

平成25年 茨城県市町村別健康指標IV

5年間の死亡数及び標準化死亡比（2006年～2010年）

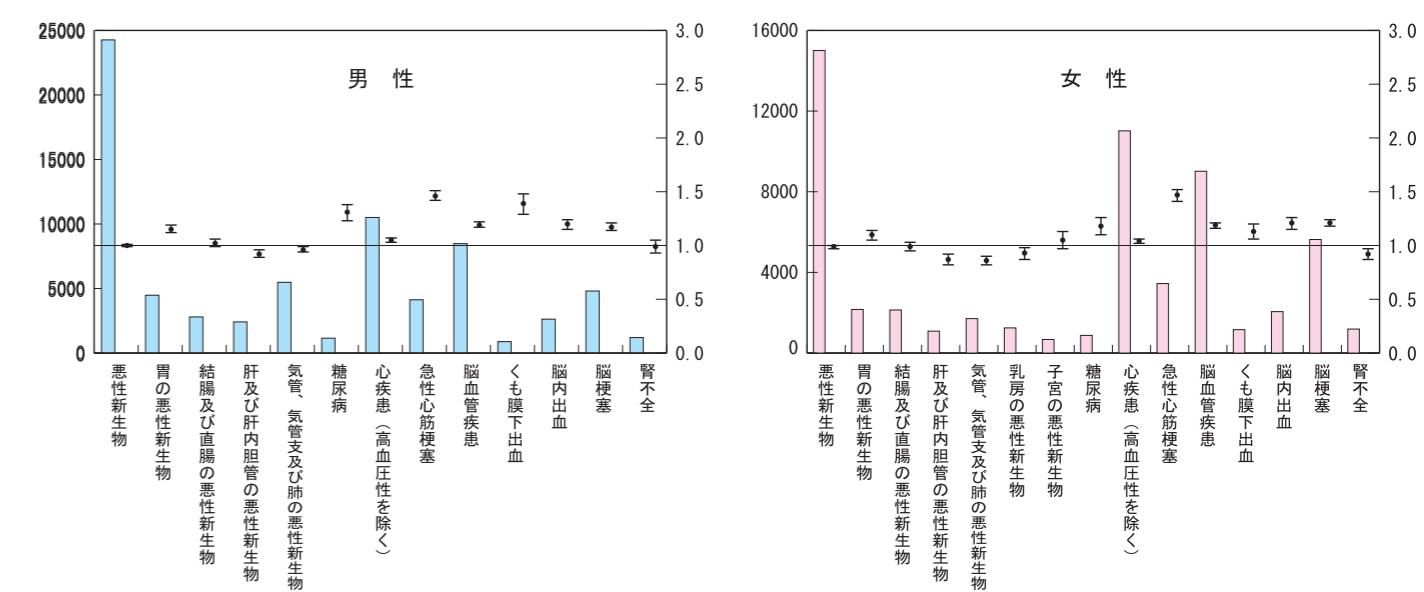
基本健康診査・特定健康診査年齢調整有所見率（1993年～2011年）

平成25年 茨城県市町村別健康指標IV

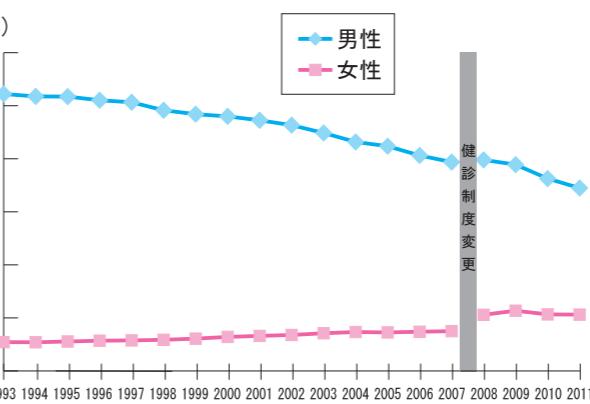
茨城県における喫煙の年齢調整有所見率

茨城県における血圧の年齢調整有所見率

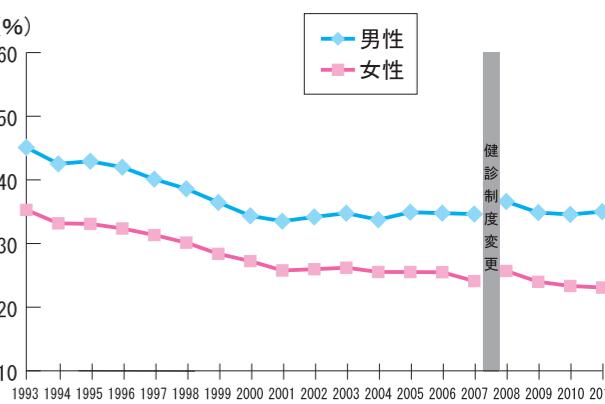
茨城県立健康プラザ



茨城県における喫煙の年齢調整有所見率



茨城県における血圧の年齢調整有所見率



茨城県
(公財) 茨城県総合健診協会
茨城県立健康プラザ
平成25年3月

は　じ　め　に

疾病構造の変化や少子高齢化の進展などを背景に、市町村では人口動態や社会生活環境等のそれぞれの地域特性に応じた効果的な健康づくり事業の推進が求められています。

そのためには、地域診断を実施し、様々なデータから住民の生活に関する現状や変化、抱えている健康課題を客観的に捉えることが欠かせません。

健康プラザでは、市町村の地域診断を支援するため、茨城県市町村別健康指標を刊行しています。県内の各保健所・市町村における生活習慣病による死亡状況を全国と比較できるように、2006年から2011年までの5年間の疾患別死亡数及び標準化死亡比を、生活習慣病危険因子の保有状況の推移を確認できるように、1993年から2010年までの喫煙、BMI、血圧、糖代謝、中性脂肪の年齢調整有所見率の経年度変化を掲載しています。

これらの指標を基礎資料の一つとして、地域の健康課題の把握、事業の評価、市町村健康増進計画や特定健診・特定保健指導実施計画の策定など、各分野で活用していただけることを祈念しております。

最後に、本冊子を作成するにあたり各市町村、日立メディカルセンター、取手医師会、茨城県国民健康保険団体連合会には多大なる御協力をいただきました。この場を借りて感謝申し上げます。

平成 25 年 3 月

(公財)茨城県総合健診協会
茨城県立健康プラザ

管理者 大田 仁史

目 次

I グラフのみかた	2
II 算出方法	3
III 死亡数及び標準化死亡比、年齢調整有所見率の経年度変化	7
茨城県	8
水戸保健所	10
常陸大宮保健所	12
日立保健所	14
鉾田保健所	16
潮来保健所	18
竜ヶ崎保健所	20
土浦保健所	22
筑西保健所	24
常総保健所	26
古河保健所	28
つくば保健所	30
ひたちなか保健所	32
水戸市	34
笠間市	36
小美玉市	38
茨城町	40
大洗町	42
城里町	44
常陸太田市	46
常陸大宮市	48
那珂市	50
大子町	52
日立市	54
高萩市	56
北茨城市	58
行方市	60
鉾田市	62
鹿嶋市	64
潮来市	66
神栖市	68
龍ヶ崎市	70
取手市	72
牛久市	74
守谷市	76
稲敷市	78
河内町	80
利根町	82
土浦市	84
石岡市	86
かすみがうら市	88
美浦村	90
阿見町	92
結城市	94
筑西市	96
桜川市	98
下妻市	100
常総市	102
坂東市	104
八千代町	106
古河市	108
五霞町	110
境町	112
つくば市	114
つくばみらい市	116
ひたちなか市	118
東海村	120

I グラフのみかた

1 コメントのみかた

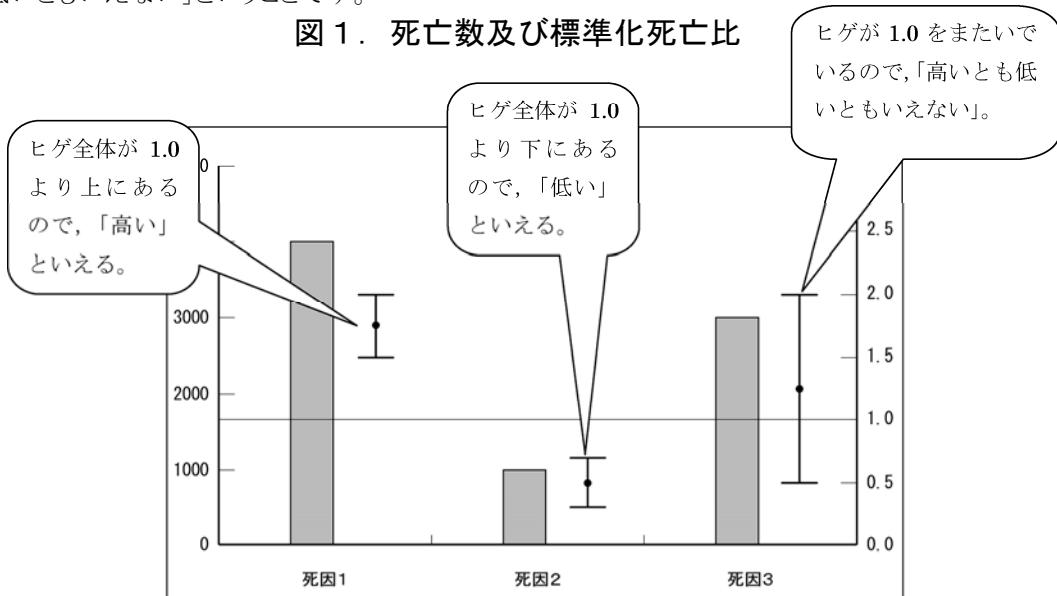
主に、日本人の3大死因である悪性新生物、心疾患、脳血管疾患について、記載しています。

2 死亡数及び標準化死亡比

図1のグラフは疾患ごと(全死因を除く)の死亡数と標準化死亡比を表しています。横軸は疾患名、左縦軸には死亡数、右縦軸には標準化死亡比の目盛があります。

縦棒は死亡数を示しています。点は標準化死亡比を示しており、人口構成の影響(高齢化率など)を除外した場合に、茨城県、各保健所、各市町村の死亡率が「全国」の何倍であるかを意味します。点の上下に伸びているヒゲは、結果にどのくらいの信頼性があるのかを示しています(95%信頼区間)。ヒゲ全体が1.0より上にある場合は、全国と比べて死亡率が「高い」、逆にヒゲ全体が1.0より下にある場合は、全国と比べて死亡率が「低い」といえます。ヒゲが1.0をまたいでいる場合は、死亡率が「高いとも低いともいえない」ということです。

図1. 死亡数及び標準化死亡比



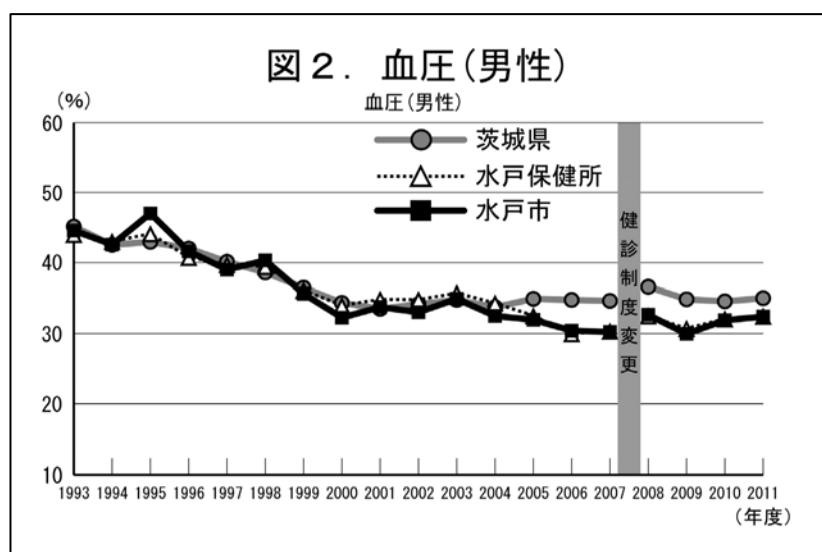
3 基本健康診査・特定健康診査年齢調整有所見率の経年度変化

図2のグラフは、人口構成の影響(高齢化率など)を除外した場合の有所見率を表しています。

折れ線は、茨城県、各保健所および各市町村の3本です。年齢調整をしていますので、市町村が茨城県より高いとしても「高齢者が多いから」という理由は成り立ちません。同様に、年々上昇(下降)していたとしても、「高齢化の影響」ということにはなりません。

なお、2007年と2008年の間の折れ線は、健診制度の変更により繋がっていません。

図2. 血圧(男性)



II 算出方法

1 茨城県・保健所・市町村別標準化死亡比 (Standardized Mortality Ratio: SMR)

(1) 資料

厚生労働省の「人口動態統計」、茨城県の「保健福祉統計年報」および総務省の「住民基本台帳人口要覧」から算出しました。

※注 厚生労働省は、標準化死亡比を算出する際、推計日本人人口を使用していますが、市町村別男女別年齢階級別の推計日本人人口は公表されていないため、ここでは、総務省の「住民基本台帳要覧」の人口を使用しています。このため、厚生労働省が発表する標準化死亡比と若干異なる可能性があります。あらかじめ、ご了承ください。

(2) 算出方法

①各年齢階級別に、「全国と同じ死亡率ならこの市町村では何人死亡するはずか」（期待死亡数）を求めます。

$$(\text{期待死亡数}) = (\text{全国の死亡率}) \times (\text{市町村の人口})$$

②上記①で算出した年齢階級別の期待死亡数を累計して、全年齢の期待死亡数を算出します。

③実際の死亡数を上記②で算出した期待死亡数でわり算します。

$$(\text{標準化死亡比}) = (\text{実際の死亡数}) \div (\text{期待死亡数})$$

④実際の死亡数から上記②で算出した期待死亡数をひき算し、差を求める。（なお、この値は過剰死亡数と言われる場合もあります。）

$$(\text{期待死亡数との差}) = (\text{実際の死亡数}) - (\text{期待死亡数})$$

(3) 解釈と95%信頼区間

「全国と同じ死亡率なら○人死亡するはずなのに、実際には△人死亡しているから、その市町村の死亡率は全国に比べて ($\Delta \div \bigcirc$) 倍である」というのが標準化死亡比です。

しかし、もし○の部分（期待死亡数）が0.5人で、実際には1人死亡していたらどうでしょうか。計算すると2倍ということになります。「これは死亡率が高くて問題だ」といえるでしょうか。別な時期の標準化死亡比を計算すると、やはり期待死亡数が0.5人で、実際には0人死亡だとすると、0倍ということになります。「これは死亡率が低くてよいことだ」といえるでしょうか。

このような現象は、人口が少ない（死亡数が少ない）ために起こることです。そこで、「人口がとっても多かったら標準化死亡比はどうなるか」を推定することになります。推定ですから、一つの値として言い当てるることは困難なため、だいたいの範囲で言い当てることがあります。その範囲は、95%信頼区間と呼ばれるものです。95%信頼区間は、「人口がとっても多かったなら、標準化死亡比はだいたいこの範囲にあるだろう」という値です。

グラフでは95%信頼区間を「ヒゲ」として表しています。信頼性が高いほどヒゲは短くなります。ヒゲ全体が1.0をまたいでいる場合は、「人口がとっても多かったら1.0倍より小さいかもしれないし、大きいかもしれない」ということですので、「何ともいえない」ということがあります。ヒゲ全体が1.0より上にある場合には、「人口がとっても多かったとしても、1.0倍を下回ることはないだろう」ということですので、「間違いなく高い」といえます。統計学的には「有意に高い」といいます。一方、ヒゲ全体が1.0より下にある場合、「人口がとっても多かったとしても、1.0倍を上回ることはないだろう」ということですので、統計学的には「有意に低い」ということがあります。

(4) 95%信頼区間の算出方法

ここでは、次式により算出しています。

$$(\text{標準化死亡比}) \pm 1.96 \times (\text{標準化死亡比}) \div \sqrt{(\text{実死亡数})}$$

これは、ポアソン分布の正規近似と呼ばれる方法です。

2 基本健康診査・特定健康診査年齢調整有所見率の経年度変化

(1) 資料

①老人保健法に基づき、県下全市町村で行われた基本健康診査のデータのうち、市町村が日立メディカルセンター、茨城県総合健診協会、取手医師会に委託して実施した平成5年度から平成19年度のデータ（ただし、40歳から74歳までののみ）。

②高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、県下全市町村で行われた特定健康診査のデータのうち、茨城県国民健康保険団体連合会に報告された平成20年度から平成23年度のデータ。

(2) 集計項目

基本健康診査及び特定健康診査の項目の中から、喫煙、BMI、血圧、糖代謝、中性脂肪、腹囲、HDL、LDLについて集計しました。

なお、2007年以前の喫煙については、基本健康診査を茨城県総合健診協会に委託した市町村のみ集計しています。

(3) 計算方法

県、保健所、市町村ごとに、年度・性別の有所見率を算出しました。基準人口として「昭和60年モデル人口」を用いた直接法により、各地域の人口が当該モデル人口と同じであると仮定した場合の率を算出しています。これにより、高齢化の影響などを取り除いて結果の解釈ができます。

◇喫煙

問診に「はい」と答えた方の割合です。

◇BMI

BMI25以上の方の割合です。

◇血圧

収縮期140以上、または拡張期90以上、または高血圧治療中の割合です。

なお、2007年以前に基本健診検査を日立メディカルセンター及び取手医師会に委託した市町村については、高血圧治療中を考慮せず、収縮期140以上、または拡張期90以上で集計しています。

◇糖代謝

空腹時血糖 126 以上, または隨時血糖 200 以上, または HbA1c6.1 以上, または糖尿病治療中の方の割合です。

なお, 2007 年以前に基本健診検査を日立メディカルセンター及び取手医師会に委託した市町村については, 糖尿病治療中を考慮せず, 空腹時血糖 126 以上, または隨時血糖 200 以上, または HbA1c6.1 以上で集計しています。

◇中性脂肪

中性脂肪 150 以上の方の割合です。

◆腹囲

男性 85cm 以上, 女性 90cm 以上の方の割合です。

◆HDL

HDL40 未満の方の割合です。

◆LDL

LDL140 以上, または高脂血症治療中の割合です。

※ ◆で示した項目は経年度変化グラフにしておりません。値のみの提供（付属 CD に収録）となります。

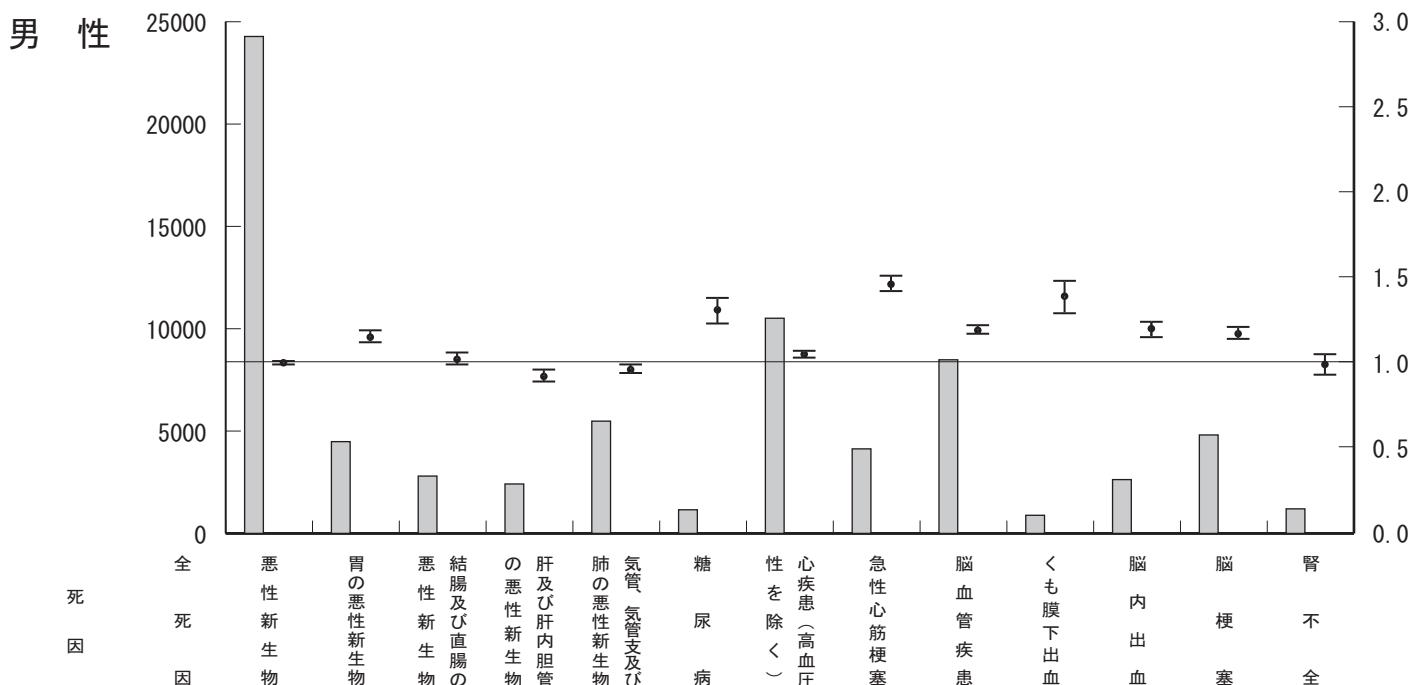
3 付属 CD について

本冊子の各グラフ・表を作成する際に用いた「死亡数及び標準化死亡比」, 「年齢調整有所見率」のデータが収録されています。

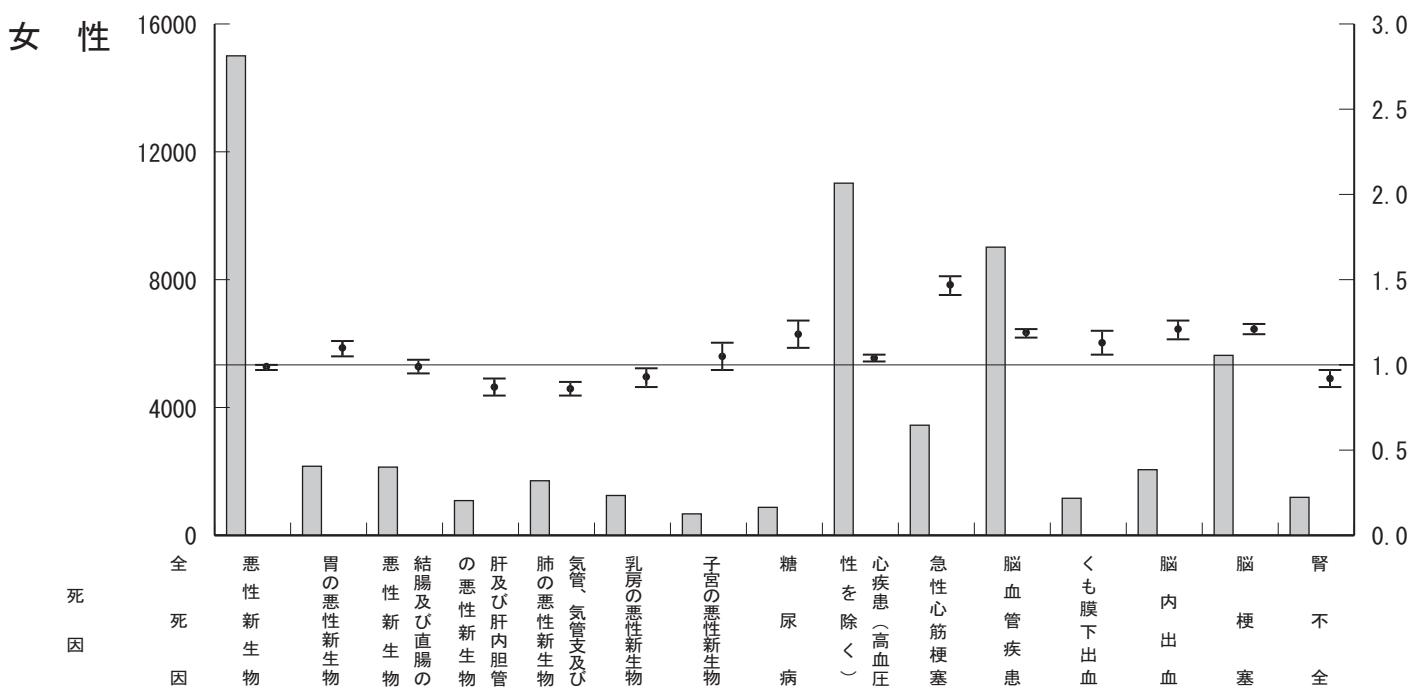
Ⅲ 死亡数及び標準化死亡比、 年齢調整有所見率の経年度変化

茨城県 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも心疾患と脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男女とも胃がんの死亡率が高く、胃がん検診の積極的な推進が求められる。



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.04	73831	71235.9	2595.1	○	
死亡数	1.00	24266	24233.7	32.3		
期待死亡数	1.15	4481	3891.4	589.6	○	
期待死亡数との差	1.02	2799	2734.1	64.9		
全死因	0.92	2413	2614.5	-201.5		○
悪性新生物	0.96	5481	5699.2	-218.2		○
胃の悪性新生物	1.31	1153	882.7	270.3	○	○
結腸及び直腸の悪性新生物	1.05	10507	10036.9	470.1	○	○
肝及び肝内胆管の悪性新生物	1.46	4128	2823.7	1304.3	○	○
肺の悪性新生物	1.19	8478	7113.9	1364.1	○	○
性を除く	1.39	884	638.1	245.9	○	○
心疾患(高血圧)	1.20	2627	2195.0	432.0	○	○
急性心筋梗塞	1.17	4807	4098.0	709.0	○	○
脳血管疾患	0.99	1199	1210.4	-11.4		
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						

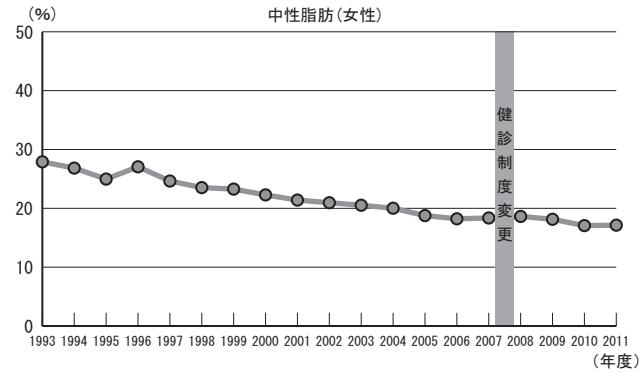
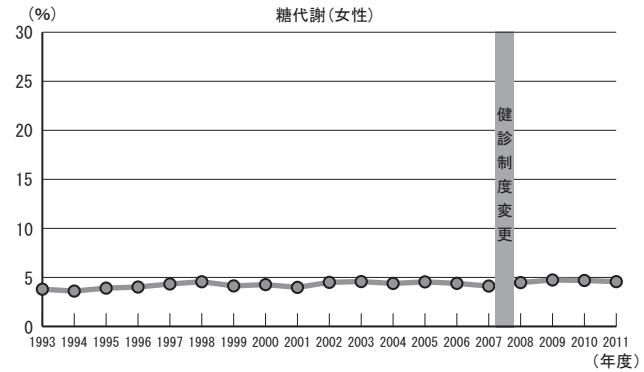
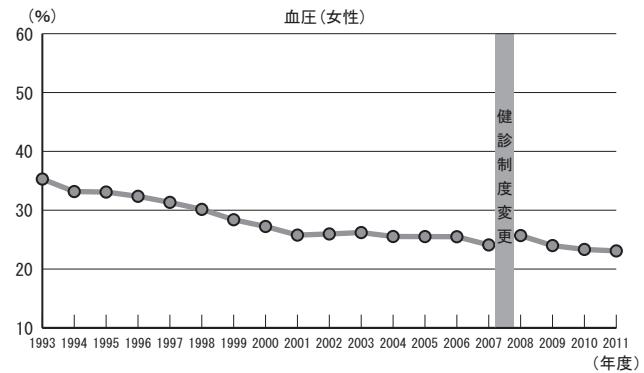
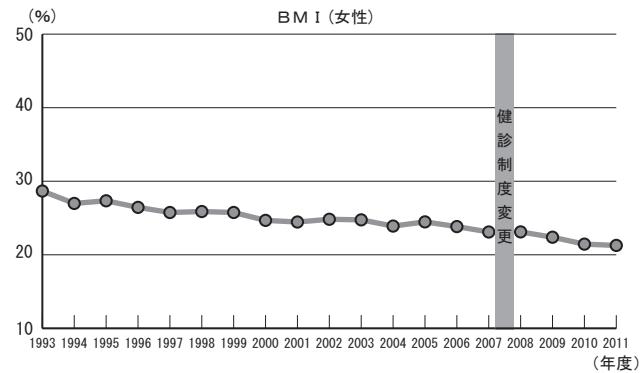
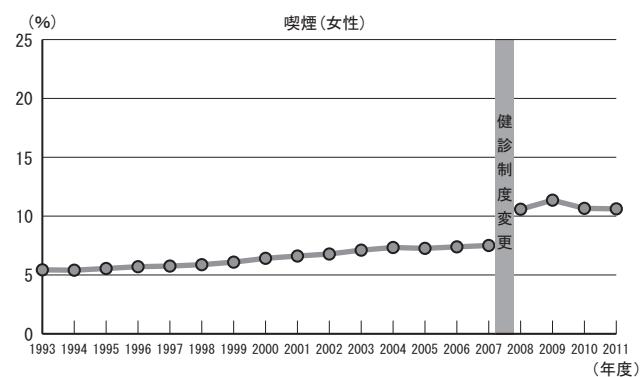
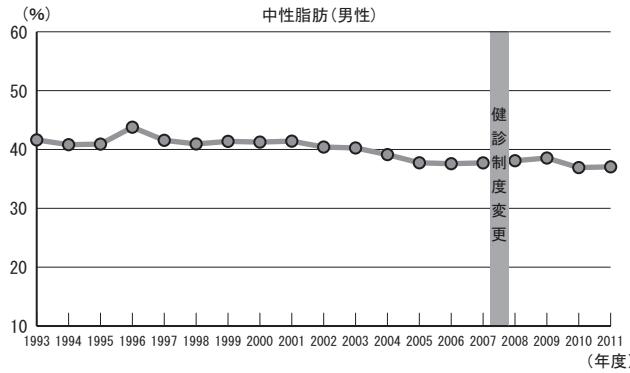
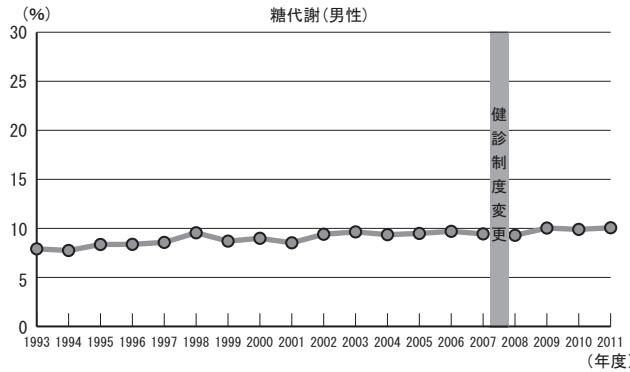
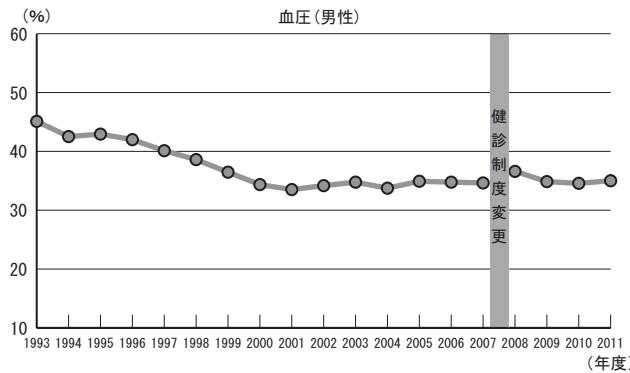
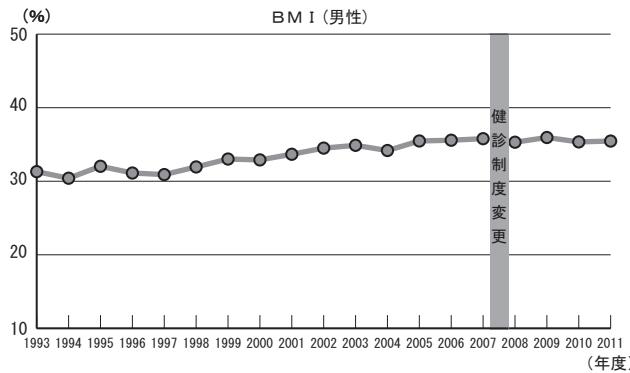
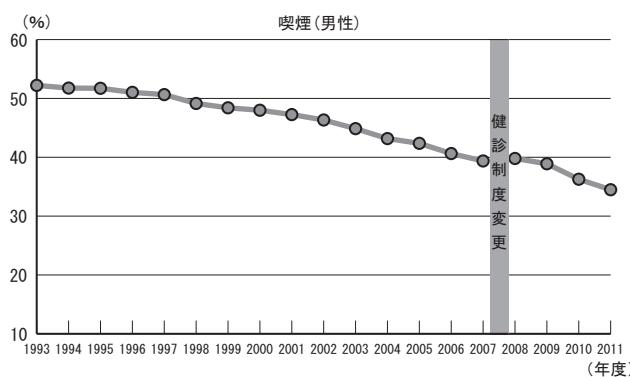


	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.04	62808	60307.6	2500.4	○	
死亡数	0.99	15243	15466.5	-223.5		
期待死亡数	1.10	2164	1970.2	193.8	○	
期待死亡数との差	0.99	2186	2208.9	-22.9		
全死因	0.87	1093	1258.4	-165.4		○
悪性新生物	0.86	1789	2070.6	-281.6		○
胃の悪性新生物	0.93	1248	1348.2	-100.2		○
結腸及び直腸の悪性新生物	1.05	677	646.1	30.9		○
肝及び肝内胆管の悪性新生物	1.18	888	753.6	134.4	○	○
肺の悪性新生物	1.04	11205	10809.4	395.6	○	○
性を除く	1.47	3286	2242.9	1043.1	○	○
心疾患(高血圧)	1.19	8820	7415.5	1404.5	○	○
急性心筋梗塞	1.13	1120	991.1	128.9	○	○
脳血管疾患	1.21	2035	1687.6	347.4	○	○
くも膜下出血	1.21	5500	4534.5	965.5	○	○
脳内出血	0.92	1258	1367.4	-109.4		
脳梗塞						
腎不全						

年齢調整有所見率の経年度変化(茨城県)

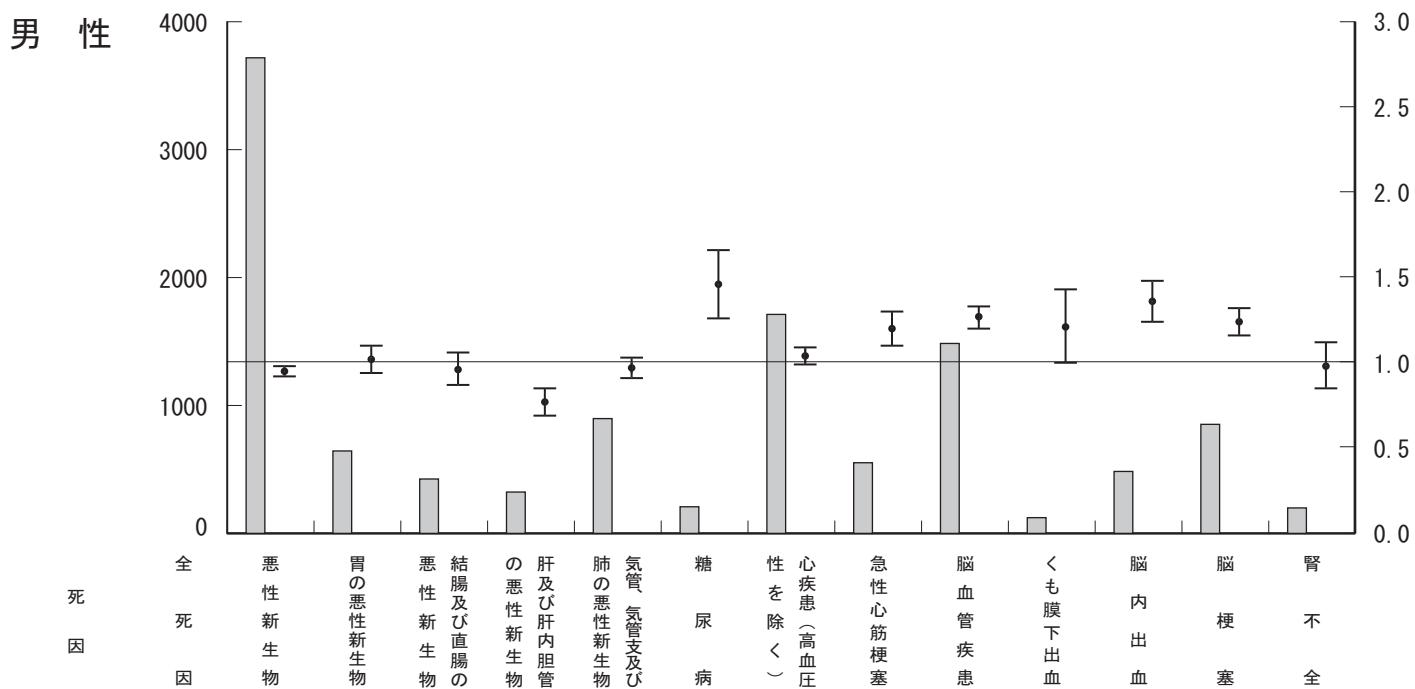
凡例

—○— 08:茨城県

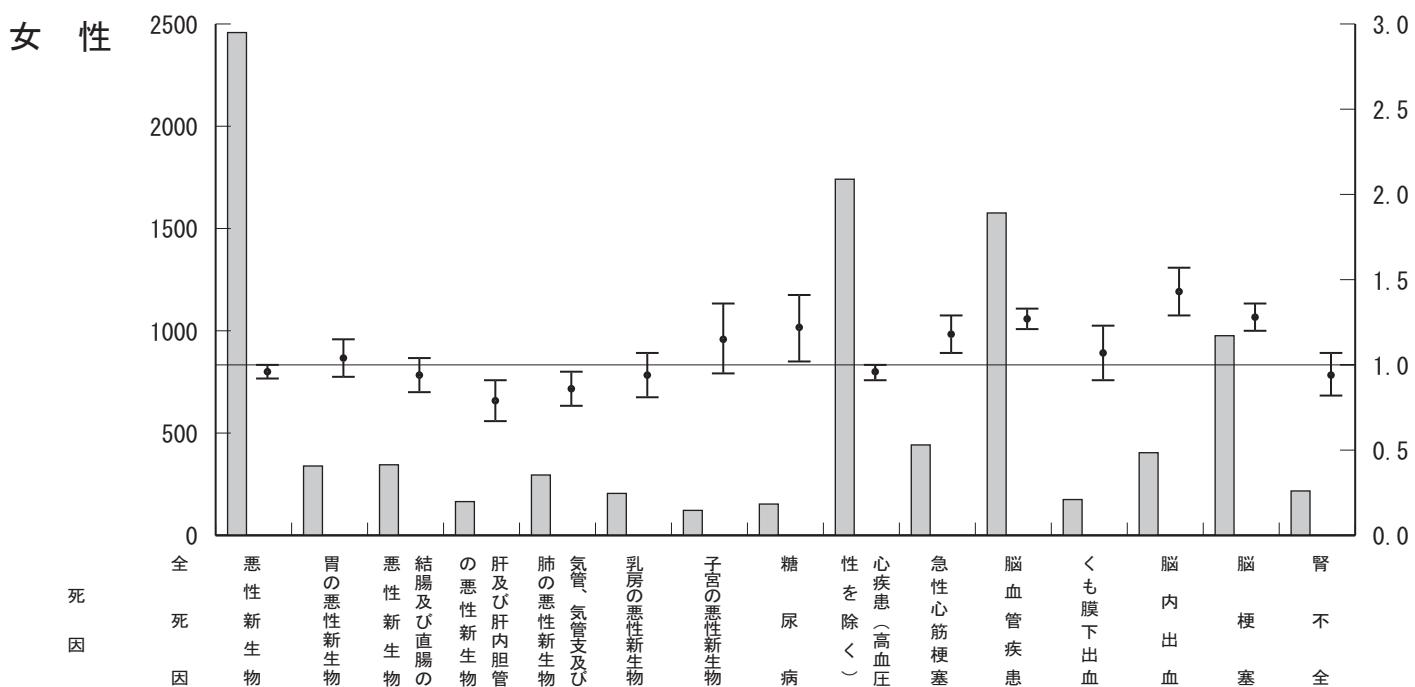


水戸保健所 死亡数及び標準化死亡比（2006～2010）

男女とも急性心筋梗塞と脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。



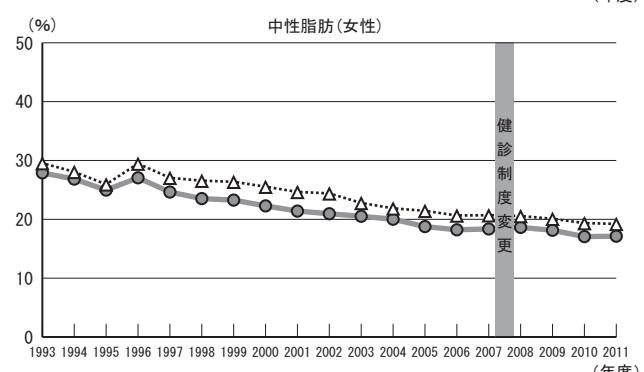
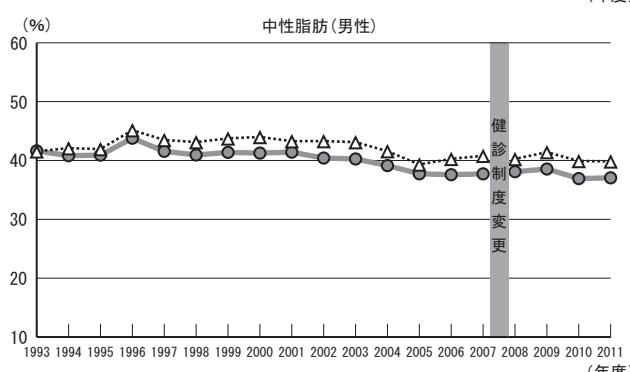
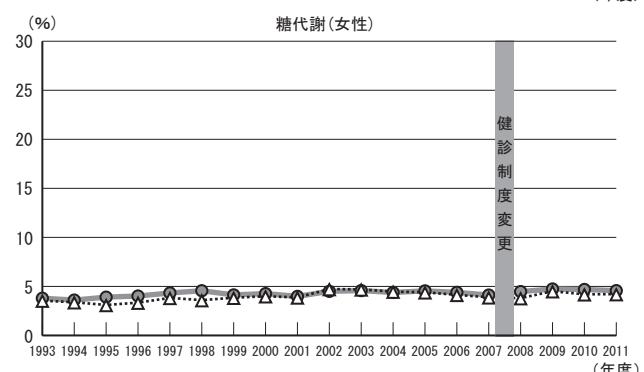
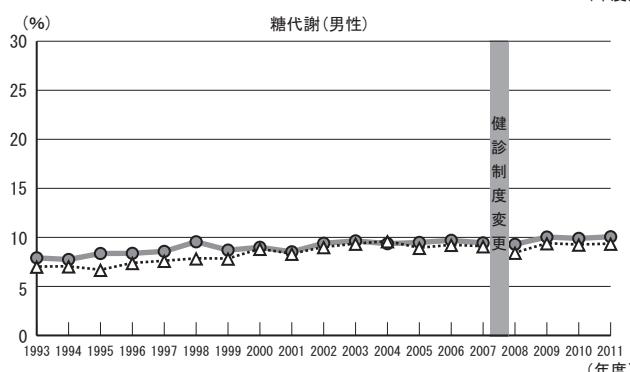
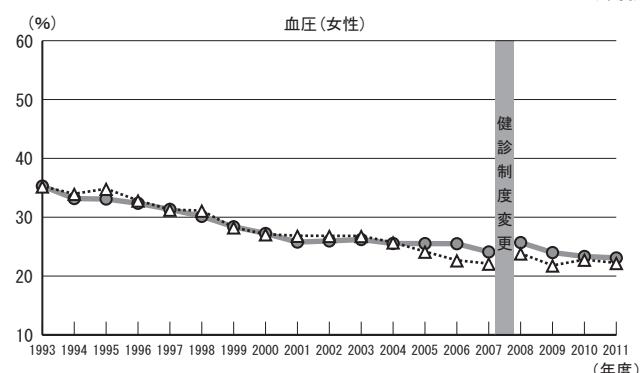
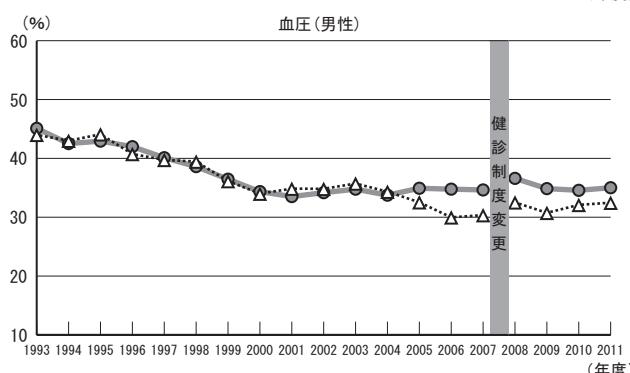
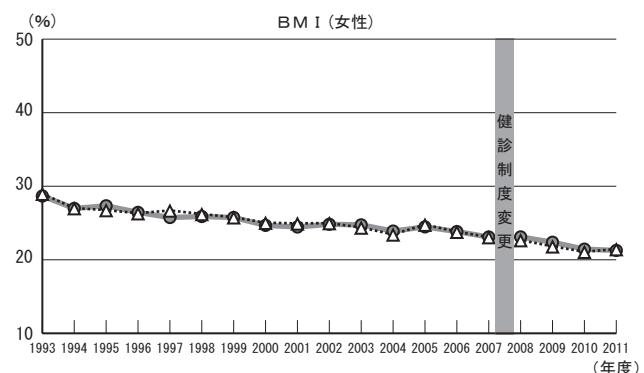
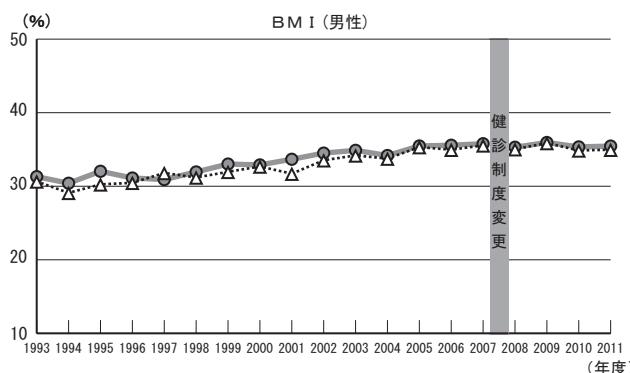
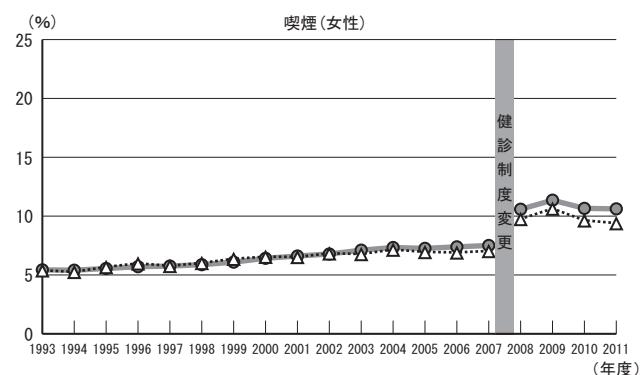
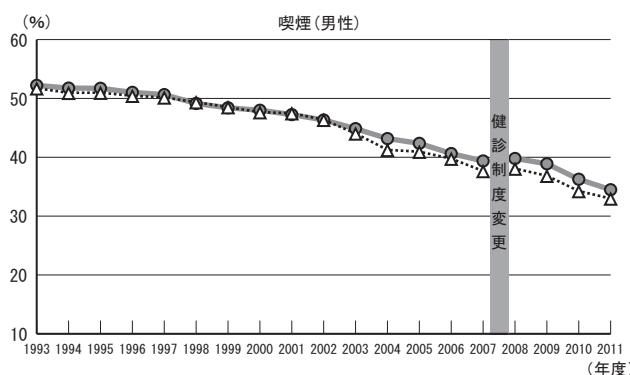
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.01	11815	11658.0	157.0		
死亡数	0.95	3716	3919.8	-203.8	○	
期待死亡数	1.02	644	629.5	14.5		
期待死亡数との差	0.96	425	440.7	-15.7		
全死因	0.77	323	419.3	-96.3	○	
悪性新生物	0.97	897	925.7	-28.7		
胃の悪性新生物	1.46	208	142.7	65.3		
結腸及び直腸の悪性新生物	1.04	1711	1648.6	91.5	○	
肝及び肝内胆管の悪性新生物	1.20	552	460.5	311.0	○	
肺の悪性新生物	1.27	1484	1173.0	21.6	○	
性を除く	1.21	123	101.4	129.0	○	○
心疾患（高血圧）	1.36	484	355.0	165.4	○	○
急性心筋梗塞	1.24	852	686.6	-3.1		
脳血管疾患	1.24	199	202.1			
くも膜下出血	1.24					
脳内出血	1.24					
脳梗塞	1.24					
腎不全	0.98					



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.02	10237	10075.1	161.9		
死亡数	0.96	2458	2557.8	-99.8	○	
期待死亡数	1.04	339	326.8	12.2		
期待死亡数との差	0.94	345	366.1	-21.1	○	○
全死因	0.79	165	209.5	-44.5		
悪性新生物	0.86	295	343.1	-48.1		
胃の悪性新生物	0.94	205	218.6	-13.6		
結腸及び直腸の悪性新生物	1.15	122	105.7	16.3		
肝及び肝内胆管の悪性新生物	1.22	153	125.9	27.1	○	
肺の悪性新生物	0.96	1741	1814.9	-73.9	○	
性を除く	1.18	442	375.8	66.2	○	
心疾患（高血圧）	1.27	1576	1243.0	333.0	○	
急性心筋梗塞	1.07	175	163.9	11.1		
脳血管疾患	1.43	281.7	212.6	69.1	○	○
くも膜下出血	1.28	763.4	212.6	-12.8		
脳内出血	1.28	404	212.6			
脳梗塞	0.94	976	229.8			
腎不全						

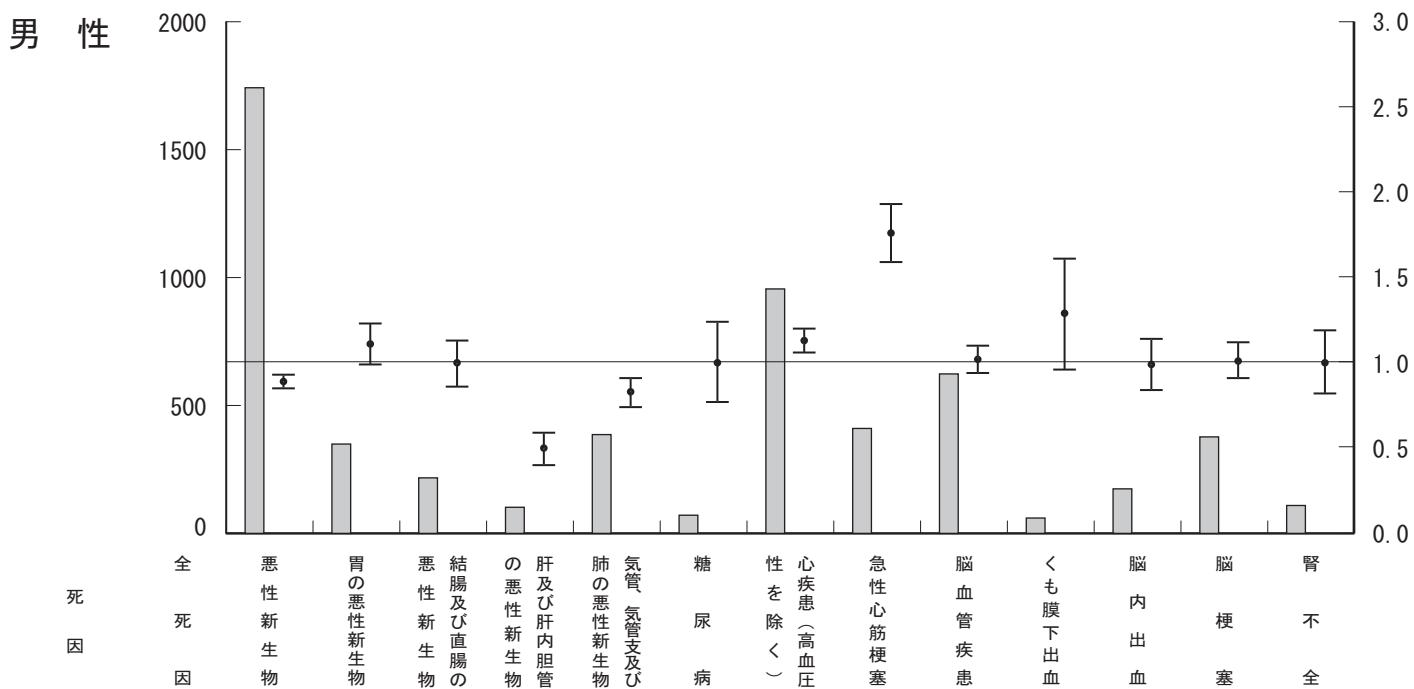
年齢調整有所見率の経年度変化(水戸保健所)

凡例
 —○— 08:茨城県
△.... 51:水戸保健所

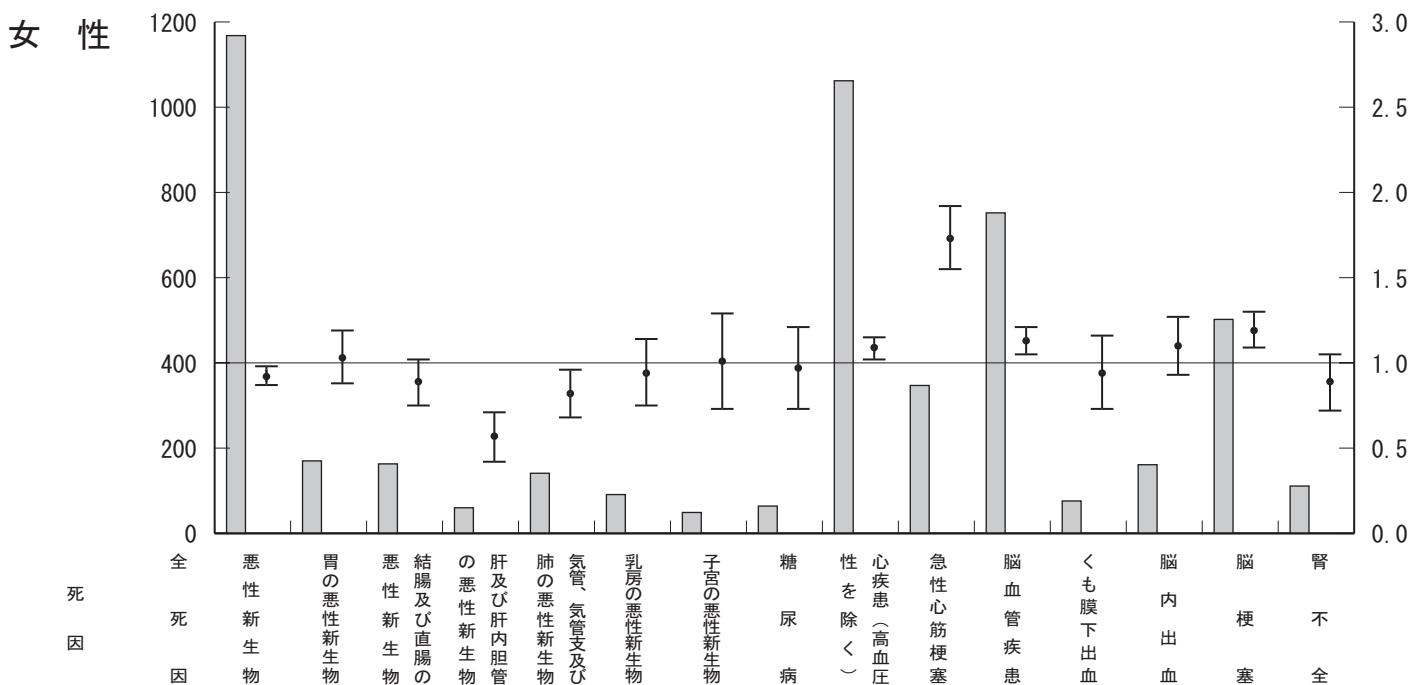


常陸大宮保健所 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも心疾患の死亡率が高く、女性では脳血管疾患の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。



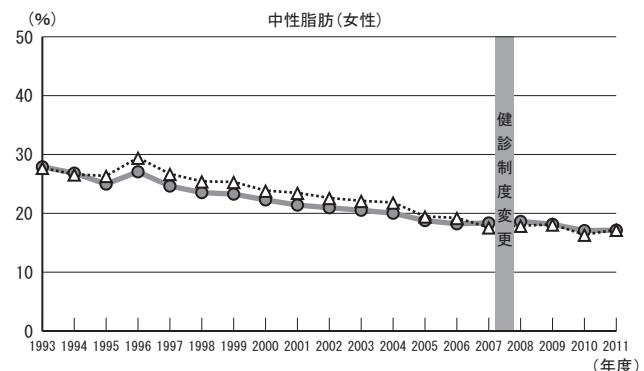
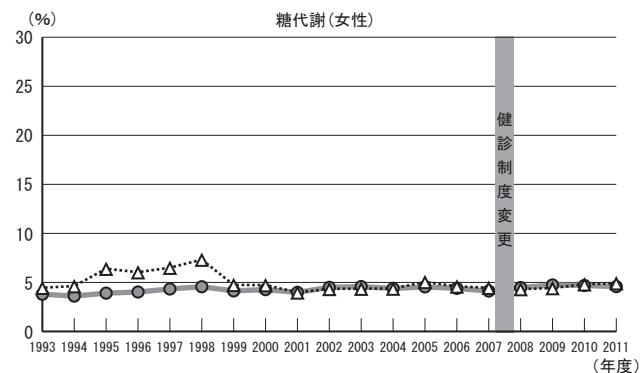
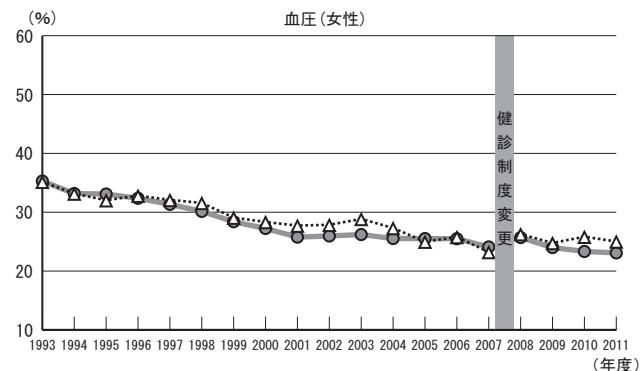
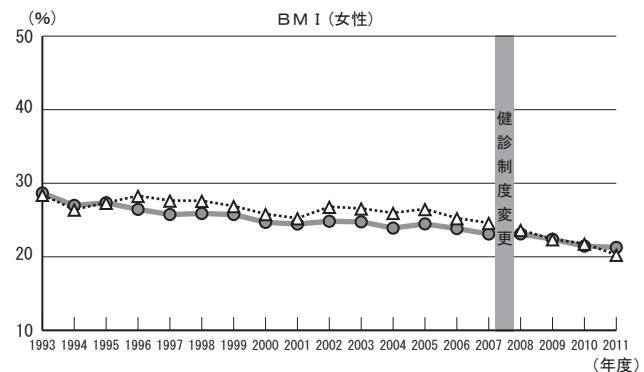
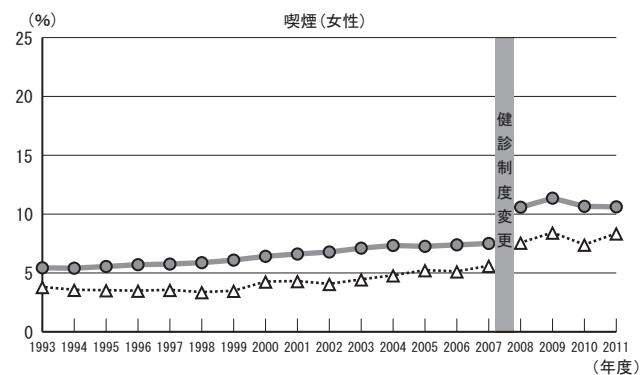
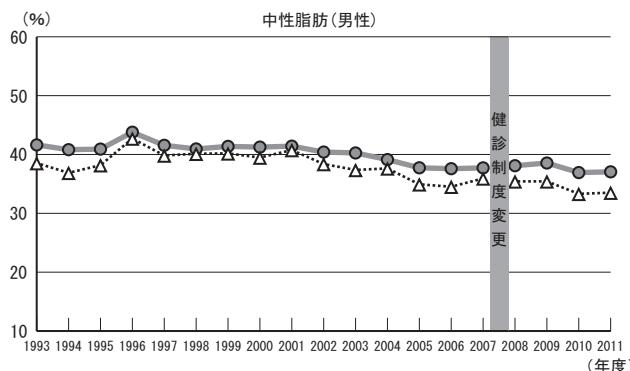
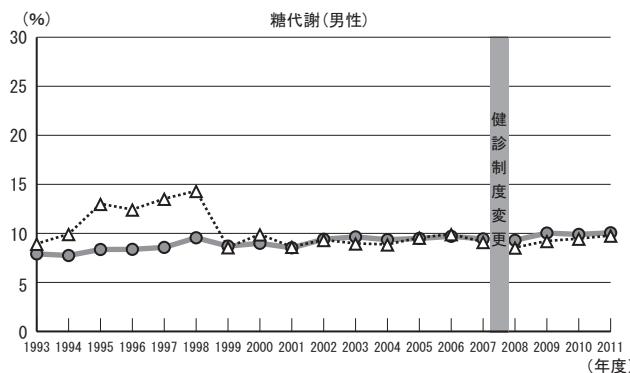
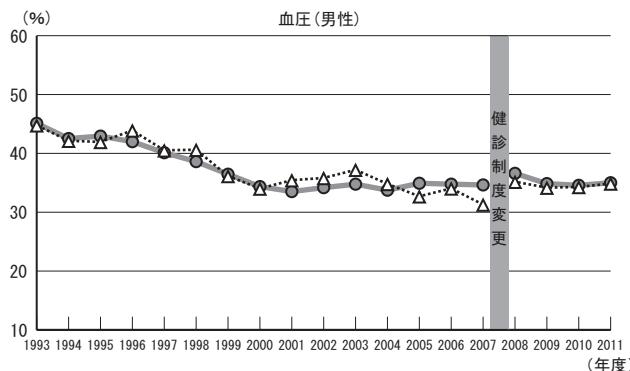
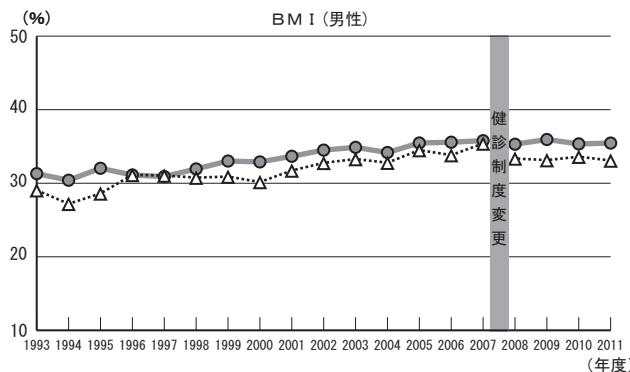
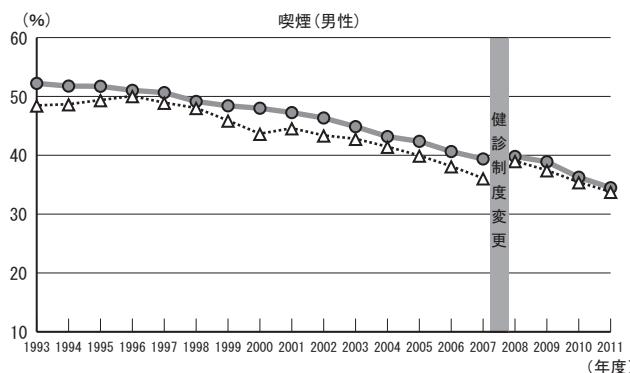
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	0.94	5555	5925.0	-370.0		
死亡数	0.89	1741	1954.8	-213.8		
期待死亡数	1.11	349	314.3	34.7		
期待死亡数との差	1.00	217	217.9	-0.9		
全死因	0.50	102	204.8	-102.8		
悪性新生物	0.83	386	467.0	-81.0		
胃の悪性新生物	1.00	71	70.8	0.2		
結腸及び直腸の悪性新生物	1.13	955	847.8	107.2	○	○
肝及び肝内胆管の悪性新生物	1.76	410	233.1	176.9	○	
肺の悪性新生物	1.02	623	609.5	13.5		
気管・気管支及び肺の悪性新生物	1.29	60	46.7	13.3		
糖尿病	0.99	174	175.5	-1.5		
性を除く	1.01	377	372.1	4.9		
心疾患(高血圧)	1.00	109	108.5	0.5		
急性心筋梗塞						
脳血管疾患						
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	0.98	5148	5271.6	-123.6		
死亡数	0.92	1168	1263.6	-95.6		○
期待死亡数	1.03	170	164.4	5.6		
期待死亡数との差	0.89	163	183.9	-20.9		
全死因	0.57	60	105.9	-45.9		
悪性新生物	0.82	141	171.9	-30.9		
胃の悪性新生物	0.94	91	96.4	-5.4		
結腸及び直腸の悪性新生物	1.01	49	48.5	0.5		
肝及び肝内胆管の悪性新生物	0.97	64	65.9	-1.9		
肺の悪性新生物	1.09	1062	978.1	83.9	○	○
気管・気管支及び肺の悪性新生物	1.73	347	200.2	146.8	○	○
乳房の悪性新生物	1.13	752	665.5	86.5		
子宮の悪性新生物	0.94	80.6	80.6	-4.6		
糖尿病	1.10	146.7	146.7	14.3		
性を除く	1.19	420.3	420.3	81.7		
心疾患(高血圧)	0.89	161	146.7	-13.8		
急性心筋梗塞		502	420.3			
脳血管疾患		111	124.8			
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						

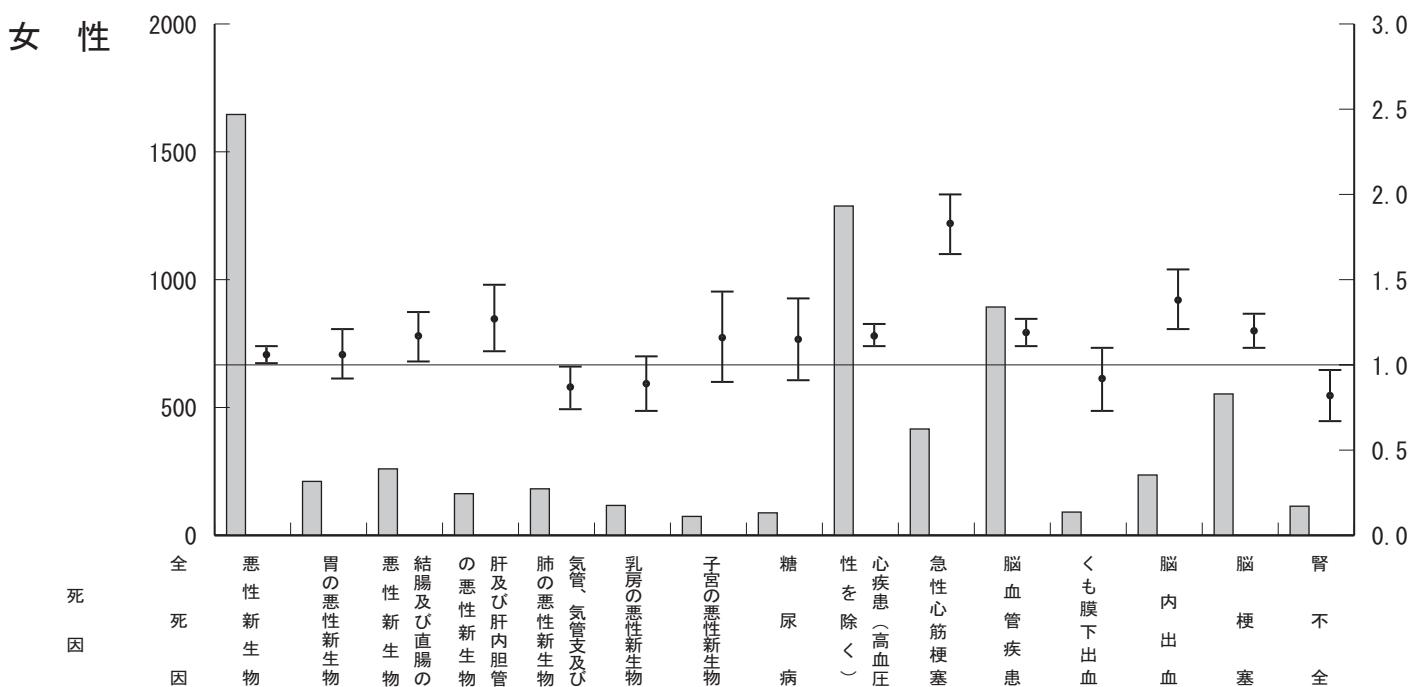
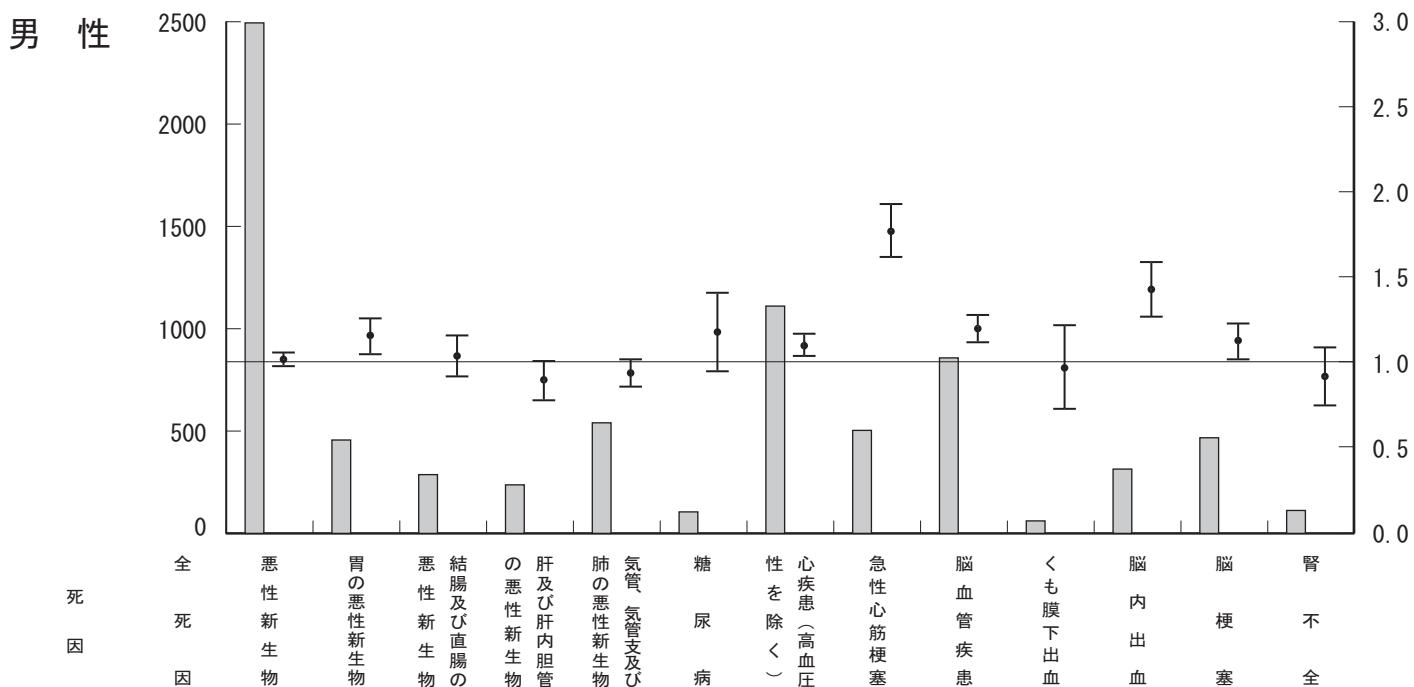
年齢調整有所見率の経年度変化(常陸大宮保健所)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 △ 53: 常陸大宮保健所



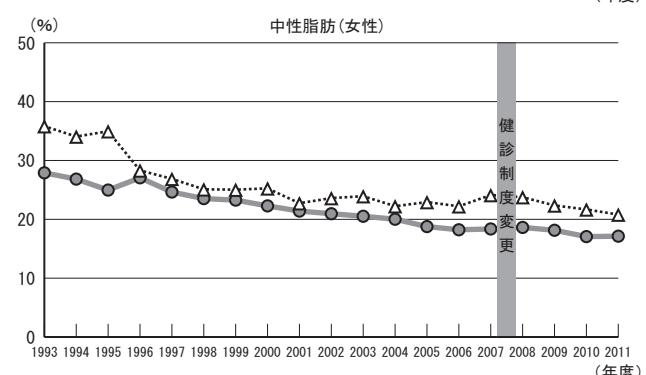
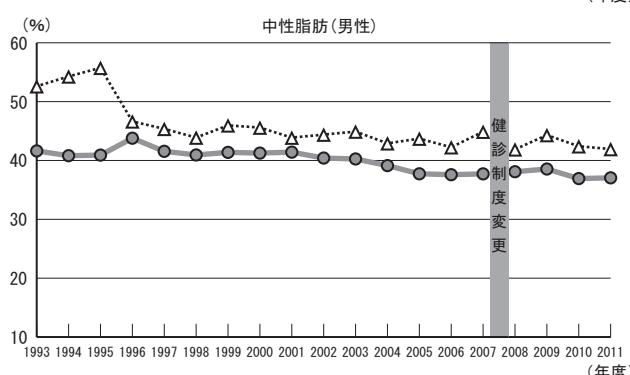
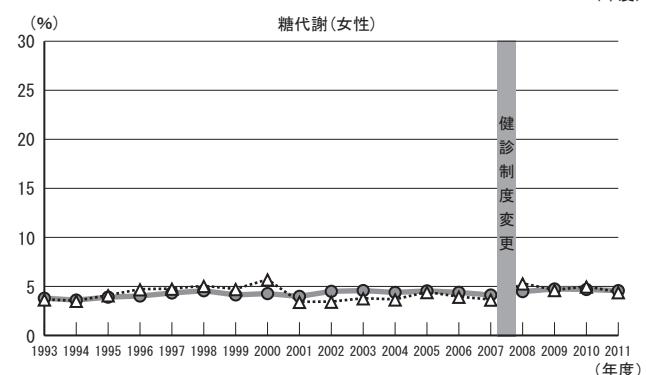
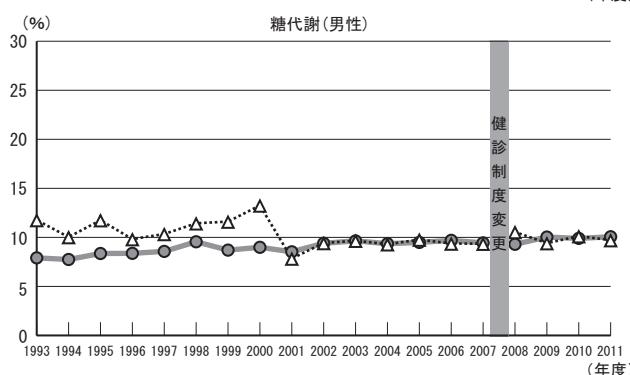
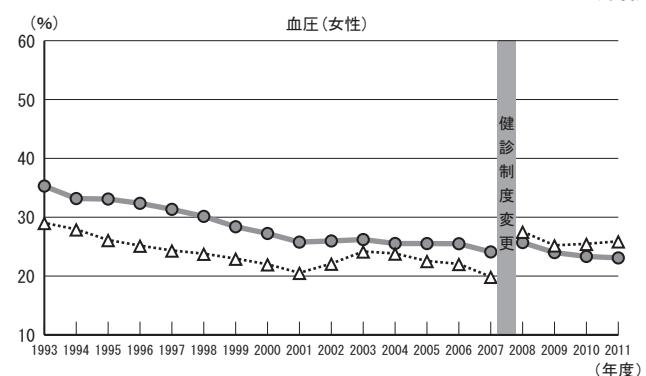
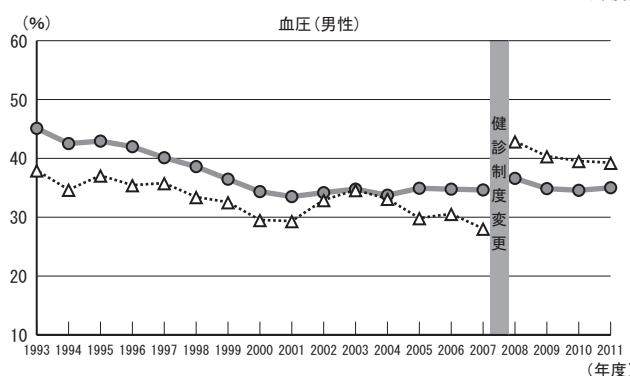
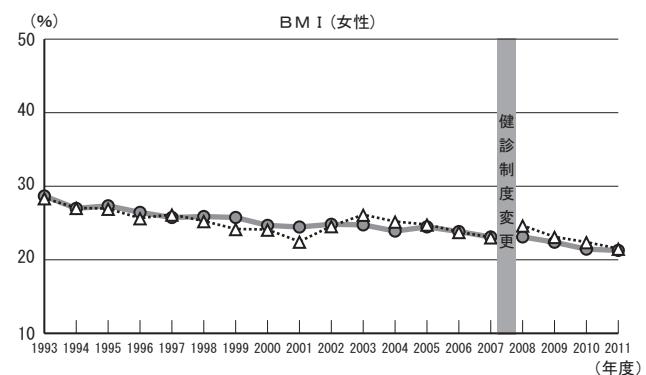
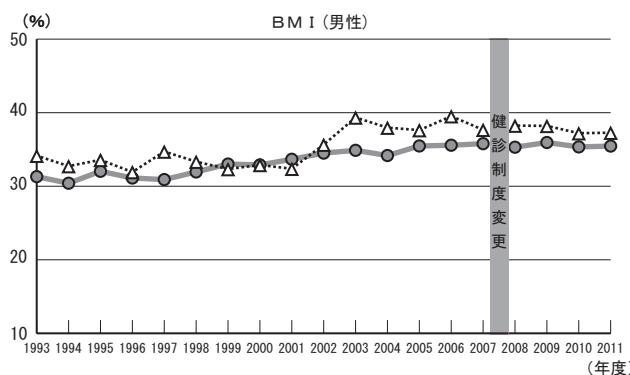
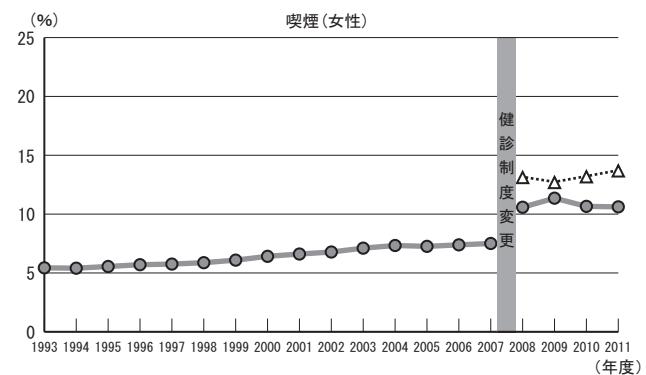
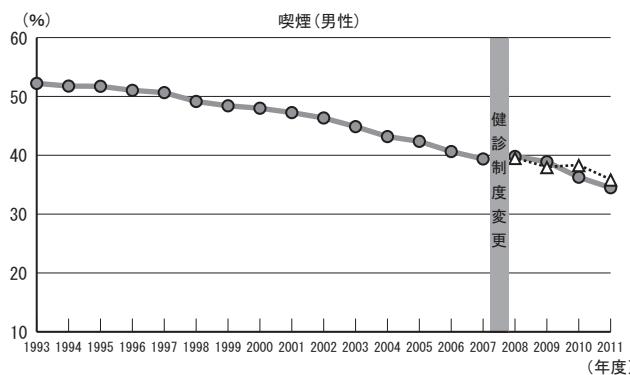
日立保健所 死亡数及び標準化死亡比（2006～2010）

男女とも心疾患と脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策と男性の肥満対策が重要である。また、男性では胃がん、女性では肝がん、大腸がんの死亡率が高く、がん検診や肝炎ウイルス検診、腹部超音波検診の積極的な推進が求められる。



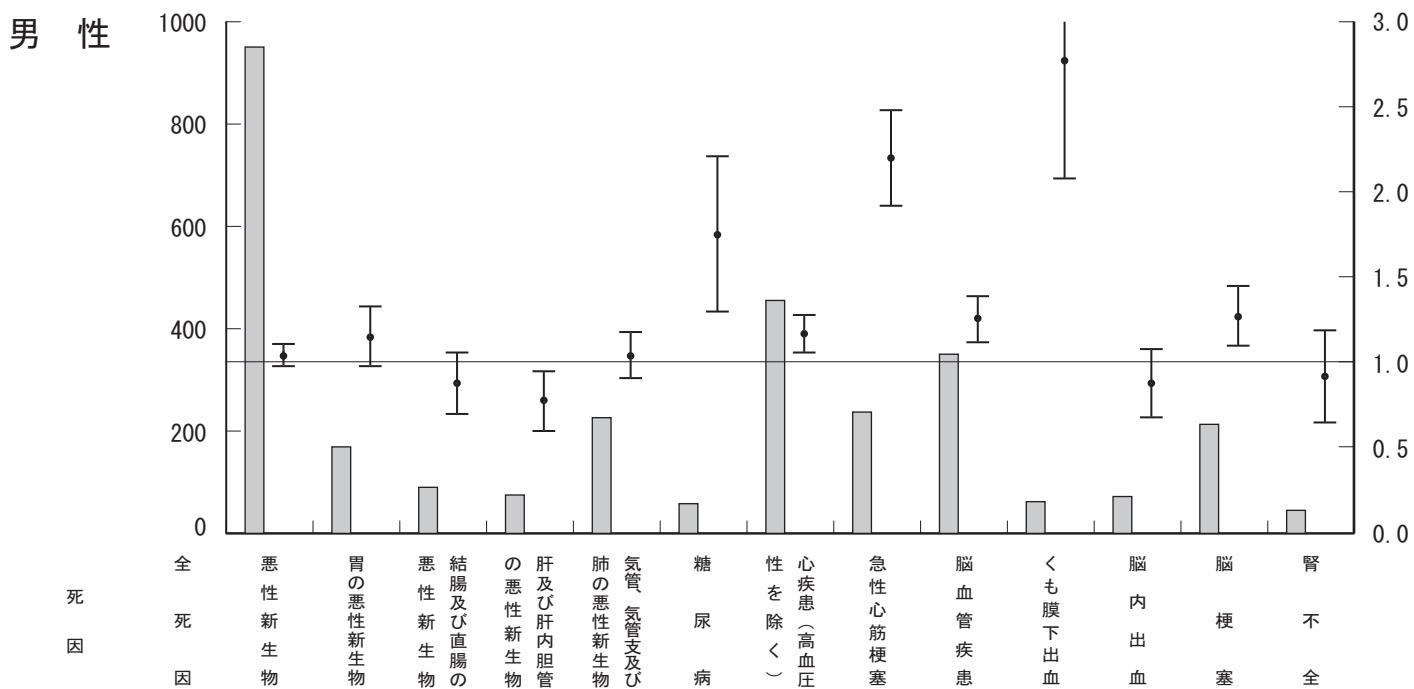
年齢調整有所見率の経年度変化(日立保健所)

凡例
 —○— 08:茨城県
△..... 55:日立保健所

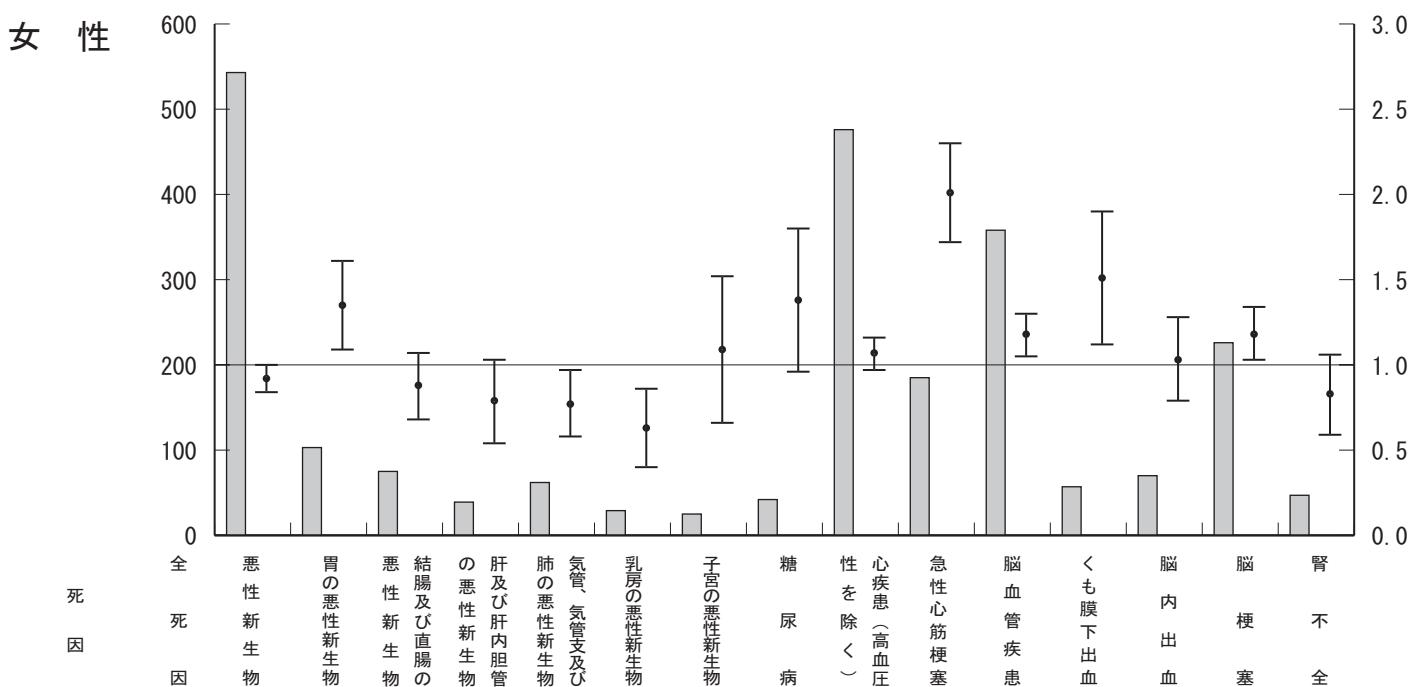


鉢田保健所 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも急性心筋梗塞と脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。



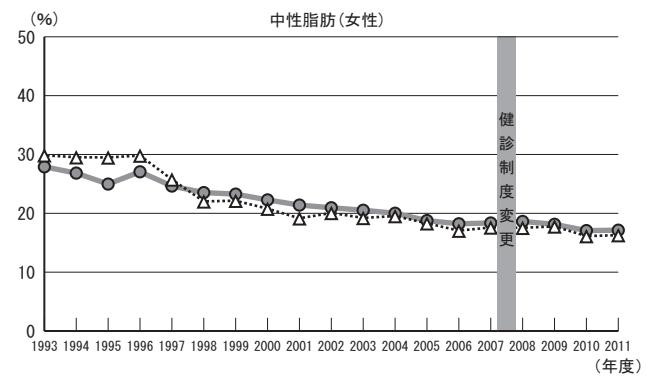
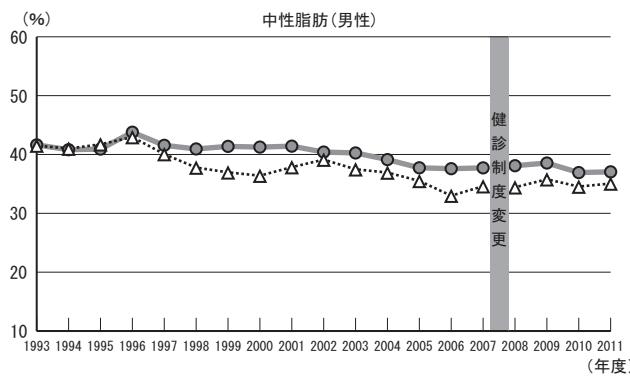
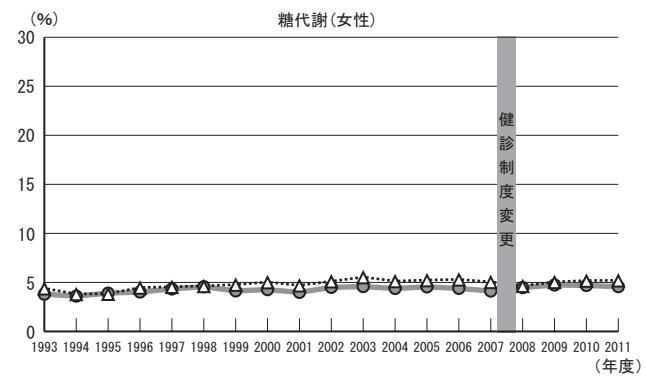
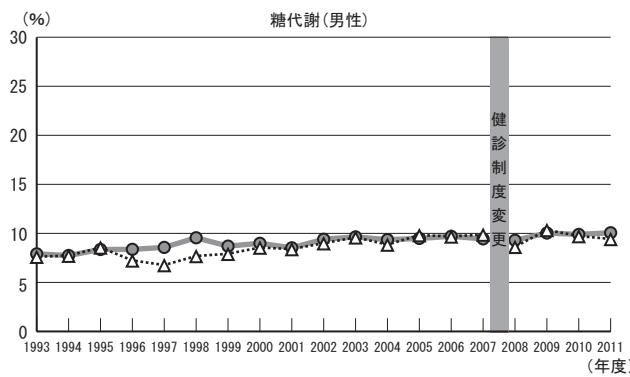
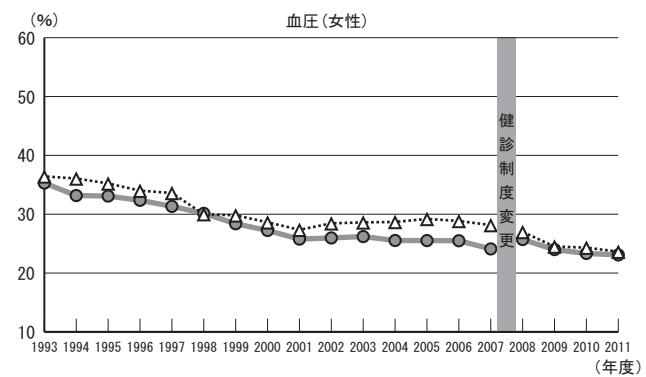
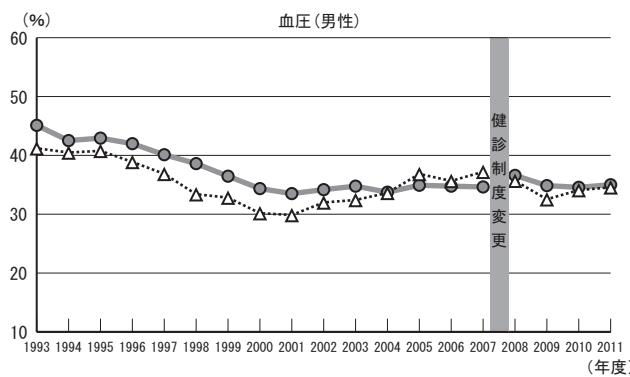
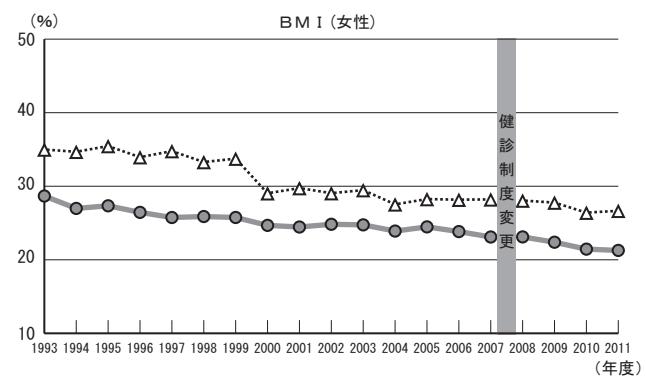
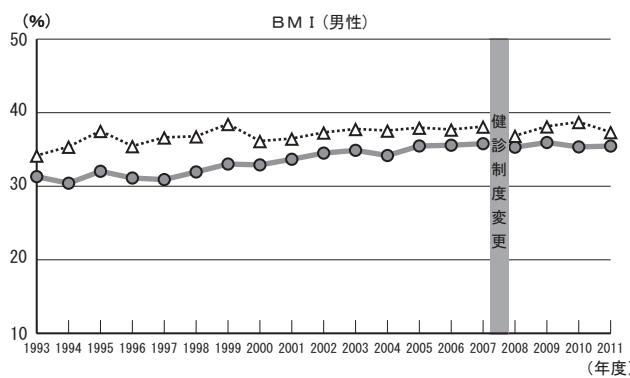
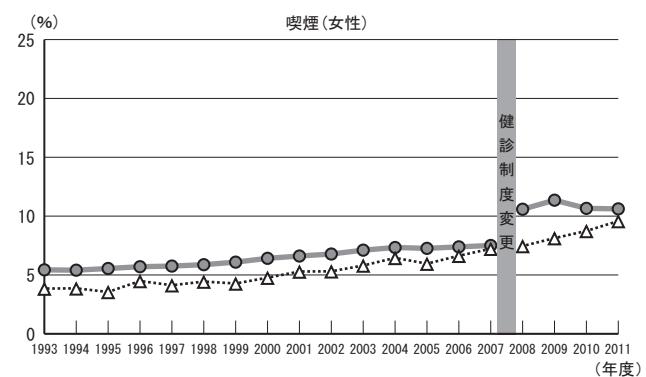
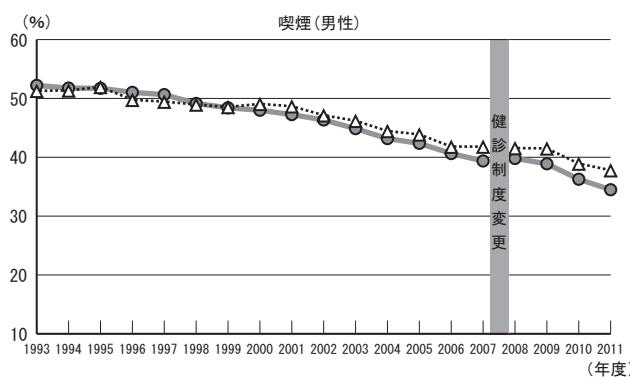
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.12	3071	2730.7	340.3	○	
死亡数	1.04	950	912.2	37.8		
期待死亡数	1.15	169	146.6	22.4		
期待死亡数との差	0.88	90	102.0	-12.0		
急性心筋梗塞	0.78	75	96.8	-21.8		
脳血管疾患	1.04	226	217.0	9.0	○	○
糖尿病	1.04	58	33.1	24.9	○	○
性を除く	1.75	455	388.6	66.4	○	○
心疾患(高血圧)	1.17	237	107.8	129.2	○	○
くも膜下出血	2.20	350	278.6	71.4	○	○
脳内出血	1.26	62	22.4	39.6		
脳梗塞	2.77	72	82.0	45.9	○	
腎不全	0.88	213	167.1	-3.8		



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.04	2512	2424.6	87.4		
死亡数	0.92	543	590.7	-47.7	○	
期待死亡数	1.35	103	76.4	26.6		
期待死亡数との差	0.88	75	85.6	-10.6		
急性心筋梗塞	0.79	39	49.6	-10.6		
脳血管疾患	0.77	62	80.2	-18.2		
糖尿病	0.63	29	46.0	-17.0		
性を除く	1.09	25	22.9	2.1		
心疾患(高血圧)	1.38	42	30.4	11.6		
くも膜下出血	1.07	476	446.7	29.3		
脳内出血	2.01	185	91.9	93.1	○	○
脳梗塞	1.18	358	304.4	53.6	○	○
腎不全	1.51	57	37.7	19.3		
	1.03	70	67.7	2.3		
	1.18	226	190.8	35.2	○	
	0.83	47	56.9	-9.9		

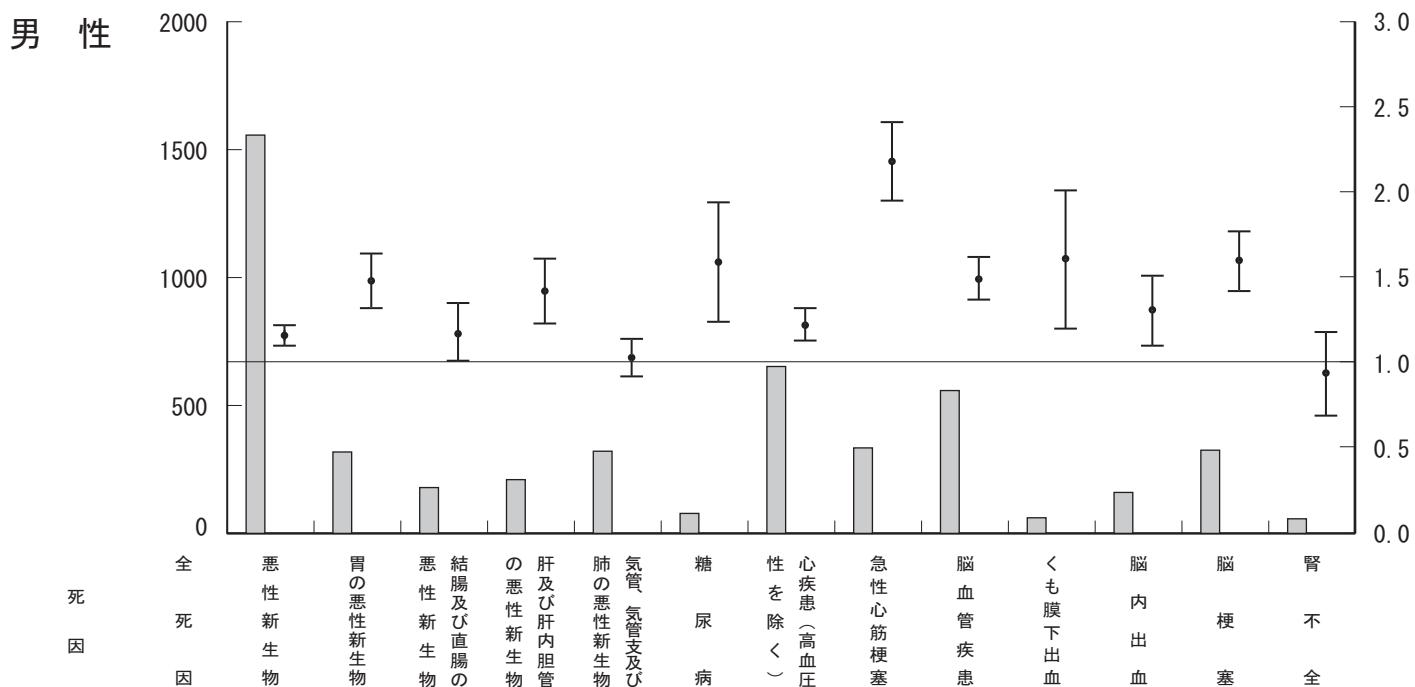
年齢調整有所見率の経年度変化(鉢田保健所)

凡例
 ○ 08:茨城県
 △ 56:鉢田保健所

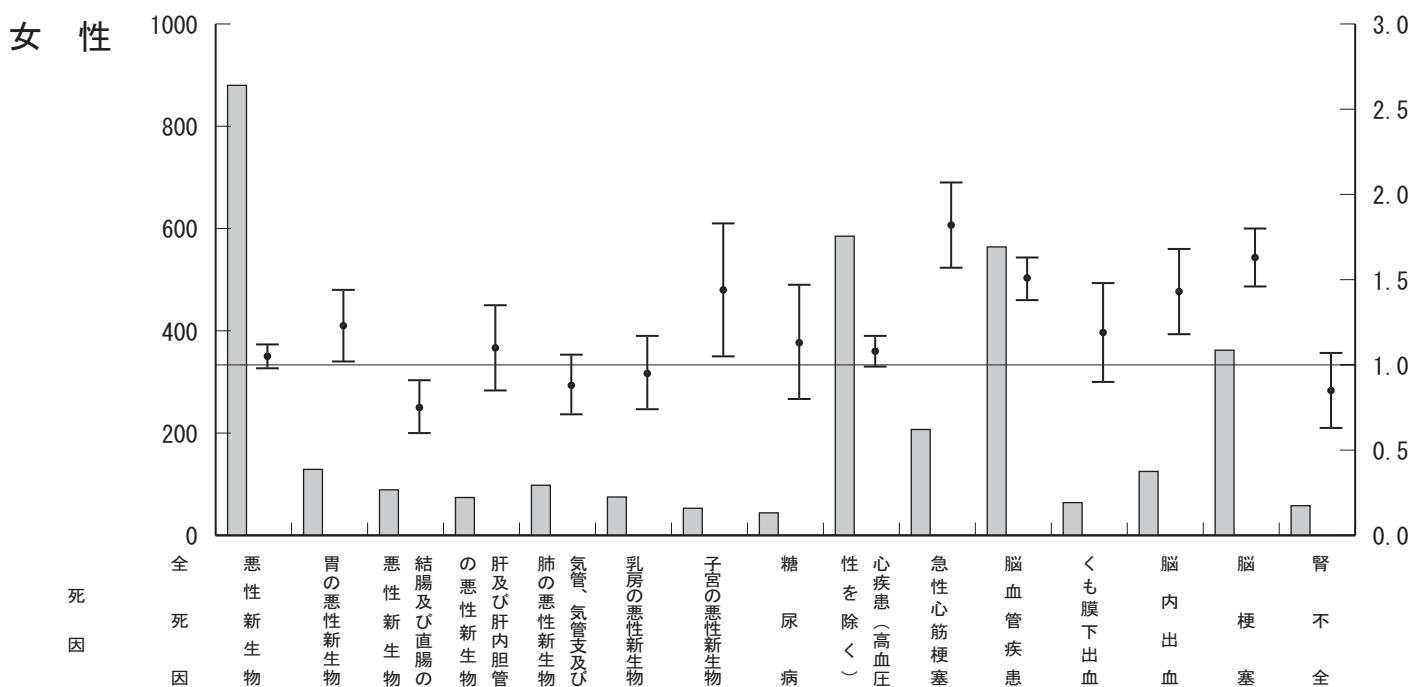


潮来保健所 死亡数及び標準化死亡比（2006～2010）

男女とも急性心筋梗塞と脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男女とも胃がんの死亡率が高く、胃がん検診の積極的な推進が求められる。



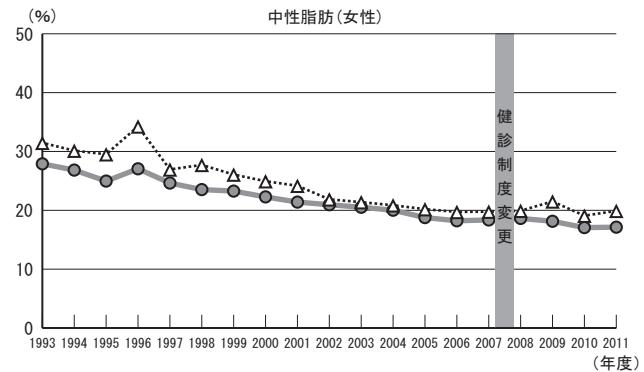
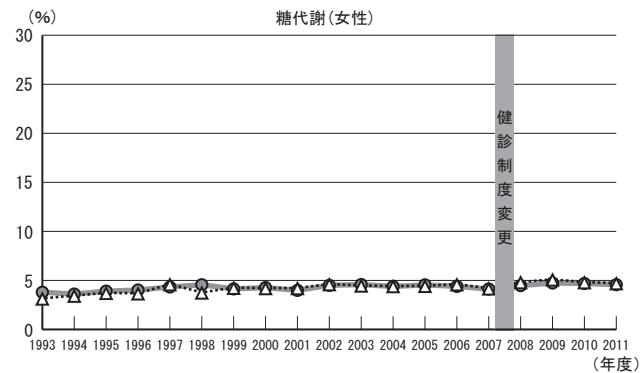
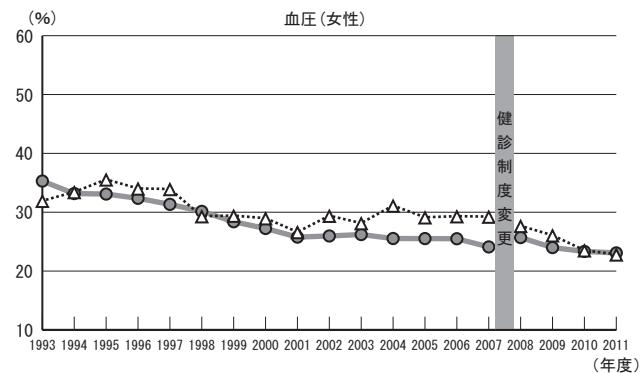
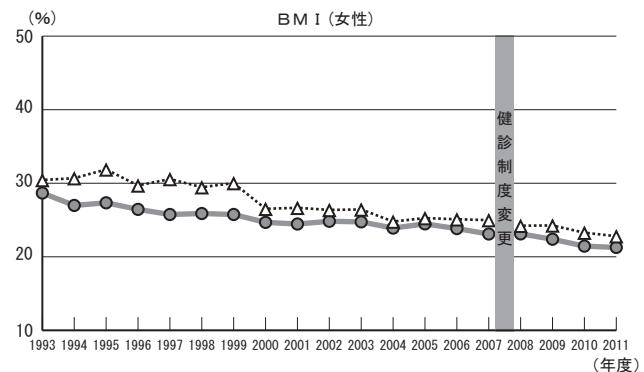
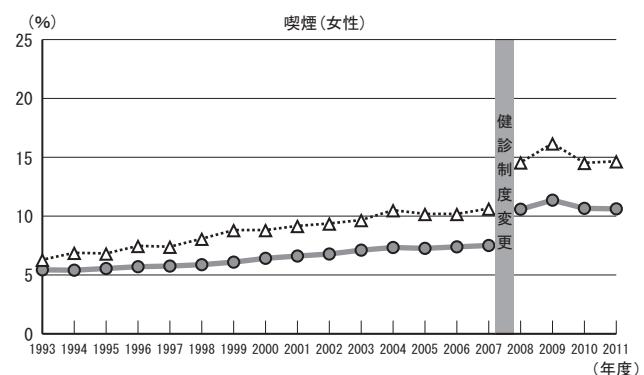
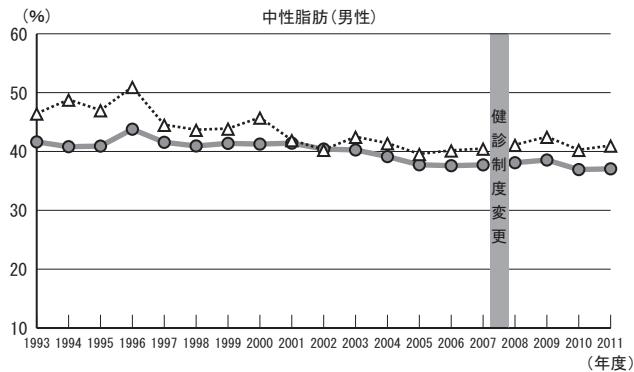
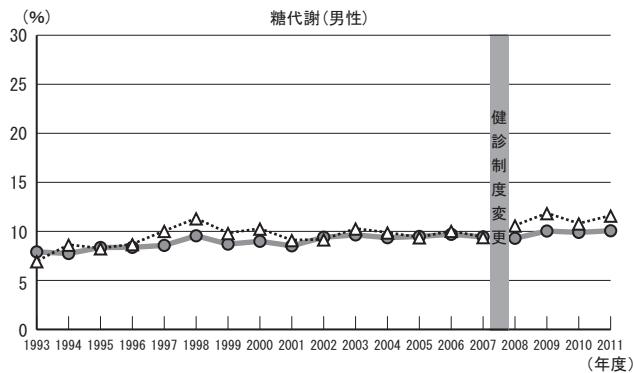
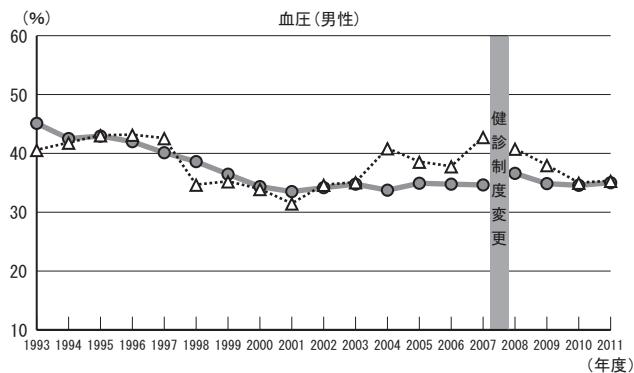
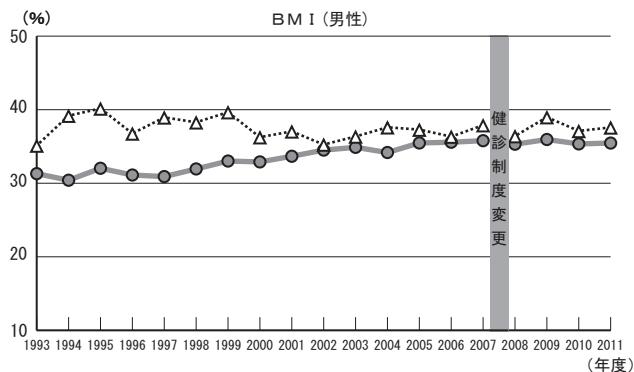
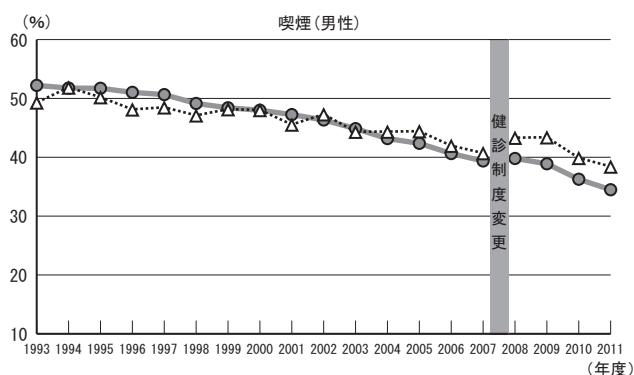
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.18	4523	3833.5	689.5	○	
死亡数	1.16	1556	1339.4	216.6	○	
期待死亡数	1.48	318	214.8	103.2	○	
期待死亡数との差	1.17	179	152.5	26.5	○	
全国に比べて有意に高い	1.42	210	148.0	62.0	○	
全国に比べて有意に低い	1.03	321	311.2	9.8	○	
標準化死亡比	1.59	78	49.0	29.0	○	
死亡数	1.22	652	533.5	118.5	○	
期待死亡数	2.18	334	153.2	180.8	○	
期待死亡数との差	1.49	558	153.2	180.8	○	
全国に比べて有意に高い	1.61	61	373.7	23.1	○	
全国に比べて有意に低い	1.31	160	37.9	37.6	○	
標準化死亡比	1.60	325	122.4	121.5	○	
死亡数	0.94	57	203.5	-3.9	○	
期待死亡数					○	
期待死亡数との差					○	
全国に比べて有意に高い					○	
全国に比べて有意に低い					○	



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.11	3447	3104.4	342.6	○	
死亡数	1.05	880	837.3	42.7		
期待死亡数	1.23	129	105.0	24.0	○	
期待死亡数との差	0.75	89	118.0	-29.0		○
全国に比べて有意に高い	1.10	74	67.1	6.9		
全国に比べて有意に低い	0.88	98	110.9	-12.9		
標準化死亡比	0.95	75	78.9	-3.9		
死亡数	1.44	53	36.8	16.2	○	
期待死亡数	1.13	44	38.9	5.1		
期待死亡数との差	1.08	585	541.4	43.6	○	
全国に比べて有意に高い	1.82	207	113.7	93.3	○	
全国に比べて有意に低い	1.51	564	373.7	190.3	○	
標準化死亡比	1.19	64	53.8	10.2	○	
死亡数	1.43	125	87.5	222.2	○	
期待死亡数	1.63	362	222.2	139.8	○	
期待死亡数との差	0.85	58	-10.0	-10.0		
全国に比べて有意に高い					○	
全国に比べて有意に低い					○	

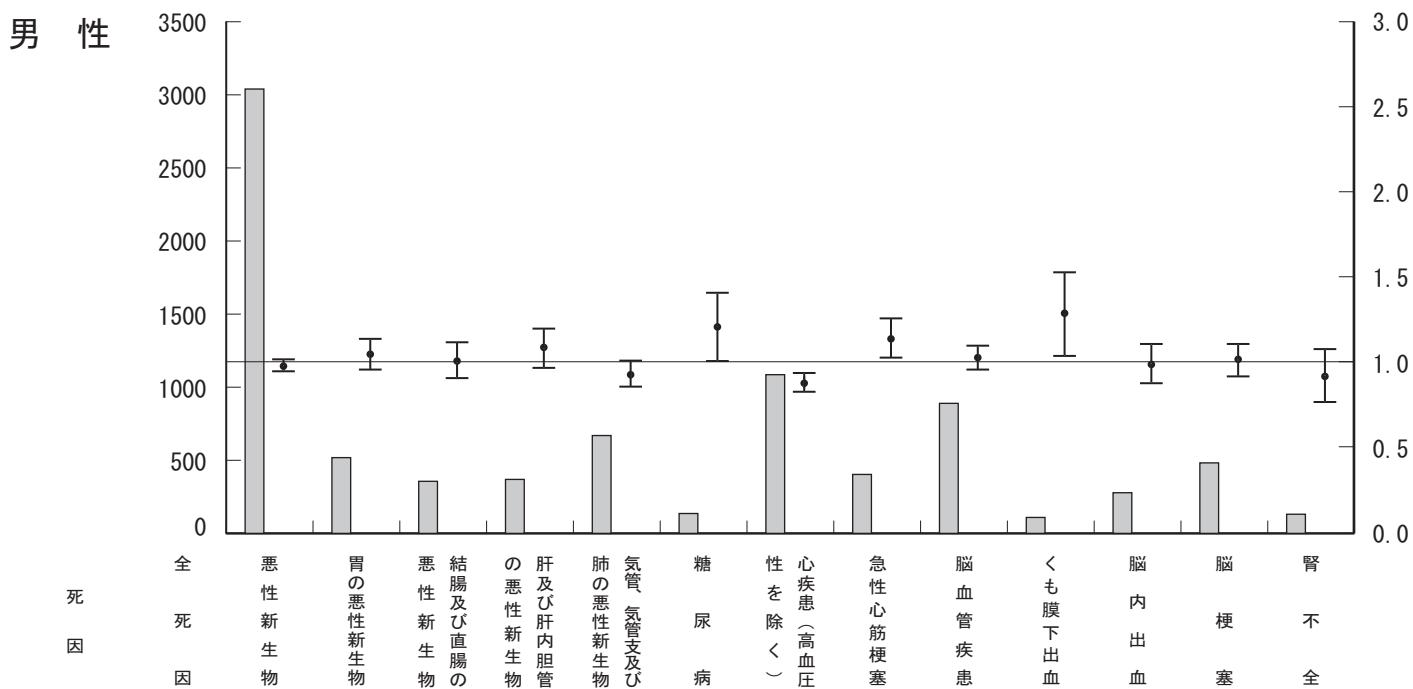
年齢調整有所見率の経年度変化(潮来保健所)

凡例
 —○— 08:茨城県
△..... 57:潮来保健所

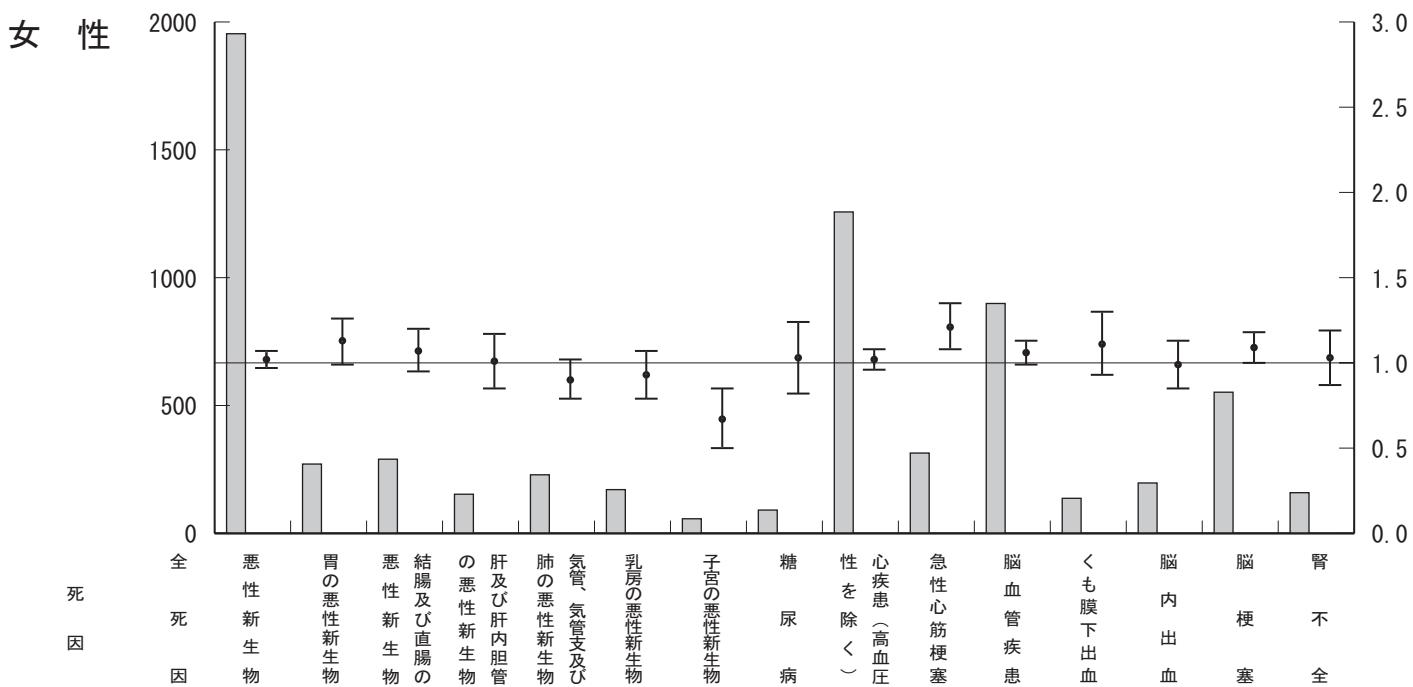


竜ヶ崎保健所 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。



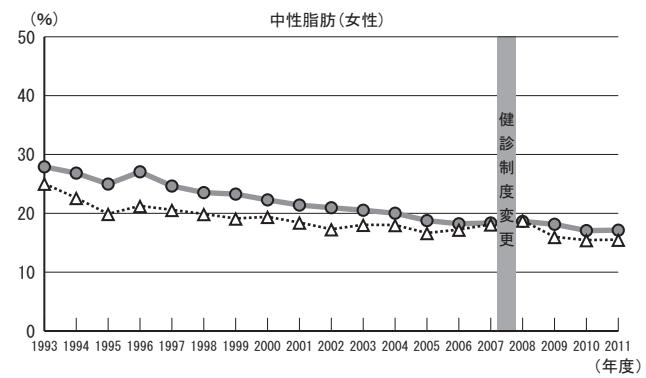
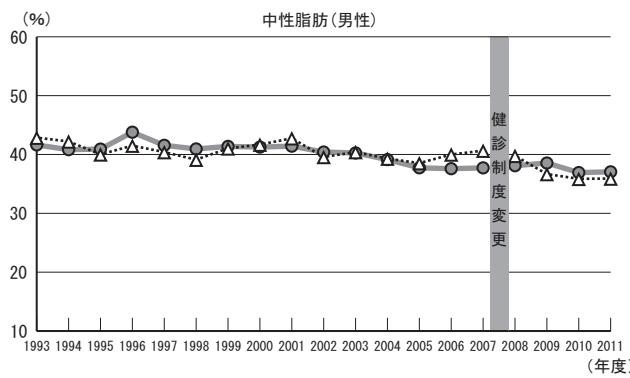
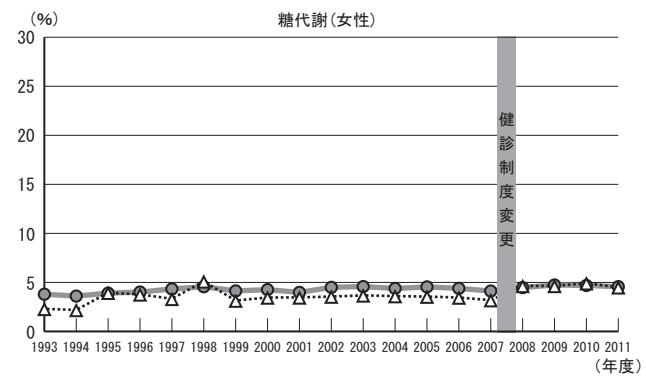
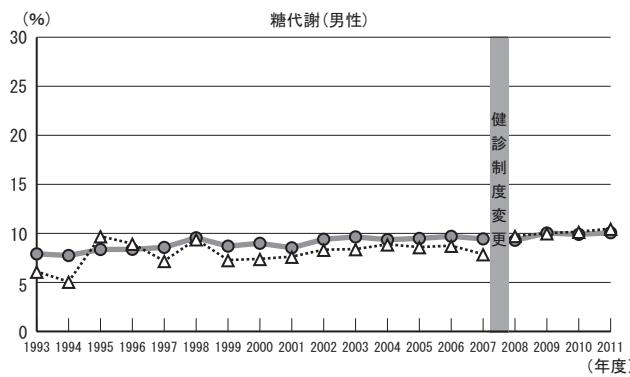
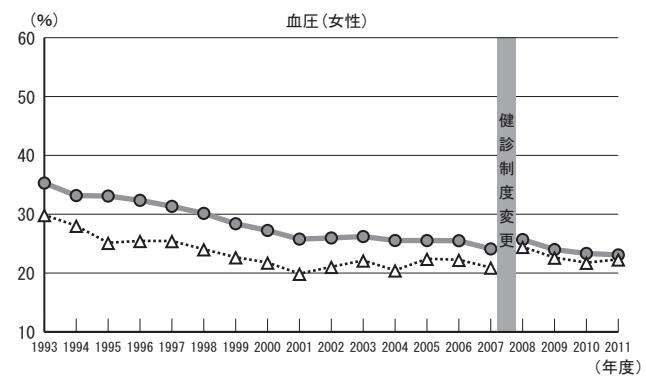
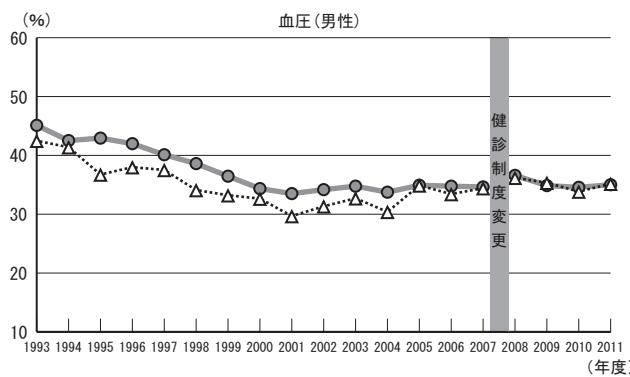
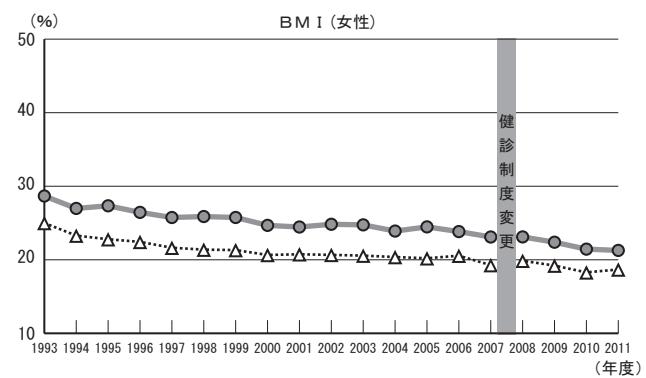
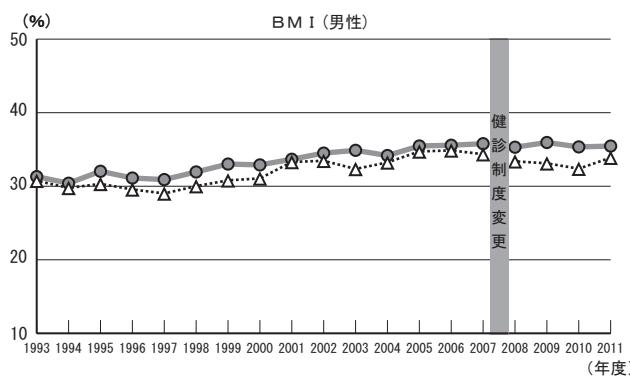
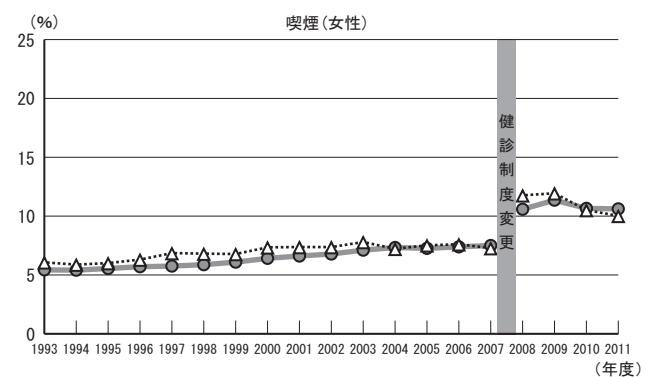
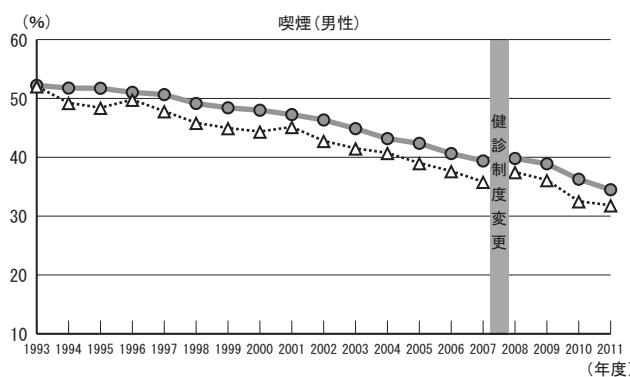
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	0.98	8616	8807.0	-191.0		
死亡数	0.98	3038	3086.3	-48.3		
期待死亡数	1.05	518	495.4	22.6		
期待死亡数との差	1.01	356	351.2	4.8		
全死因	1.09	369	339.9	29.1		
悪性新生物	0.93	669	718.6	-49.6	○	
胃の悪性新生物	1.21	136	112.5	23.5		○
結腸及び直腸の悪性新生物	0.88	1085	1229.0	-144.0	○	
肝及び肝内胆管の悪性新生物	1.14	403	352.0	51.0	○	
肺の悪性新生物	1.03	889	861.6	84.8		
気管・気管支及び肺の悪性新生物	1.29	109	84.8	27.4		
糖尿病	0.99	278	279.6	-1.6		
性を除く	1.02	482	474.6	7.4		
心疾患(高血圧)	0.92	131	141.9	-10.9		



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.04	7332	7069.0	263.0	○	
死亡数	1.02	1954	1915.9	38.1		
期待死亡数	1.13	271	240.1	30.9		
期待死亡数との差	1.07	290	270.1	19.9		
全死因	1.01	153	152.0	1.0		
悪性新生物	0.90	229	253.7	-24.7		
胃の悪性新生物	0.93	171	183.0	-12.0		
結腸及び直腸の悪性新生物	0.67	57	84.7	-27.7	○	
肝及び肝内胆管の悪性新生物	1.03	91	88.5	2.5		
肺の悪性新生物	1.02	1257	1231.6	25.4	○	
気管・気管支及び肺の悪性新生物	1.21	314	258.6	55.4		
乳房の悪性新生物	1.06	889	851.3	47.7		
糖尿病	1.11	137	123.0	14.0		
性を除く	0.99	197	199.1	-2.1		
心疾患(高血圧)	1.09	552	505.9	46.1	○	
急性心筋梗塞	1.03	159	154.7	4.3		
脳血管疾患						
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						

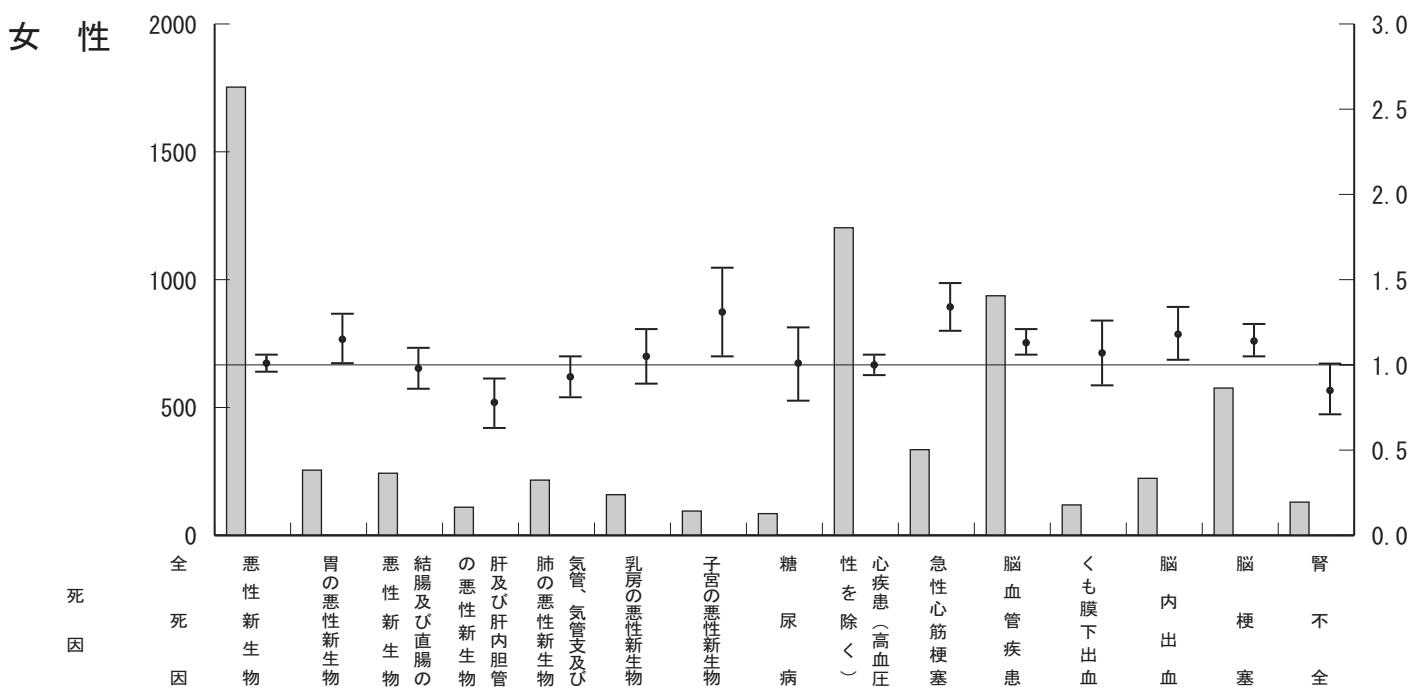
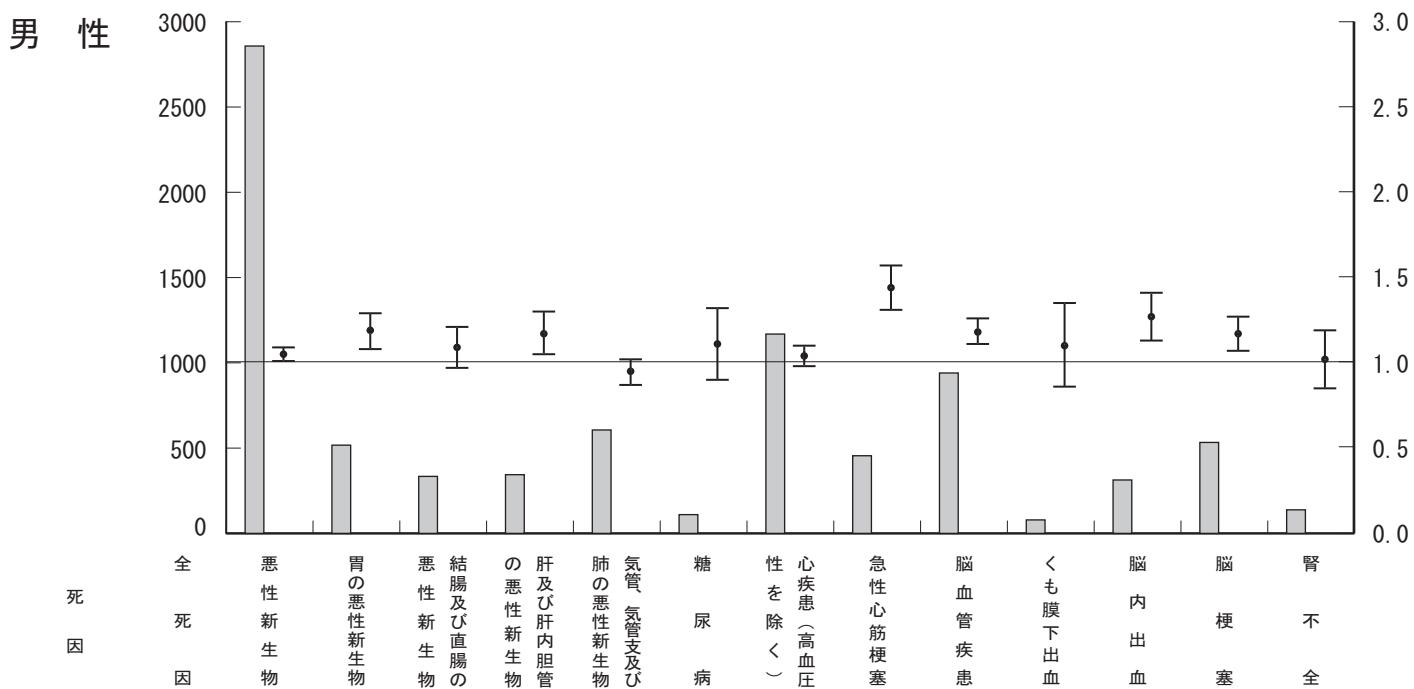
年齢調整有所見率の経年度変化(竜ヶ崎保健所)

凡例
 —○— 08: 茨城県
△.... 58: 竜ヶ崎保健所



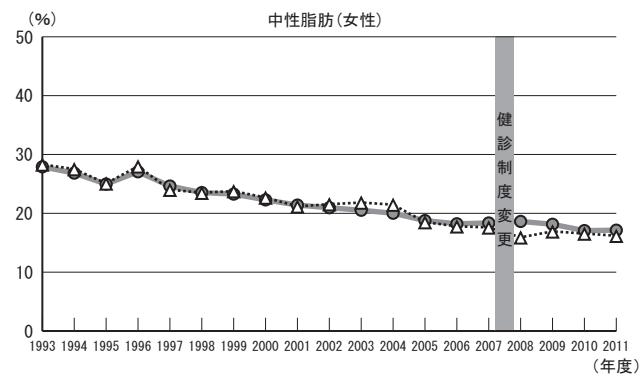
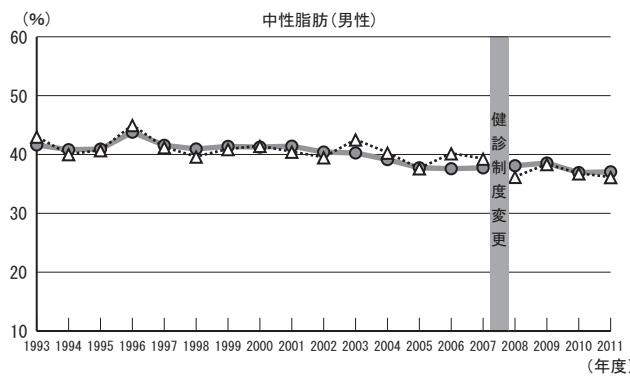
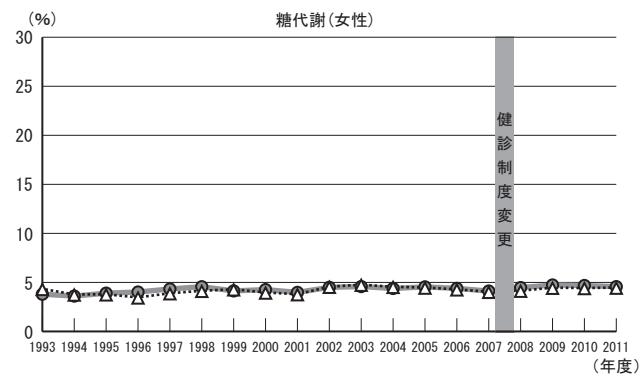
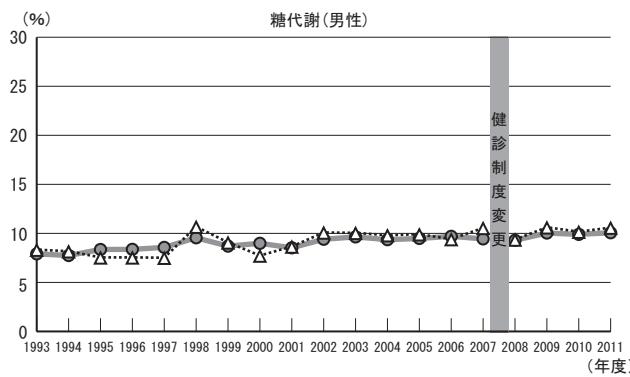
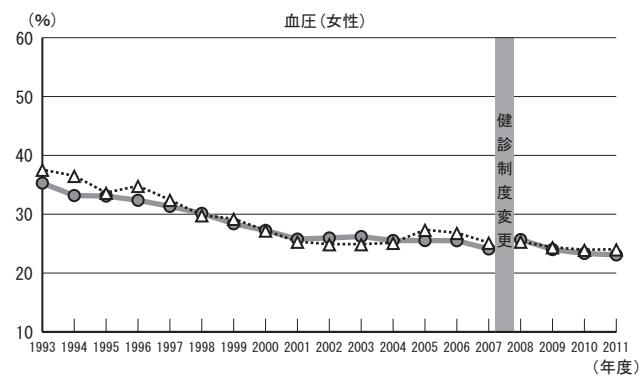
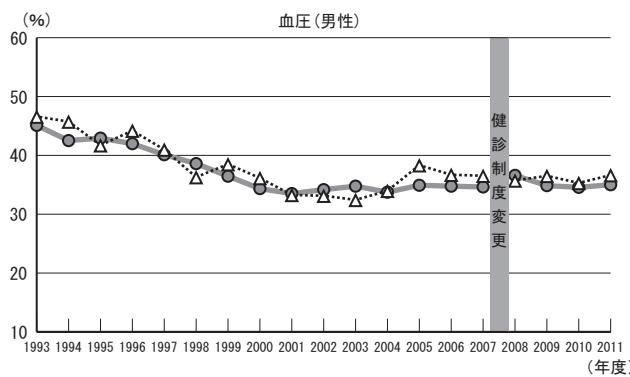
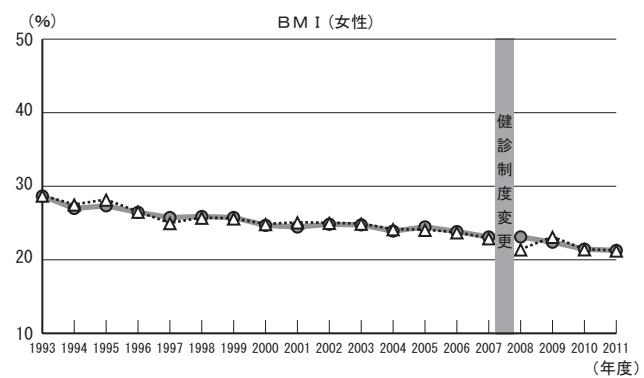
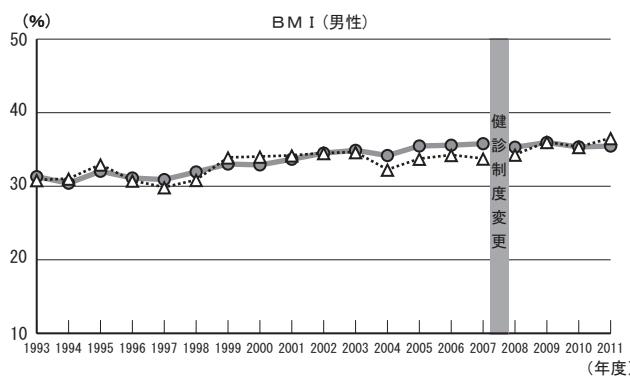
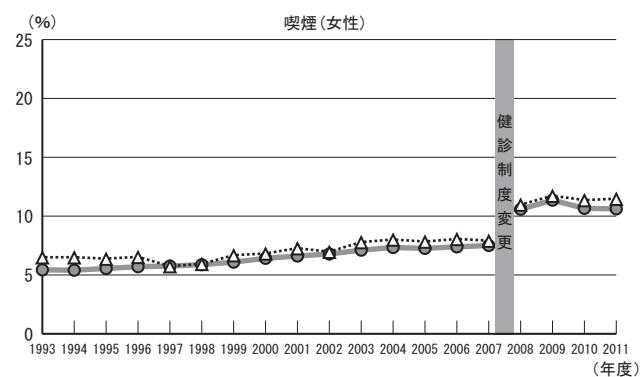
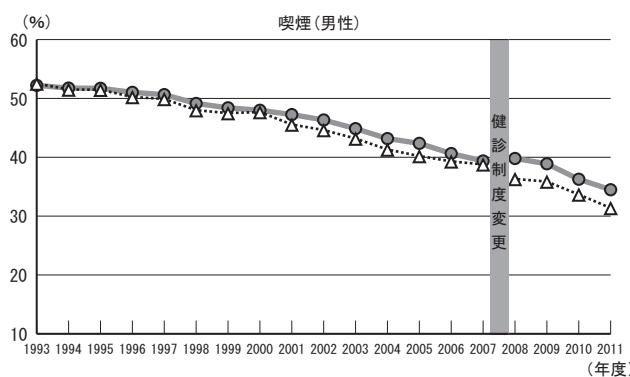
土浦保健所 死亡数及び標準化死亡比（2006～2010）

男女とも急性心筋梗塞と脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男女とも胃がんの死亡率が高く、胃がん検診の積極的な推進が求められる。



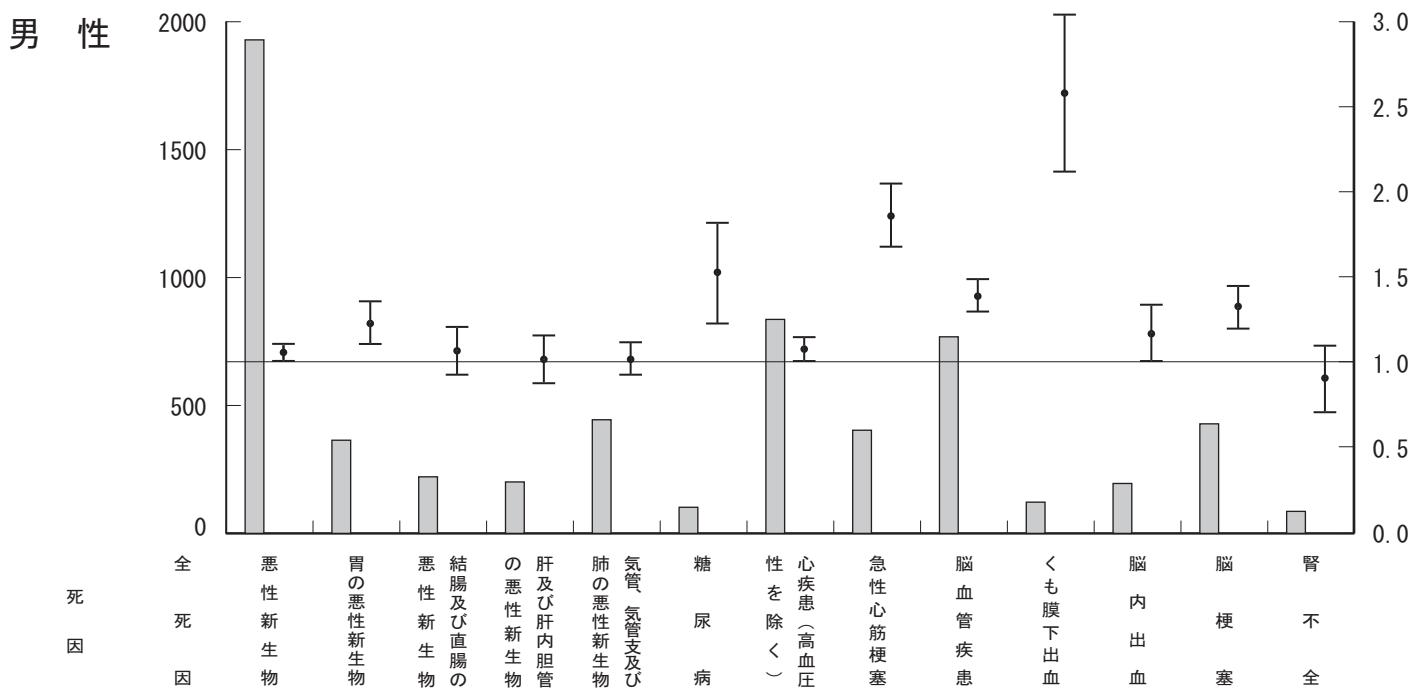
年齢調整有所見率の経年度変化(土浦保健所)

凡例
 08:茨城県
 59:土浦保健所

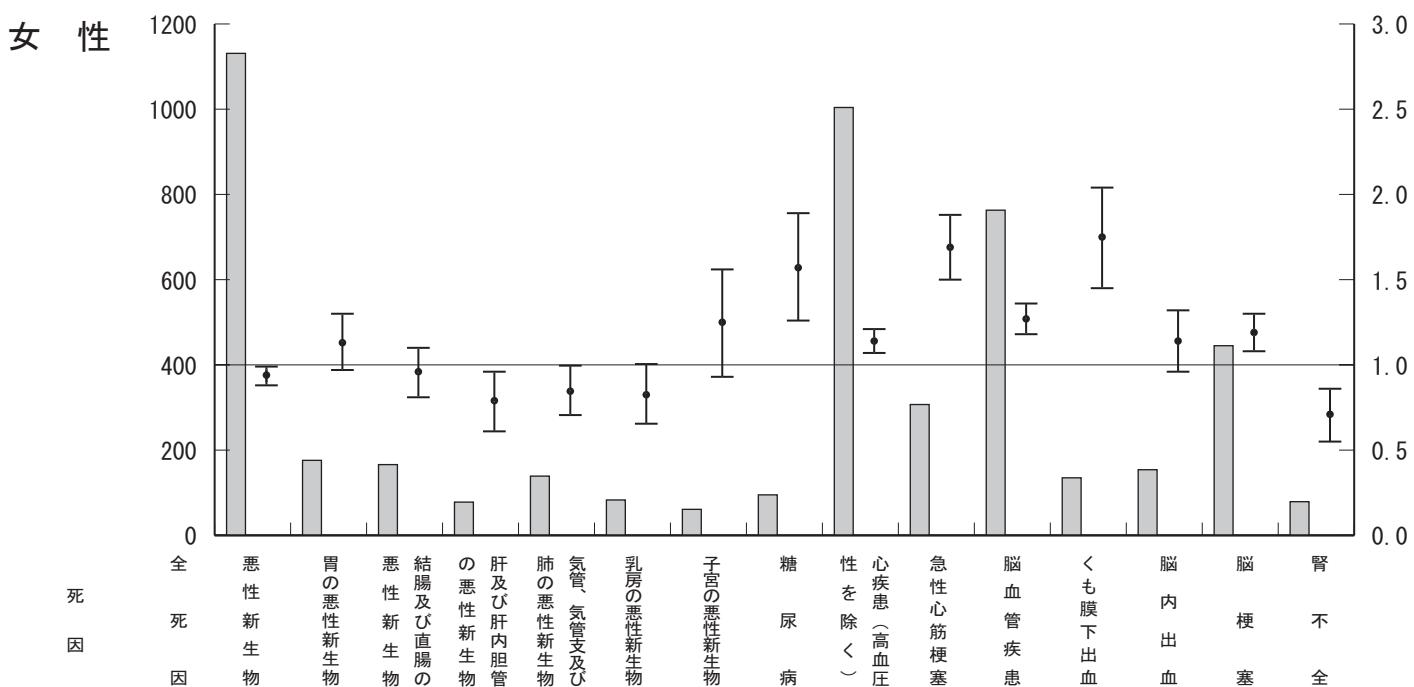


筑西保健所 死亡数及び標準化死亡比（2006～2010）

男女とも心疾患と脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男性では胃がんの死亡率が高く、胃がん検診の積極的な推進が求められる。



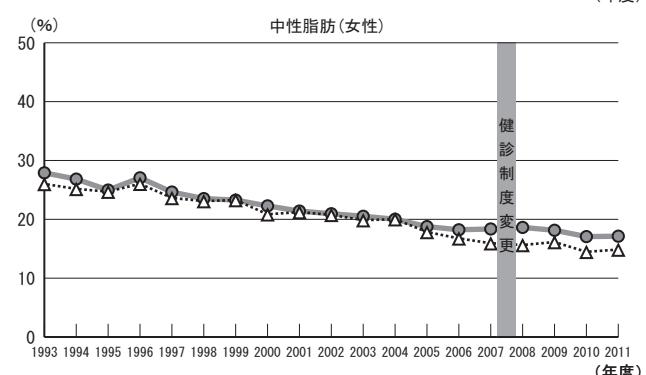
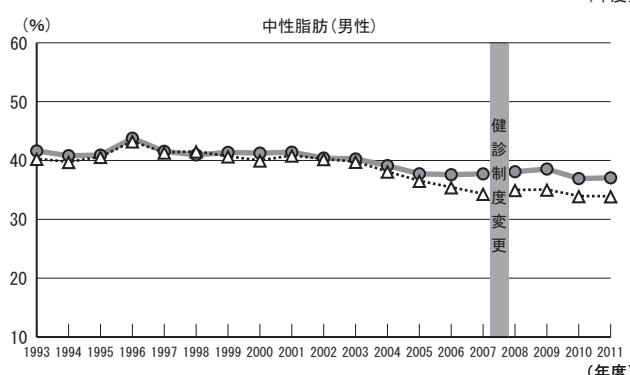
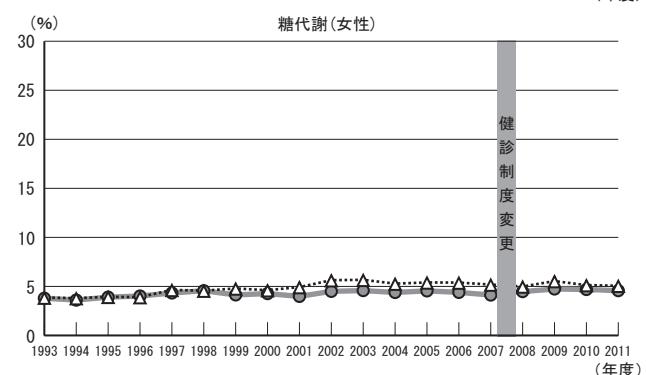
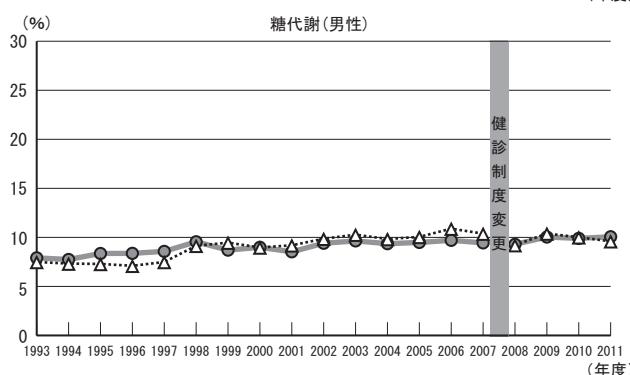
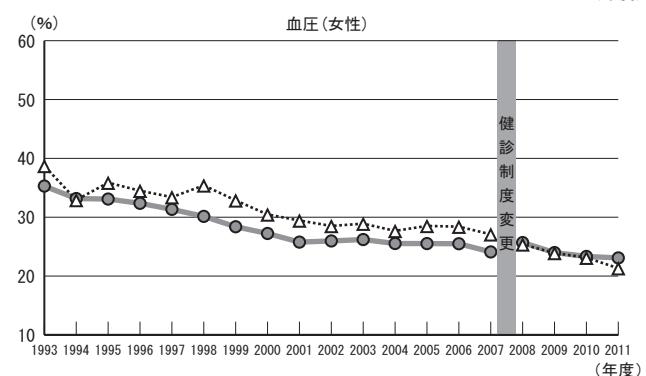
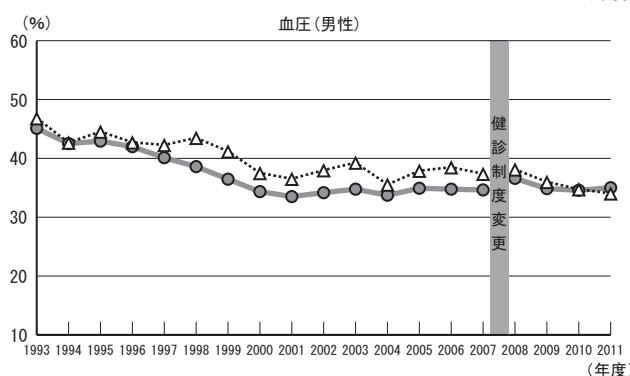
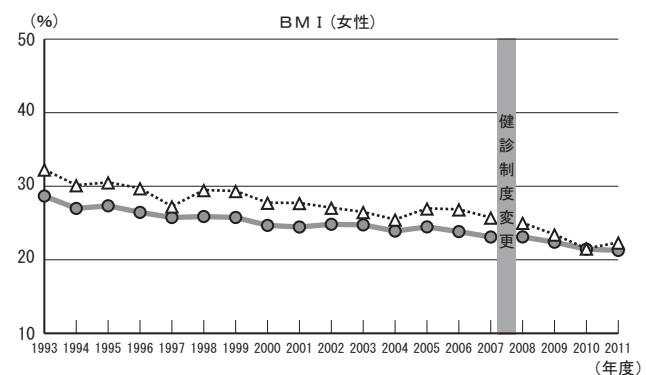
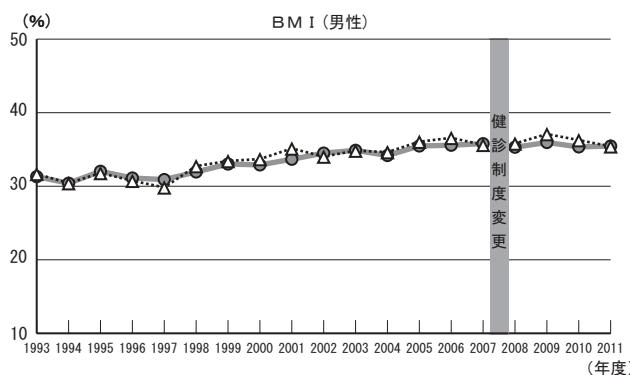
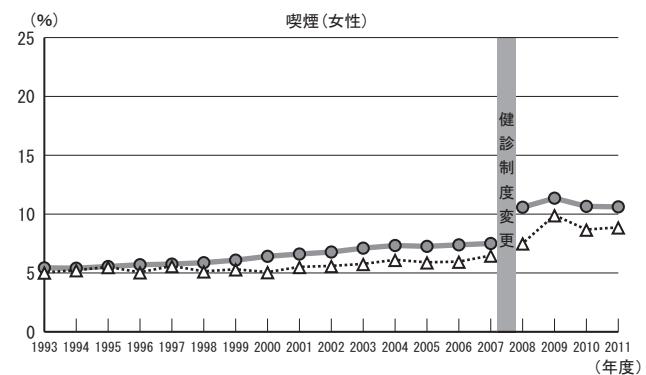
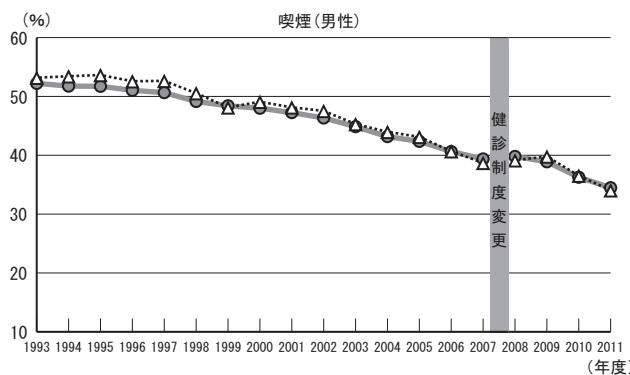
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.12	6099	5461.5	637.5	○	
死亡数	1.05	1928	1837.5	90.5	○	
期待死亡数	1.23	364	295.2	68.8	○	
期待死亡数との差	1.07	221	206.6	14.4		
全死因	1.02	201	196.5	4.5		
悪性新生物	1.02	444	434.0	10.0		
胃の悪性新生物	1.53	102	66.9	35.1	○	
結腸及び直腸の悪性新生物	1.08	836	773.4	62.6	○	
肝及び肝内胆管の悪性新生物	1.39	403	216.1	186.9	○	
肺の悪性新生物	2.58	768	550.8	217.2	○	
気管・気管支及び肺の悪性新生物	1.17	122	47.3	74.7	○	
糖尿病	1.33	195	166.5	28.5	○	
性を除く	0.91	428	323.0	105.0	○	
心疾患（高血圧）		86	95.0	-9.0		
急性心筋梗塞						
脳血管疾患						
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.08	5211	4838.7	372.3	○	
死亡数	0.94	1131	1208.2	-77.2		○
期待死亡数	1.13	176	155.2	20.8		
期待死亡数との差	0.96	166	173.8	-7.8		
全死因	0.79	78	99.1	-21.1	○	○
悪性新生物	0.85	139	162.6	-23.6	○	○
胃の悪性新生物	0.82	83	100.7	-17.7		
結腸及び直腸の悪性新生物	1.25	61	49.0	12.0		
肝及び肝内胆管の悪性新生物	1.57	95	60.4	34.6		
肺の悪性新生物	1.14	1004	879.4	124.6		
気管・気管支及び肺の悪性新生物	1.69	307	181.5	125.5		
乳房の悪性新生物	1.27	763	601.7	161.3		
子宮の悪性新生物	1.75	135	77.3	57.7		
糖尿病	1.14	154	135.1	57.7		
性を除く	1.19	445	373.0	72.0		
心疾患（高血圧）	0.71	79	111.7	-32.7		
急性心筋梗塞						
脳血管疾患						
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						

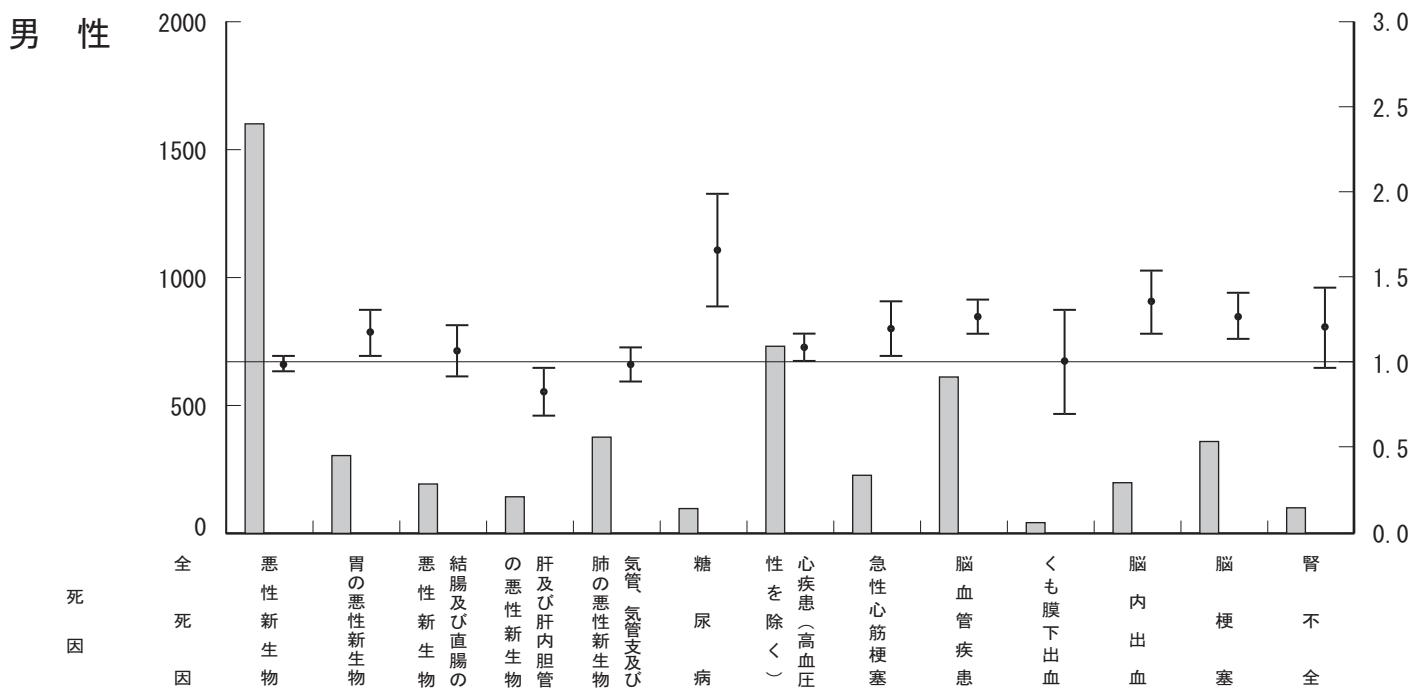
年齢調整有所見率の経年度変化(筑西保健所)

凡例
 08:茨城県
 62:筑西保健所

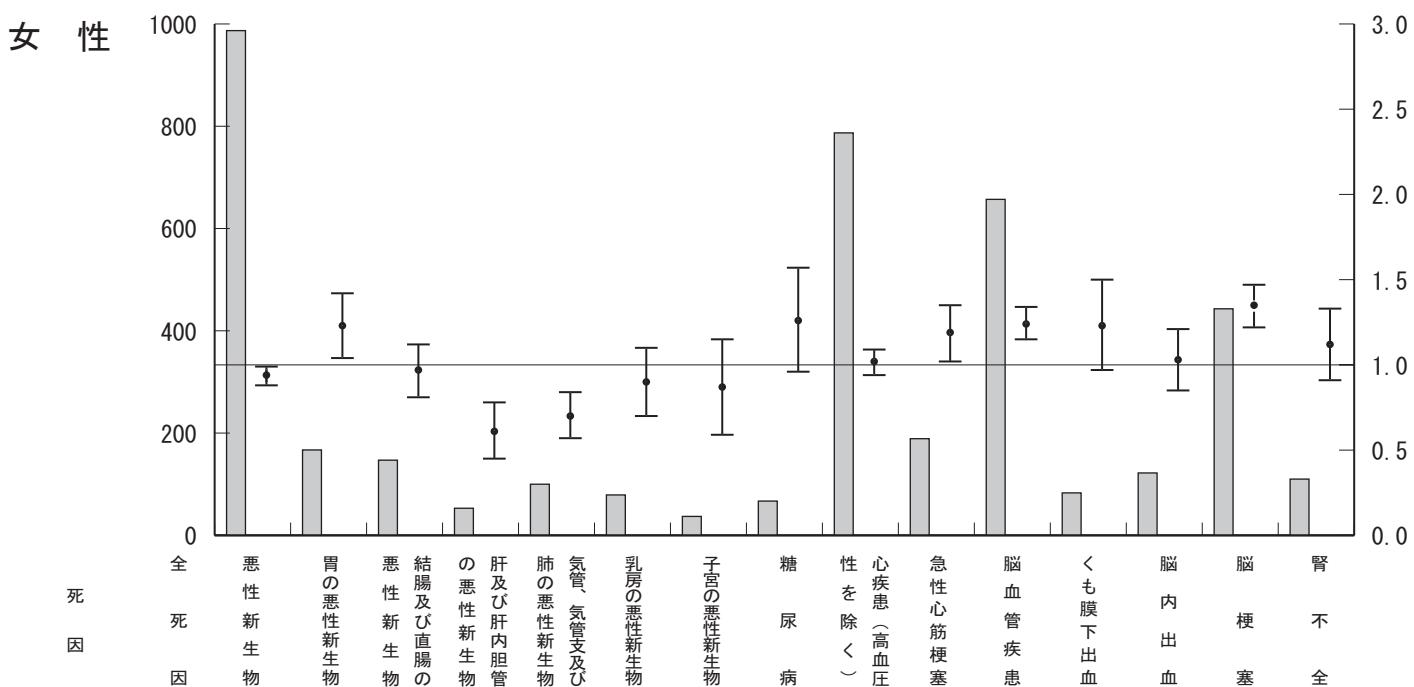


常総保健所 死亡数及び標準化死亡比（2006～2010）

男女とも急性心筋梗塞と脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男女とも胃がんの死亡率が高く、胃がん検診の積極的な推進が求められる。



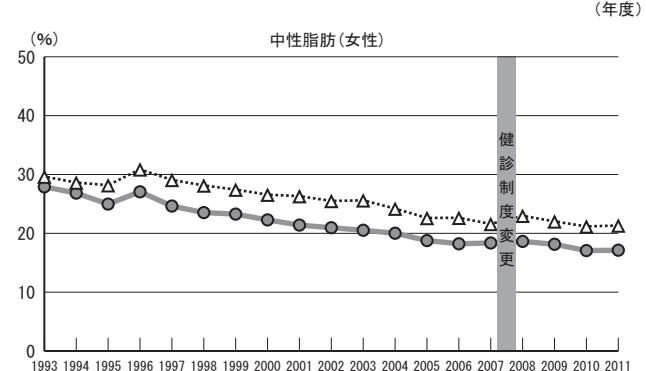
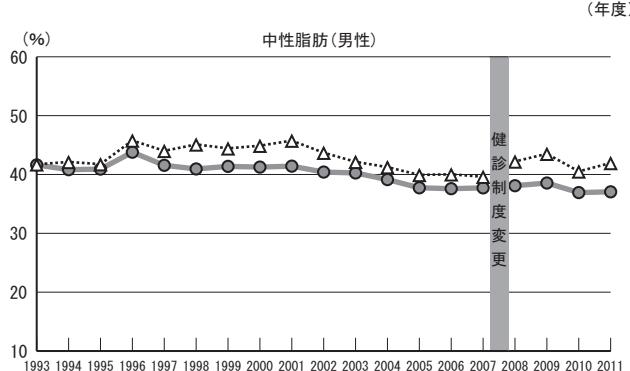
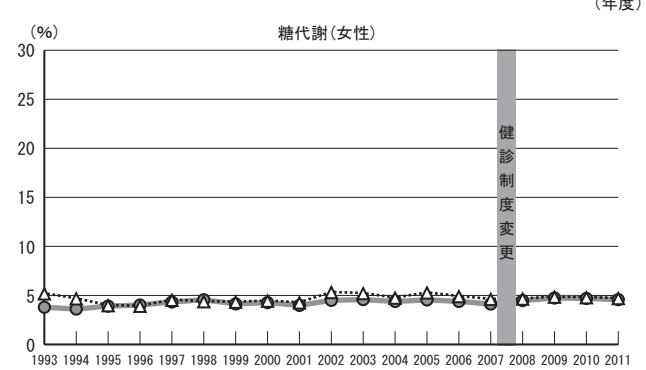
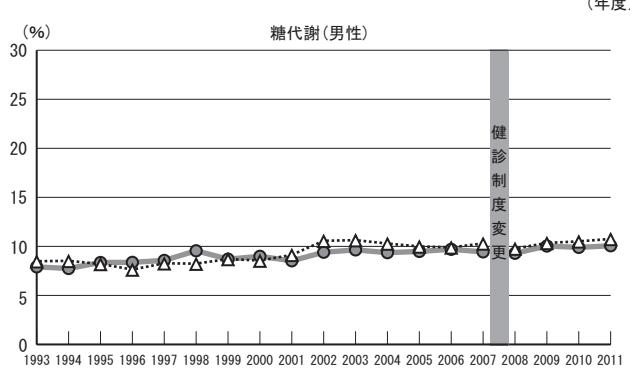
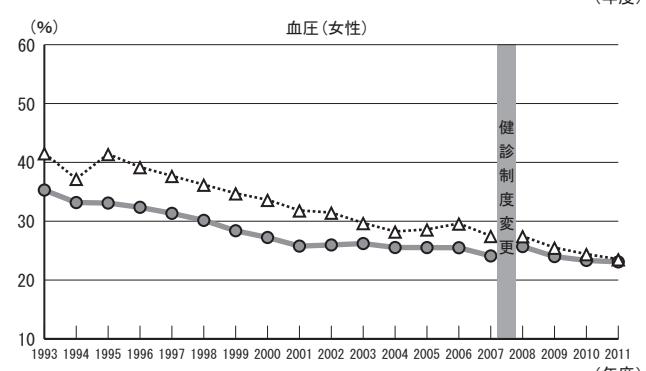
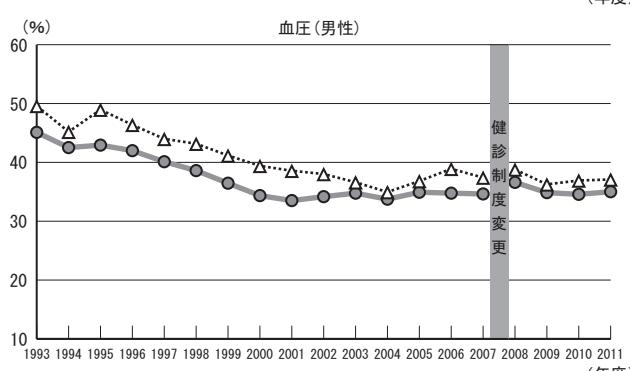
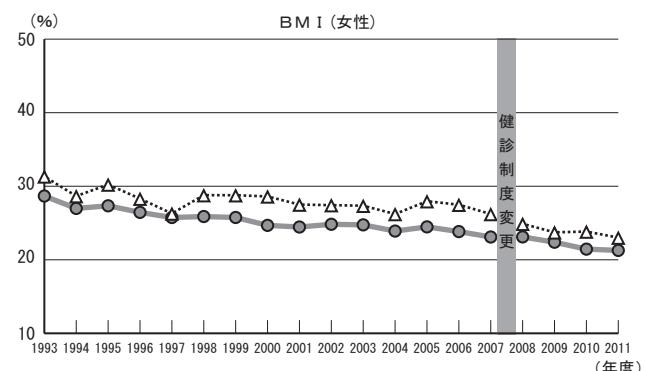
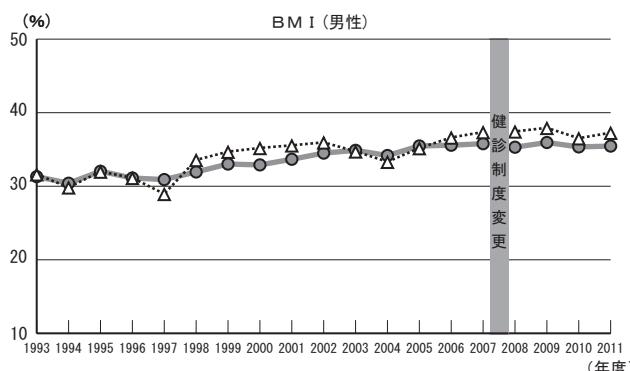
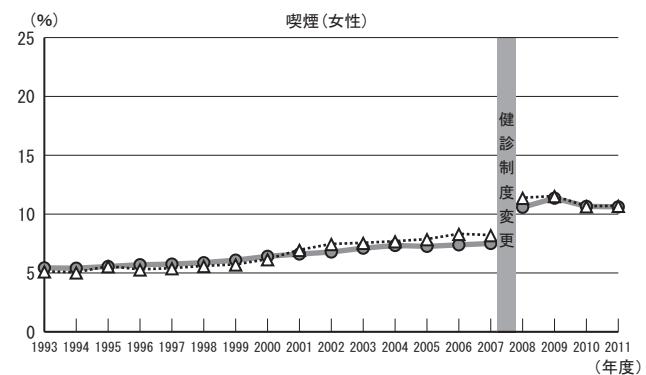
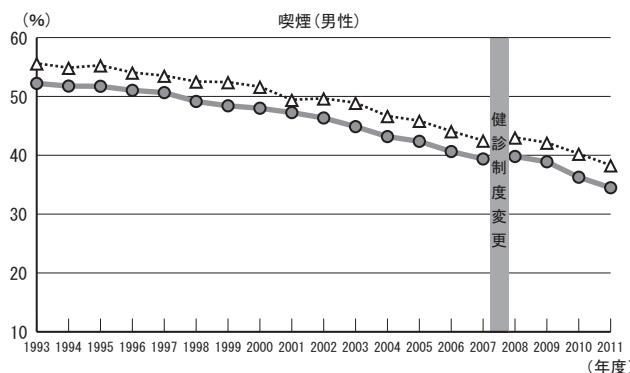
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.10	5247	4784.7	462.3	○	
死亡数	0.99	1600	1609.0	-9.0		
期待死亡数	1.18	304	258.4	45.6	○	
期待死亡数との差	1.07	193	181.0	12.0		
全死因	0.83	143	172.1	-29.1		
悪性新生物	0.99	376	379.8	-3.8		○
胃の悪性新生物	1.66	97	58.6	38.4	○	○
結腸及び直腸の悪性新生物	1.08	731	677.2	53.8	○	○
肝及び肝内胆管の悪性新生物	1.20	227	189.3	37.7	○	○
肺の悪性新生物	1.27	611	481.8	129.2	○	
性を除く	1.01	42	41.8	0.2		
心疾患（高血圧）	1.36	198	146.0	52.0	○	
急性心筋梗塞	1.27	359	281.7	77.3	○	
脳血管疾患	1.21	100	82.9	17.1		
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.07	4560	4252.4	307.6	○	
死亡数	0.94	987	1054.3	-67.3		○
期待死亡数	1.23	167	135.7	31.3	○	
期待死亡数との差	0.97	147	151.8	-4.8		
全死因	0.61	53	86.3	-33.3		○
悪性新生物	0.70	100	141.8	-41.8	○	○
胃の悪性新生物	0.90	79	87.5	-8.5		
結腸及び直腸の悪性新生物	0.87	37	42.7	-5.7		
肝及び肝内胆管の悪性新生物	1.26	67	53.0	14.0		
肺の悪性新生物	1.02	787	774.7	12.3		
性を除く	1.19	189	159.5	29.5	○	○
心疾患（高血圧）	1.24	657	529.6	127.4	○	
急性心筋梗塞	1.23	83	67.4	15.6		
脳血管疾患	1.03	122	118.5	3.5		
くも膜下出血	1.35	443	329.2	113.8	○	
脳内出血	1.12	110	98.4	11.6		
脳梗塞						
腎不全						

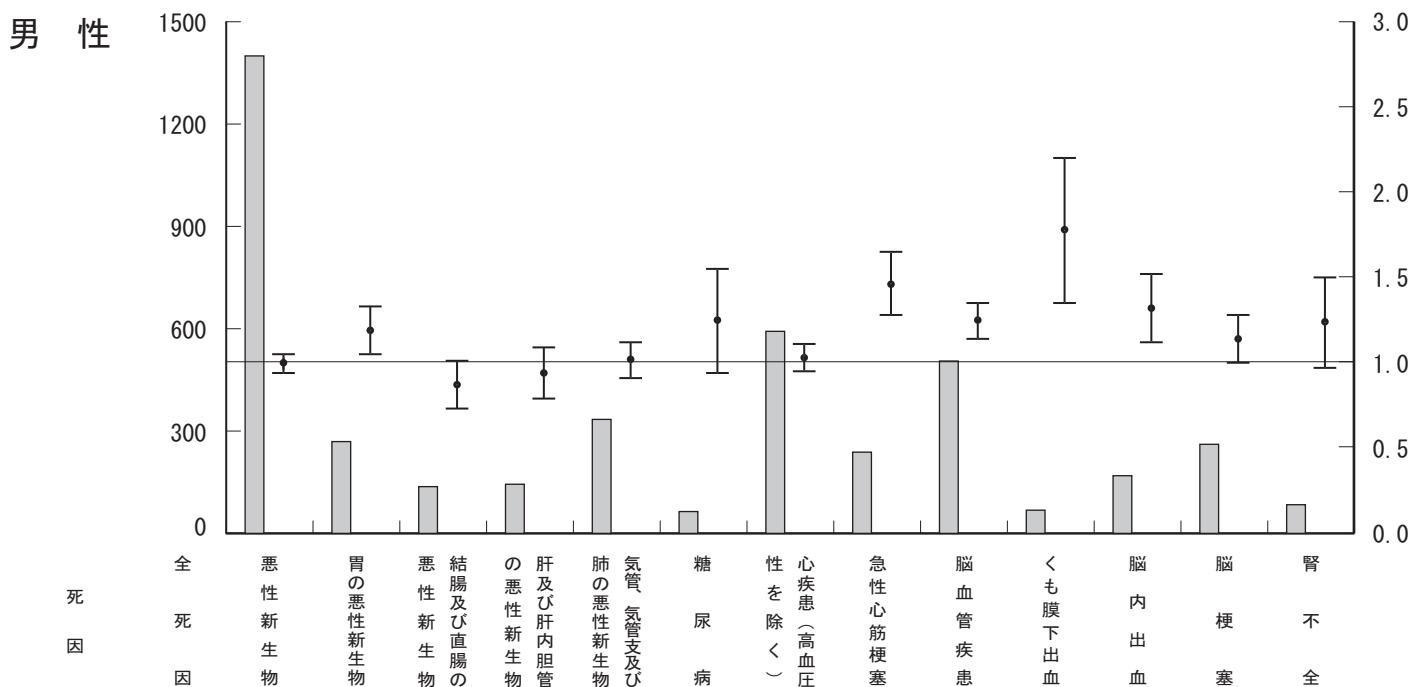
年齢調整有所見率の経年度変化(常総保健所)

凡例
 —○— 08: 茨城県
△.... 71: 常総保健所

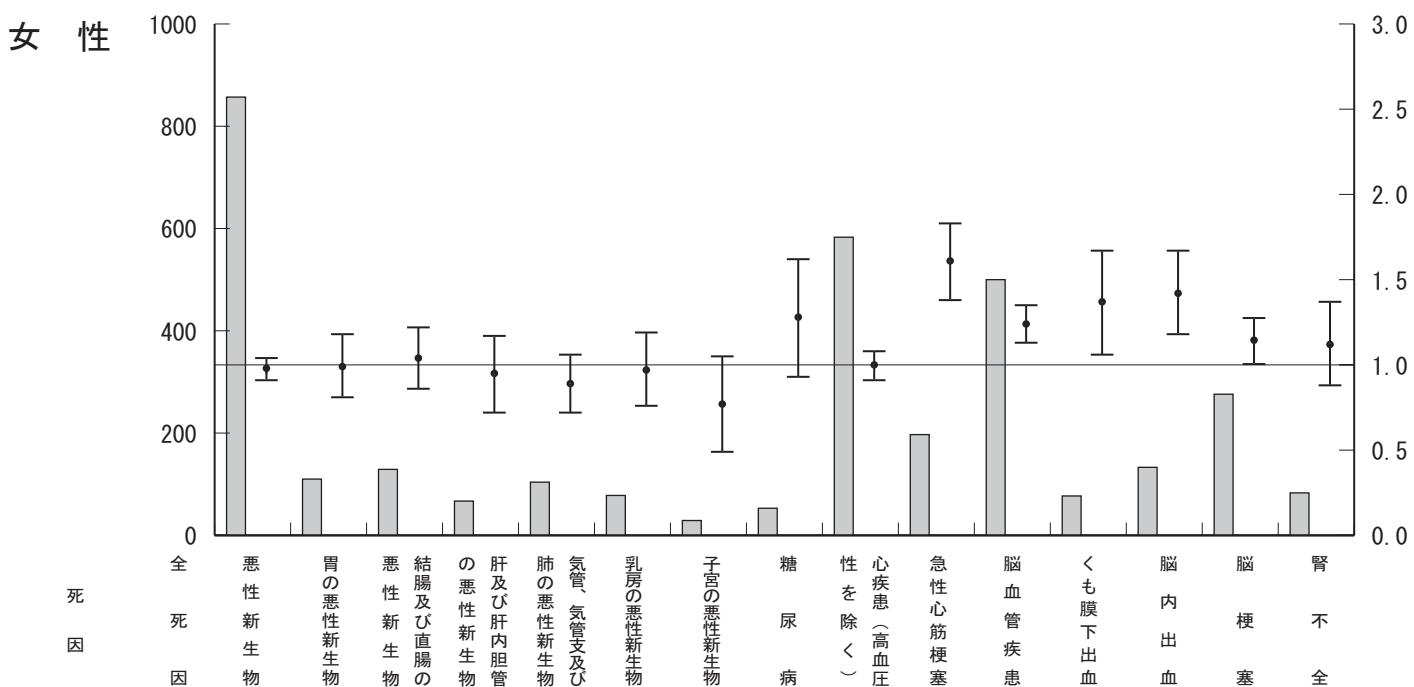


古河保健所 死亡数及び標準化死亡比（2006～2010）

男女とも急性心筋梗塞と脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男性では胃がんの死亡率が高く、胃がん検診の積極的な推進が求められる。



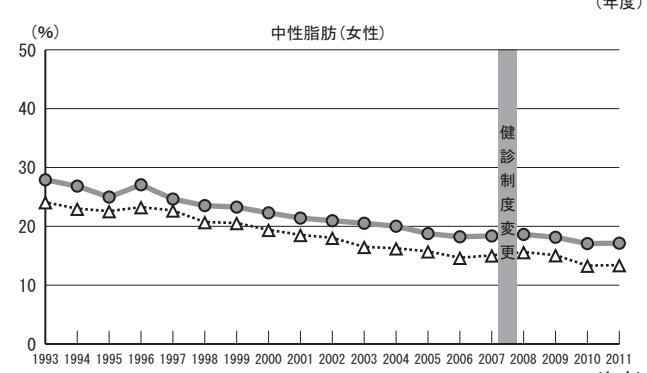
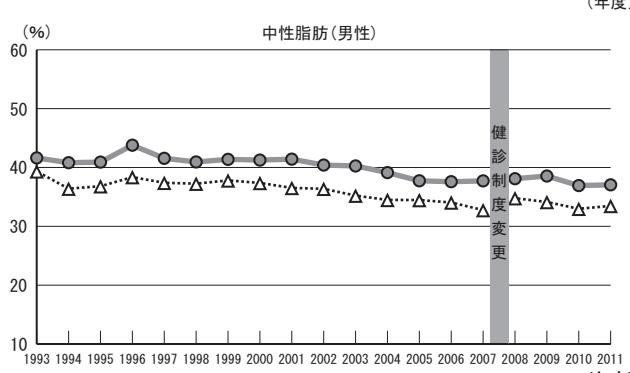
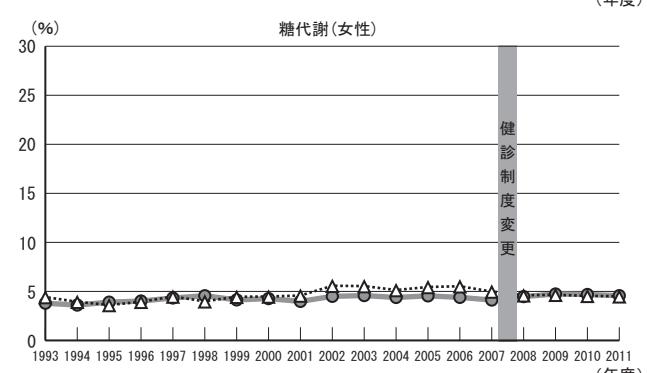
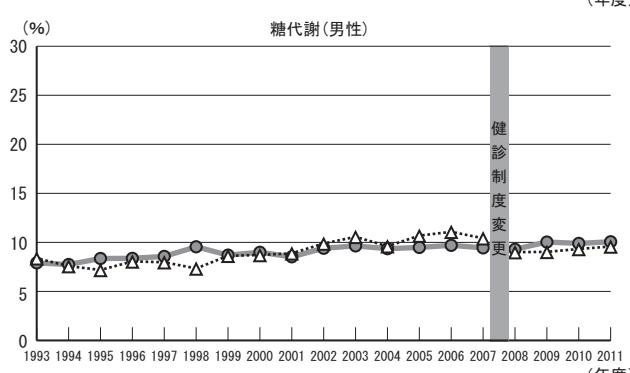
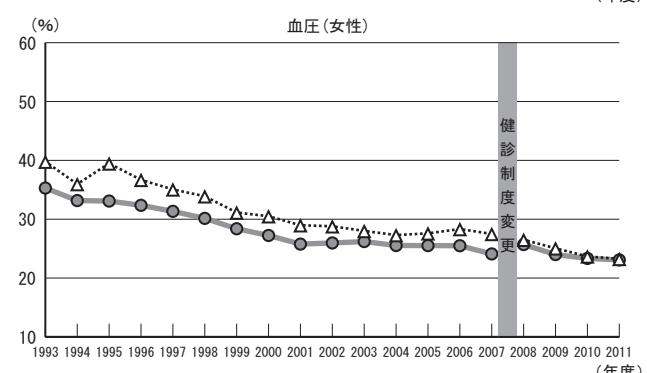
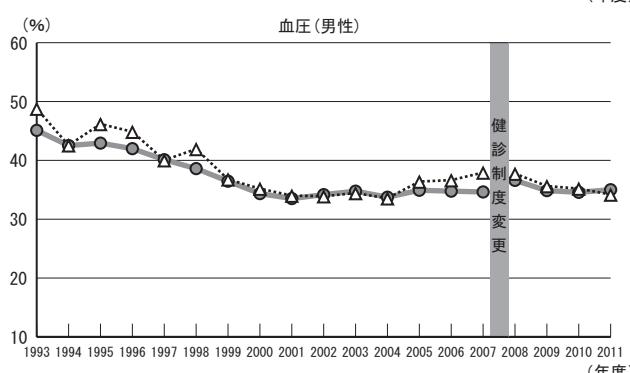
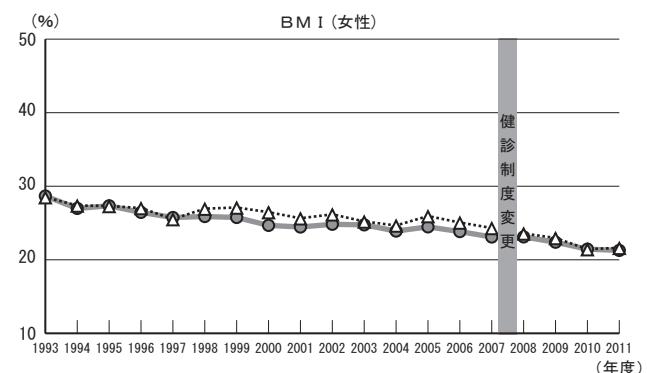
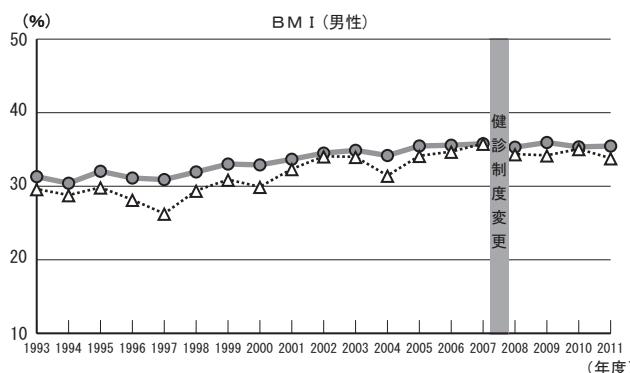
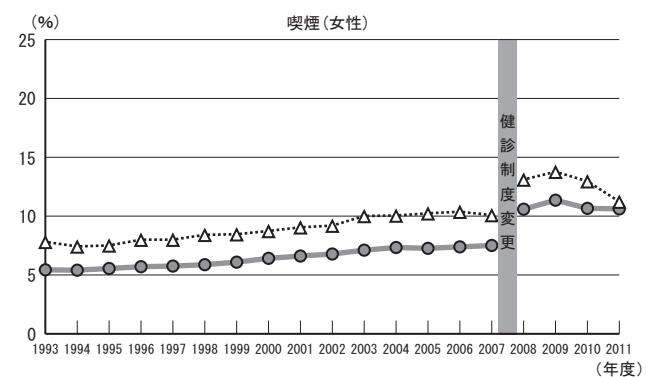
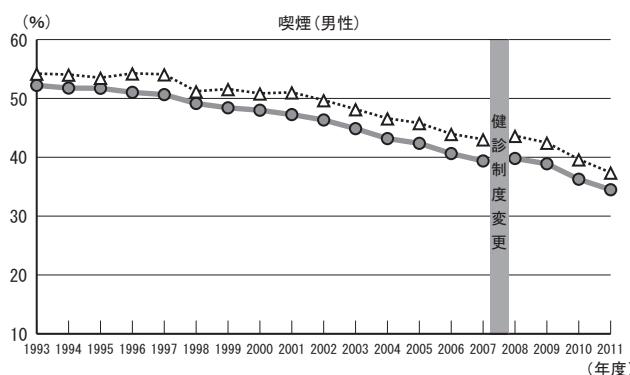
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.08	4440	4092.8	347.2	○	
死亡数	1.00	1399	1405.9	-6.9		
期待死亡数	1.19	269	225.7	43.3	○	
期待死亡数との差	0.86	137	159.4	-22.4		
全死因	0.94	144	153.0	-9.0		
悪性新生物	1.02	334	328.8	5.2		
胃の悪性新生生物	1.25	64	51.3	12.7		
結腸及び直腸の悪性新生生物	1.03	592	574.5	17.5		
肝及び肝内胆管の悪性新生生物	1.46	238	162.9	75.1		
肺の悪性新生生物	1.25	505	405.2	99.8	○	
気管・気管支及び肺の悪性新生生物	1.78	68	38.3	29.7	○	
糖尿病	1.32	169	128.1	40.9	○	
性を除く	1.14	261	228.3	32.7	○	
心疾患(高血圧)	1.24	84	67.8	16.2		
急性心筋梗塞						
脳血管疾患						
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.10	3651	3319.7	331.3	○	
死亡数	0.98	857	877.7	-20.7		
期待死亡数	0.99	110	110.8	-0.8		
期待死亡数との差	1.04	129	124.3	4.7		
全死因	0.95	67	70.8	-3.8		
悪性新生物	0.89	104	116.7	-12.7		
胃の悪性新生生物	0.97	78	80.3	-2.3		
結腸及び直腸の悪性新生生物	0.77	29	37.8	-8.8		
肝及び肝内胆管の悪性新生生物	1.28	53	41.6	11.4		
肺の悪性新生生物	1.00	583	585.8	-2.8		
気管・気管支及び肺の悪性新生生物	1.61	197	122.5	74.5	○	
乳房の悪性新生生物	1.24	500	403.6	96.4	○	
子宮の悪性新生生物	1.37	77	56.4	20.6	○	
糖尿病	1.42	133	93.4	39.6	○	
性を除く	1.14	276	242.8	33.2	○	
心疾患(高血圧)	1.12	83	73.8	9.2		
急性心筋梗塞						
脳血管疾患						
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						

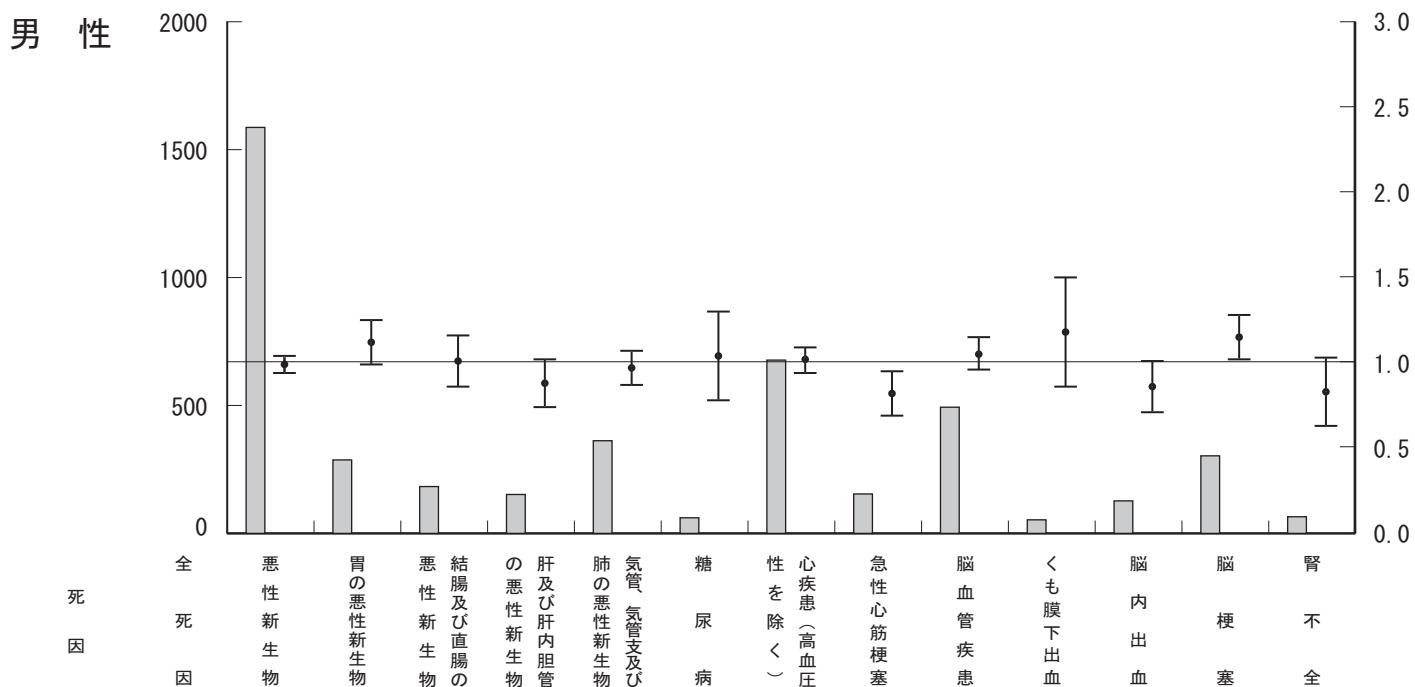
年齢調整有所見率の経年度変化(古河保健所)

凡例
 08: 茨城県
 65: 古河保健所

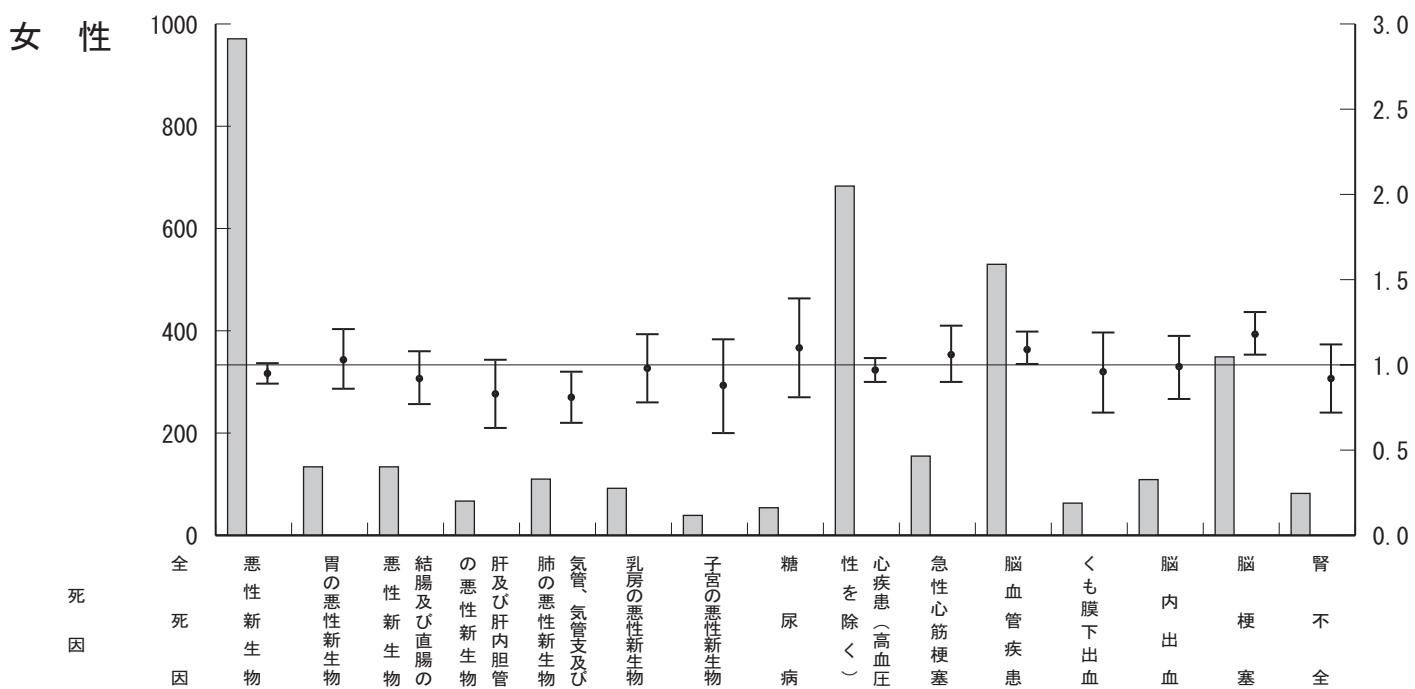


つくば保健所 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

女性では脳血管疾患の死亡率が高く、男女とも脳梗塞の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。



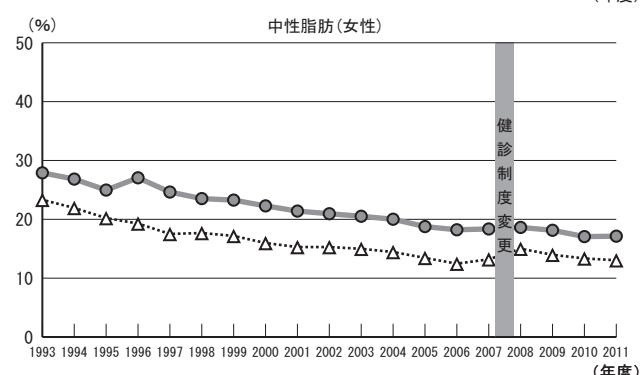
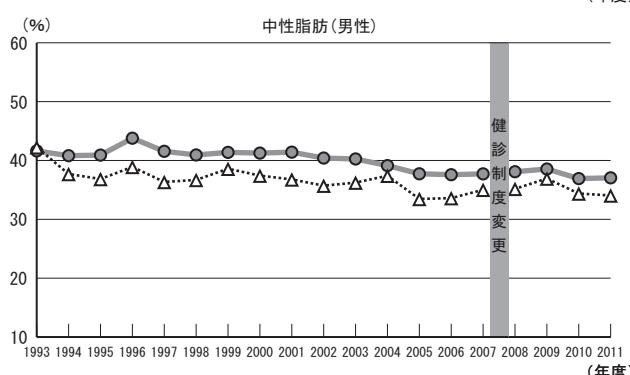
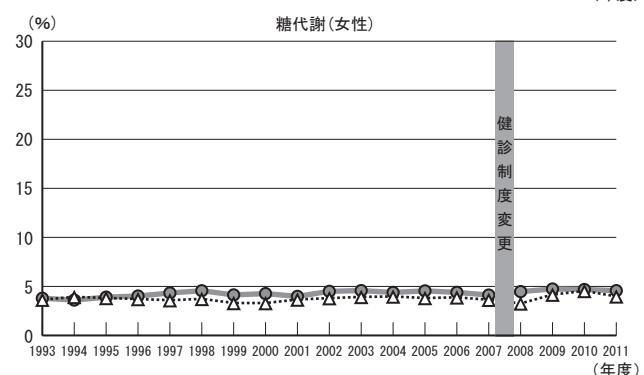
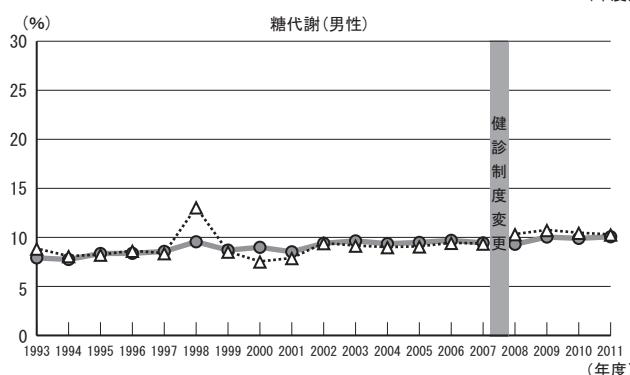
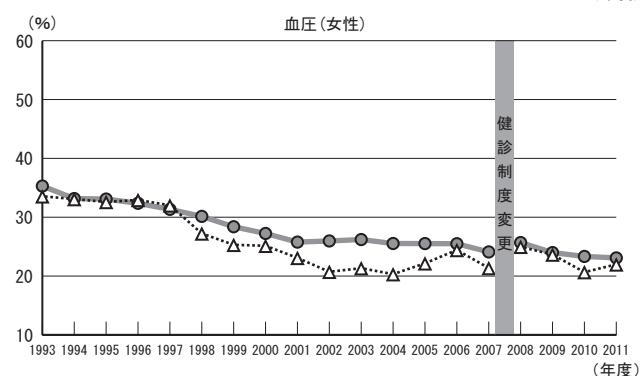
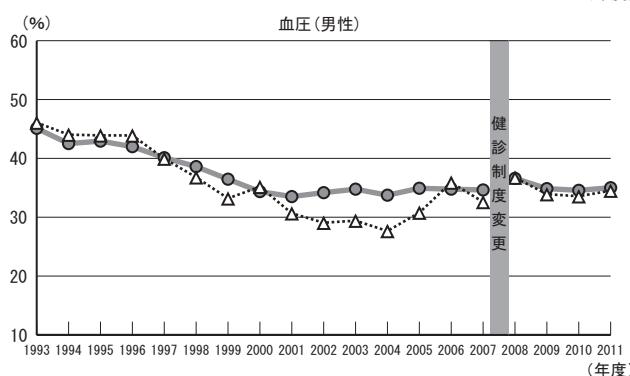
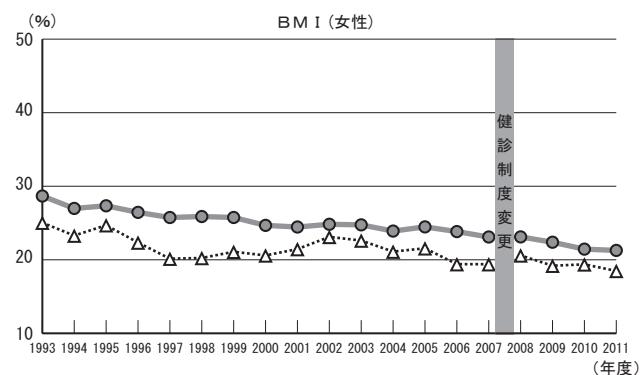
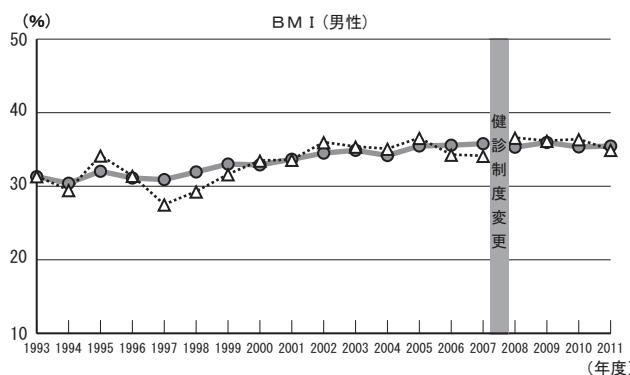
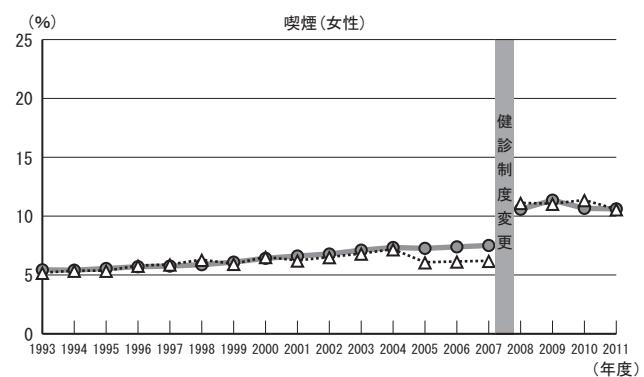
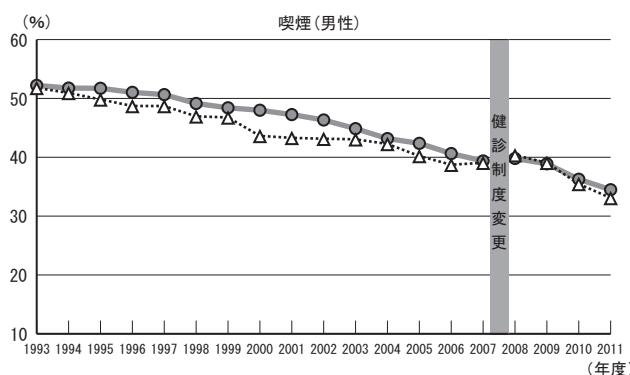
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	0.99	4706	4746.0	-40.0		
死亡数	0.99	1586	1599.0	-13.0		
期待死亡数	1.12	287	256.3	30.7	○	
期待死亡数との差	1.01	183	181.2	1.8		
全国に比べて有意に高い	0.88	152	172.5	-20.5		
全国に比べて有意に低い	0.97	362	373.5	-11.5		
標準化死亡比	1.04	61	58.6	2.4		
死亡数	1.02	677	665.1	11.9		
期待死亡数	0.82	154	187.4	-33.4		
期待死亡数との差	1.05	493	468.0	25.0		
全国に比べて有意に高い	1.18	53	45.0	8.0		
全国に比べて有意に低い	0.86	127	147.3	-20.3	○	
標準化死亡比	1.15	303	263.6	39.4		
死亡数	0.83	65	78.5	-13.5		



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.00	3958	3971.4	-13.4		
死亡数	0.95	971	1022.6	-51.6		
期待死亡数	1.03	134	129.9	4.1		
期待死亡数との差	0.92	134	145.2	-11.2		
全国に比べて有意に高い	0.83	67	80.9	-13.9	○	
全国に比べて有意に低い	0.81	110	135.3	-25.3		
標準化死亡比	0.98	92	93.7	-1.7		
死亡数	0.88	39	44.5	-5.5		
期待死亡数	1.10	54	49.0	5.0		
期待死亡数との差	0.97	683	705.2	-22.2		
全国に比べて有意に高い	1.06	155	145.8	9.2	○	
全国に比べて有意に低い	1.09	530	484.4	45.6		
標準化死亡比	0.96	63	65.8	-2.8		
死亡数	0.99	109	110.4	-1.4		
期待死亡数	1.18	349	294.9	54.1	○	
期待死亡数との差	0.92	82	89.0	-7.0		

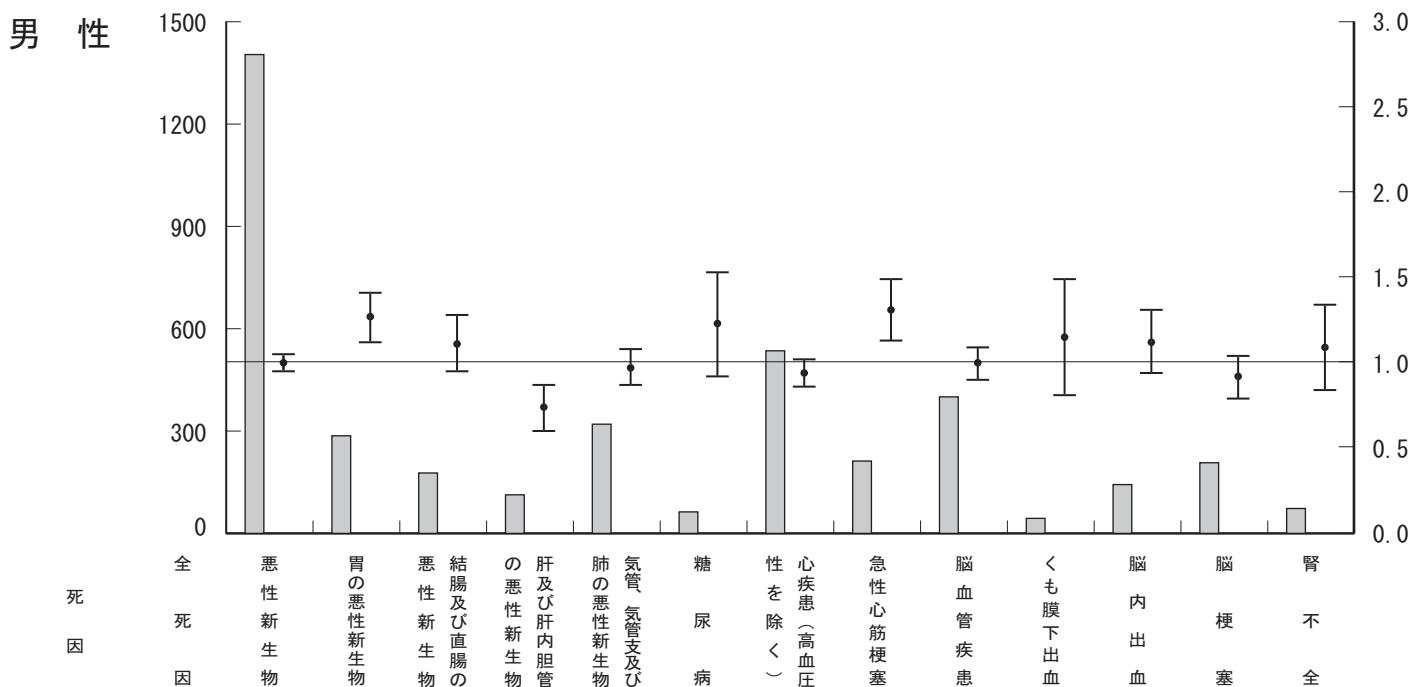
年齢調整有所見率の経年度変化(つくば保健所)

凡例
 08: 茨城県
 69: つくば保健所

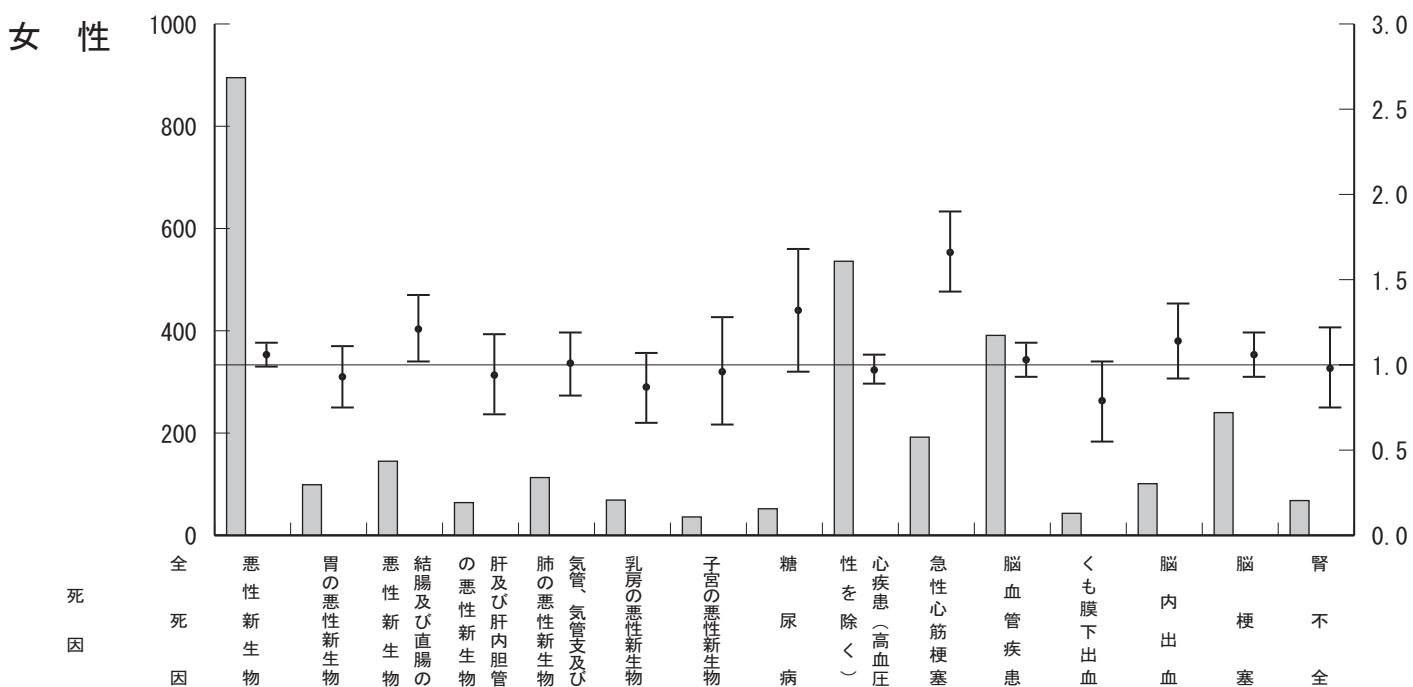


ひたちなか保健所 死亡数及び標準化死亡比（2006～2010）

男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男性では胃がん、女性では大腸がんの死亡率が高く、がん検診の積極的な推進が求められる。



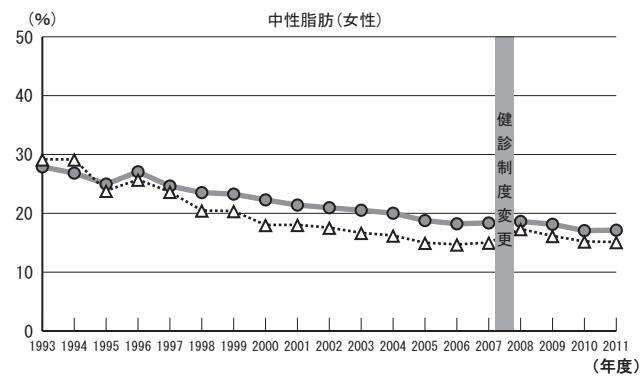
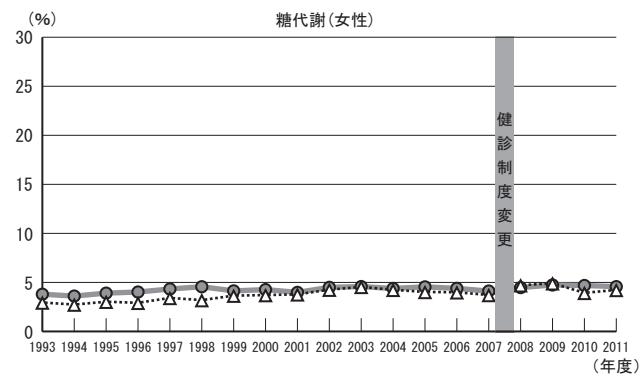
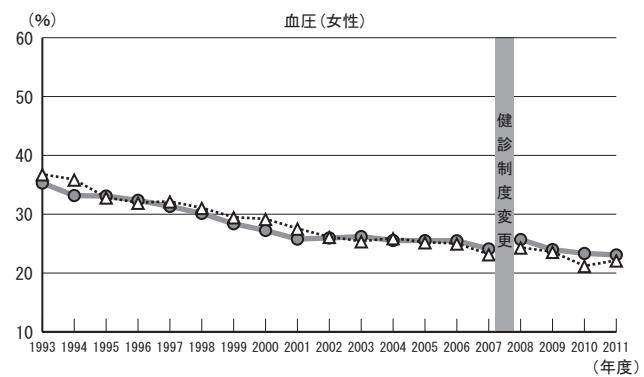
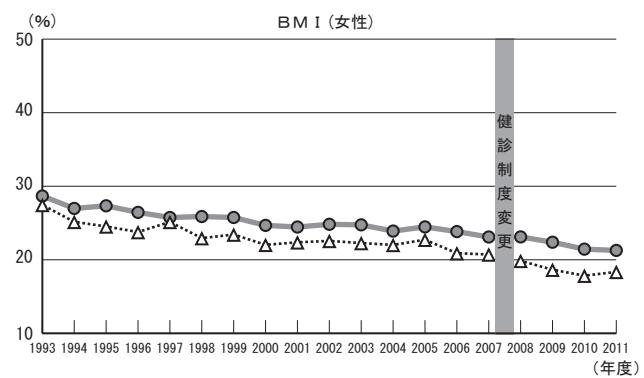
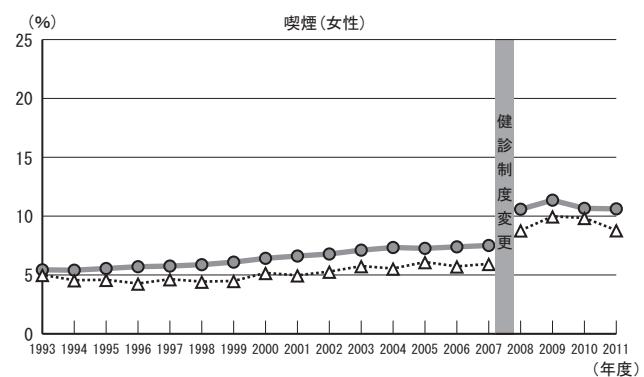
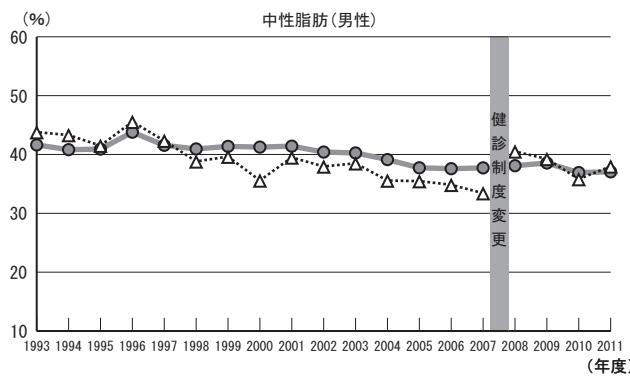
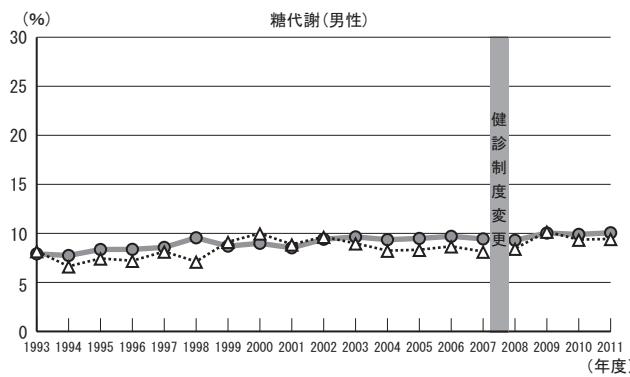
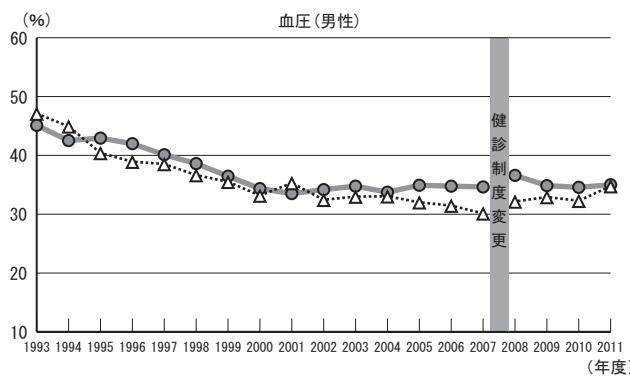
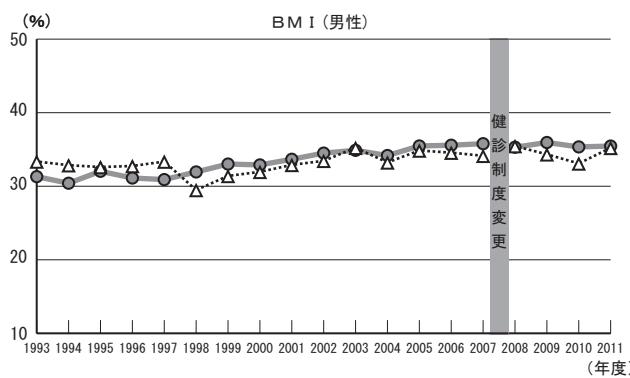
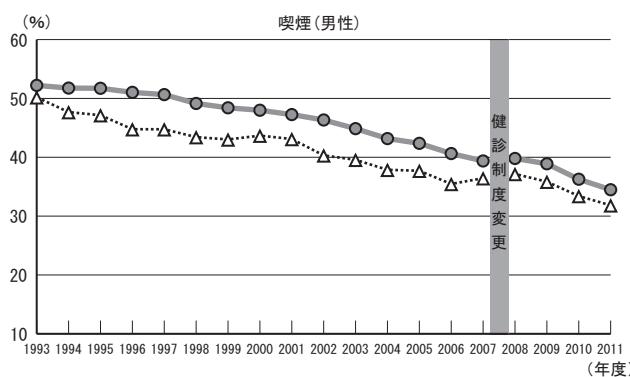
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	0.96	3912	4082.7	-170.7		
死亡数	1.00	1403	1405.8	-2.8		
期待死亡数	1.27	286	225.7	60.3	○	
期待死亡数との差	1.11	177	159.2	17.8		
肝及び肝内胆管の悪性新生物	0.74	113	153.3	-40.3		○
肺の悪性新生物	0.97	320	328.7	-8.7		
気管・気管支及び肺の悪性新生物	1.23	63	51.3	11.7		
糖尿病	0.94	535	570.6	-35.6		
性を除く	1.31	212	161.9	50.1	○	
心疾患（高血圧）	1.00	400	401.9	-1.9		
急性心筋梗塞	1.15	44	38.2	5.8		
脳血管疾患	1.12	143	127.3	15.7		
くも膜下出血	0.92	207	226.0	-19.0		
脳内出血	1.09	73	67.1	5.9		
脳梗塞						
腎不全						



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.01	3199	3156.7	42.3		
死亡数	1.06	895	847.3	47.7		
期待死亡数	0.93	99	106.5	-7.5		
期待死亡数との差	1.21	145	119.4	25.6	○	
肝及び肝内胆管の悪性新生物	0.94	64	67.8	-3.8		
肺の悪性新生物	1.01	113	112.3	0.7		
気管・気管支及び肺の悪性新生物	0.87	69	79.5	-10.5		
乳房の悪性新生物	0.96	36	37.3	-1.3		
子宮の悪性新生物	1.32	52	39.4	12.6		
糖尿病	0.97	536	550.9	-14.9		
性を除く	1.66	192	115.5	76.5	○	
心疾患（高血圧）	1.03	391	380.1	10.9		
急性心筋梗塞	0.79	43	54.5	-11.5		
脳血管疾患	1.14	101	88.6	12.4		
くも膜下出血	1.06	240	226.6	13.4		
脳内出血	0.98	68	69.2	-1.2		
脳梗塞						
腎不全						

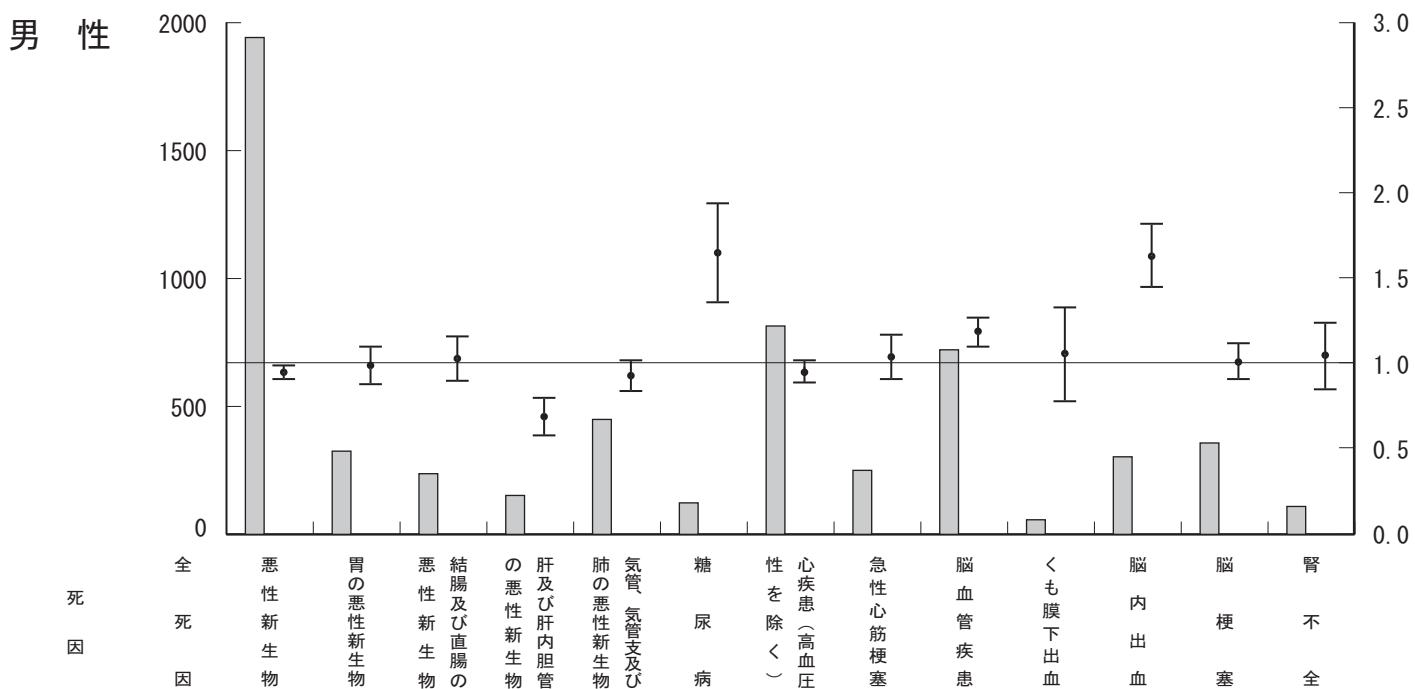
年齢調整有所見率の経年度変化(ひたちなか保健所)

凡例
 08:茨城県
 70:ひたちなか保健所

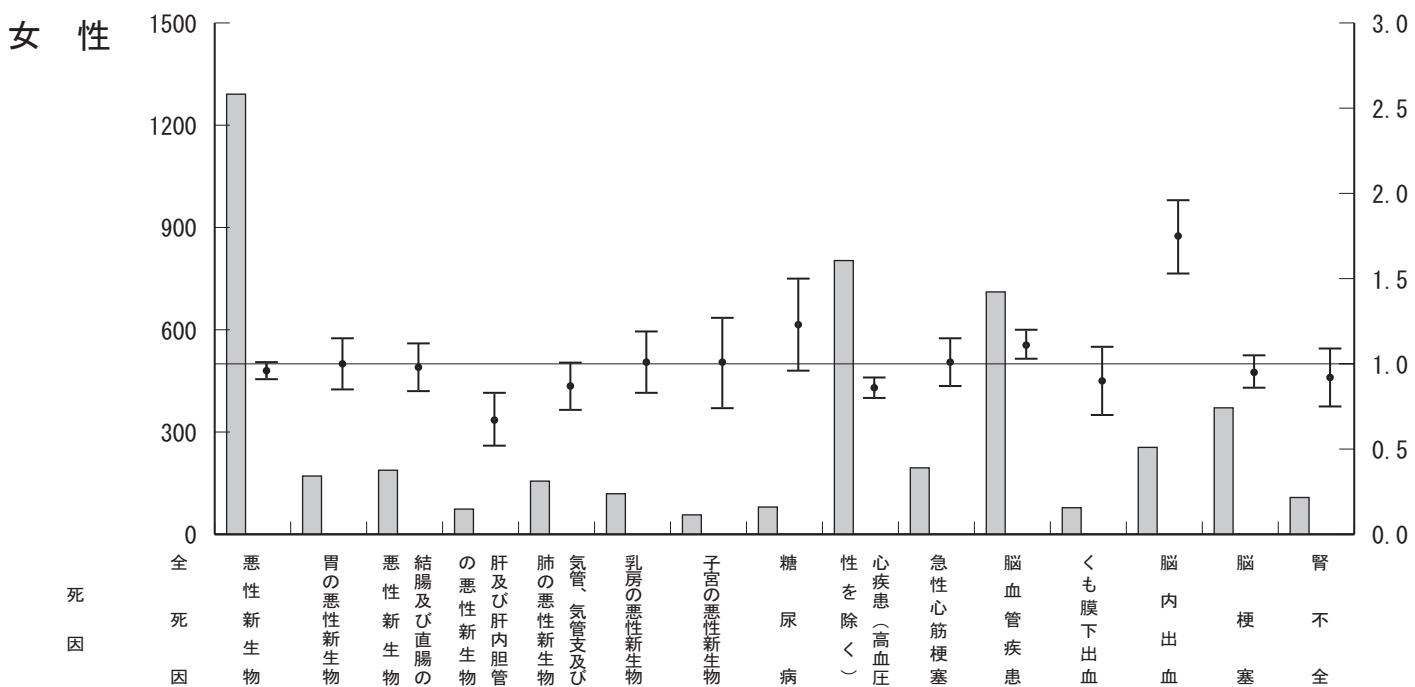


水戸市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。



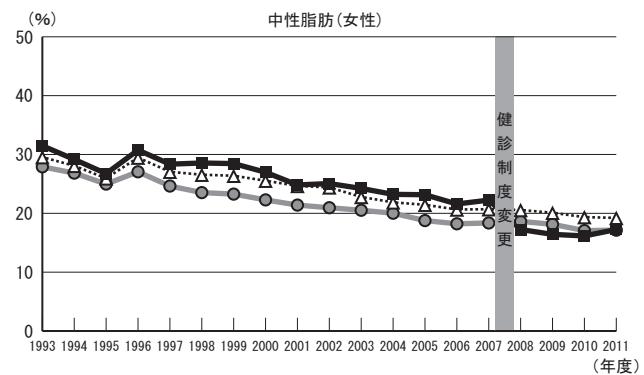
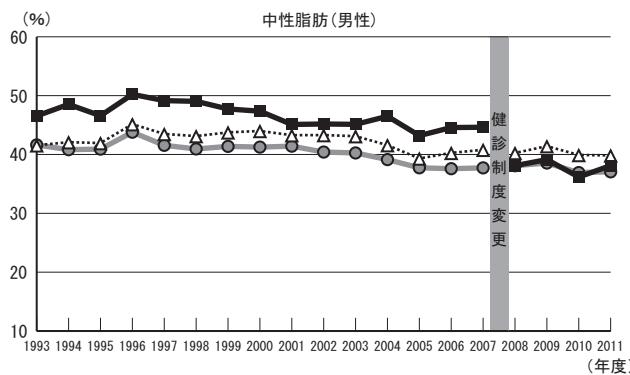
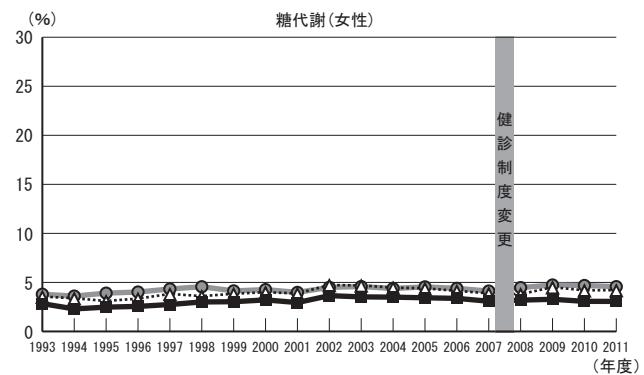
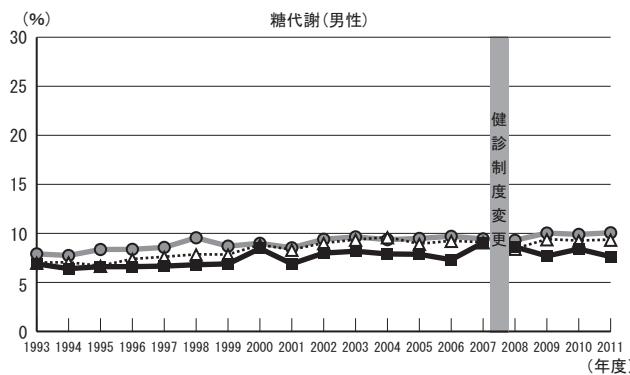
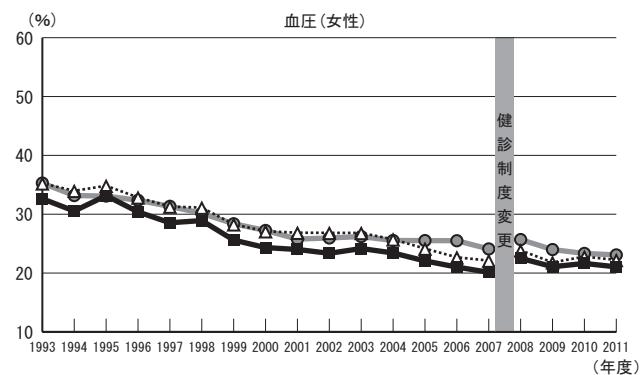
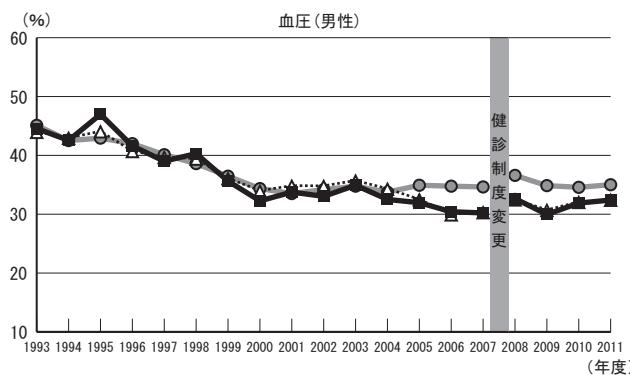
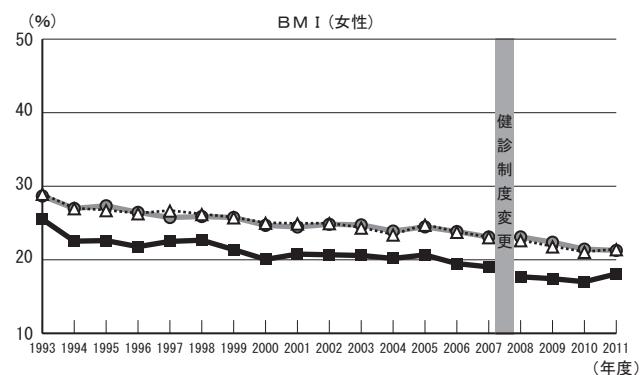
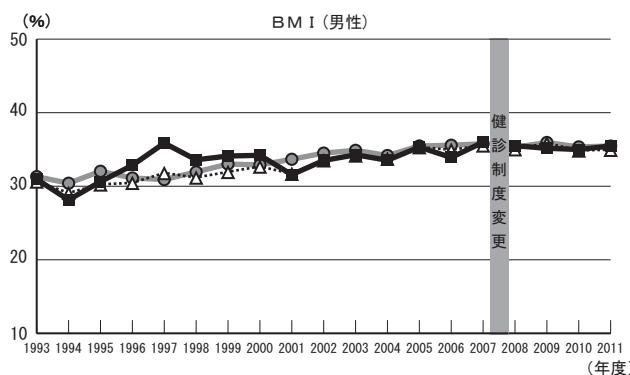
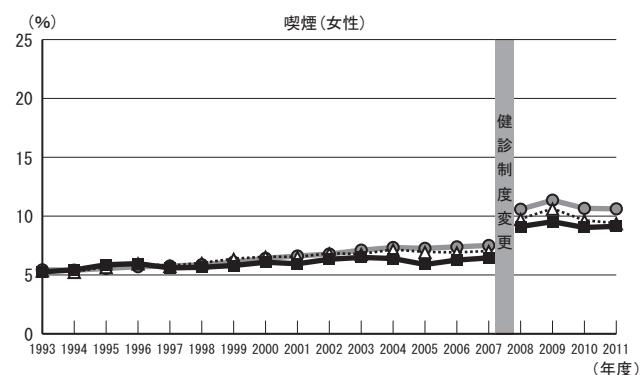
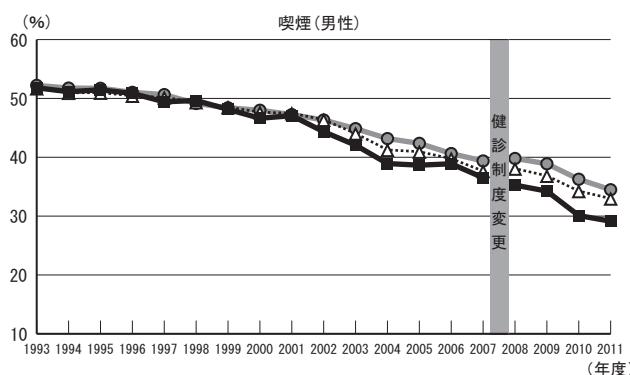
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差
標準化死亡比	0.98	5943	6073.5	-130.5
死亡数	0.95	1941	2047.6	-106.6
期待死亡数	0.99	325	328.6	-3.6
期待死亡数との差	1.03	237	230.5	6.5
心疾患(高血圧)	0.69	152	219.9	-67.9
急性心筋梗塞	0.93	449	482.6	-33.6
糖尿病	1.65	123	74.6	48.4
性を除く	0.95	814	856.3	-42.3
脳血管疾患	1.04	250	239.8	10.2
くも膜下出血	1.19	721	608.0	113.0
脳内出血	1.06	57	53.9	3.1
脳梗塞	1.63	303	185.7	117.3
腎不全	1.01	357	352.8	4.2
全国に比べて有意に高い				
全国に比べて有意に低い		○	○	



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差
標準化死亡比	0.97	5034	5216.0	-182.0
死亡数	0.96	1291	1346.2	-55.2
期待死亡数	1.00	171	171.1	-0.1
期待死亡数との差	0.98	188	191.7	-3.7
心疾患(高血圧)	0.67	74	109.9	-35.9
急性心筋梗塞	0.87	156	180.0	-24.0
糖尿病	1.01	119	118.0	1.0
性を除く	1.01	57	56.7	0.3
脳血管疾患	1.23	80	65.2	14.8
くも膜下出血	0.86	803	930.9	-127.9
脳内出血	1.01	195	193.5	1.5
脳梗塞	1.11	711	638.5	72.5
腎不全	0.90	78	86.4	-8.4
全国に比べて有意に高い				
全国に比べて有意に低い	○	○	○	

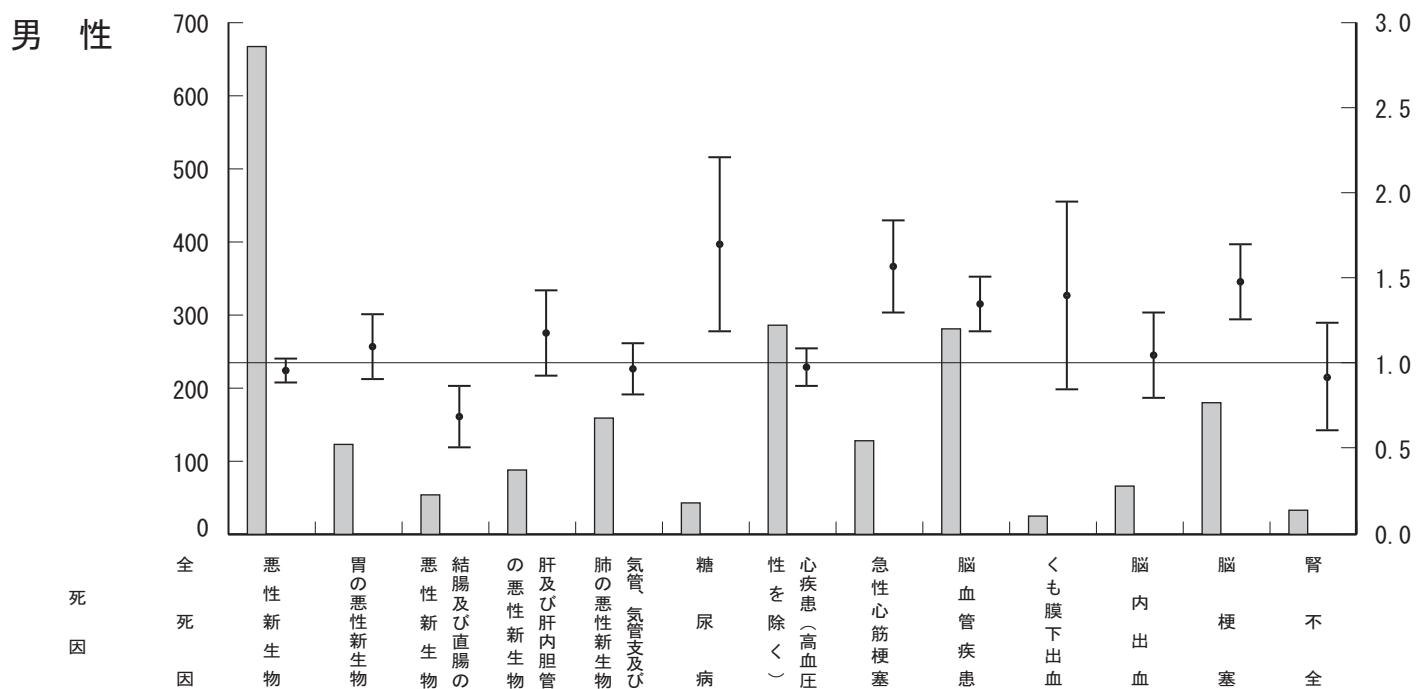
年齢調整有所見率の経年度変化(水戸市)

凡例
 ○ 08:茨城県
 ▲ 51:水戸保健所
 ■ 8201:水戸市

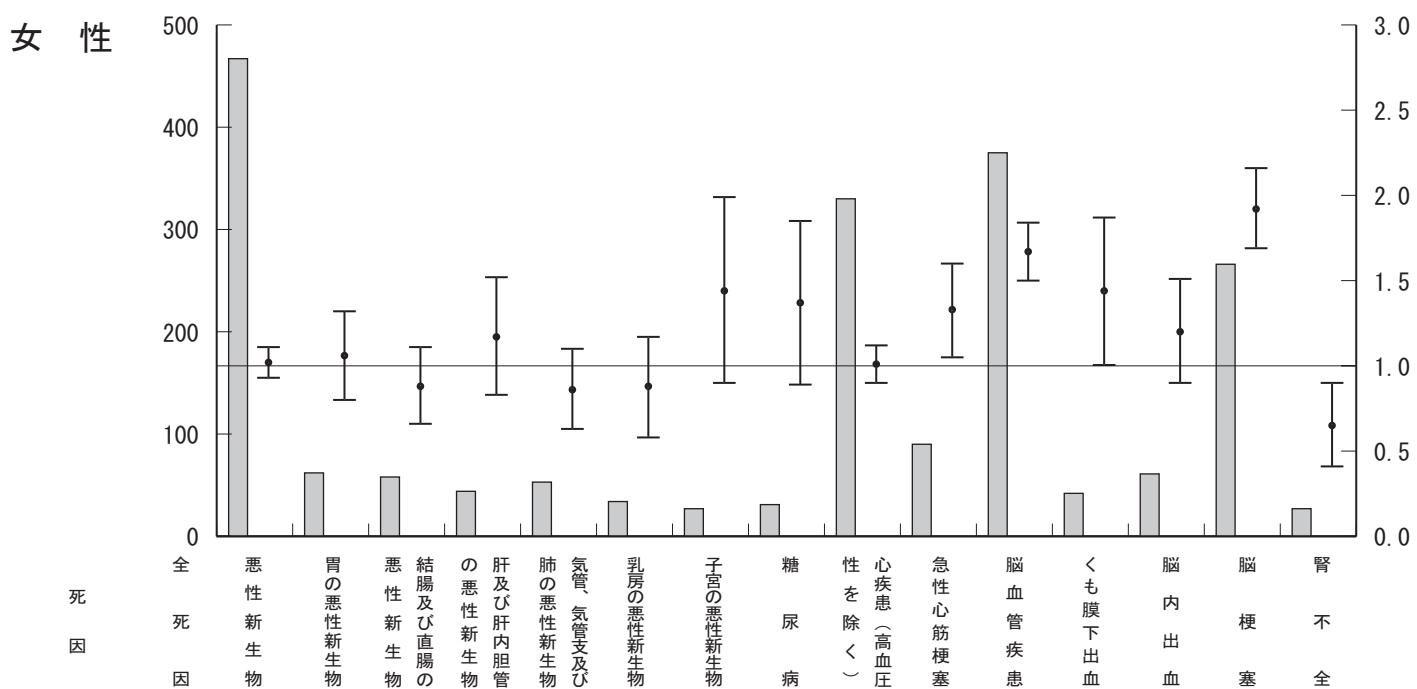


笠間市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも急性心筋梗塞と脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。



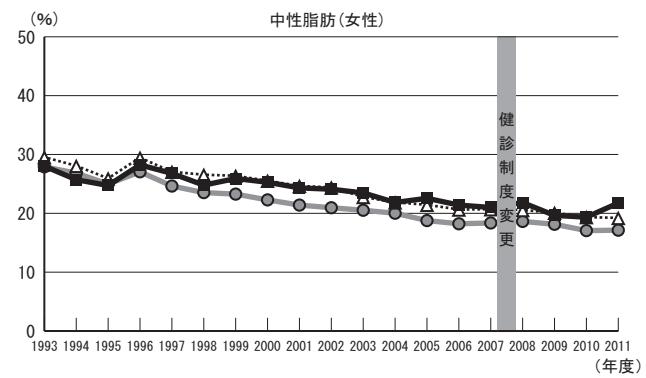
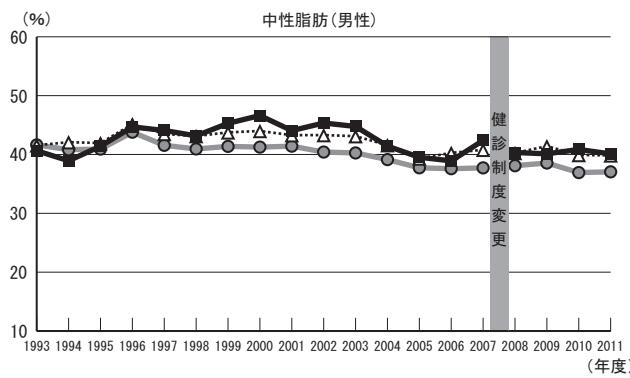
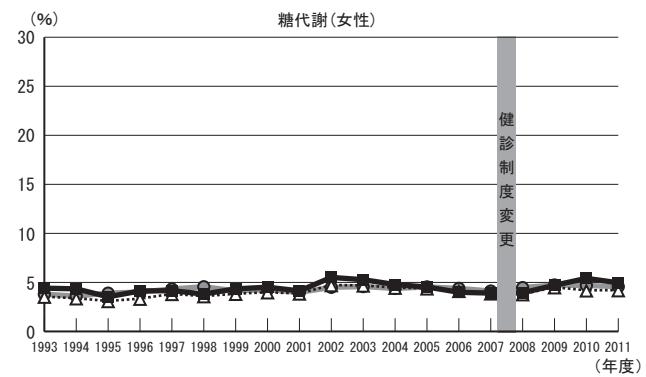
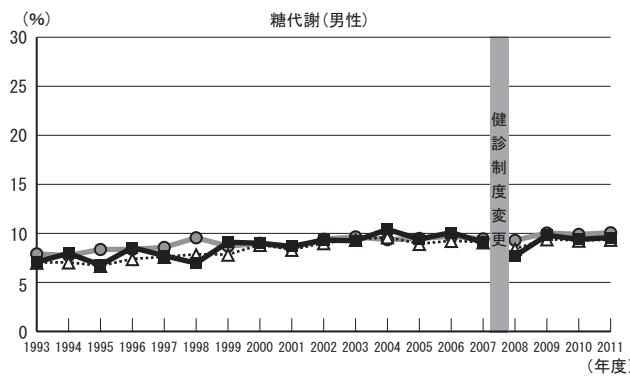
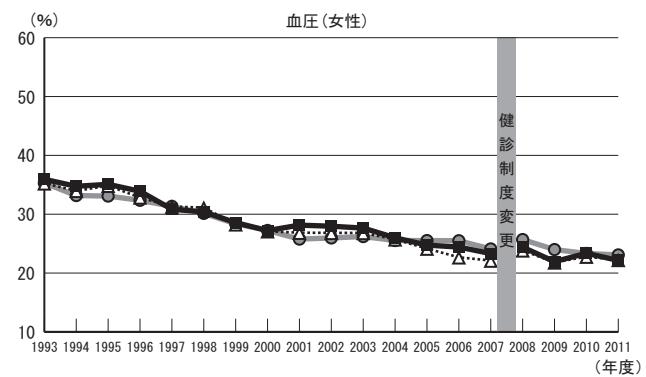
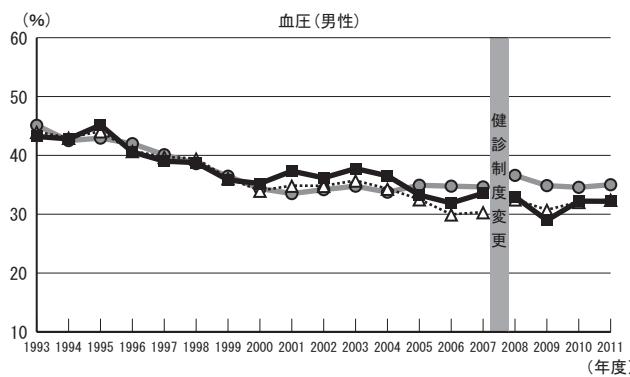
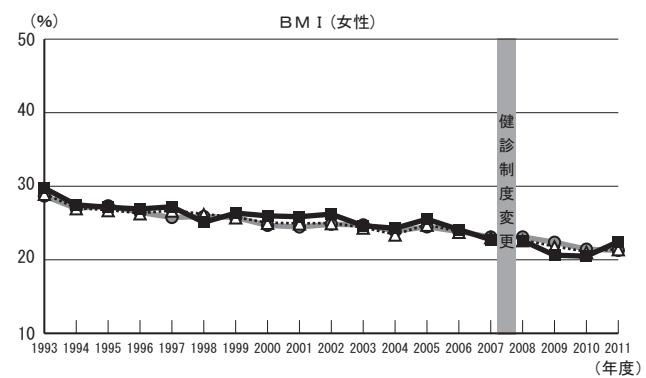
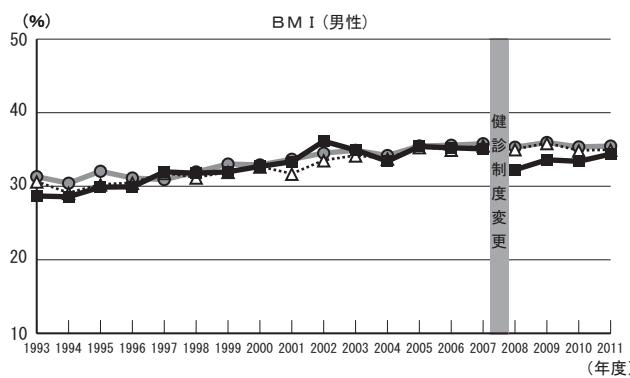
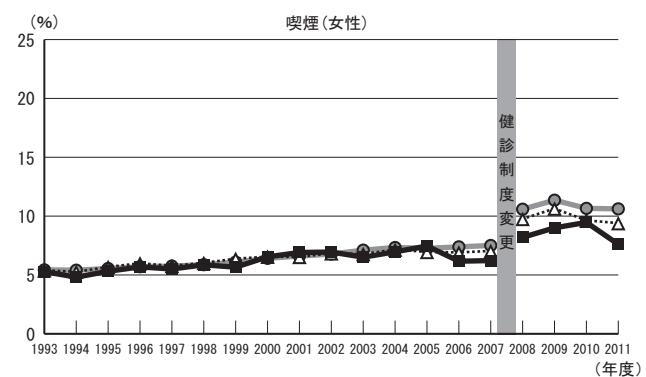
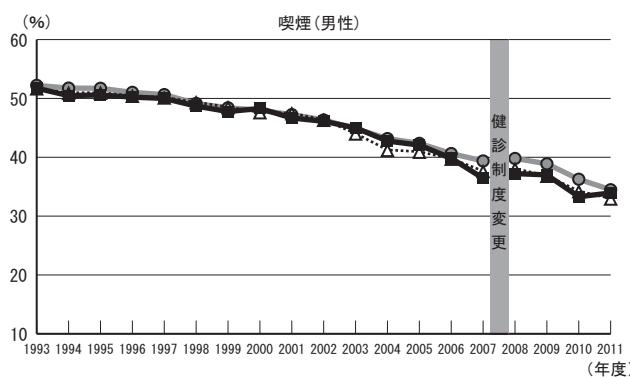
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.05	2157	2063.1	93.9	○	
死亡数	0.96	667	696.2	-29.2		
期待死亡数	1.10	123	111.8	11.2		
期待死亡数との差	0.69	54	78.3	-24.3		
全死因	1.18	88	74.5	13.5		
悪性新生物	0.97	159	164.4	-5.4	○	
結腸及び直腸の悪性新生生物	1.70	43	25.3	17.7		
肝及び肝内胆管の悪性新生生物	0.98	286	292.0	-6.0	○	
肺の悪性新生生物	1.57	128	81.7	46.3	○	
性を除く心疾患(高血圧)	1.35	281	207.8	73.2	○	
急性心筋梗塞	1.40	25	17.9	7.1		
脳血管疾患	1.05	66	62.9	3.1		
くも膜下出血	1.48	180	121.7	58.3	○	
脳内出血	0.92	33	-2.8			
脳梗塞						
腎不全						



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.07	1941	1810.3	130.7	○	
死亡数	1.02	467	456.9	10.1		
期待死亡数	1.06	62	58.5	3.5		
期待死亡数との差	0.88	58	65.6	-7.6		
全死因	1.17	44	37.4	6.6		
悪性新生物	0.86	53	61.4	-8.4		
結腸及び直腸の悪性新生生物	0.88	34	38.7	-4.7		
肝及び肝内胆管の悪性新生生物	1.44	27	18.7	8.3		
肺の悪性新生生物	1.37	31	22.6	8.4		
気管、気管支及び肺の悪性新生生物	1.01	330	327.4	2.6		
乳房の悪性新生生物	1.33	90	67.7	22.3		
子宮の悪性新生生物	1.67	375	224.3	150.7		
糖尿病	1.44	42	29.3	12.7		
性を除く心疾患(高血圧)	1.20	61	50.6	10.4		
急性心筋梗塞	1.92	266	138.3	127.7		
脳血管疾患	0.65	27	41.5	-14.5		
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						

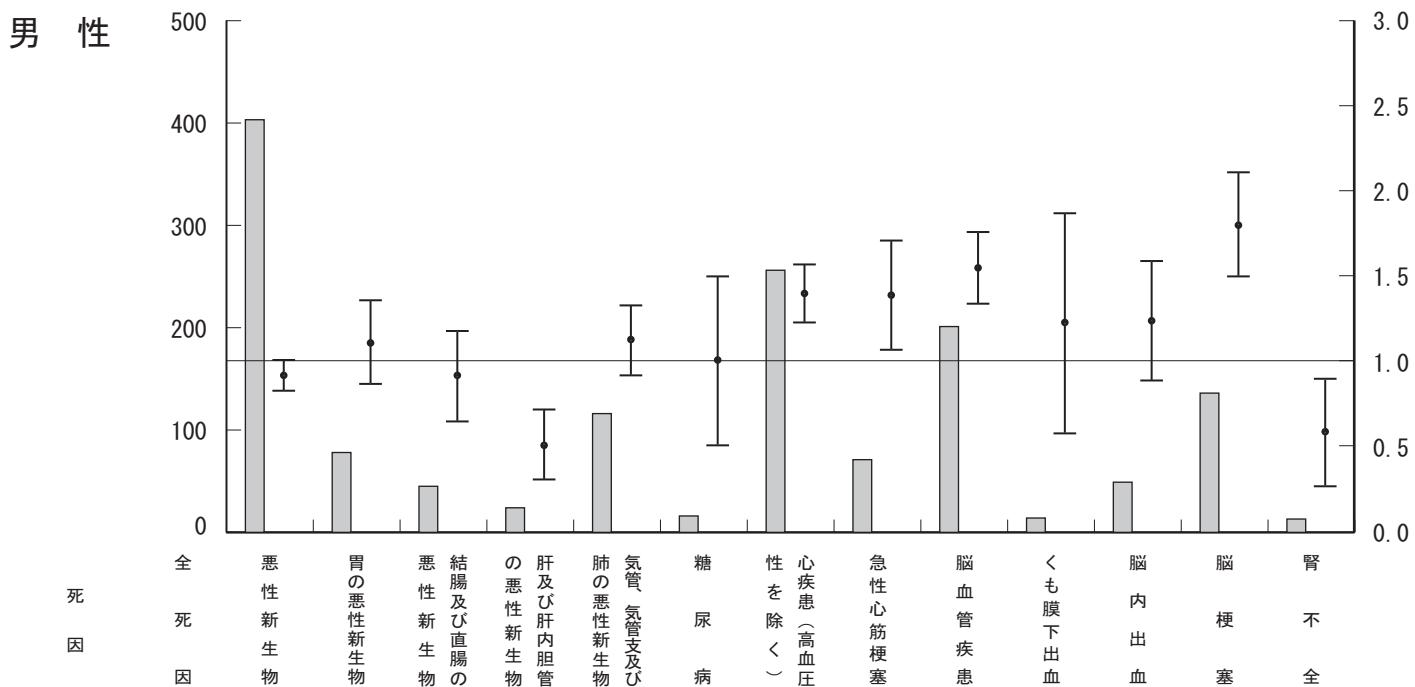
年齢調整有所見率の経年度変化(笠間市)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 ▲ 51: 水戸保健所
 ■ 8216: 笠間市

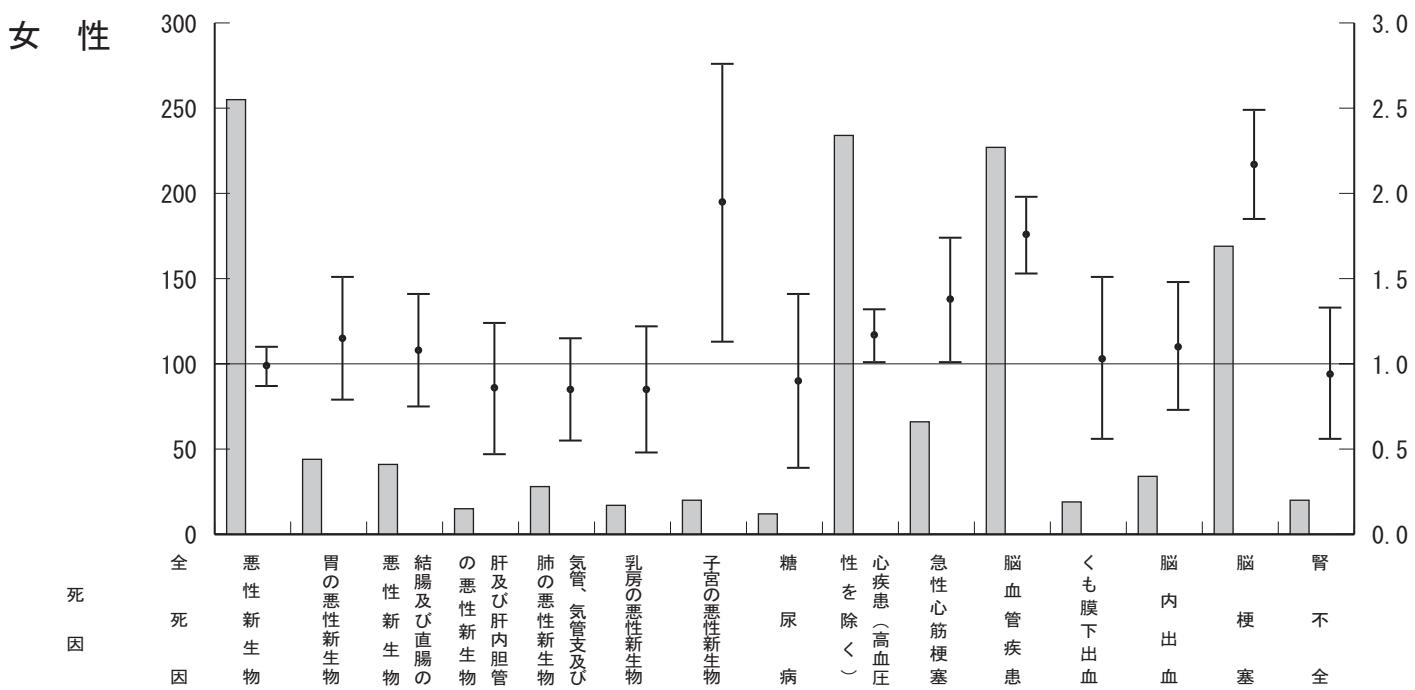


小美玉市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも心疾患と脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。



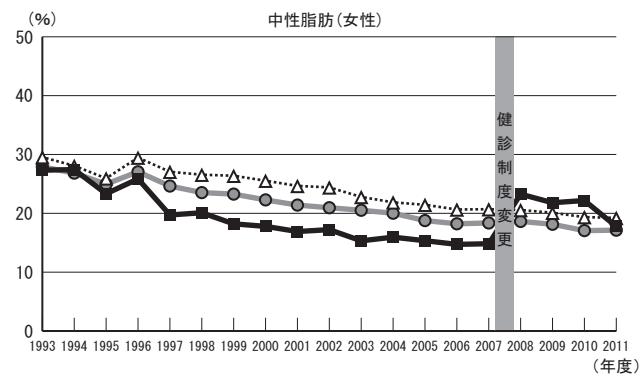
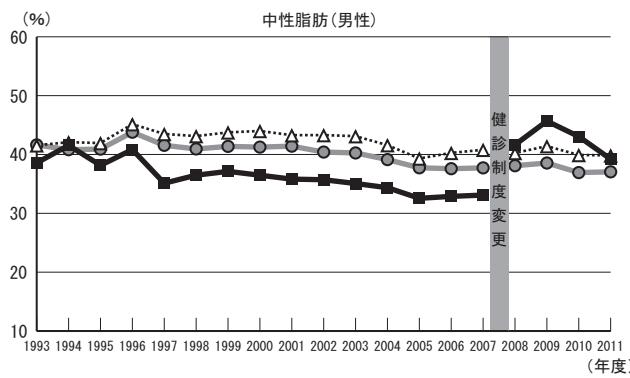
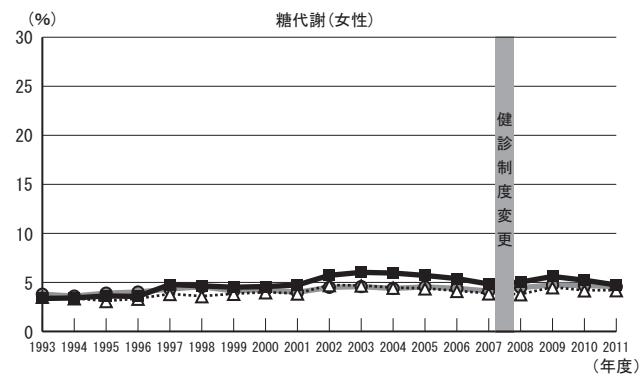
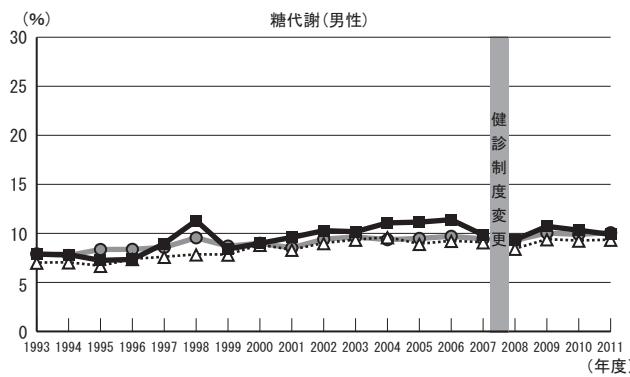
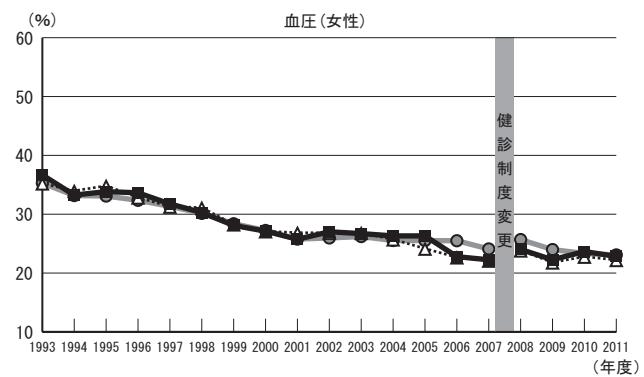
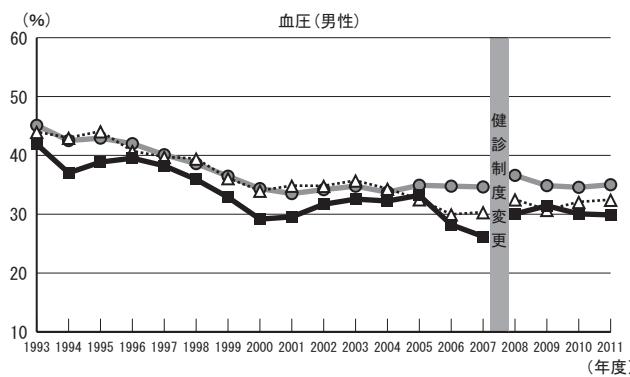
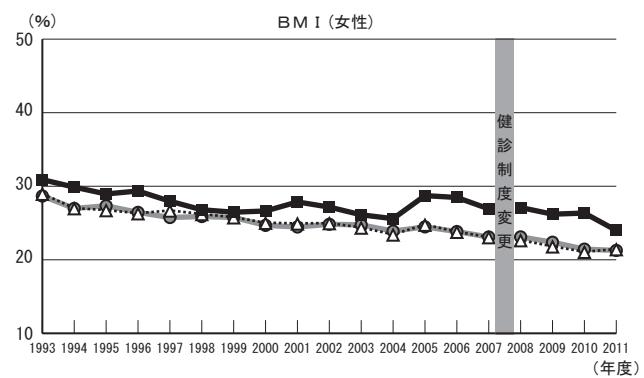
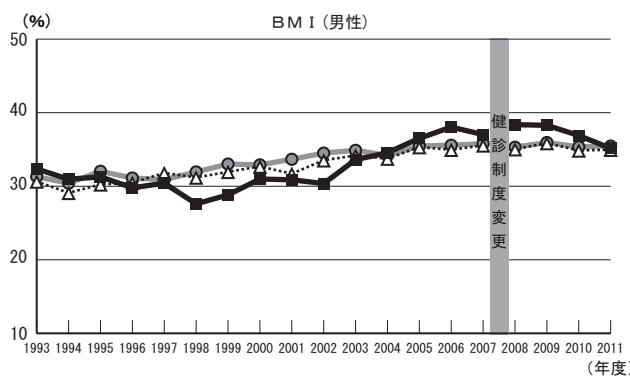
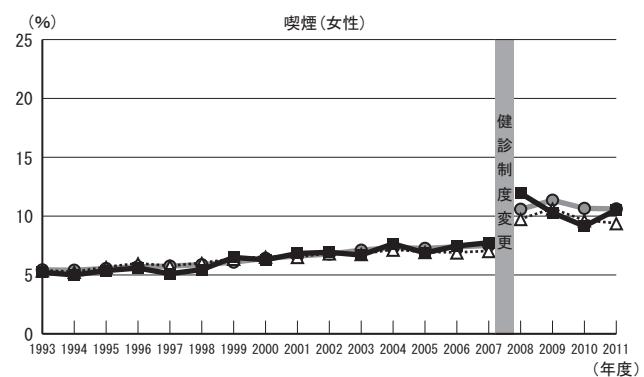
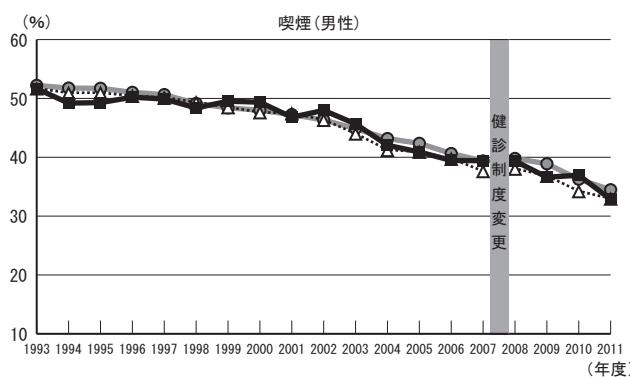
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.12	1444	1292.8	151.2	○	
死亡数	0.92	403	436.1	-33.1		
期待死亡数	1.11	78	70.1	7.9		
期待死亡数との差	0.92	45	49.1	-4.1		
全国に比べて有意に高い	0.51	24	46.8	-22.8		
全国に比べて有意に低い	1.13	116	102.7	13.3	○	
性を除く	1.01	16	15.9	0.1		
心疾患(高血圧)	1.40	256	182.5	73.5	○	
急性心筋梗塞	1.39	71	51.1	19.9	○	
脳血管疾患	1.55	201	129.6	71.4	○	
くも膜下出血	1.23	14	11.4	2.6		
脳内出血	1.24	49	39.6	9.4		
脳梗塞	1.80	136	75.3	60.7	○	
腎不全	0.59	13	22.2	-9.2		○



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.17	1253	1071.2	181.8	○	
死亡数	0.99	268	272.0	-4.0		
期待死亡数	1.15	40	34.7	5.3		
期待死亡数との差	1.08	42	38.9	3.1		
全国に比べて有意に高い	0.86	19	22.1	-3.1		
全国に比べて有意に低い	0.85	31	36.4	-5.4		
性を除く	0.85	20	23.5	-3.5		
心疾患(高血圧)	1.95	22	11.3	10.7	○	
急性心筋梗塞	0.90	12	13.4	-1.4	○	
脳血管疾患	1.17	225	192.8	32.2	○	
くも膜下出血	1.38	55	39.9	15.1	○	
脳内出血	1.76	232	132.1	99.9		
脳梗塞	1.03	18	17.4	0.6		
腎不全	1.10	33	29.9	3.1	○	

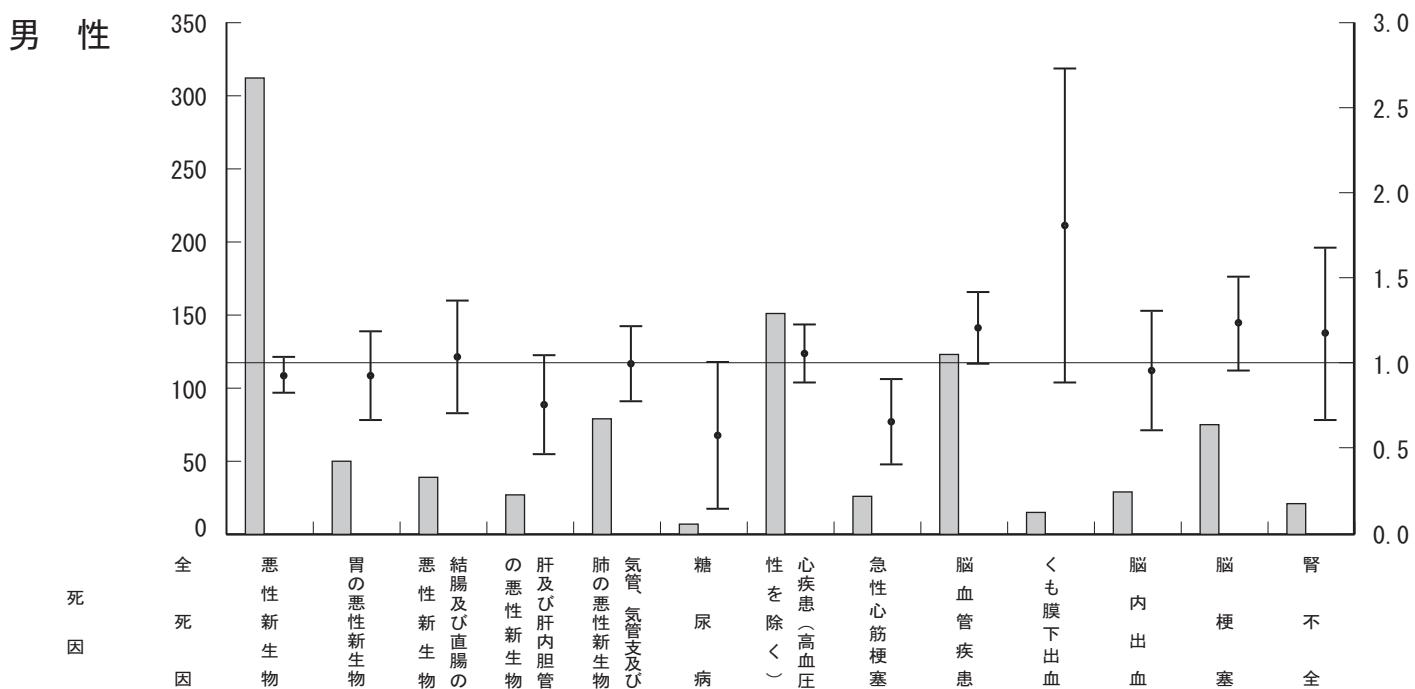
年齢調整有所見率の経年度変化(小美玉市)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 △ 51: 水戸保健所
 ■ 8236: 小美玉市

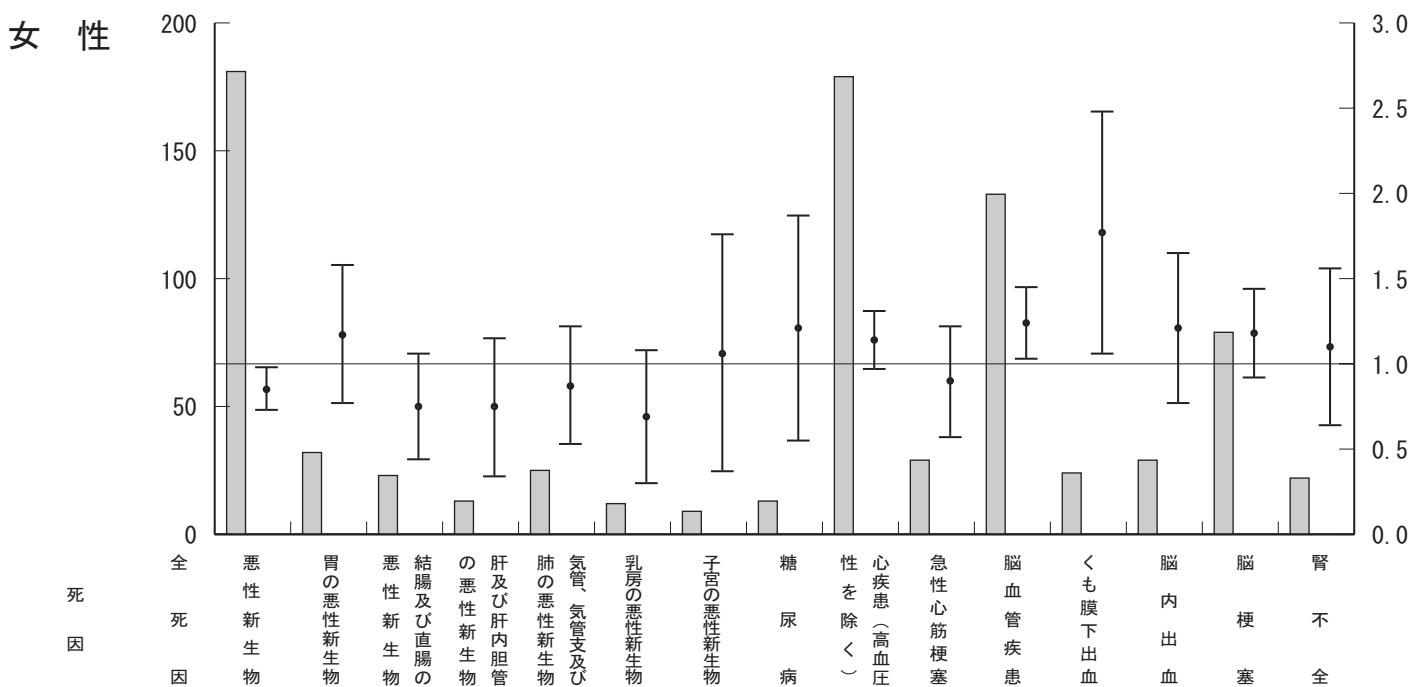


茨城町 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

女性では脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策が重要である。



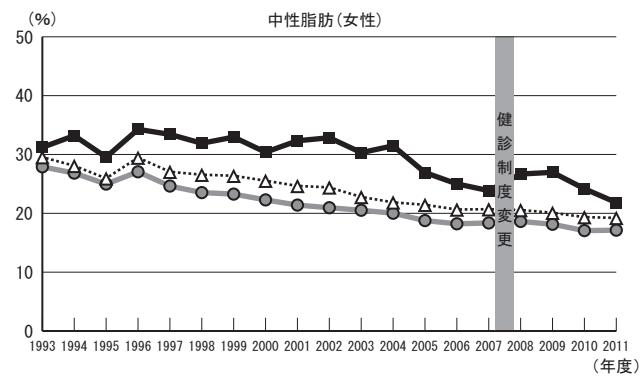
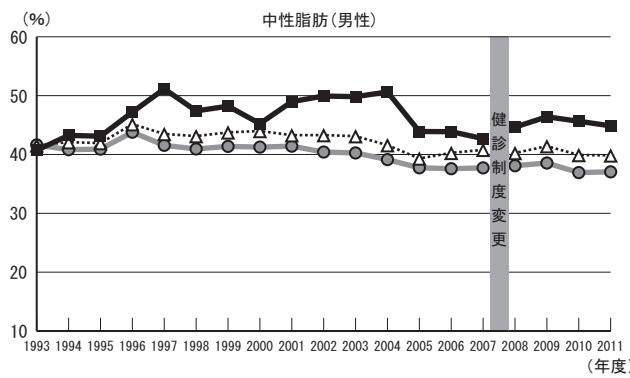
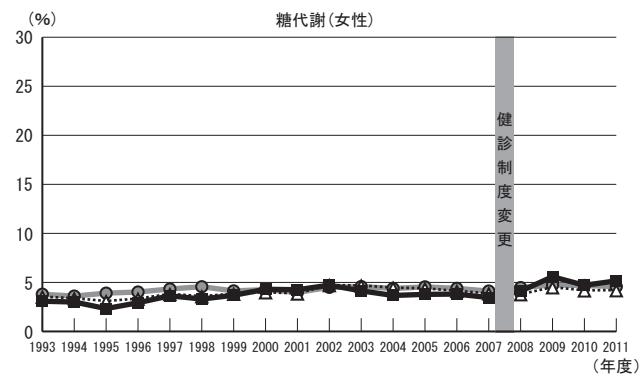
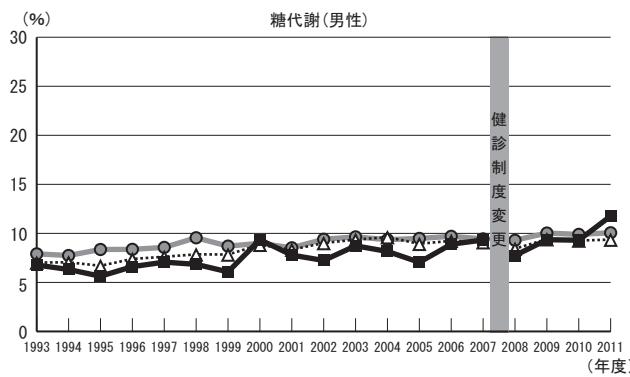
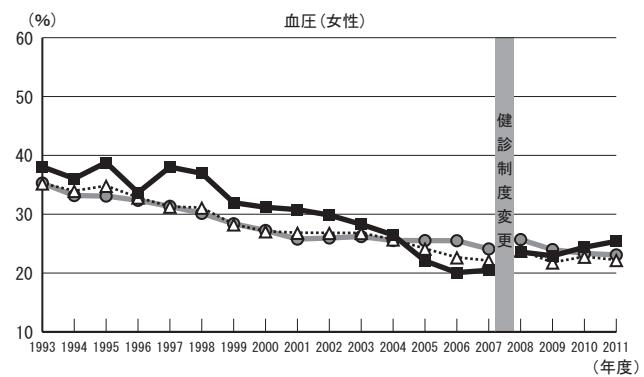
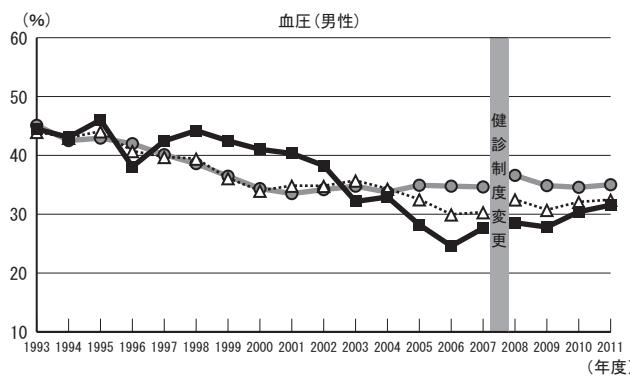
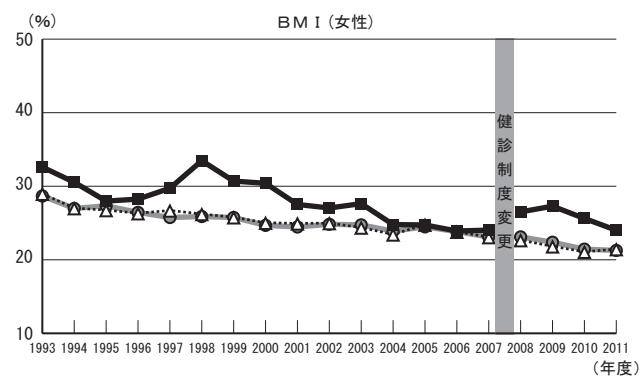
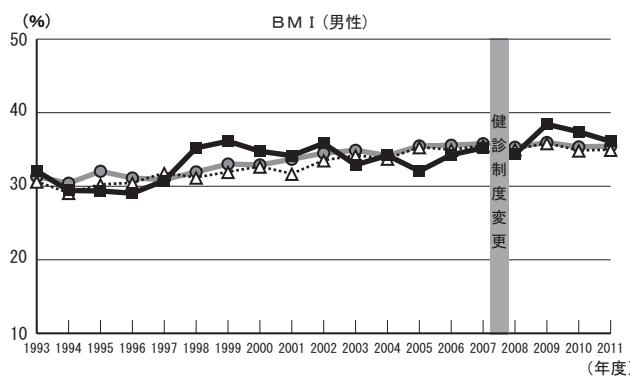
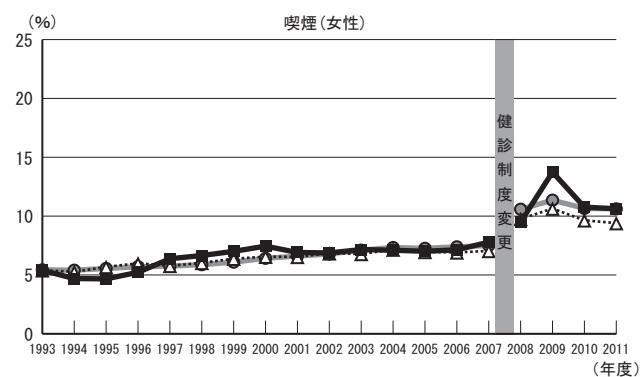
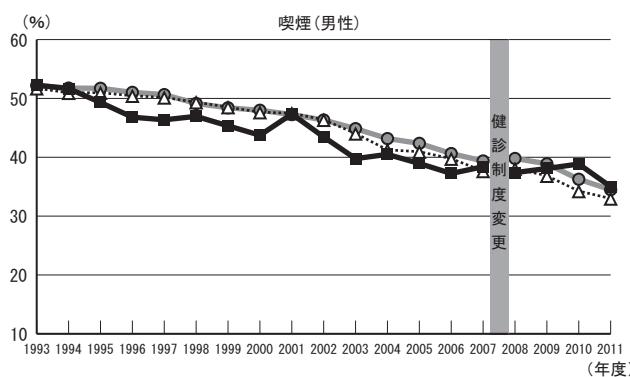
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差
標準化死亡比	0.98	980	1000.1	-20.1
死亡数	0.93	312	333.9	-21.9
期待死亡数	0.93	50	53.7	-3.7
期待死亡数との差				
全国に比べて有意に高い				
全国に比べて有意に低い				



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差
標準化死亡比	0.99	855	859.4	-4.4
死亡数	0.85	181	211.9	-30.9
期待死亡数	1.17	32	27.3	4.7
期待死亡数との差				
全国に比べて有意に高い				
全国に比べて有意に低い		○		

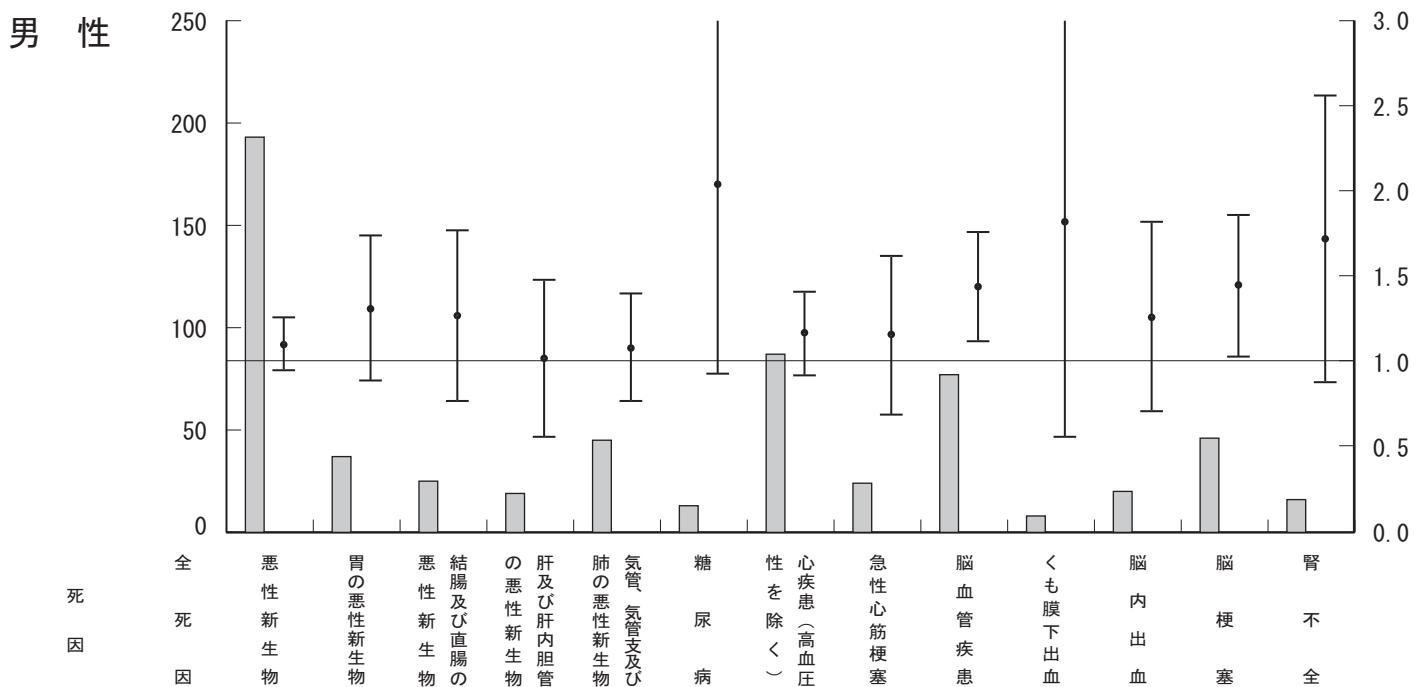
年齢調整有所見率の経年度変化(茨城町)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 ▲ 51: 水戸保健所
 ■ 8302: 茨城町

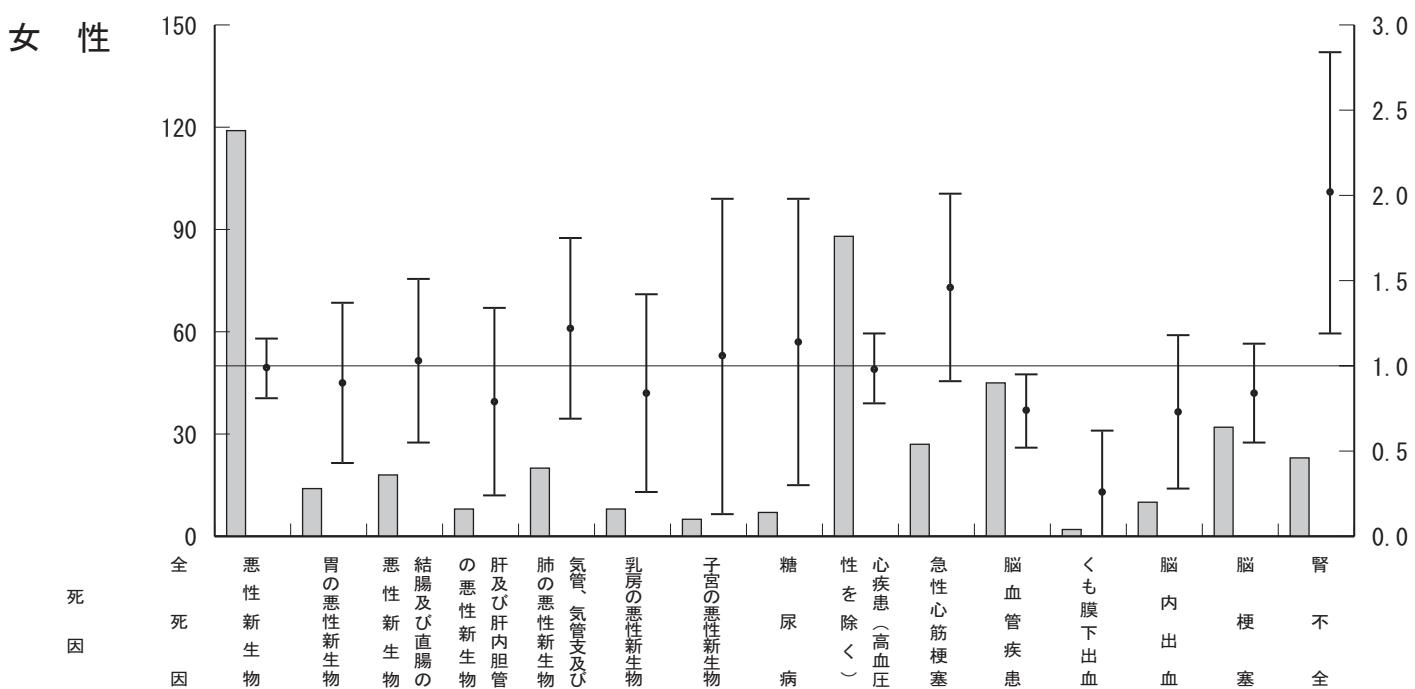


大洗町 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男性では脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の喫煙対策、がん検診の積極的な推進が求められる。



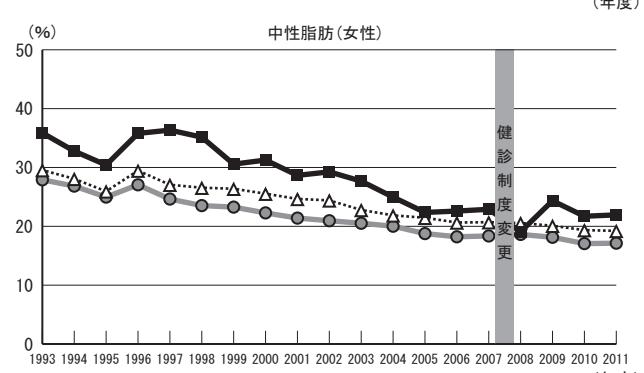
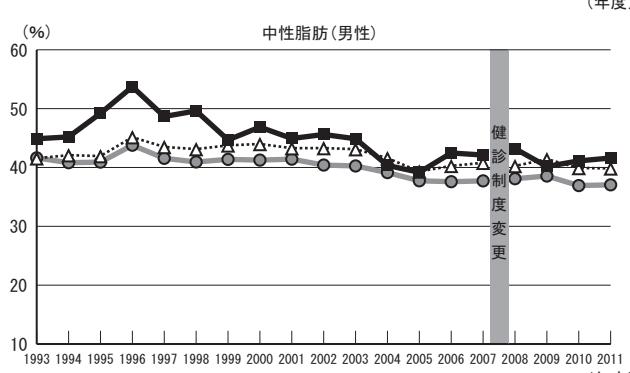
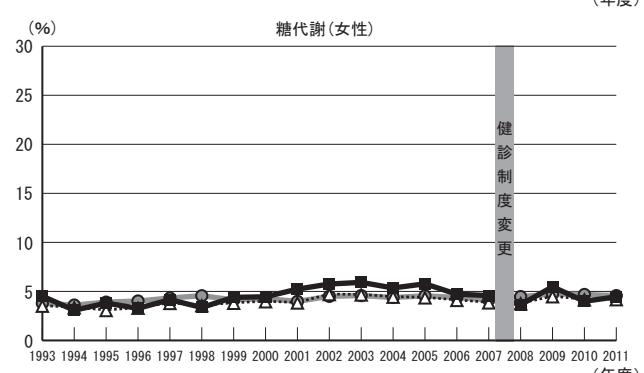
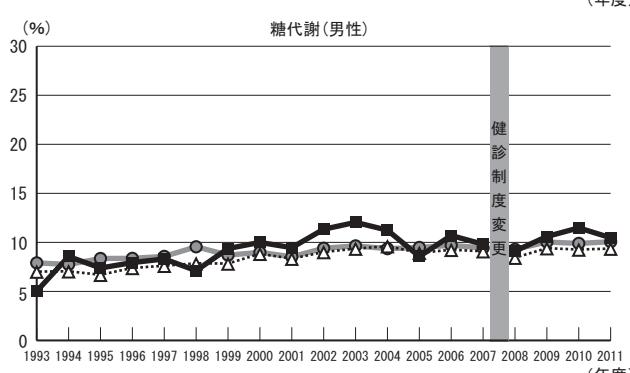
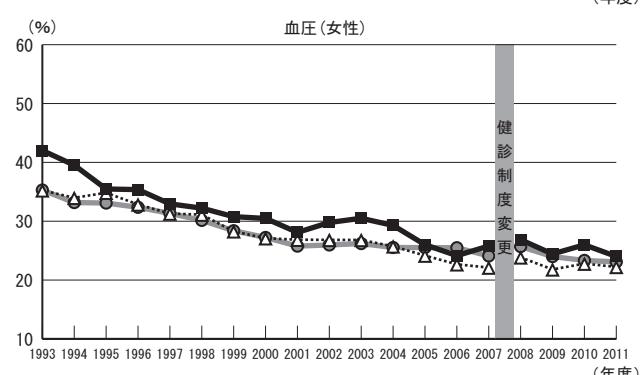
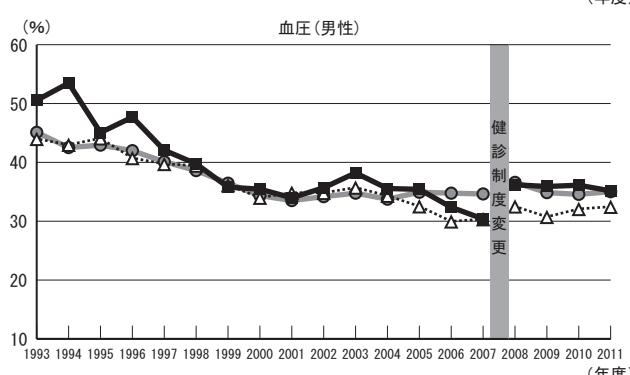
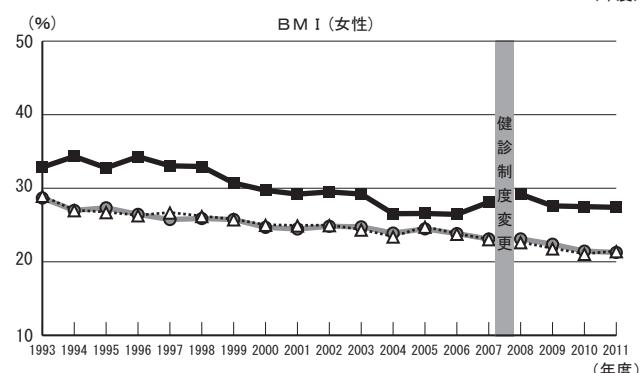
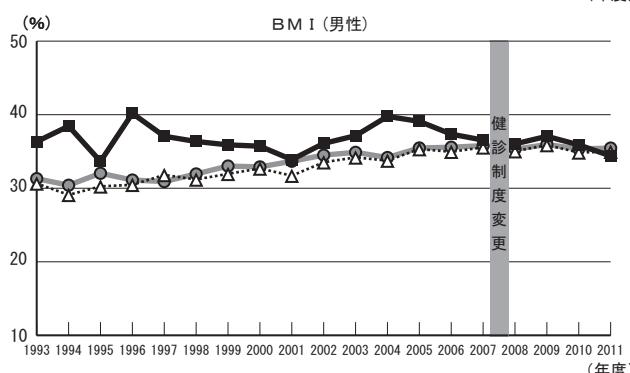
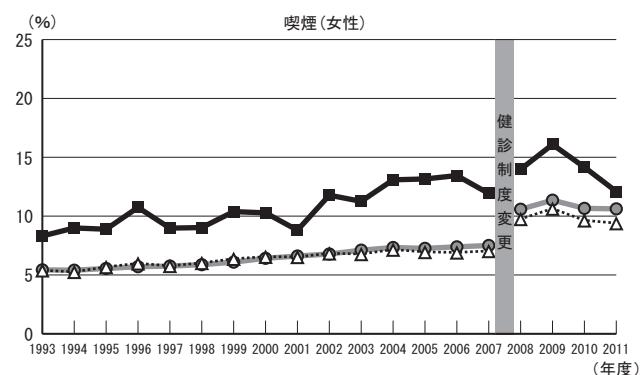
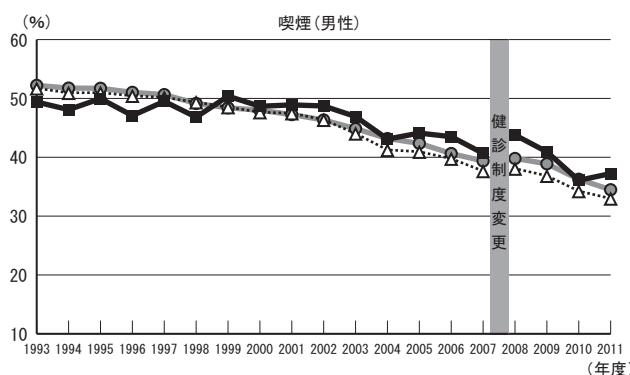
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差
標準化死亡比	1.18	621	524.5	96.5
死亡数	1.10	193	175.2	17.8
期待死亡数	1.31	37	28.2	8.8
期待死亡数との差	1.27	25	19.6	5.4
全国に比べて有意に高い	○			
全国に比べて有意に低い				



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差
標準化死亡比	1.10	539	489.4	49.6
死亡数	0.99	119	120.7	-1.7
期待死亡数	0.90	14	15.6	-1.6
期待死亡数との差	1.03	18	17.5	0.5
全国に比べて有意に高い	○			
全国に比べて有意に低い				

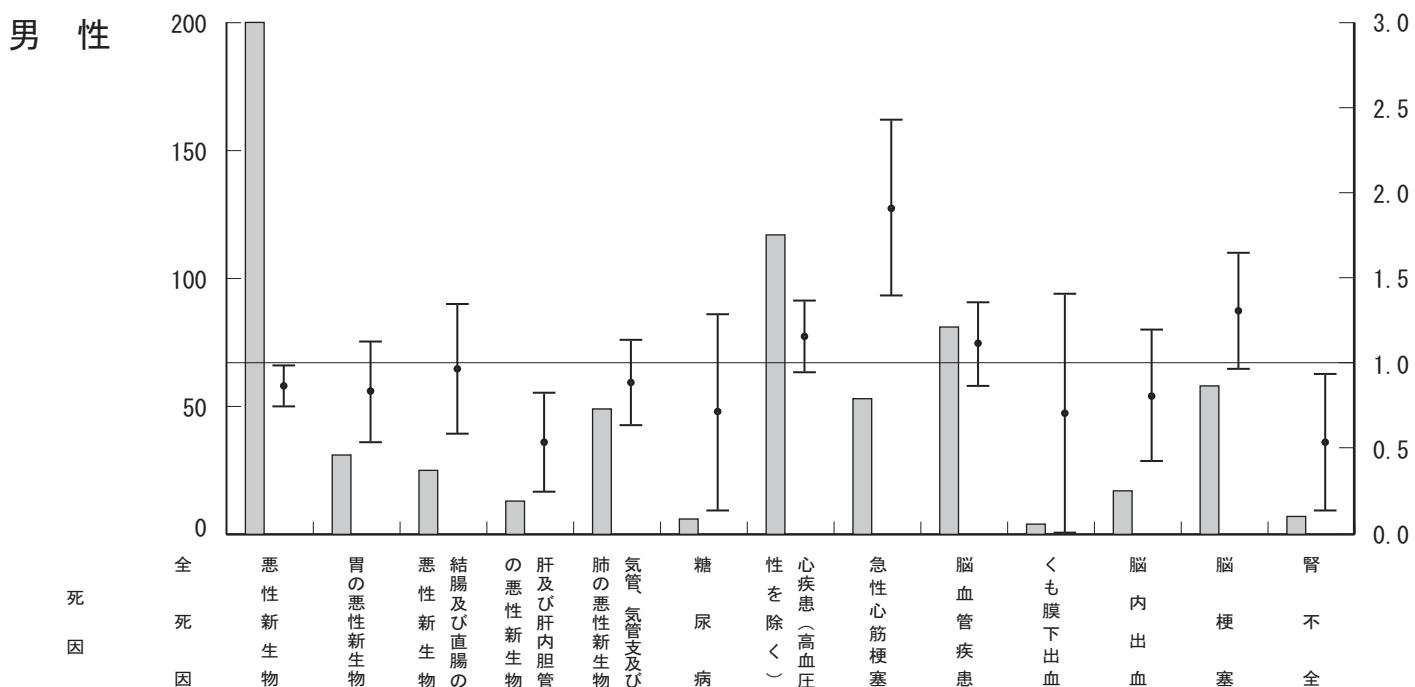
年齢調整有所見率の経年度変化(大洗町)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 ▲ 51: 水戸保健所
 ■ 8309: 大洗町

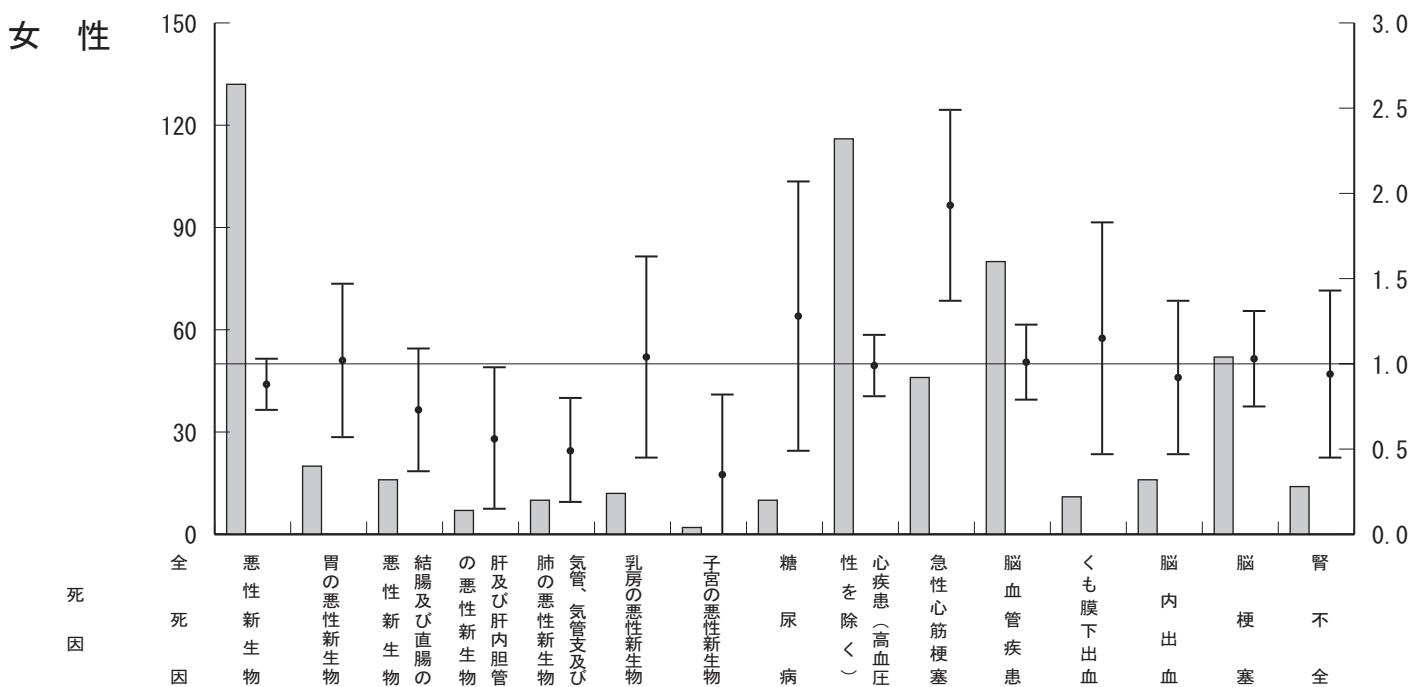


城里町 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。



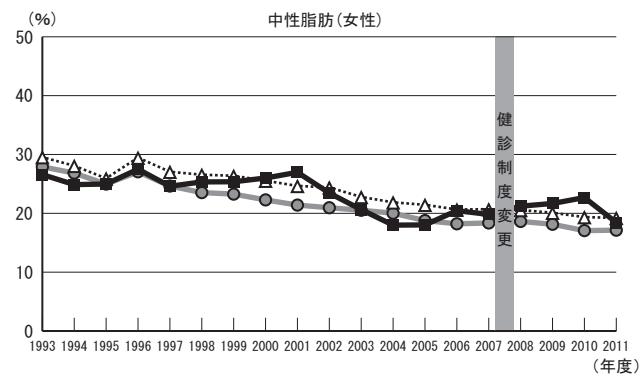
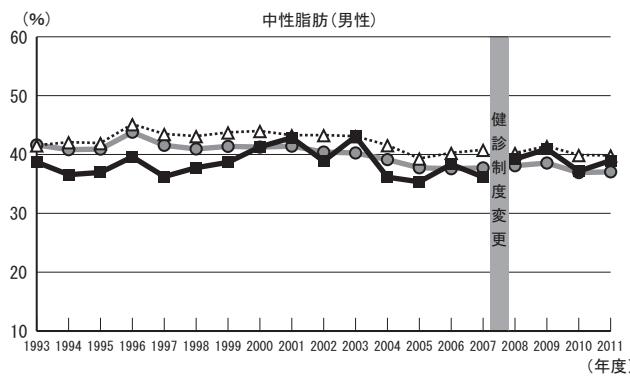
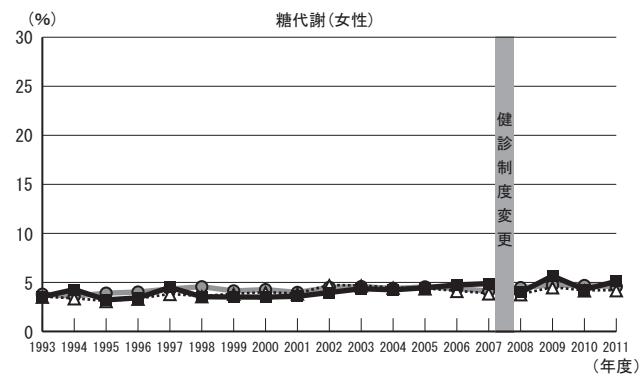
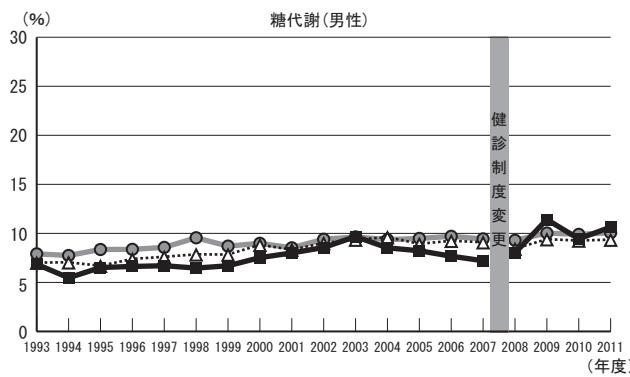
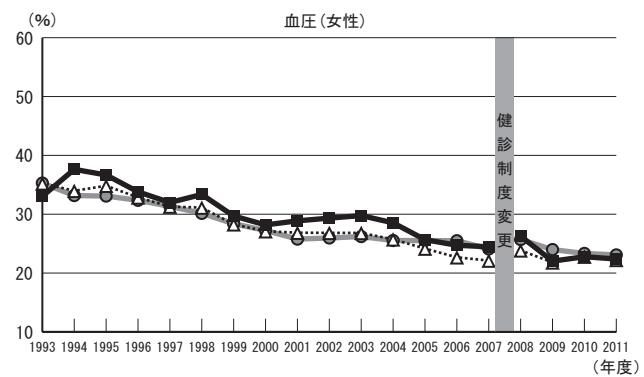
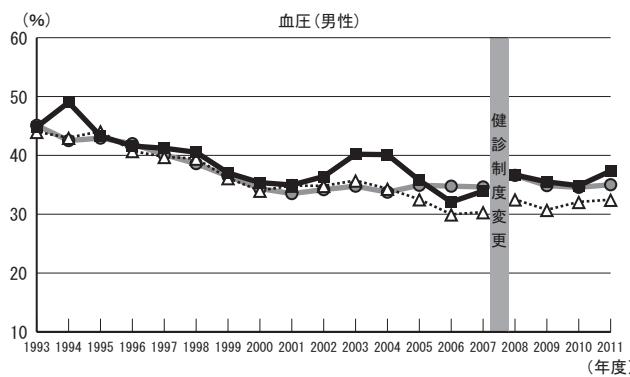
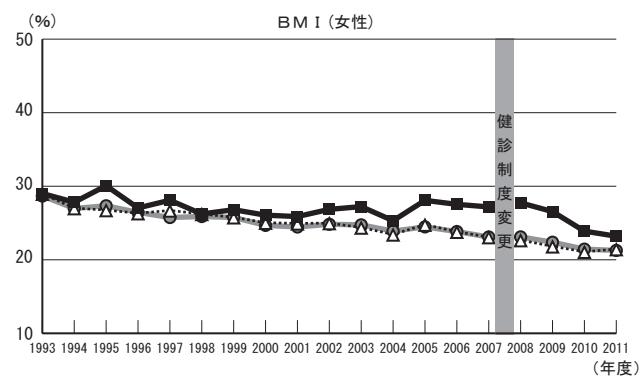
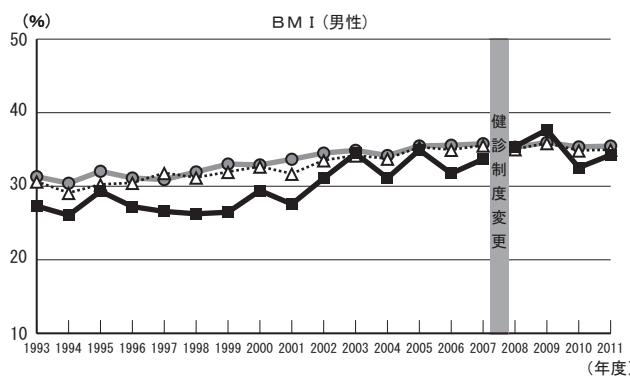
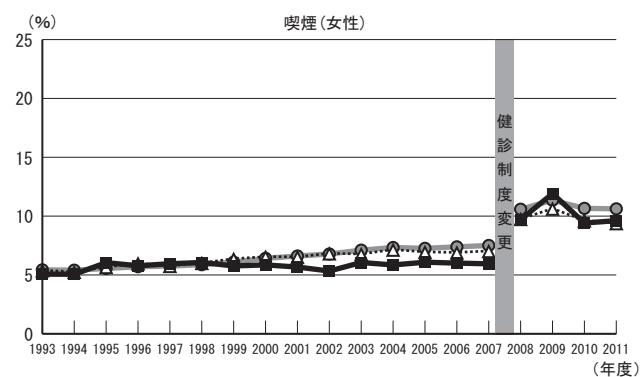
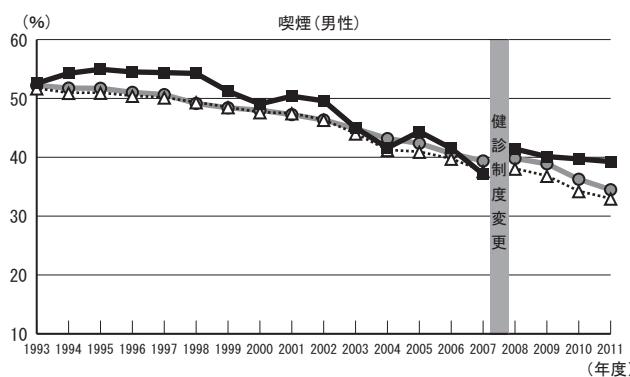
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差
標準化死亡比	0.95	670	703.9	-33.9
死亡数	0.87	200	230.8	-30.8
期待死亡数	0.84	31	37.1	-6.1
期待死亡数との差	0.97	25	25.7	-0.7
全国に比べて有意に高い				
全国に比べて有意に低い		○		○



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差
標準化死亡比	0.98	615	628.9	-13.9
死亡数	0.88	132	150.0	-18.0
期待死亡数	1.02	20	19.5	0.5
期待死亡数との差	0.73	16	21.8	-5.8
全国に比べて有意に高い				
全国に比べて有意に低い		○	○	○

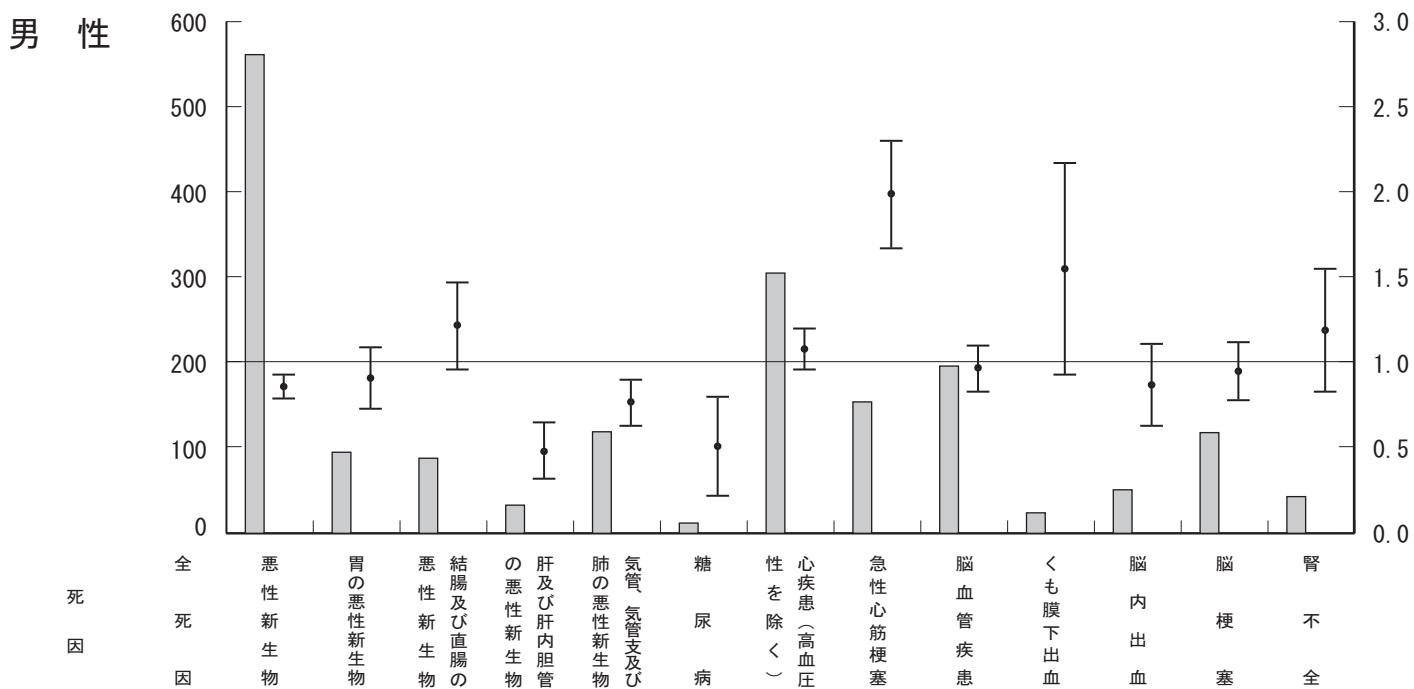
年齢調整有所見率の経年度変化(城里町)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 ▲ 51: 水戸保健所
 ■ 8310: 城里町

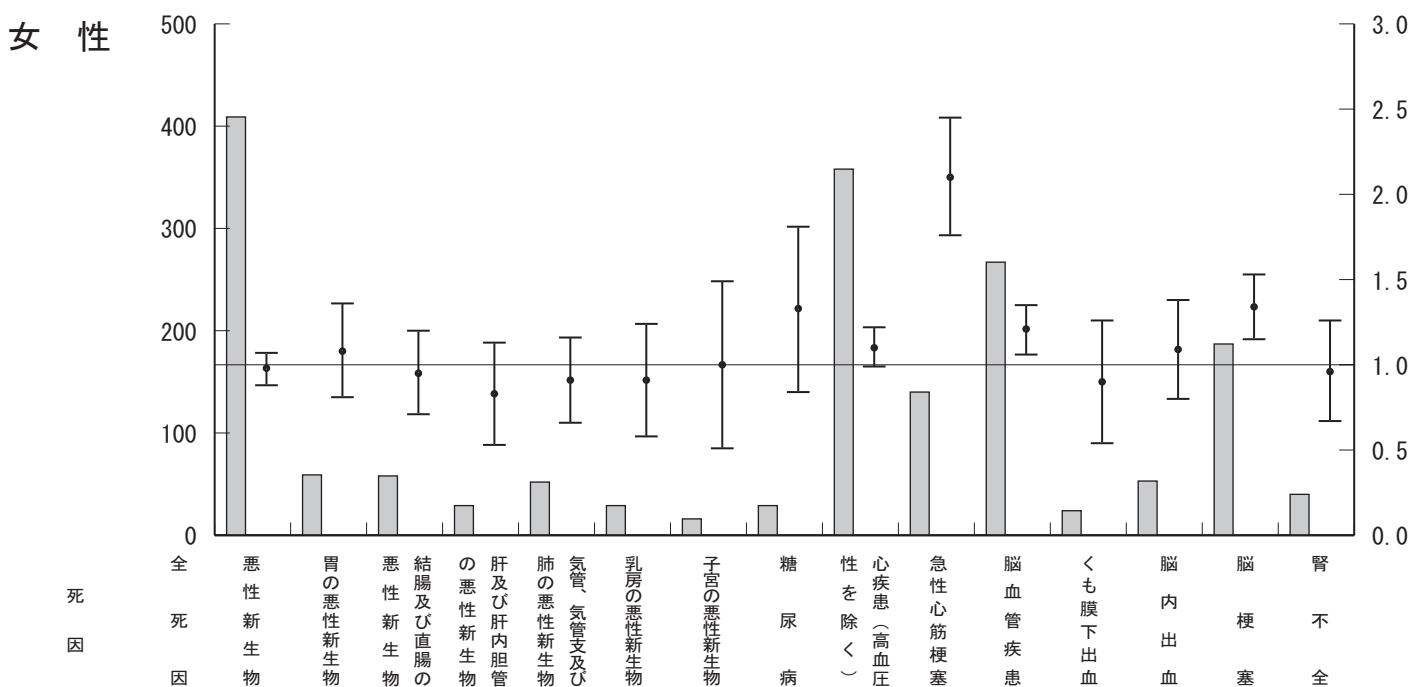


常陸太田市 死亡数及び標準化死亡比（2006～2010）

男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高く、女性では脳血管疾患の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。



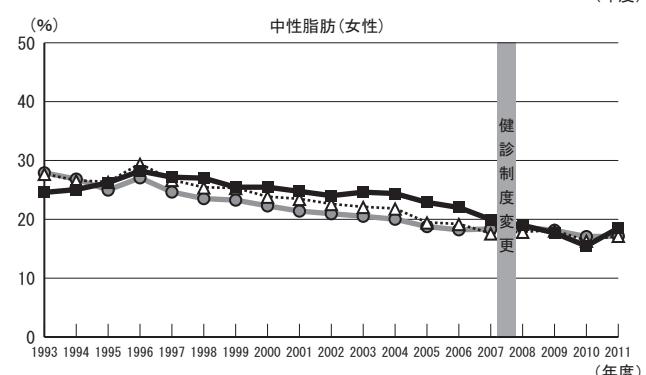
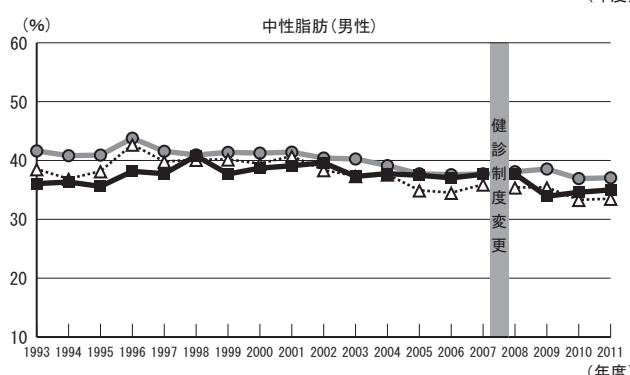
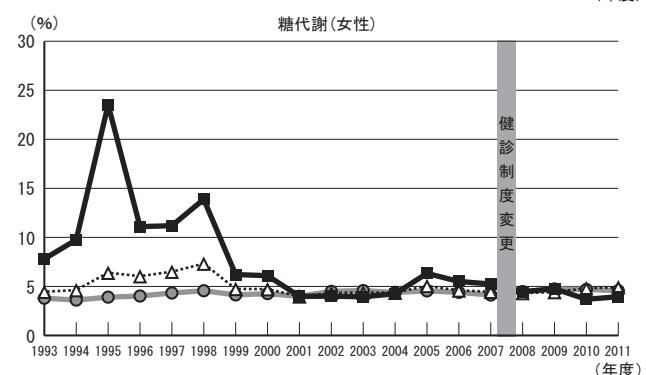
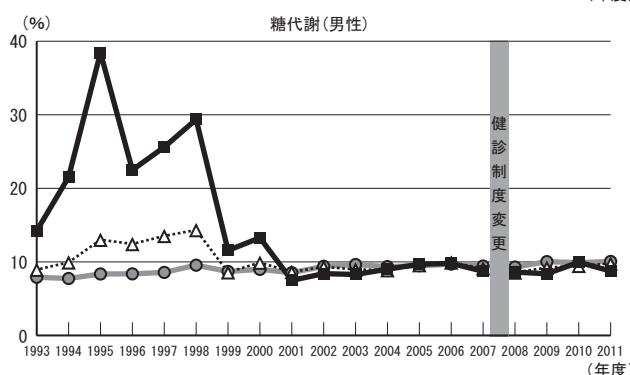
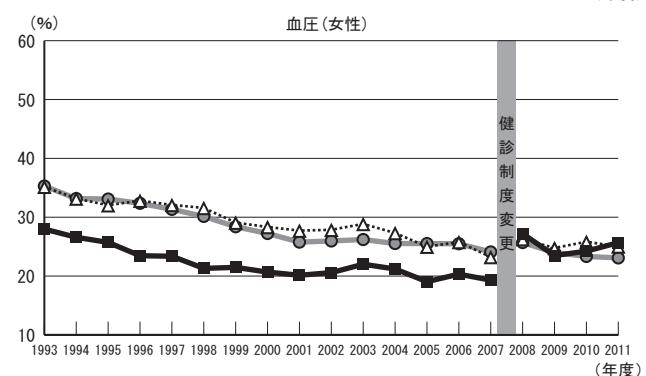
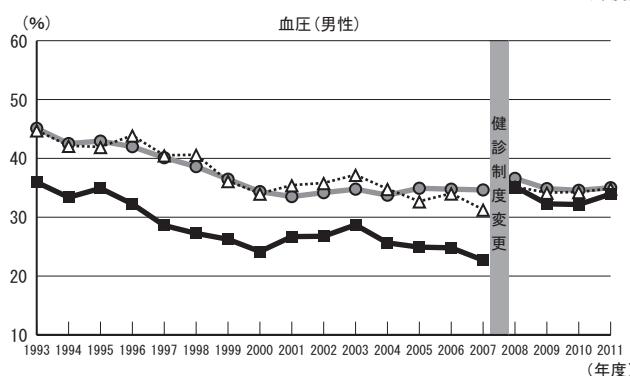
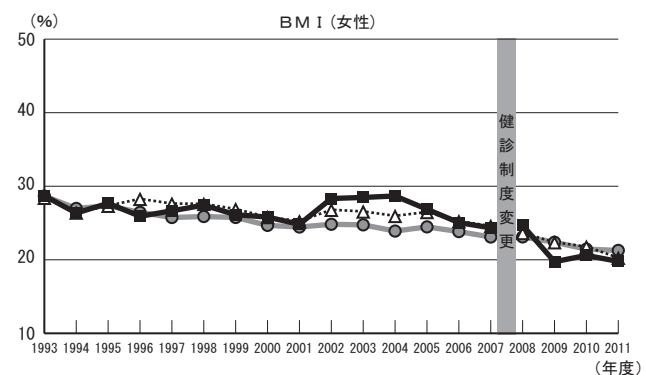
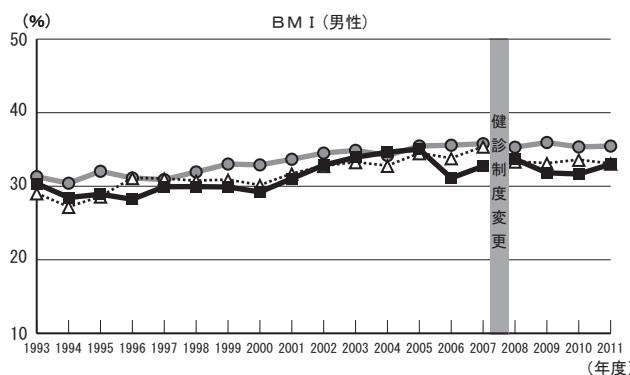
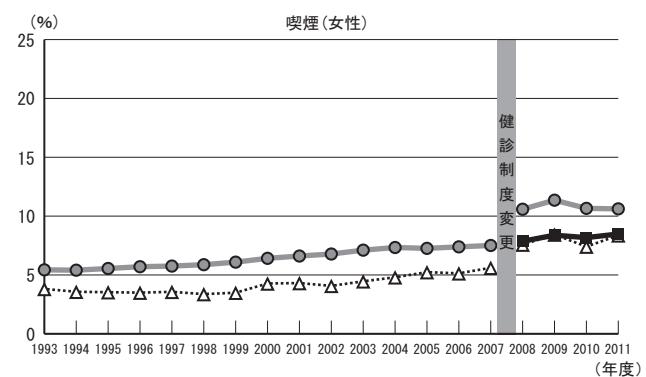
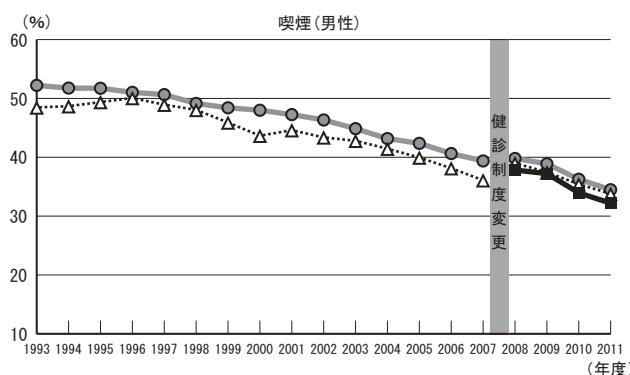
	標準化死亡比	0.88	0.86	0.91	1.22	0.48	0.77	0.51	1.08	1.99	0.97	1.55	0.87	0.95	1.19
死亡数	1736	561	95	88	33	119	12	305	154	196	24	51	118	43	
期待死亡数	1969.0	649.9	104.5	72.4	68.1	155.4	23.5	281.9	77.5	202.8	15.5	58.3	124.0	36.1	
期待死亡数との差	-233.0	-88.9	-9.5	15.6	-35.1	-36.4	-11.5	23.1	76.5	-6.8	8.5	-7.3	-6.0	6.9	
全国に比べて有意に高い									○						
全国に比べて有意に低い	○	○			○	○	○								



	標準化死亡比	0.99	0.98	1.08	0.95	0.83	0.91	0.91	1.00	1.33	1.10	2.10	1.21	0.90	1.09	1.34	0.96
死亡数	1738	409	59	58	29	52	29	16	29	358	140	267	24	53	187	40	
期待死亡数	1749.4	418.5	54.5	60.9	35.1	56.9	31.8	16.0	21.9	325.1	66.5	221.2	26.7	48.7	139.8	41.5	
期待死亡数との差	-11.4	-9.5	4.5	-2.9	-6.1	-4.9	-2.8	0.0	7.1	32.9	73.5	45.8	-2.7	4.3	47.2	-1.5	
全国に比べて有意に高い										○	○				○		
全国に比べて有意に低い																	

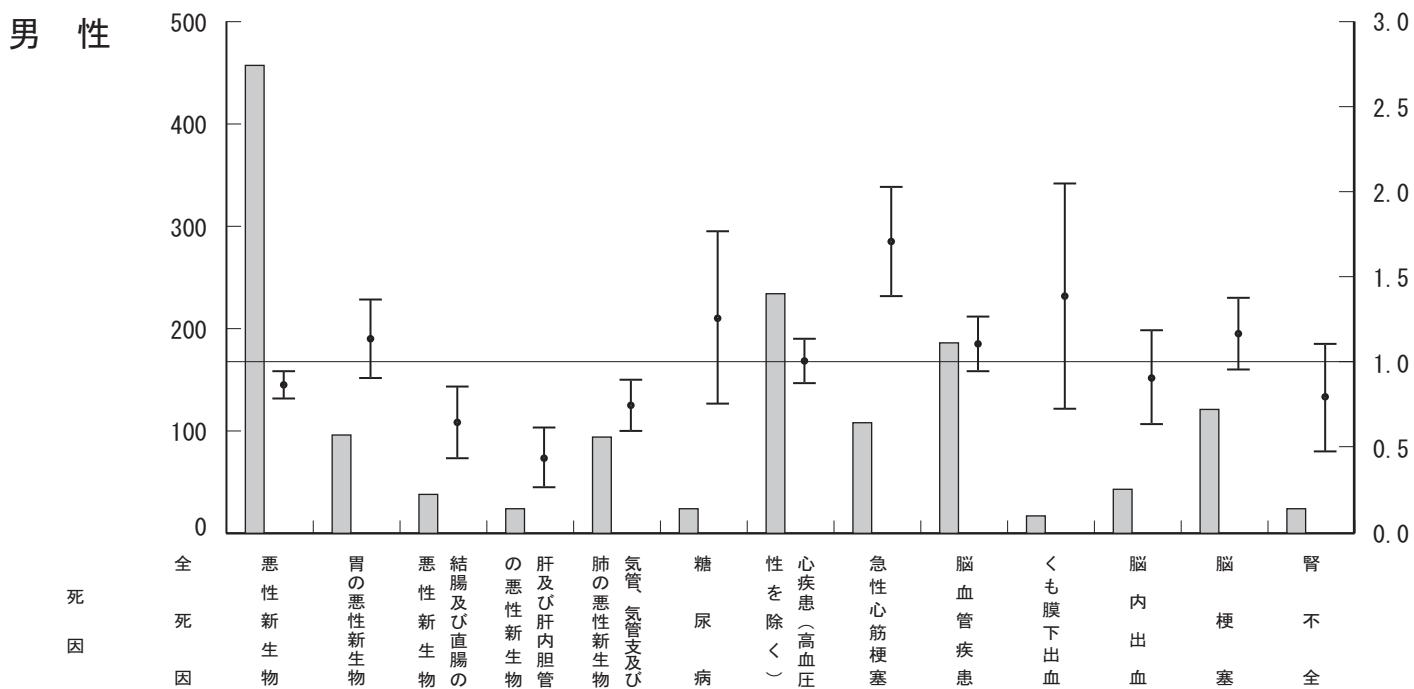
年齢調整有所見率の経年度変化(常陸太田市)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 ▲ 53: 常陸大宮保健所
 ■ 8212: 常陸太田市

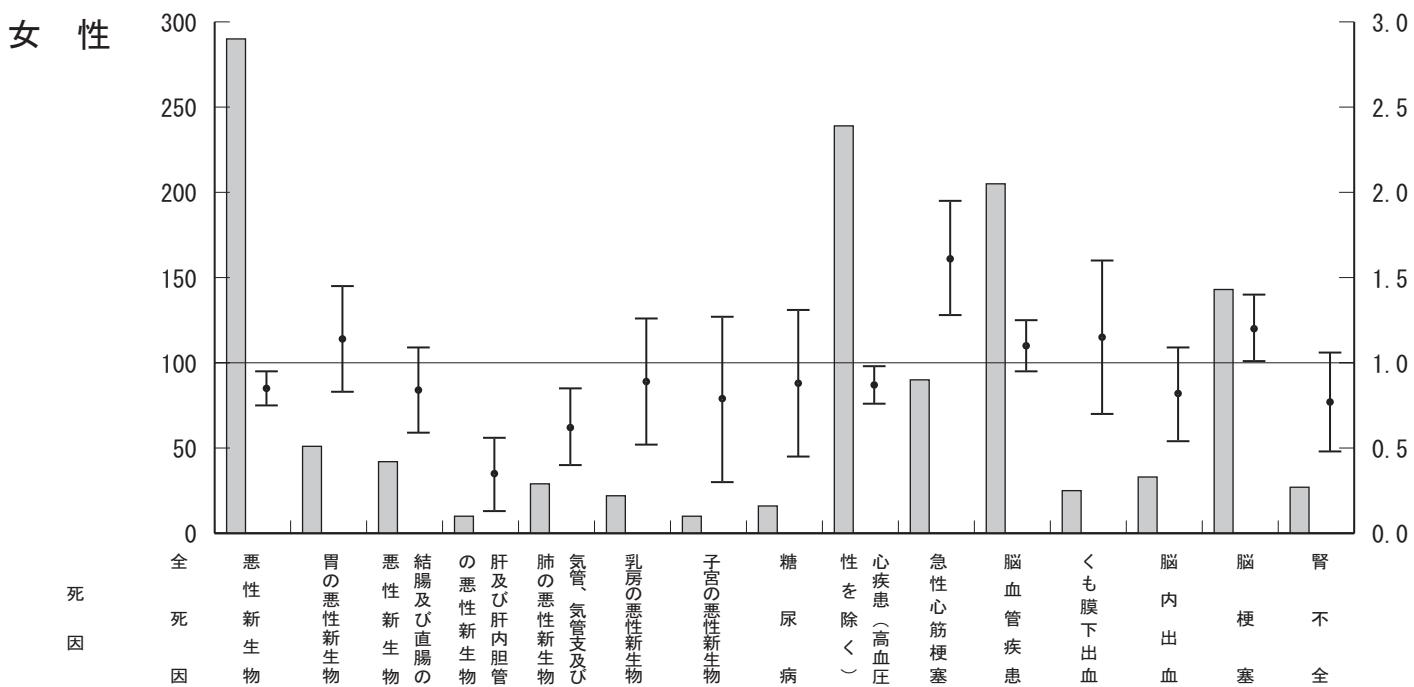


常陸大宮市 死亡数及び標準化死亡比（2006～2010）

男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。



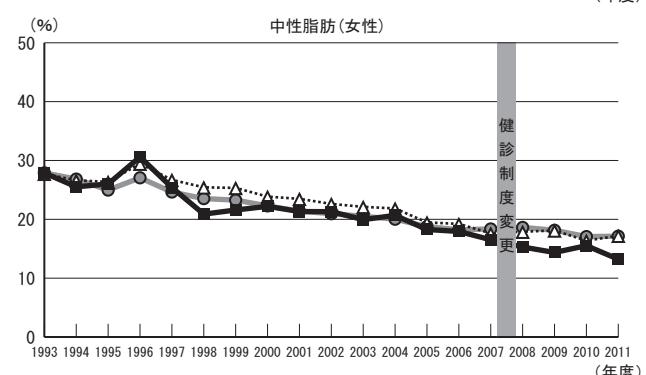
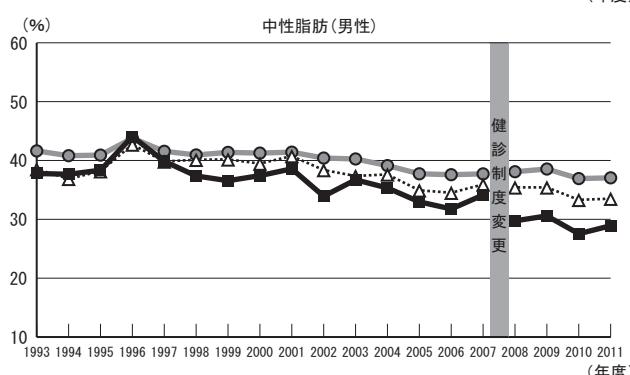
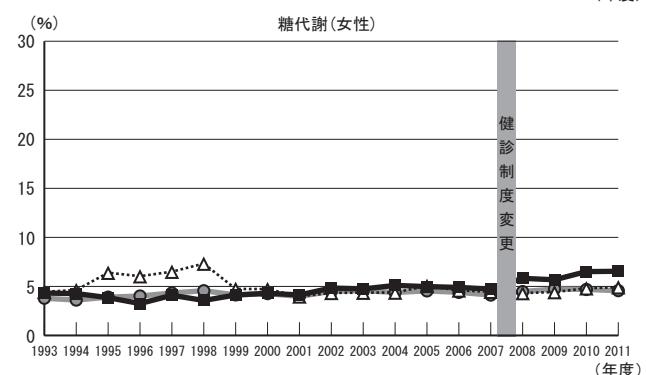
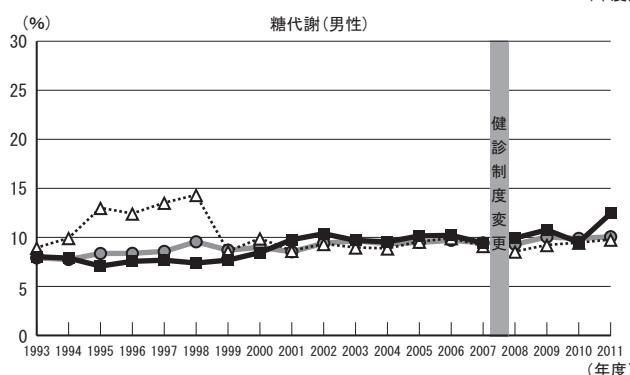
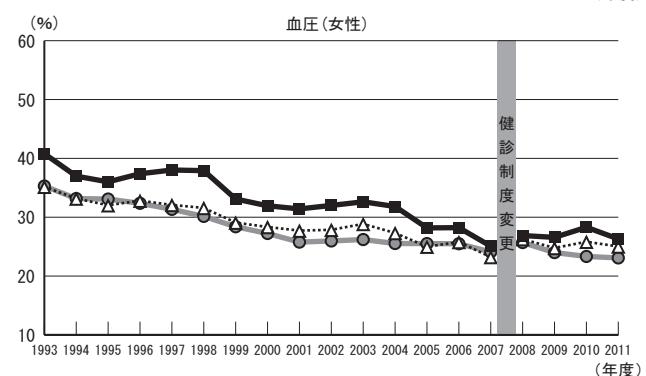
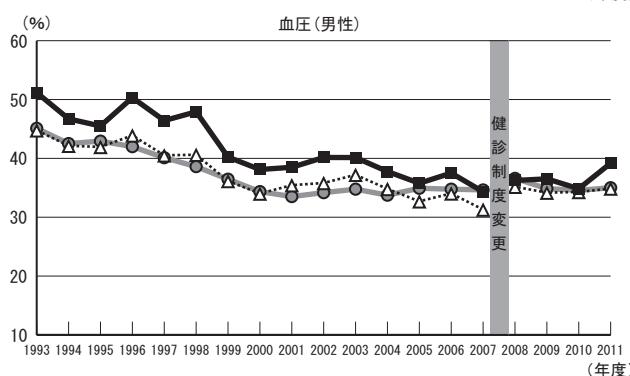
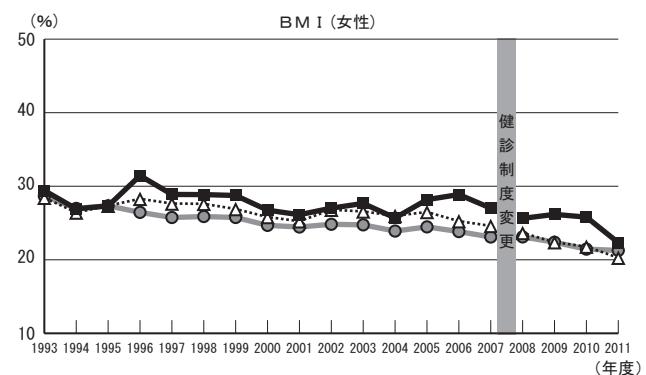
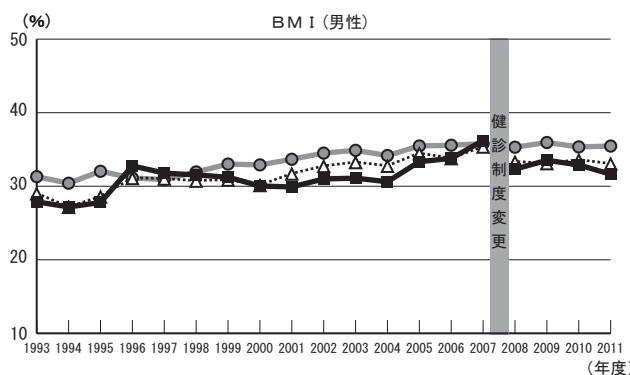
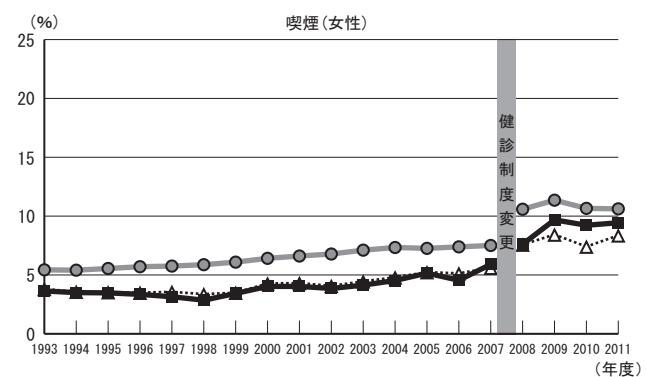
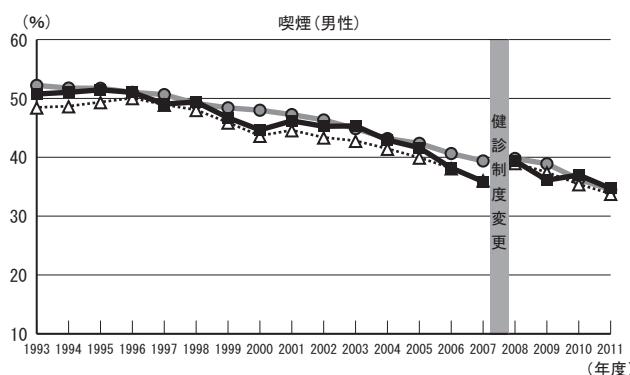
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	0.90	1451	1612.3	-161.3		
死亡数	0.87	457	524.5	-67.5	○	○
期待死亡数	1.14	96	84.3	11.7		
期待死亡数との差	0.65	38	58.3	-20.3		
全国に比べて有意に高い	0.44	24	54.3	-30.3		
全国に比べて有意に低い	0.75	94	125.8	-31.8	○	○
性を除く	1.26	24	19.0	2.3		
心疾患(高血圧)	1.01	234	231.7	2.3	○	
急性心筋梗塞	1.71	108	63.2	44.8		
脳血管疾患	1.11	186	167.1	18.9		
くも膜下出血	1.39	17	12.2	4.8		
脳内出血	0.91	43	47.1	-4.1		
脳梗塞	1.17	121	103.7	17.3		
腎不全	0.80	24	30.1	-6.1		



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	0.95	1393	1461.5	-68.5		
死亡数	0.85	290	341.2	-51.2	○	
期待死亡数	1.14	51	44.7	6.3		
期待死亡数との差	0.84	42	50.0	-8.0	○	○
全国に比べて有意に高い	0.35	10	28.7	-18.7		
全国に比べて有意に低い	0.62	29	46.6	-17.6		
肺の悪性新生物	0.89	22	24.8	-2.8		
気管・気管支及び肺の悪性新生物	0.79	10	12.7	-2.7		
乳房の悪性新生物	0.88	16	18.2	-2.2		
子宮の悪性新生物	0.87	239	274.1	-35.1	○	○
糖尿病	1.61	90	55.8	34.2		
性を除く	1.10	205	186.0	19.0		
心疾患(高血圧)	1.15	25	21.7	3.3		
急性心筋梗塞	0.82	33	40.5	-7.5		
脳血管疾患	1.20	143	118.8	24.2	○	
くも膜下出血	0.77	27	35.1	-8.1		
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						

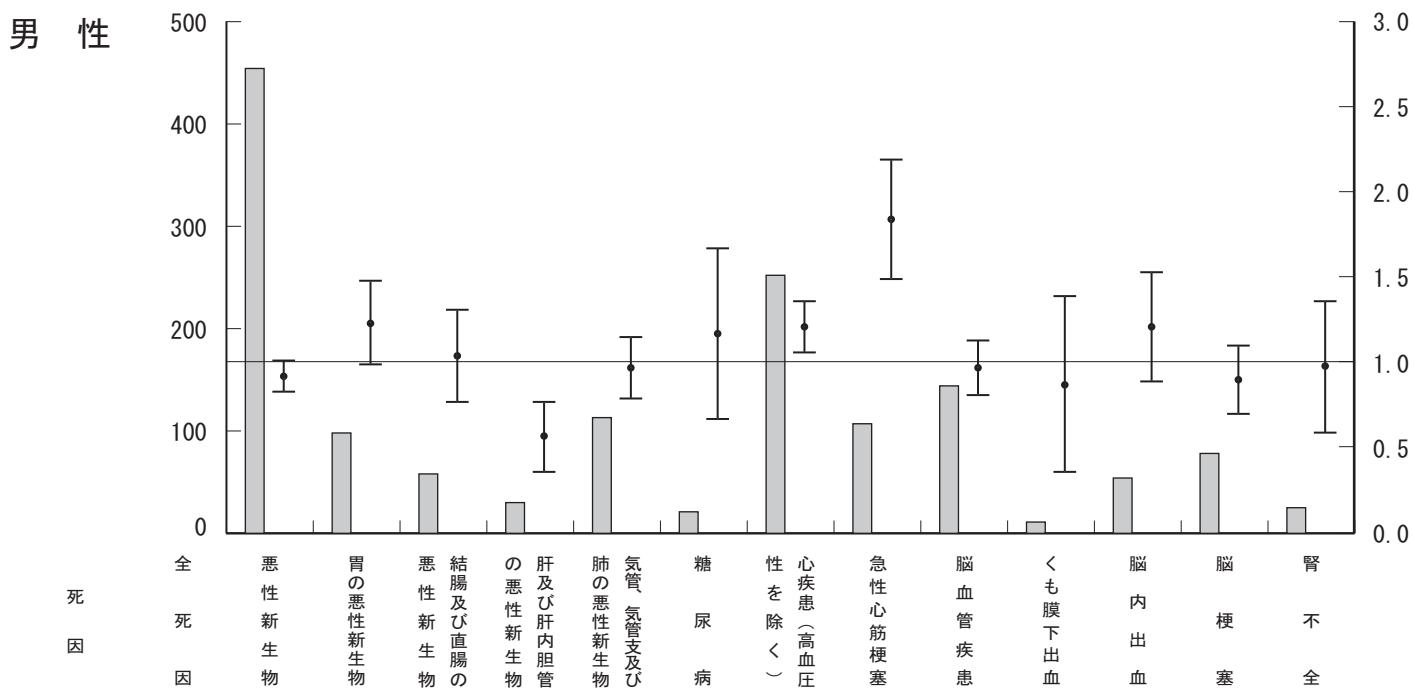
年齢調整有所見率の経年度変化(常陸大宮市)

凡例
 ○ 08:茨城県
 ▲ 53:常陸大宮保健所
 ■ 8225:常陸大宮市

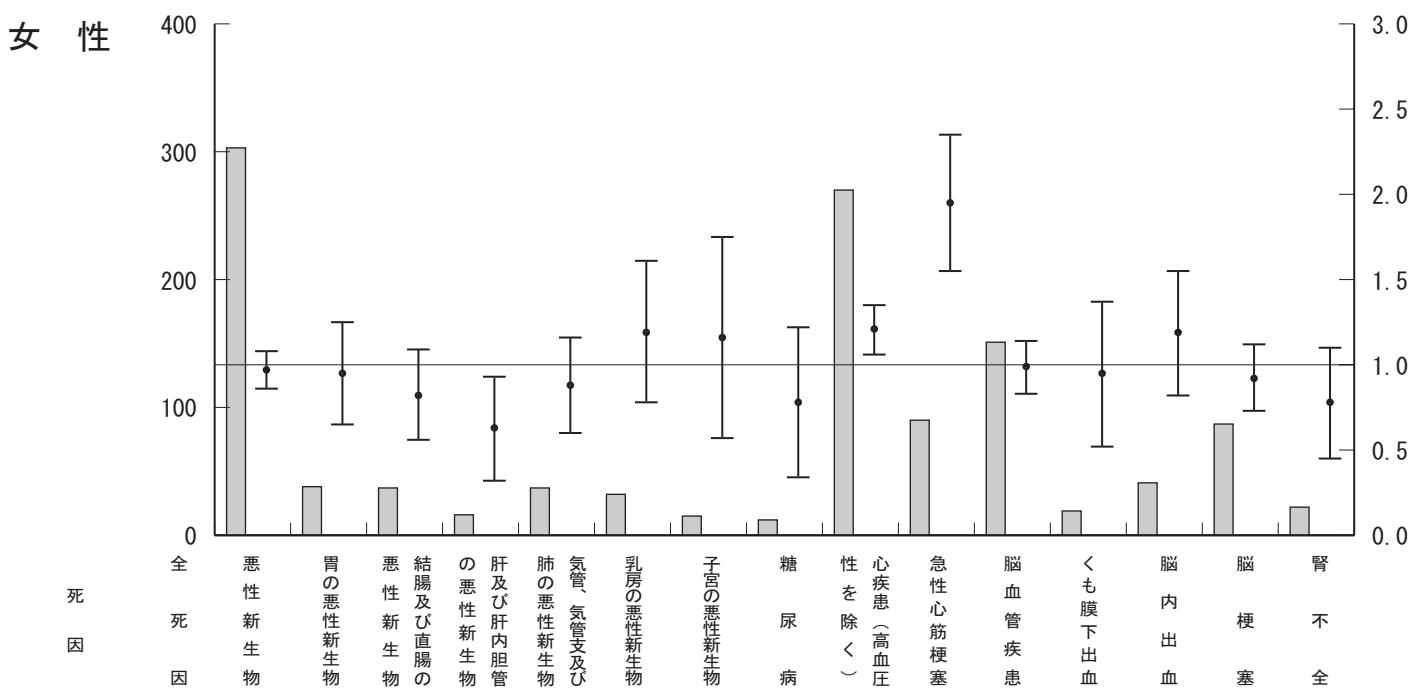


那珂市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも心疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。



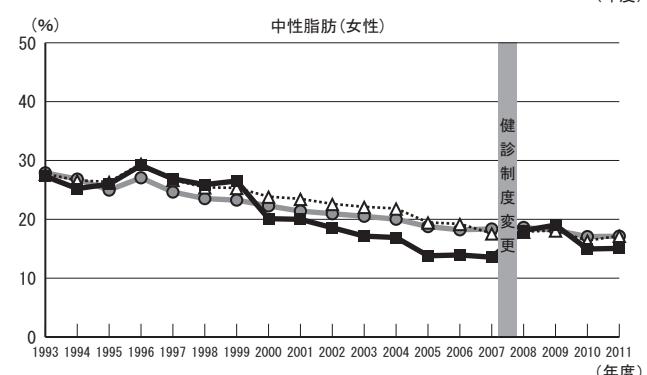
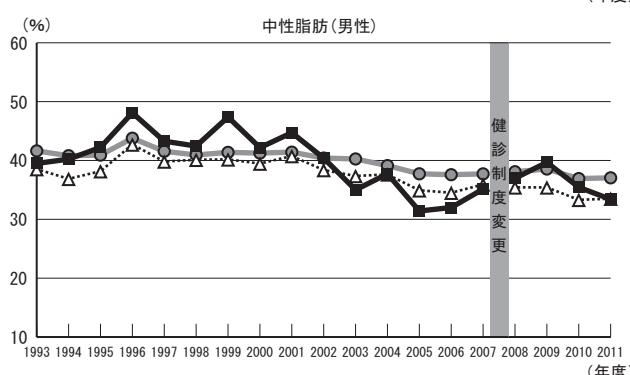
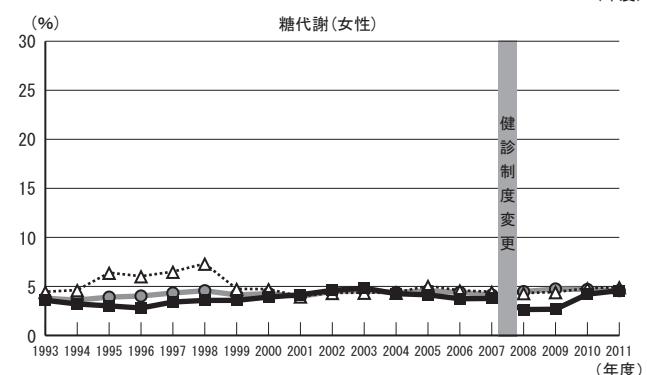
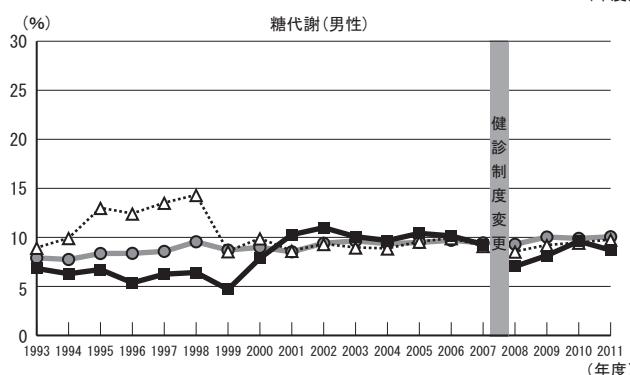
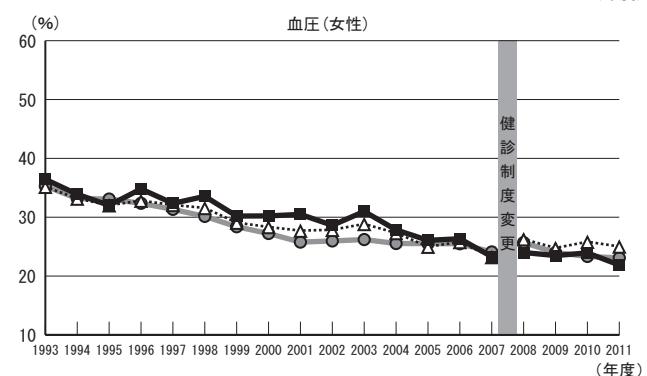
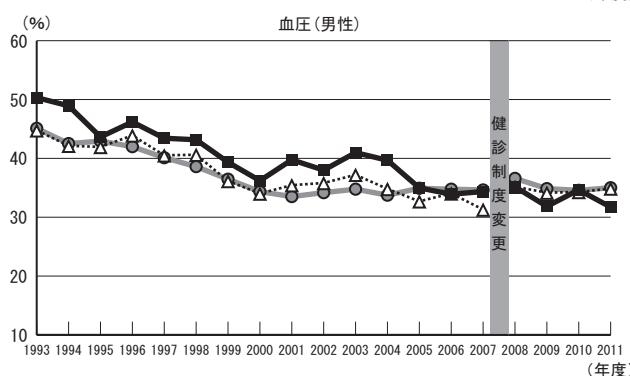
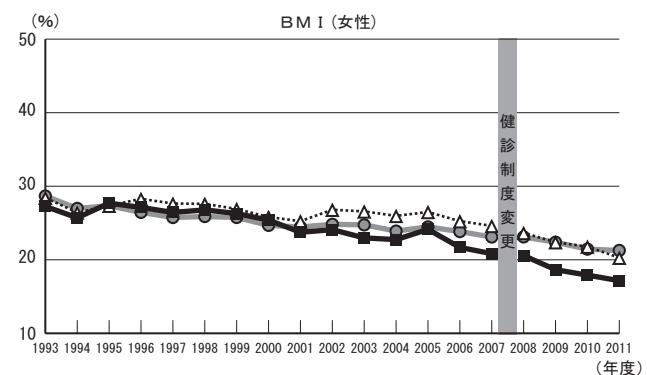
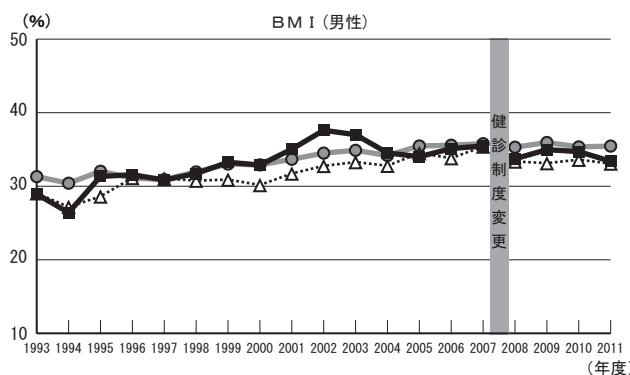
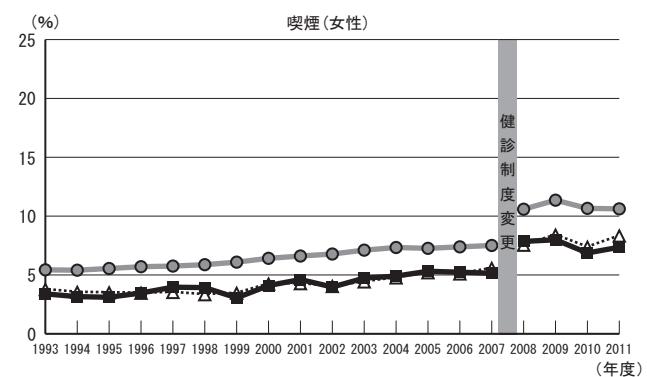
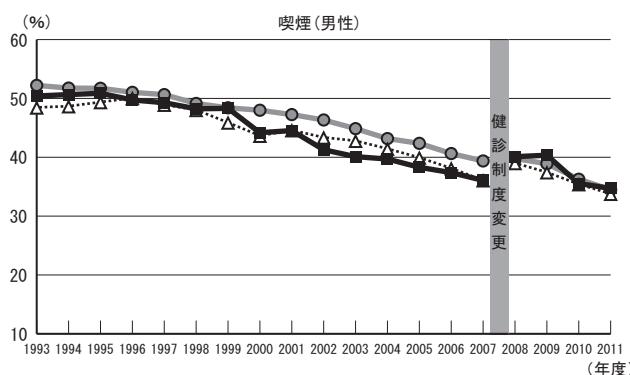
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.00	1463	1466.8	-3.8		
死亡数	0.92	454	494.2	-40.2		
期待死亡数	1.23	98	79.4	18.6	○	
期待死亡数との差	1.04	58	55.6	2.4		
全死因	0.57	30	52.8	-22.8		
悪性新生物	0.97	113	116.7	-3.7		
胃の悪性新生物	1.17	21	18.0	3.0	○	
結腸及び直腸の悪性新生物	1.21	252	207.9	44.1	○	
肝及び肝内胆管の悪性新生物	1.84	107	58.1	48.9	○	
肺の悪性新生物	0.97	144	148.1	-4.1		
気管・気管支及び肺の悪性新生物	0.87	11	12.6	-1.6		
糖尿病	1.21	54	44.7	9.3		
性を除く	0.90	78	87.0	-9.0		
心疾患(高血圧)	0.98	25	25.6	-0.6		
急性心筋梗塞						
脳血管疾患						
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	0.97	1205	1237.8	-32.8		
死亡数	0.97	303	313.3	-10.3		
期待死亡数	0.95	38	40.1	-2.1		
期待死亡数との差	0.82	37	44.9	-7.9		
全死因	0.63	16	25.6	-9.6		
悪性新生物	0.88	37	42.0	-5.0		
胃の悪性新生物	1.19	32	26.8	5.2	○	
結腸及び直腸の悪性新生物	1.16	15	12.9	2.1	○	
肝及び肝内胆管の悪性新生物	0.78	12	15.5	-3.5		
肺の悪性新生物	1.21	270	223.5	46.5	○	
気管・気管支及び肺の悪性新生物	1.95	90	46.2	43.8	○	
乳房の悪性新生物	0.99	151	153.0	-2.0		
子宮の悪性新生物	0.95	19	20.1	-1.1		
糖尿病	1.19	41	34.6	6.4		
性を除く	0.92	87	94.2	-7.2		
心疾患(高血圧)	0.78	22	28.3	-6.3		
急性心筋梗塞						
脳血管疾患						
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						

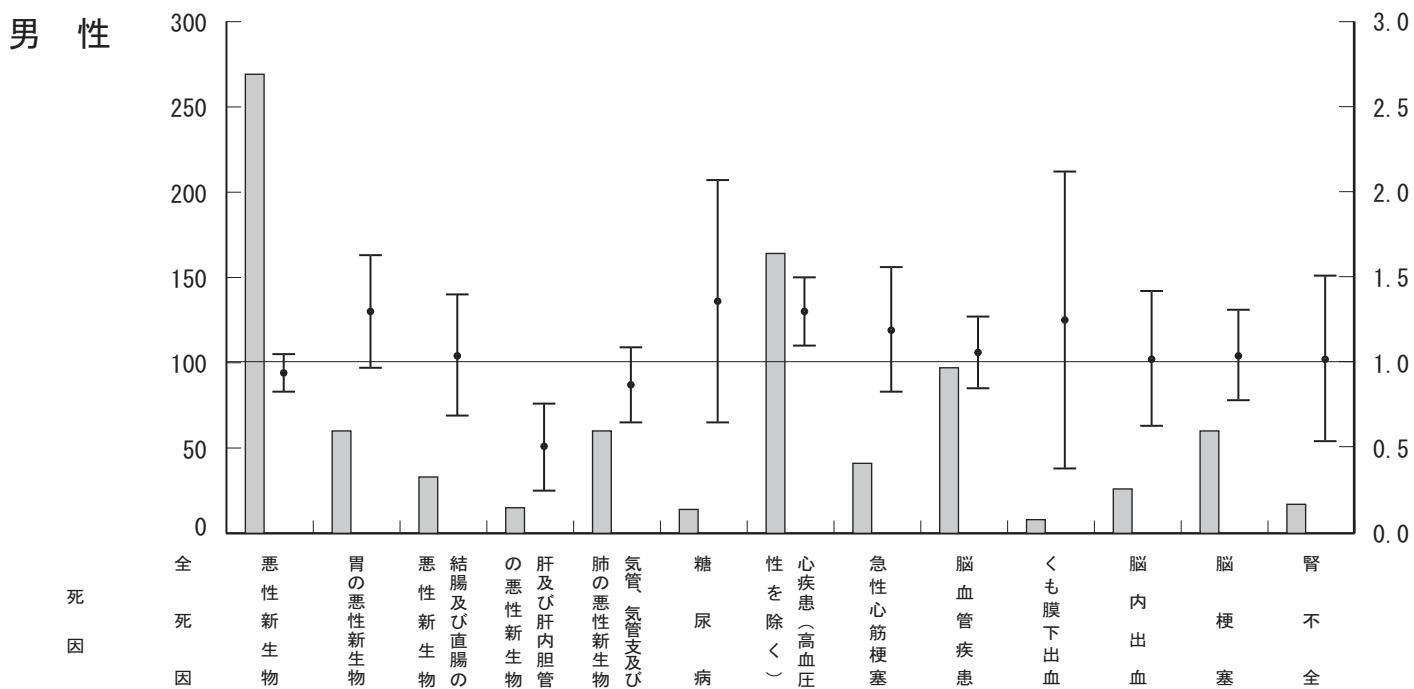
年齢調整有所見率の経年度変化(那珂市)

凡例
 ○ 08:茨城県
 ▲ 53:常陸大宮保健所
 ■ 8226:那珂市

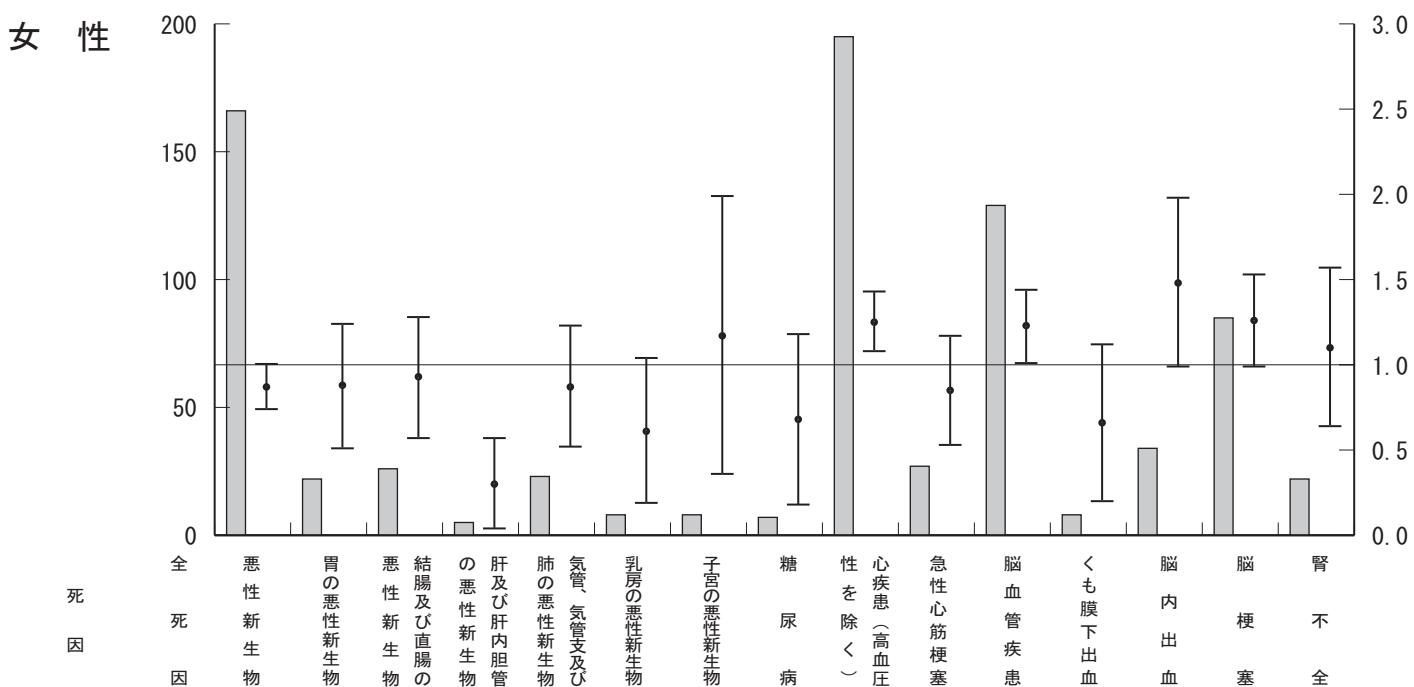


大子町 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも心疾患の死亡率が高く、女性では脳血管疾患の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。



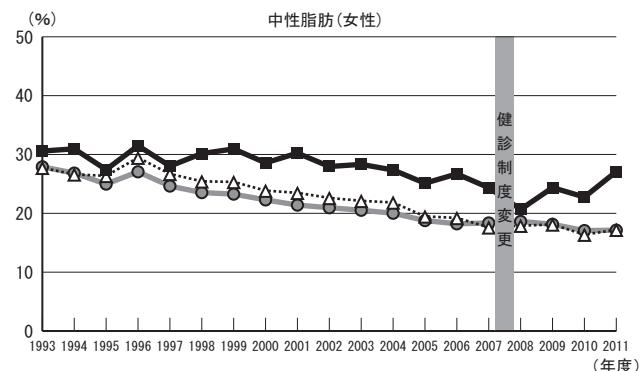
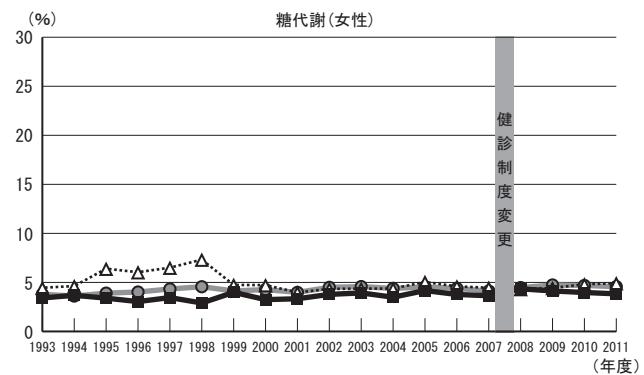
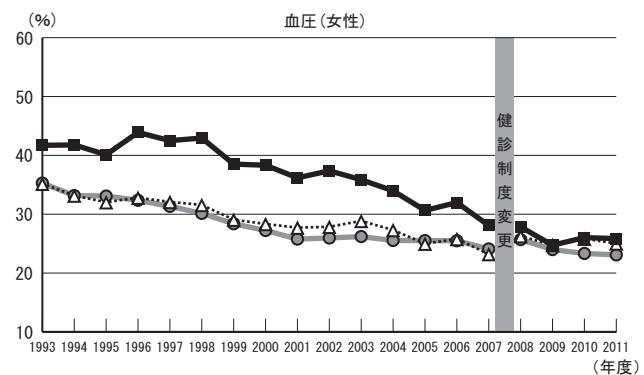
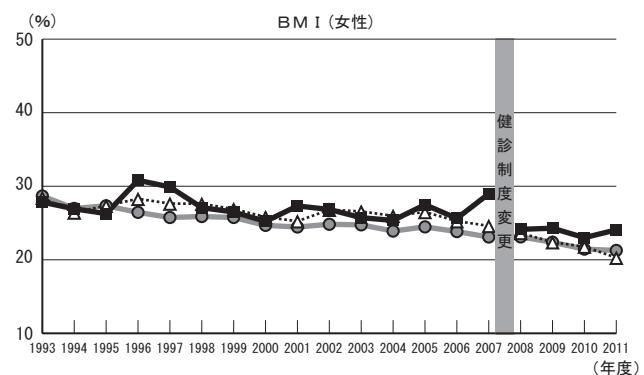
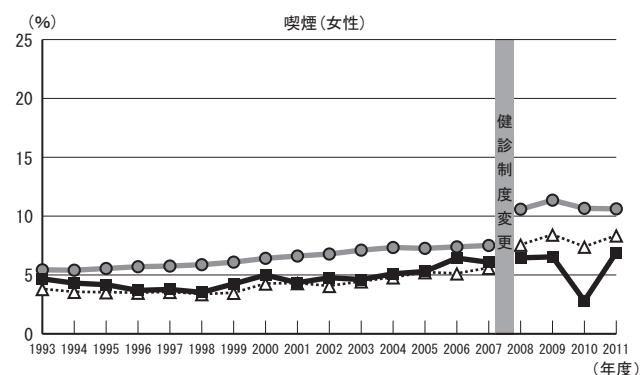
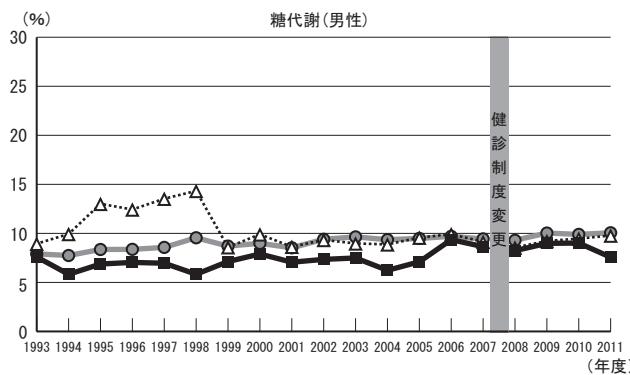
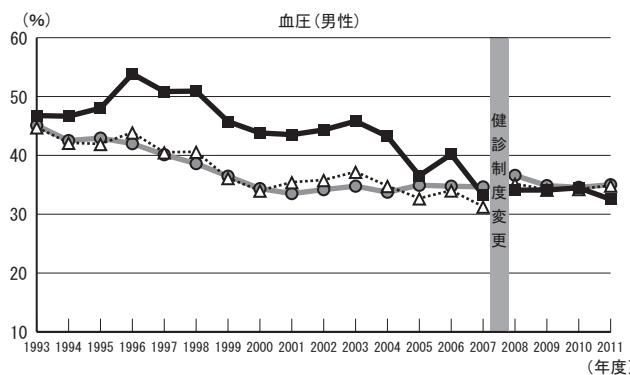
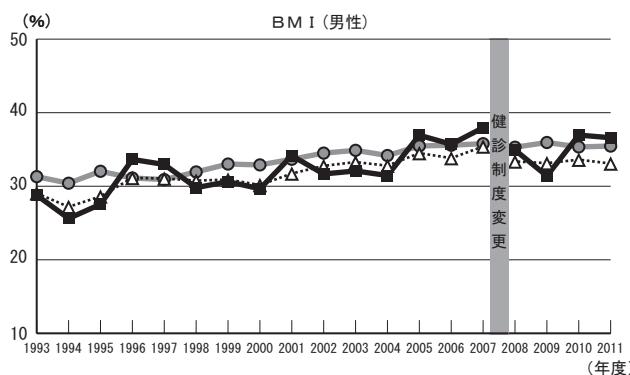
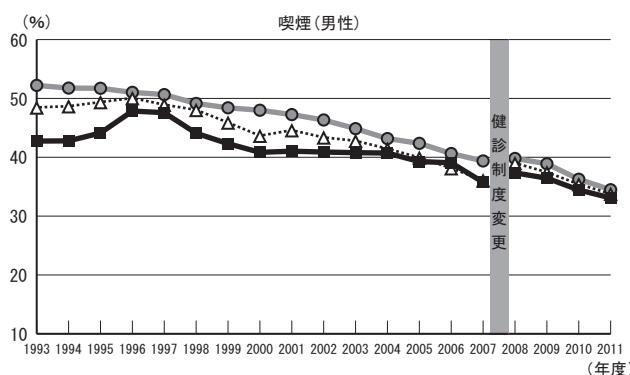
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差
標準化死亡比	1.03	905	876.9	28.1
死亡数	0.94	269	286.3	-17.3
期待死亡数	1.30	60	46.1	13.9
期待死亡数との差	0.51	33	31.7	1.3
全国に比べて有意に高い	0.87	15	29.6	-14.6
全国に比べて有意に低い	1.36	60	69.1	-9.1
性を除く	1.30	14	10.3	3.7
心疾患(高血圧)	1.19	41	126.3	37.7
急性心筋梗塞	1.06	97	34.4	6.6
脳血管疾患	1.25	8	91.5	5.5
くも膜下出血	1.02	26	6.4	1.6
脳内出血	1.04	60	25.4	0.6
脳梗塞	1.02	17	57.5	2.5
腎不全	1.04		16.6	0.4



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差
標準化死亡比	0.99	812	822.9	-10.9
死亡数	0.87	166	190.7	-24.7
期待死亡数	0.88	22	25.1	-3.1
期待死亡数との差	0.93	26	28.1	-2.1
全国に比べて有意に高い	0.30	5	16.5	-11.5
全国に比べて有意に低い	0.87	23	26.3	-3.3
性を除く	0.61	8	13.0	-5.0
心疾患(高血圧)	1.17	8	6.8	1.2
急性心筋梗塞	0.68	7	10.3	-3.3
脳血管疾患	1.25	195	155.4	39.6
くも膜下出血	0.85	27	31.7	-4.7
脳内出血	1.23	129	105.2	23.8
脳梗塞	0.66	8	12.1	-4.1
腎不全	1.48	34	22.9	11.1
全国に比べて有意に高い	1.26	85	67.4	17.6
全国に比べて有意に低い	1.10	22	19.9	2.1

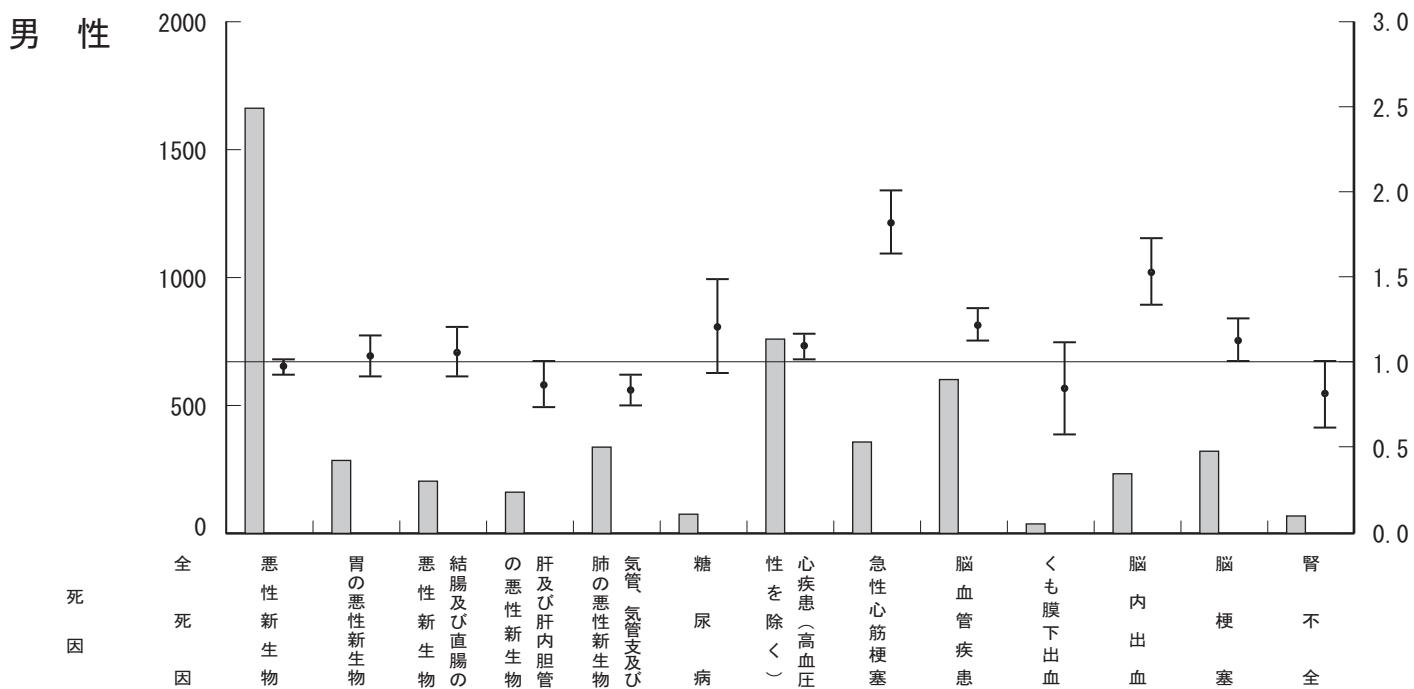
年齢調整有所見率の経年度変化(大子町)

凡例
 08: 茨城県
 53: 常陸大宮保健所
 8364: 大子町

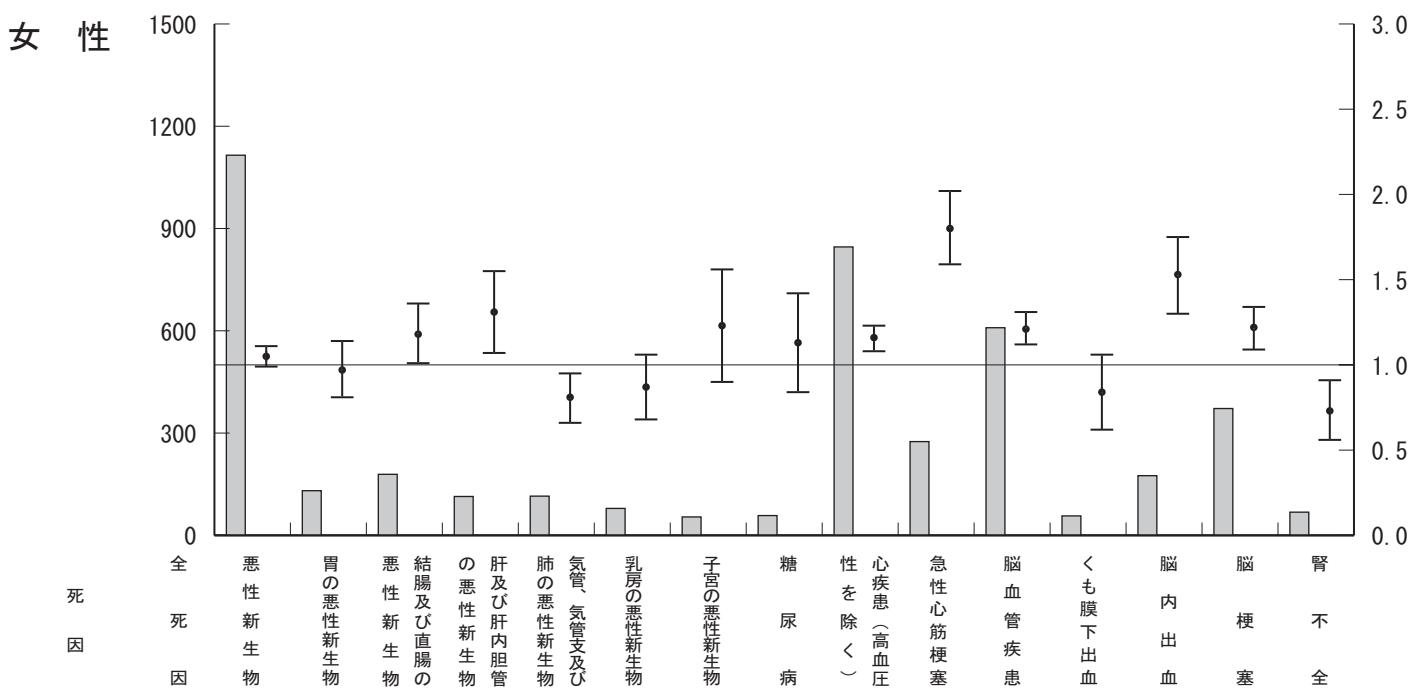


日立市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも心疾患と脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、女性では大腸がん、肝がんの死亡率も高い。がん検診や肝炎ウイルス検診、腹部超音波検診の積極的な推進が求められる。



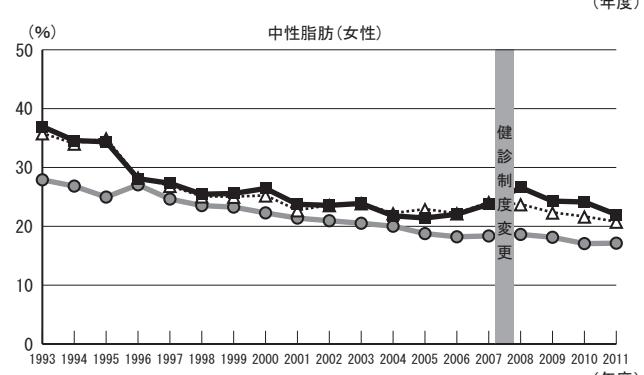
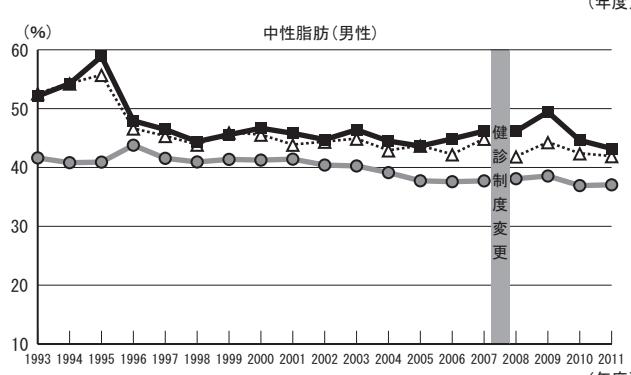
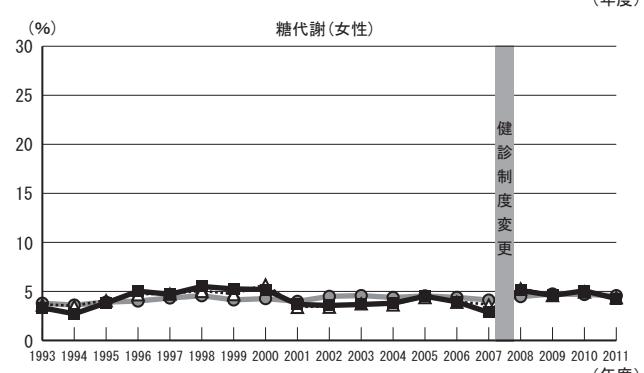
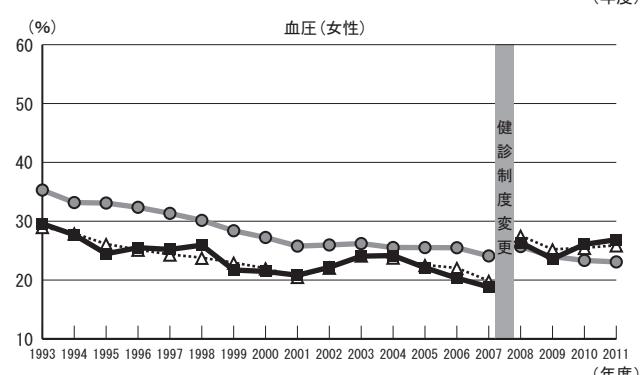
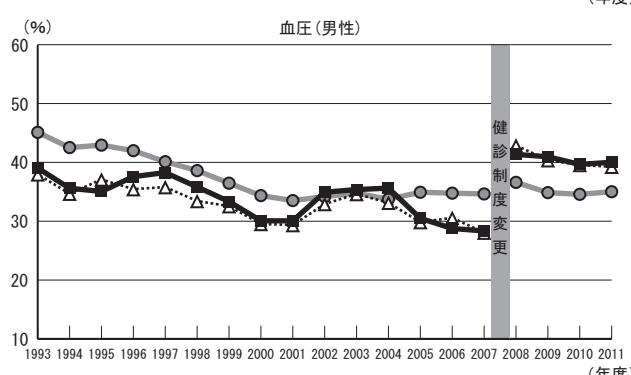
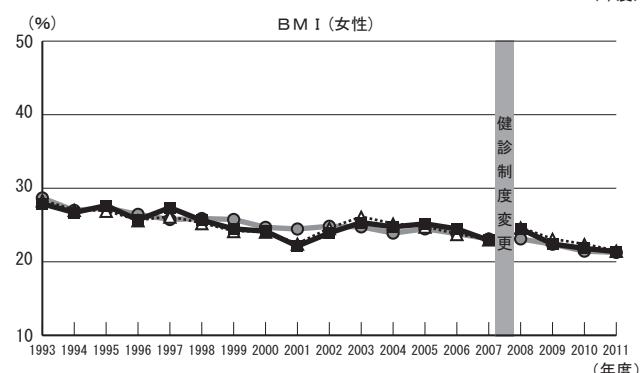
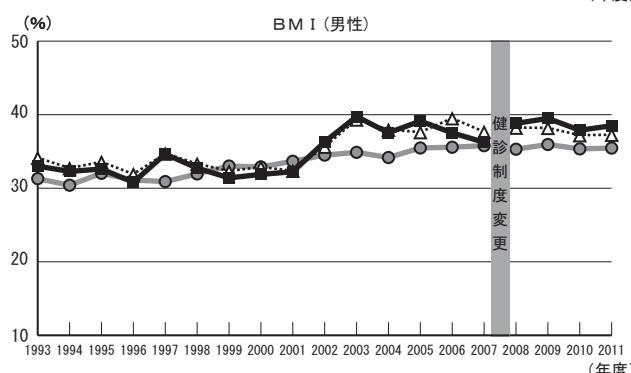
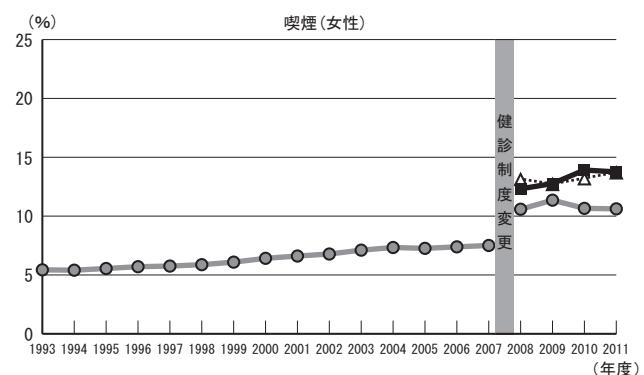
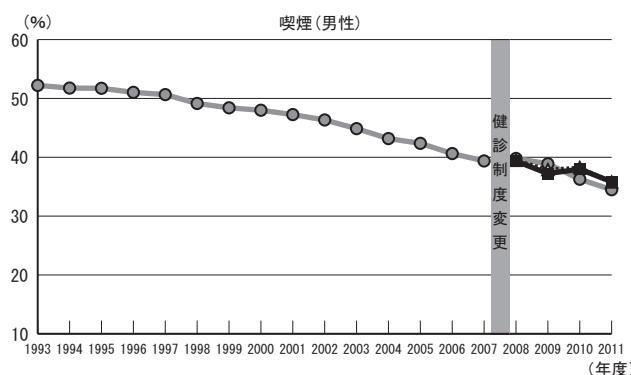
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	0.99	4876	4930.3	-54.3		
死亡数	1661	1699.5	273.3	11.7		
期待死亡数	285	204	191.7	12.3		
期待死亡数との差	337	161	184.7	-23.7		
全国に比べて有意に高い	75	61.7	692.6	66.4	○	
全国に比べて有意に低い	759	692.6	195.6	161.4	○	
357	491.2	43.6	151.9	109.8	○	
601	283.0	43.6	83.4	-6.6	○	
37	83.4	-6.6	15.4			



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.06	4328	4091.4	236.6	○	
死亡数	1115	1060.1	54.9			
期待死亡数	131	134.7	-3.7			
期待死亡数との差	179	151.4	27.6			
全国に比べて有意に高い	114	87.2	26.8			
全国に比べて有意に低い	115	142.7	-27.7			
79	91.2	-12.2				
54	43.9	10.1				
58	51.4	6.6				
846	731.3	114.7				
275	152.4	122.6				
609	502.1	106.9				
57	67.7	-10.7				
175	114.7	60.3				
372	306.0	66.0				
68	92.5	-24.5				

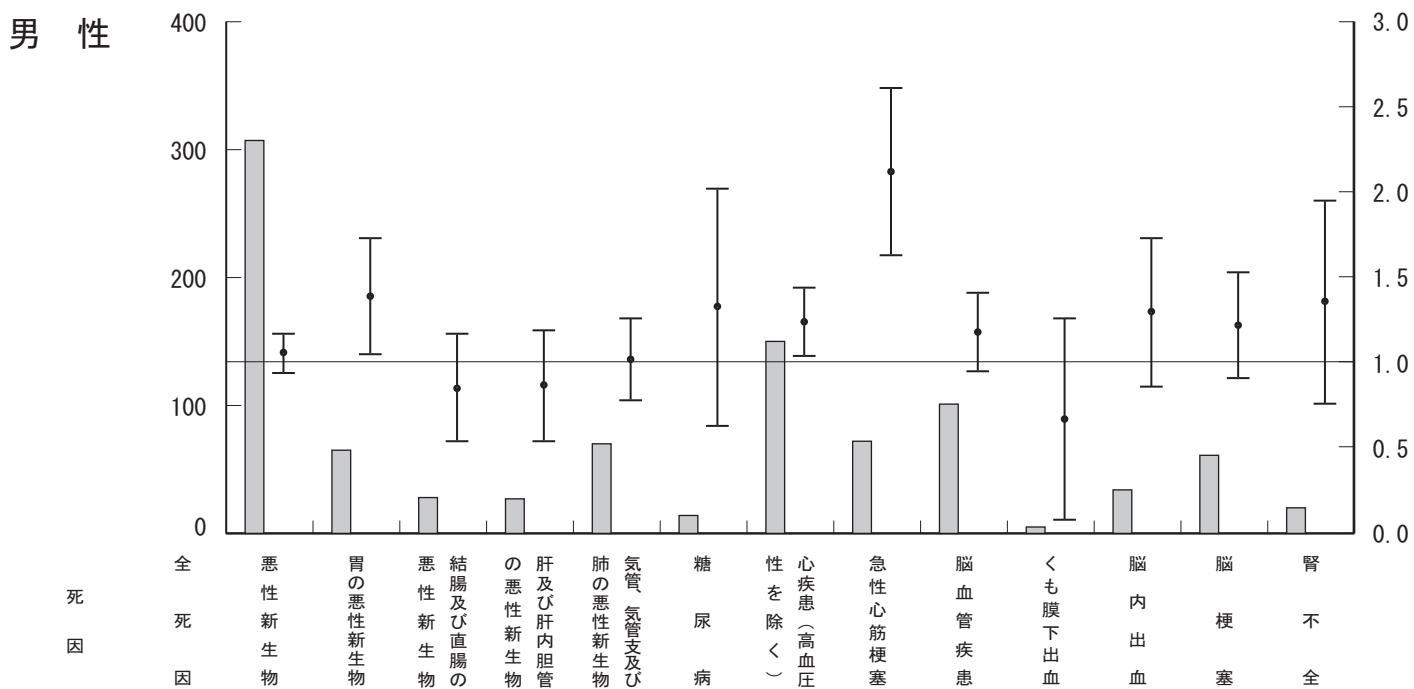
年齢調整有所見率の経年度変化(日立市)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 ▲ 55: 日立保健所
 ■ 8202: 日立市

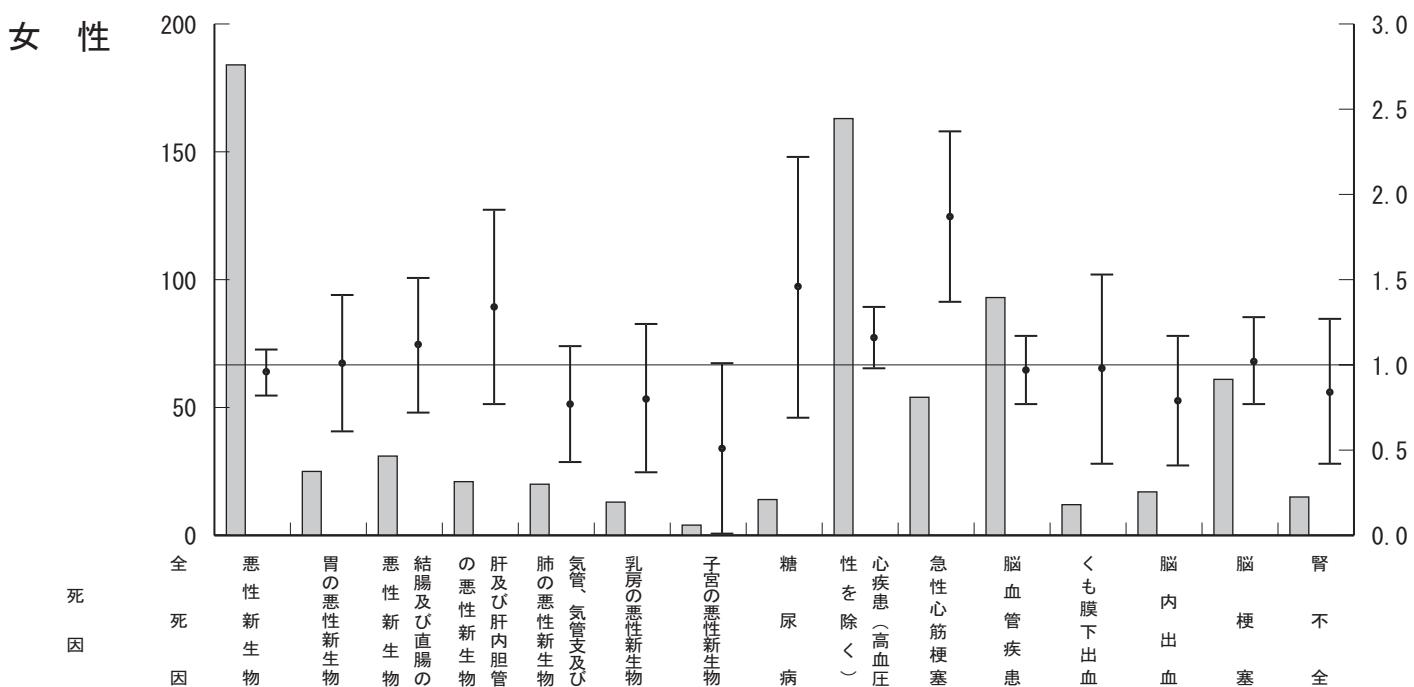


高萩市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。



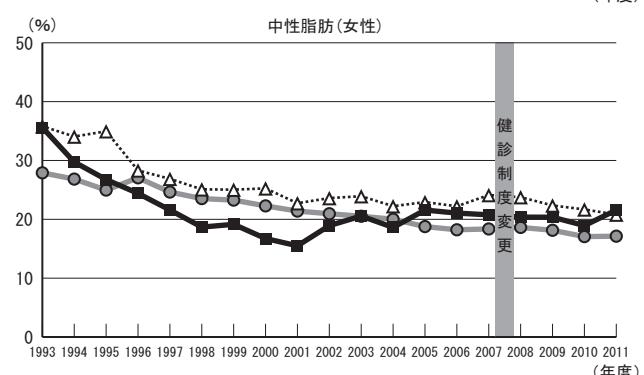
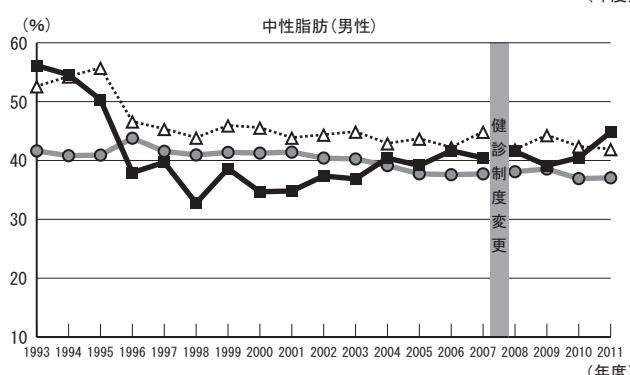
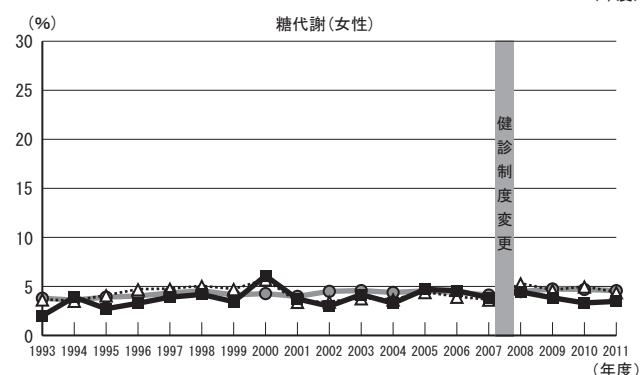
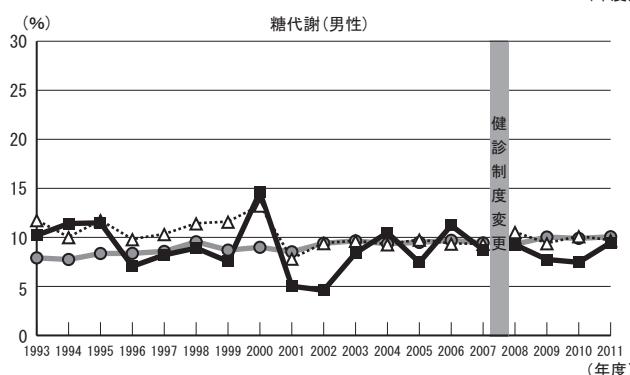
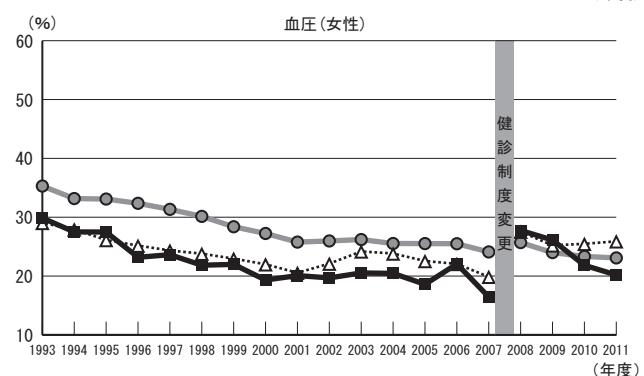
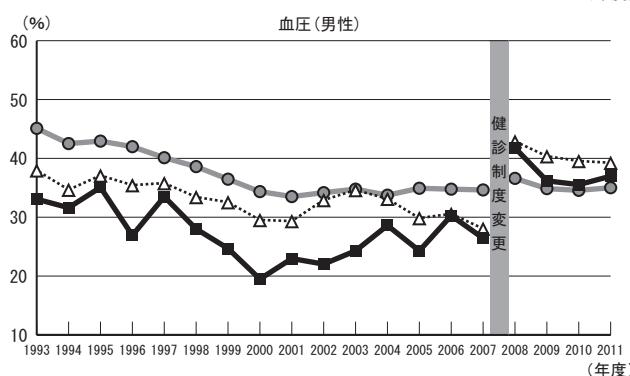
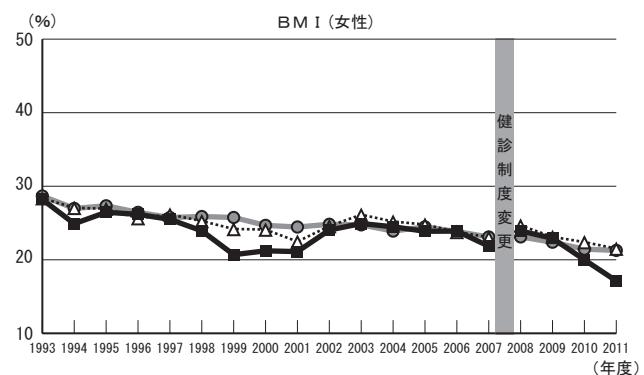
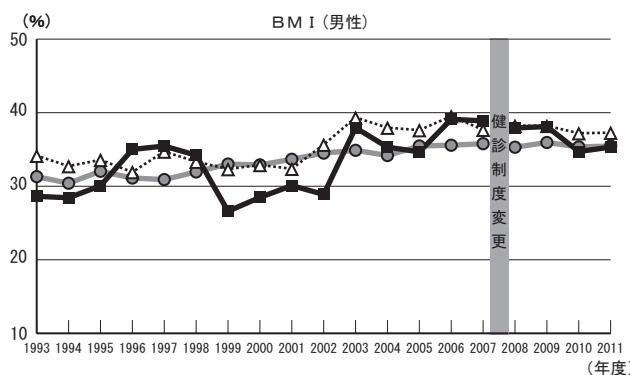
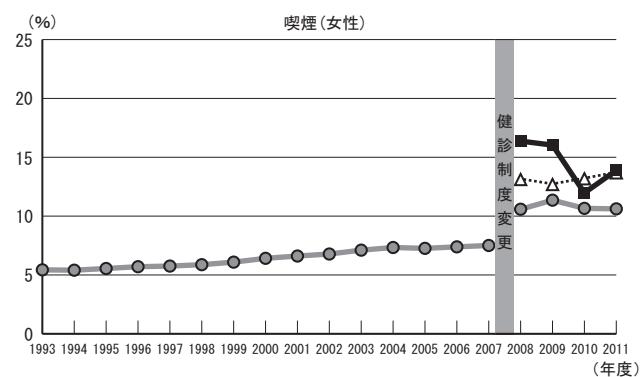
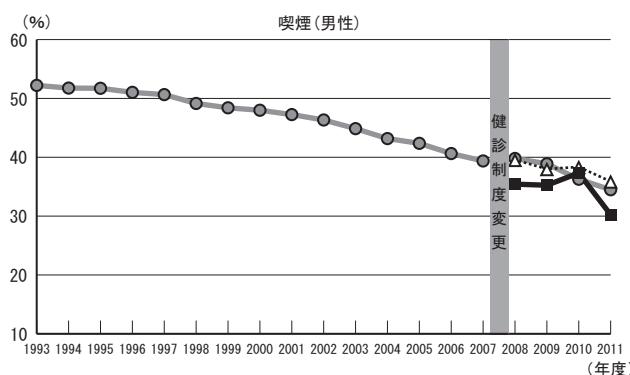
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.10	940	854.6	85.4	○	
死亡数	1.06	307	290.6	16.4	○	
期待死亡数	1.39	65	46.7	18.3		
期待死亡数との差	0.85	28	32.8	-4.8		
全国に比べて有意に高い	0.87	27	31.2	-4.2		
全国に比べて有意に低い	1.02	70	68.4	1.6		
1.33	14	10.6	10.6	3.4		
1.24	150	120.9	120.9	29.1	○ ○	
2.12	72	33.9	33.9	38.1		
1.18	101	85.9	85.9	15.1		
0.67	5	7.5	7.5	-2.5		
1.30	34	26.2	26.2	7.8		
1.22	61	50.0	50.0	11.0		
1.36	20	14.7	14.7	5.3		



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	0.97	748	771.5	-23.5		
死亡数	0.96	184	192.5	-8.5		
期待死亡数	1.01	25	24.7	0.3		
期待死亡数との差	1.12	31	27.7	3.3		
全国に比べて有意に高い	1.34	21	15.7	5.3		
全国に比べて有意に低い	0.77	20	25.9	-5.9		
0.80	13	16.2	16.2	-3.2		
0.51	4	7.8	7.8	-3.8		
1.46	14	9.6	9.6	2.4	○	
1.16	163	140.3	140.3	28.9		
1.87	54	28.9	28.9	25.1		
0.97	93	96.0	96.0	-3.0		
0.98	12	12.3	12.3	-0.3		
0.79	17	21.5	21.5	-4.5		
1.02	61	59.6	59.6	1.4		
0.84	15	17.8	17.8	-2.8		

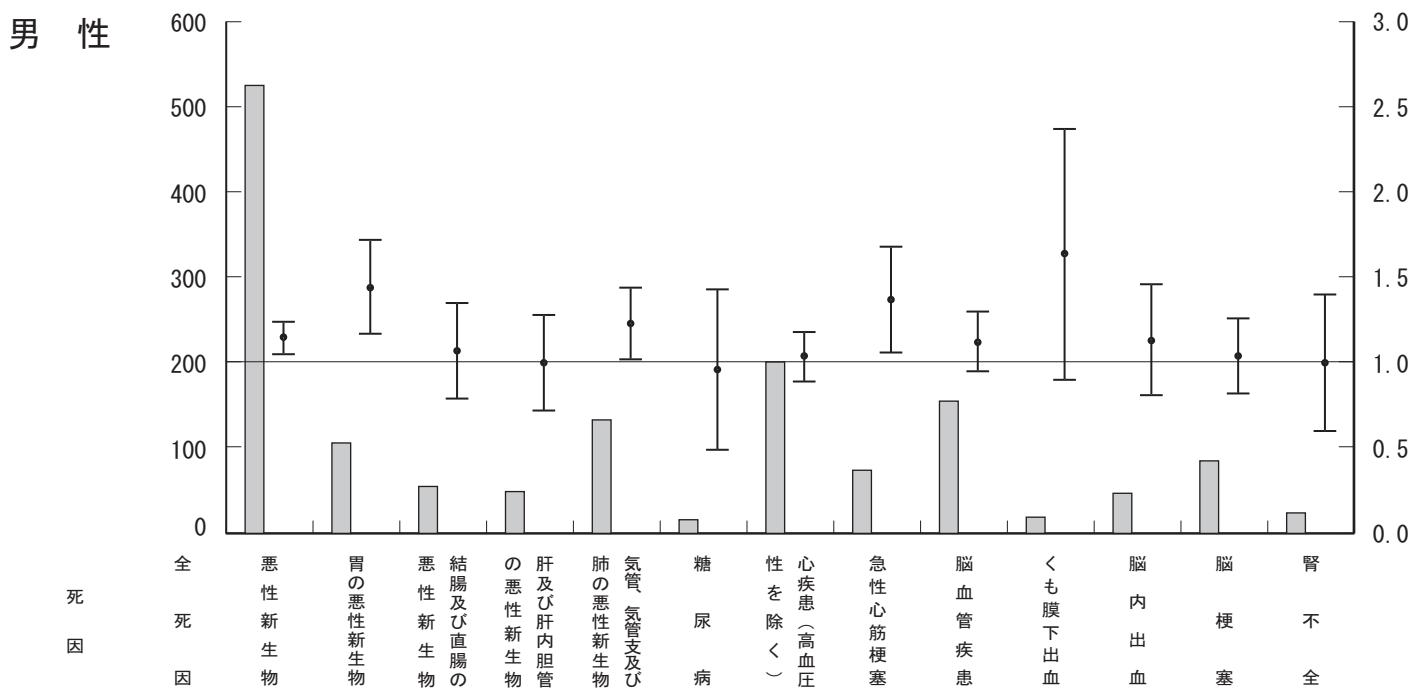
年齢調整有所見率の経年度変化(高萩市)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 △ 55: 日立保健所
 ■ 8214: 高萩市

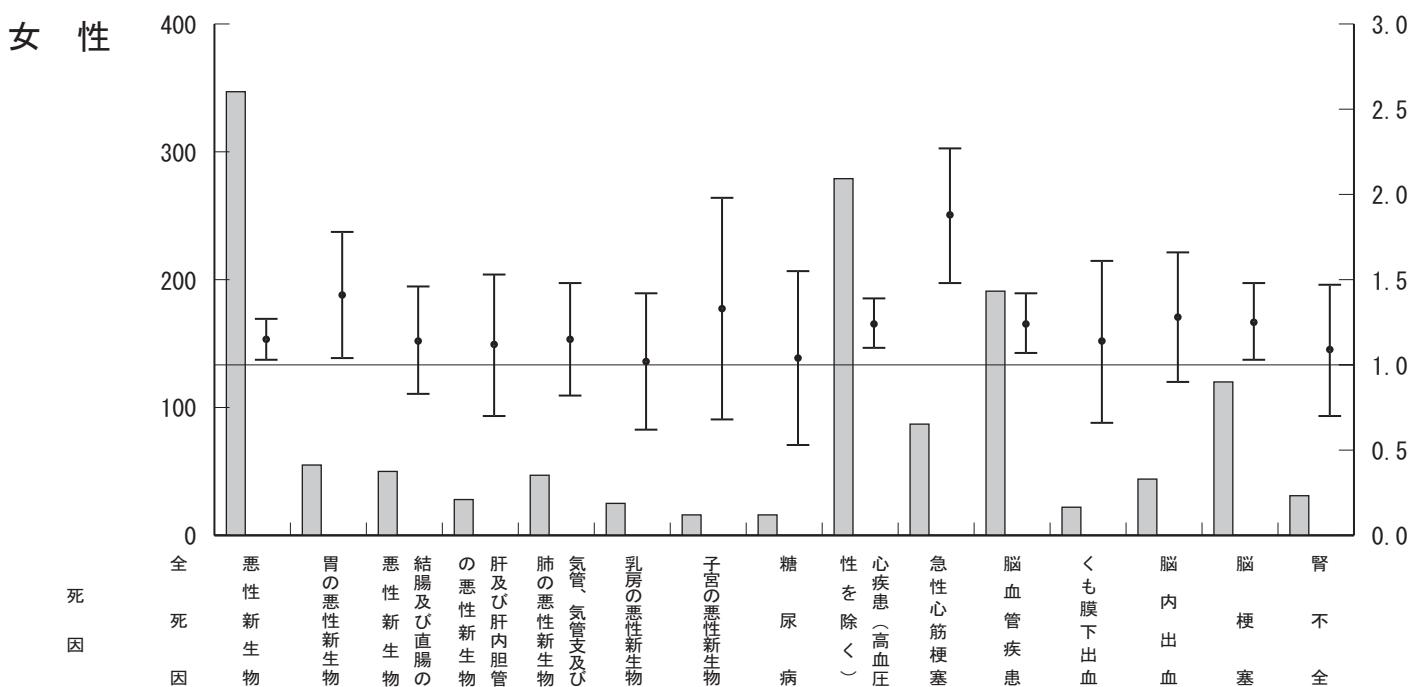


北茨城市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高く、女性では脳血管疾患の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男女とも胃がんの死亡率が高く、胃がん検診の積極的な推進が求められる。



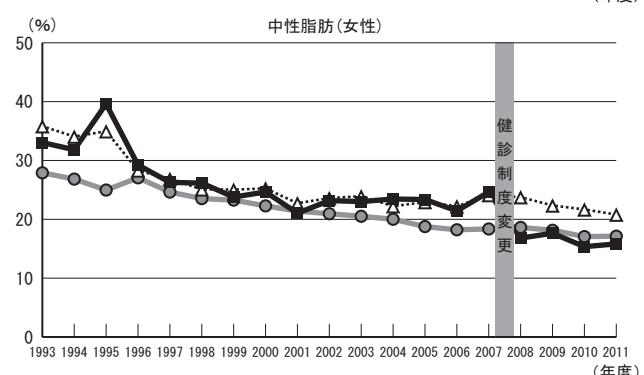
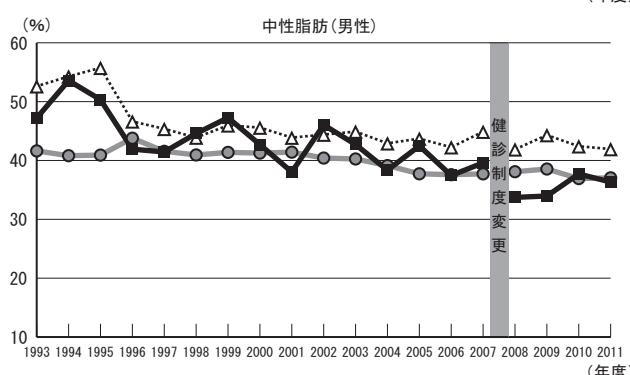
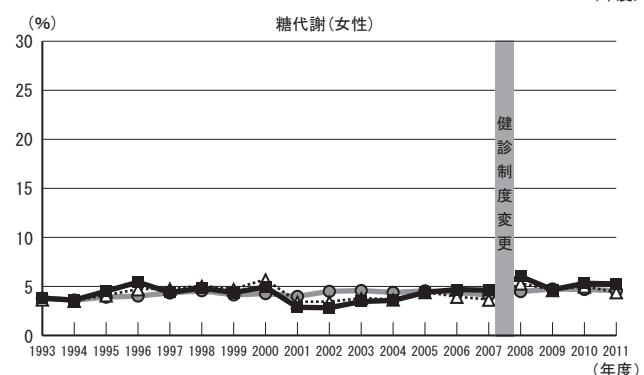
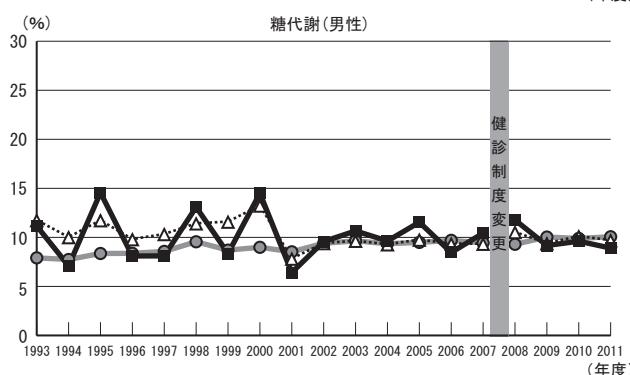
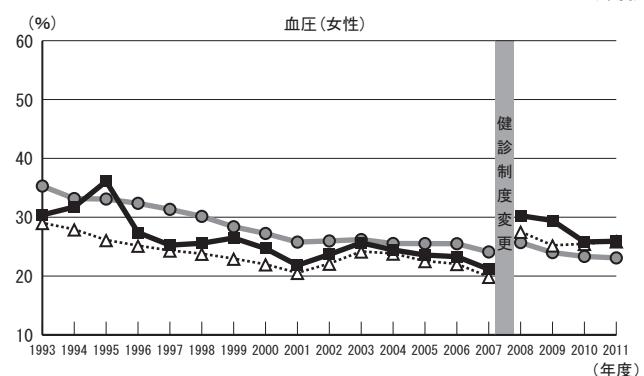
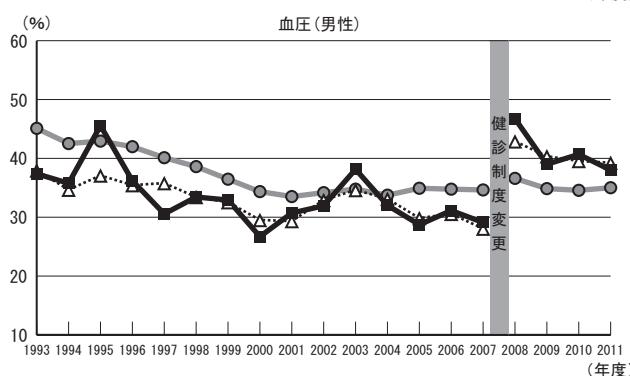
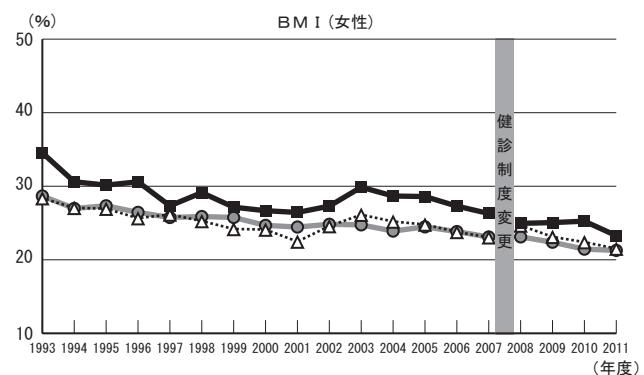
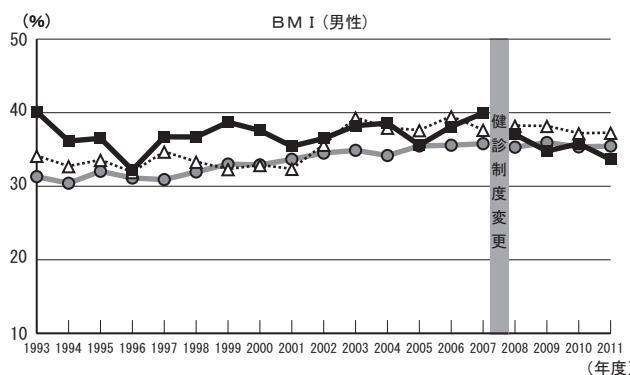
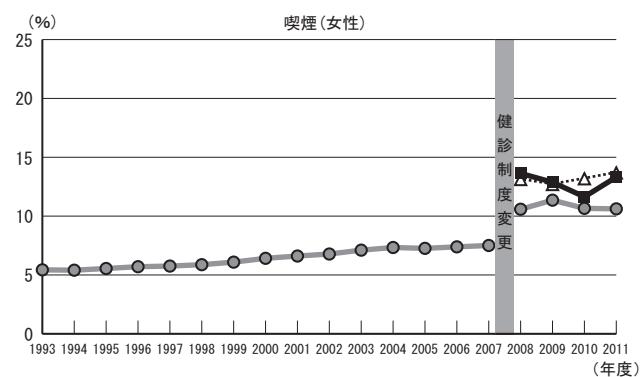
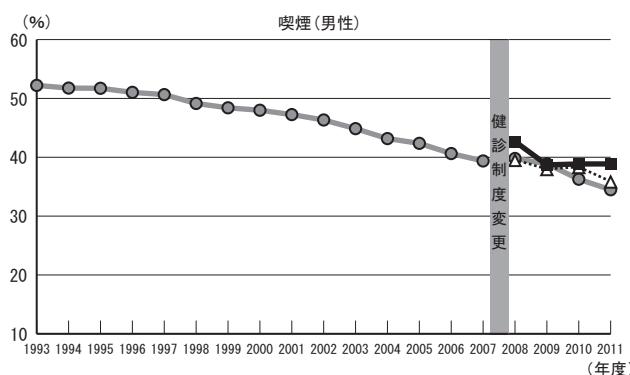
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.11	1518	1363.0	155.0	○	
死亡数	1.15	525	457.8	67.2	○	
期待死亡数	1.44	106	73.5	32.5	○	
期待死亡数との差	1.07	55	51.4	3.6		
全死因	1.00	49	48.8	0.2		
悪性新生物	1.23	133	108.4	24.6	○	
胃の悪性新生物	0.96	16	16.6	-0.6		
結腸及び直腸の悪性新生物	1.04	201	193.5	7.5		
肝及び肝内胆管の悪性新生物	1.37	74	54.0	20.0	○	
肺の悪性新生物	1.12	155	138.2	16.8		
気管・気管支及び肺の悪性新生物	1.64	19	11.6	7.4		
糖尿病	1.13	47	41.4	5.6		
性を除く	1.04	85	81.6	3.4		
心疾患(高血圧)	1.00	24	23.9	0.1		
急性心筋梗塞						
脳血管疾患						
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.11	1357	1227.1	129.9	○	
死亡数	1.15	347	302.9	44.1	○	
期待死亡数	1.41	55	39.1	15.9	○	
期待死亡数との差	1.14	50	43.7	6.3		
全死因	1.12	28	25.1	2.9		
悪性新生物	1.15	47	40.9	6.1		
胃の悪性新生物	1.02	25	24.5	0.5		
結腸及び直腸の悪性新生物	1.33	16	12.0	4.0		
肝及び肝内胆管の悪性新生物	1.04	16	15.3	0.7		
肺の悪性新生物	1.24	279	224.6	54.4	○	
気管・気管支及び肺の悪性新生物	1.88	87	46.3	40.7	○	
乳房の悪性新生物	1.24	191	153.5	37.5	○	
子宮の悪性新生物	1.14	22	19.4	2.6	○	
糖尿病	1.28	44	34.3	9.7	○	
性を除く	1.09	31	28.6	2.4	○	
心疾患(高血圧)						
急性心筋梗塞						
脳血管疾患						
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						

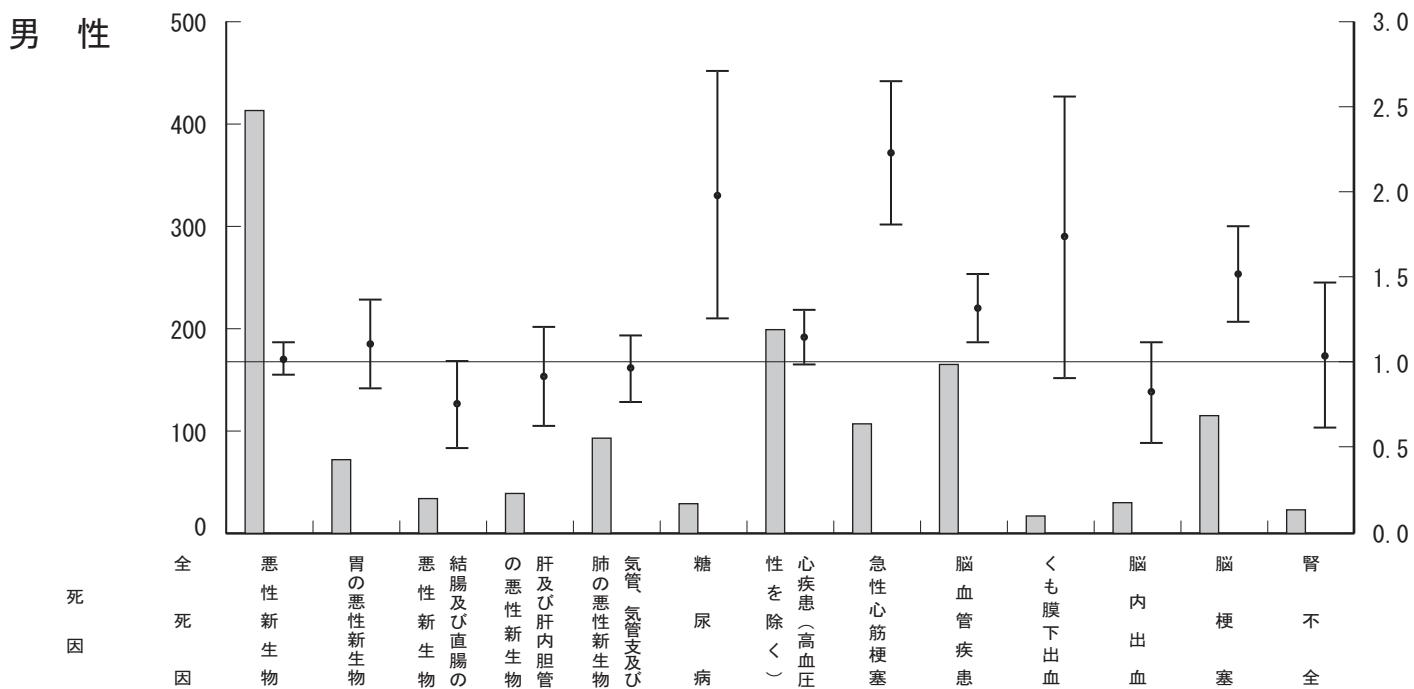
年齢調整有所見率の経年度変化(北茨城市)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 ▲ 55: 日立保健所
 ■ 8215: 北茨城市

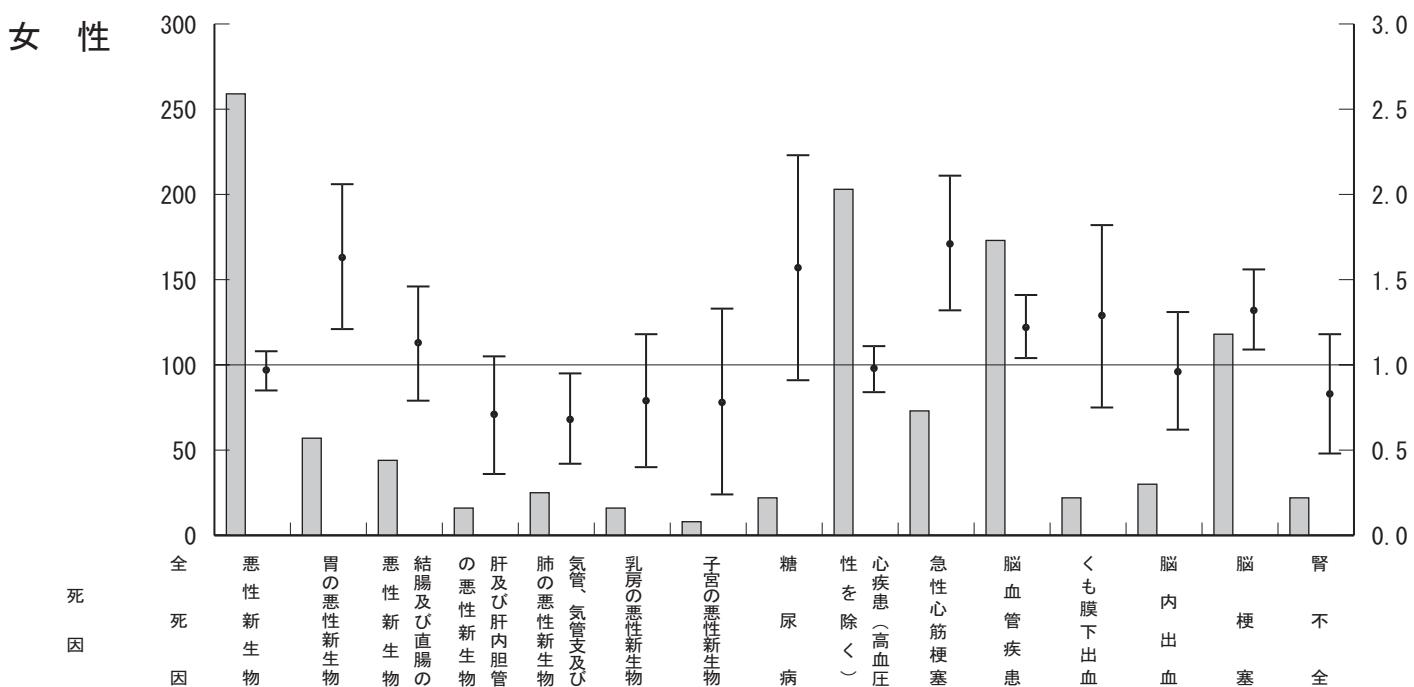


行方市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも急性心筋梗塞と脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である



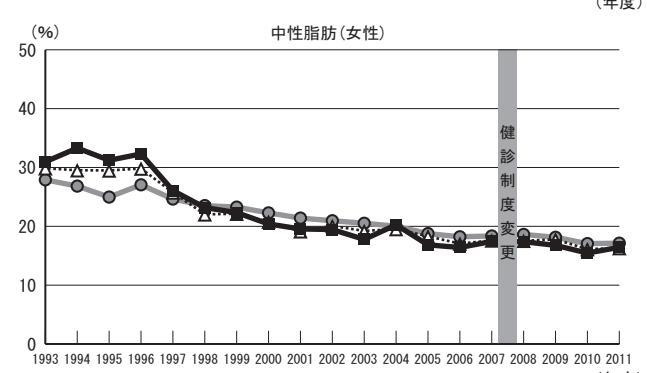
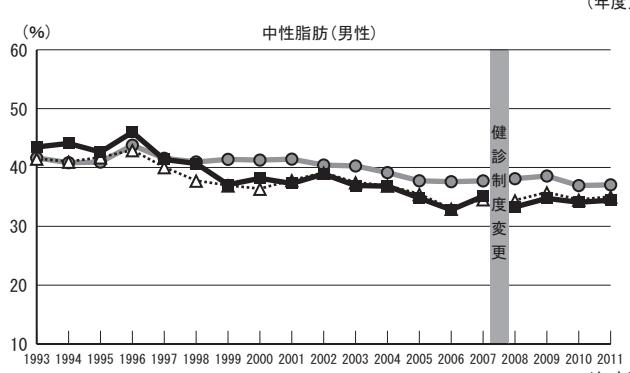
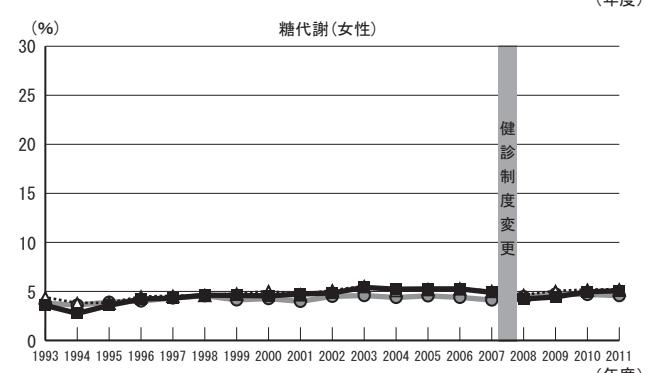
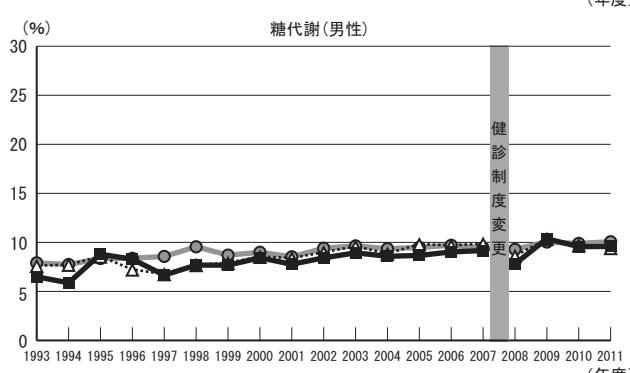
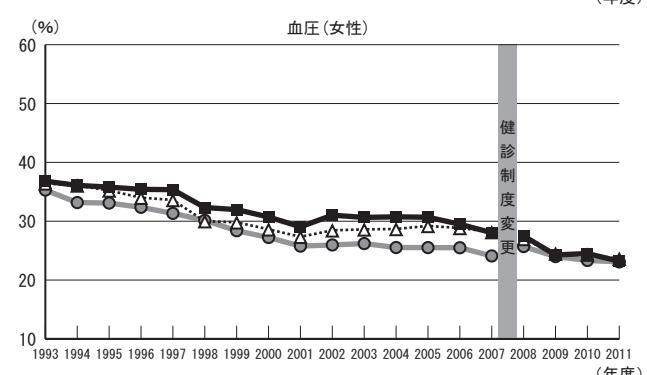
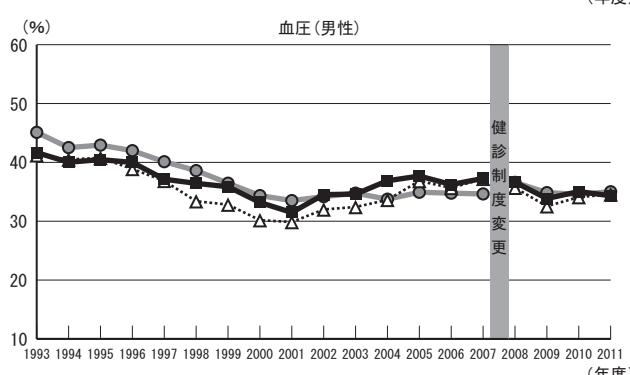
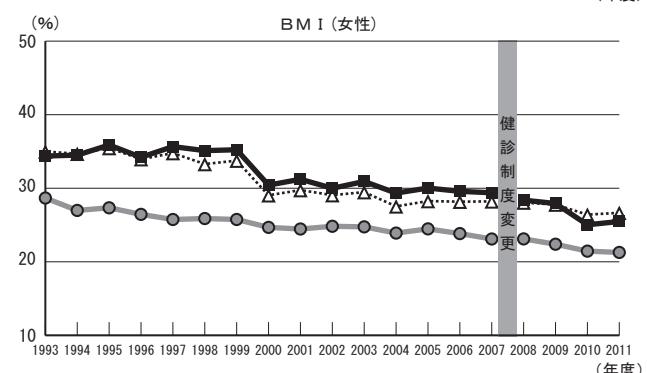
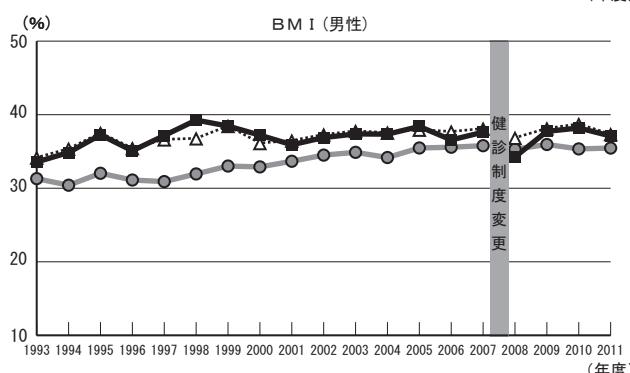
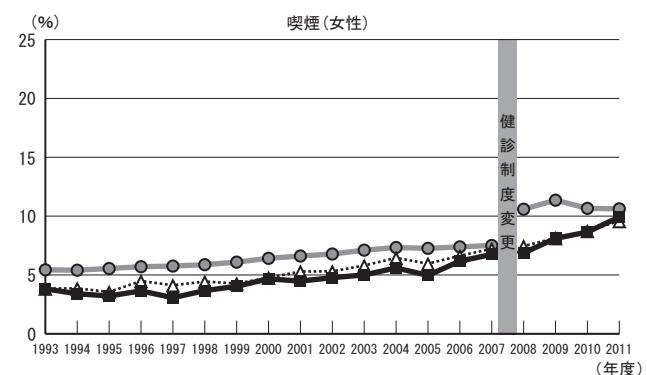
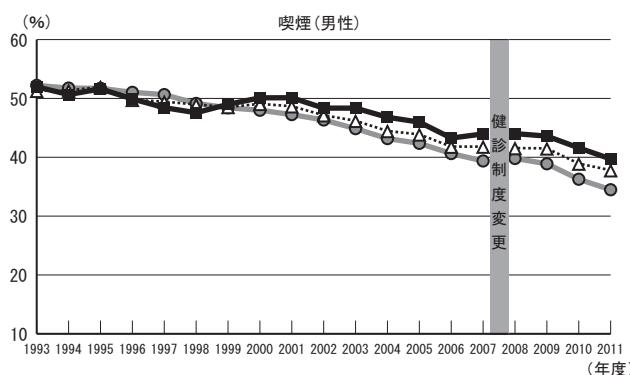
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.10	1343	1217.0	126.0	○	
死亡数	1.02	413	403.1	9.9		
期待死亡数	1.11	72	64.8	7.2		
期待死亡数との差	0.76	34	45.0	-11.0		
全国に比べて有意に高い	0.92	39	42.5	-3.5		
全国に比べて有意に低い	0.97	93	96.2	-3.2		
性を除く	1.98	29	14.6	14.4	○	
心疾患(高血圧)	1.15	199	173.7	25.3		
急性心筋梗塞	2.23	107	48.0	59.0	○	
脳血管疾患	1.32	165	124.8	40.2	○	
くも膜下出血	1.74	17	9.8	7.2	○	
脳内出血	0.83	30	36.3	-6.3		
脳梗塞	1.52	115	75.6	39.4	○	
腎不全	1.04	23	22.0	1.0		



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.03	1153	1118.7	34.3		
死亡数	0.97	259	268.3	-9.3		
期待死亡数	1.63	57	34.9	22.1	○	
期待死亡数との差	1.13	44	39.0	5.0		
全国に比べて有意に高い	0.71	16	22.7	-6.7		
全国に比べて有意に低い	0.68	25	36.5	-11.5		
性を除く	0.79	16	20.3	-4.3		
心疾患(高血圧)	0.78	8	10.2	-2.2		
急性心筋梗塞	1.57	22	14.0	8.0		
脳血管疾患	0.98	203	207.6	-4.6		
くも膜下出血	1.71	73	42.6	30.4	○	
脳内出血	1.22	173	141.3	31.7	○	
脳梗塞	1.29	22	17.1	4.9		
腎不全	0.96	30	31.2	-1.2		

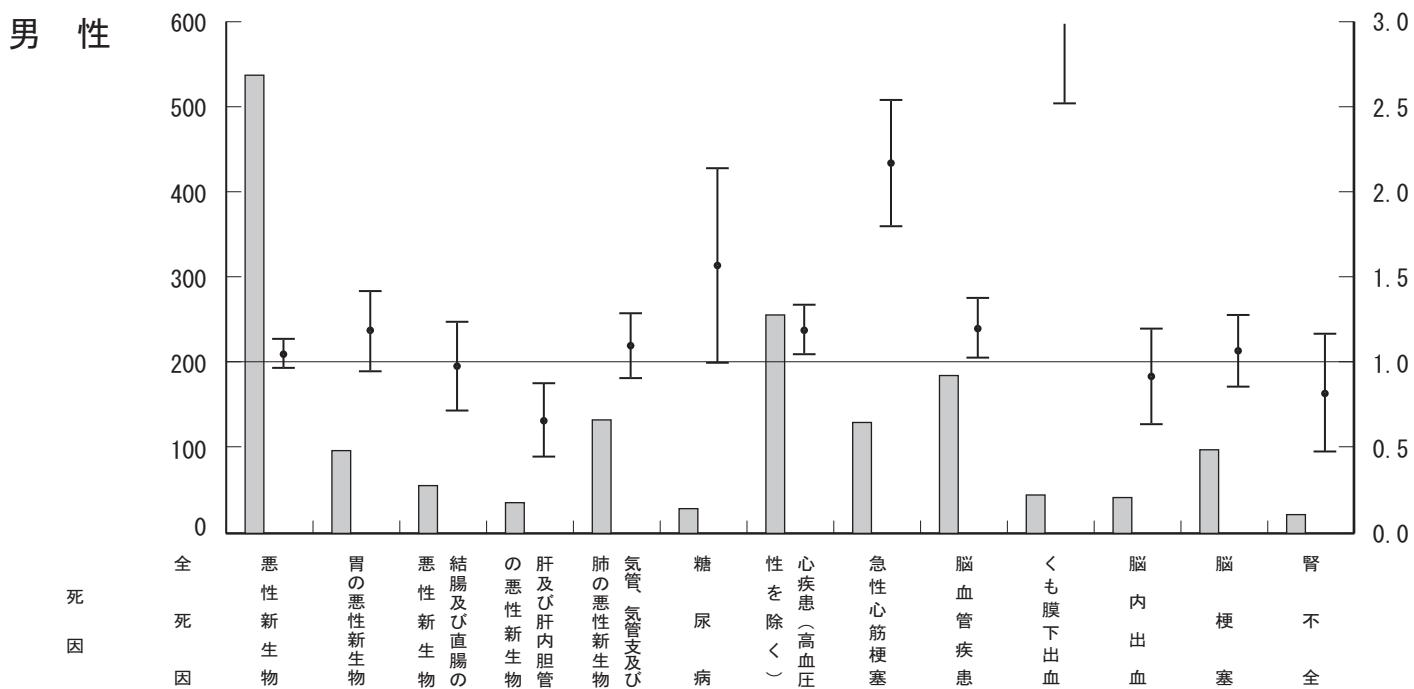
年齢調整有所見率の経年度変化(行方市)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 △ 56: 銚田保健所
 ■ 8233: 行方市

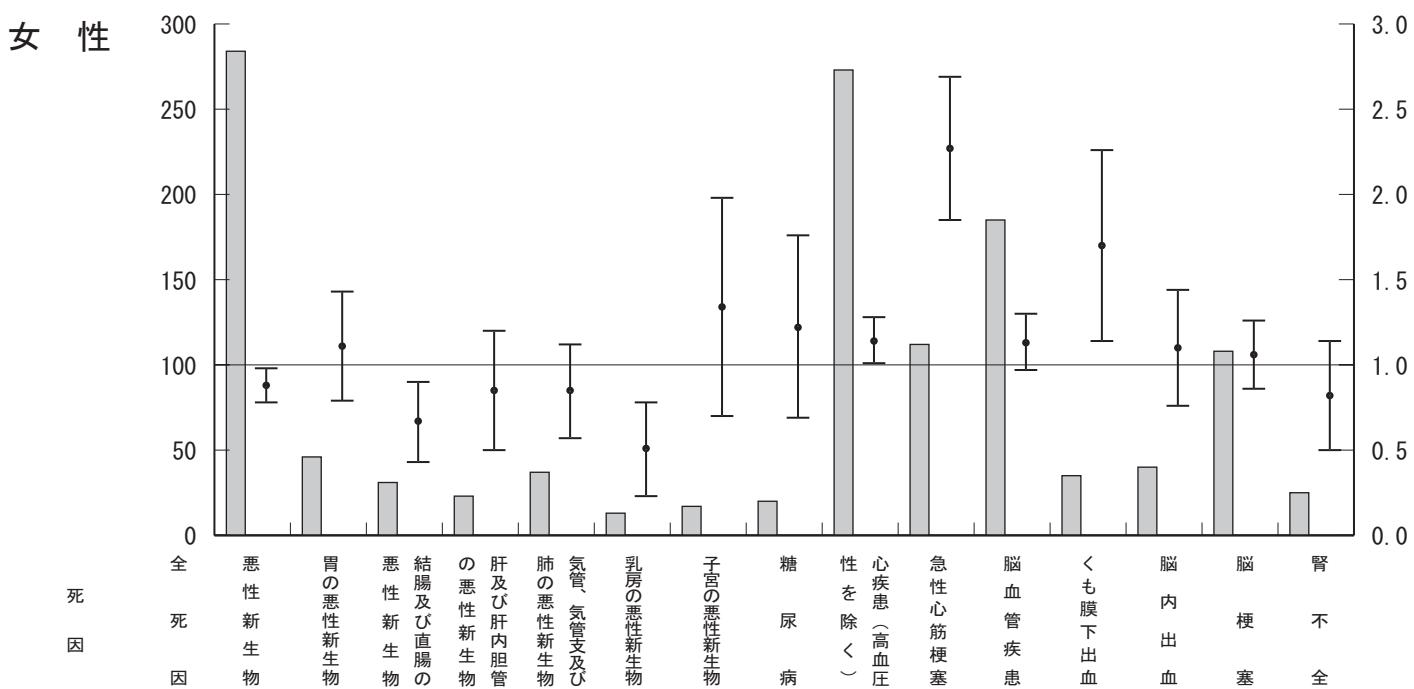


鉢田市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも心疾患の死亡率が高く、男性では脳血管疾患の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。



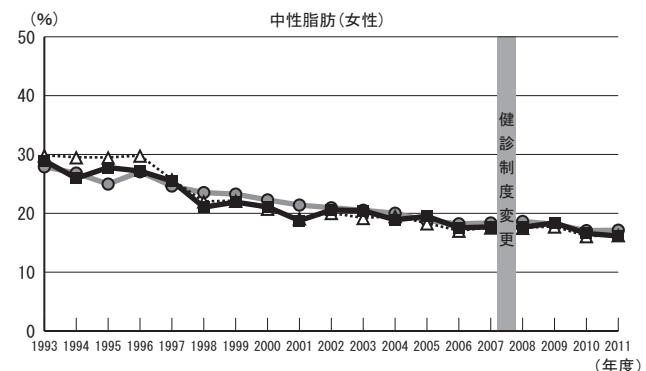
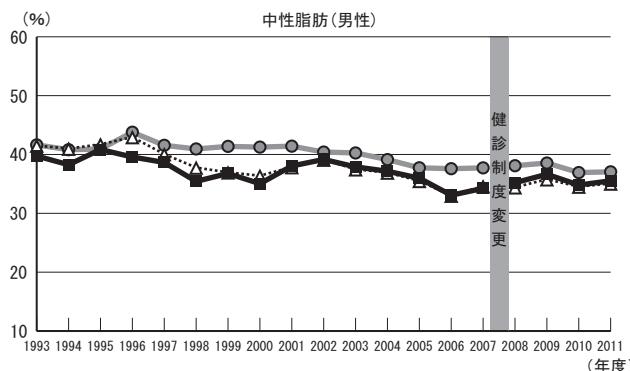
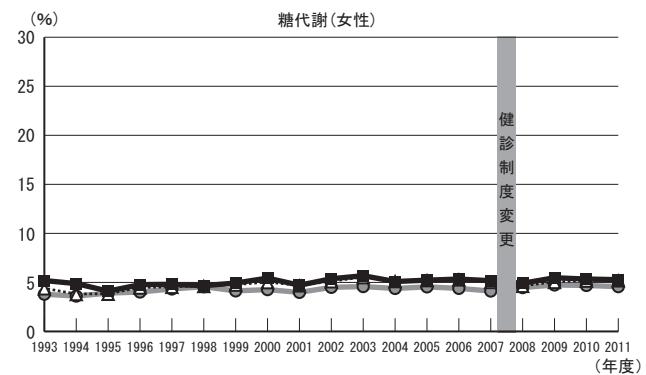
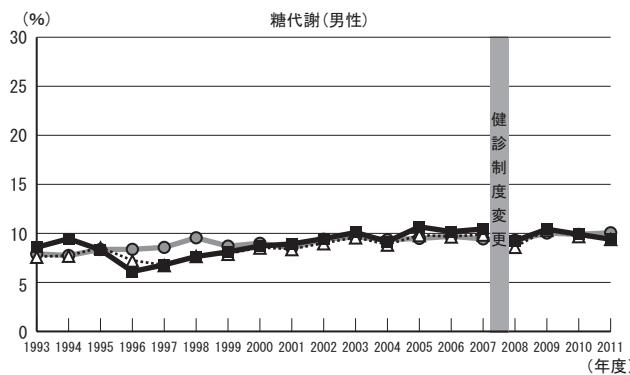
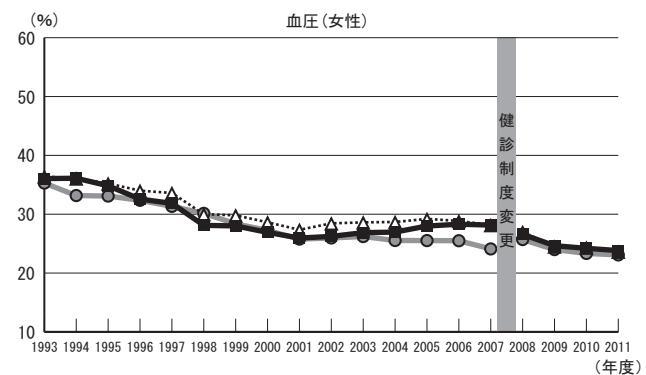
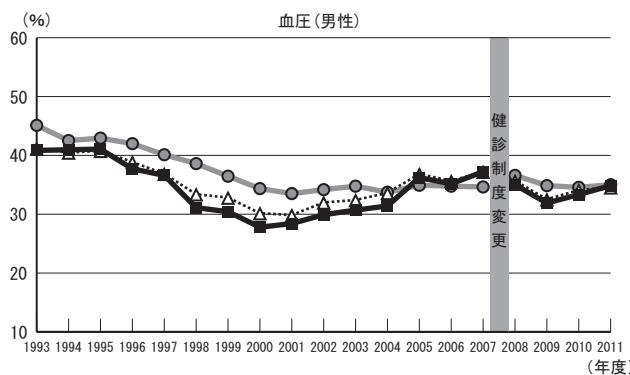
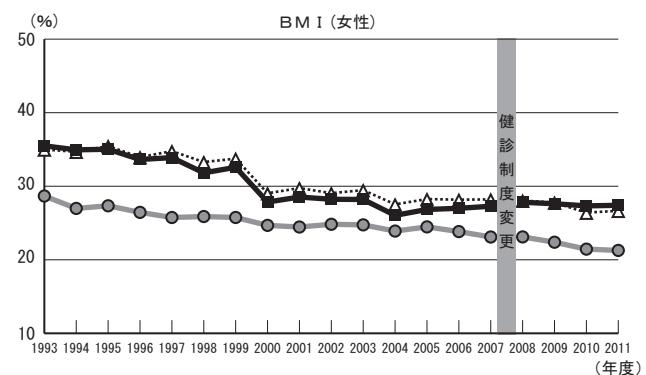
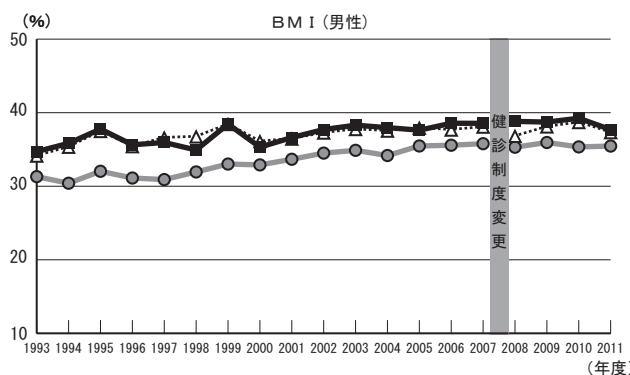
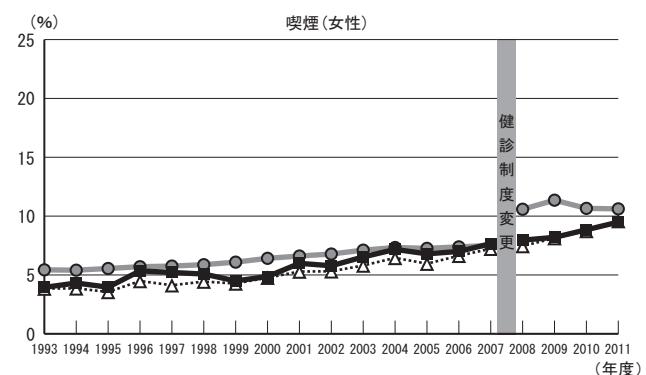
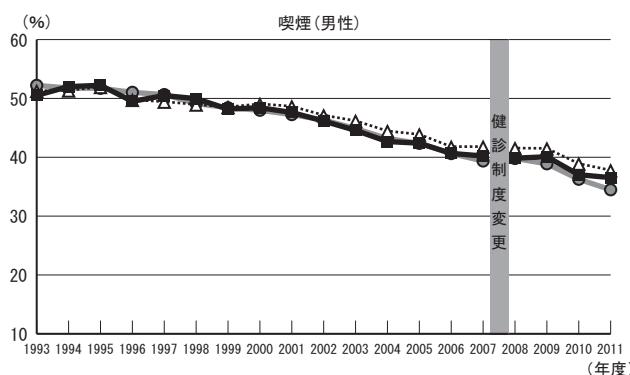
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.14	1728	1513.7	214.3	○	
死亡数	1.05	537	509.0	28.0		
期待死亡数	1.19	97	81.8	15.2		
期待死亡数との差	0.66	56	57.0	-1.0		
性を除く	1.10	36	54.3	-18.3		
心疾患(高血圧)	1.57	133	120.8	12.2		
急性心筋梗塞	1.19	29	18.5	10.5	○	
脳血管疾患	2.17	256	215.0	41.0	○	
くも膜下出血	1.20	130	59.9	70.1	○	
脳内出血	3.57	185	153.8	31.2	○	
脳梗塞	0.92	45	12.6	32.4	○	
腎不全	1.07	42	45.7	-3.7		
	0.82	98	91.5	6.5		
		22	26.8	-4.8		



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.04	1359	1305.9	53.1		
死亡数	0.88	284	322.4	-38.4	○	
期待死亡数	1.11	46	41.5	4.5		
期待死亡数との差	0.67	31	46.6	-15.6	○	
性を除く	0.85	23	26.9	-3.9		
心疾患(高血圧)	0.85	37	43.7	-6.7		
急性心筋梗塞	0.51	13	25.7	-12.7	○	
脳血管疾患	1.34	17	12.7	4.3		
くも膜下出血	1.22	20	16.4	3.6		
脳内出血	1.14	273	239.1	33.9	○	
脳梗塞	2.27	112	49.3	62.7	○	
腎不全	1.13	185	163.2	21.8	○	
	1.70	35	20.6	14.4		
	1.10	40	36.5	3.5		
	1.06	108	101.6	6.4		
	0.82	25	30.4	-5.4		

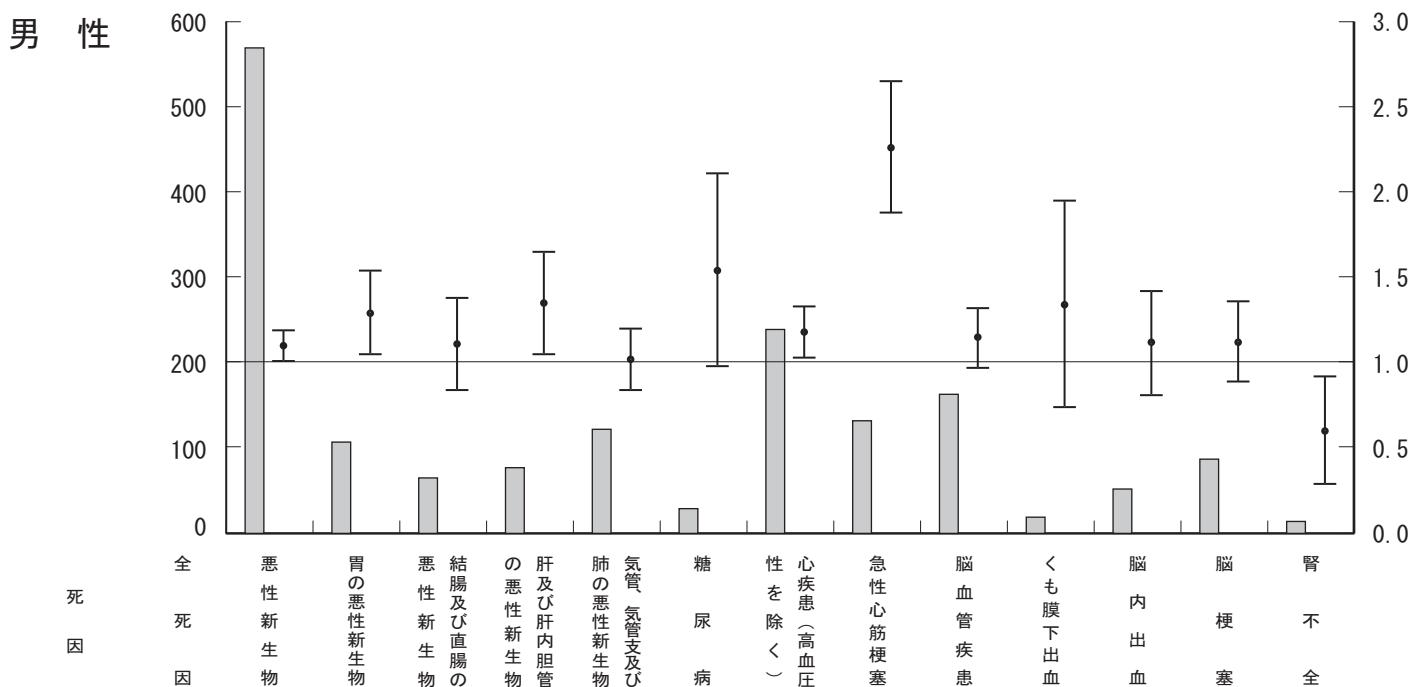
年齢調整有所見率の経年度変化(鉢田市)

凡例
 ○ 08:茨城県
 ▲ 56:鉢田保健所
 ■ 8234:鉢田市

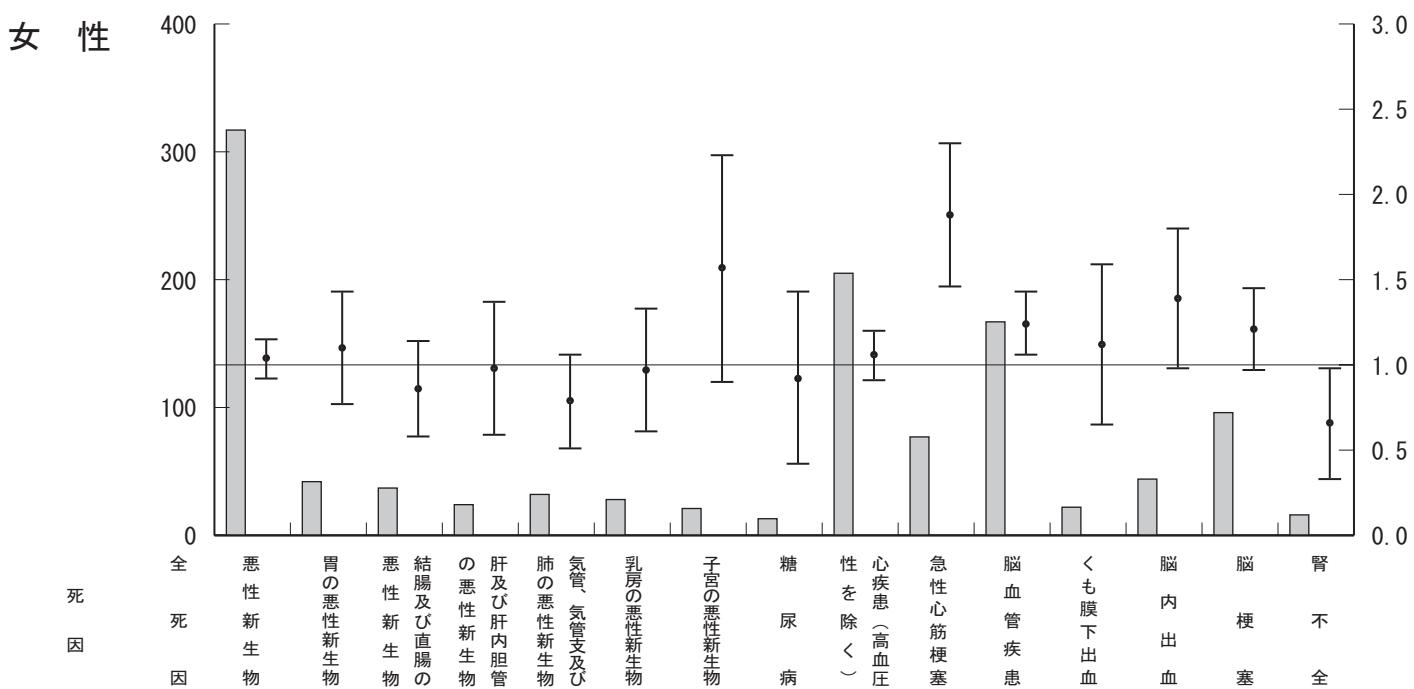


鹿嶋市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高く、女性では脳血管疾患の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男性では胃がん、肝がんの死亡率が高く、がん検診や肝炎ウイルス検診、腹部超音波検診の積極的な推進が求められる。



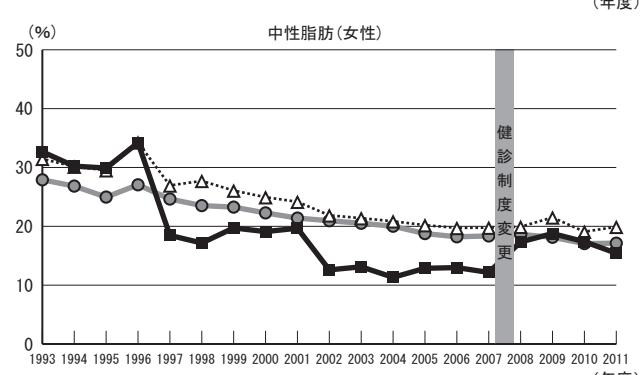
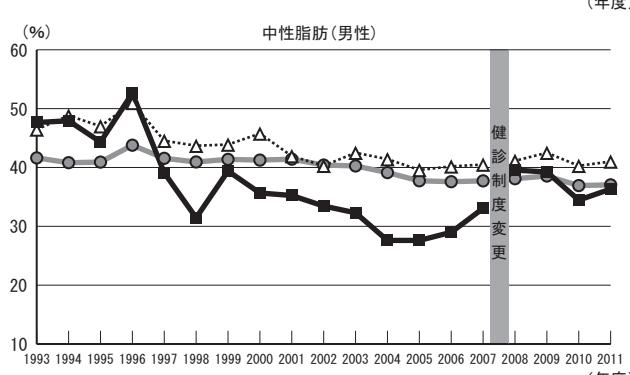
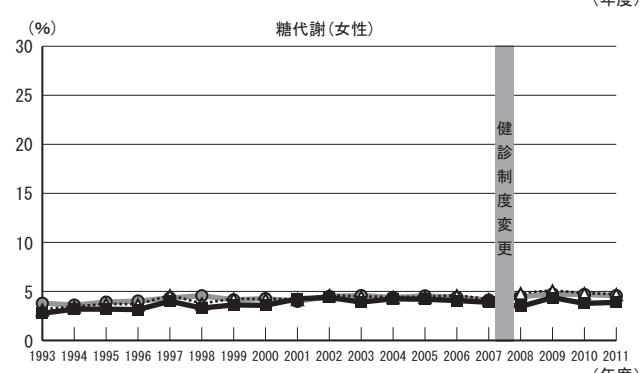
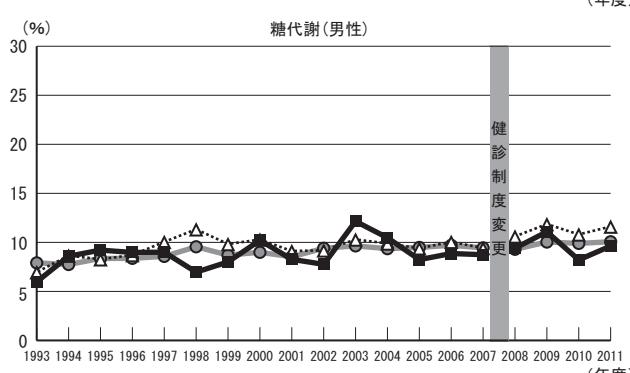
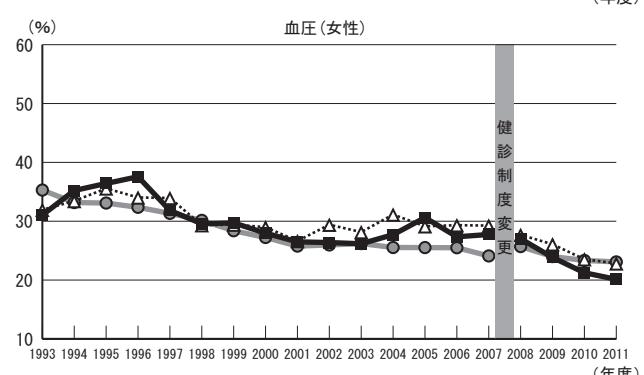
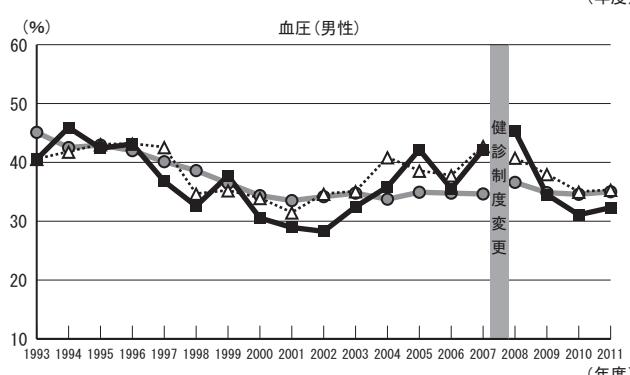
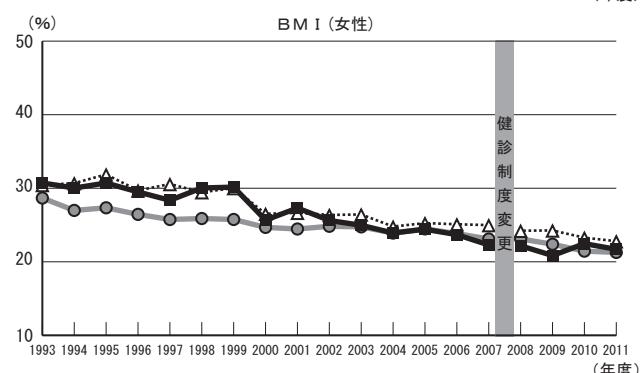
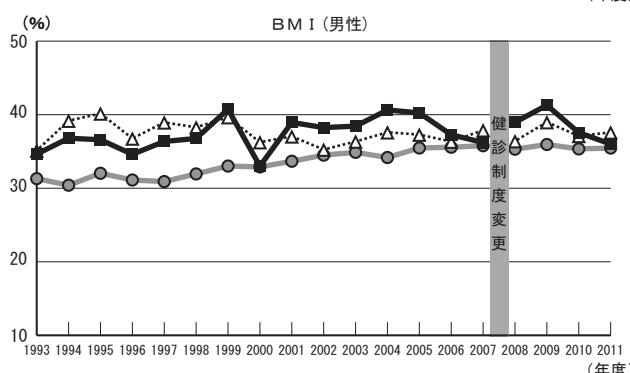
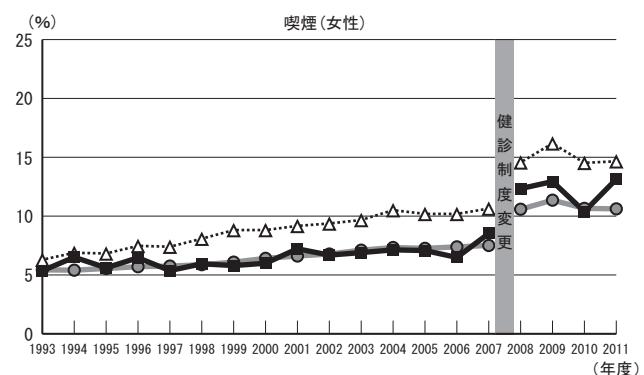
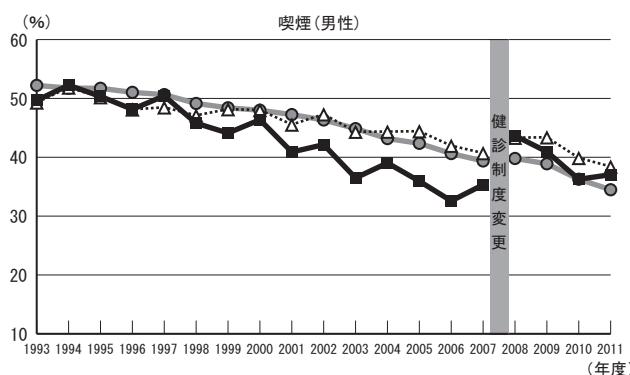
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.09	1596	1457.6	138.4	○	
死亡数	569	569	515.7	53.3	○	
期待死亡数	1.10	107	82.7	24.3	○	
期待死亡数との差	1.29	65	58.7	6.3		
全国に比べて有意に高い	1.35	77	57.2	19.8		
全国に比べて有意に低い	1.02	122	119.9	2.1		
標準化死亡比	1.54	29	18.8	10.2		
死亡数	239	239	202.7	36.3		
期待死亡数	1.18	132	58.3	73.7		
期待死亡数との差	2.26	163	141.9	21.1		
全国に比べて有意に高い	1.15	19	14.2	4.8		
全国に比べて有意に低い	1.34	52	46.6	5.4		
標準化死亡比	1.12	87	77.5	9.5		
死亡数	1.12	14	23.2	-9.2		
期待死亡数	0.60					



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.06	1184	1119.0	65.0		
死亡数	569	317	306.0	11.0		
期待死亡数	1.10	42	38.2	3.8		
期待死亡数との差	1.35	37	43.1	-6.1		
全国に比べて有意に高い	1.02	77	24.6	-0.6		
全国に比べて有意に低い	1.54	28	40.6	-8.6		
標準化死亡比	1.18	21	28.9	-0.9		
死亡数	239	13	194.2	14.1		
期待死亡数	2.26	205	40.9	36.1		
期待死亡数との差	1.15	77	134.2	32.8		
全国に比べて有意に高い	1.34	19	19.6	2.4		
全国に比べて有意に低い	1.12	52	31.6	12.4		
標準化死亡比	1.12	87	79.3	16.7		
死亡数	1.12	14	24.4	-8.4		
期待死亡数	0.60					

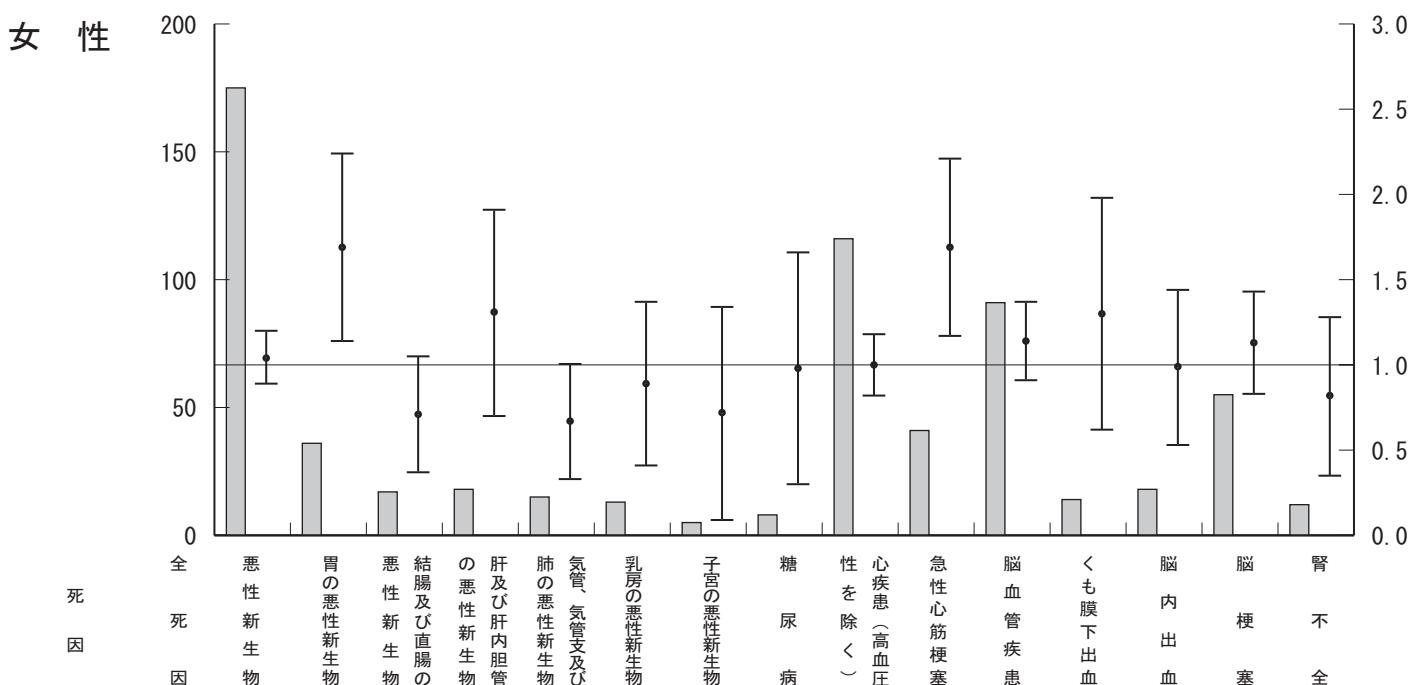
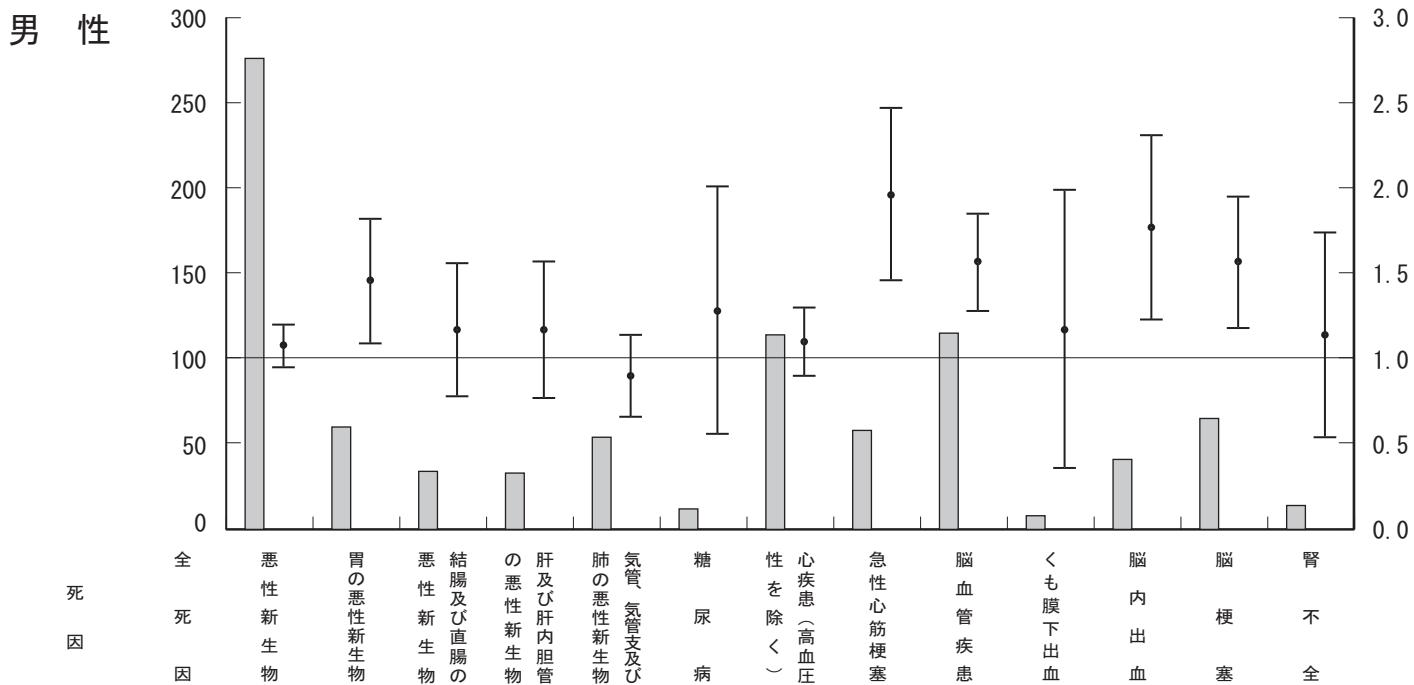
年齢調整有所見率の経年度変化(鹿嶋市)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 ▲ 57: 潮来保健所
 ■ 8222: 鹿嶋市



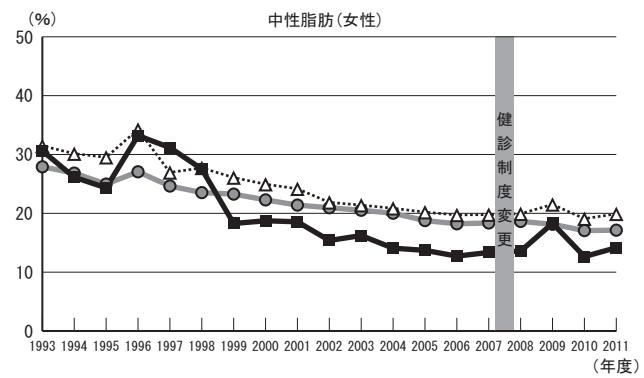
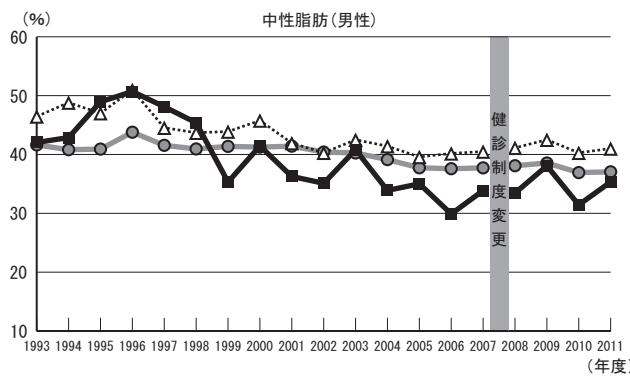
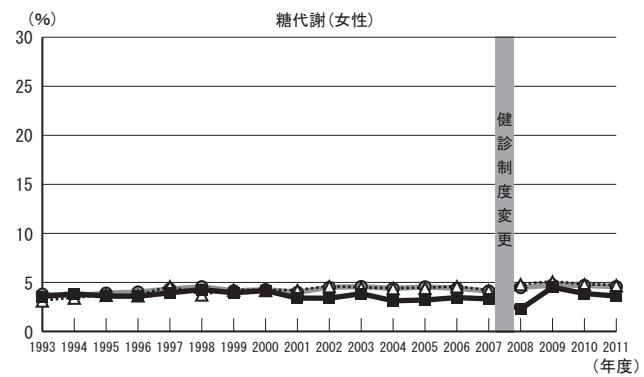
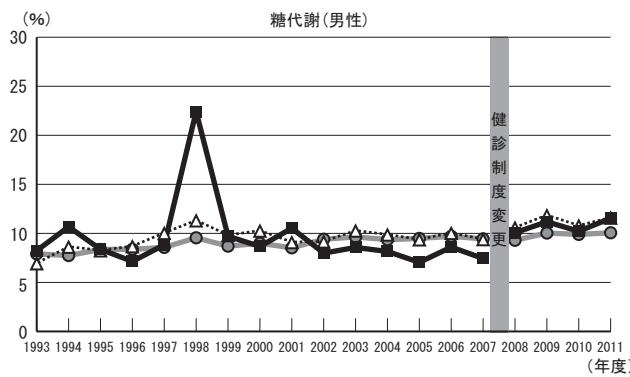
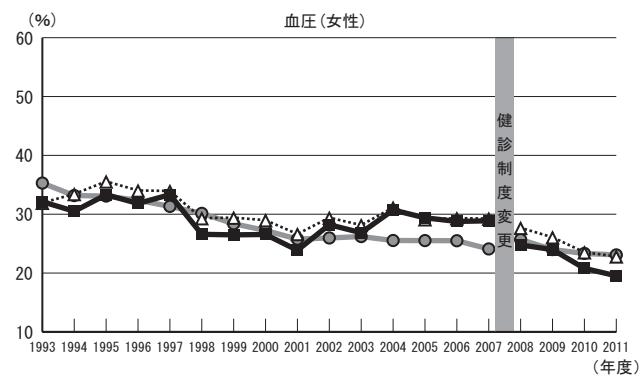
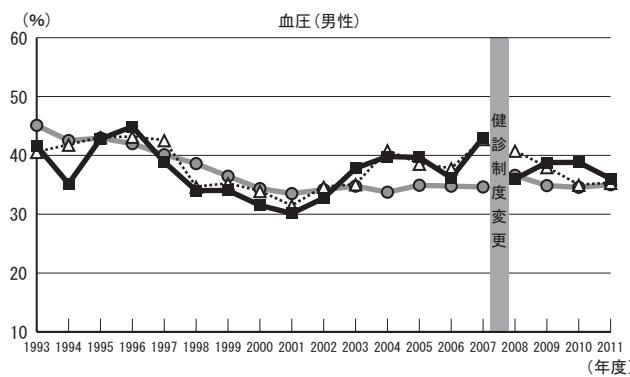
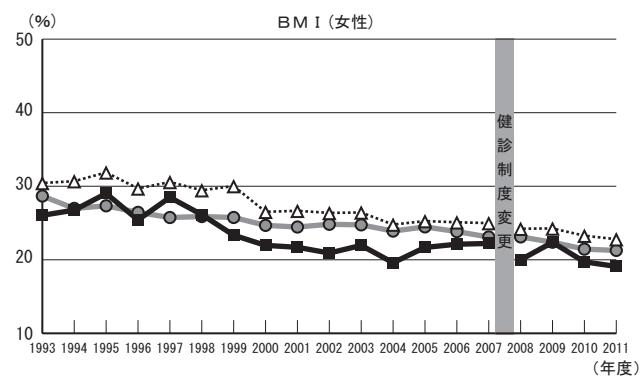
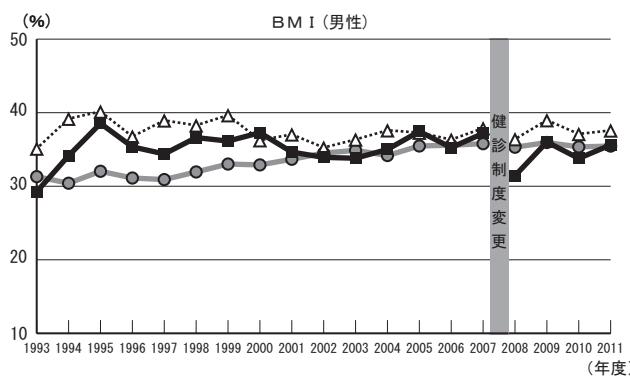
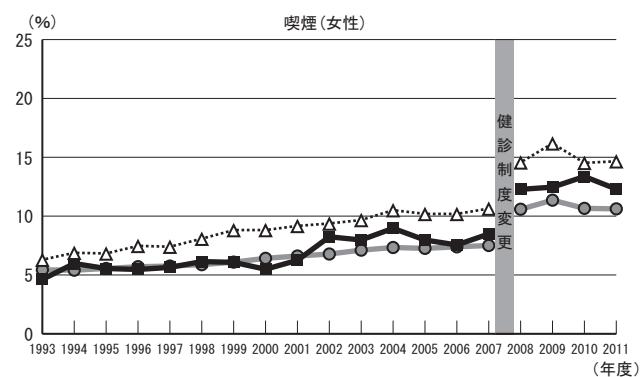
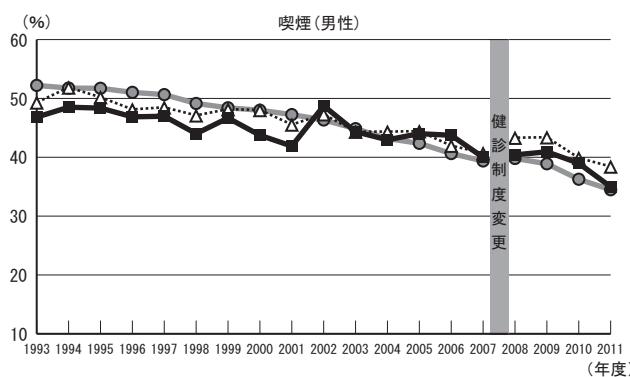
潮来市 死亡数及び標準化死亡比（2006～2010）

男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高く、男性では脳血管疾患の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男女とも胃がんの死亡率が高く、胃がん検診の積極的な推進が求められる。



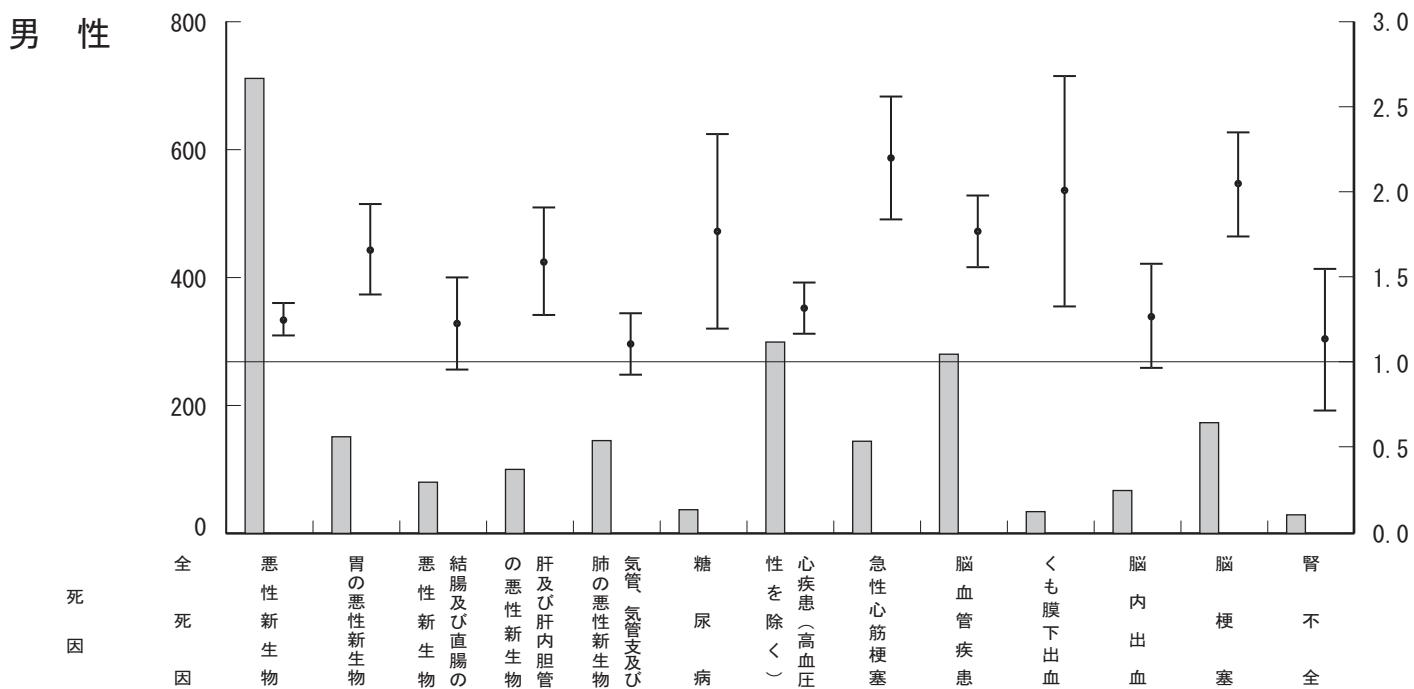
年齢調整有所見率の経年度変化(潮来市)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 ▲ 57: 潮来保健所
 ■ 8223: 潮来市

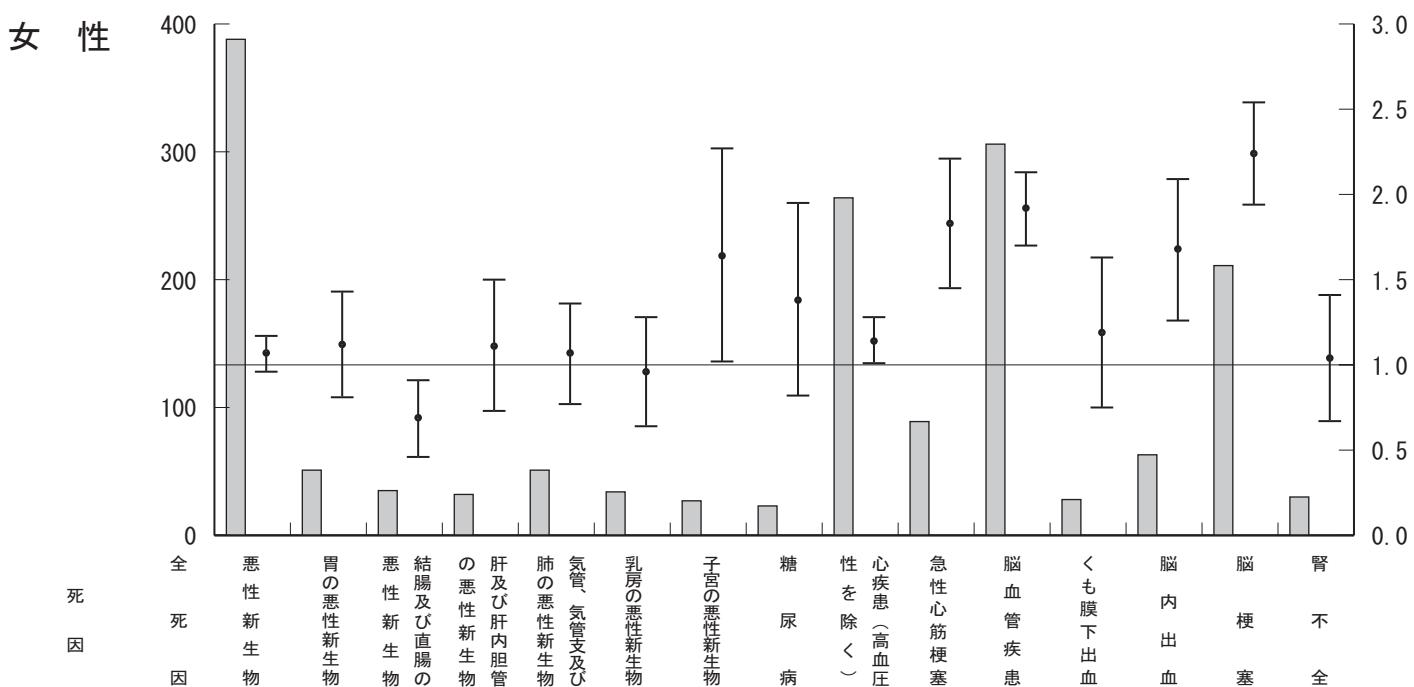


神栖市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも心疾患と脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男性では胃がん、肝がんの死亡率が高く、がん検診や肝炎ウイルス検診、腹部超音波検診の積極的な推進が求められる。



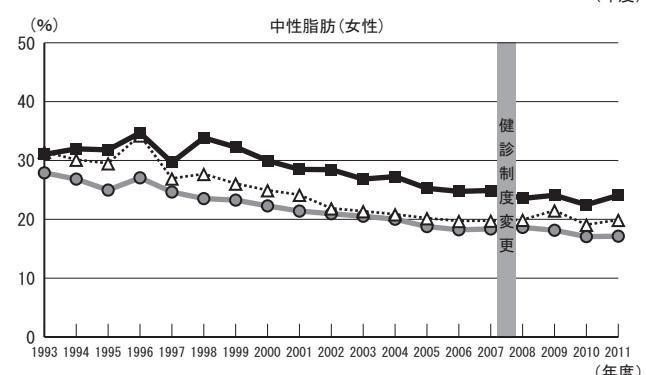
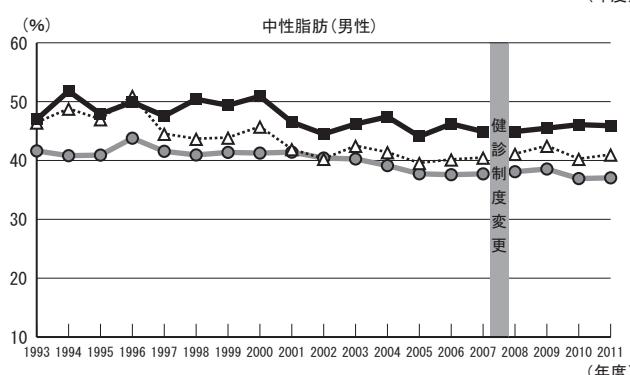
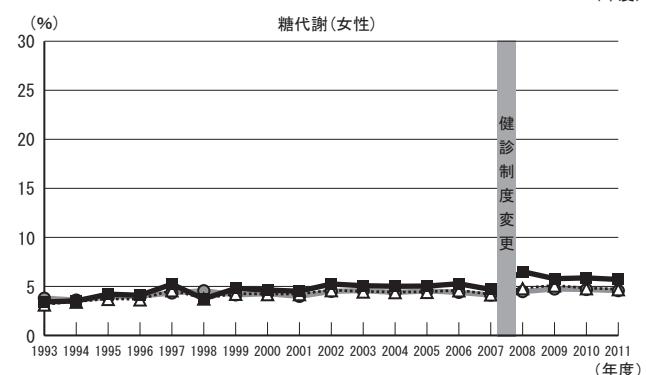
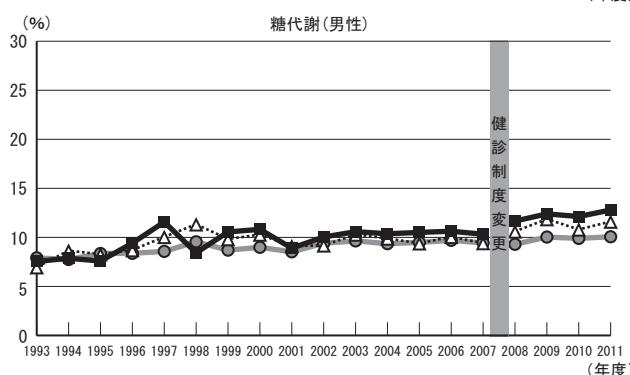
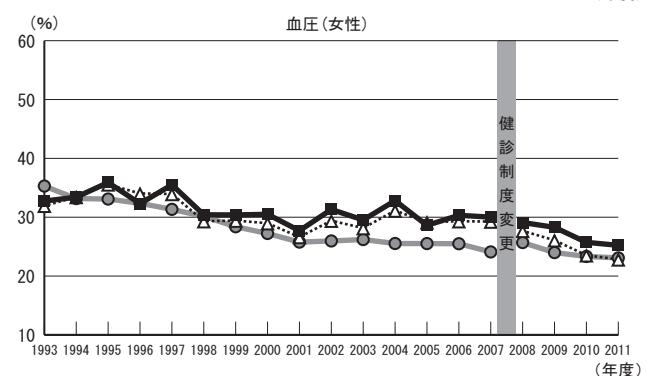
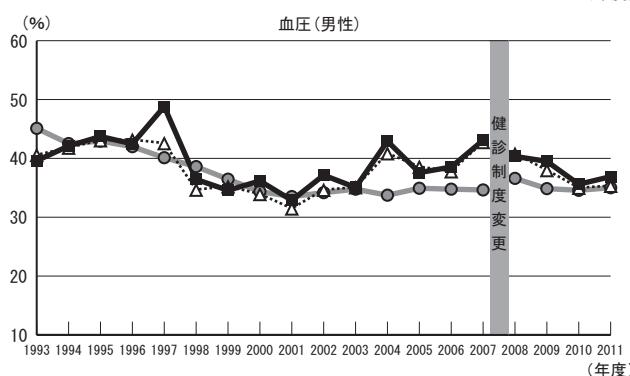
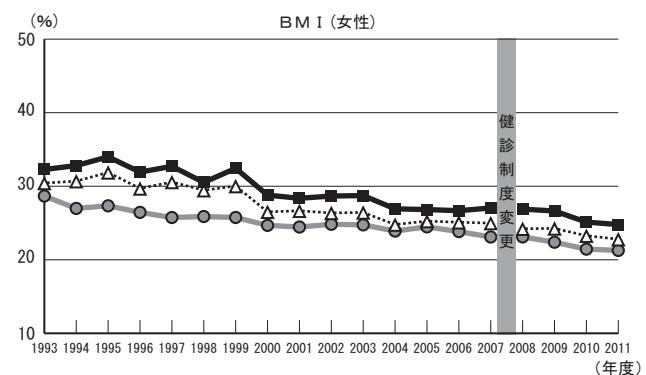
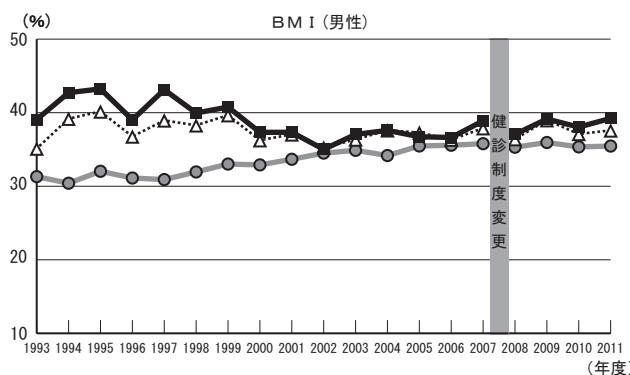
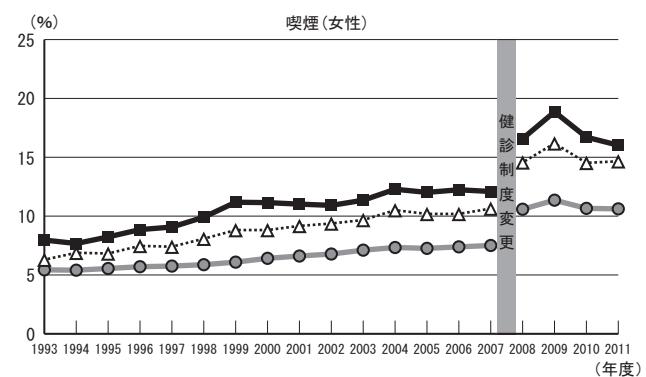
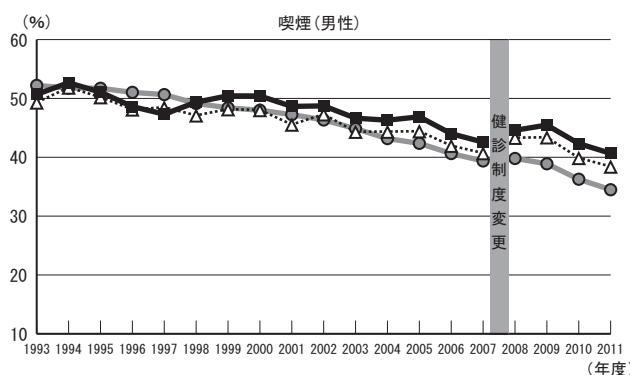
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.27	2075	1635.8	439.2	○	
死亡数	1.25	711	567.0	144.0	○	
期待死亡数	1.66	151	90.8	60.2	○	
期待死亡数との差	1.23	80	64.8	15.2	○	
全国に比べて有意に高い	1.59	100	62.7	37.3		
全国に比べて有意に低い	1.11	145	131.0	14.0	○	
性を除く	1.77	37	20.9	16.1	○	
心疾患(高血圧)	2.20	299	65.4	78.6	○	
急性心筋梗塞	1.77	144	158.3	121.7	○	
脳血管疾患	2.01	280	17.0	17.0	○	
くも膜下出血	1.27	34	52.7	14.3		
脳内出血	2.05	67	84.5	88.5		
脳梗塞	1.14	173	25.5	3.5		
腎不全		29			○	



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.19	1587	1335.5	251.5	○	
死亡数	1.07	388	363.5	24.5		
期待死亡数	1.12	51	45.5	5.5		
期待死亡数との差	0.69	35	50.9	-15.9	○	
全国に比べて有意に高い	1.11	32	28.7	3.3		
全国に比べて有意に低い	1.07	51	47.7	3.3		
性を除く	0.96	34	35.4	-1.4	○	
心疾患(高血圧)	1.64	27	16.4	10.6	○	
急性心筋梗塞	1.38	23	16.6	6.4	○	
脳血管疾患	1.14	264	230.8	33.2	○	
くも膜下出血	1.83	89	48.5	40.5	○	
脳内出血	1.92	306	159.7	146.3	○	
脳梗塞	1.19	28	23.5	4.5	○	
腎不全	1.68	63	37.6	25.4	○	
脳梗塞	2.24	211	94.2	116.8	○	
腎不全	1.04	30	28.9	1.1		

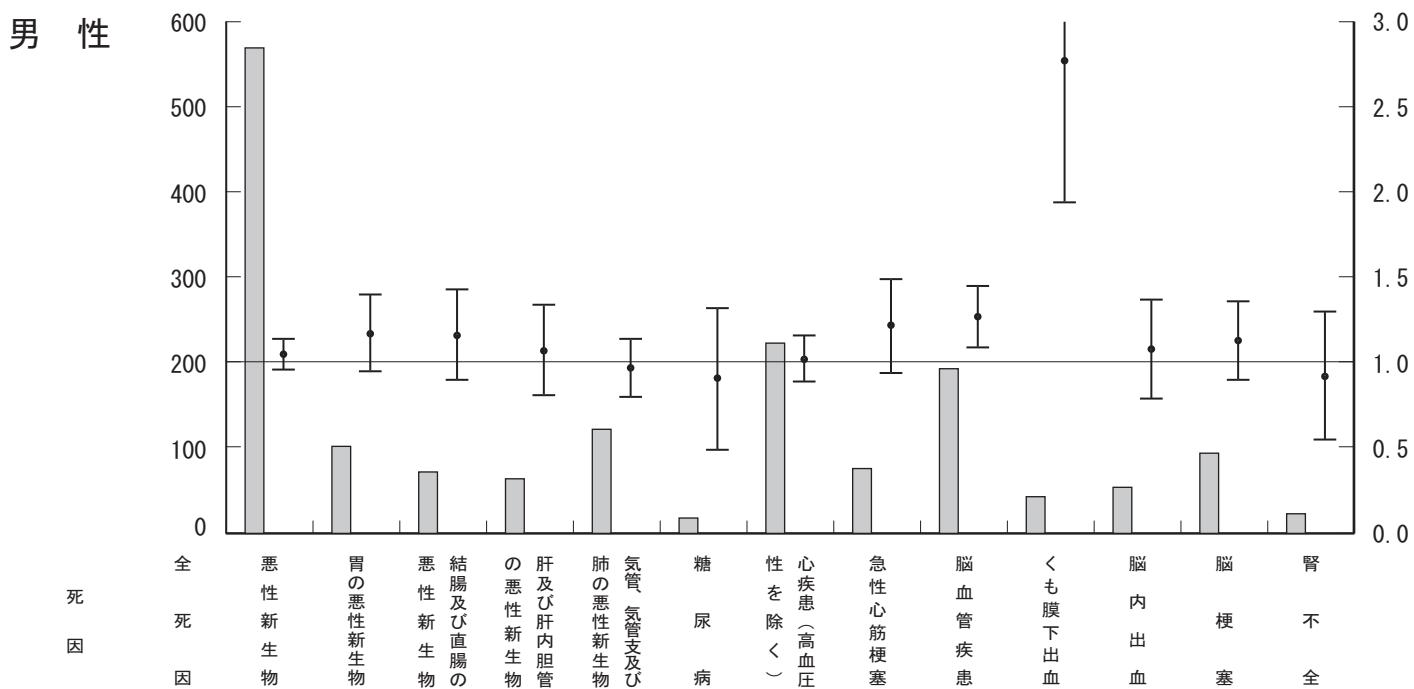
年齢調整有所見率の経年度変化(神栖市)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 △ 57: 潮来保健所
 ■ 8232: 神栖市

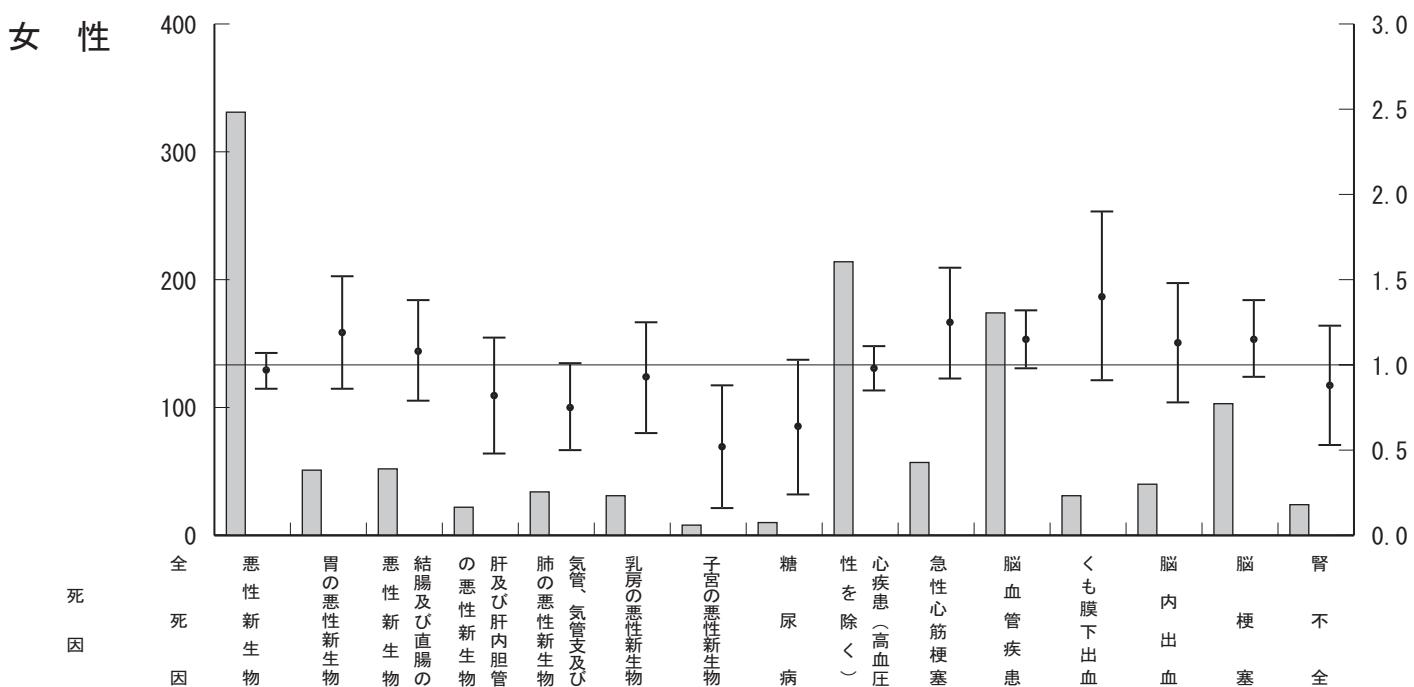


龍ヶ崎市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男性では脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。



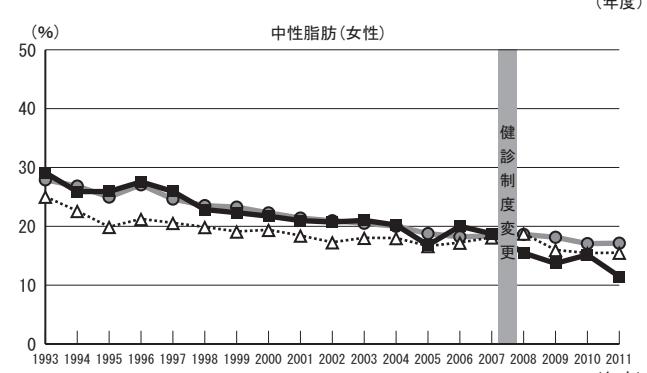
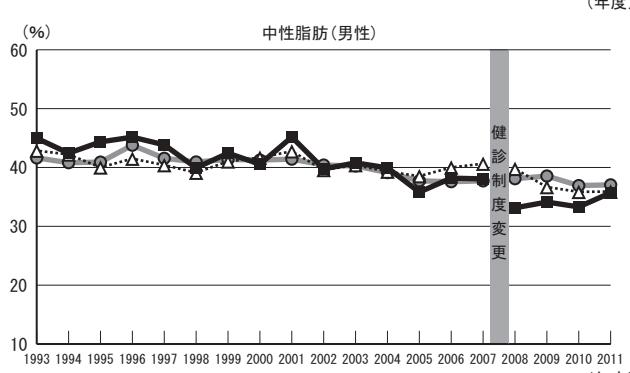
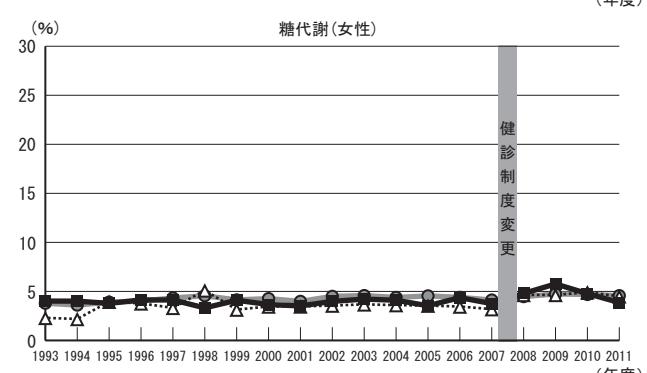
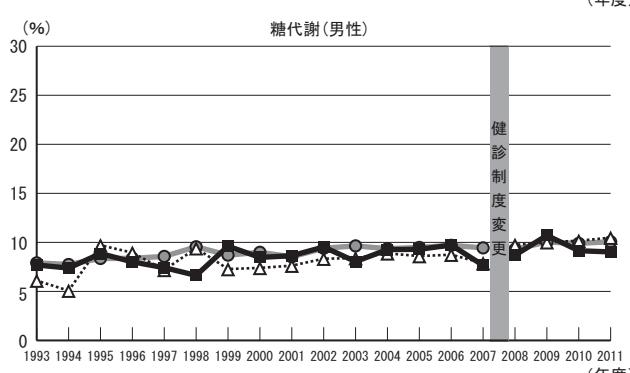
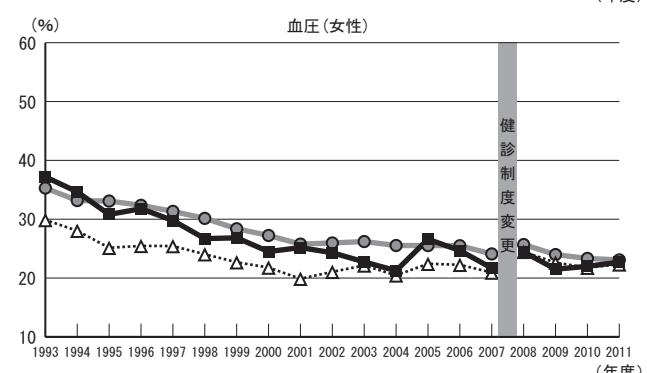
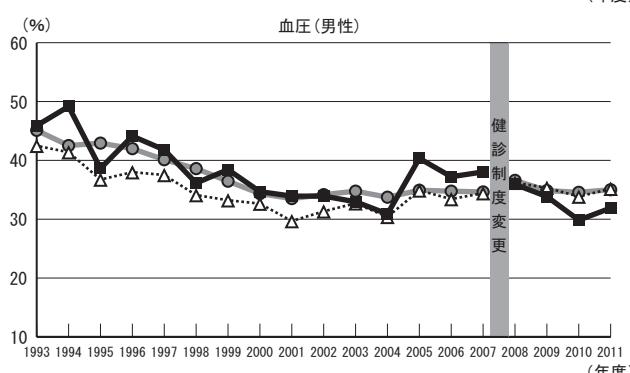
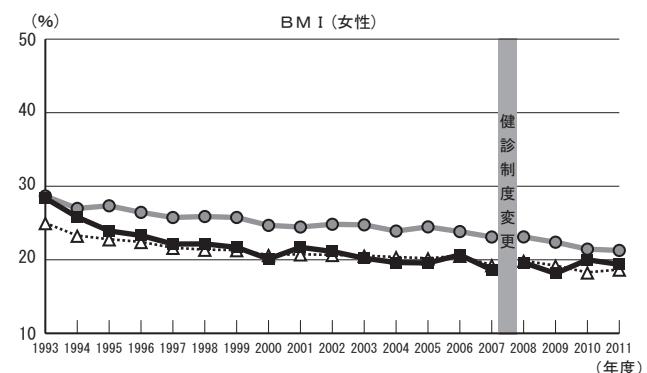
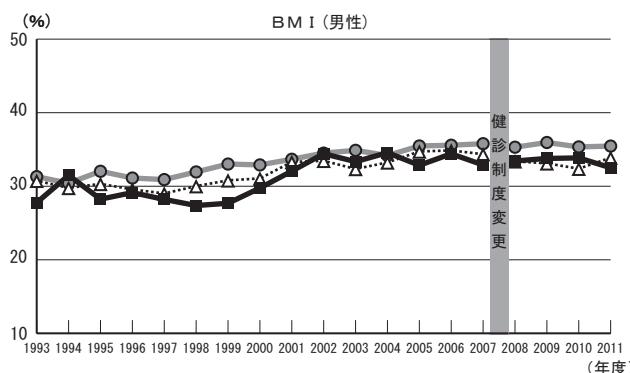
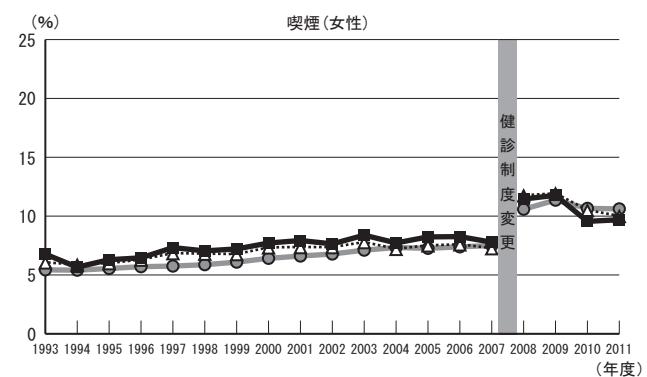
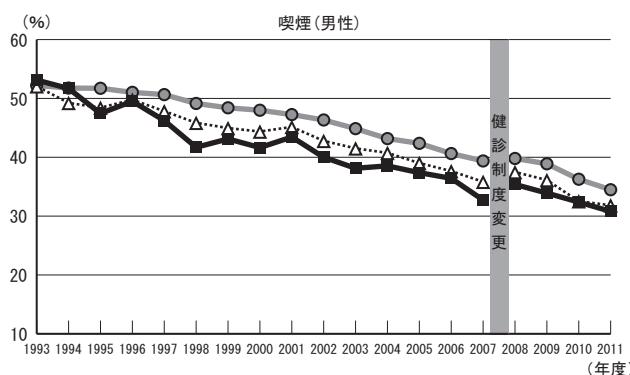
	標準化死亡比	1.05	1.05	1.17	1.16	1.07	0.97	0.91	1.02	1.22	1.27	2.77	1.08	1.13	0.92
死亡数	1645	569	102	72	64	122	18	223	76	193	43	54	94	23	
期待死亡数	1560.7	542.3	87.0	61.8	59.6	125.9	19.9	217.7	62.4	152.4	15.5	49.8	83.0	24.9	
期待死亡数との差	84.3	26.7	15.0	10.2	4.4	-3.9	-1.9	5.3	13.6	40.6	27.5	4.2	11.0	-1.9	
全国に比べて有意に高い	○									○	○				
全国に比べて有意に低い															



	標準化死亡比	1.04	0.97	1.19	1.08	0.82	0.75	0.93	0.52	0.64	0.98	1.25	1.15	1.40	1.13	1.15	0.88
死亡数	1311	331	51	52	22	34	31	8	10	214	57	174	31	40	103	24	
期待死亡数	1258.1	342.5	42.9	48.1	26.9	45.1	33.5	15.4	15.7	218.0	45.8	150.9	22.1	35.4	89.3	27.3	
期待死亡数との差	52.9	-11.5	8.1	3.9	-4.9	-11.1	-2.5	-7.4	-5.7	-4.0	11.2	23.1	8.9	4.6	13.7	-3.3	
全国に比べて有意に高い																	
全国に比べて有意に低い								○									

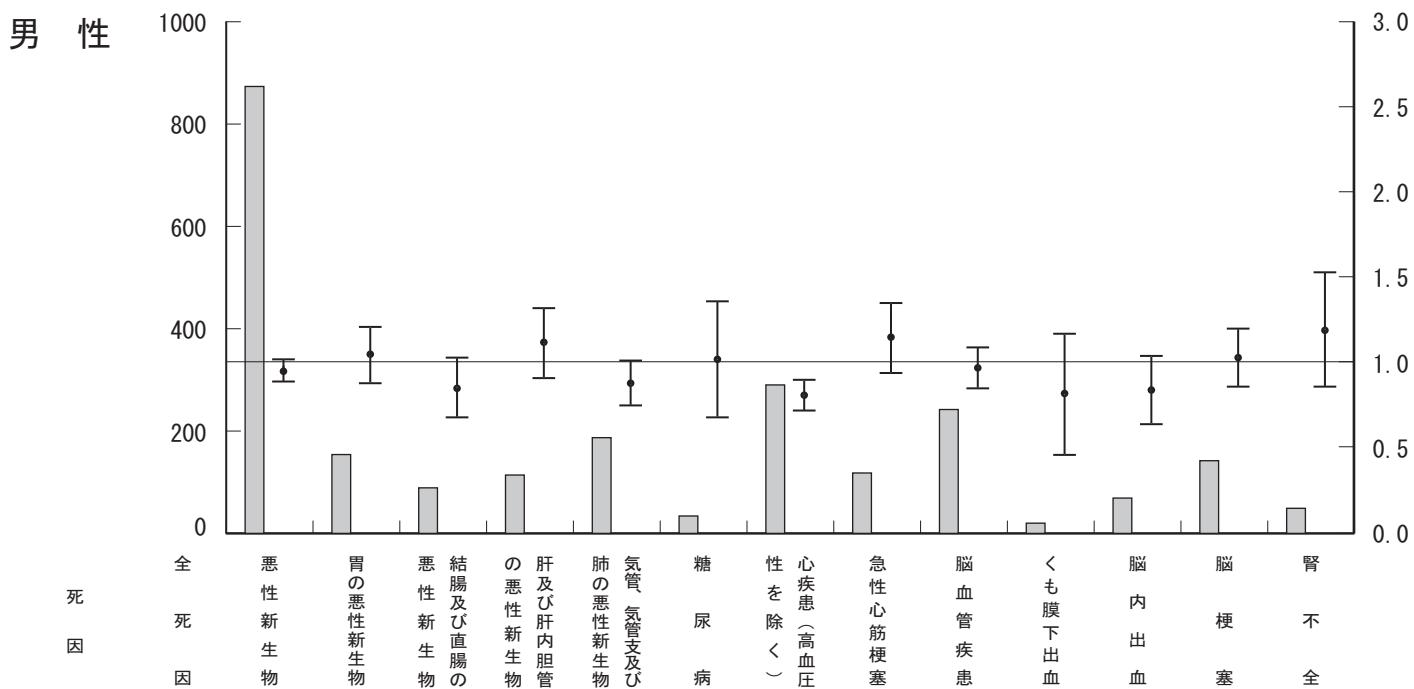
年齢調整有所見率の経年度変化(龍ヶ崎市)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 ▲ 58: 龍ヶ崎保健所
 ■ 8208: 龍ヶ崎市

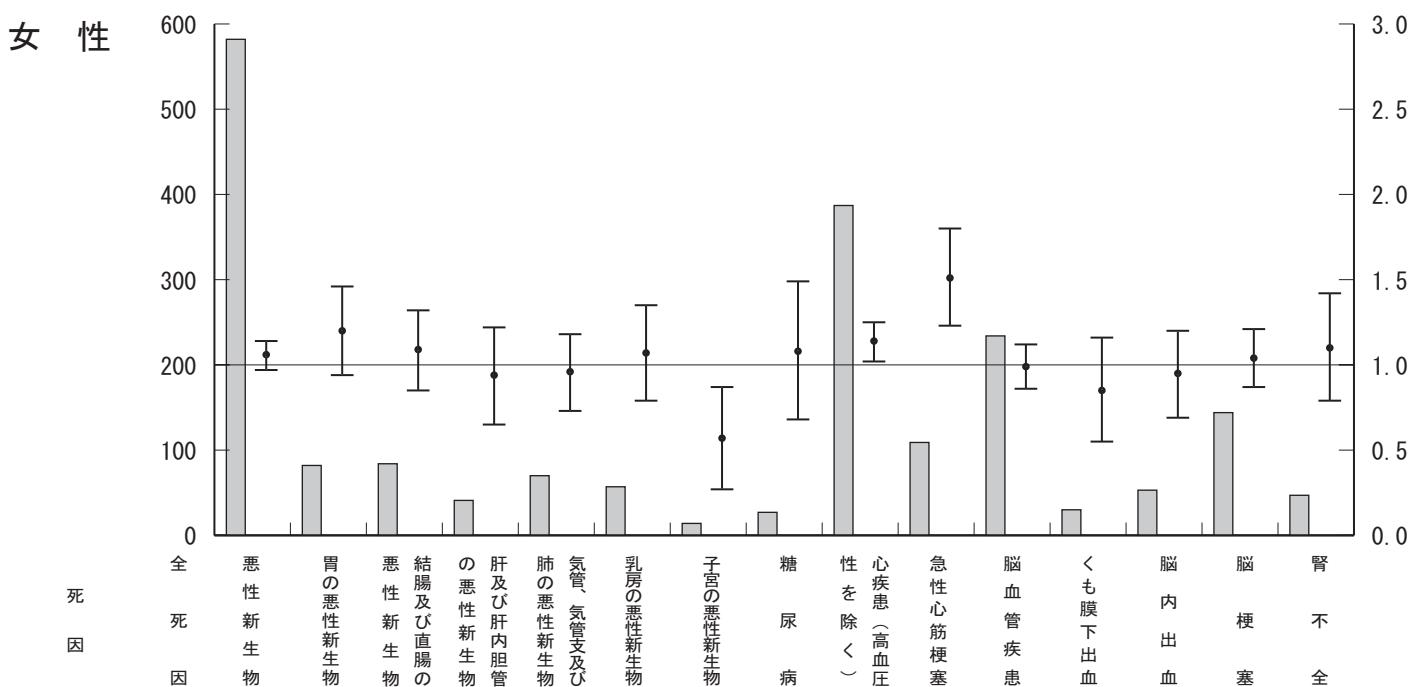


取手市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

女性では心疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策が重要である。



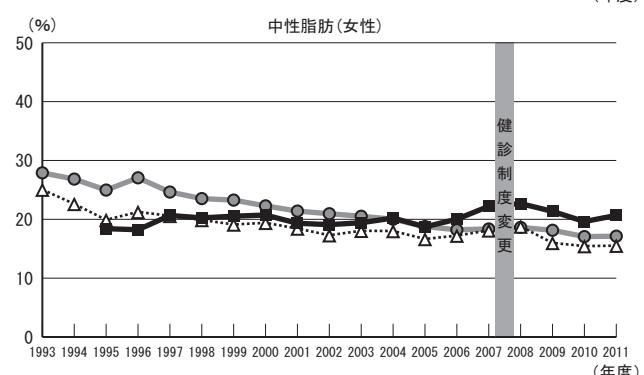
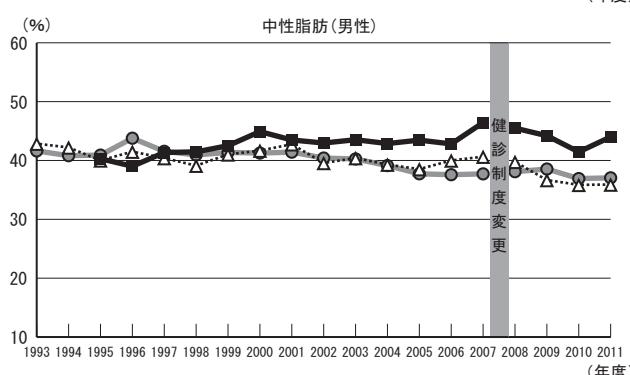
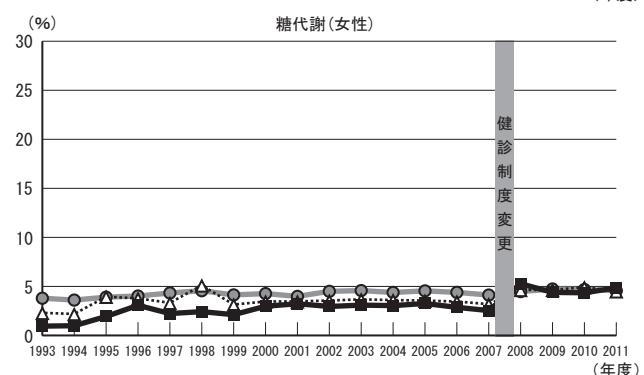
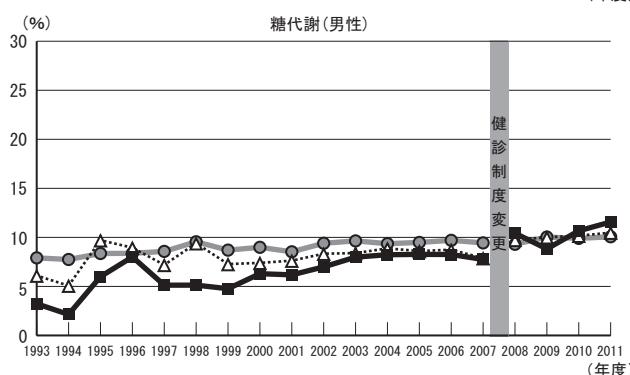
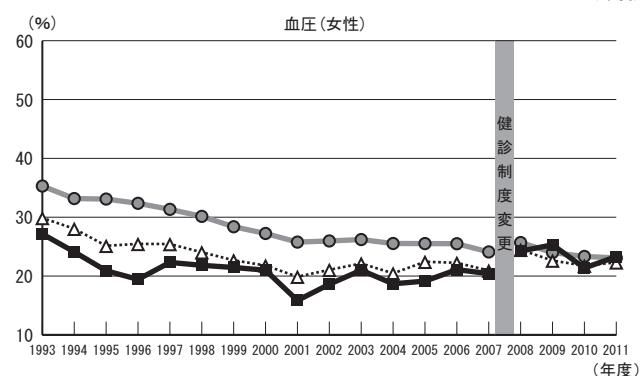
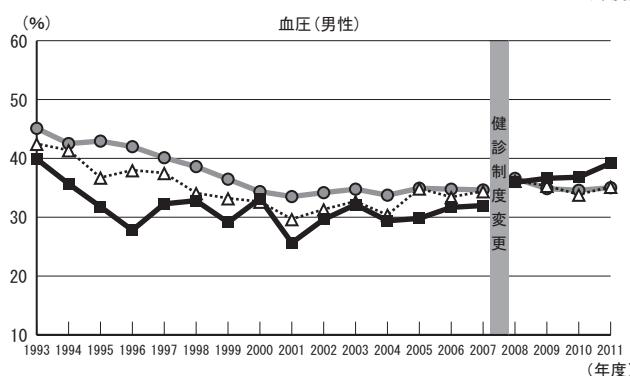
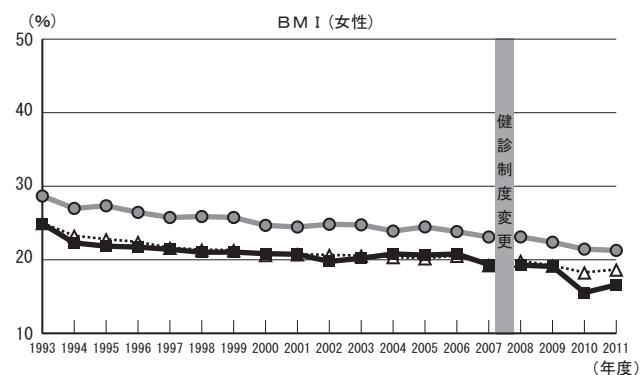
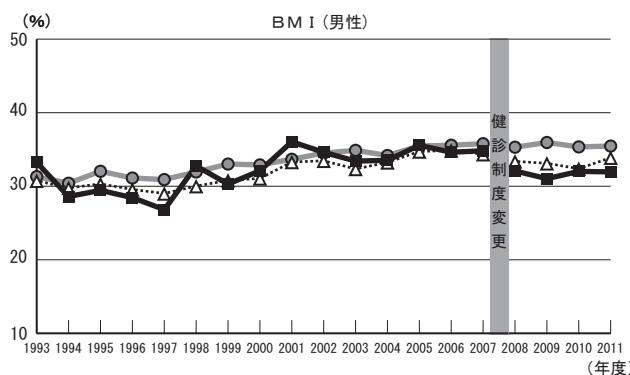
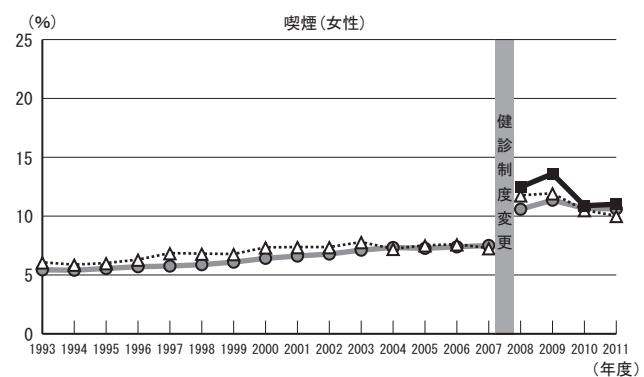
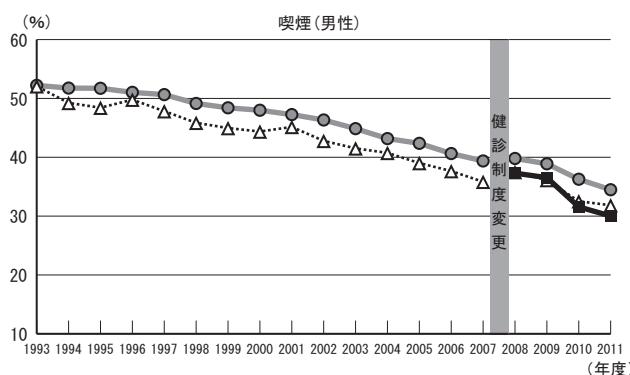
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	0.95	2429	2569.5	-140.5		
死亡数	0.95	873	916.8	-43.8		
期待死亡数	1.05	154	147.3	6.7		
期待死亡数との差	0.85	89	104.4	-15.4		
全死因	1.12	114	101.9	12.1		
悪性新生物	0.88	187	213.4	-26.4		
胃の悪性新生物	1.02	34	33.3	0.7		○
結腸及び直腸の悪性新生物	0.81	290	357.4	-67.4		
肝及び肝内胆管の悪性新生物	1.15	118	102.9	15.1		
肺の悪性新生物	0.97	242	250.3	-8.3		
性を除く	0.82	20	24.5	-4.5		
心疾患(高血圧)	0.84	69	81.9	-12.9		
急性心筋梗塞	1.03	142	137.3	4.7		
脳血管疾患	1.19	49	41.0	8.0		
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.04	2063	1975.0	88.0		
死亡数	1.06	582	549.8	32.2		
期待死亡数	1.20	82	68.4	13.6		
期待死亡数との差	1.09	84	77.3	6.7		
全死因	0.94	41	43.8	-2.8		
悪性新生物	0.96	70	73.0	-3.0		
胃の悪性新生物	0.96	57	53.2	3.8		
結腸及び直腸の悪性新生物	1.07	14	24.4	-10.4		
肝及び肝内胆管の悪性新生物	0.57	27	24.9	2.1		
肺の悪性新生物	1.08	387	340.3	46.7		
気管・気管支及び肺の悪性新生物	1.14	109	72.0	46.7		
乳房の悪性新生物	1.51	234	235.9	37.0		
子宮の悪性新生物	0.99	30	35.2	-1.9		
糖尿病	0.85	53	55.9	-5.2		
性を除く	0.95	144	138.3	-2.9		
心疾患(高血圧)	1.04	47	42.6	5.7		
急性心筋梗塞	1.10			4.4		
脳血管疾患						
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						

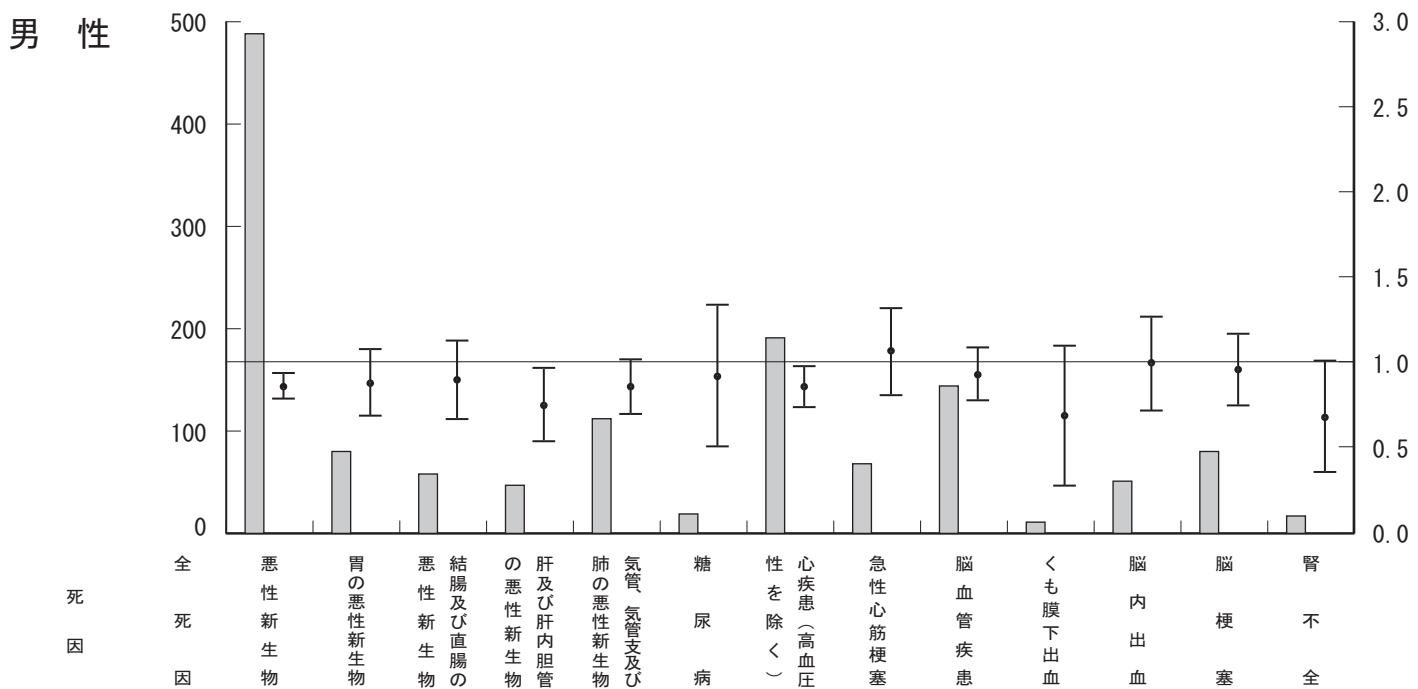
年齢調整有所見率の経年度変化(取手市)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 ▲ 58: 竜ヶ崎保健所
 ■ 8217: 取手市

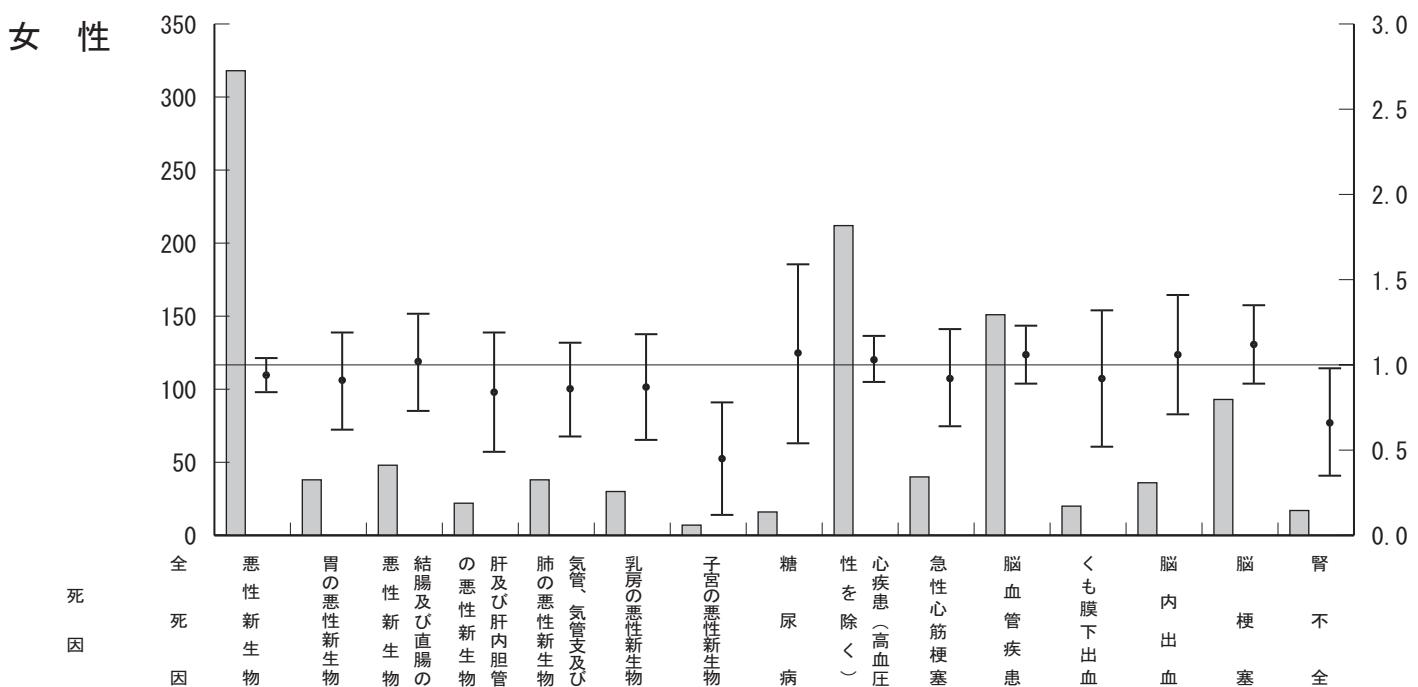


牛久市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男性では総死亡率が低い。今後とも、高血圧対策、喫煙対策および肥満対策、がん検診などを推進していくことが重要である。



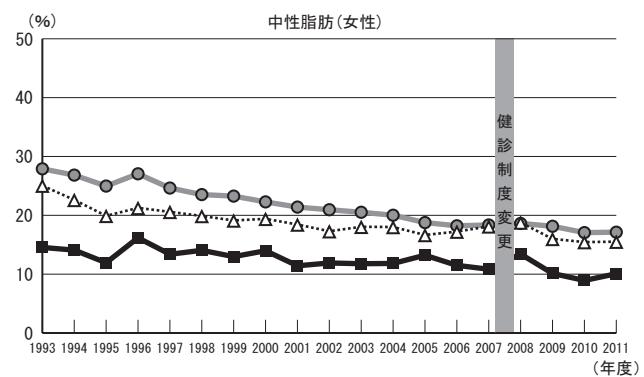
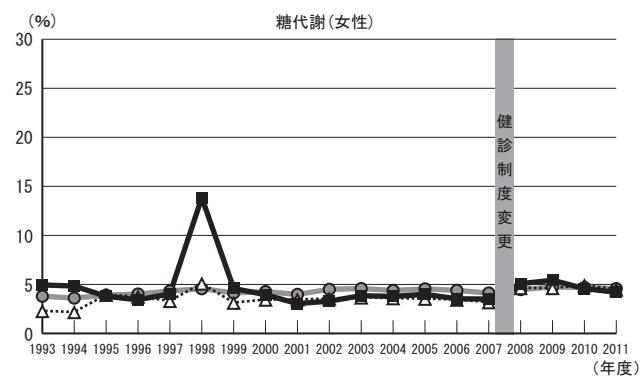
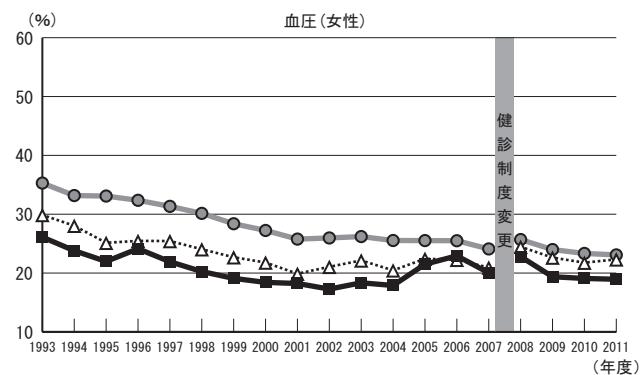
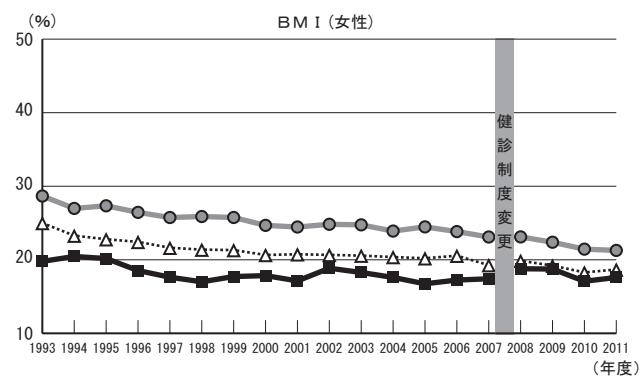
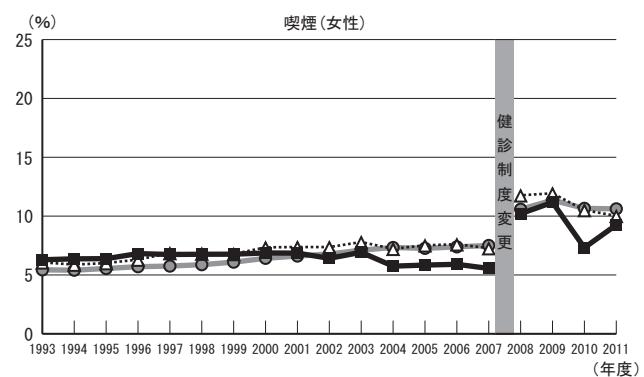
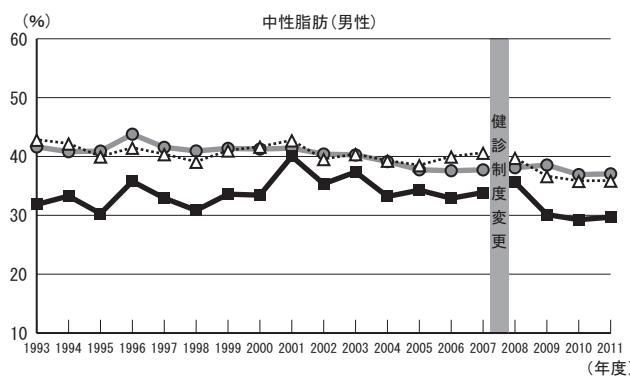
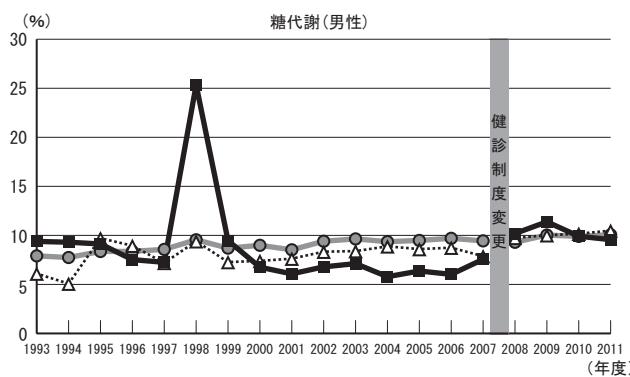
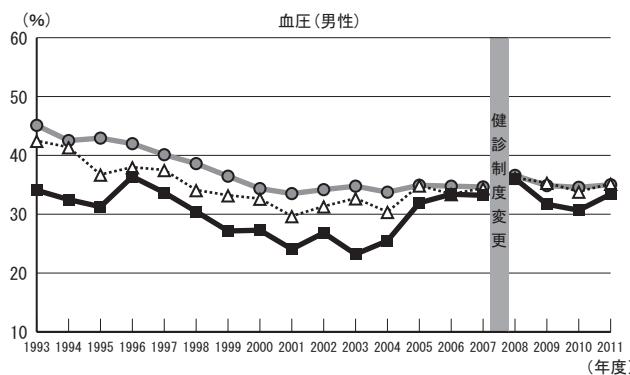
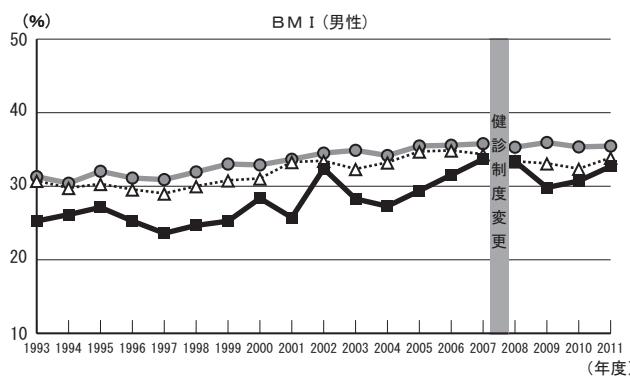
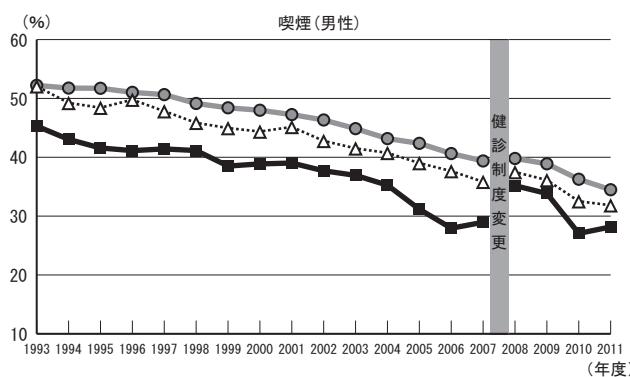
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	0.86	1379	1595.2	-216.2		
死亡数	0.86	488	564.6	-76.6		
期待死亡数	0.88	80	90.6	-10.6		
期待死亡数との差	0.90	58	64.5	-6.5		
全死因	0.75	47	62.6	-15.6		
悪性新生物	0.86	112	130.8	-18.8		
胃の悪性新生物	0.92	19	20.6	-1.6		
結腸及び直腸の悪性新生物	0.86	191	221.5	-30.5		
肝及び肝内胆管の悪性新生物	0.93	68	63.8	4.2		
肺の悪性新生物	0.69	144	154.2	-10.2		
気管・気管支及び乳房の悪性新生物	1.00	11	15.9	-4.9		
糖尿病	0.96	51	51.2	-0.2		
性を除く	0.68	80	83.0	-3.0		
心疾患(高血圧)			25.0	-8.0		
急性心筋梗塞						
脳血管疾患						
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.02	1223	1203.4	19.6		
死亡数	0.94	318	338.4	-20.4		
期待死亡数	0.91	38	42.0	-4.0		
期待死亡数との差	1.02	48	47.3	0.7		
全死因	0.84	22	26.2	-4.2		
悪性新生物	0.86	38	44.4	-6.4		
胃の悪性新生物	0.87	30	34.4	-4.4		
結腸及び直腸の悪性新生物	0.87	7	15.6	-8.6		
肝及び肝内胆管の悪性新生物	0.45	16	15.0	1.0	○	
肺の悪性新生物	1.07	212	204.9	7.1		
気管・気管支及び乳房の悪性新生物	1.03	40	43.3	-3.3		
乳房の悪性新生物	0.92	151	142.5	8.5		
糖尿病	1.06	20	21.8	-1.8		
性を除く	0.92	36	34.0	2.0		
心疾患(高血圧)	1.06	93	82.8	10.2		
急性心筋梗塞	1.12	17	25.6	-8.6		○
脳血管疾患	0.66					
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						

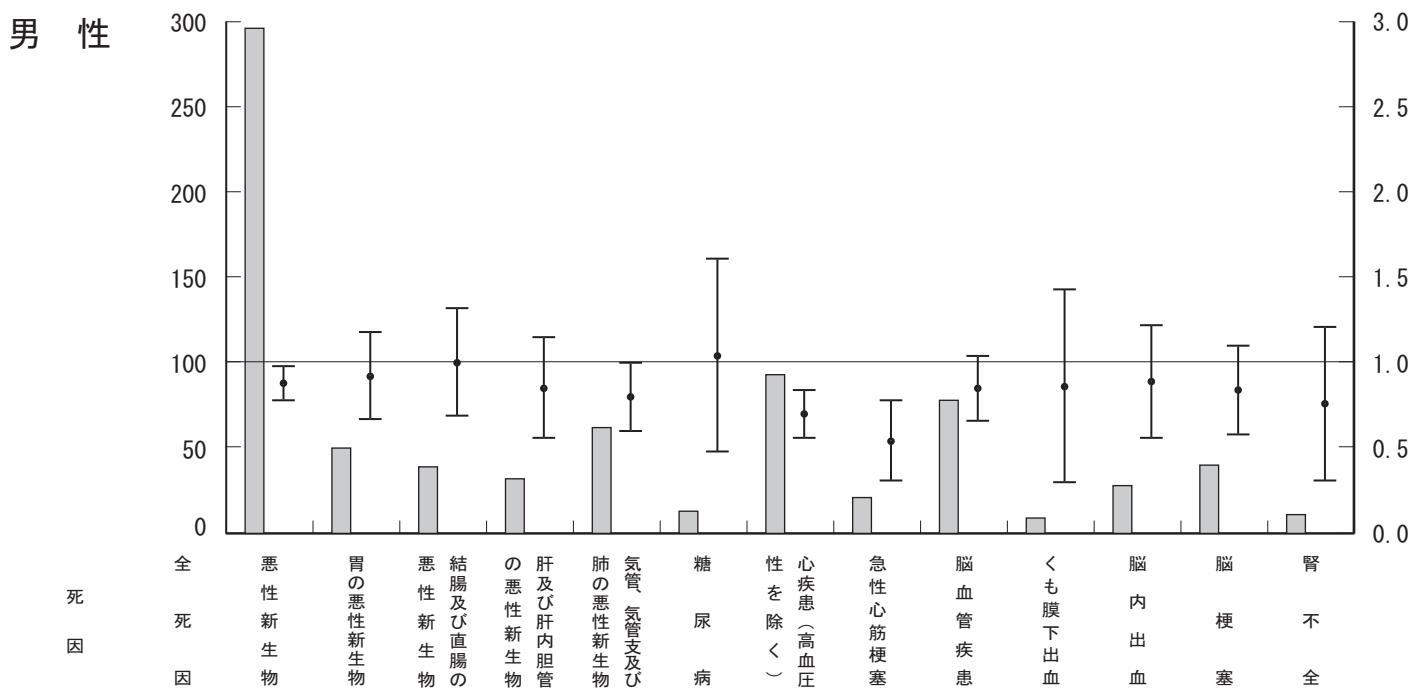
年齢調整有所見率の経年度変化(牛久市)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 ▲ 58: 竜ヶ崎保健所
 ■ 8219: 牛久市

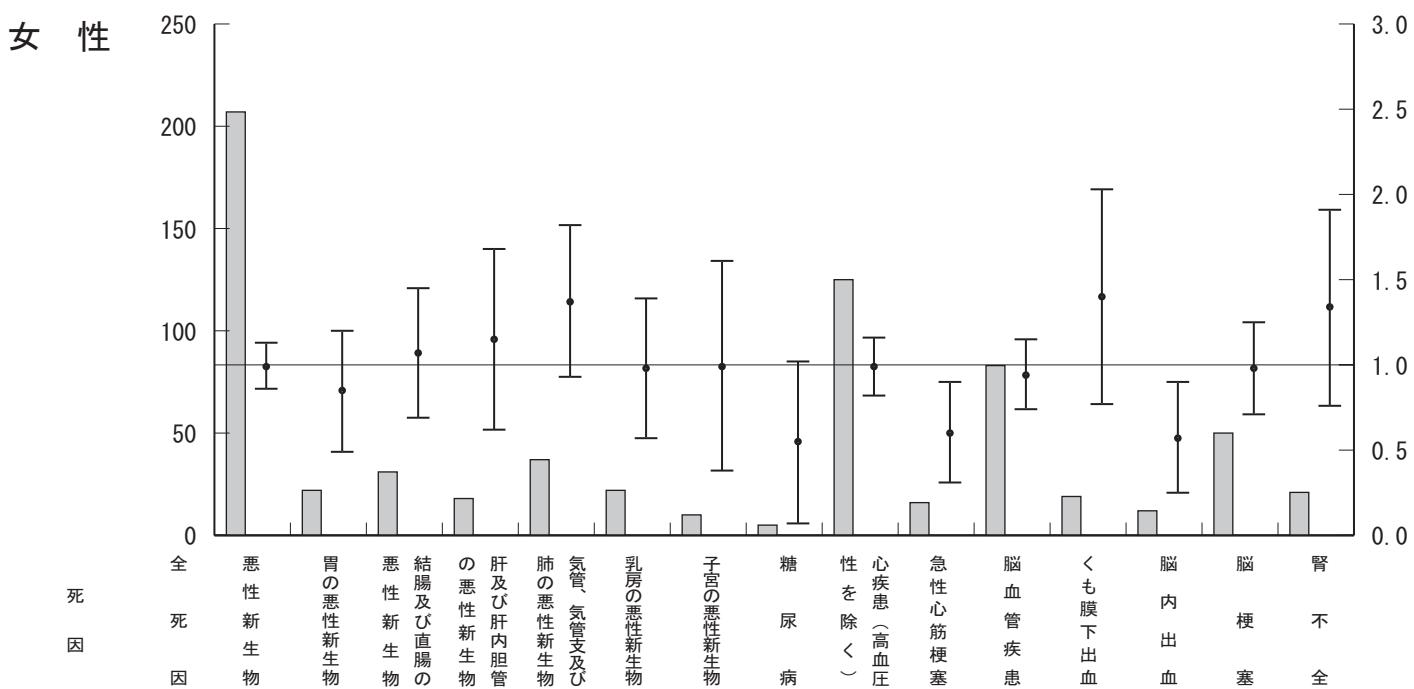


守谷市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも総死亡率が低い。今後とも、高血圧対策、喫煙対策および肥満対策、がん検診などを推進していくことが重要である。



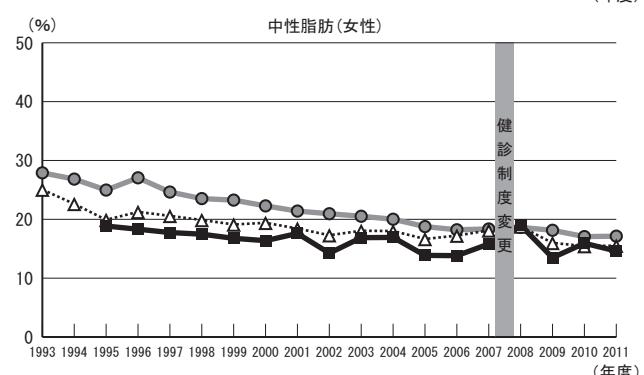
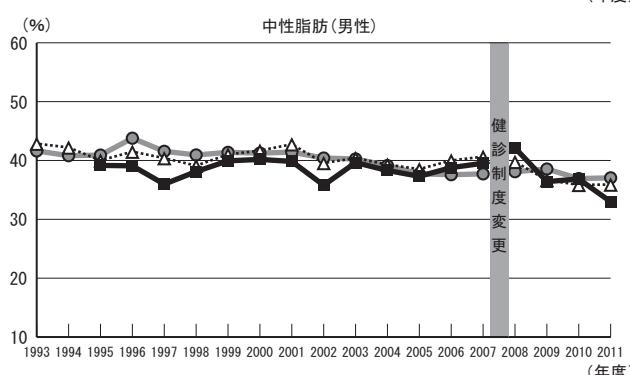
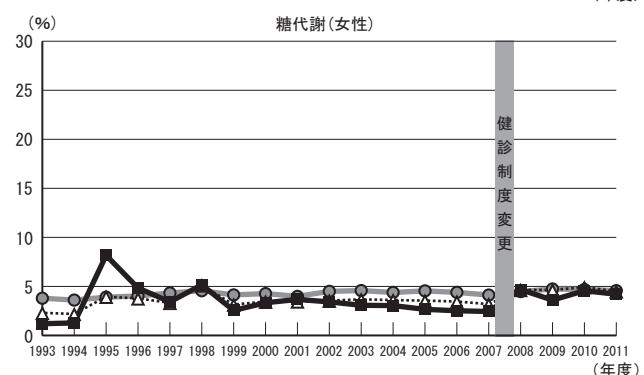
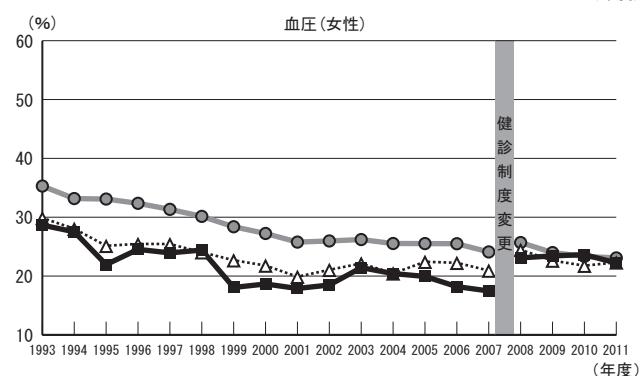
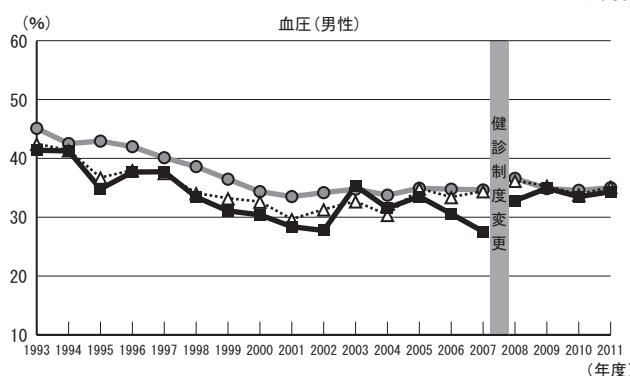
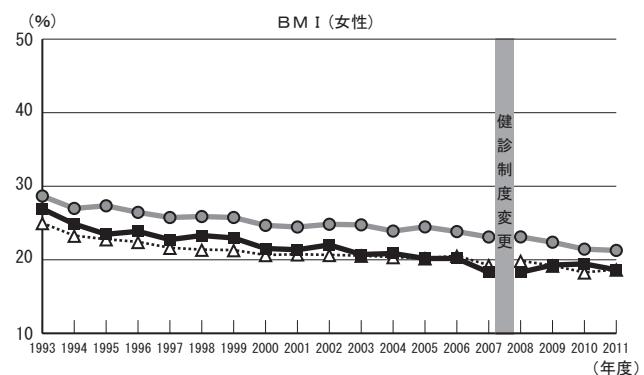
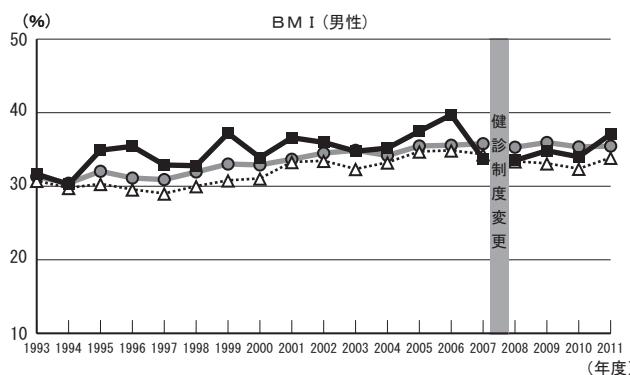
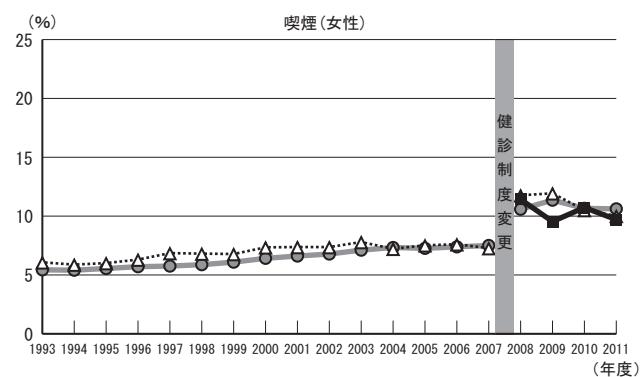
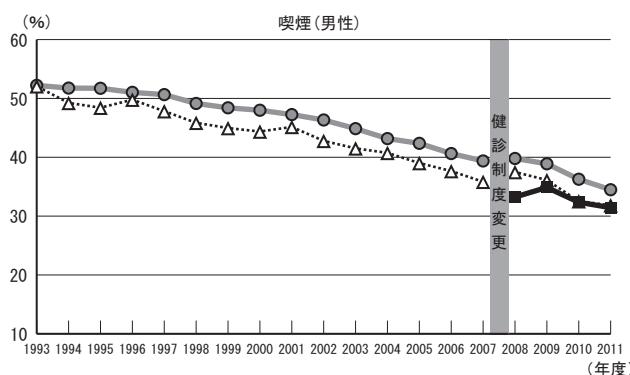
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	0.85	824	964.8	-140.8		
死亡数	0.88	296	337.9	-41.9		
期待死亡数	0.92	50	54.1	-4.1		
期待死亡数との差	1.00	39	38.9	0.1		
全死因	0.85	32	37.6	-5.6		
悪性新生物	0.85	62	77.5	-15.5		
胃の悪性新生物	0.80	13	12.5	0.5		
結腸及び直腸の悪性新生物	0.80	93	133.3	-40.3		
肝及び肝内胆管の悪性新生物	0.70	21	38.6	-17.6		
肺の悪性新生物	0.54	78	92.0	-14.0		
性を除く	0.85	9	10.4	-1.4		
心疾患(高血圧)	0.86	31.6	47.5	-3.6		
急性心筋梗塞	0.89	28	47.5	-7.5		
脳血管疾患	0.84	40	14.5	-3.5		
くも膜下出血	0.76	11				
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	0.93	692	746.9	-54.9		○
死亡数	0.99	207	209.0	-2.0		
期待死亡数	0.85	22	25.9	-3.9		
期待死亡数との差	1.07	31	29.0	2.0		
全死因	1.15	18	15.6	2.4		
悪性新生物	1.37	37	26.9	10.1		
胃の悪性新生物	0.98	22	22.4	-0.4		
結腸及び直腸の悪性新生物	0.99	10	10.1	-0.1		
肝及び肝内胆管の悪性新生物	0.55	5	9.2	-4.2		
肺の悪性新生物	0.99	125	126.3	-1.3		
性を除く	0.60	16	26.5	-10.5		○
心疾患(高血圧)	0.94	83	87.9	-4.9		
急性心筋梗塞	1.40	19	13.5	5.5		○
脳血管疾患	0.57	12	20.9	-8.9		
くも膜下出血	0.98	50	51.0	-1.0		
脳内出血	1.34	21	15.7	5.3		
脳梗塞						
腎不全						

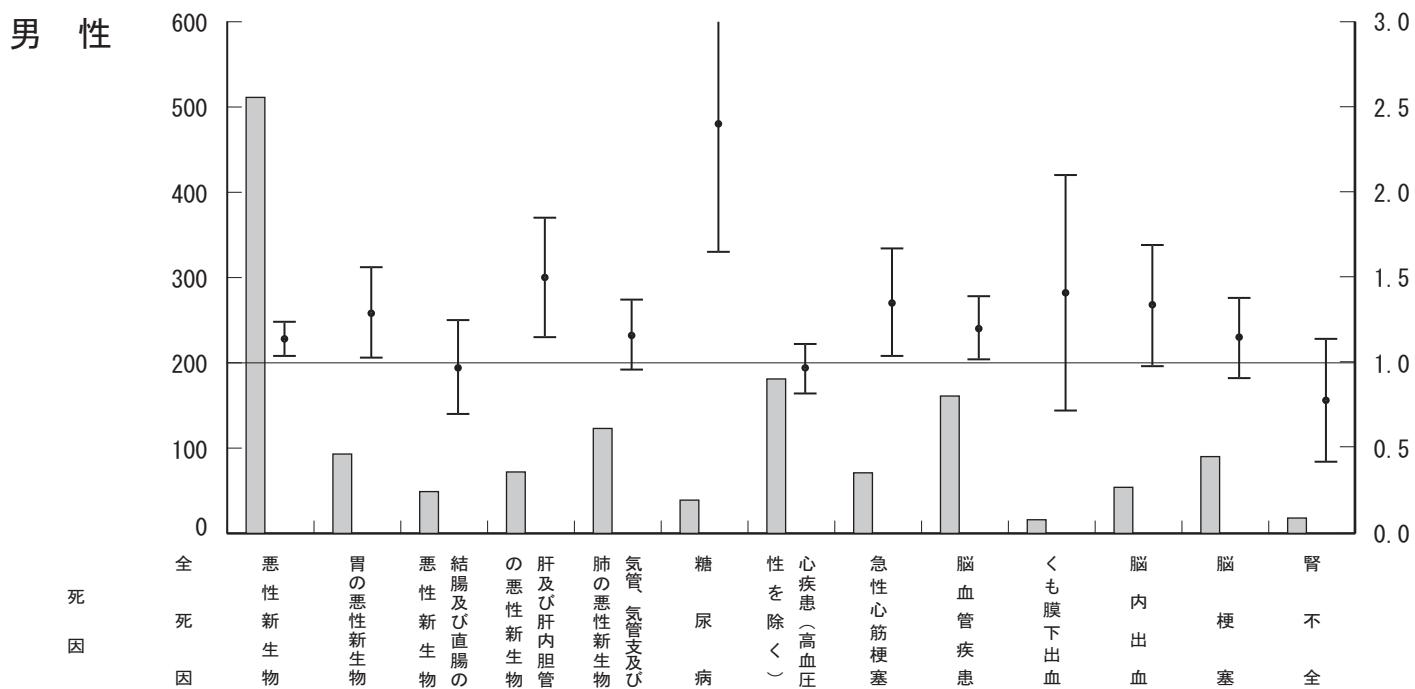
年齢調整有所見率の経年度変化(守谷市)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 ▲ 58: 竜ヶ崎保健所
 ■ 8224: 守谷市

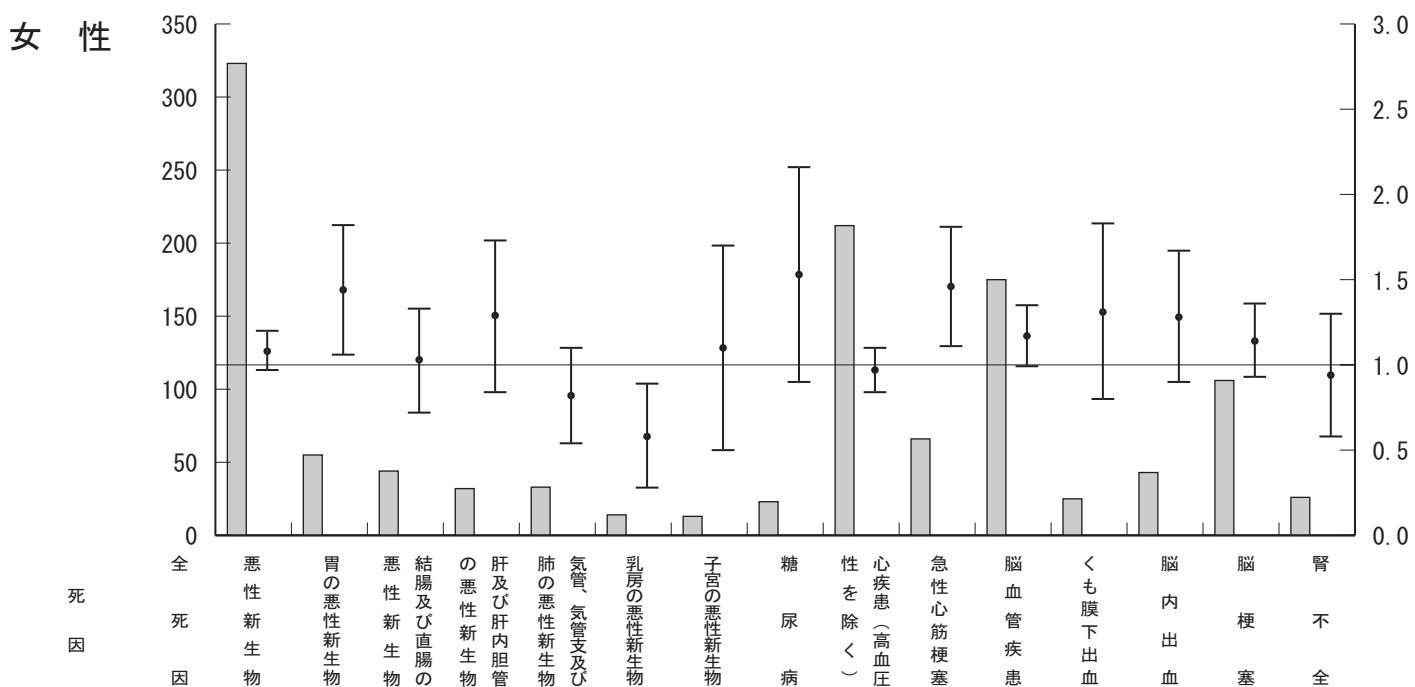


稻敷市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高く、男性では脳血管疾患の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男女とも胃がんの死亡率が高く、胃がん検診の積極的な推進が求められる。



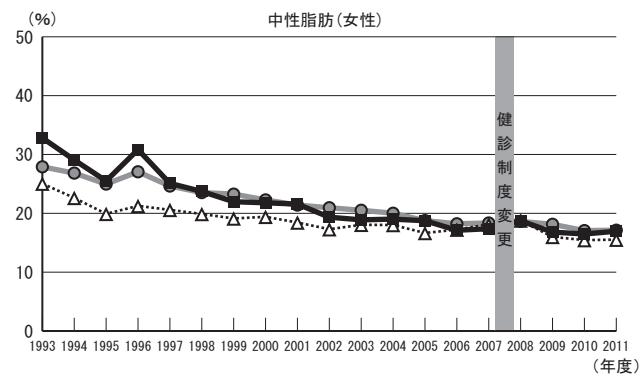
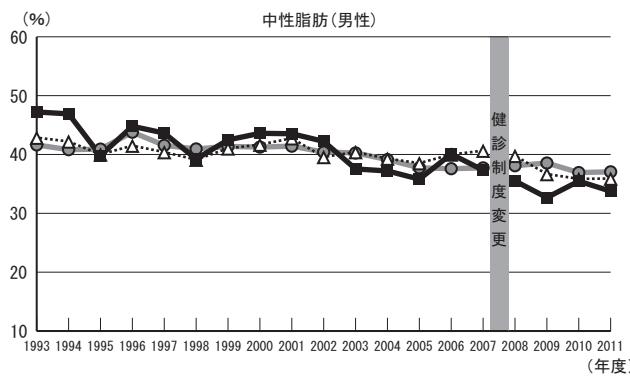
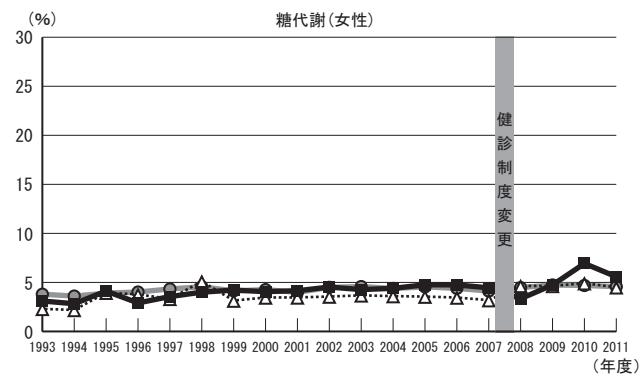
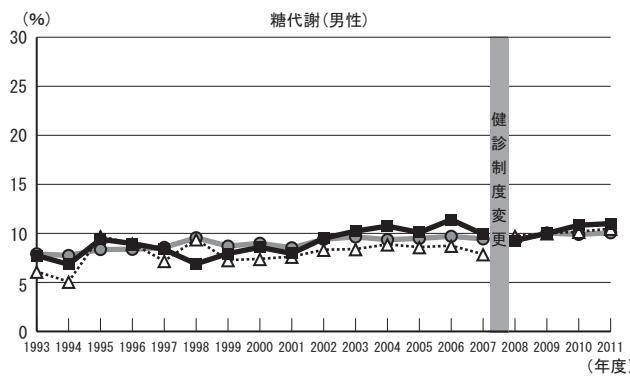
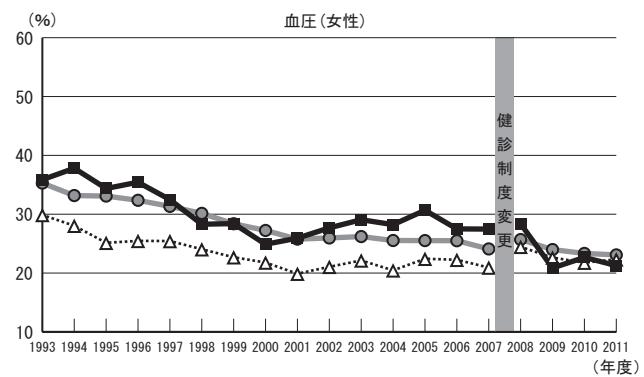
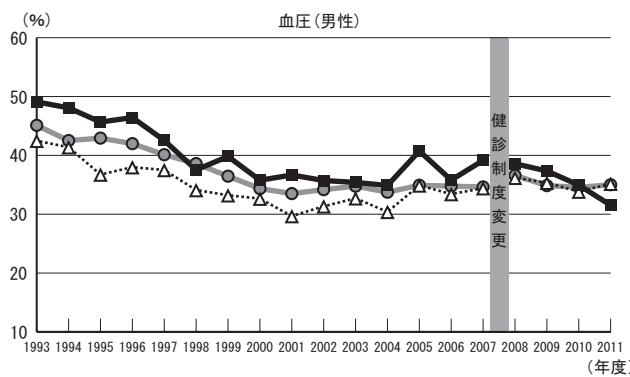
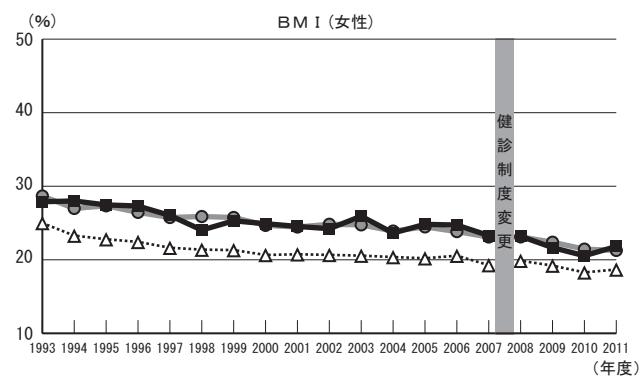
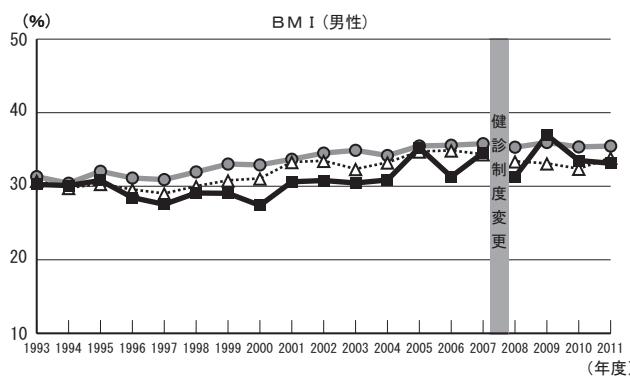
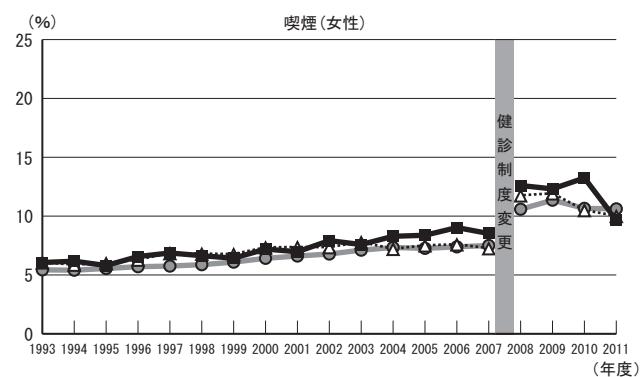
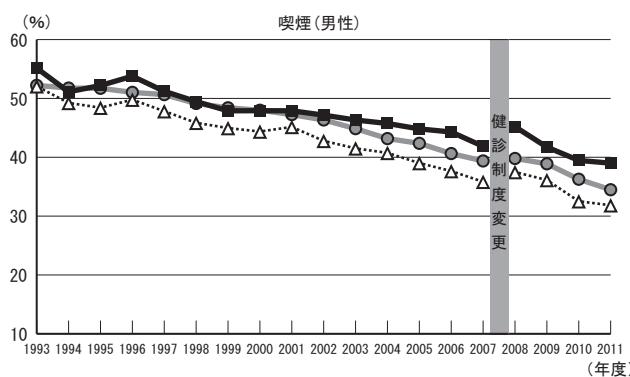
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.14	1513	1323.2	189.8	○	
死亡数	1.14	511	447.5	63.5	○	
期待死亡数	1.29	93	71.9	21.1	○	
期待死亡数との差	0.97	49	50.3	-1.3	○	
全国に比べて有意に高い	1.50	72	48.0	24.0	○	
全国に比べて有意に低い	1.16	123	105.9	17.1	○	
標準化死亡比	2.40	39	16.3	22.7	○	
死亡数	0.97	181	187.5	-6.5	○	
期待死亡数	1.35	71	52.5	18.5	○	
期待死亡数との差	1.20	161	133.8	27.2	○	
全国に比べて有意に高い	1.41	16	11.4	4.6	○	
全国に比べて有意に低い	1.34	54	40.4	13.6	○	
標準化死亡比	1.15	90	78.6	11.4		
死亡数	0.78	18	23.1	-5.1		
期待死亡数						
期待死亡数との差						
全国に比べて有意に高い						
全国に比べて有意に低い						



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.13	1348	1196.6	151.4	○	
死亡数	1.08	323	297.7	25.3		
期待死亡数	1.44	55	38.3	16.7	○	
期待死亡数との差	1.03	44	42.9	1.1		
全国に比べて有意に高い	1.29	32	42.9	7.1		
全国に比べて有意に低い	0.82	33	40.3	-7.3		
標準化死亡比	0.58	14	24.0	-10.0	○	
死亡数	1.10	13	11.8	1.2		
期待死亡数	1.53	23	15.0	8.0		
期待死亡数との差	0.97	212	218.5	-6.5		
全国に比べて有意に高い	1.46	66	45.2	20.8	○	
全国に比べて有意に低い	1.17	175	149.3	25.7		
標準化死亡比	1.31	25	19.0	6.0		
死亡数	1.28	43	33.5	9.5		
期待死亡数	1.14	106	92.7	13.3		
期待死亡数との差	0.94	26	27.8	-1.8		
全国に比べて有意に高い						
全国に比べて有意に低い						

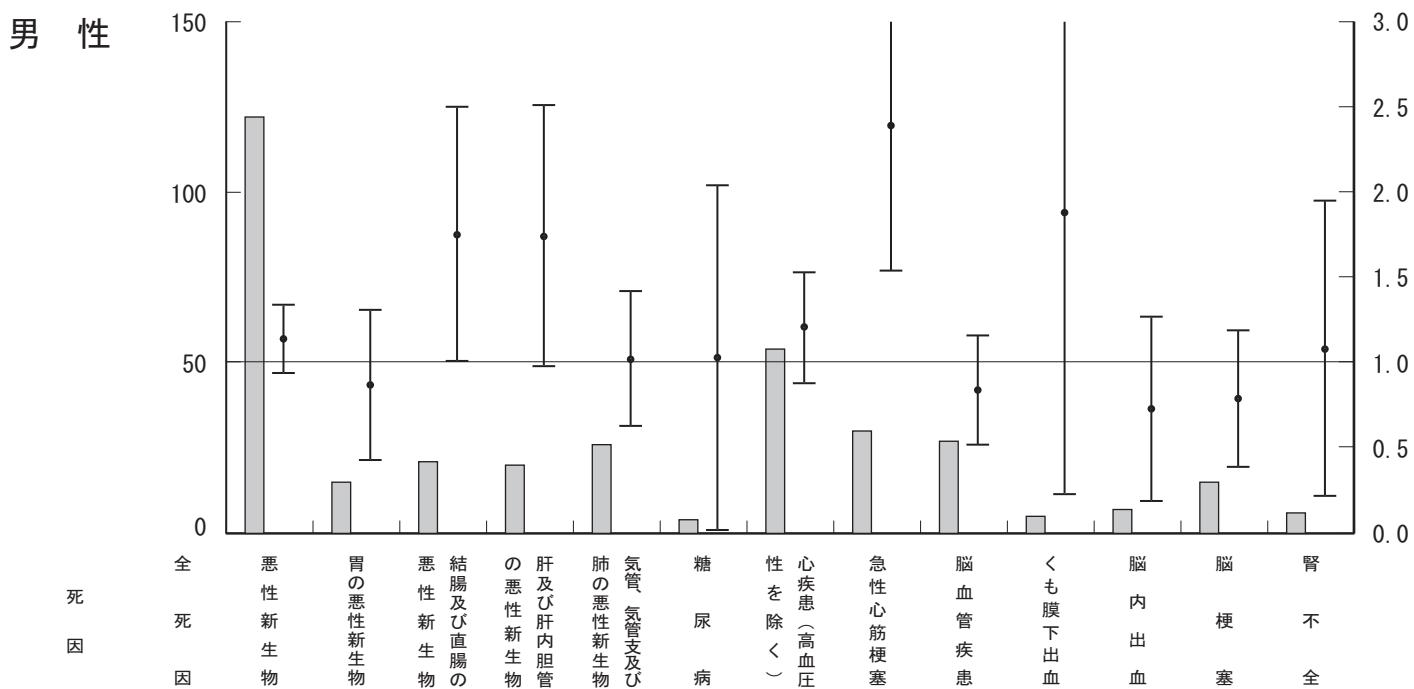
年齢調整有所見率の経年度変化(稻敷市)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 △ 58: 竜ヶ崎保健所
 ■ 8229: 稲敷市

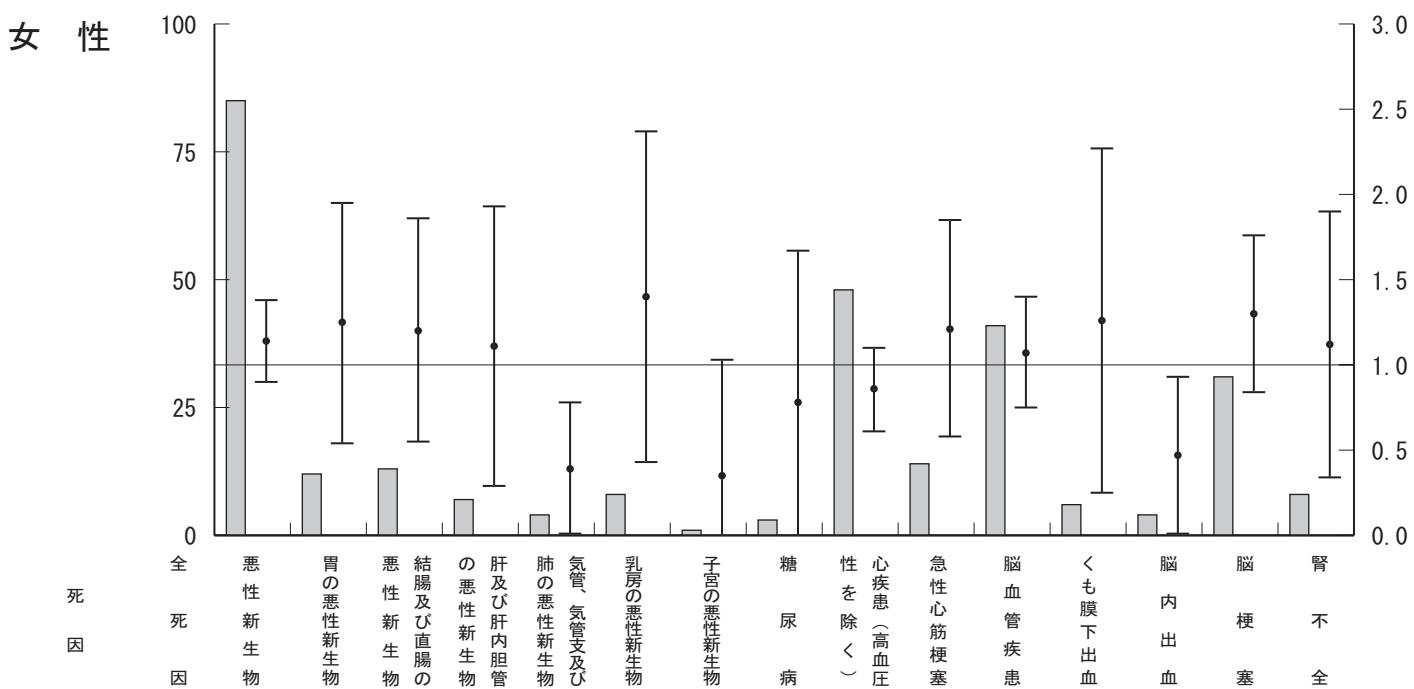


河内町 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男性では急性心筋梗塞の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男性では大腸がんの死亡率が高く、がん検診の積極的な推進が求められる。



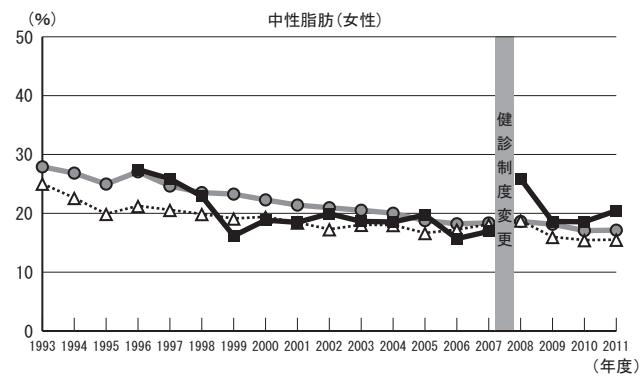
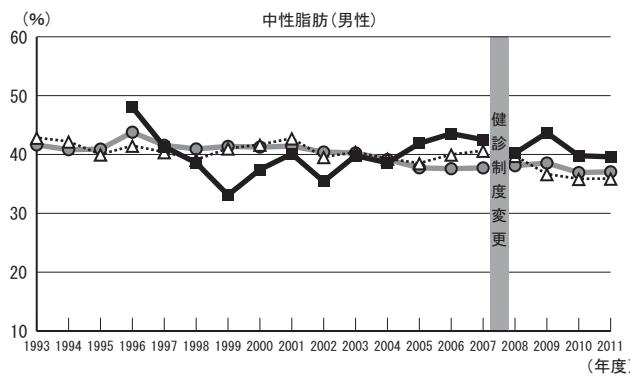
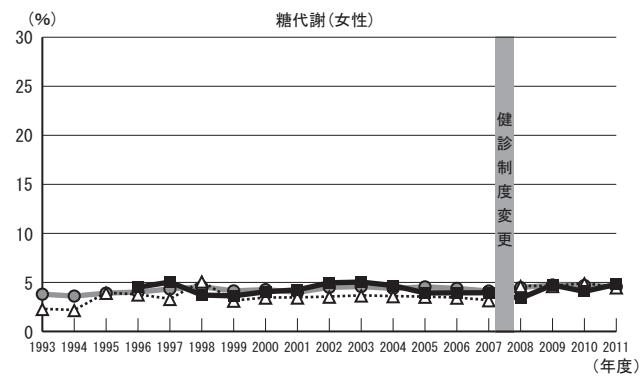
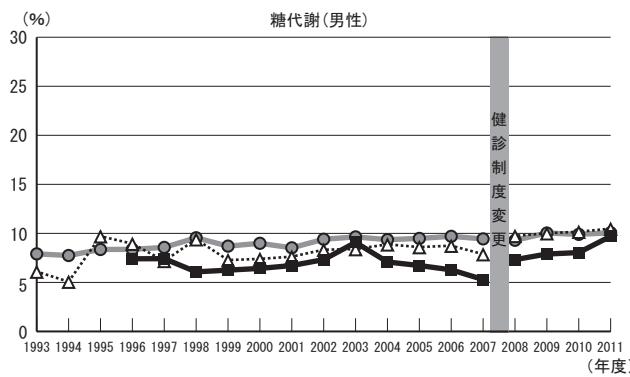
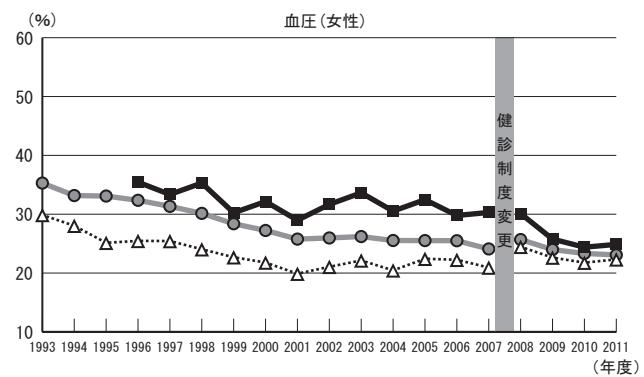
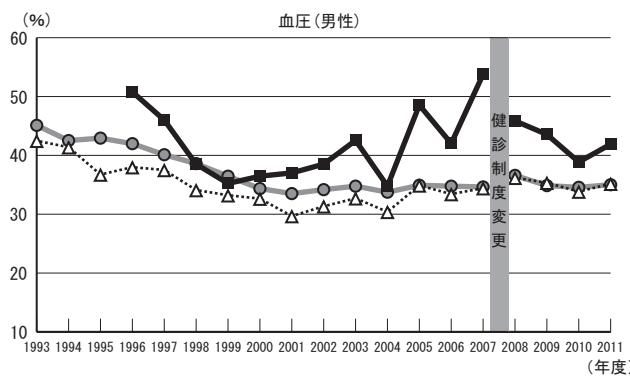
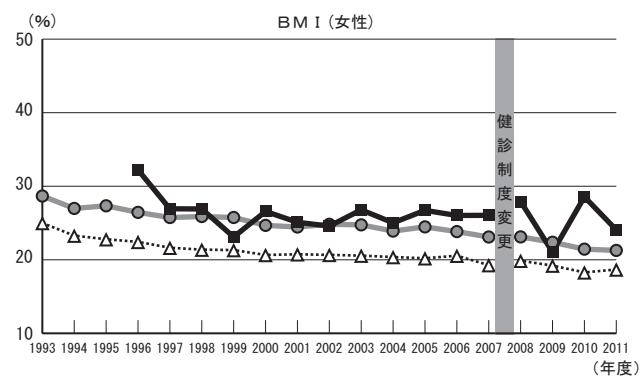
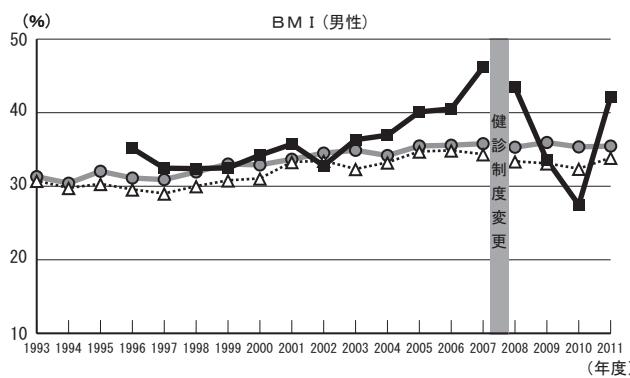
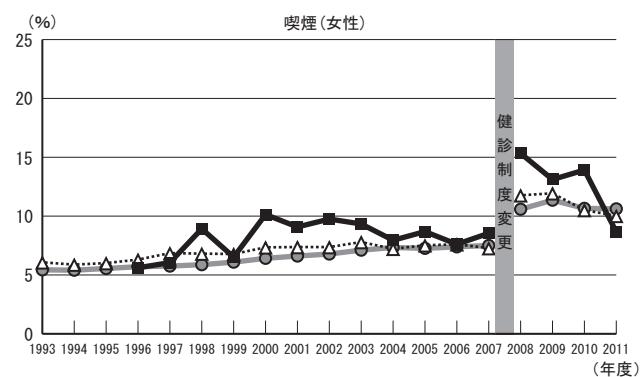
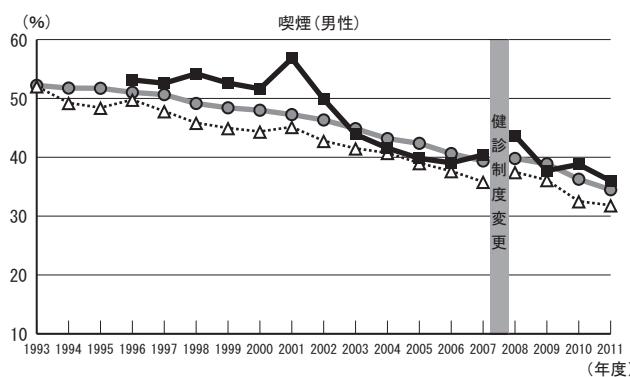
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.14	360	315.8	44.2	○	
死亡数	1.14	122	107.0	15.0		
期待死亡数	0.87	15	17.2	-2.2	○	
期待死亡数との差	1.75	21	12.0	9.0		
全国に比べて有意に高い	1.74	20	11.5	8.5		
全国に比べて有意に低い	1.02	26	25.4	0.6		
性を除く	1.03	4	3.9	0.1		
心疾患(高血圧)	1.21	54	44.8	9.2	○	
急性心筋梗塞	2.39	30	12.5	17.5		
脳血管疾患	0.84	27	32.1	-5.1		
くも膜下出血	1.88	5	2.7	2.3		
脳内出血	0.73	7	9.6	-2.6		
脳梗塞	0.79	15	19.0	-4.0		
腎不全	1.08	6	5.6	0.4		



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.05	319	304.2	14.8		
死亡数	1.14	85	74.5	10.5		
期待死亡数	1.25	12	9.6	2.4		
期待死亡数との差	1.20	13	10.8	2.2		
全国に比べて有意に高い	1.11	7	6.3	0.7		
全国に比べて有意に低い	0.39	4	10.1	-6.1		
性を除く	1.40	8	5.7	2.3	○	
心疾患(高血圧)	0.35	1	2.9	-1.9		
急性心筋梗塞	0.78	3	3.8	-0.8		
脳血管疾患	0.86	48	56.0	-8.0		
くも膜下出血	1.21	14	11.6	2.4		
脳内出血	1.07	41	38.2	4.8		
脳梗塞	1.26	6	4.8	1.2		
腎不全	0.47	4	8.5	-4.5		

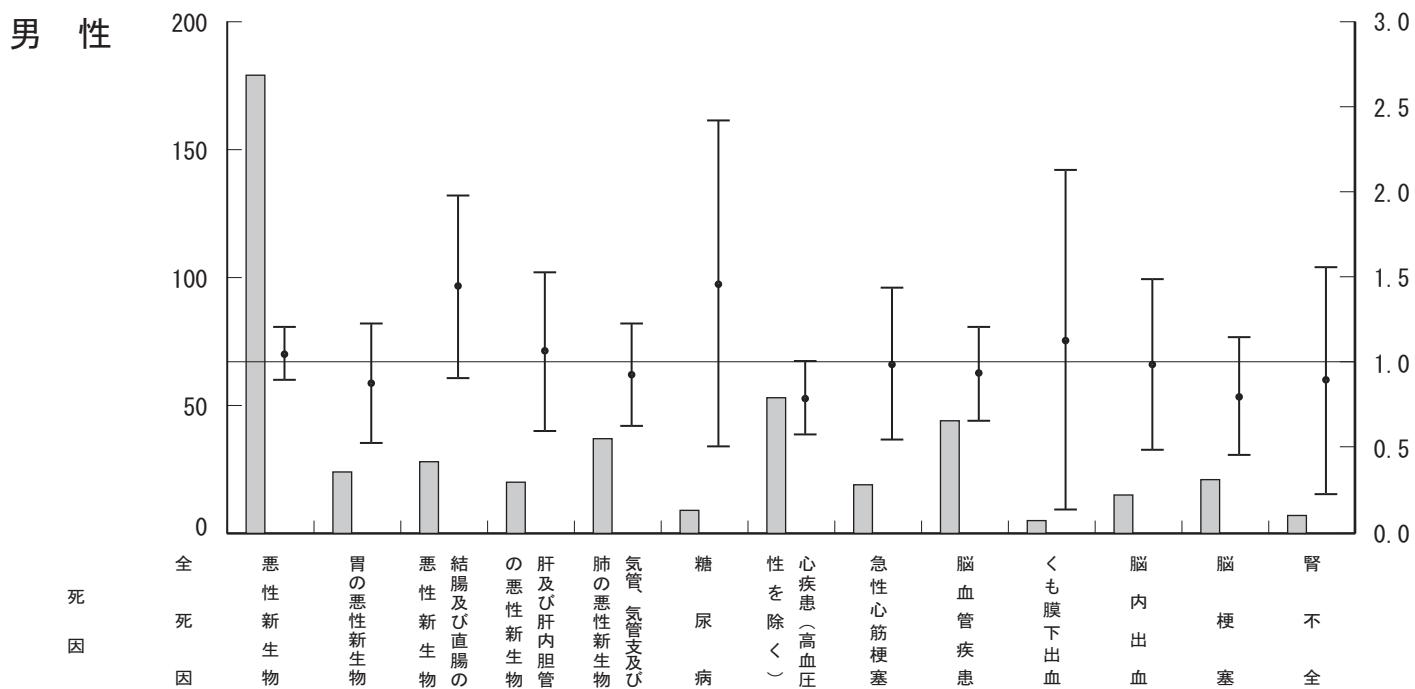
年齢調整有所見率の経年度変化(河内町)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 ▲ 58: 竜ヶ崎保健所
 ■ 8208: 河内町

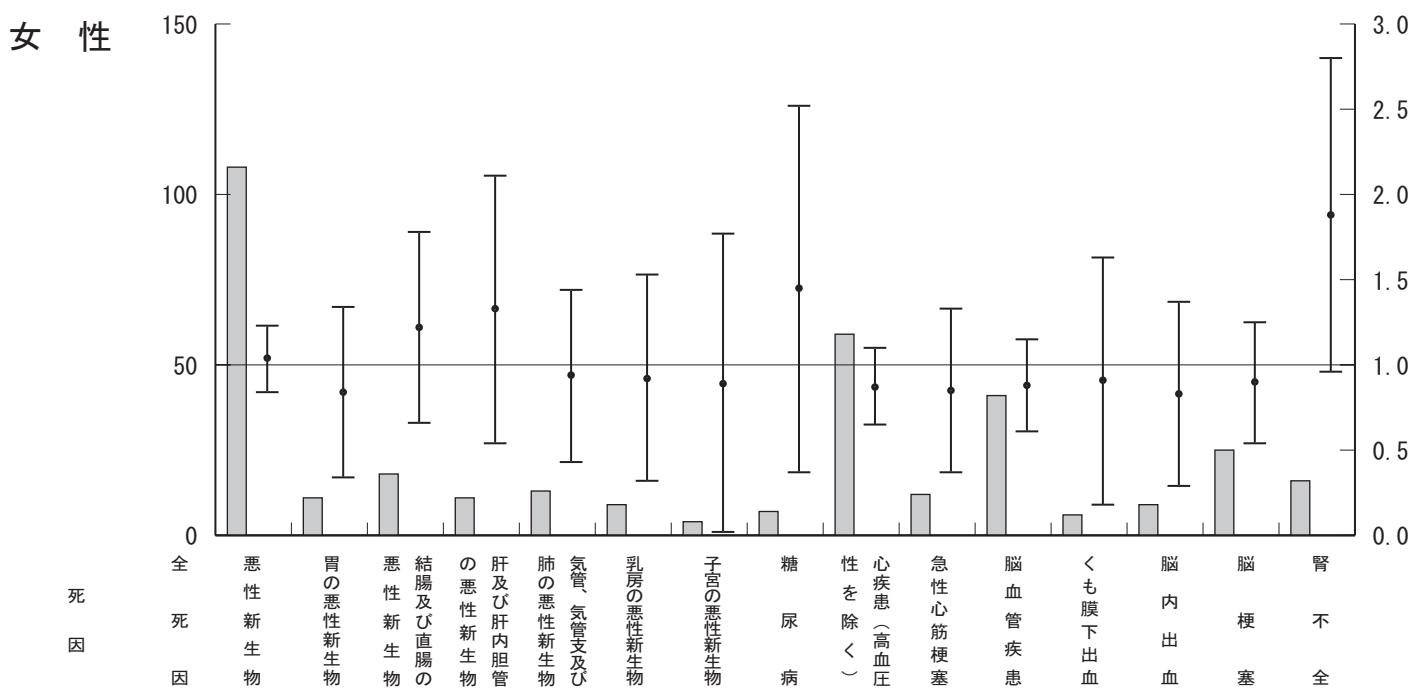


利根町 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

総死亡率は全国並み。今後とも、高血圧対策、喫煙対策および肥満対策、がん検診などを推進していくことが重要である。



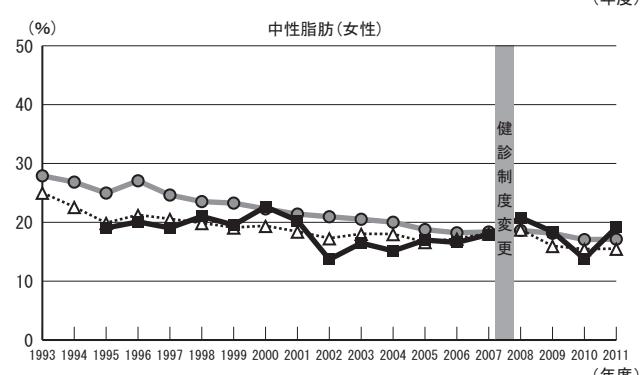
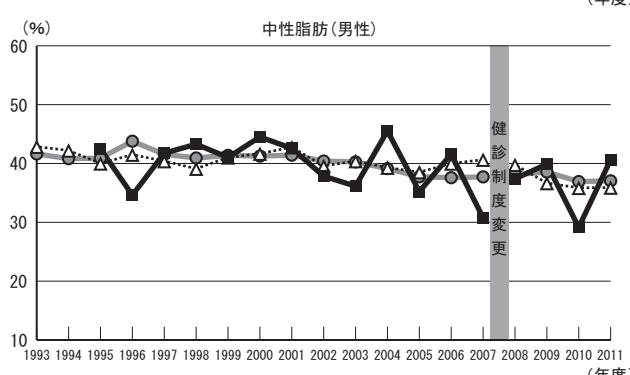
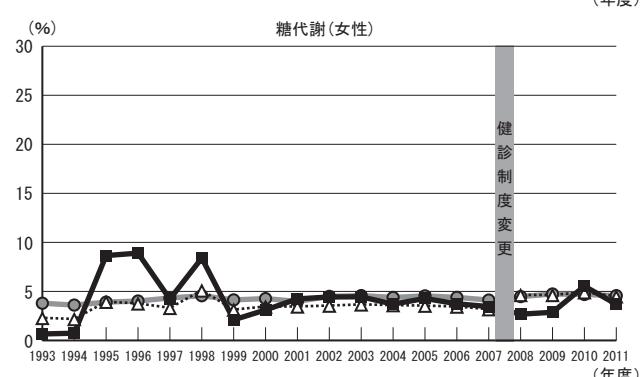
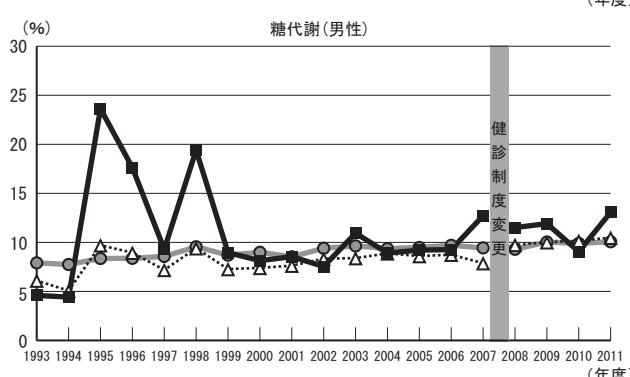
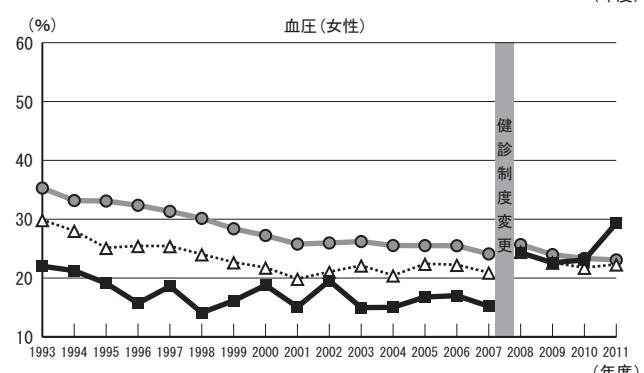
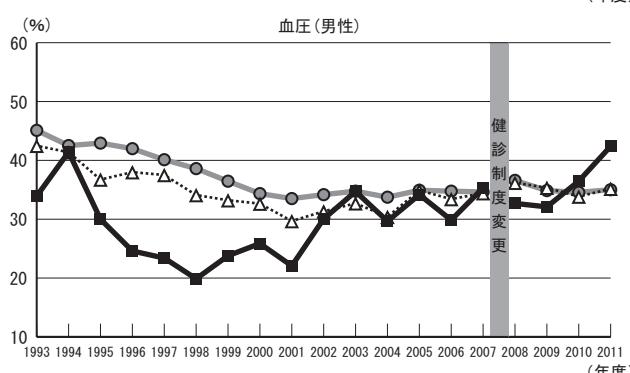
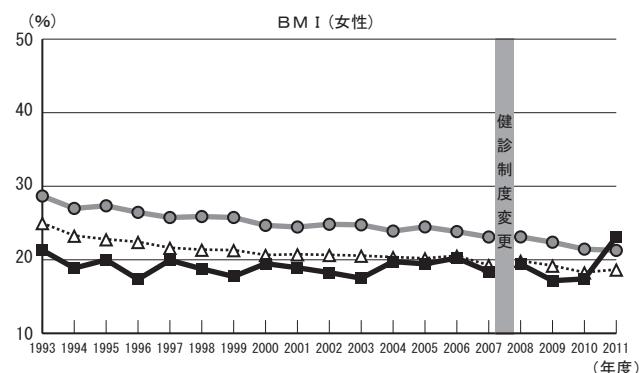
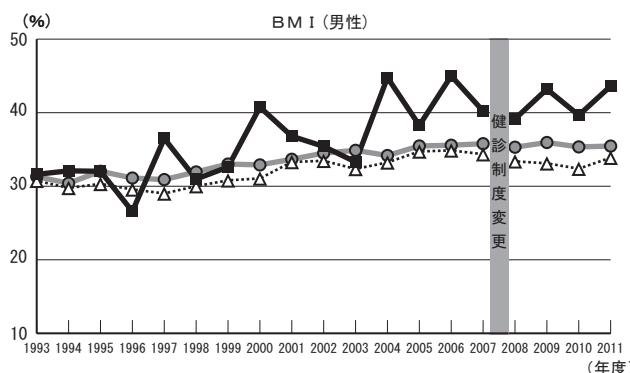
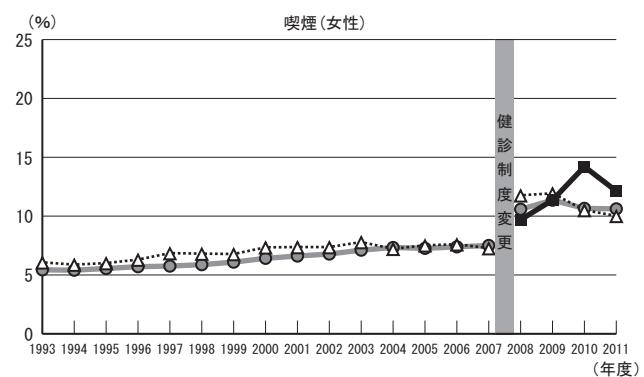
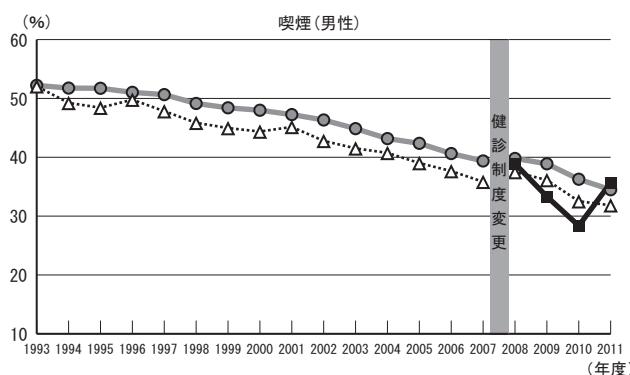
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差
標準化死亡比	0.98	466	477.7	-11.7
死亡数	1.05	179	170.2	8.8
期待死亡数	0.88	24	27.4	-3.4
期待死亡数との差	1.45	28	19.4	8.6
全死因	1.07	20	18.8	1.2
悪性新生物	0.93	37	39.7	-2.7
結腸及び直腸の悪性新生物	1.46	9	6.2	2.8
肝及び肝内胆管の悪性新生物	0.79	53	66.9	-13.9
肺の悪性新生物	0.99	19	19.2	-0.2
性を除く	0.94	44	46.9	-2.9
心疾患(高血圧)	1.13	5	4.4	0.6
急性心筋梗塞	0.99	15	15.1	-0.1
脳血管疾患	0.80	21	26.1	-5.1
くも膜下出血	0.90	7	7.8	-0.8
脳内出血				
脳梗塞				
腎不全				



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差
標準化死亡比	0.98	376	384.8	-8.8
死亡数	1.04	108	104.0	4.0
期待死亡数	0.84	11	13.1	-2.1
期待死亡数との差	1.22	18	14.8	3.2
全死因	1.33	11	8.3	2.7
悪性新生物	0.94	13	13.9	-0.9
胃の悪性新生物	0.92	9	9.7	-0.7
結腸及び直腸の悪性新生物	0.89	4	4.5	-0.5
肝及び肝内胆管の悪性新生物	1.45	7	4.8	2.2
肺の悪性新生物	0.87	59	67.6	-8.6
気管・気管支及び肺の悪性新生物	0.85	12	14.2	-2.2
乳房の悪性新生物	0.88	41	46.6	-5.6
子宮の悪性新生物	0.91	6	6.6	-0.6
糖尿病	0.83	9	10.9	-1.9
性を除く	0.90	25	27.9	-2.9
心疾患(高血圧)	1.88	16	8.5	7.5
急性心筋梗塞				
脳血管疾患				
くも膜下出血				
脳内出血				
脳梗塞				
腎不全				

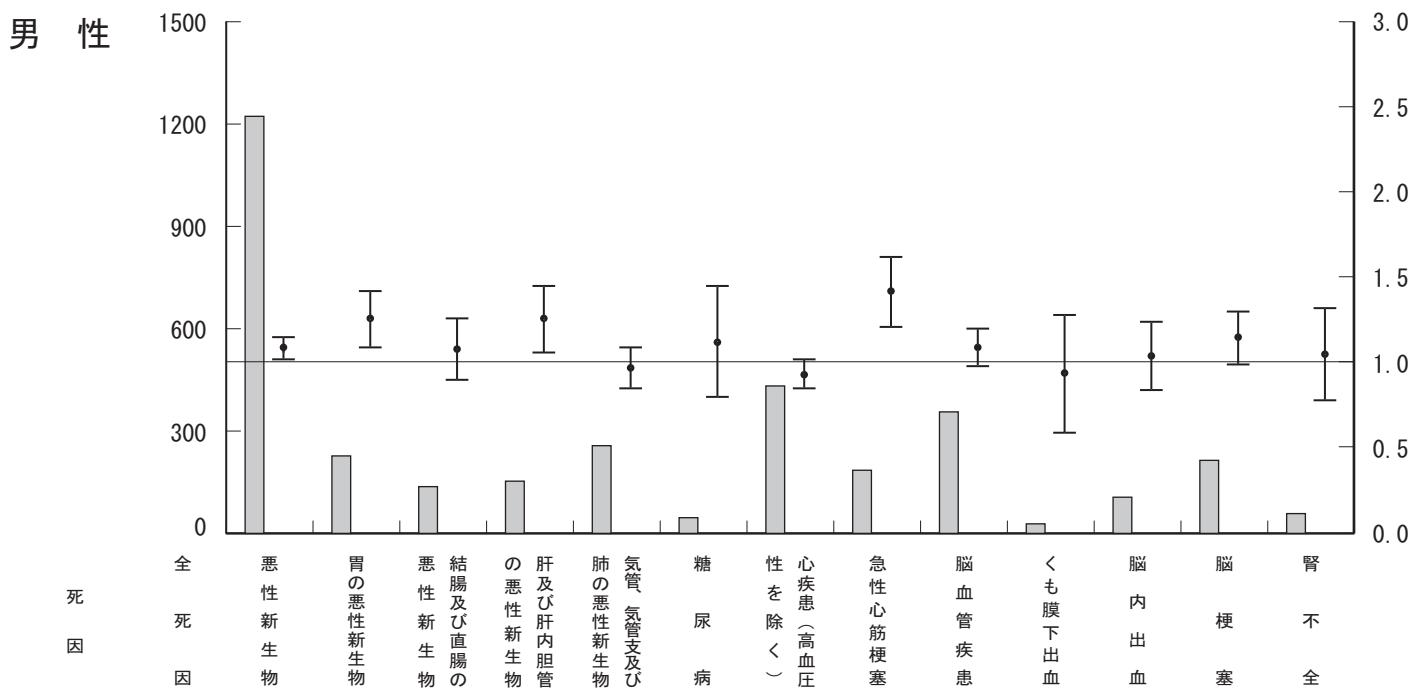
年齢調整有所見率の経年度変化(利根町)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 ▲ 58: 竜ヶ崎保健所
 ■ 8564: 利根町

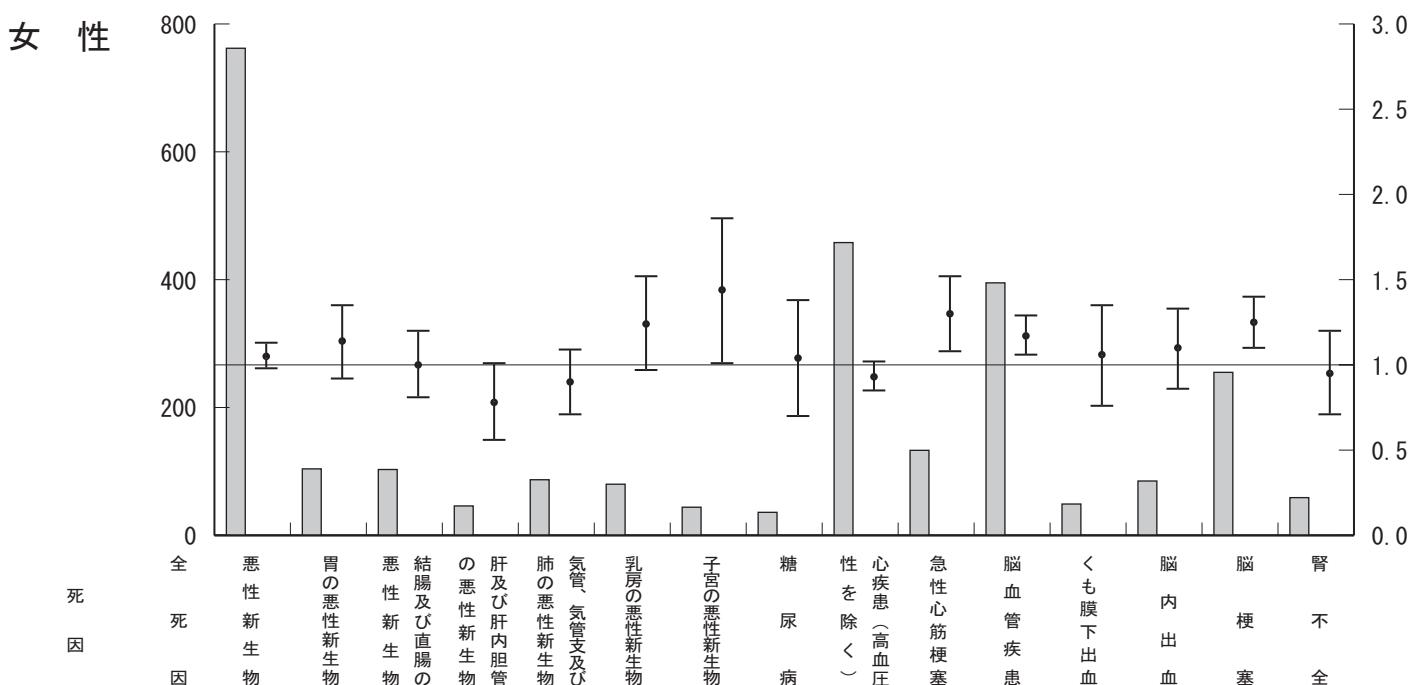


土浦市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高く、女性では脳血管疾患の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男性では胃がんと肝がん、女性では子宮がんの死亡率が高く、がん検診や肝炎ウイルス検診、腹部超音波検診の積極的な推進が求められる。



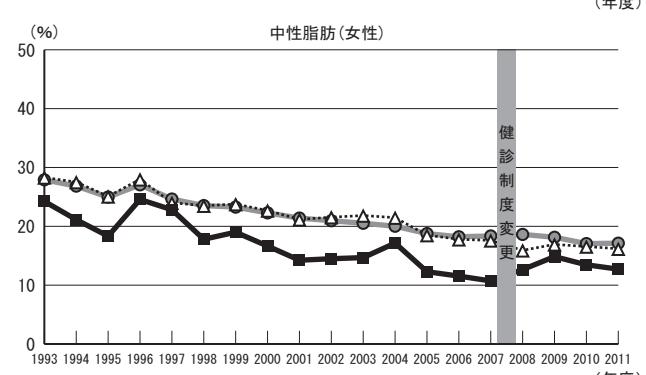
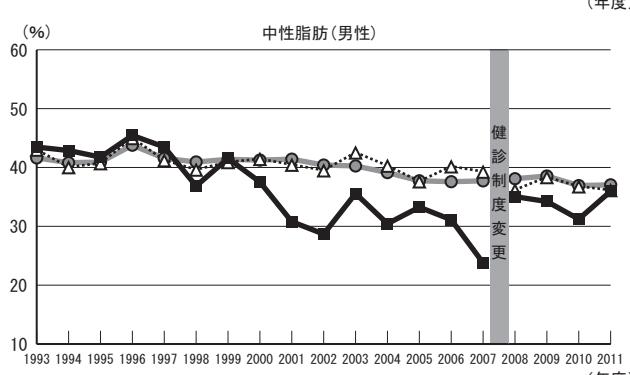
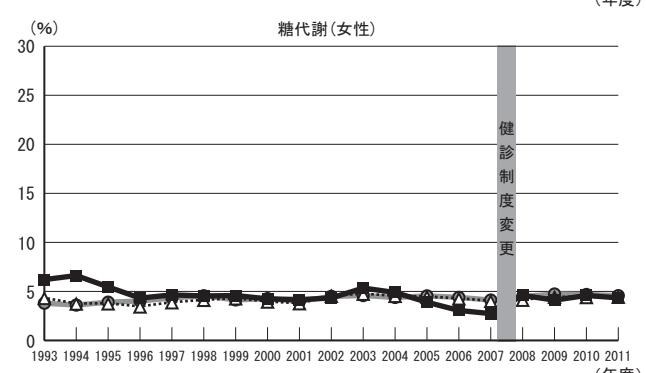
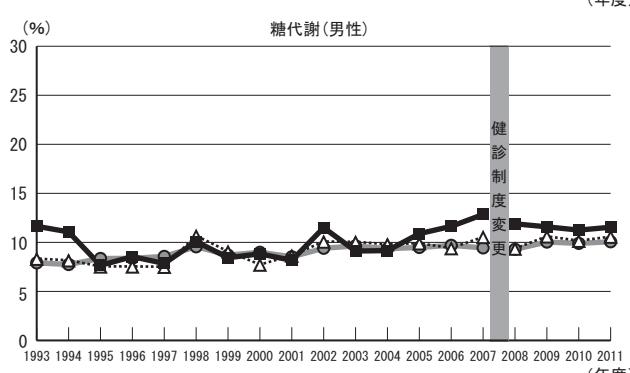
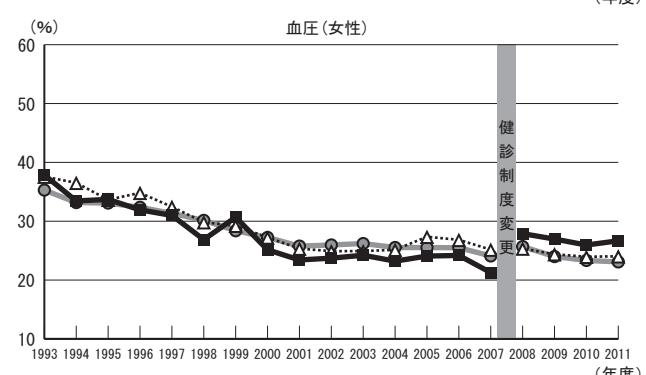
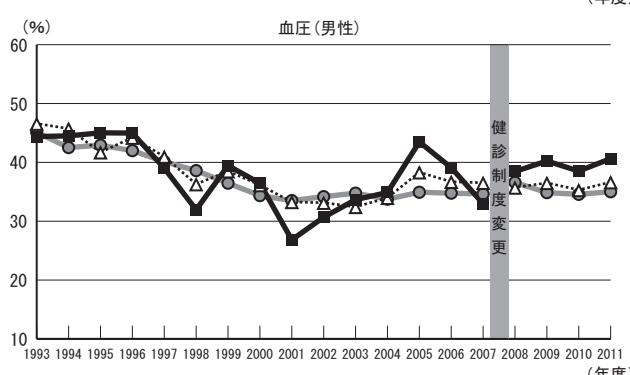
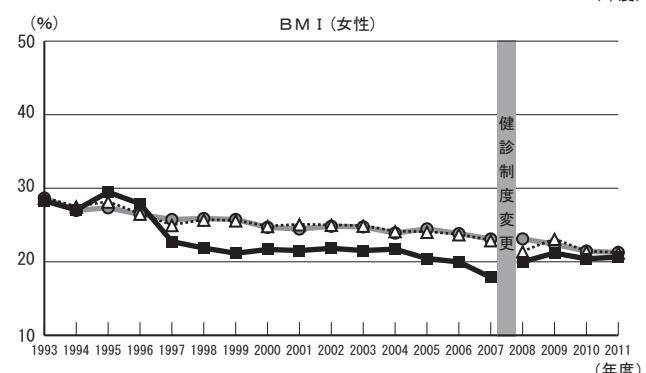
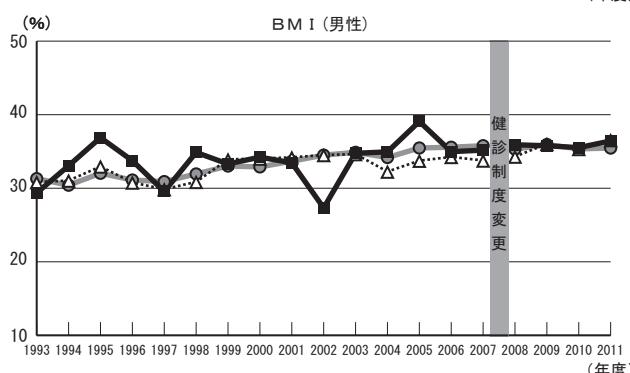
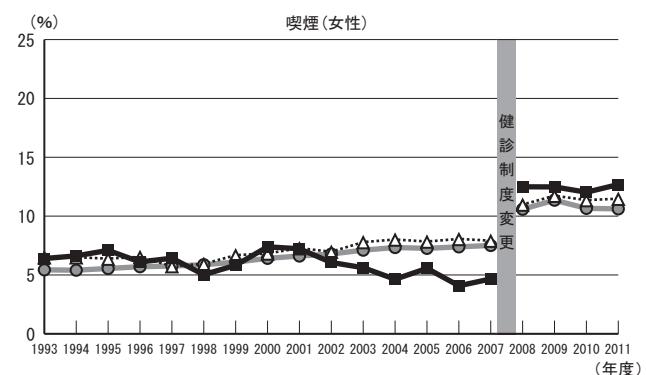
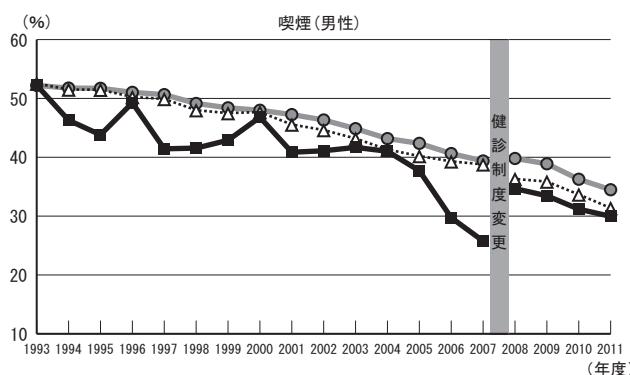
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.04	3438	3291.0	147.0	○	
死亡数	1.09	1222	1125.6	96.4	○	
期待死亡数	1.26	227	180.7	46.3	○	
期待死亡数との差	1.08	137	127.2	9.8	○	
全死因	1.26	153	121.9	31.1		
悪性新生物	0.97	257	264.3	-7.3		
胃の悪性新生物	1.12	46	41.0	5.0		
結腸及び直腸の悪性新生物	0.93	432	462.3	-30.3		
肝及び肝内胆管の悪性新生物	1.42	185	130.5	54.5	○	
肺の悪性新生物	1.09	356	326.9	29.1		
気管・気管支及び肺の悪性新生物	0.94	28	29.9	-1.9		
糖尿病	1.04	106	101.8	4.2		
性を除く	1.15	214	186.8	27.2		
心疾患(高血圧)	1.05	58	55.3	2.7		
急性心筋梗塞						
脳血管疾患						
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.07	2951	2761.2	189.8	○	
死亡数	1.05	762	722.8	39.2		
期待死亡数	1.14	104	91.5	12.5		
期待死亡数との差	1.00	103	102.8	0.2		
全死因	0.78	46	58.8	-12.8		
悪性新生物	0.90	87	96.6	-9.6		
胃の悪性新生物	1.24	80	64.3	15.7	○	
結腸及び直腸の悪性新生物	1.44	44	30.6	13.4		
肝及び肝内胆管の悪性新生物	1.04	36	34.6	1.4		
肺の悪性新生物	0.93	458	490.1	-32.1		
気管・気管支及び肺の悪性新生物	1.30	133	102.2	30.8	○	○
乳房の悪性新生物	1.17	395	336.9	58.1	○	○
子宮の悪性新生物	1.06	46.3	49.1	2.7		
糖尿病	1.10	77.5	77.5	7.5		
性を除く	1.25	203.9	203.9	51.1		
心疾患(高血圧)	0.95	61.8	61.8	-2.8		
急性心筋梗塞						
脳血管疾患						
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						

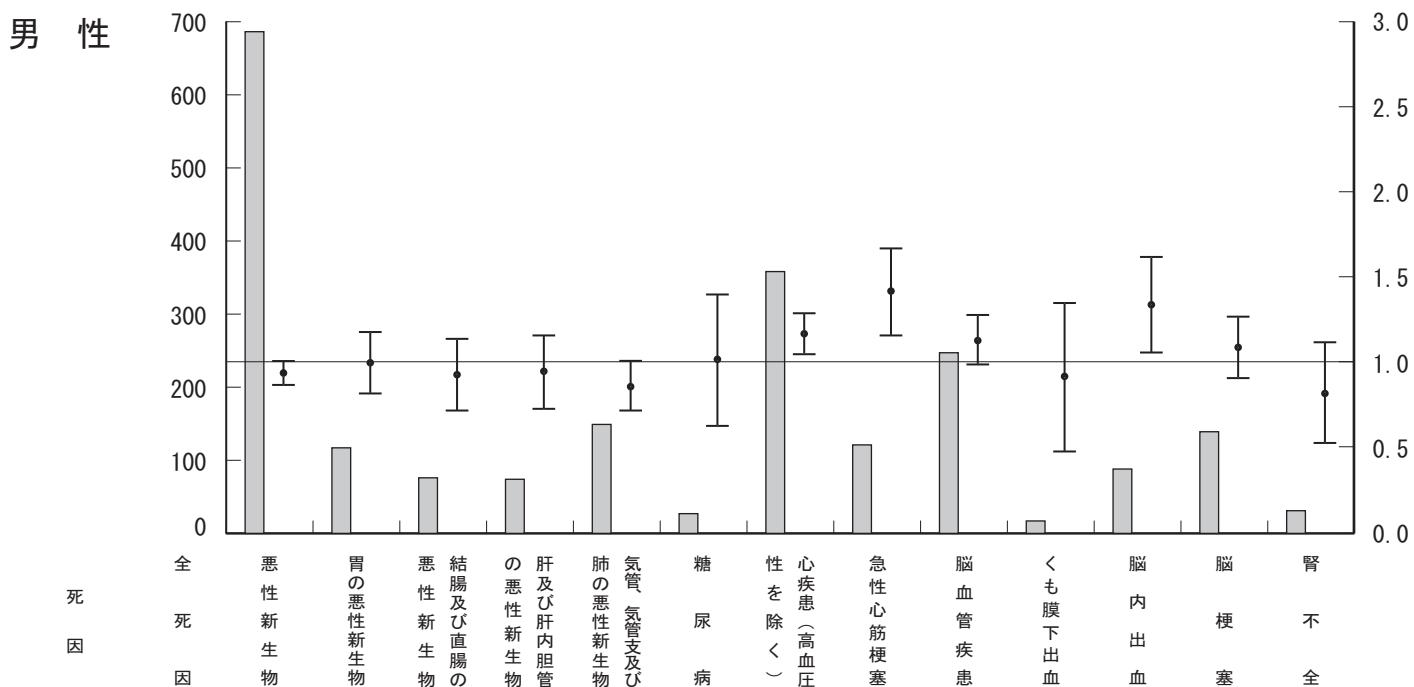
年齢調整有所見率の経年度変化(土浦市)

凡例
 ○ 08:茨城県
 ▲ 59:土浦保健所
 ■ 8203:土浦市

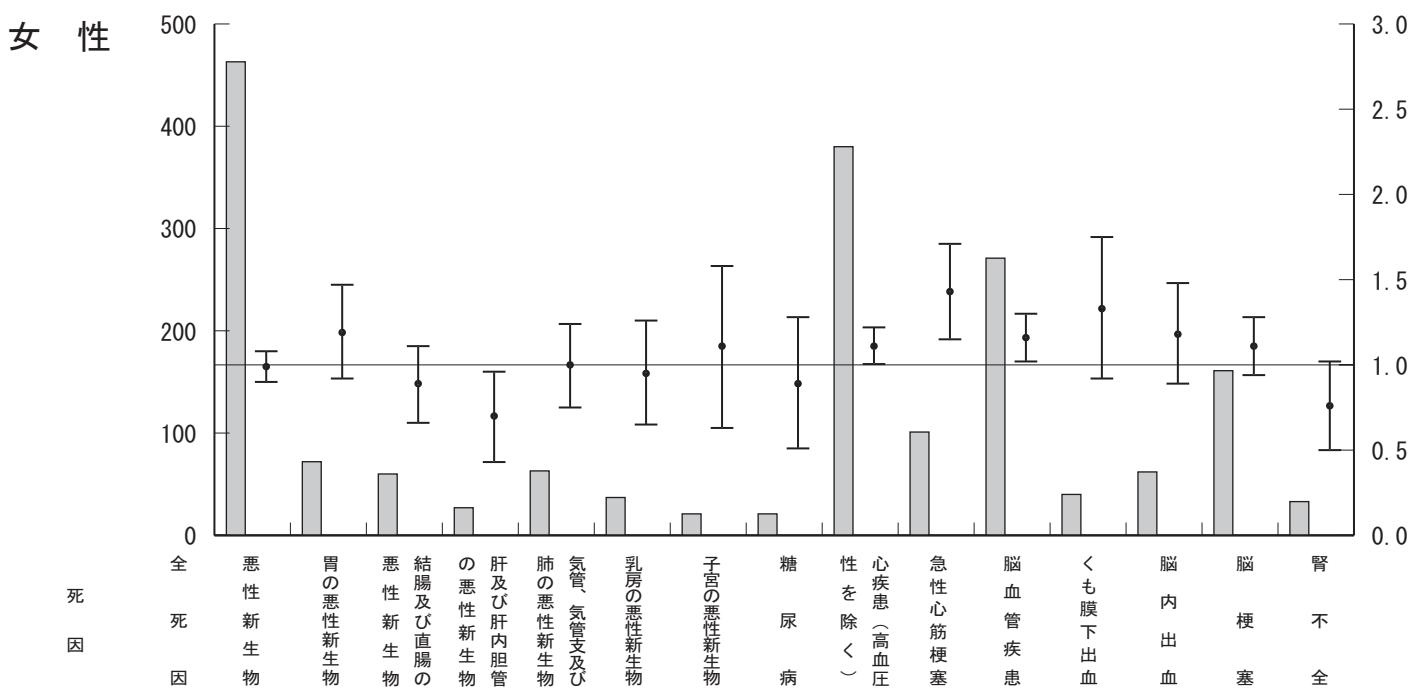


石岡市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも心疾患の死亡率が高く、女性では脳血管疾患の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。



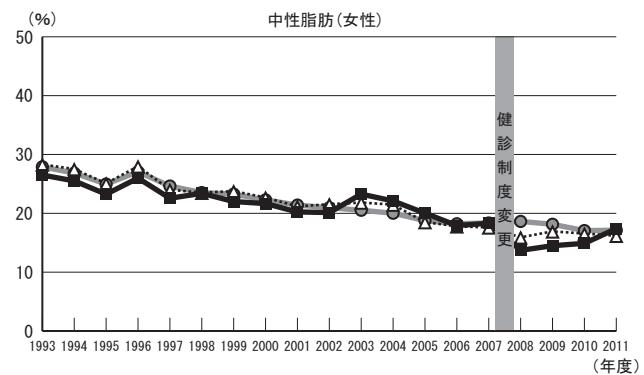
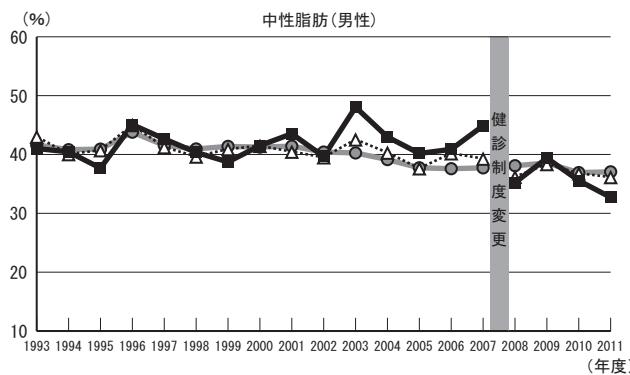
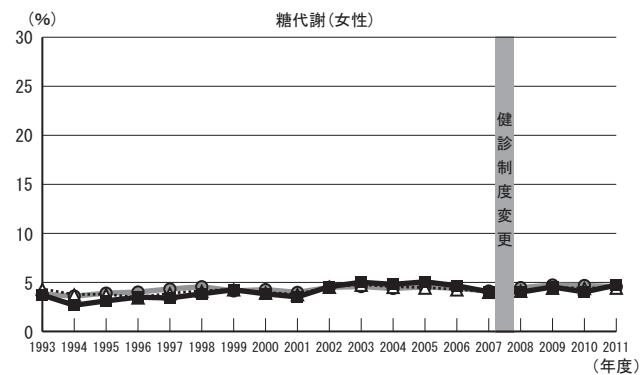
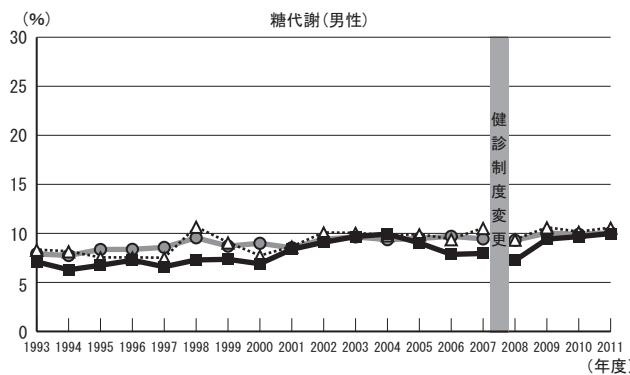
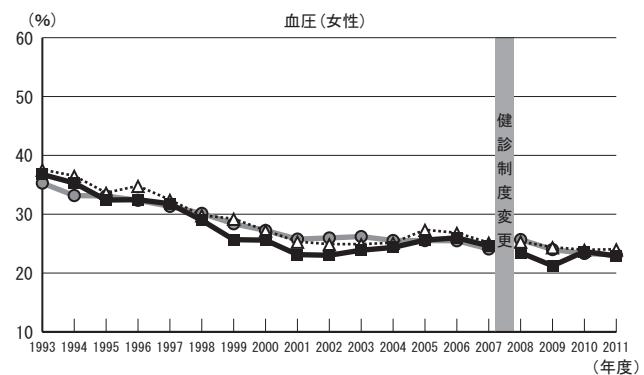
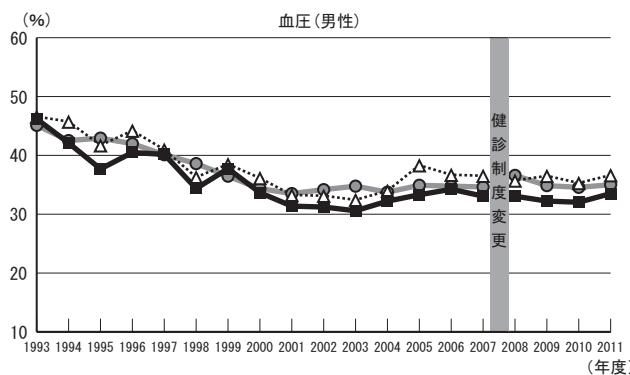
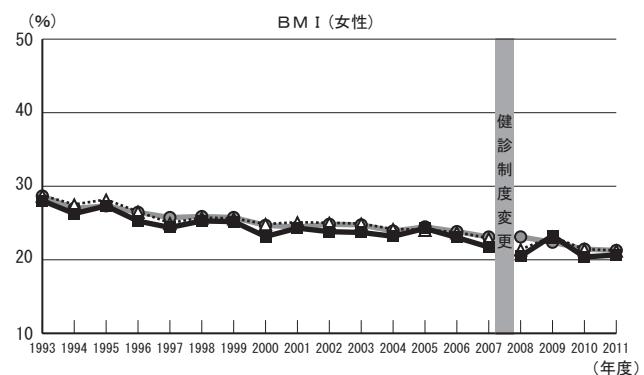
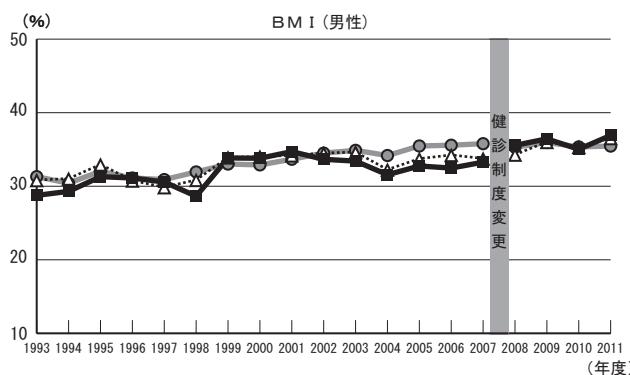
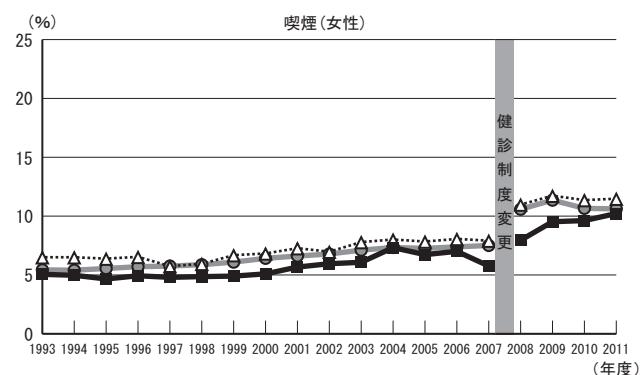
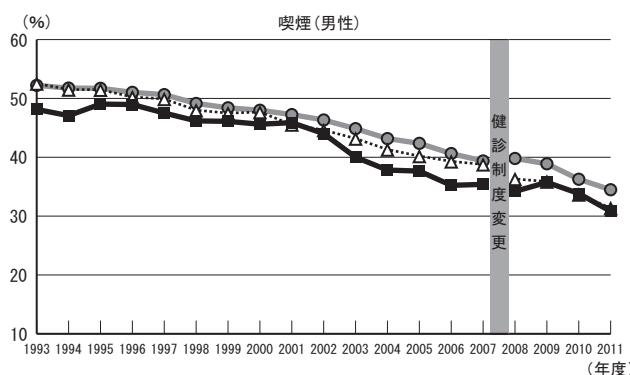
	標準化死亡比	0.03	0.94	1.00	0.93	0.95	0.86	1.02	1.17	1.42	1.13	0.92	1.34	1.09	0.82
	死亡数	2229	686	117	76	74	149	27	358	121	247	17	88	139	31
	期待死亡数	2159.9	730.3	117.3	82.0	78.3	172.8	26.5	305.6	85.5	217.8	18.5	65.7	128.0	37.6
	期待死亡数との差	69.1	-44.3	-0.3	-6.0	-4.3	-23.8	0.5	52.4	35.5	29.2	-1.5	22.3	11.0	-6.6
全国に比べて有意に高い								○	○				○		
全国に比べて有意に低い															



	標準化死亡比	1.04	0.99	1.19	0.89	0.70	1.00	0.95	1.11	0.89	1.11	1.43	1.16	1.33	1.18	1.11	0.76
	死亡数	1950	463	72	60	27	63	37	21	21	380	101	271	40	62	161	33
	期待死亡数	1879.1	469.5	60.3	67.6	38.7	63.3	38.8	18.9	23.5	341.6	70.5	233.5	30.0	52.4	144.7	43.4
	期待死亡数との差	70.9	-6.5	11.7	-7.6	-11.7	-0.3	-1.8	2.1	-2.5	38.4	30.5	37.5	10.0	9.6	16.3	-10.4
全国に比べて有意に高い										○	○	○					
全国に比べて有意に低い																	

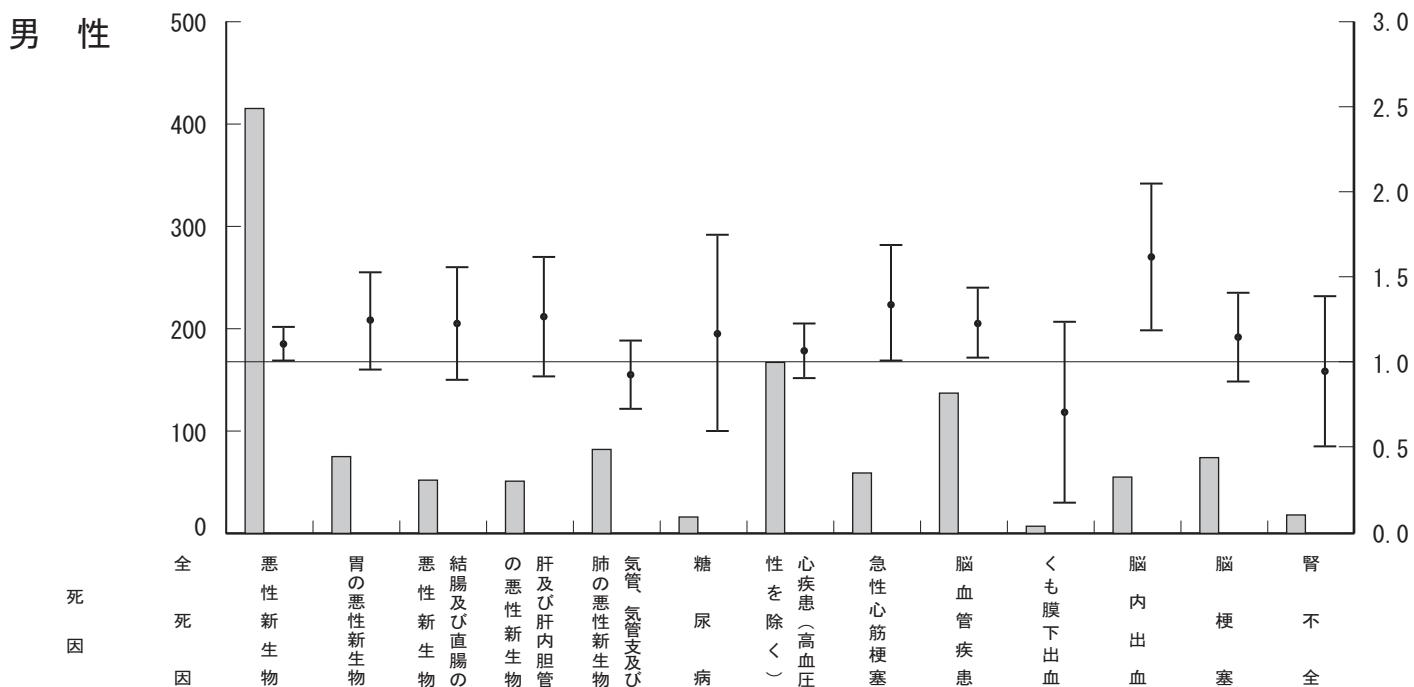
年齢調整有所見率の経年度変化(石岡市)

凡例
 ○ 08:茨城県
 ▲ 59:土浦保健所
 ■ 8205:石岡市

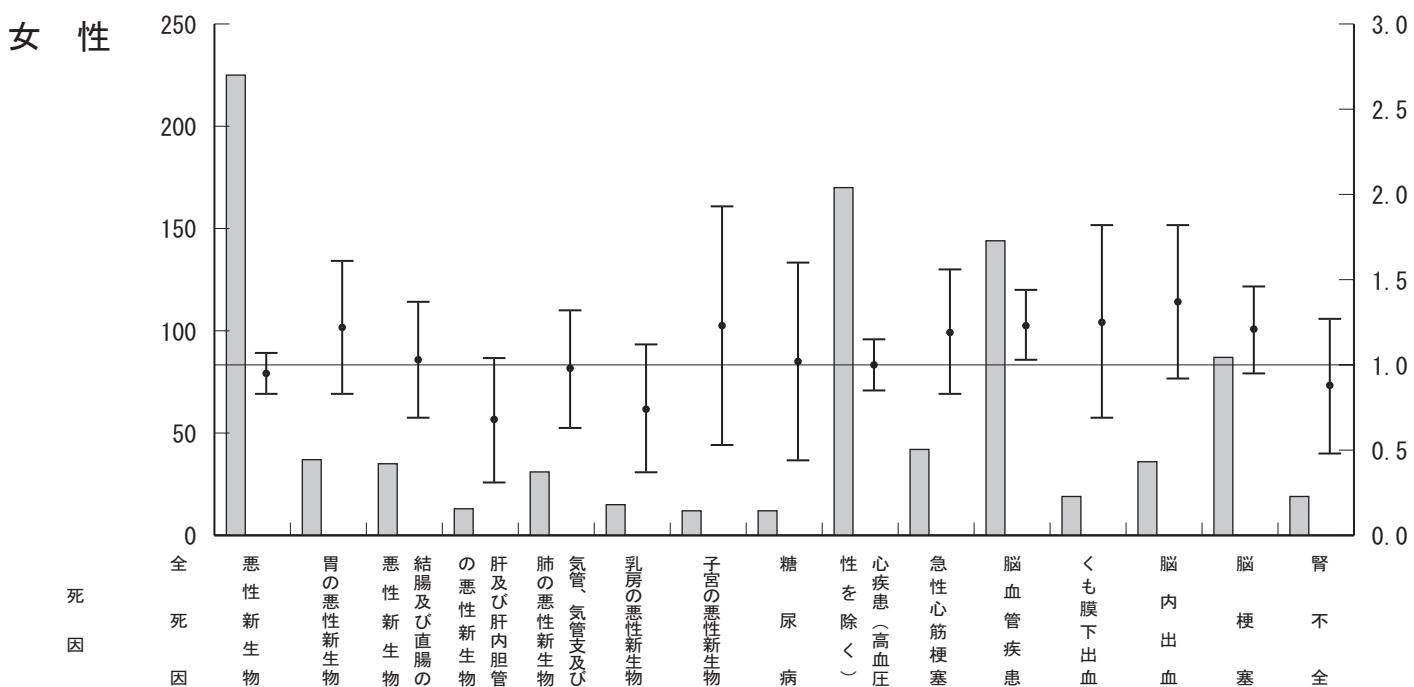


かすみがうら市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも脳血管疾患の死亡率が高く、男性では急性心筋梗塞の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。



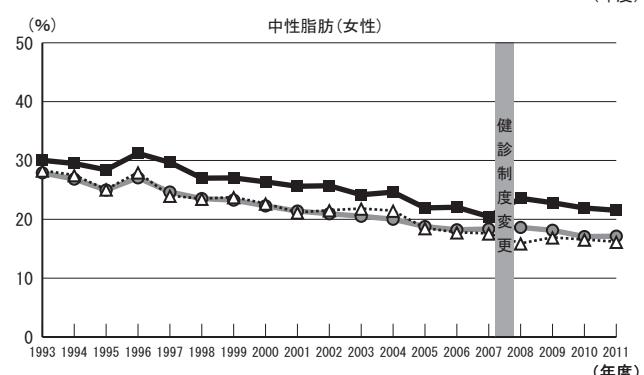
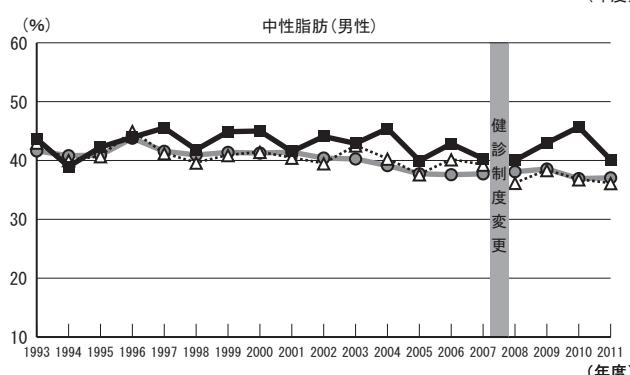
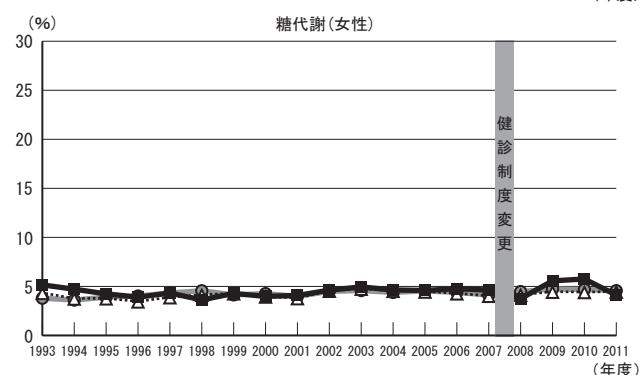
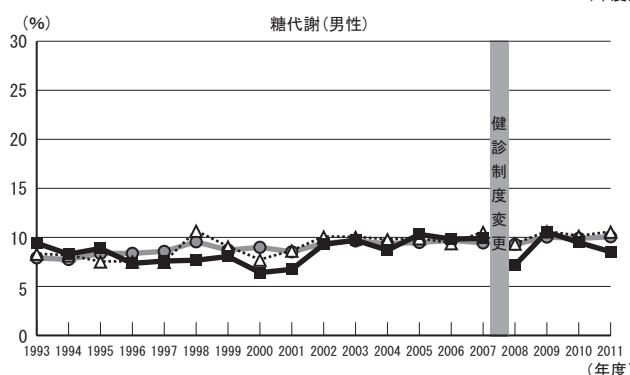
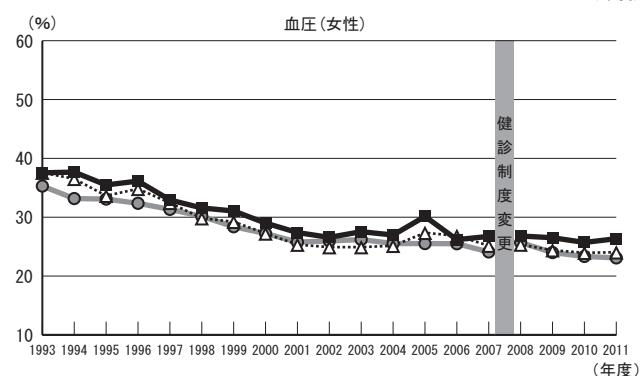
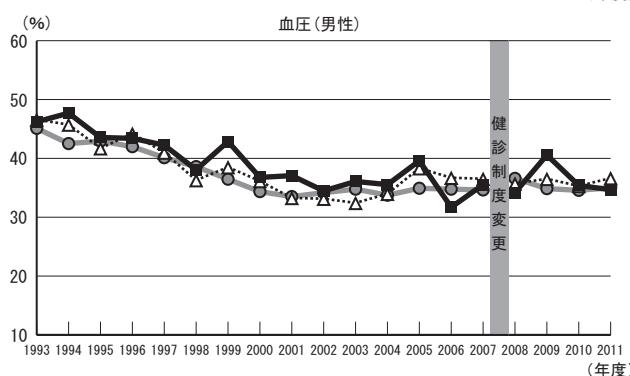
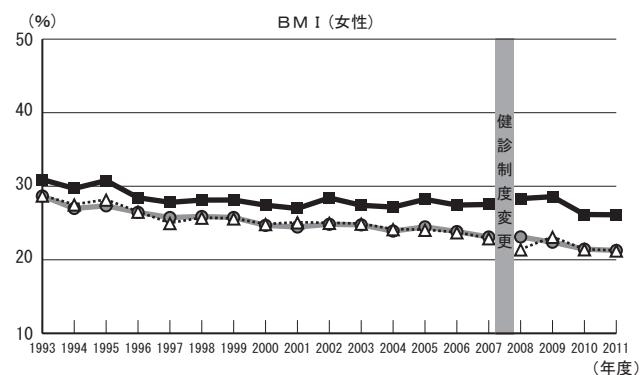
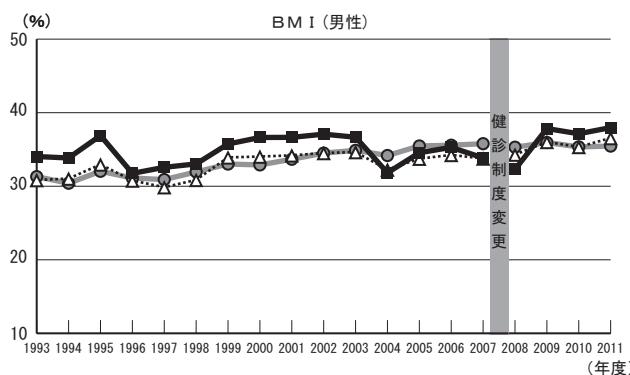
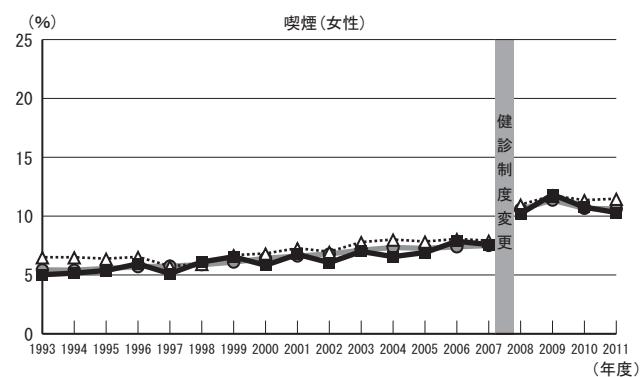
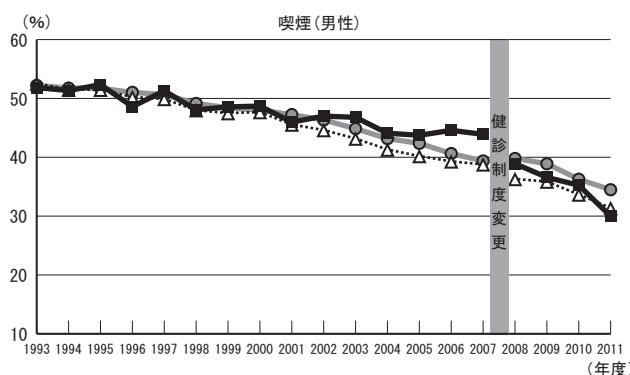
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.13	1255	1107.8	147.2	○	
死亡数	415	415	374.8	40.2	○	
期待死亡数	75	52	60.2	14.8		
期待死亡数との差	59	16	42.3	9.7		
全国に比べて有意に高い	137	167	88.2	10.8		
全国に比べて有意に低い	7	5	43.9	-6.2		



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.04	978	942.6	35.4		
死亡数	0.95	225	236.9	-11.9		
期待死亡数	1.22	37	30.4	6.6		
期待死亡数との差	1.03	35	34.0	1.0		
全国に比べて有意に高い	0.68	13	19.2	-6.2		
全国に比べて有意に低い	0.98	31	31.8	-0.8		
性を除く	0.74	15	20.2	-5.2		
心疾患(高血圧)	1.23	12	9.8	2.2		
急性心筋梗塞	1.02	170	170.5	-0.5		
脳血管疾患	1.00	42	35.2	6.8	○	
くも膜下出血	1.19	144	116.7	27.3		
脳内出血	1.23	19	15.1	3.9		
脳梗塞	1.25	36	26.3	9.7		
腎不全	1.37	87	72.1	14.9		

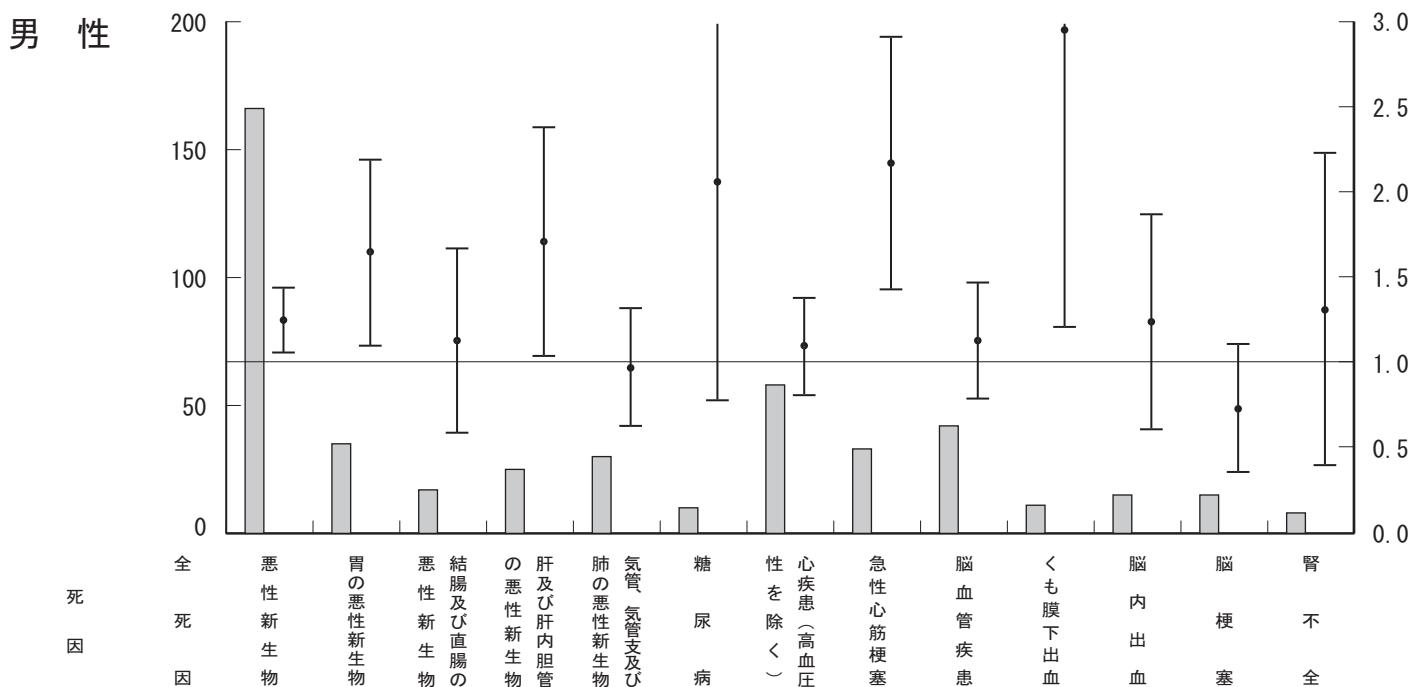
年齢調整有所見率の経年度変化(かすみがうら市)

凡例
 ○ 08:茨城県
 ▲ 59:土浦保健所
 ■ 8230:かすみがうら市

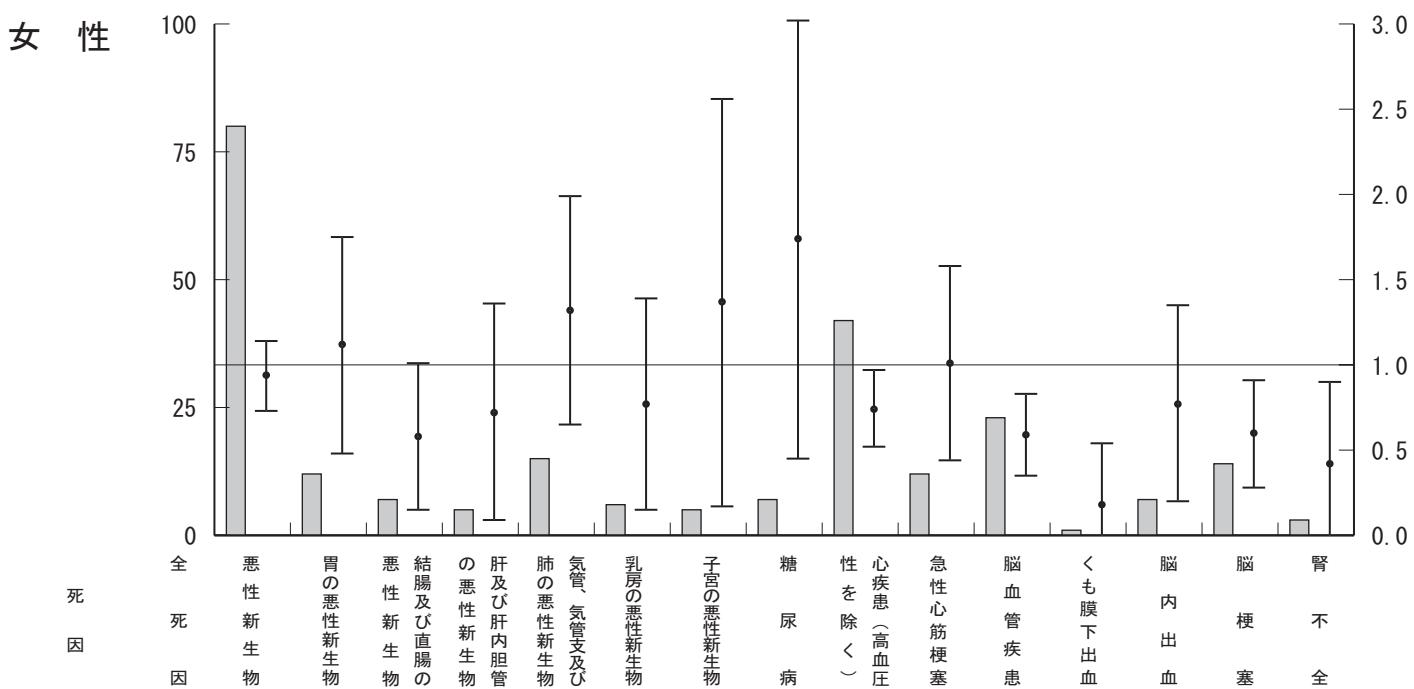


美浦村 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男性では急性心筋梗塞とくも膜下出血の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男性では胃がん、肝がんの死亡率が高く、がん検診や肝炎ウイルス検診、腹部超音波検診の積極的な推進が求められる。



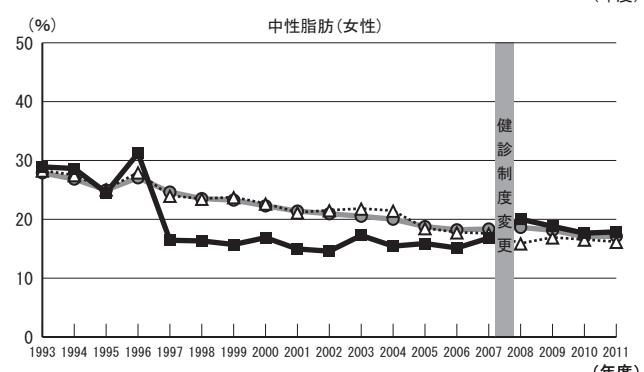
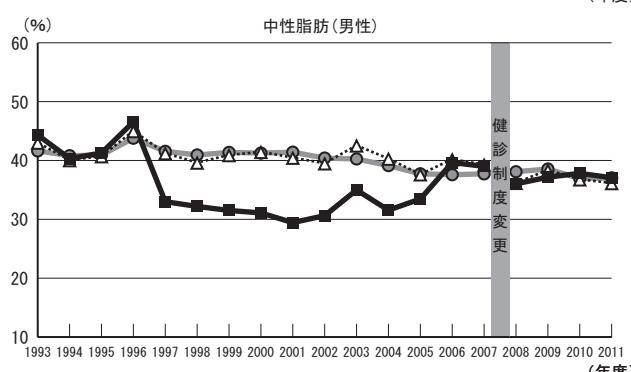
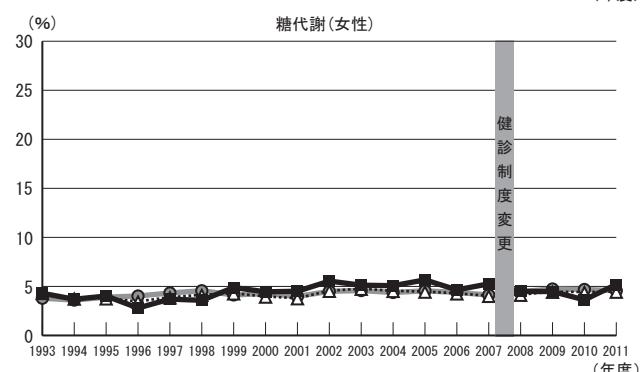
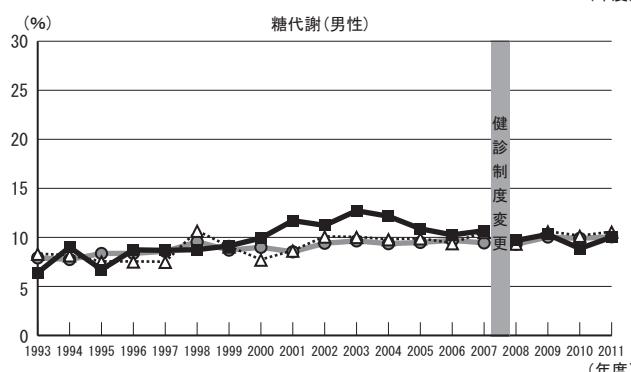
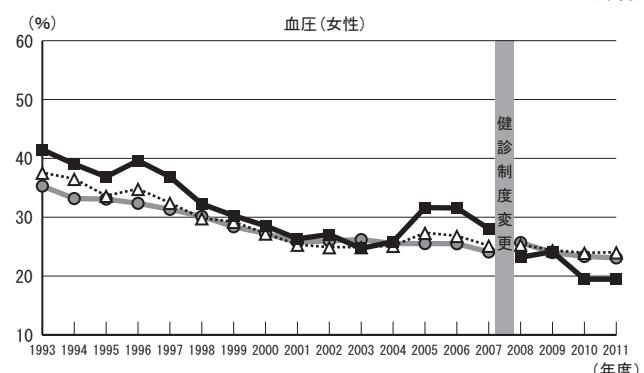
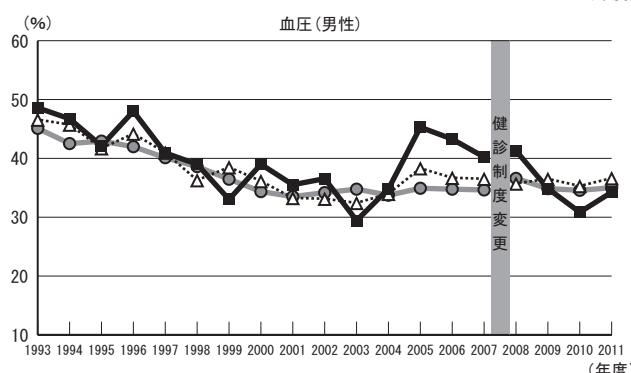
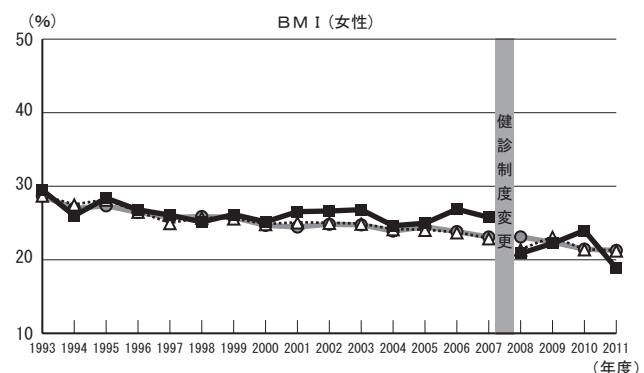
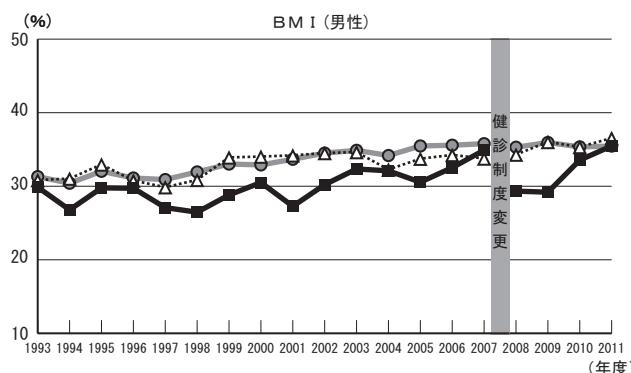
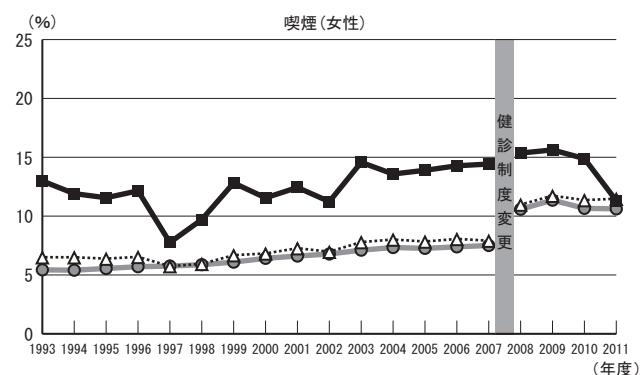
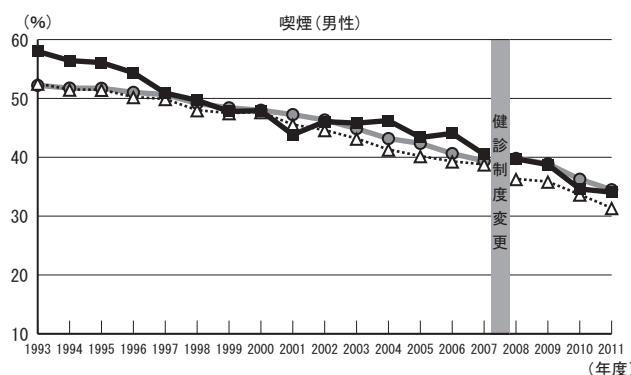
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.23	469	380.2	88.8	○	
死亡数	1.25	166	132.4	33.6	○	
期待死亡数	1.65	35	21.2	13.8	○	
期待死亡数との差	1.13	17	15.0	2.0	○	
全国に比べて有意に高い	1.71	25	14.6	10.4		
全国に比べて有意に低い	0.97	30	30.8	-0.8		
性を除く心疾患(高血圧)	2.06	10	4.8	5.2		
急性心筋梗塞	1.10	58	53.0	5.0		
脳血管疾患	2.17	33	15.2	17.8		
くも膜下出血	1.13	42	37.2	4.8		
脳内出血	2.95	11	3.7	7.3		
脳梗塞	1.24	15	12.1	2.9		
腎不全	0.73	15	20.4	-5.4		
	1.31	8	6.1	1.9		



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.07	344	321.2	22.8		
死亡数	0.94	80	85.2	-5.2		
期待死亡数	1.12	12	10.8	1.2		
期待死亡数との差	0.58	7	12.1	-5.1		
全国に比べて有意に高い	0.72	5	6.9	-1.9		
全国に比べて有意に低い	1.32	15	11.3	3.7		
性を除く心疾患(高血圧)	0.77	6	7.8	-1.8		
急性心筋梗塞	1.37	5	3.7	1.3		
脳血管疾患	1.74	7	4.0	3.0		
くも膜下出血	0.74	42	56.6	-14.6	○	
脳内出血	1.01	12	11.9	0.1		
脳梗塞	0.59	23	39.0	-16.0	○	
腎不全	0.18	5.5	5.5	-4.5	○	
	0.77	9.0	23.4	-2.0	-9.4	○
	0.60	14	7.1	-4.1	○	
	0.42	3	23.4	-4.1	○	

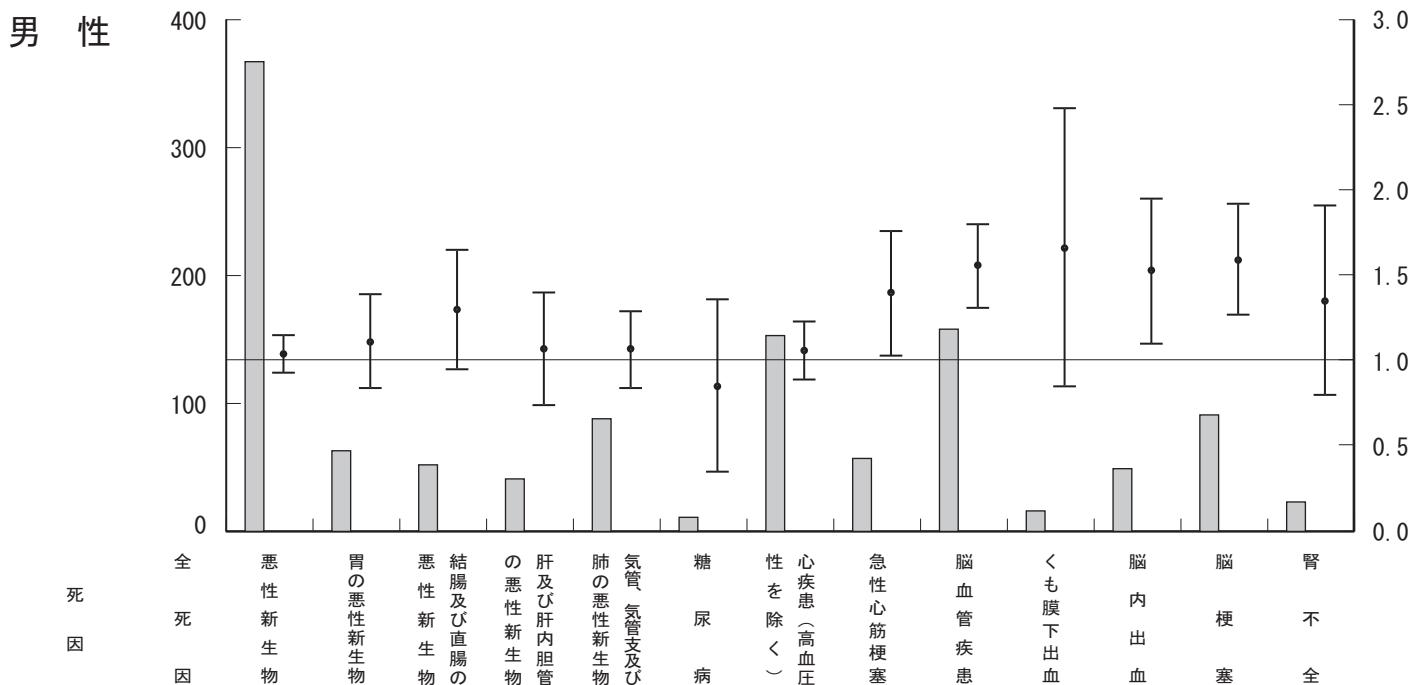
年齢調整有所見率の経年度変化(美浦村)

凡例
 ○ 08:茨城県
 △ 59:土保保健所
 ■ 8442:美浦村

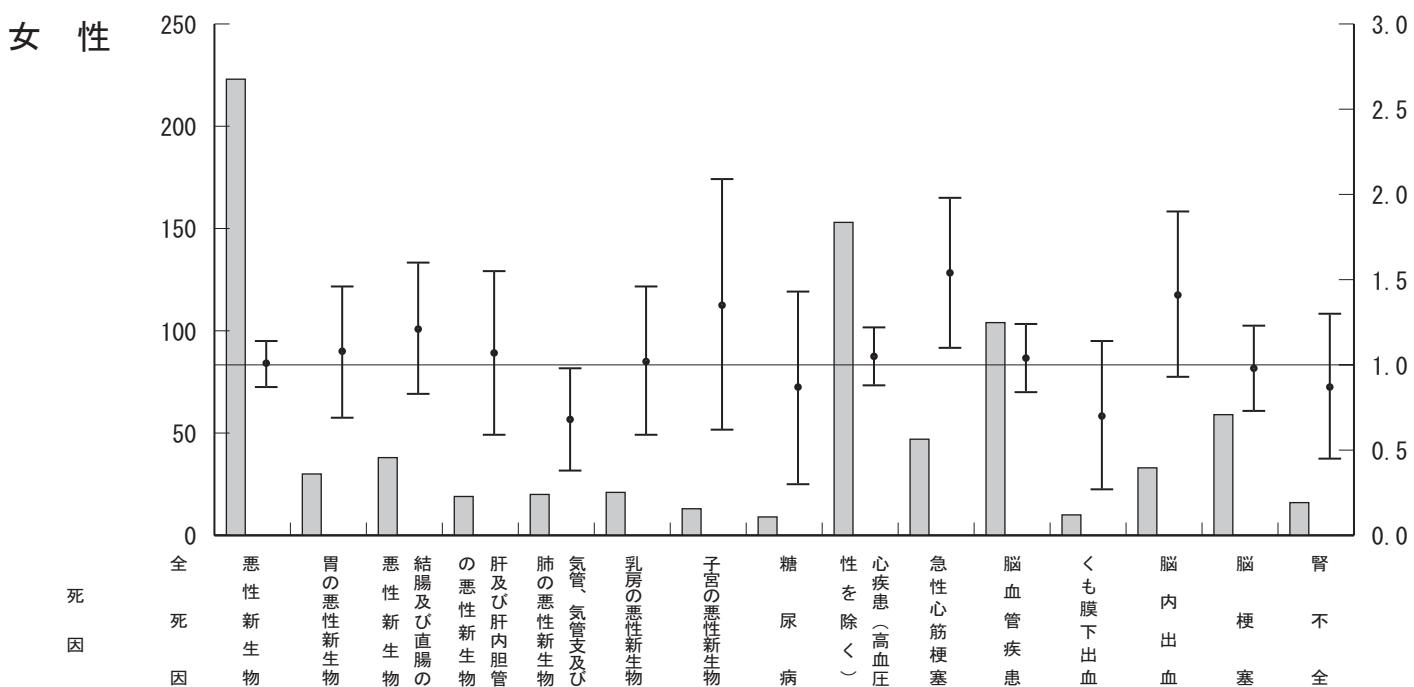


阿見町 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高く、男性では脳血管疾患の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。



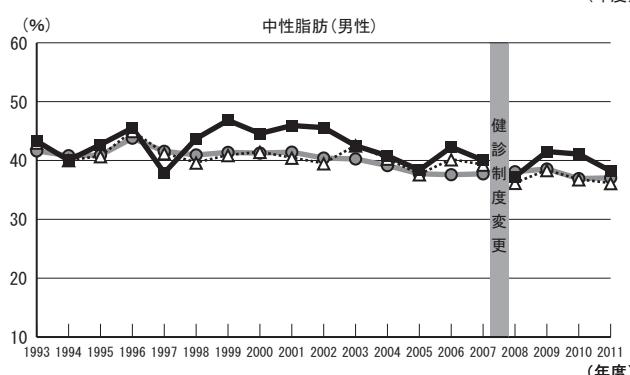
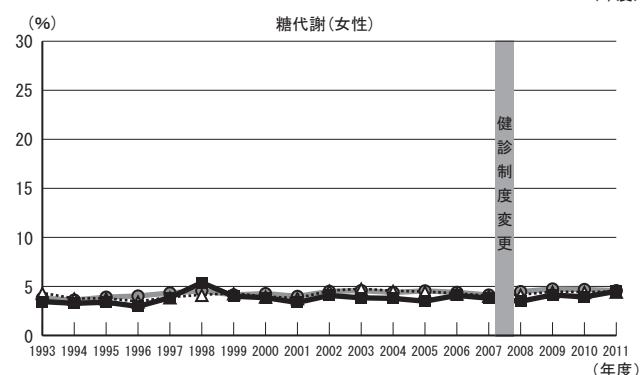
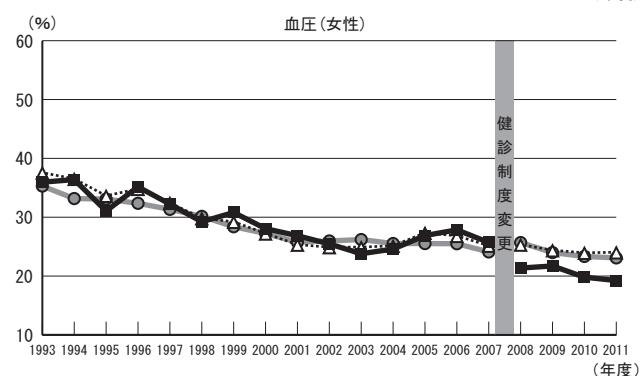
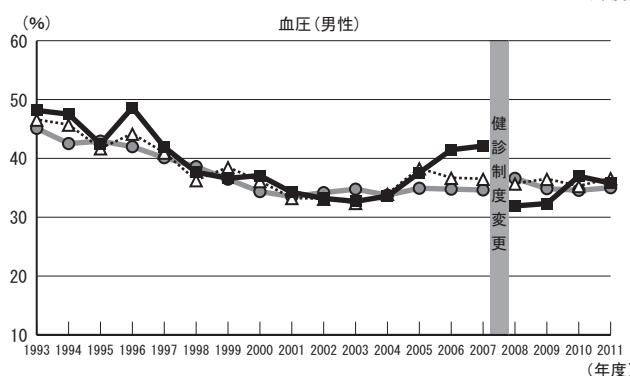
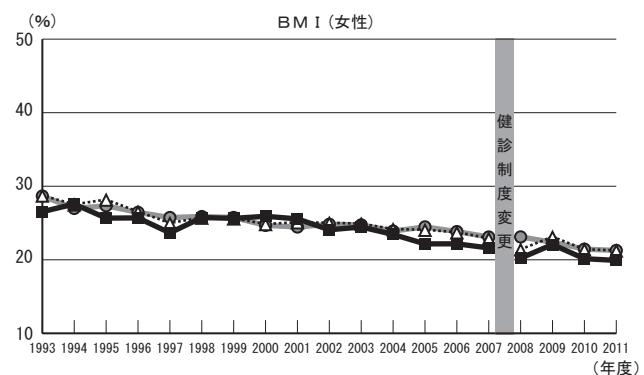
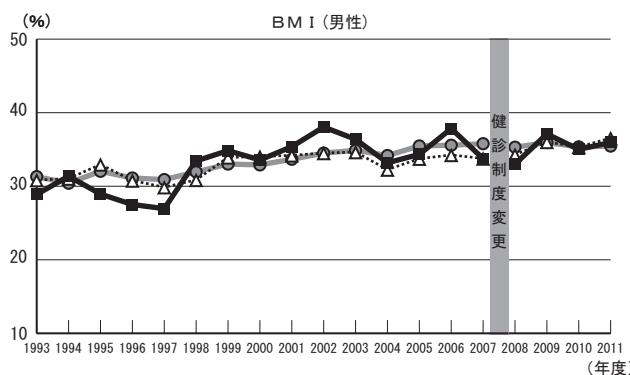
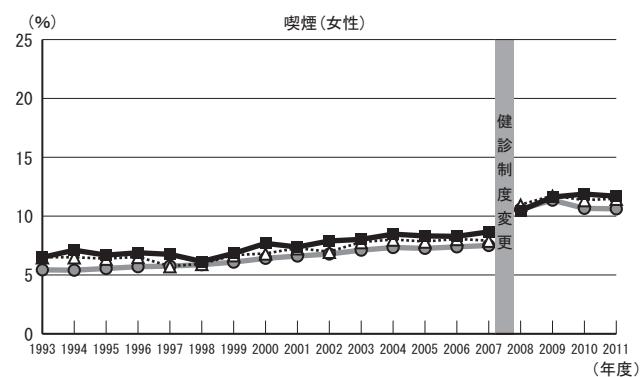
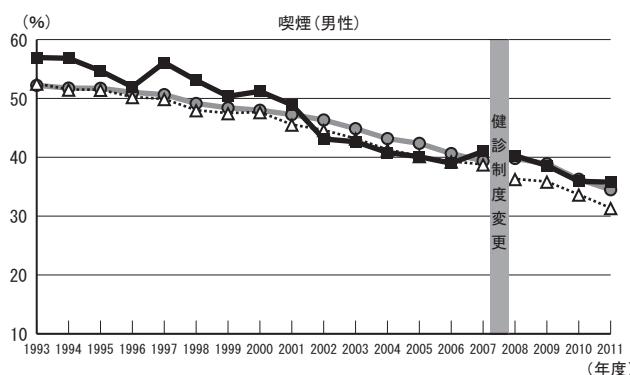
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.09	1122	1027.5	94.5	○	
死亡数	1.04	367	352.9	14.1		
期待死亡数	1.11	63	56.6	6.4		
期待死亡数との差	1.30	52	40.0	12.0		
全死因	1.07	41	38.4	2.6		
悪性新生物	1.07	88	82.6	5.4		
胃の悪性新生物	0.85	11	12.9	-1.9		
結腸及び直腸の悪性新生物	1.06	153	144.1	8.9	○	
肝及び肝内胆管の悪性新生物	1.40	57	40.9	16.1	○	
肺の悪性新生物	1.56	158	101.5	56.5	○	
気管・気管支及び肺の悪性新生物	1.66	16	9.6	6.4	○	
糖尿病	1.53	49	32.1	16.9	○	
性を除く	1.59	91	57.1	33.9	○	
心疾患(高血圧)	1.35	23	17.0	6.0		
急性心筋梗塞						
脳血管疾患						
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.08	897	830.0	67.0	○	
死亡数	1.01	223	221.6	1.4		
期待死亡数	1.08	30	27.9	2.1		
期待死亡数との差	1.21	38	31.3	6.7		
全死因	1.07	19	17.8	1.2		
悪性新生物	0.68	20	29.4	-9.4	○	
胃の悪性新生物	1.02	21	20.5	0.5		
結腸及び直腸の悪性新生物	1.35	13	9.6	3.4		
肝及び肝内胆管の悪性新生物	0.87	9	10.4	-1.4		
肺の悪性新生物	1.05	153	145.7	7.3	○	
気管・気管支及び肺の悪性新生物	1.54	47	30.5	16.5		
乳房の悪性新生物	1.04	104	100.4	3.6		
子宮の悪性新生物	0.70	10	23.3	9.7		
糖尿病	1.41	33	60.1	-1.1		
性を除く	0.98	59	18.3	-2.3		
心疾患(高血圧)	0.87	16				
急性心筋梗塞						
脳血管疾患						
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						

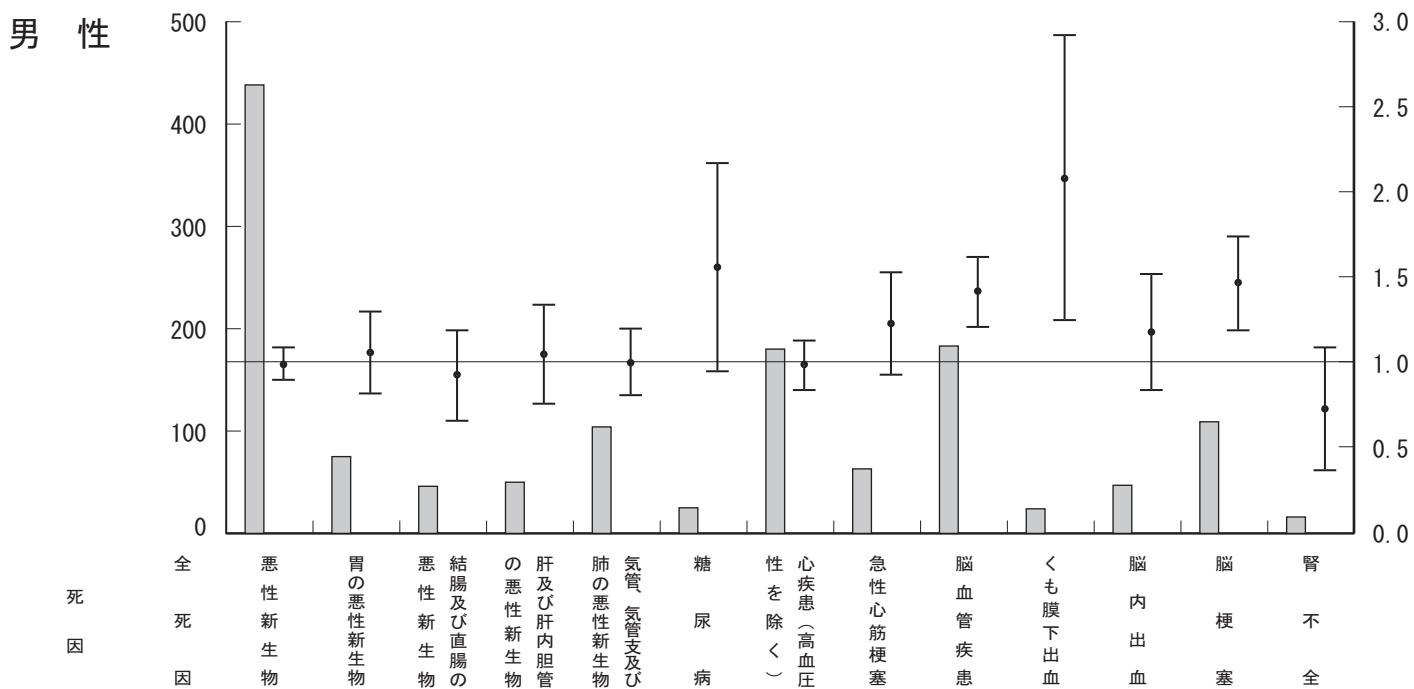
年齢調整有所見率の経年度変化(阿見町)

凡例
 ○ 08:茨城県
 △ 59:土浦保健所
 ■ 8443:阿見町

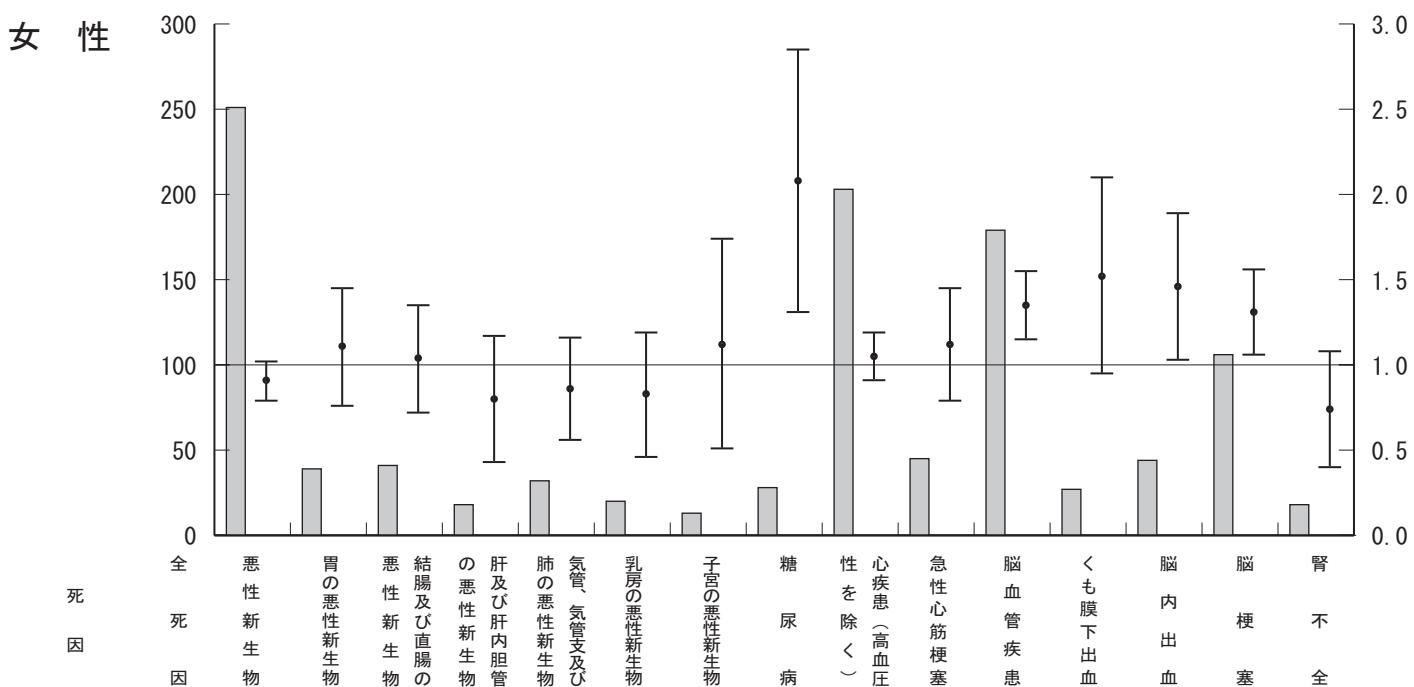


結城市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。



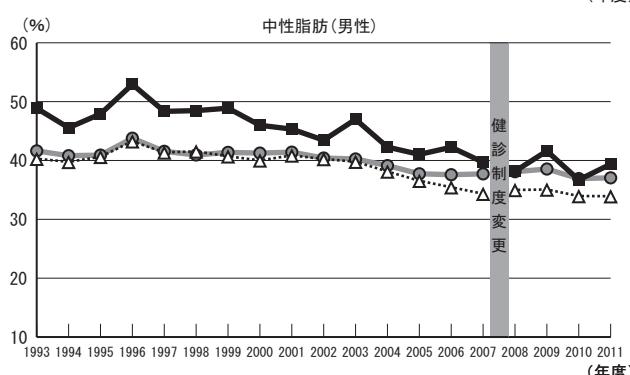
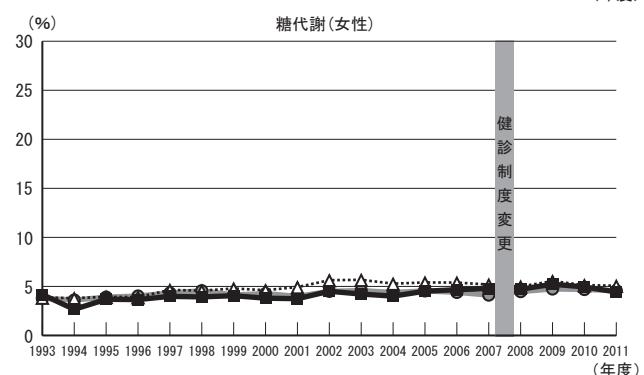
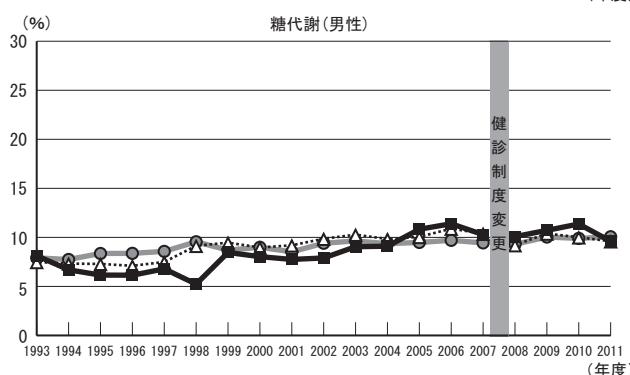
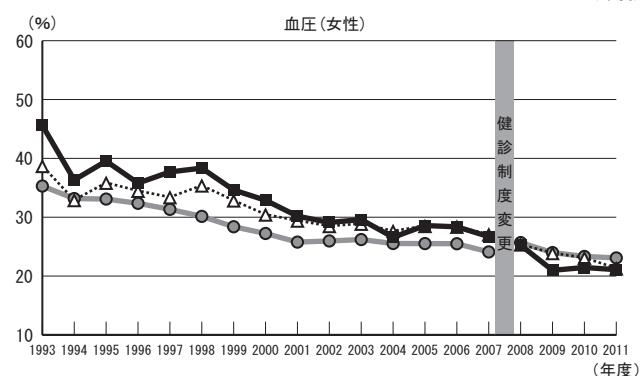
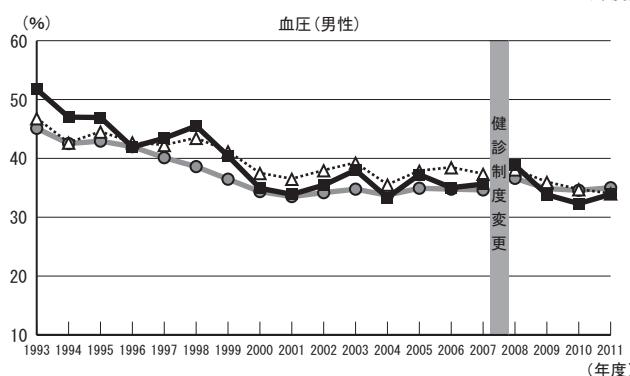
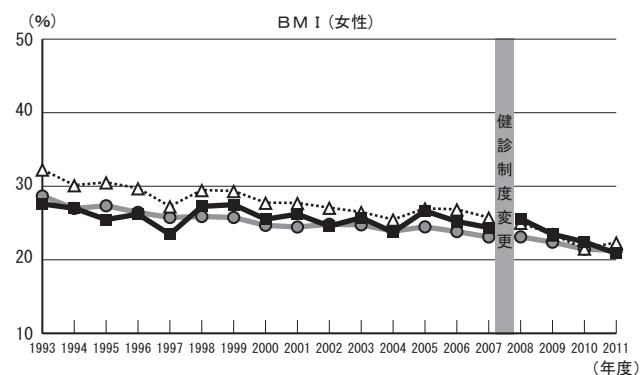
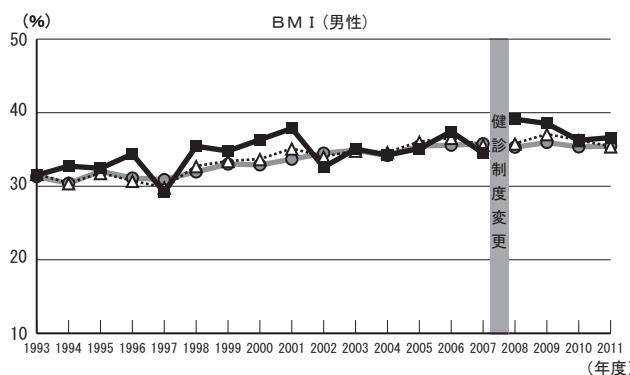
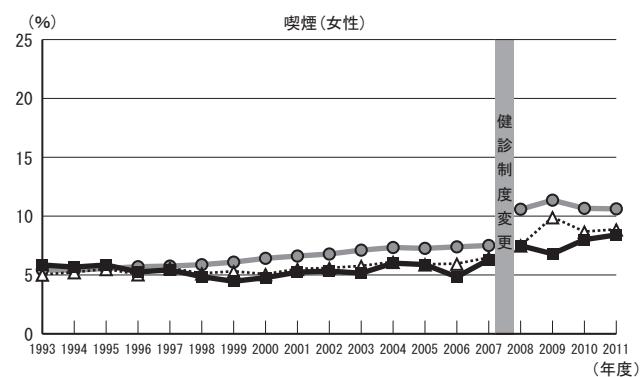
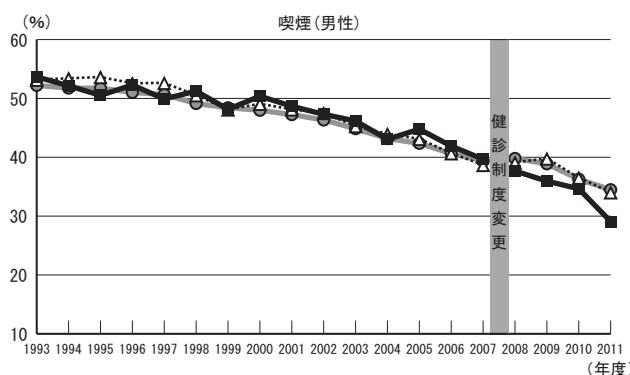
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.09	1413	1291.3	121.7	○	
死亡数	0.99	438	440.8	-2.8		
期待死亡数	1.06	75	70.8	4.2		
期待死亡数との差	0.93	46	49.7	-3.7		
全死因	1.05	50	47.7	2.3		
悪性新生生物	1.00	104	103.7	0.3		
胃の悪性新生生物	1.56	25	16.0	9.0		
結腸及び直腸の悪性新生生物	0.99	180	181.9	-1.9		
肝及び肝内胆管の悪性新生生物	1.23	63	51.2	11.8		
肺の悪性新生生物	1.42	183	129.0	54.0		
気管・気管支及び肺の悪性新生生物	2.08	24	11.5	12.5		
糖尿病	1.18	47	39.8	7.2		
性を除く	1.47	109	74.3	34.7		
心疾患(高血圧)	0.73	16	21.9	-5.9		
急性心筋梗塞					○	
脳血管疾患					○	
くも膜下出血					○	
脳内出血					○	
脳梗塞					○	
腎不全					○	



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.07	1157	1078.2	78.8	○	
死亡数	0.91	251	276.8	-25.8		
期待死亡数	1.11	39	35.2	3.8		
期待死亡数との差	1.04	41	39.5	1.5		
全死因	0.80	18	22.5	-4.5		
悪性新生生物	0.86	32	37.1	-5.1		
胃の悪性新生生物	0.83	20	24.2	-4.2		
結腸及び直腸の悪性新生生物	1.12	13	11.6	1.4	○	
肝及び肝内胆管の悪性新生生物	2.08	28	13.5	14.5		
肺の悪性新生生物	1.05	203	193.3	9.7		
気管・気管支及び肺の悪性新生生物	1.12	45	40.1	4.9		
乳房の悪性新生生物	1.35	179	132.6	46.4		
子宮の悪性新生生物	1.52	27	17.7	9.3		
糖尿病	1.46	44	30.2	13.8		
性を除く	1.31	106	81.1	24.9		
心疾患(高血圧)	0.74	18	24.5	-6.5		
急性心筋梗塞					○	
脳血管疾患					○	
くも膜下出血					○	
脳内出血					○	
脳梗塞					○	
腎不全					○	

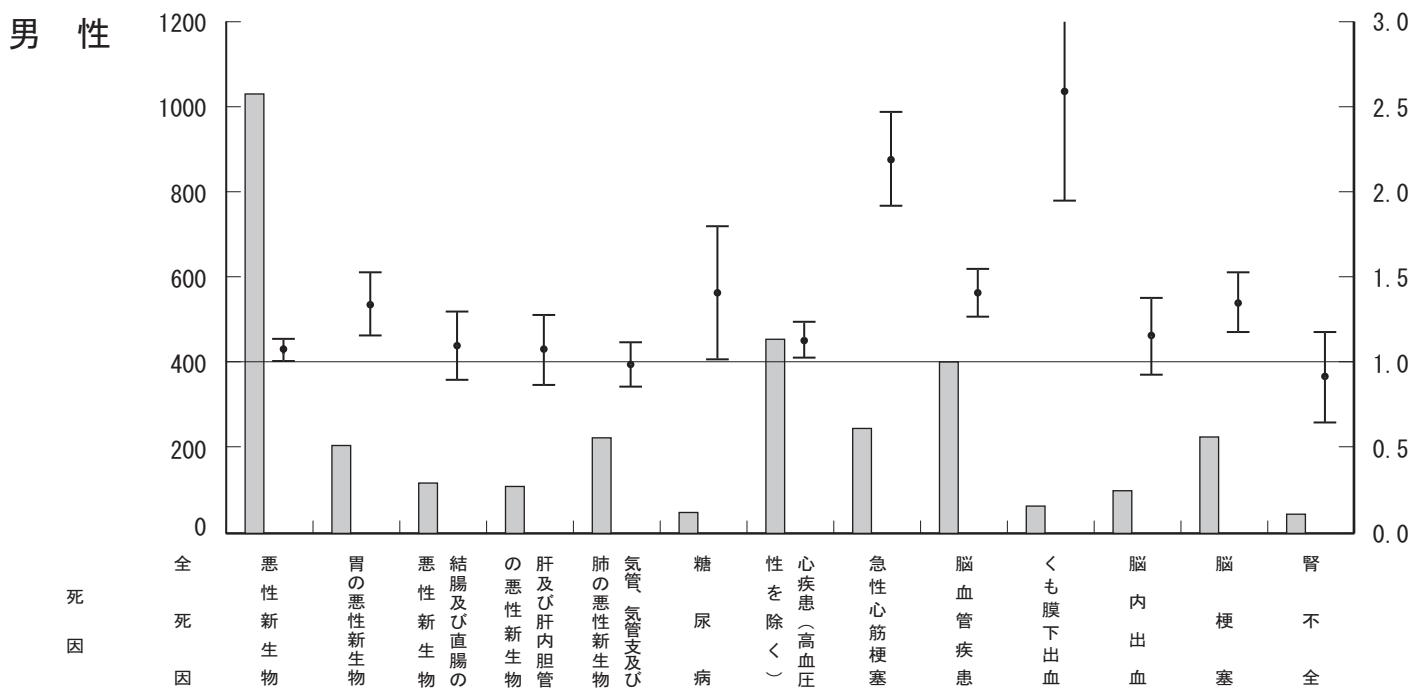
年齢調整有所見率の経年度変化(結城市)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 ▲ 62: 筑西保健所
 ■ 8207: 結城市

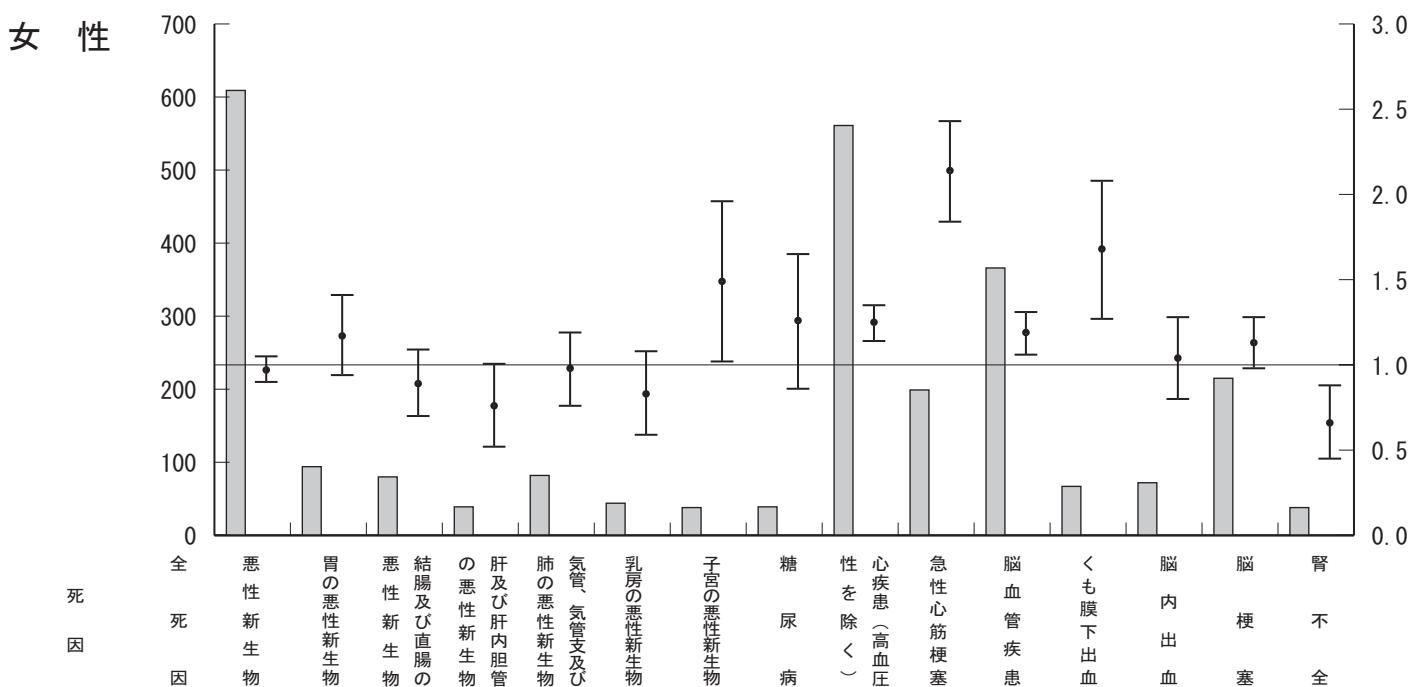


筑西市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも心疾患と脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男性では胃がん、女性では子宮がんの死亡率が高く、がん検診の積極的な推進が求められる。



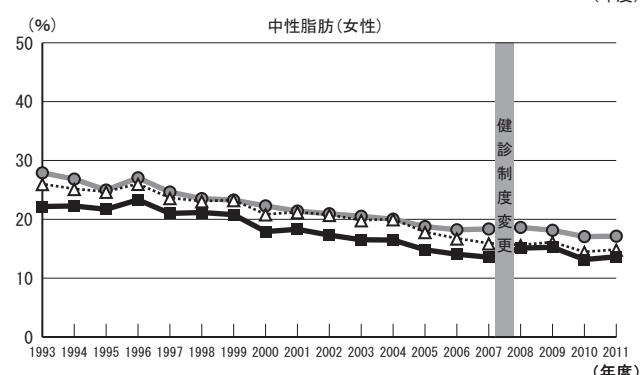
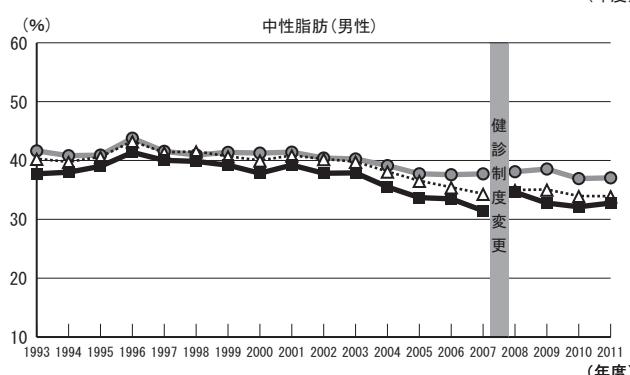
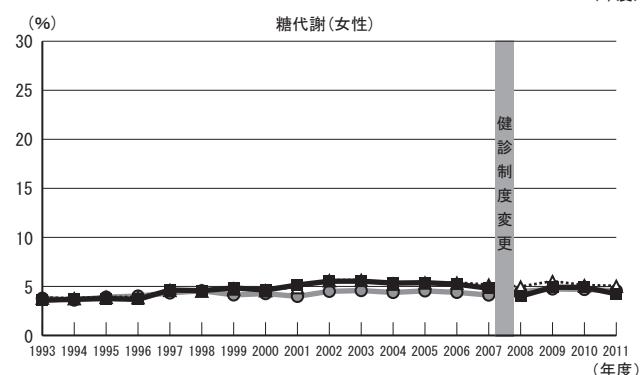
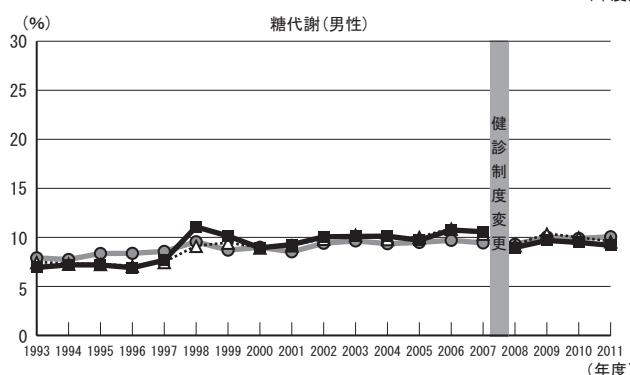
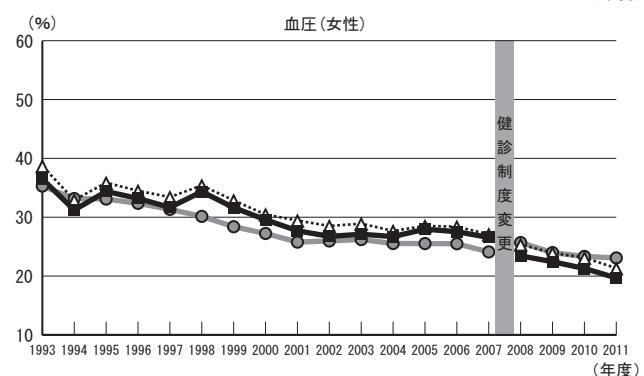
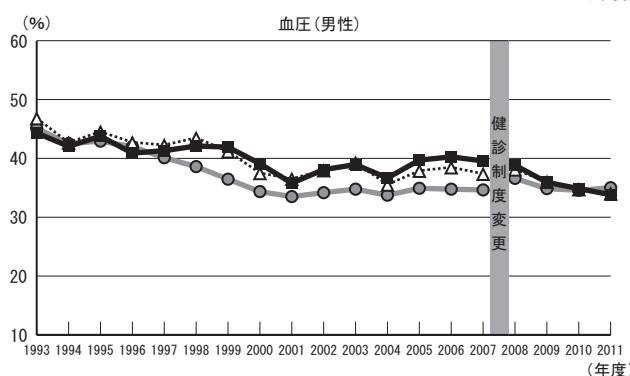
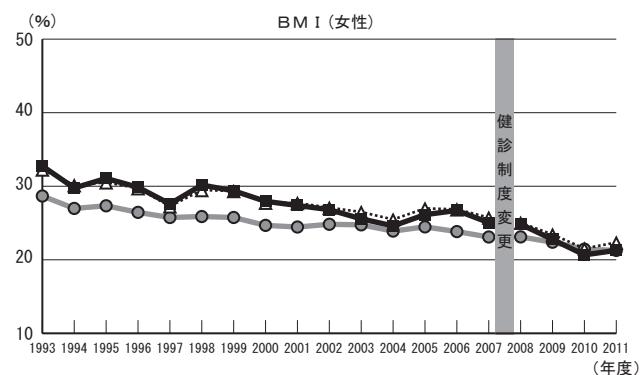
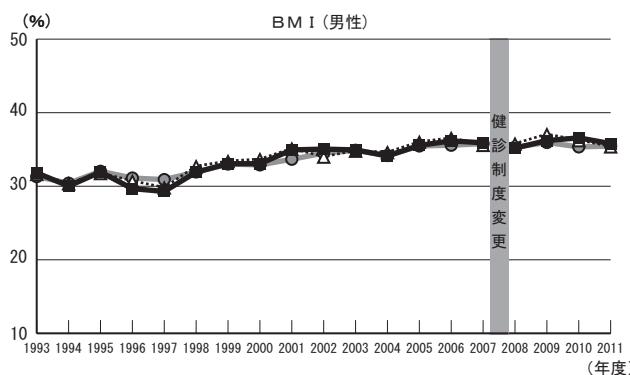
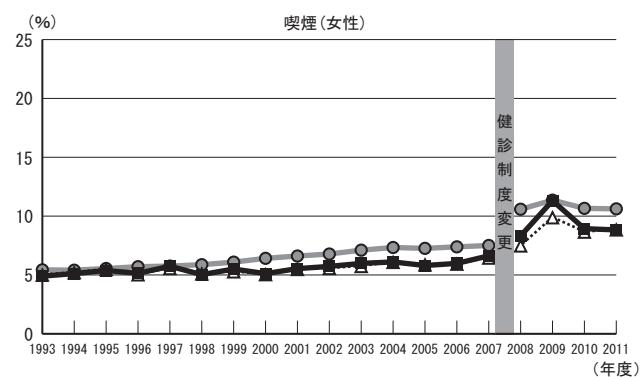
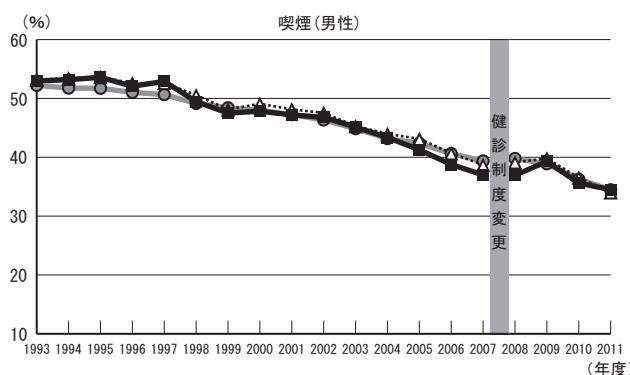
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.13	3203	2834.1	368.9	○	
死亡数	1.08	1030	954.7	75.3	○	
期待死亡数	1.34	206	153.4	52.6	○	
期待死亡数との差	1.10	118	107.4	10.6		
全死因	1.08	110	102.2	7.8		
悪性新生物	0.99	224	225.3	-1.3		
胃の悪性新生物	1.41	49	401.1	53.9	○	
結腸及び直腸の悪性新生物	1.13	455	112.2	133.8	○	
肝及び肝内胆管の悪性新生物	2.19	246	285.4	24.7	○	
肺の悪性新生物	1.41	402	116.6	39.3	○	
気管・気管支及び肺の悪性新生物	2.59	64	39.3	13.4	○	
糖尿病	1.16	100	166.8	59.2	○	
性を除く	1.35	226	49.1	-4.1		
心疾患(高血圧)	0.92	45				
急性心筋梗塞						
脳血管疾患						
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.10	2736	2486.7	249.3	○	
死亡数	0.97	609	625.2	-16.2		
期待死亡数	1.17	94	80.1	13.9		
期待死亡数との差	0.89	80	89.8	-9.8		
全死因	0.76	39	51.2	-12.2		
悪性新生物	0.98	82	84.0	-2.0		
胃の悪性新生物	0.83	44	52.7	-8.7		
結腸及び直腸の悪性新生物	1.49	38	25.5	12.5	○	
肝及び肝内胆管の悪性新生物	1.26	39	31.1	7.9		
肺の悪性新生物	1.25	561	450.5	110.5	○	
気管・気管支及び肺の悪性新生物	2.14	199	93.1	105.9	○	
乳房の悪性新生物	1.19	366	308.5	57.5	○	
糖尿病	1.68	40.0	40.0	27.0	○	
性を除く	1.04	67	69.5	2.5		
心疾患(高血圧)	1.13	72	190.6	24.4		
急性心筋梗塞	0.66	215	57.1	-19.1	○	
脳血管疾患		38				
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						

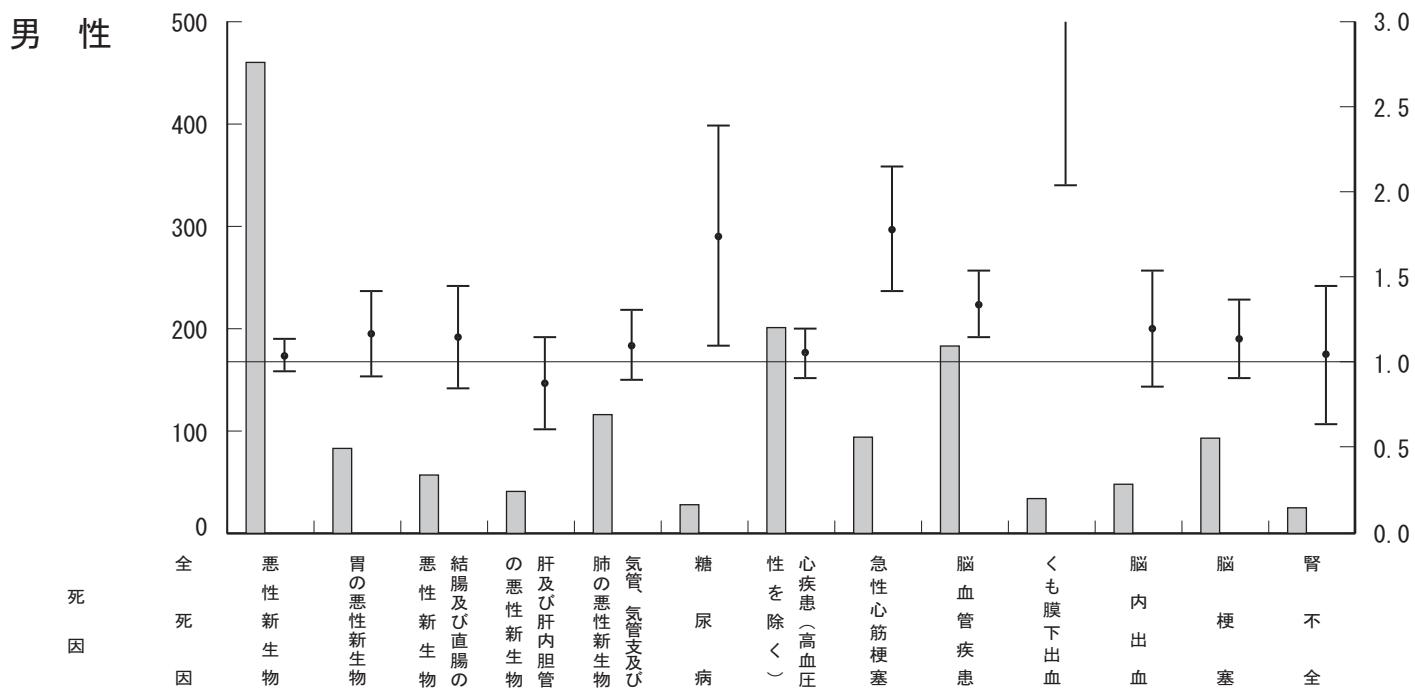
年齢調整有所見率の経年度変化(筑西市)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 ▲ 62: 筑西保健所
 ■ 8227: 筑西市

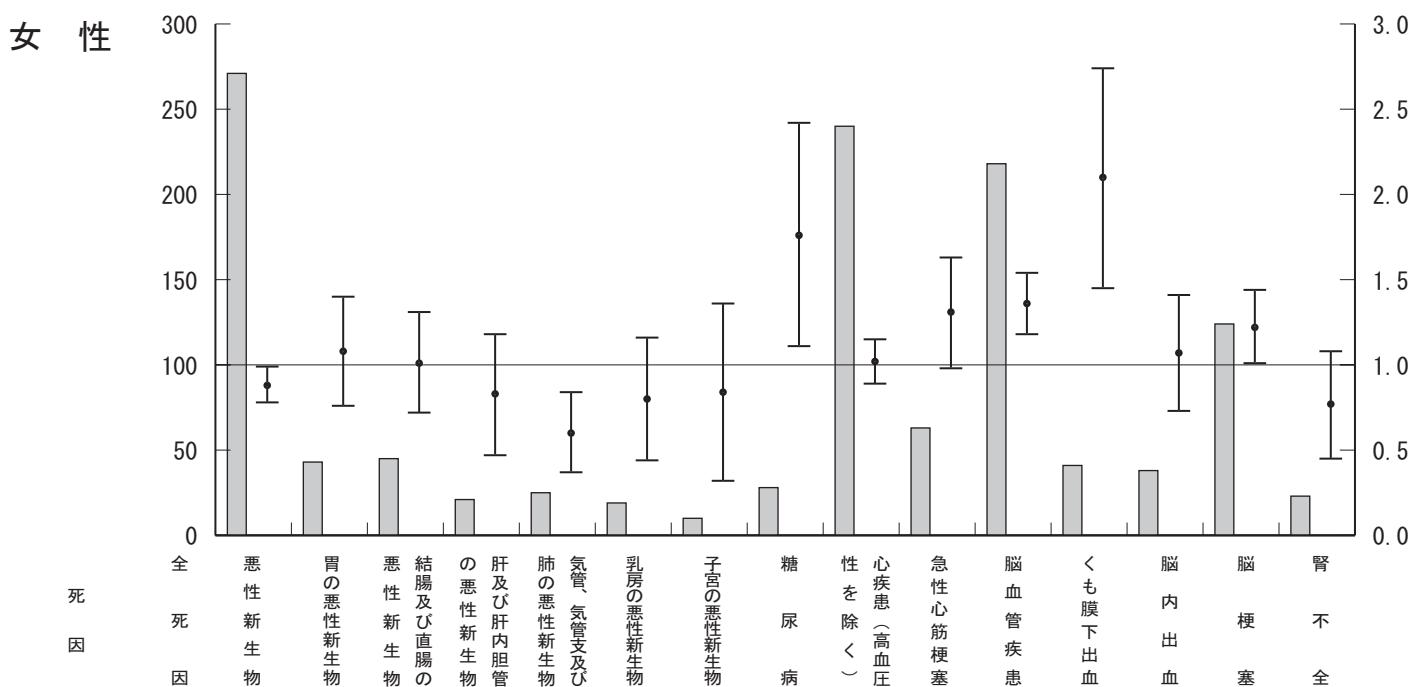


桜川市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも脳血管疾患の死亡率が高く、男性では急性心筋梗塞の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。



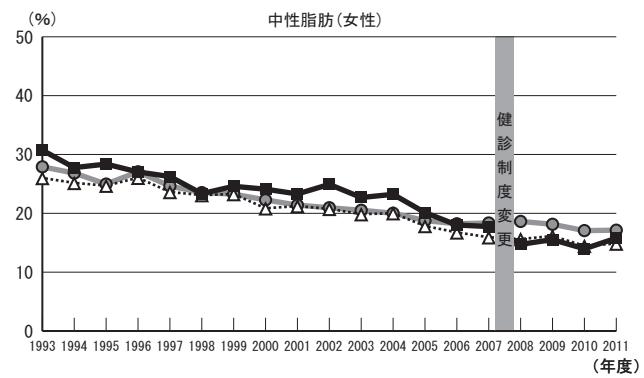
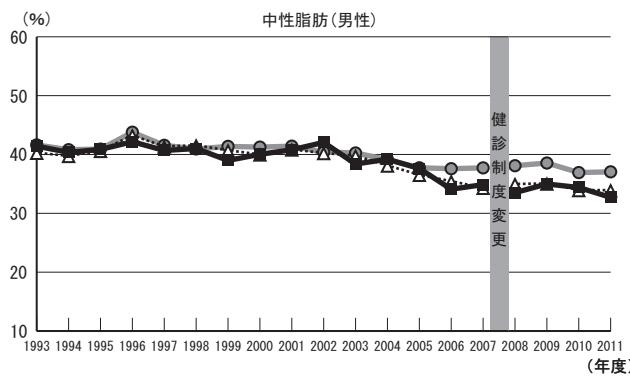
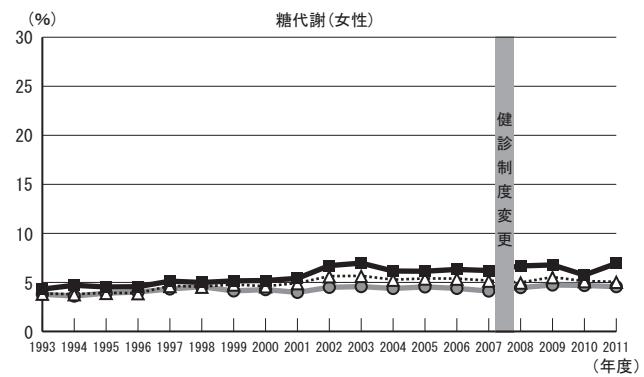
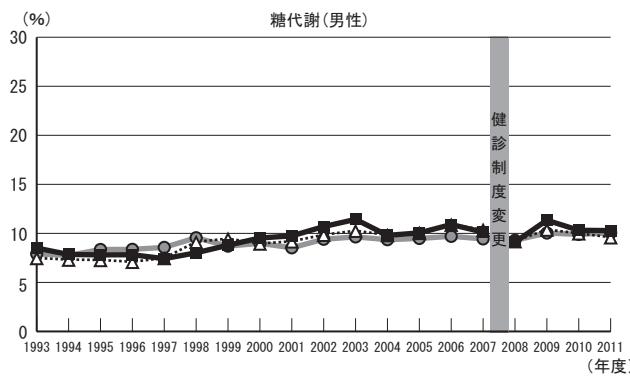
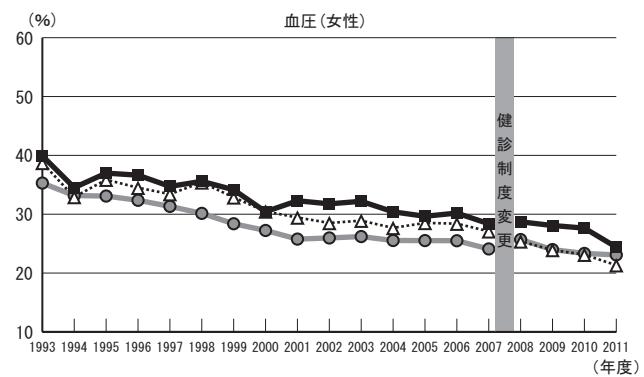
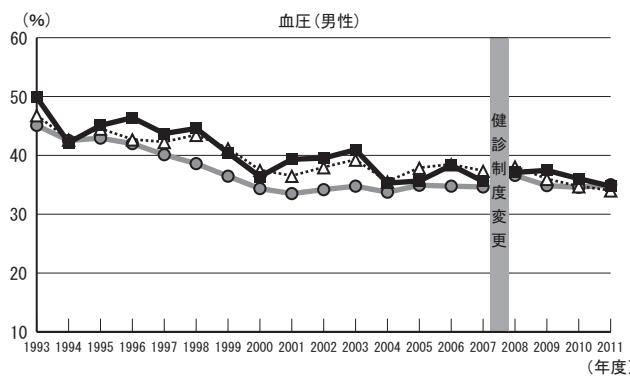
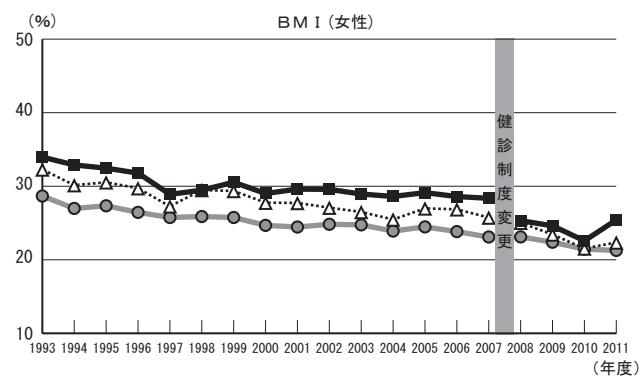
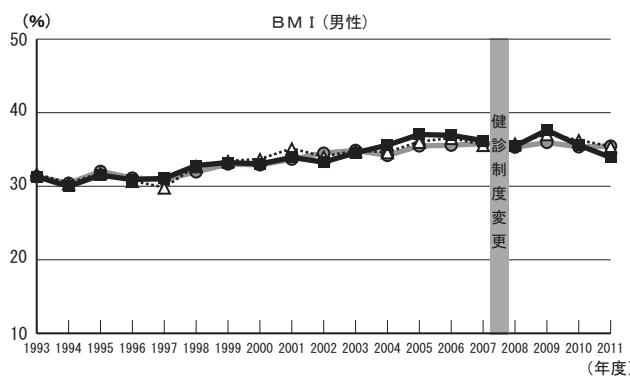
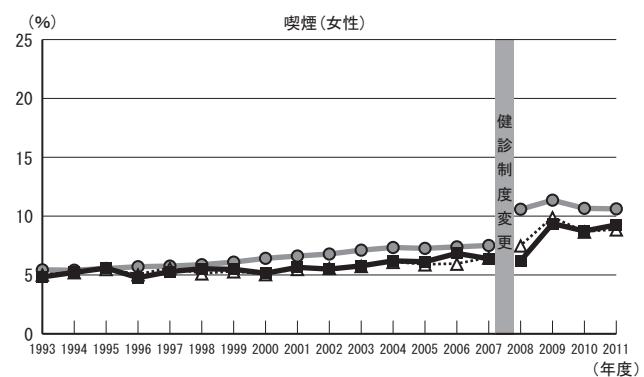
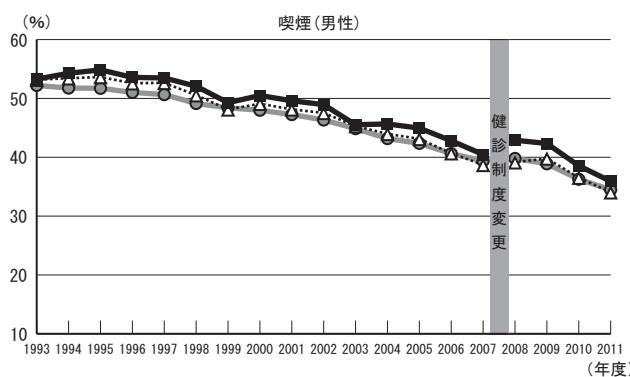
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.11	1483	1336.0	147.0	○	
死亡数	1.04	460	442.0	18.0		
期待死亡数	1.17	83	71.0	12.0		
期待死亡数との差	1.15	57	49.5	7.5		
全国に比べて有意に高い	0.88	41	46.6	-5.6		
全国に比べて有意に低い	1.10	116	105.0	11.0		
性を除く	1.74	28	16.1	11.9	○	
心疾患(高血圧)	1.06	201	190.4	10.6		
急性心筋梗塞	1.78	94	52.7	41.3	○	
脳血管疾患	1.34	183	136.4	46.6	○	
くも膜下出血	3.07	34	11.1	22.9	○	
脳内出血	1.20	48	40.1	7.9	○	
脳梗塞	1.14	93	81.8	11.2	○	
腎不全	1.05	25	23.9	1.1		



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.03	1318	1273.8	44.2		
死亡数	0.88	271	306.2	-35.2	○	
期待死亡数	1.08	43	39.8	3.2		
期待死亡数との差	1.01	45	44.5	0.5		
全国に比べて有意に高い	0.83	21	25.4	-4.4		
全国に比べて有意に低い	0.60	25	41.5	-16.5	○	
性を除く	0.80	19	23.8	-4.8		
心疾患(高血圧)	0.84	10	11.9	-1.9		
急性心筋梗塞	1.76	28	15.9	12.1	○	
脳血管疾患	1.02	240	235.7	4.3		
くも膜下出血	1.31	63	48.3	14.7		
脳内出血	1.36	218	160.6	57.4	○	
脳梗塞	2.10	41	19.6	21.4	○	
腎不全	1.07	35.4	160.6	2.6		

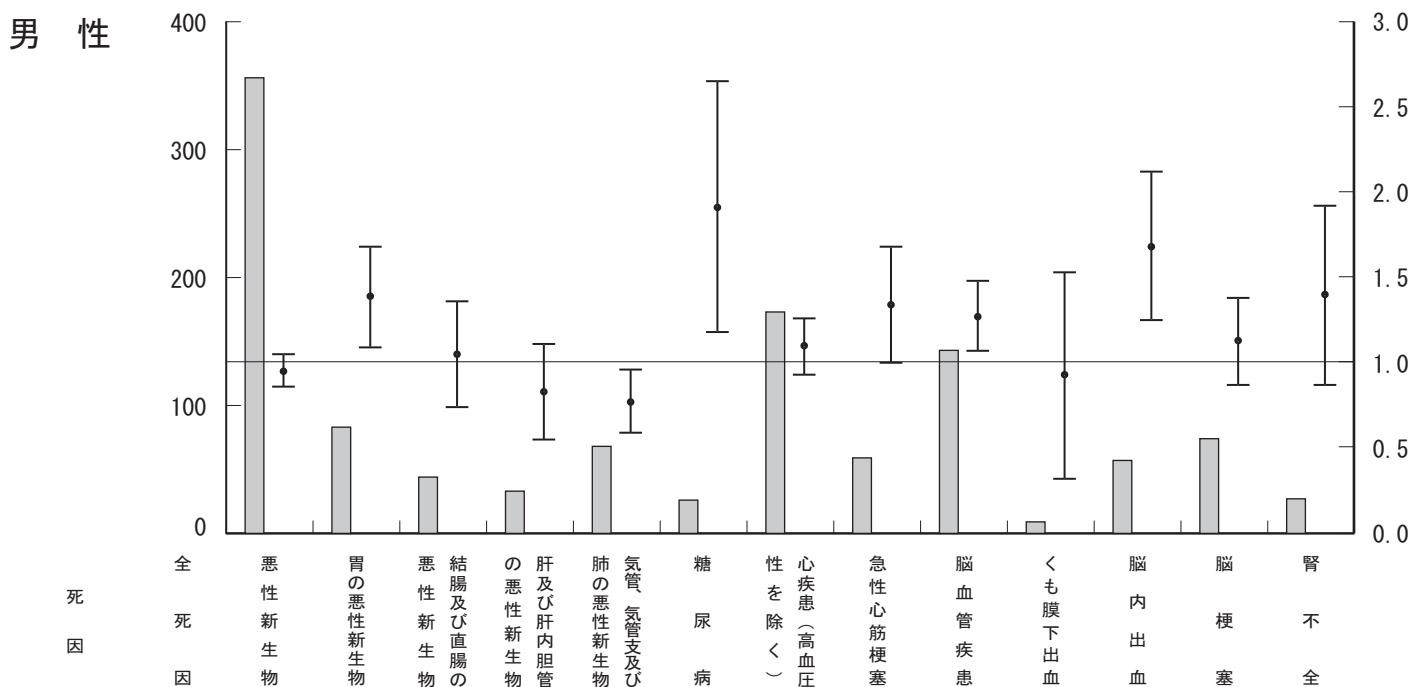
年齢調整有所見率の経年度変化(桜川市)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 ▲ 62: 筑西保健所
 ■ 8231: 桜川市

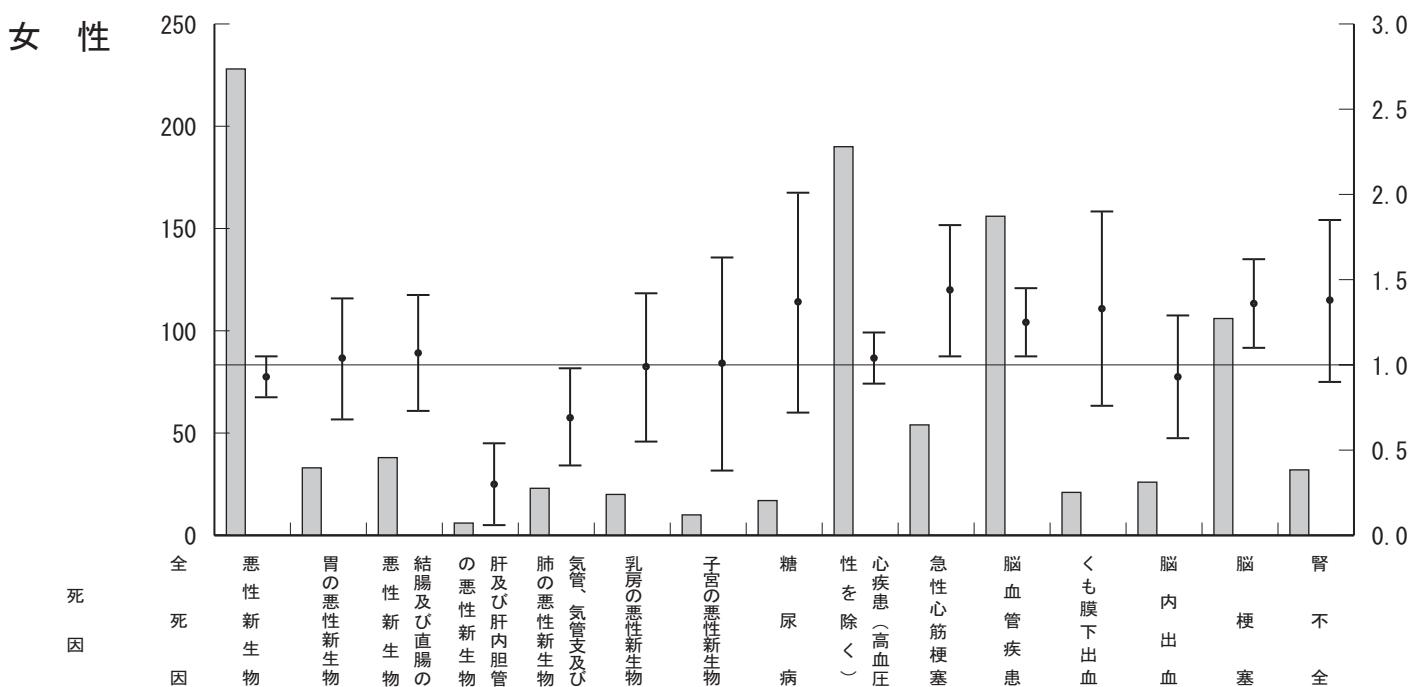


下妻市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも脳血管疾患の死亡率が高く、女性では急性心筋梗塞の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男性では胃がんの死亡率が高く、胃がん検診の積極的な推進が求められる。



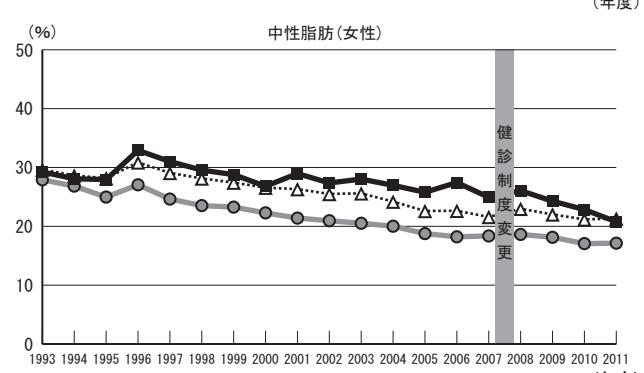
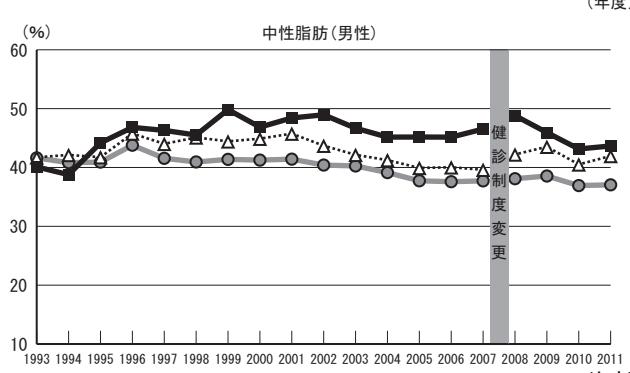
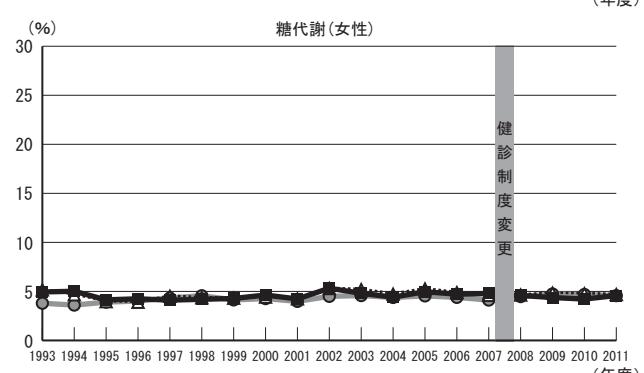
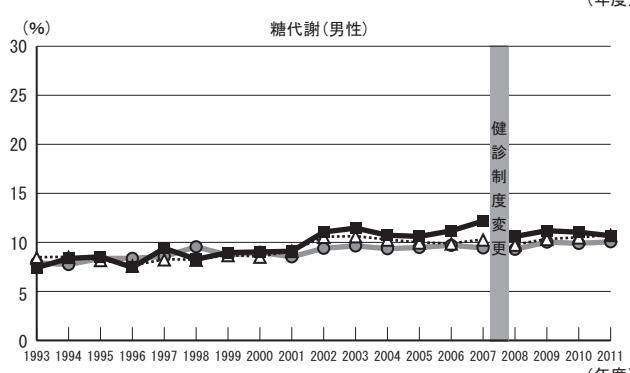
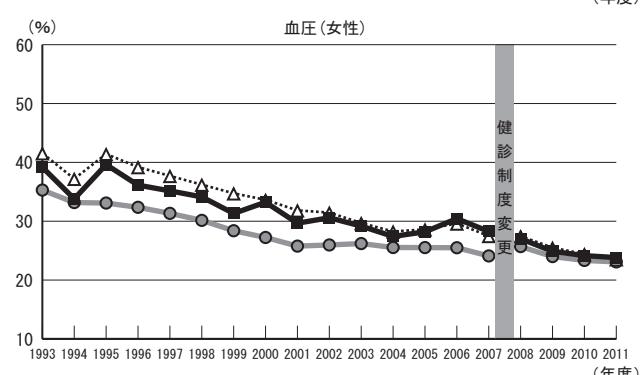
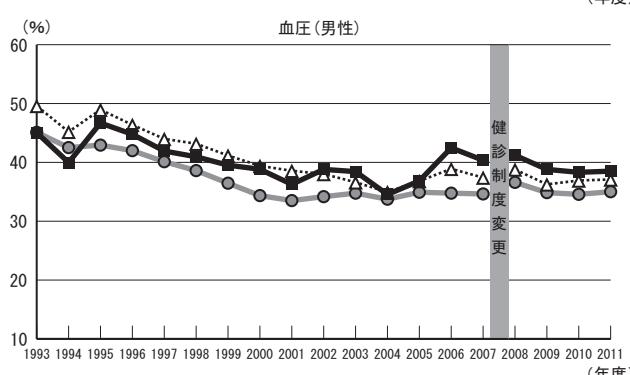
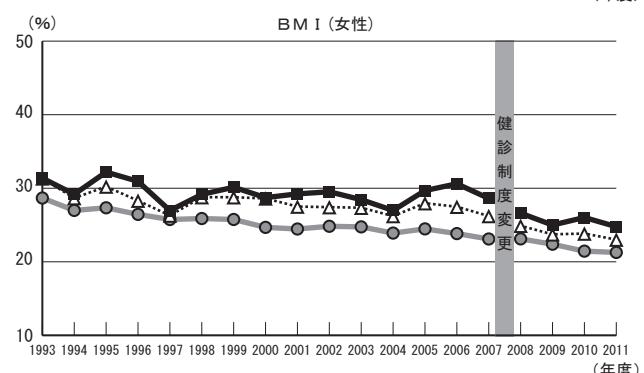
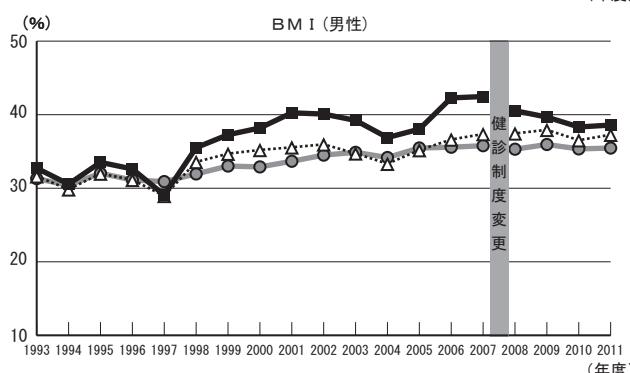
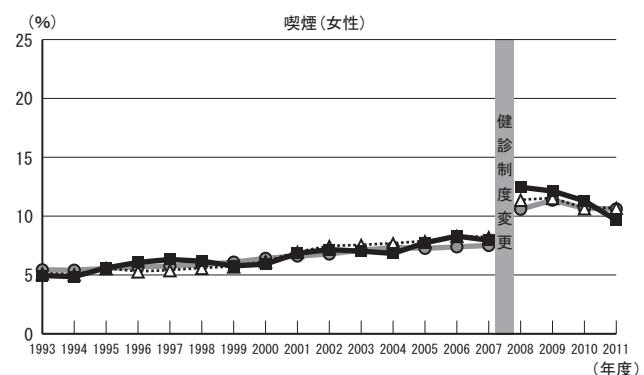
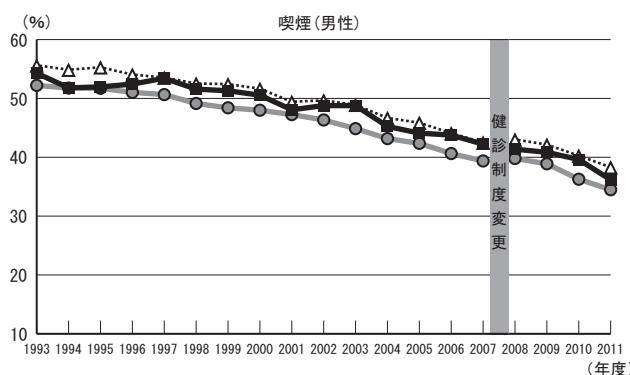
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.08	1205	1113.0	92.0	○	
死亡数	0.95	356	372.9	-16.9		
期待死亡数	1.39	83	59.9	23.1	○	
期待死亡数との差	1.05	44	41.9	2.1		
全国に比べて有意に高い	0.83	33	39.8	-6.8		
全国に比べて有意に低い	0.77	68	88.1	-20.1	○	
性を除く	1.91	26	13.6	12.4	○	
心疾患(高血圧)	1.10	173	157.5	15.5		
急性心筋梗塞	1.34	59	44.0	15.0		
脳血管疾患	1.27	143	112.2	30.8	○	
くも膜下出血	0.93	9	9.7	-0.7	○	
脳内出血	1.68	57	33.9	23.1	○	
脳梗塞	1.13	74	65.7	8.3	○	
腎不全	1.40	27	19.3	7.7		



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.08	1080	1001.1	78.9	○	
死亡数	0.93	228	246.3	-18.3		
期待死亡数	1.04	33	31.8	1.2		
期待死亡数との差	1.07	38	35.5	2.5		
全国に比べて有意に高い	0.30	6	20.2	-14.2	○	○
全国に比べて有意に低い	0.69	23	33.1	-10.1		
肺の悪性新生物	0.99	20	20.3	-0.3		
気管・気管支及び肺の悪性新生物	1.01	10	9.9	0.1		
乳房の悪性新生物	1.37	17	12.4	4.6		
子宮の悪性新生物	1.04	190	182.8	7.2		
糖尿病	1.44	54	37.6	16.4	○	○
性を除く	1.04	156	124.8	31.2		
心疾患(高血圧)	1.25	21	15.8	5.2		
急性心筋梗塞	1.33	26	27.8	-1.8		
脳血管疾患	0.93	106	77.8	28.2	○	
くも膜下出血	1.36	32	23.2	8.8		
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						

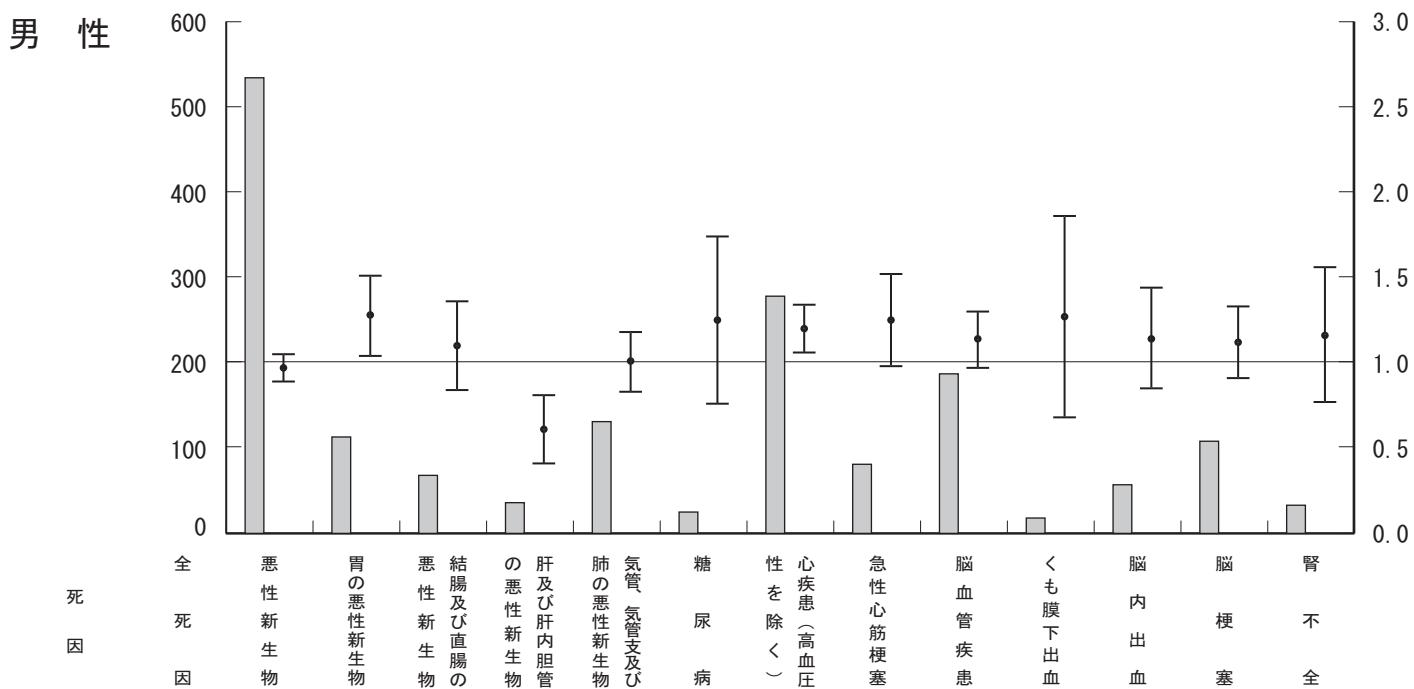
年齢調整有所見率の経年度変化(下妻市)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 ▲ 71: 常総保健所
 ■ 8210: 下妻市

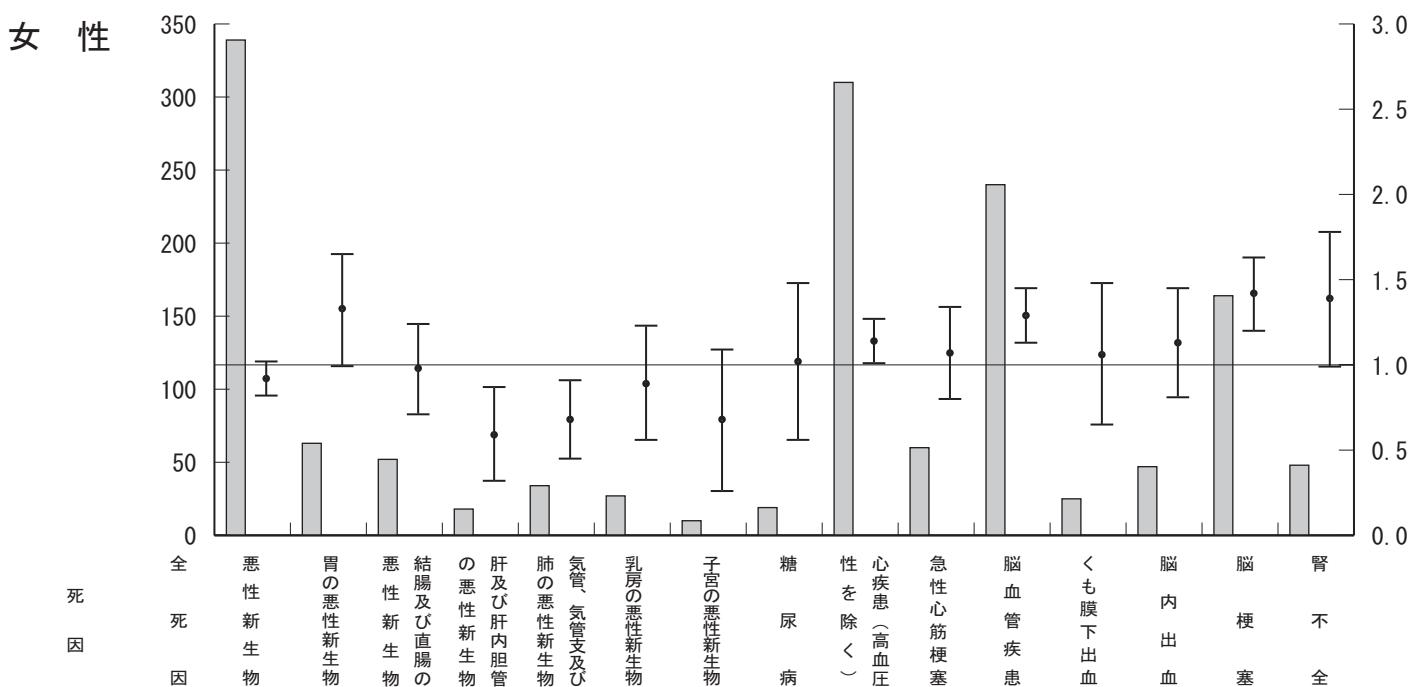


常総市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも心疾患の死亡率が高く、女性では脳血管疾患の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男性では胃がんの死亡率が高く、胃がん検診の積極的な推進が求められる。



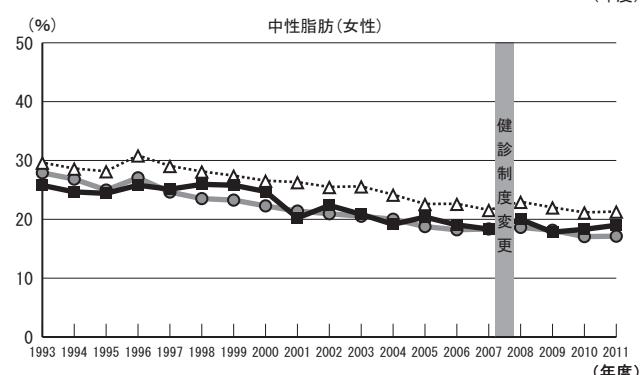
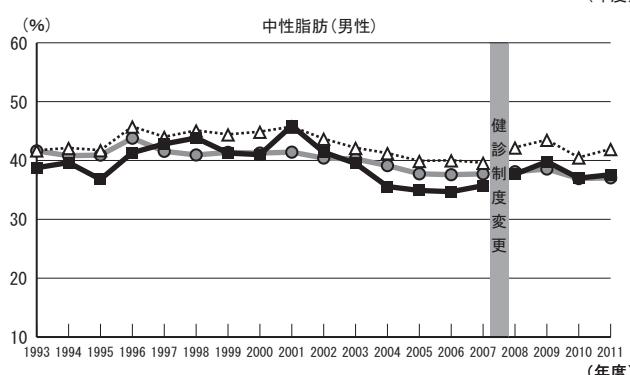
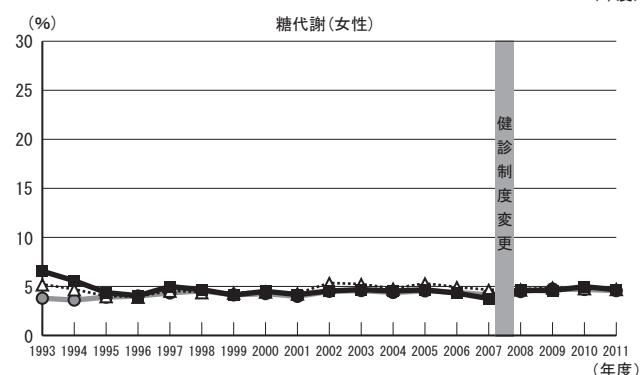
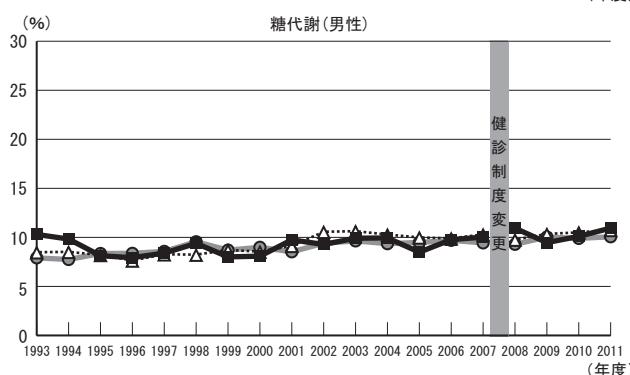
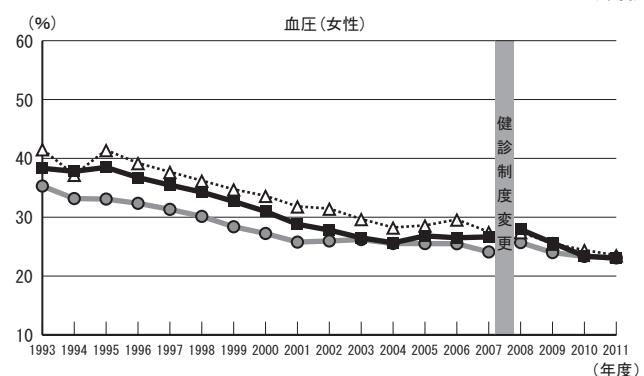
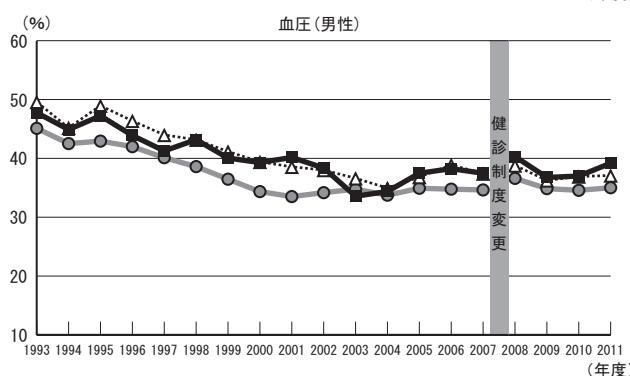
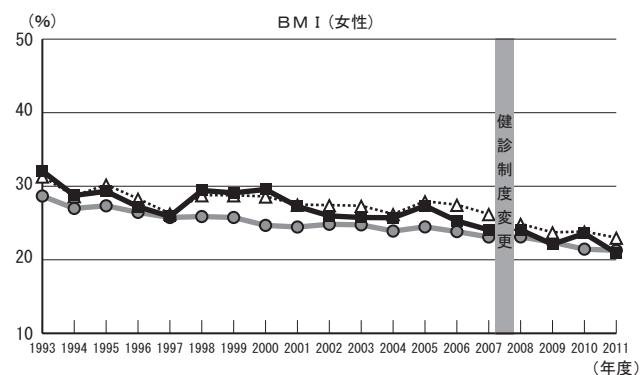
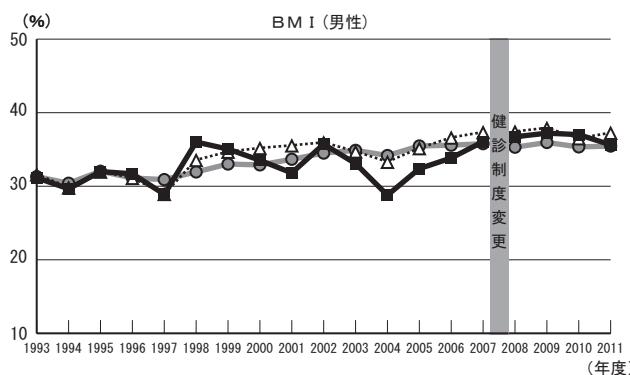
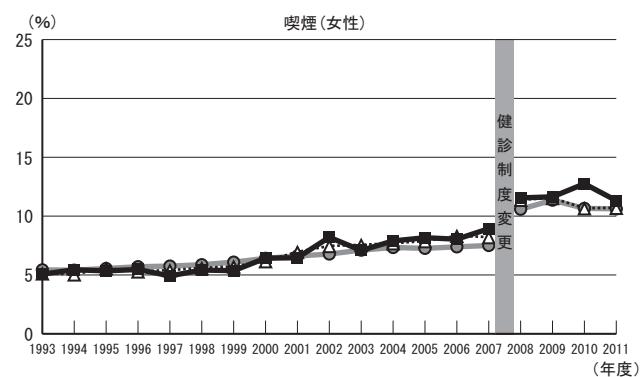
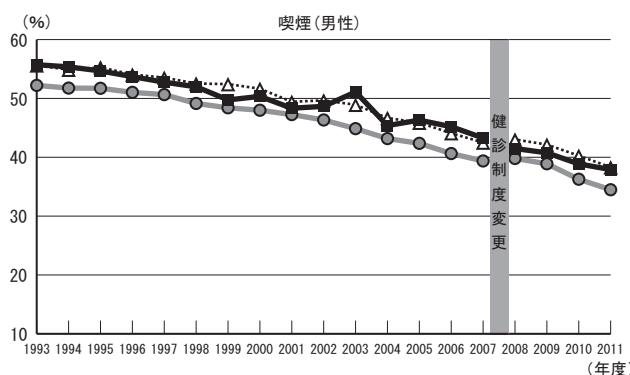
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.06	1741	1635.8	105.2	○	
死亡数	0.97	534	551.4	-17.4		
期待死亡数	1.28	113	88.6	24.4	○	
期待死亡数との差	0.61	68	62.0	6.0		
全国に比べて有意に高い	0.01	36	59.0	-23.0		
全国に比べて有意に低い	1.01	131	130.2	0.8		
性を除く	1.25	25	20.1	4.9		
心疾患(高血圧)	1.20	278	231.5	46.5	○	
急性心筋梗塞	1.25	81	64.7	16.3		
脳血管疾患	1.14	187	164.7	22.3		
くも膜下出血	1.27	18	14.2	3.8		
脳内出血	1.14	57	49.9	7.1		
脳梗塞	1.12	108	96.5	11.5		
腎不全	1.16	33	28.4	4.6		



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.06	1583	1491.5	91.5	○	
死亡数	0.92	339	368.8	-29.8		
期待死亡数	1.33	63	47.5	15.5		
期待死亡数との差	0.98	52	53.2	-1.2	○	○
全国に比べて有意に高い	0.59	18	30.3	-12.3		
全国に比べて有意に低い	0.68	34	49.7	-15.7		
性を除く	0.89	27	30.3	-3.3		
心疾患(高血圧)	0.68	10	14.8	-4.8		
急性心筋梗塞	1.02	19	18.6	0.4		
脳血管疾患	1.14	310	272.2	37.8	○	○
くも膜下出血	1.07	60	56.0	4.0	○	
脳内出血	1.29	240	186.0	54.0		
脳梗塞	1.06	23.6	21.5	1.4		
腎不全	1.13	41.5	34.6	5.5		

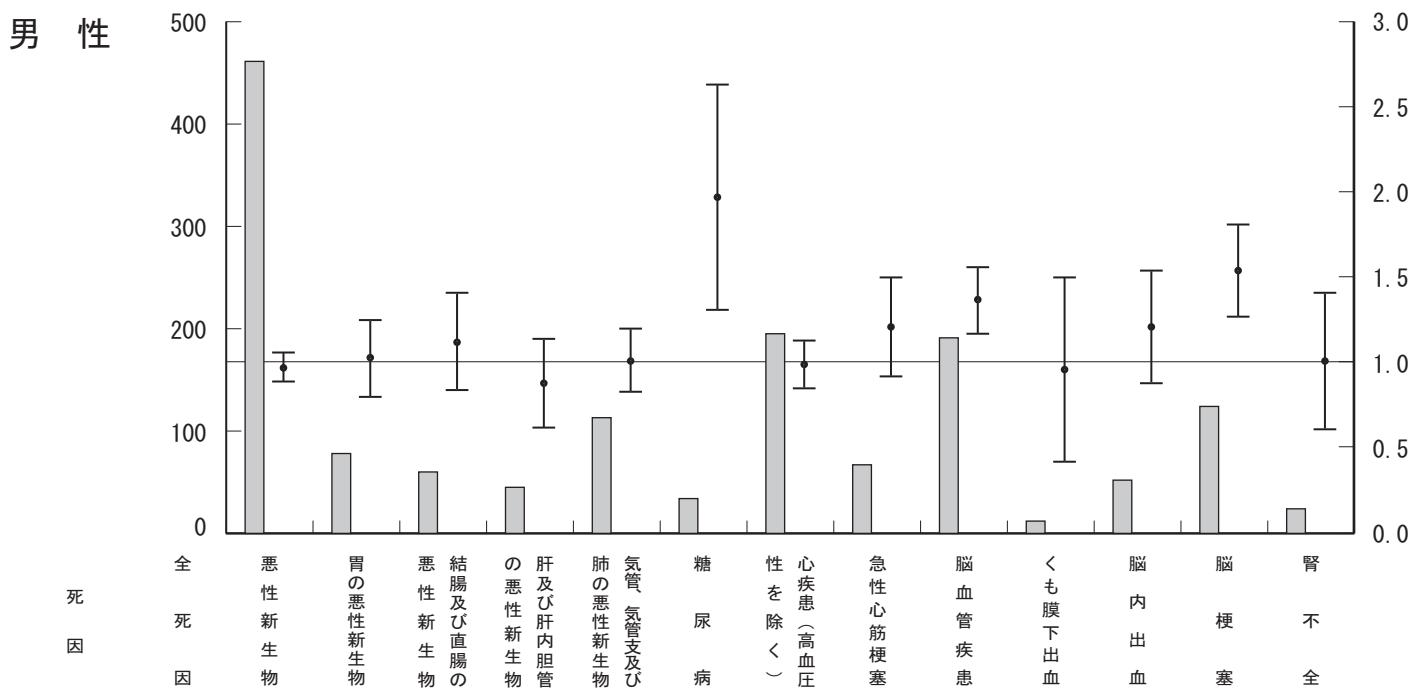
年齢調整有所見率の経年度変化(常総市)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 ▲ 71: 常総保健所
 ■ 8211: 常総市

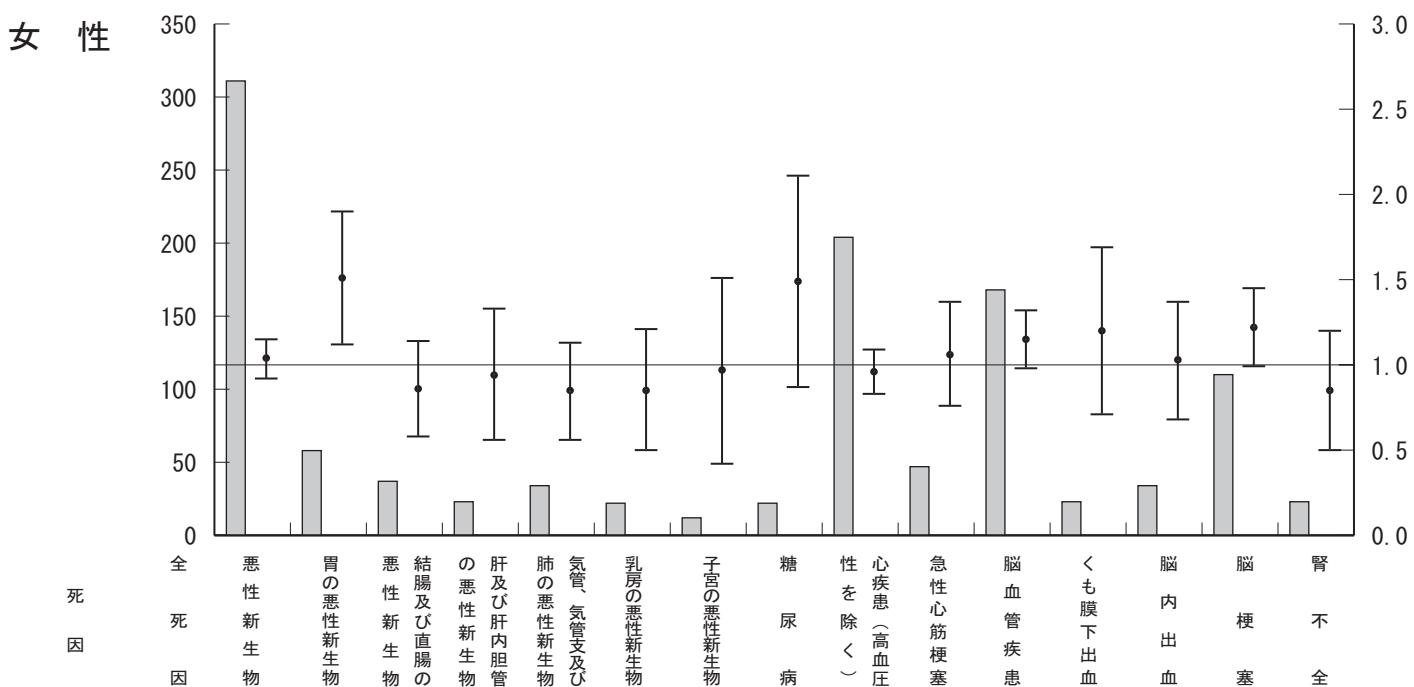


坂東市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男性では脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、女性では胃がんの死亡率が高く、胃がん検診の積極的な推進が求められる。



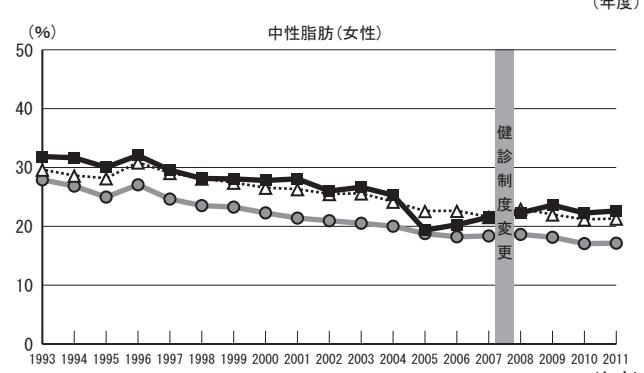
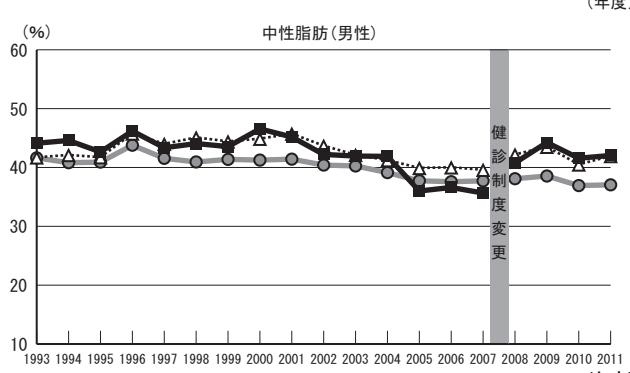
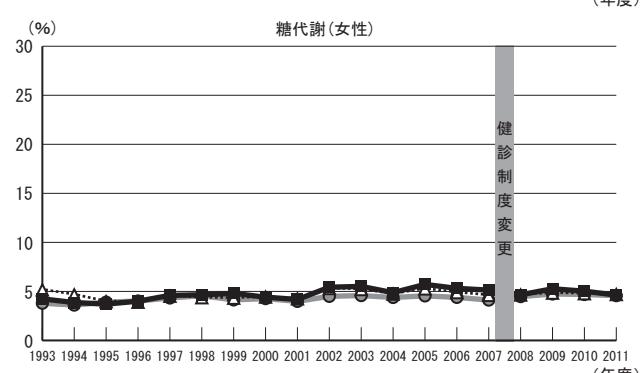
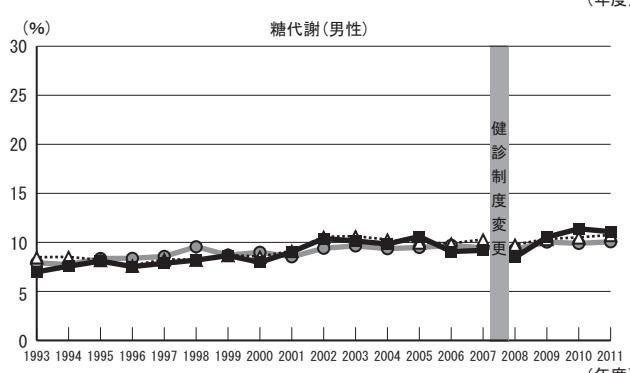
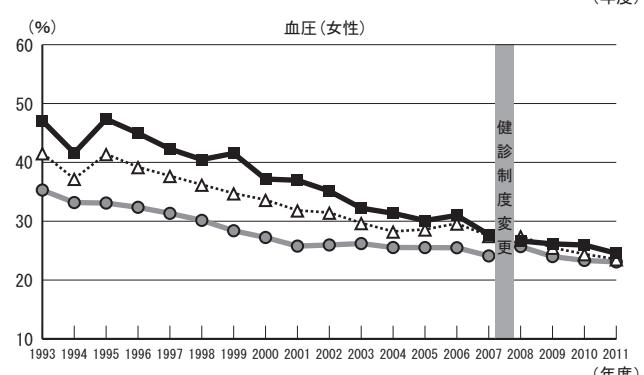
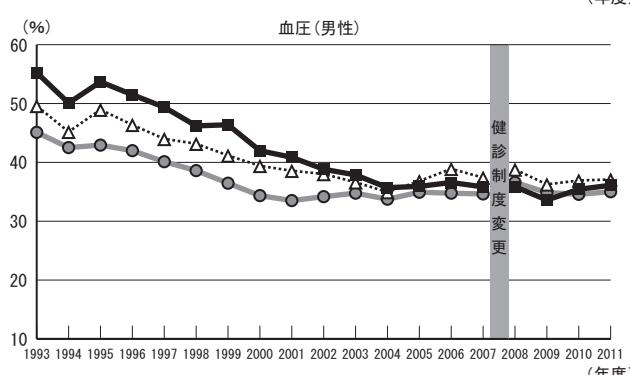
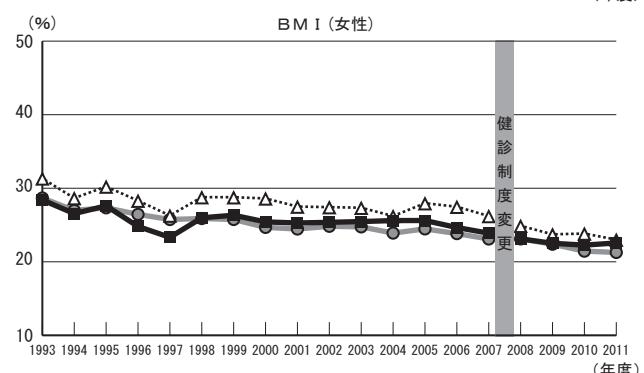
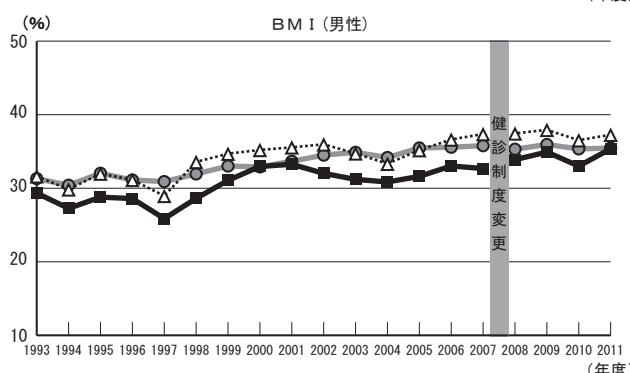
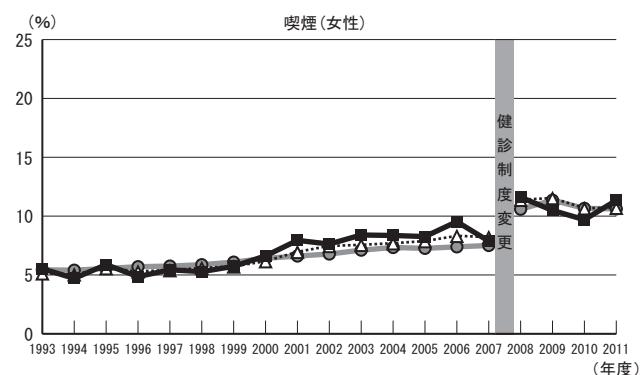
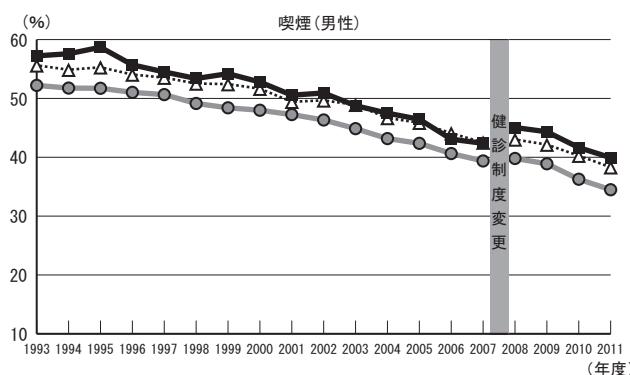
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.12	1567	1395.3	171.7	○	
死亡数	0.97	461	473.2	-12.2		
期待死亡数	1.03	78	76.0	2.0		
期待死亡数との差	1.12	60	53.4	6.6		
全国に比べて有意に高い	0.88	45	51.0	-6.0		
全国に比べて有意に低い	1.01	113	111.3	1.7	○	
性を除く	1.97	34	17.2	16.8		
心疾患(高血圧)	0.99	195	196.9	-1.9		
急性心筋梗塞	1.21	67	55.4	11.6		
脳血管疾患	1.37	191	139.7	51.3	○	
くも膜下出血	0.96	12	12.5	-0.5		
脳内出血	1.21	52	43.0	9.0		
脳梗塞	1.54	124	80.5	43.5	○	
腎不全	1.01	24	23.8	0.2		



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.11	1317	1182.8	134.2	○	
死亡数	1.04	311	300.0	11.0		
期待死亡数	1.51	58	38.3	19.7	○	
期待死亡数との差	0.86	37	43.0	-6.0		
全国に比べて有意に高い	0.94	23	24.4	-1.4		
全国に比べて有意に低い	0.85	34	40.2	-6.2		
性を除く	0.85	22	25.9	-3.9		
心疾患(高血圧)	0.97	12	12.4	-0.4		
急性心筋梗塞	1.49	22	14.8	7.2		
脳血管疾患	0.96	204	213.2	-9.2		
くも膜下出血	1.06	47	44.1	2.9		
脳内出血	1.15	168	146.2	21.8		
脳梗塞	1.20	23	19.2	3.8		
腎不全	1.03	33.1	33.1	0.9		

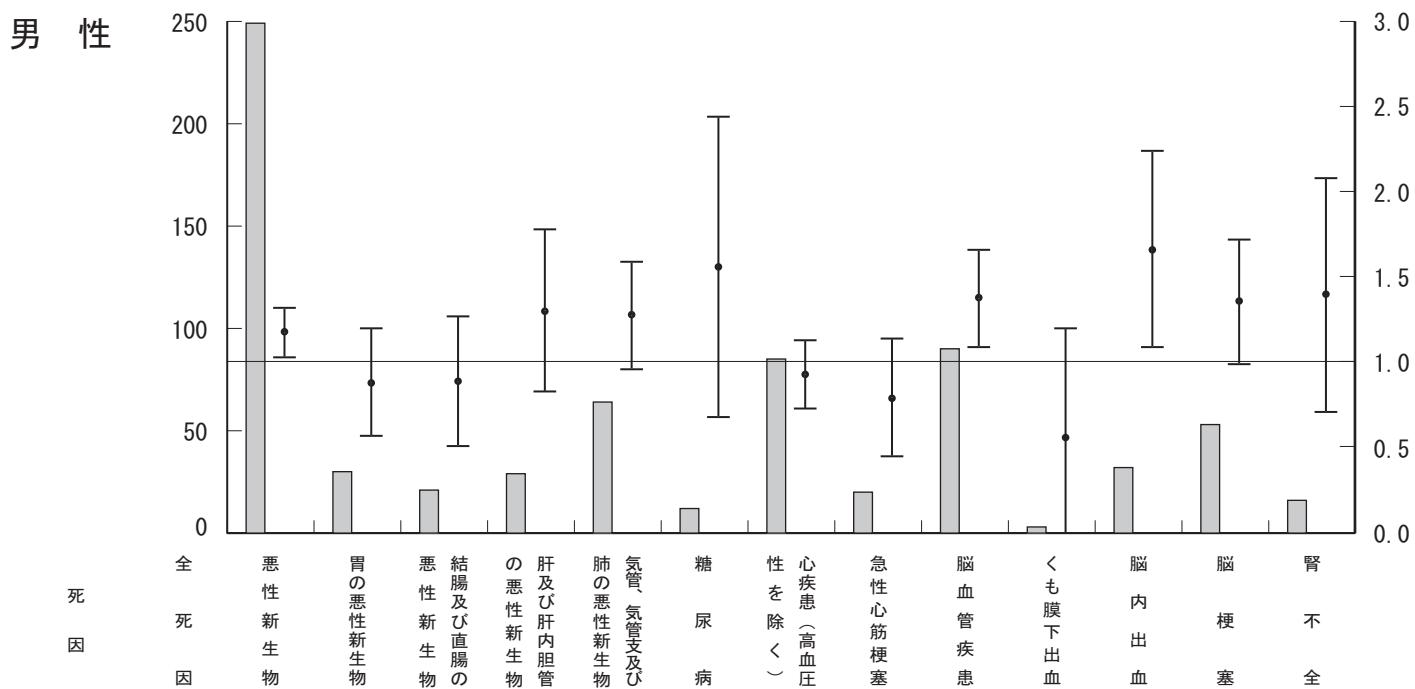
年齢調整有所見率の経年度変化(坂東市)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 ▲ 71: 常総保健所
 ■ 8228: 坂東市

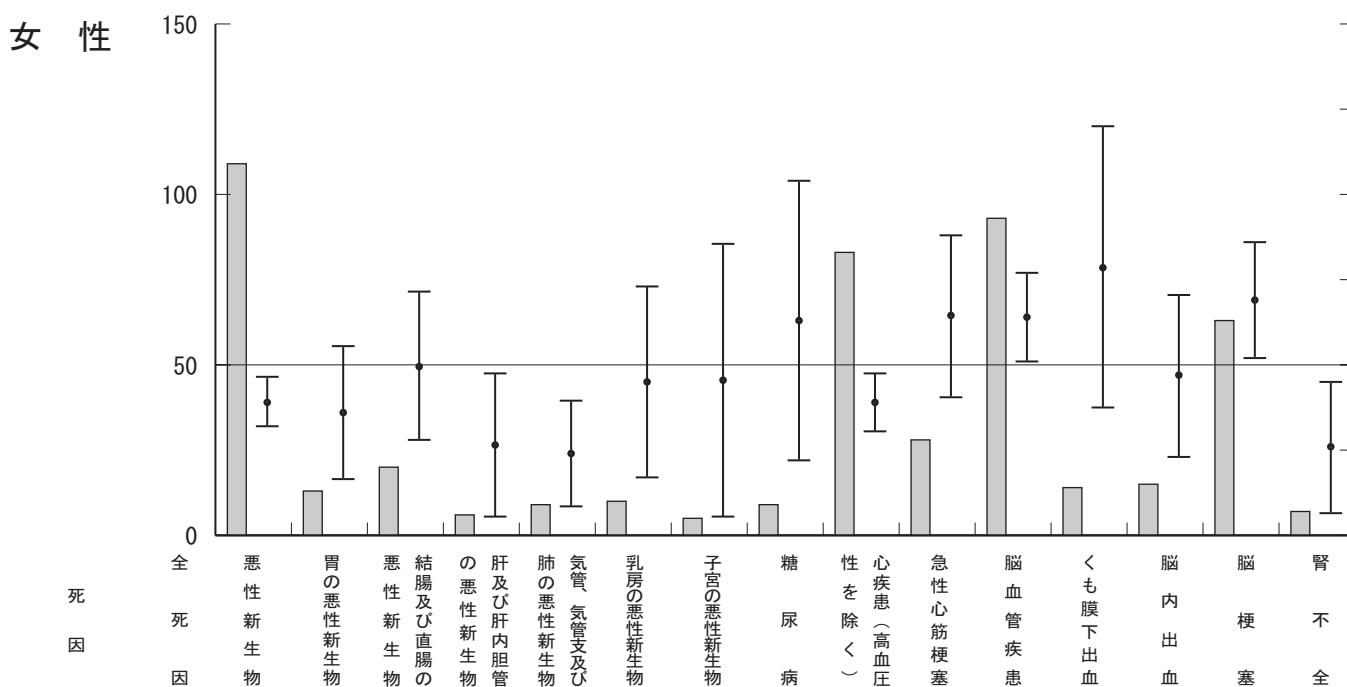


八千代町 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。



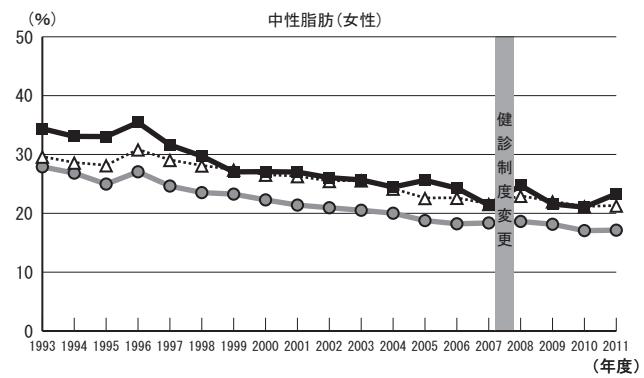
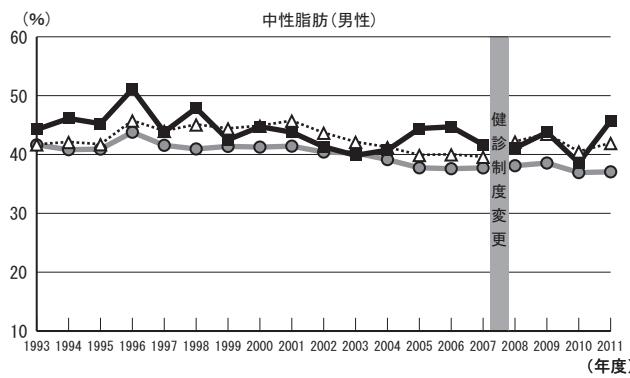
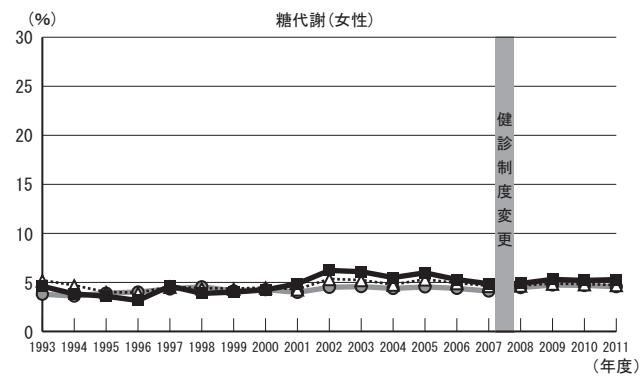
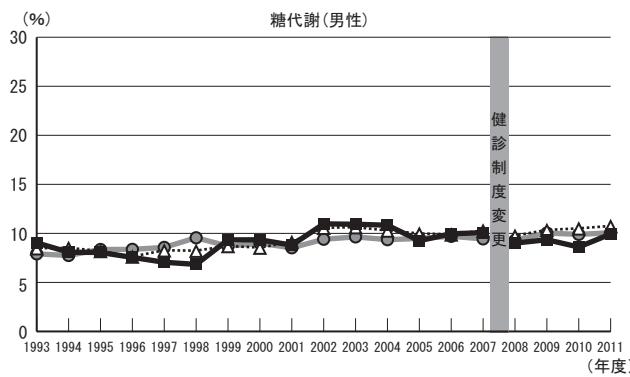
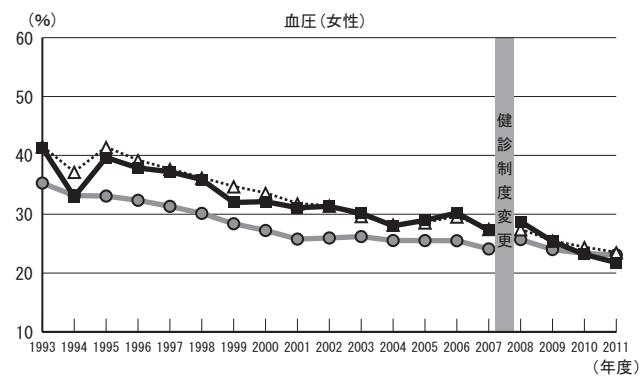
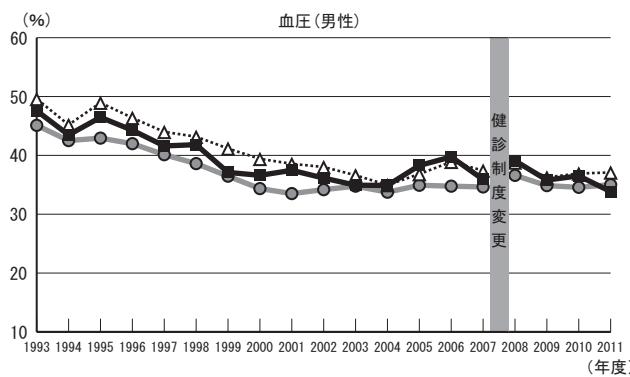
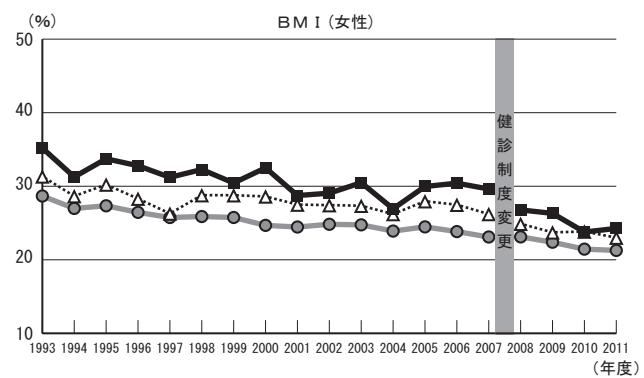
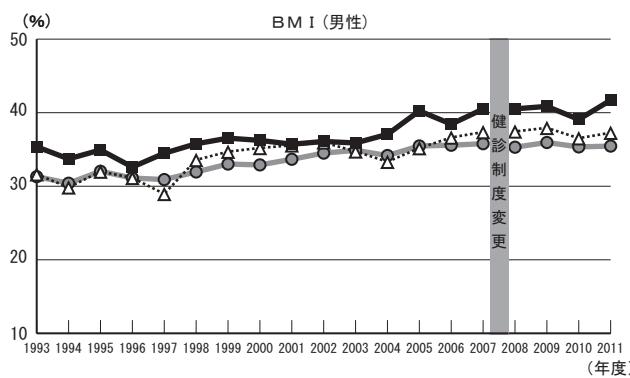
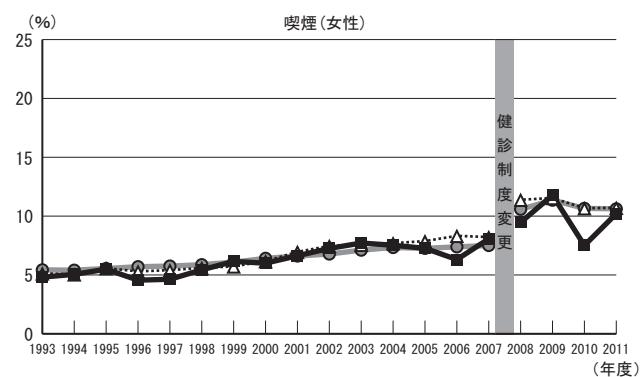
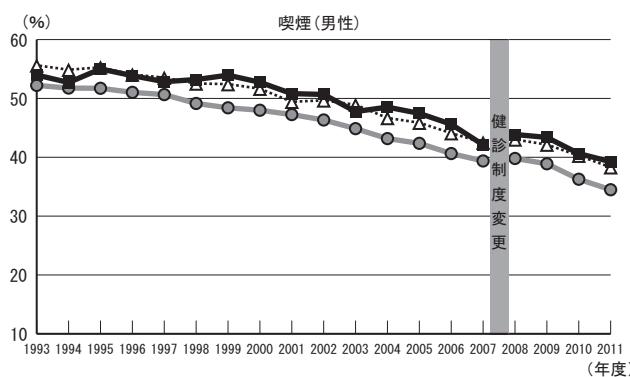
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.15	734	640.6	93.4	○	
死亡数	1.18	249	211.4	37.6	○	
期待死亡数	0.88	30	34.0	-4.0		
期待死亡数との差	0.89	21	23.7	-2.7		
全死因	1.30	29	22.3	6.7		
悪性新生生物	1.28	64	50.2	13.8		
胃の悪性新生生物	1.56	12	7.7	4.3		
結腸及び直腸の悪性新生生物	0.93	85	91.3	-6.3		
肝及び肝内胆管の悪性新生生物	0.79	20	25.2	-5.2		
肺の悪性新生生物	1.38	90	65.3	24.7	○	
気管、気管支及び肺の悪性新生生物	0.56	3	5.3	-2.3	○	
糖尿病	1.66	32	19.2	12.8		
性を除く	1.36	53	39.1	13.9		
心疾患(高血圧)	0.56	16	11.4	4.6		
急性心筋梗塞	1.40					
脳血管疾患						
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.01	580	577.0	3.0		
死亡数	0.78	109	139.1	-30.1	○	
期待死亡数	0.72	13	18.1	-5.1		
期待死亡数との差	0.99	20	20.2	-0.2	○	
全死因	0.53	6	11.4	-5.4	○	
悪性新生生物	0.48	9	18.8	-9.8	○	
胃の悪性新生生物	0.90	10	11.1	-1.1	○	
結腸及び直腸の悪性新生生物	0.91	5	5.5	-0.5	○	
肝及び肝内胆管の悪性新生生物	1.26	9	7.2	1.8	○	
肺の悪性新生生物	0.78	83	106.5	-23.5		
気管、気管支及び肺の悪性新生生物	1.29	28	21.8	6.2		
乳房の悪性新生生物	1.28	93	72.6	20.4		
子宮の悪性新生生物	1.57	14	8.9	5.1		
糖尿病	0.94	15	16.0	-1.0	○	
性を除く	1.38	63	45.7	17.3		
心疾患(高血圧)	0.52	7	13.6	-6.6	○	
急性心筋梗塞						
脳血管疾患						
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						

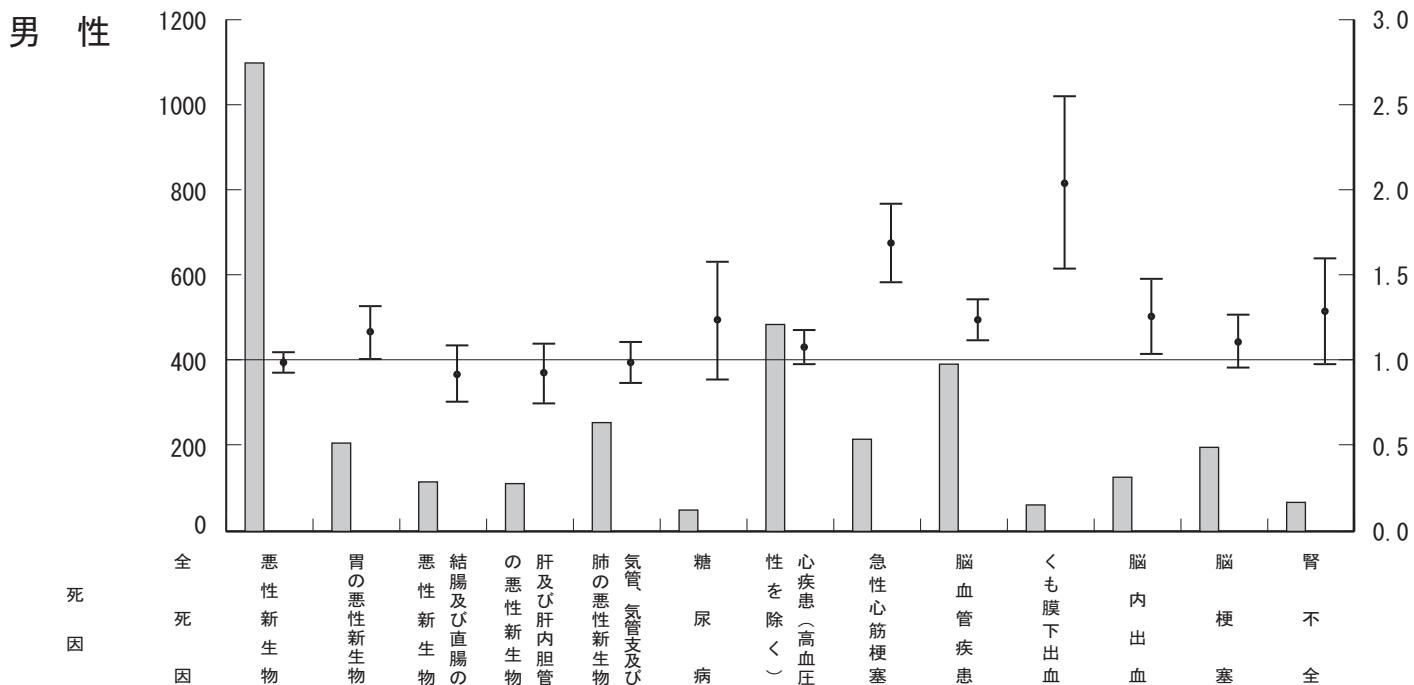
年齢調整有所見率の経年度変化(八千代町)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 ▲ 71: 常総保健所
 ■ 8521: 八千代町

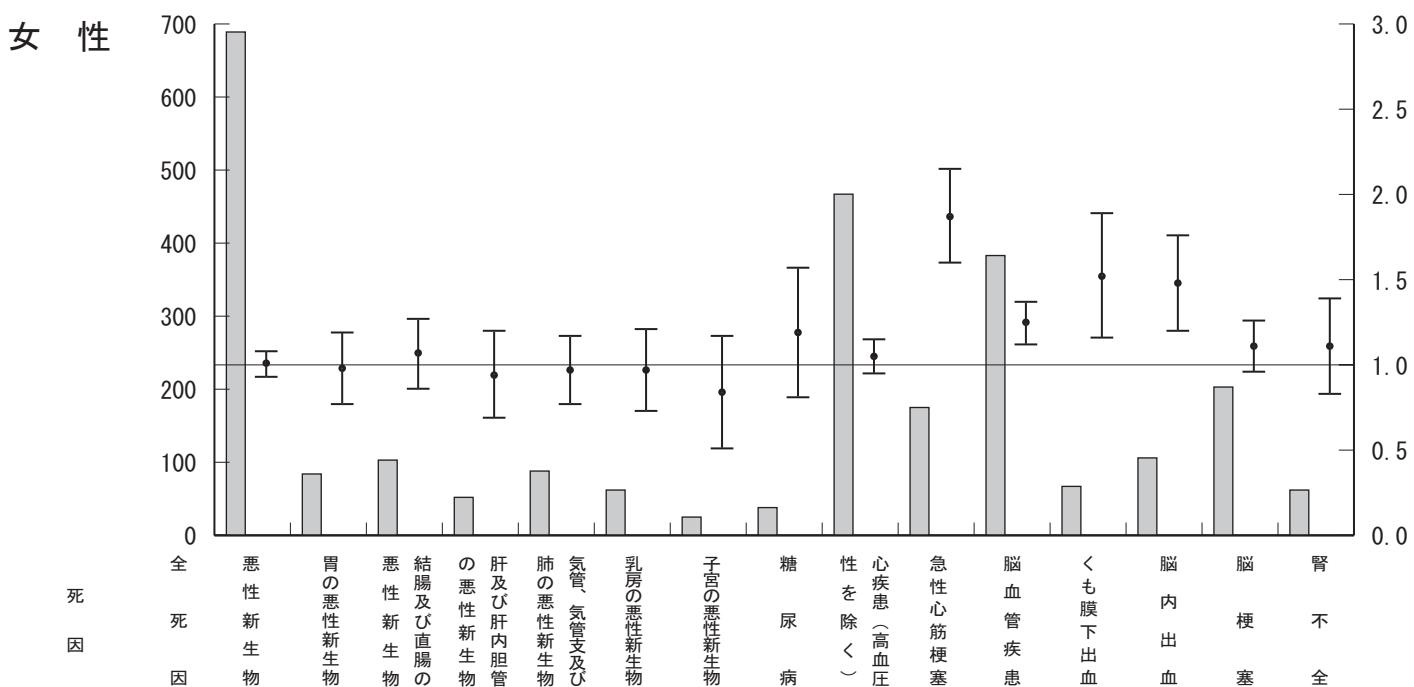


古河市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも急性心筋梗塞と脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男性では胃がんの死亡率が高く、胃がん検診の積極的な推進が求められる。



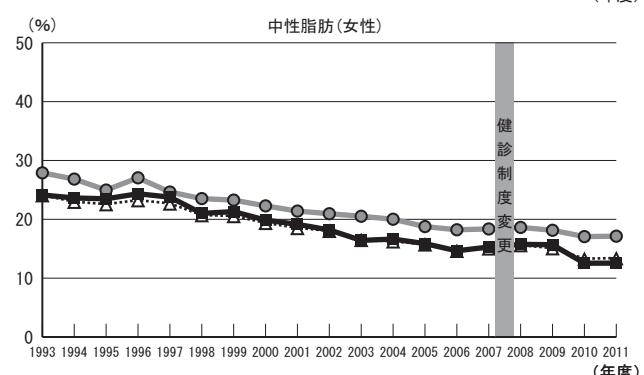
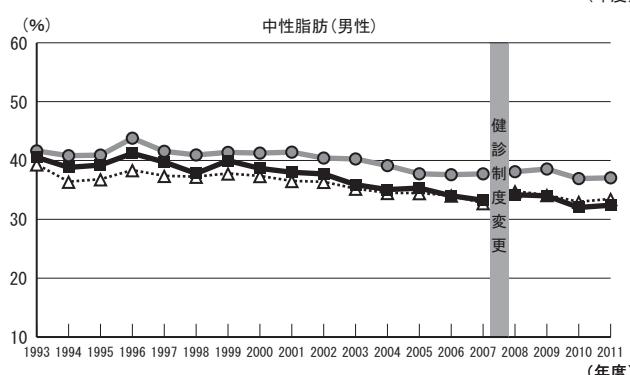
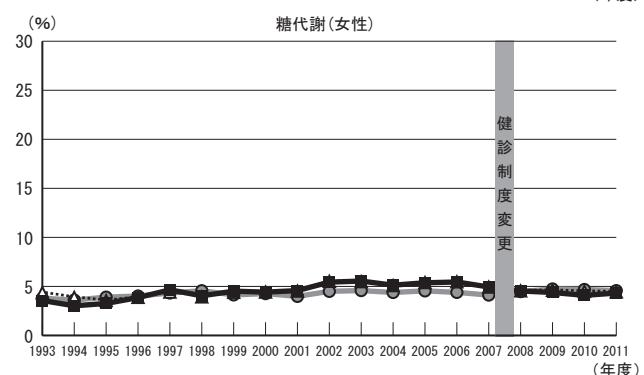
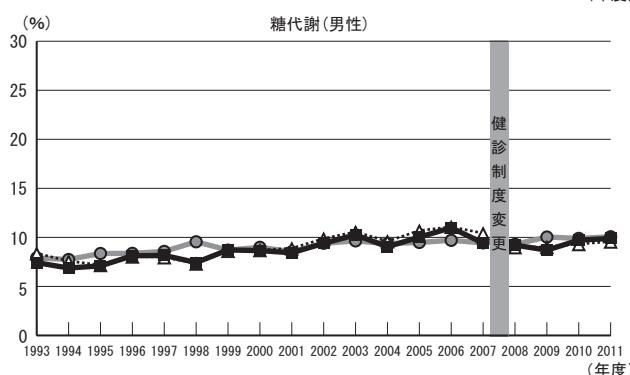
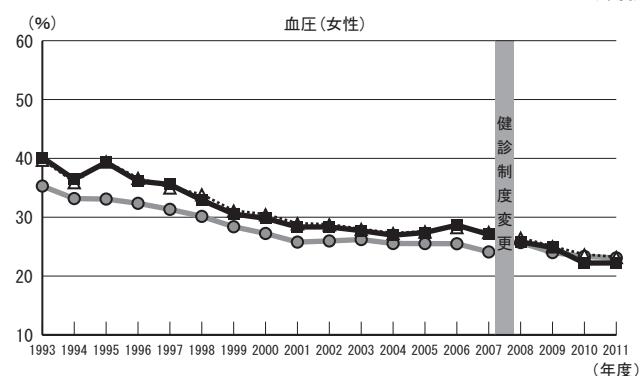
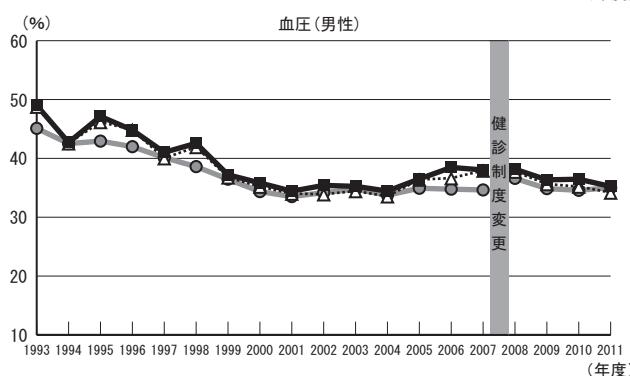
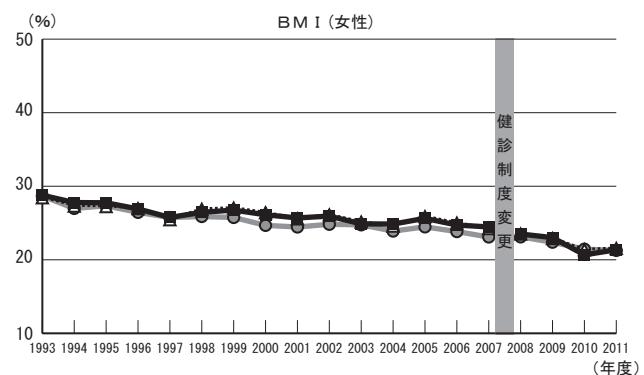
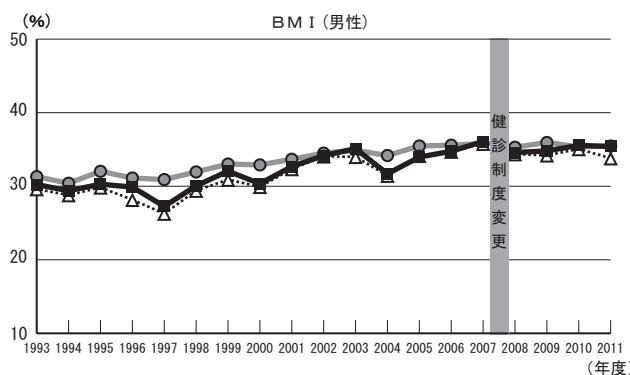
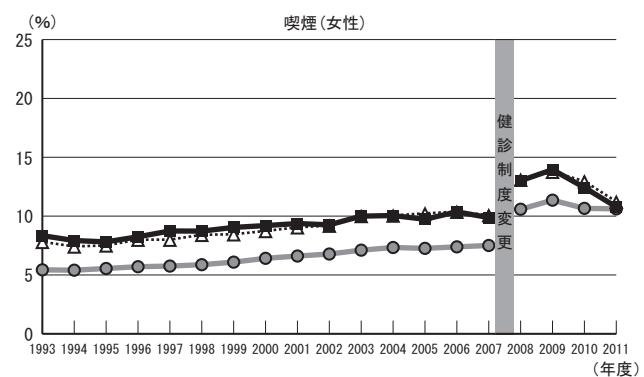
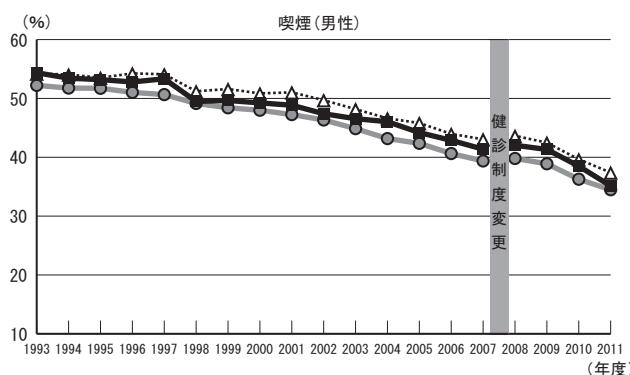
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.07	3434	3208.3	225.7	○	
死亡数	0.99	1098	1106.9	-8.9		
期待死亡数	1.17	207	177.7	29.3	○	
期待死亡数との差	0.92	116	125.6	-9.6		
全死因	0.93	112	120.9	-8.9		
悪性新生物	0.99	255	258.5	-3.5		
胃の悪性新生物	1.24	50	40.4	9.6		
結腸及び直腸の悪性新生物	1.08	485	449.5	35.5		
肝及び肝内胆管の悪性新生物	1.69	216	127.8	88.2	○	
肺の悪性新生物	1.24	392	316.5	75.5	○	
気管・気管支及び肺の悪性新生物	2.04	62	30.3	31.7	○	
糖尿病	1.26	127	100.8	26.2	○	
性を除く	1.11	197	177.1	19.9	○	
心疾患(高血圧)	1.29	68	52.7	15.3		
急性心筋梗塞						
脳血管疾患						
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.09	2777	2542.5	234.5	○	
死亡数	1.01	689	683.7	5.3		
期待死亡数	0.98	84	85.9	-1.9		
期待死亡数との差	1.07	103	96.5	6.5		
全死因	0.94	52	55.0	-3.0		
悪性新生物	0.97	88	90.7	-2.7		
胃の悪性新生物	0.97	62	63.8	-1.8		
結腸及び直腸の悪性新生物	0.84	25	29.8	-4.8		
肝及び肝内胆管の悪性新生物	1.19	38	31.9	6.1		
肺の悪性新生物	1.05	467	444.8	22.2		
気管・気管支及び肺の悪性新生物	1.05	175	93.4	81.6	○	
乳房の悪性新生物	1.87	383	307.0	76.0	○	
子宮の悪性新生物	1.25	44.0	44.0	23.0	○	
糖尿病	1.52	71.7	71.7	34.3	○	
性を除く	1.48	182.9	182.9	20.1	○	
心疾患(高血圧)	1.11	55.9	55.9	6.1		
急性心筋梗塞	1.11					
脳血管疾患						
くも膜下出血						
脳内出血						
脳梗塞						
腎不全						

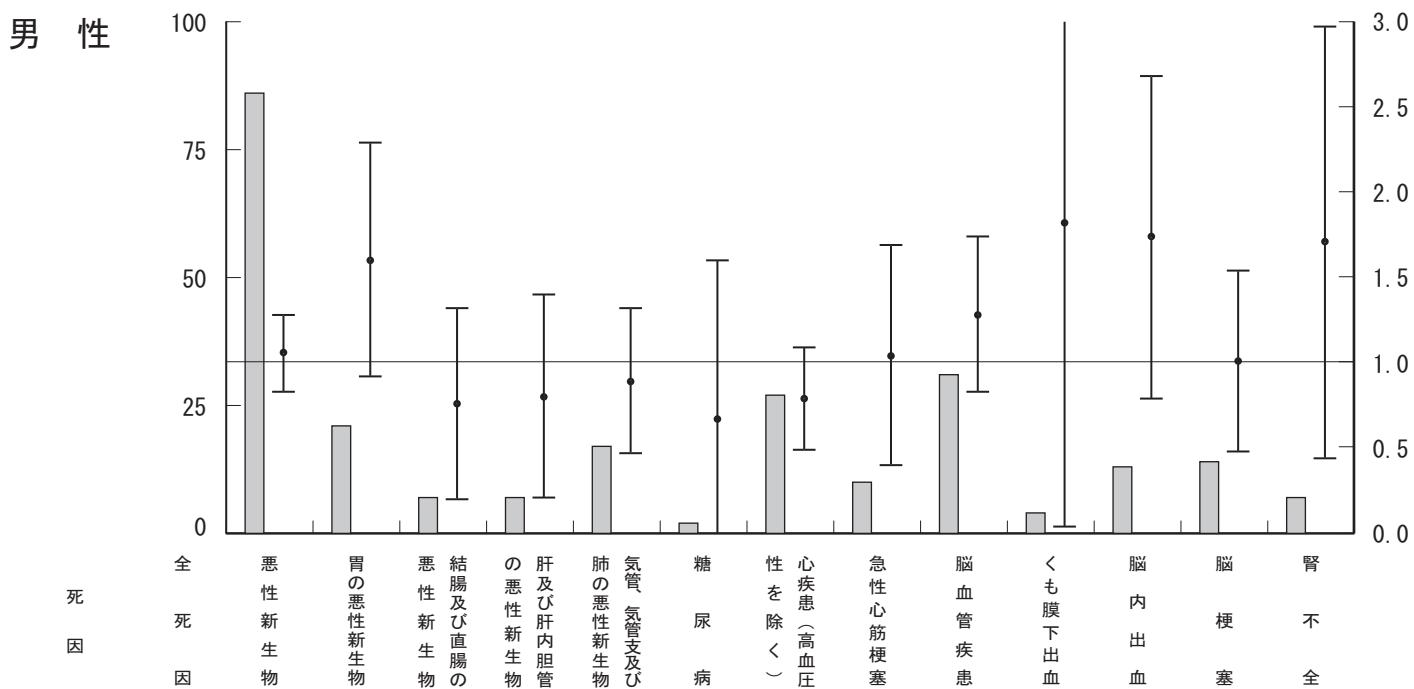
年齢調整有所見率の経年度変化(古河市)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 ▲ 65: 古河保健所
 ■ 8204: 古河市

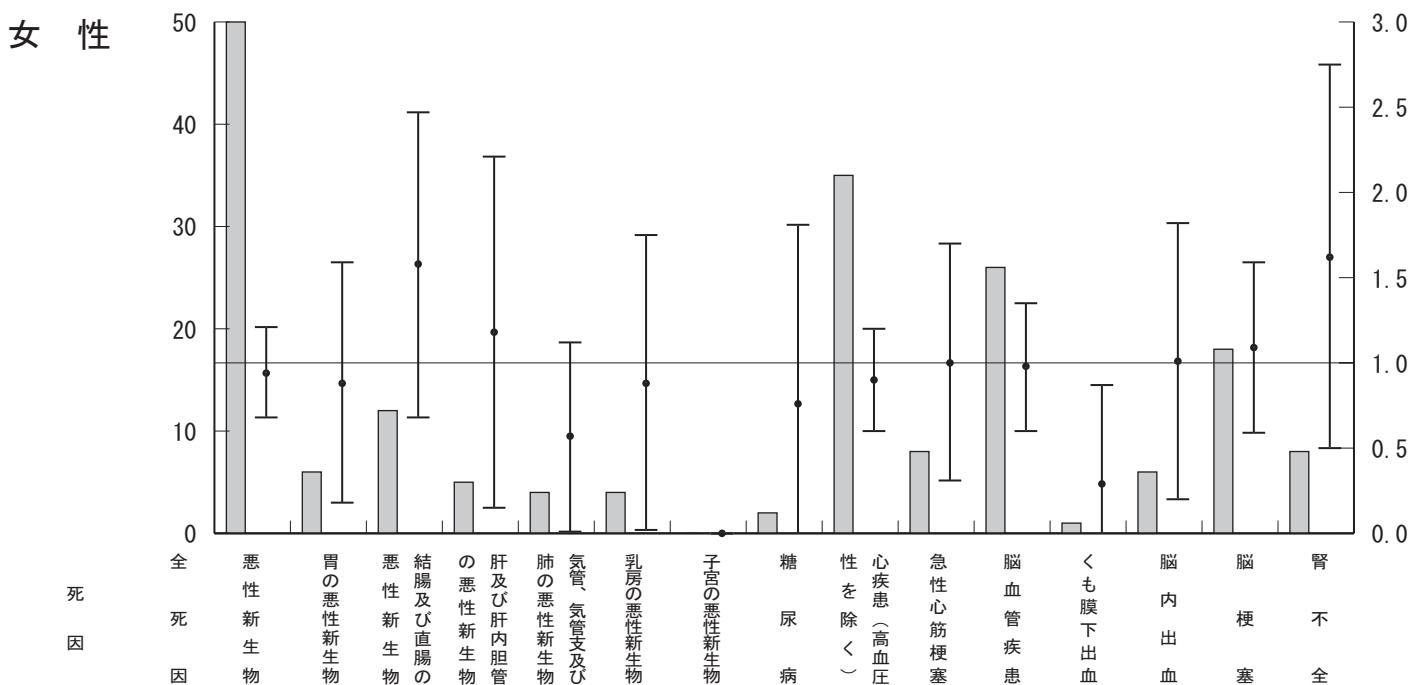


五霞町 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

総死亡率はほぼ全国並み。今後とも、高血圧対策、喫煙対策および肥満対策、がん検診などを推進していくことが重要である。



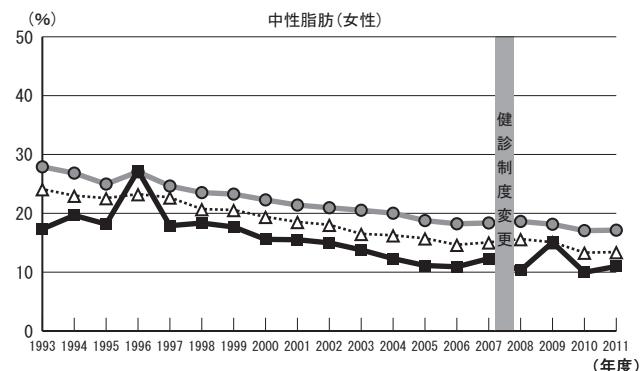
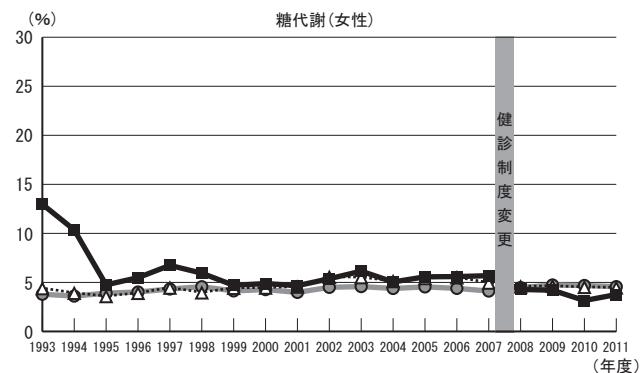
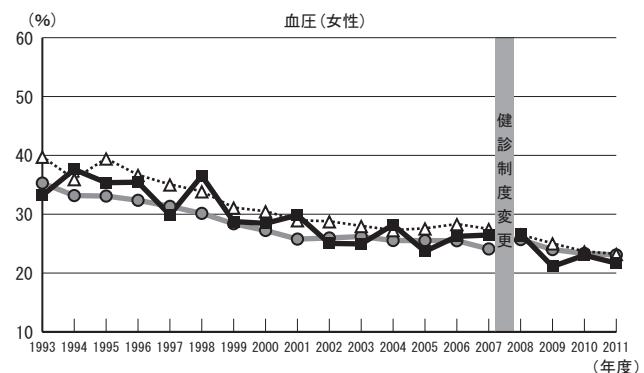
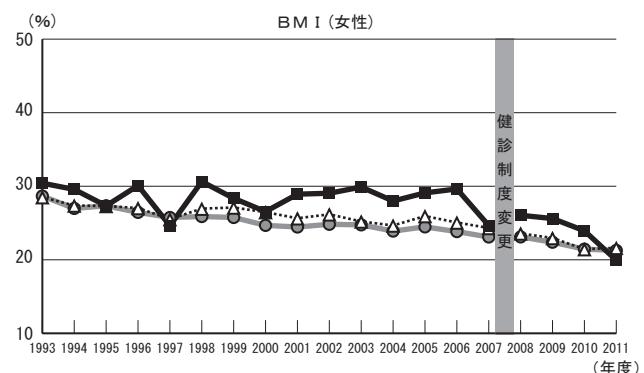
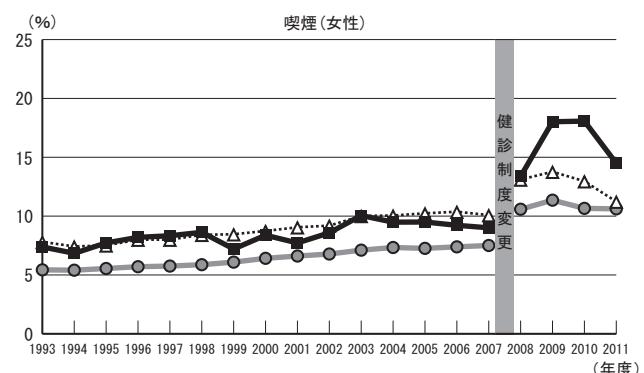
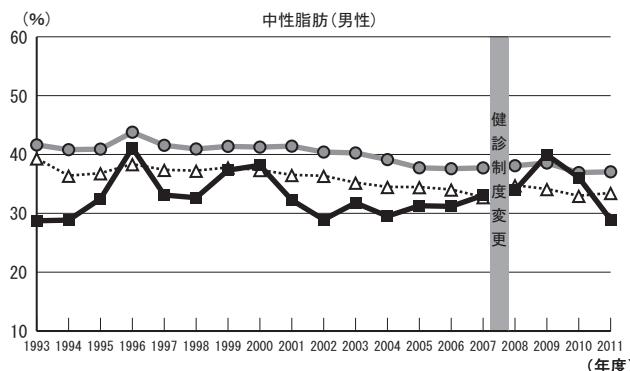
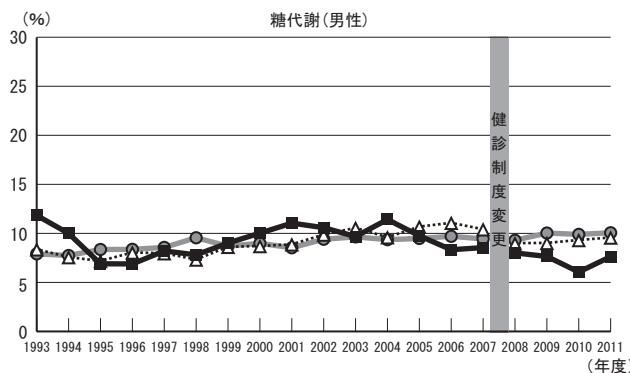
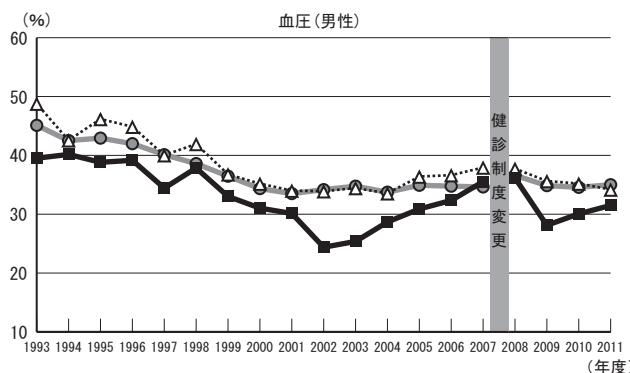
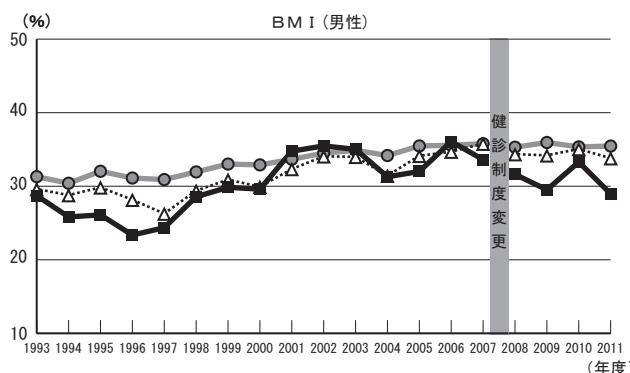
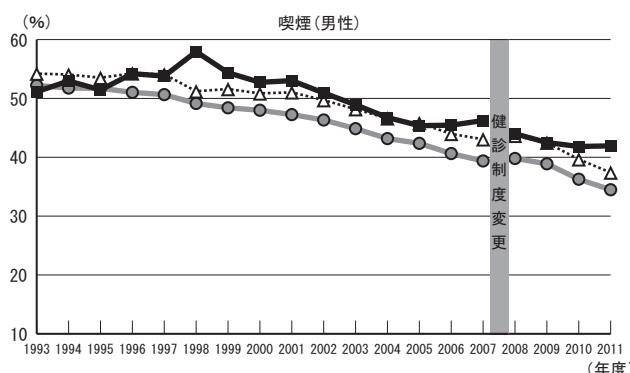
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差
標準化死亡比	1.11	267	240.9	26.1
死亡数	1.06	86	81.4	4.6
期待死亡数	1.60	21	13.1	7.9
期待死亡数との差	0.76	7	9.2	-2.2
全国に比べて有意に高い				
全国に比べて有意に低い				



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差
標準化死亡比	1.11	236	213.2	22.8
死亡数	0.94	50	52.9	-2.9
期待死亡数	0.88	6	6.8	-0.8
期待死亡数との差	1.58	12	7.6	4.4
全国に比べて有意に高い				
全国に比べて有意に低い				

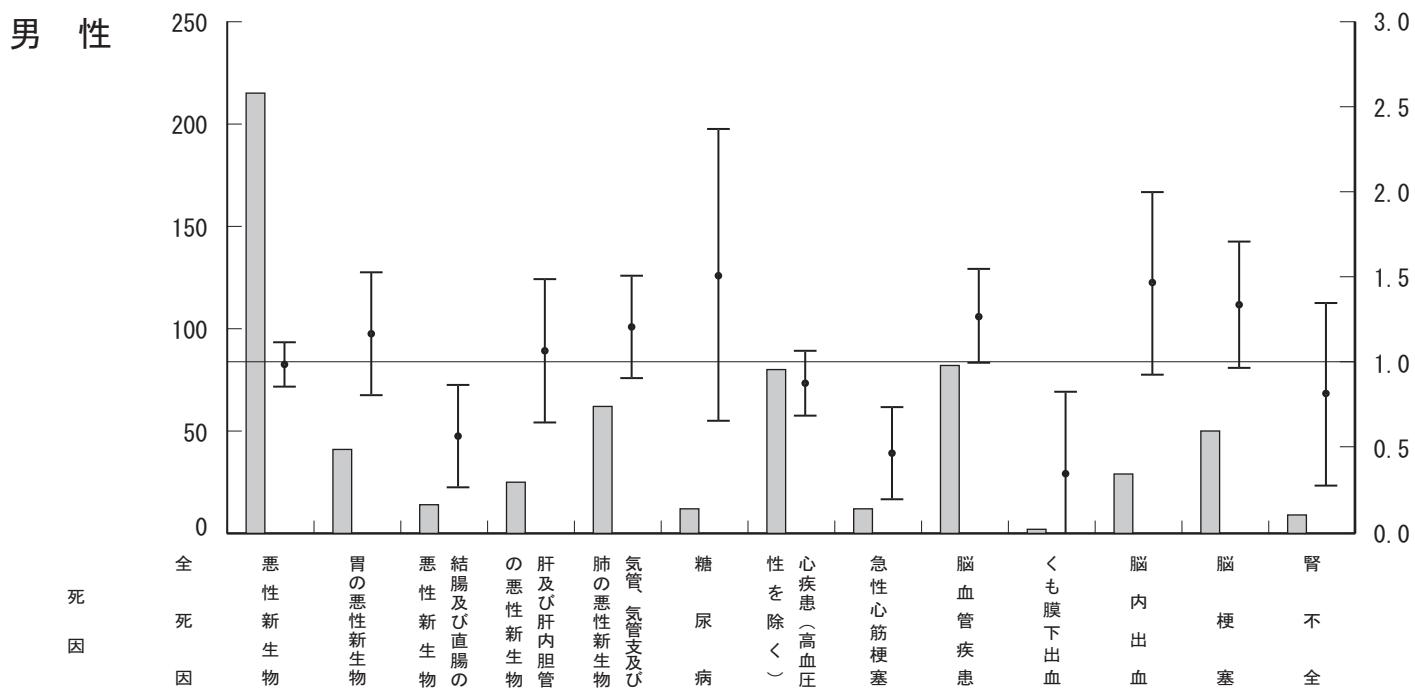
年齢調整有所見率の経年度変化(五霞町)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 ▲ 65: 古河保健所
 ■ 8542: 五霞町

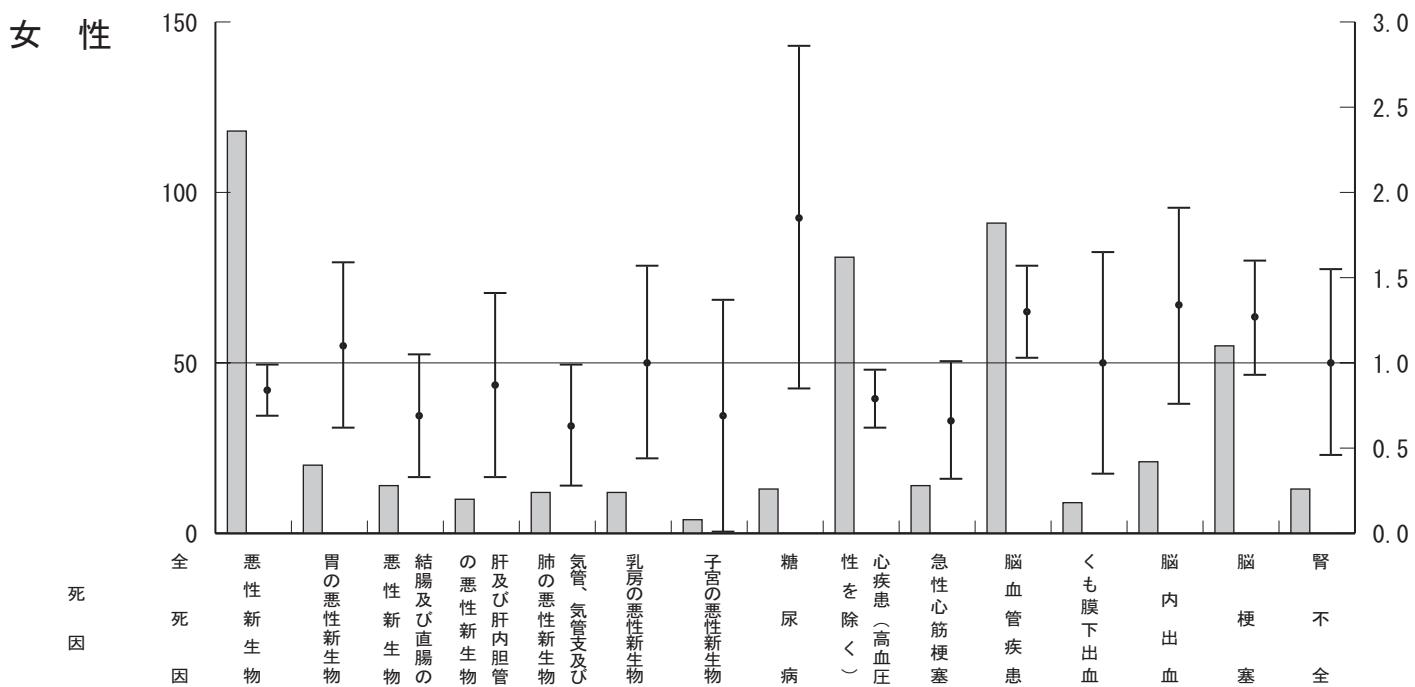


境町 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

女性では脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策が重要である。



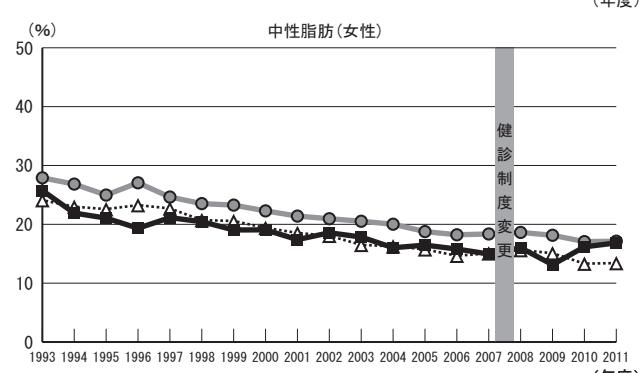
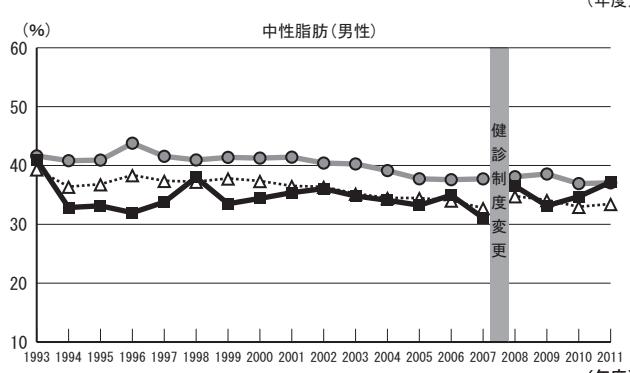
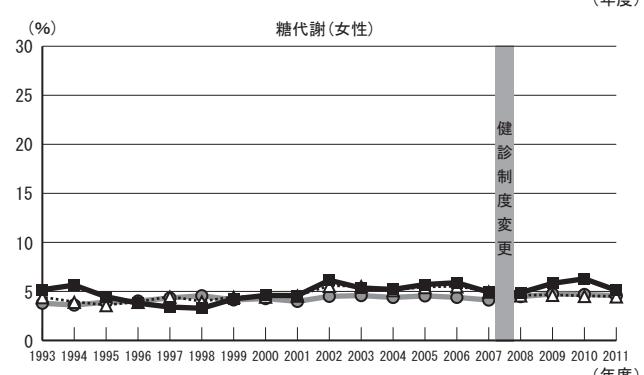
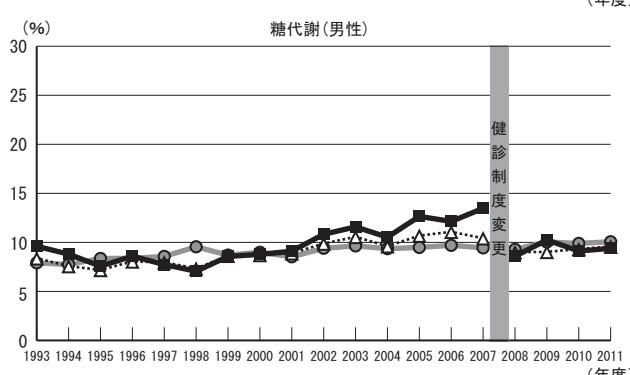
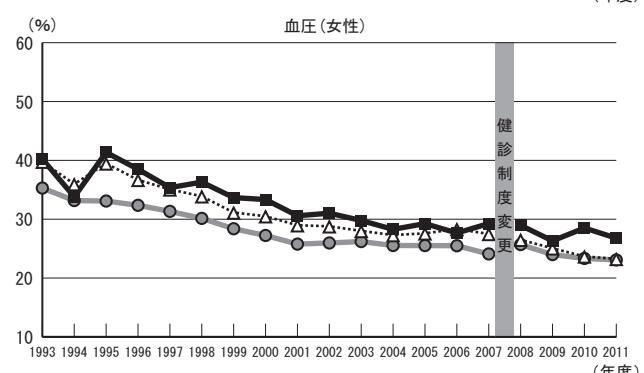
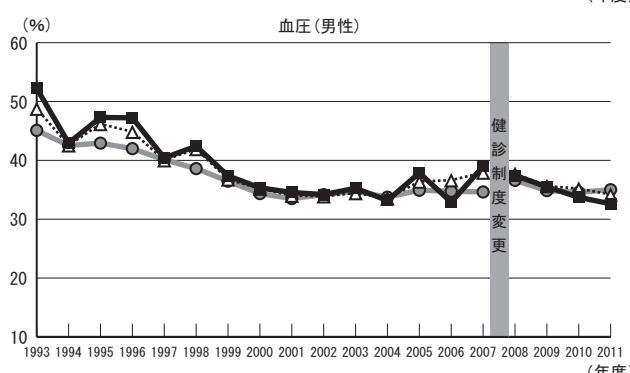
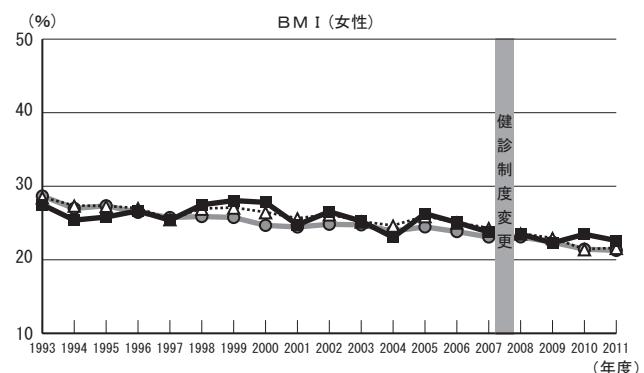
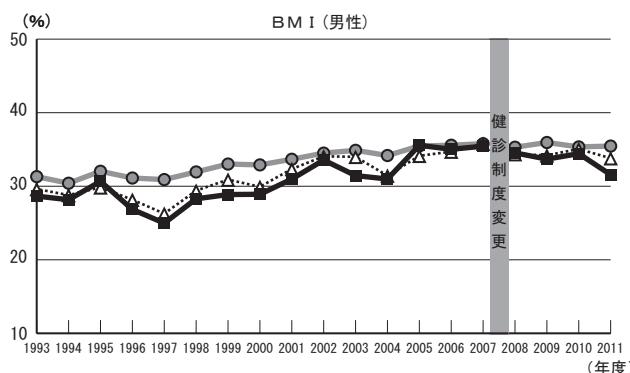
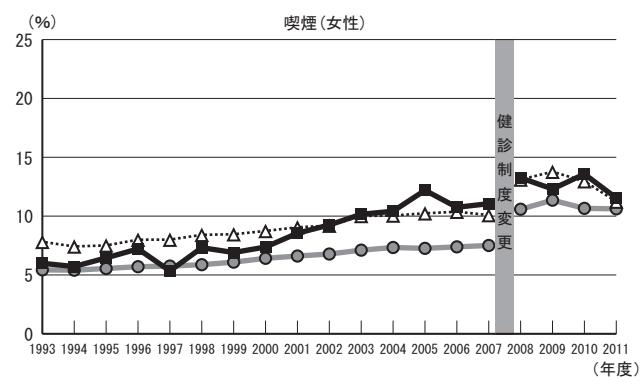
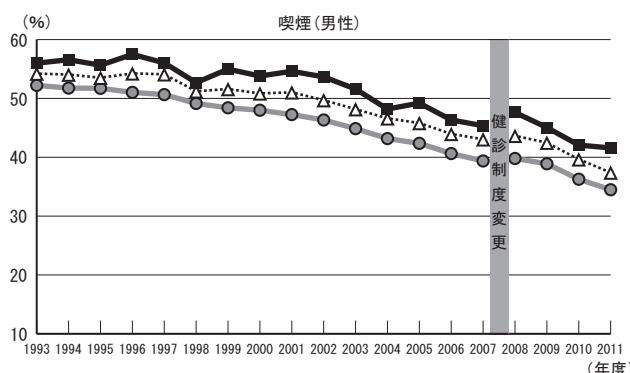
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.15	739	643.6	95.4	○	
死亡数	0.99	215	217.6	-2.6		
期待死亡数	1.17	41	34.9	6.1		
期待死亡数との差	0.57	14	24.5	-10.5		
全国に比べて有意に高い	1.07	25	23.4	1.6		
全国に比べて有意に低い	1.21	62	51.2	10.8		
性を除く	1.51	12	7.9	4.1		
心疾患(高血圧)	0.88	80	90.9	-10.9		
急性心筋梗塞	0.47	12	25.5	-13.5		
脳血管疾患	1.27	82	64.5	17.5		
くも膜下出血	0.35	2	5.7	-3.7		
脳内出血	1.47	29	19.8	9.2		
脳梗塞	1.34	50	37.4	12.6		
腎不全	0.82	9	11.0	-2.0		



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.13	638	564.0	74.0	○	
死亡数	0.84	118	141.1	-23.1		○
期待死亡数	1.10	20	18.1	1.9		
期待死亡数との差	0.69	14	20.3	-6.3		
全国に比べて有意に高い	0.87	10	11.5	-1.5		
全国に比べて有意に低い	0.63	12	18.9	-6.9		
性を除く	1.00	12	11.9	0.1		
心疾患(高血圧)	0.69	4	5.8	-1.8		
急性心筋梗塞	1.85	13	7.0	6.0		
脳血管疾患	0.79	81	102.2	-21.2		
くも膜下出血	0.66	14	21.1	-7.1		
脳内出血	1.30	91	70.0	21.0		
脳梗塞	1.00	9	9.0	0.0		
腎不全	1.34	21	15.7	5.3		

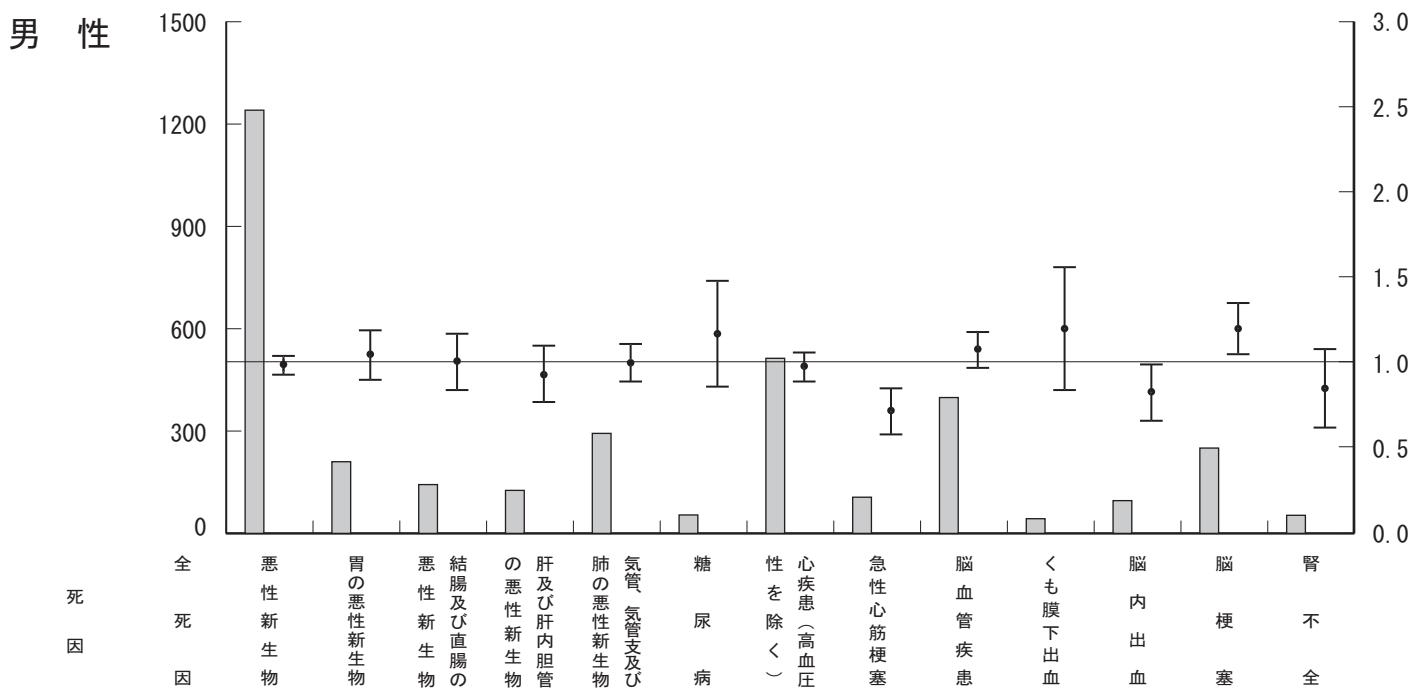
年齢調整有所見率の経年度変化(境町)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 △ 65: 古河保健所
 ■ 8546: 境町

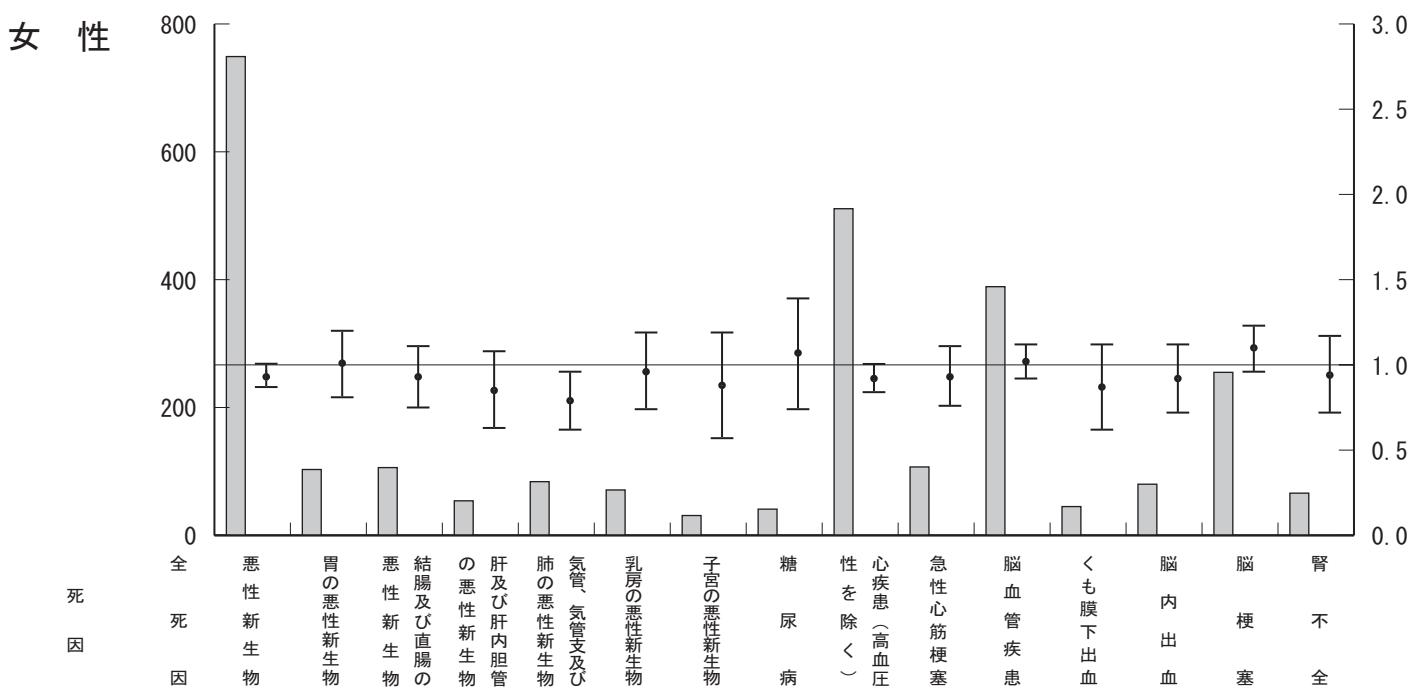


つくば市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男性では脳梗塞の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。



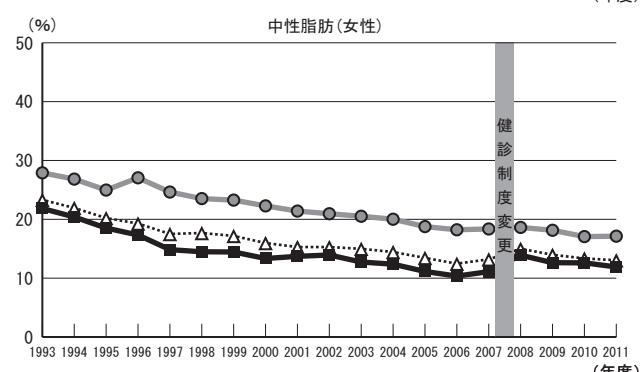
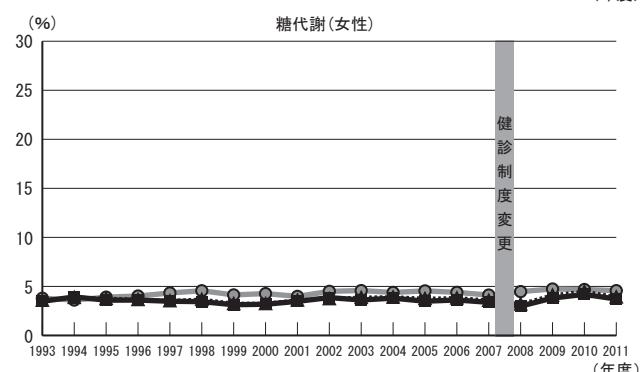
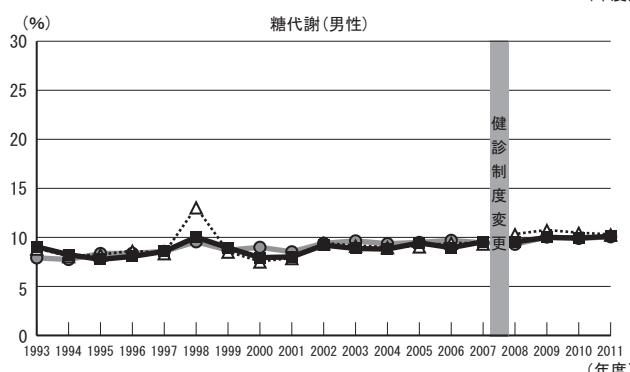
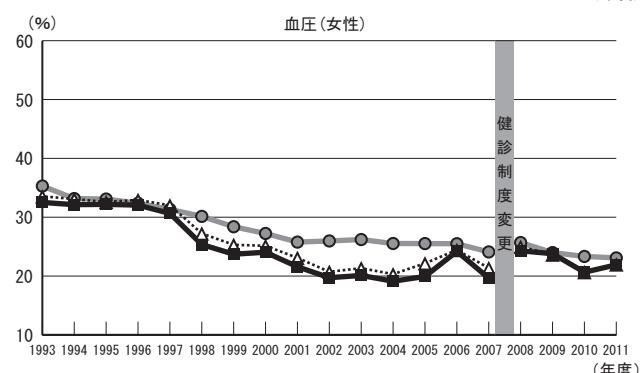
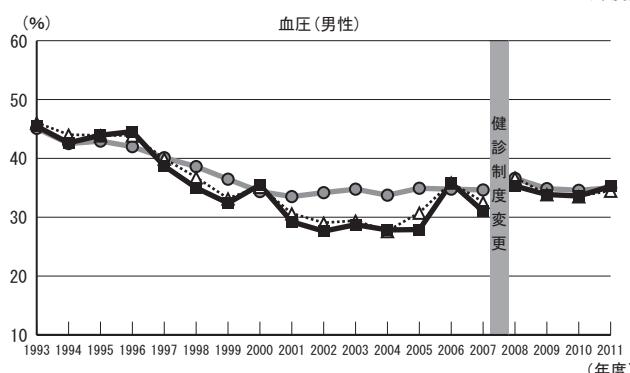
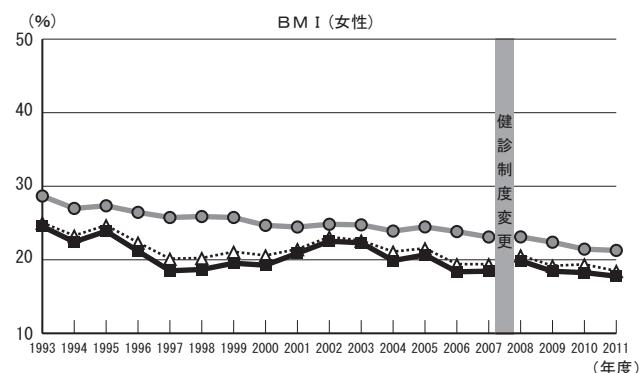
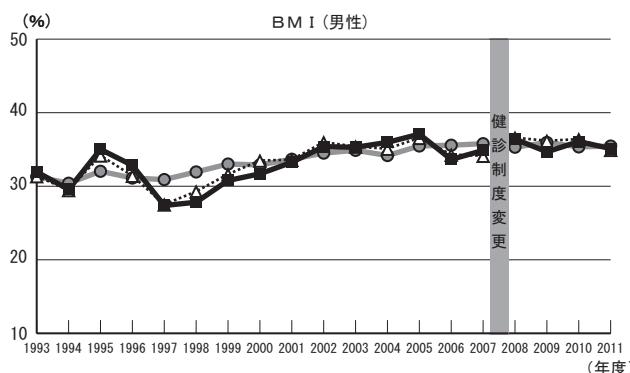
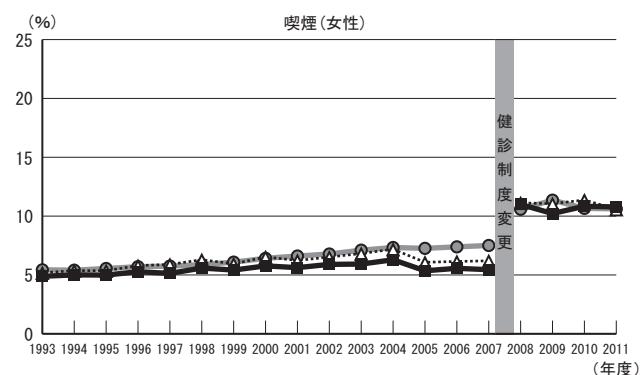
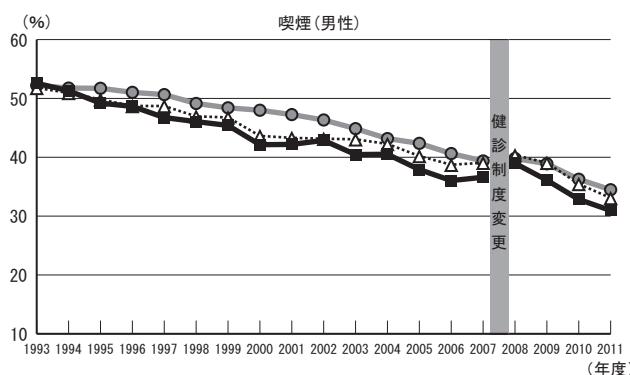
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	0.99	3726	3753.1	-27.1		
死亡数	0.99	1240	1254.4	-14.4		
期待死亡数	1.05	210	201.0	9.0	○	
期待死亡数との差	1.01	143	142.1	0.9		
全死因	0.93	126	134.8	-8.8		
悪性新生物	1.00	293	293.0	0.0		
胃の悪性新生物	1.17	54	46.1	7.9		
結腸及び直腸の悪性新生物	0.98	513	526.0	-13.0		
肝及び肝内胆管の悪性新生物	0.72	106	147.8	-41.8		
肺の悪性新生物	1.08	398	370.2	27.8		
気管・気管支及び肺の悪性新生物	1.20	43	35.8	7.2		
糖尿病	0.83	96	116.2	-20.2		
性を除く	1.20	250	208.6	41.4	○	
心疾患(高血圧)	0.85	53	62.1	-9.1		



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	0.97	3044	3124.1	-80.1		
死亡数	0.93	749	802.1	-53.1		
期待死亡数	1.01	103	102.0	1.0		
期待死亡数との差	0.93	106	113.8	-7.8		
全死因	0.85	54	63.3	-9.3		
悪性新生物	0.79	84	105.9	-21.9		
胃の悪性新生物	0.96	71	73.8	-2.8		
結腸及び直腸の悪性新生物	0.88	31	35.1	-4.1		
肝及び肝内胆管の悪性新生物	1.07	41	38.5	2.5		
肺の悪性新生物	0.92	511	554.4	-43.4		
気管・気管支及び肺の悪性新生物	0.93	107	114.5	-7.5		
乳房の悪性新生物	1.02	389	380.7	8.3		
子宮の悪性新生物	0.87	51.7	51.7	-6.7		
糖尿病	0.92	86.7	86.7	-6.7		
性を除く	1.10	231.9	231.9	23.1		
心疾患(高血圧)	0.94	66	69.9	-3.9		

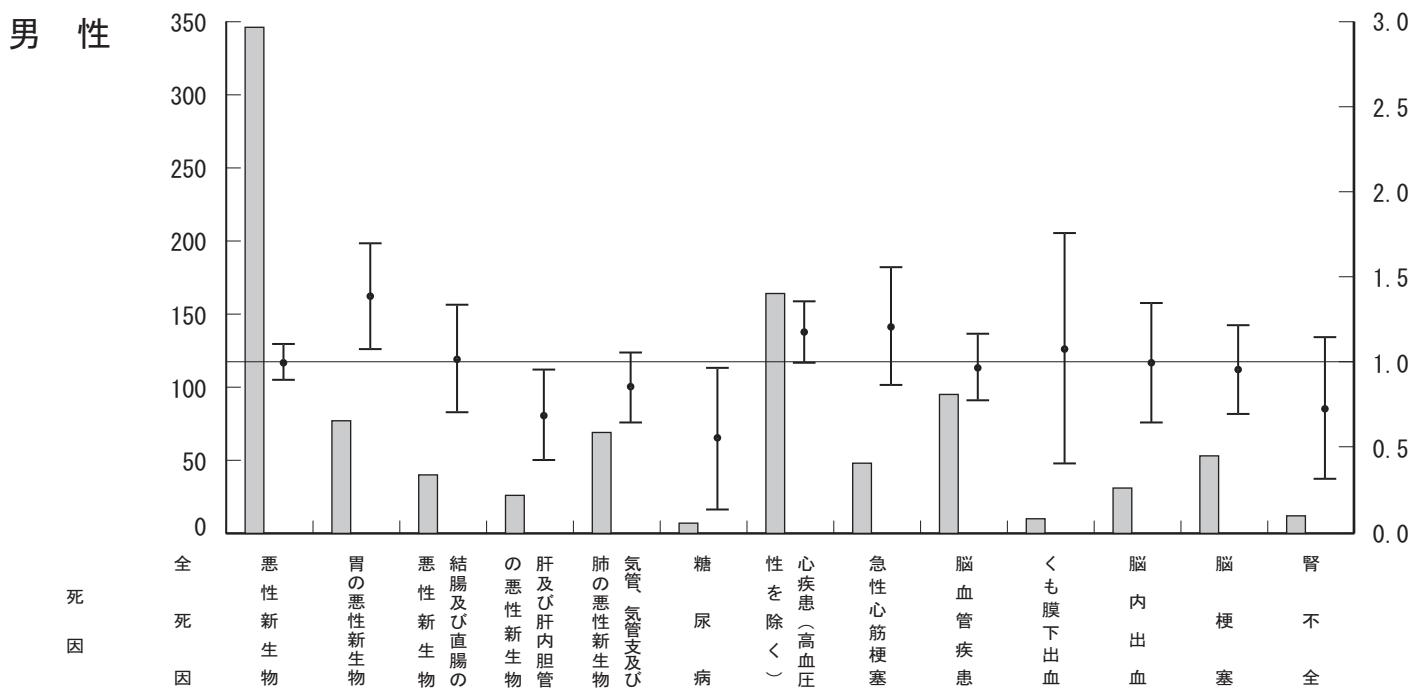
年齢調整有所見率の経年度変化(つくば市)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 ▲ 69: つくば保健所
 ■ 8220: つくば市

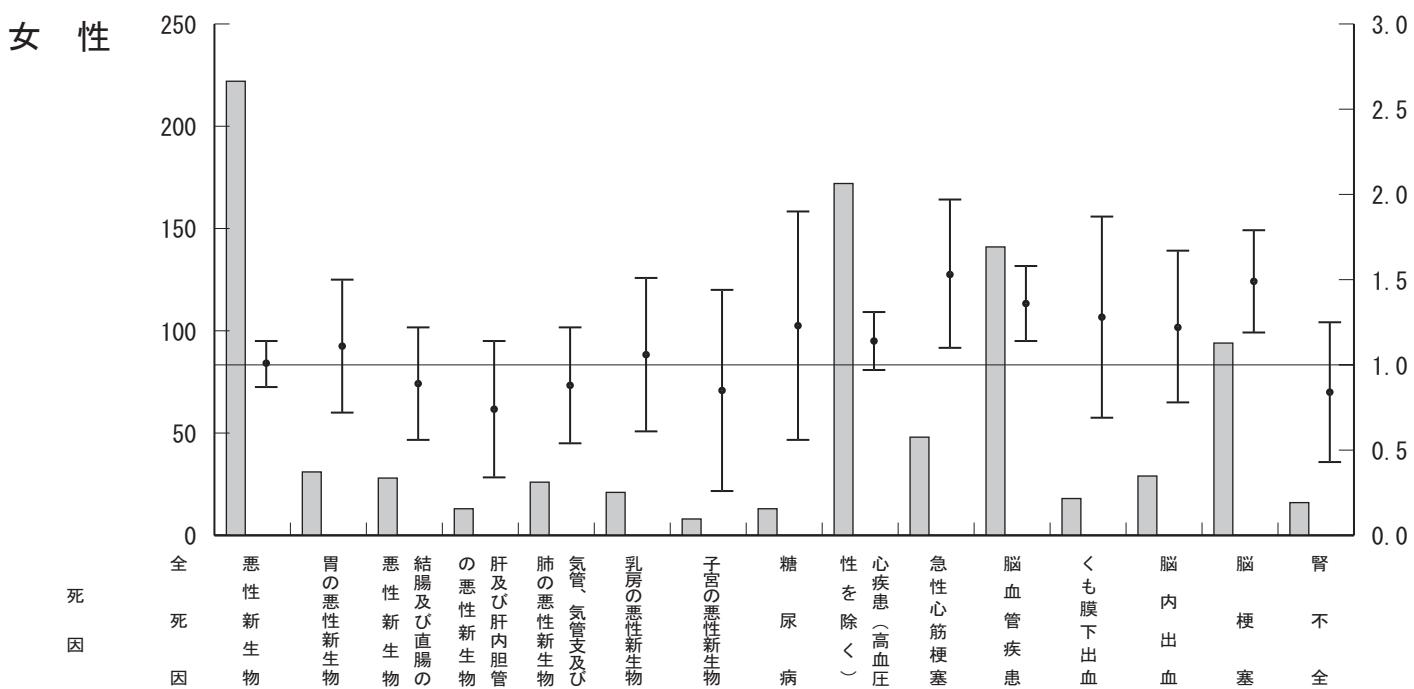


つくばみらい市 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

女性では急性心筋梗塞と脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策が重要である。また、男性では胃がんの死亡率が高く、胃がん検診の積極的な推進が求められる。



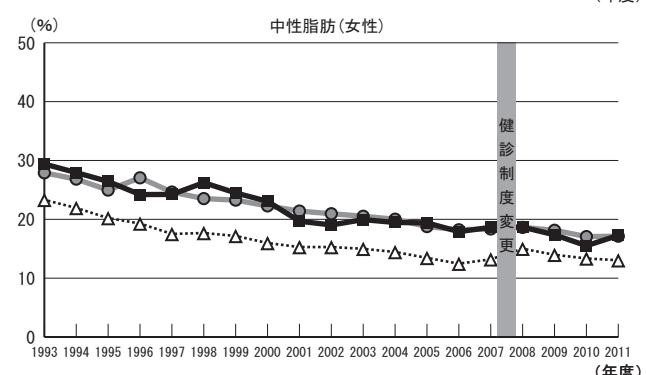
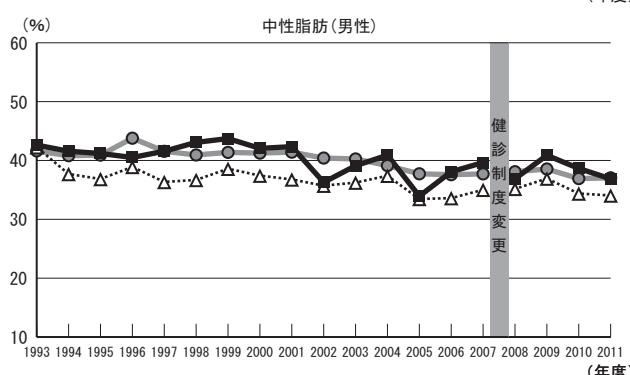
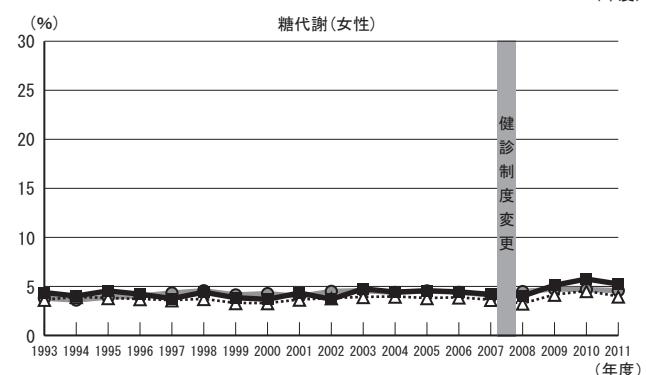
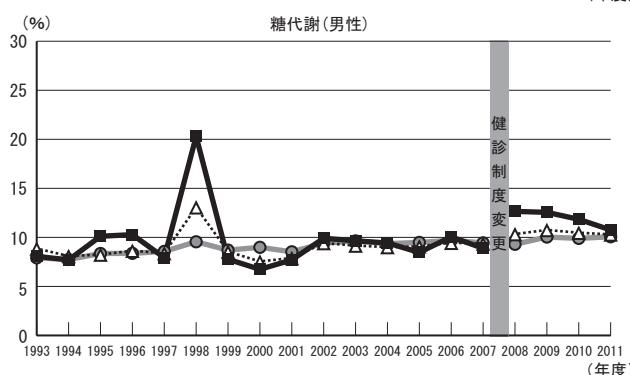
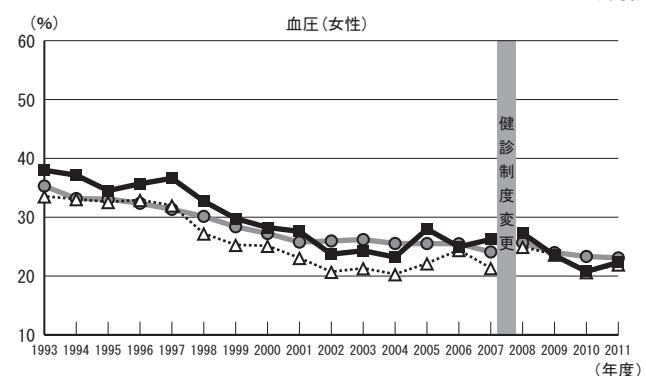
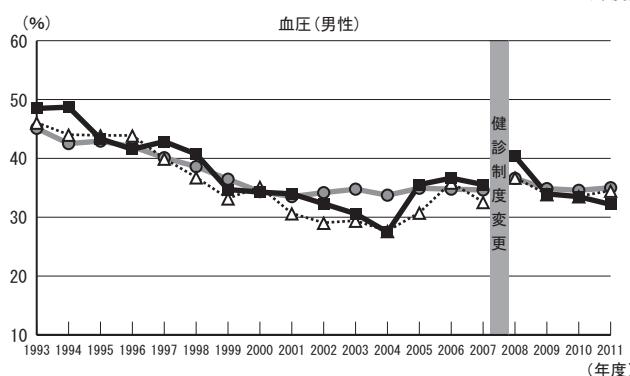
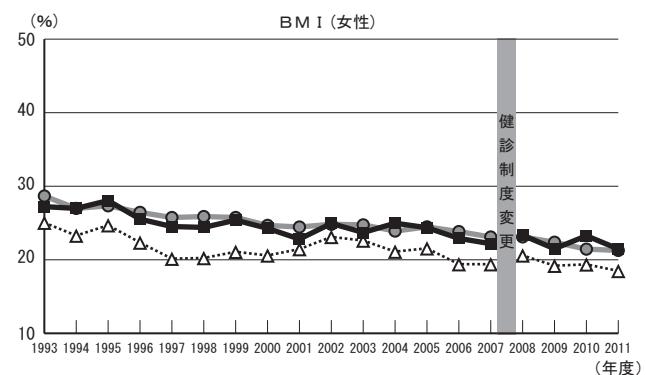
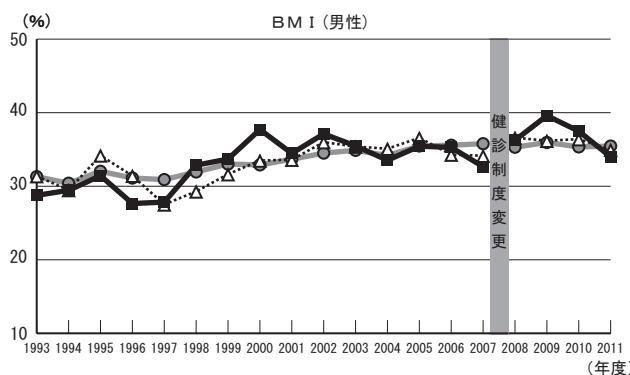
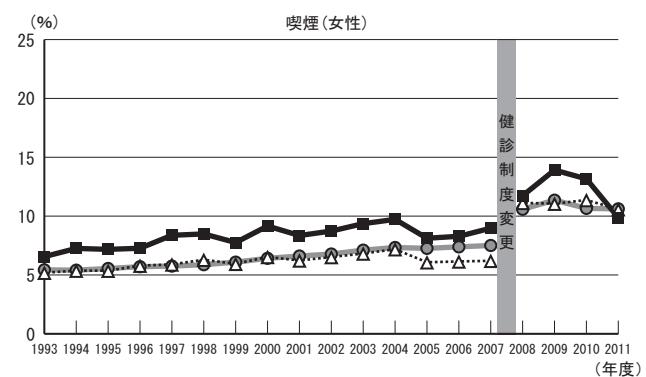
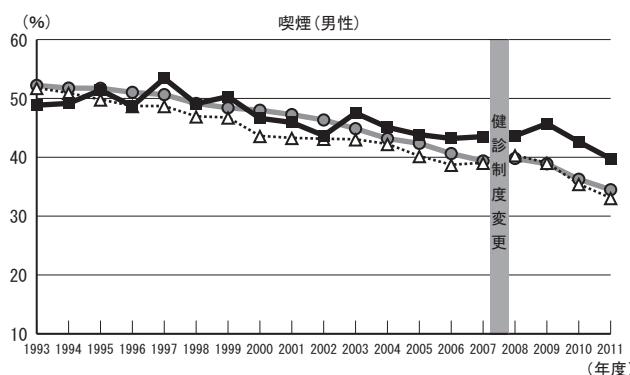
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	0.99	980	992.9	-12.9		
死亡数	1.00	346	344.6	1.4	○	
期待死亡数	1.39	77	55.3	21.7		
期待死亡数との差	0.69	40	39.1	0.9		
全国に比べて有意に高い	0.86	26	37.6	-11.6	○	
全国に比べて有意に低い	0.56	69	80.6	-11.6		○
性を除く	1.18	7	12.5	-5.5		
心疾患(高血圧)	1.21	164	139.1	24.9		
急性心筋梗塞	0.97	48	39.5	8.5		
脳血管疾患	1.08	10	97.9	-2.9		
くも膜下出血	1.00	31	9.2	0.8		
脳内出血	0.96	53	55.0	-2.0		
脳梗塞	0.73	12	16.4	-4.4		



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.08	914	847.3	66.7	○	
死亡数	1.01	222	220.4	1.6		
期待死亡数	1.11	31	28.0	3.0		
期待死亡数との差	0.89	28	31.4	-3.4		
全国に比べて有意に高い	0.74	13	17.7	-4.7		
全国に比べて有意に低い	0.88	26	29.4	-3.4		
性を除く	1.06	21	19.8	1.2		
心疾患(高血圧)	0.85	8	9.4	-1.4		
急性心筋梗塞	1.23	13	10.6	2.4		
脳血管疾患	1.14	172	150.8	21.2	○	○
くも膜下出血	1.53	48	31.3	16.7		
脳内出血	1.36	141	103.7	37.3		
脳梗塞	1.28	18	14.1	3.9		
腎不全	1.22	29	23.7	30.9	○	

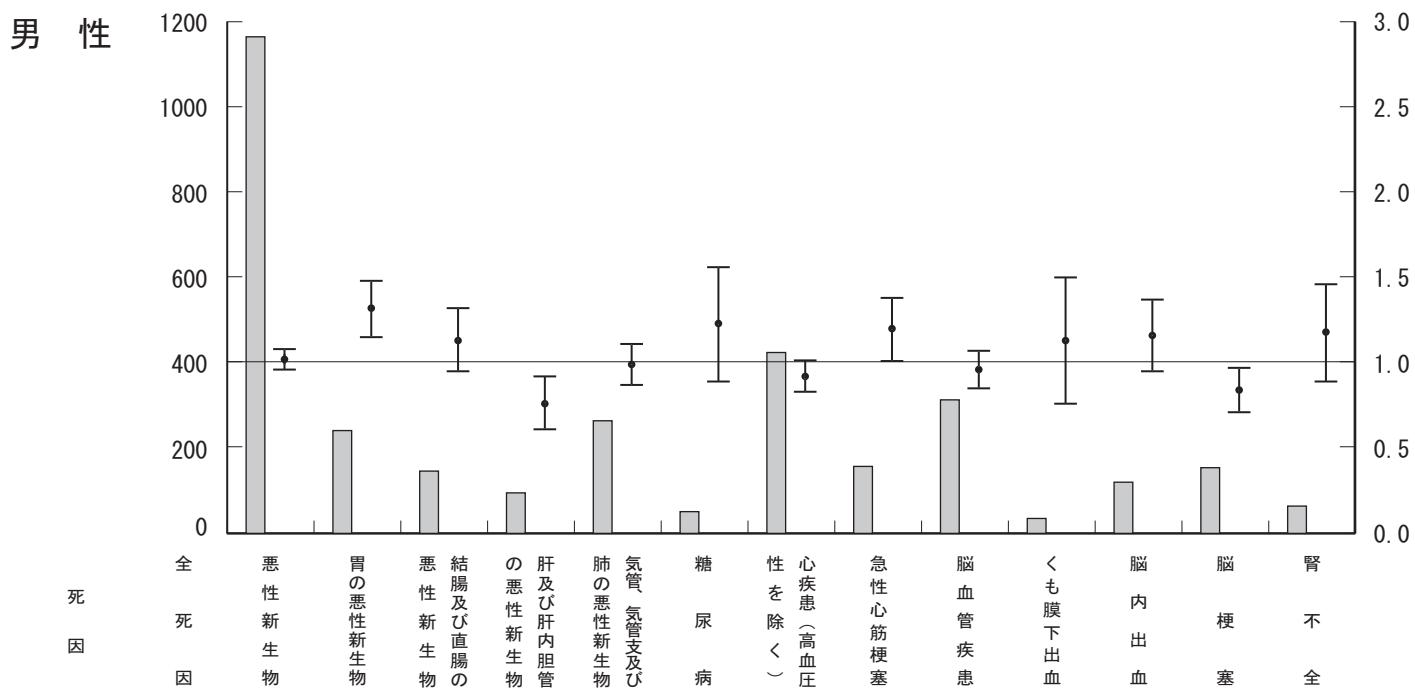
年齢調整有所見率の経年度変化(つくばみらい市)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 △ 69: つくば保健所
 ■ 8235: つくばみらい市

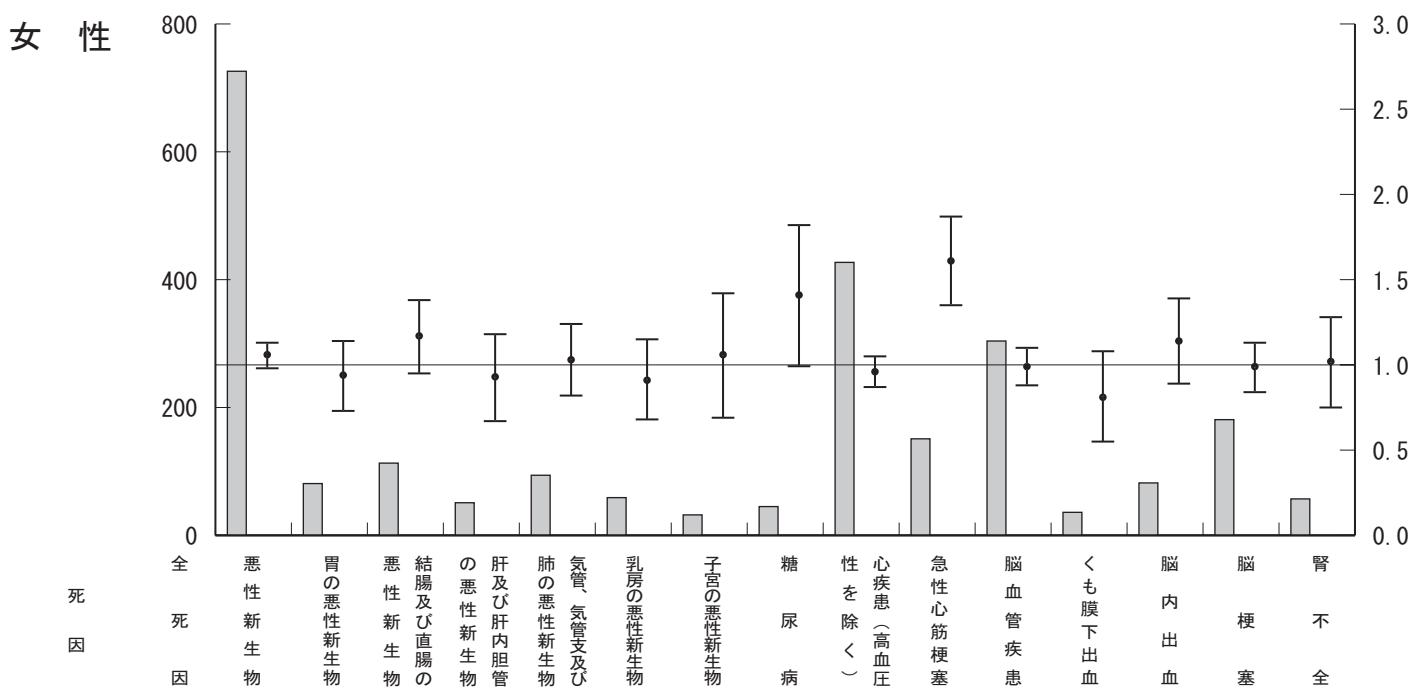


ひたちなか市 死亡数及び標準化死亡比（2006～2010）

男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男性では胃がんの死亡率が高く、胃がん検診の積極的な推進が求められる。



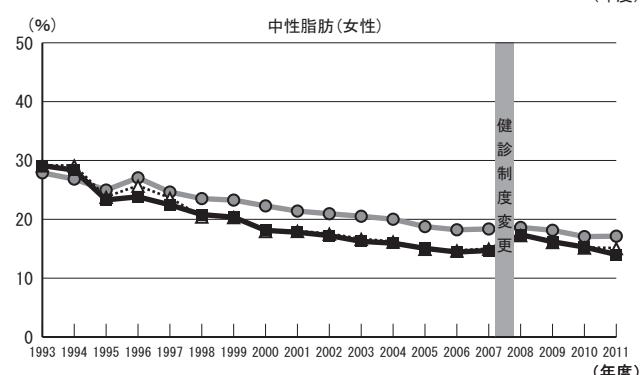
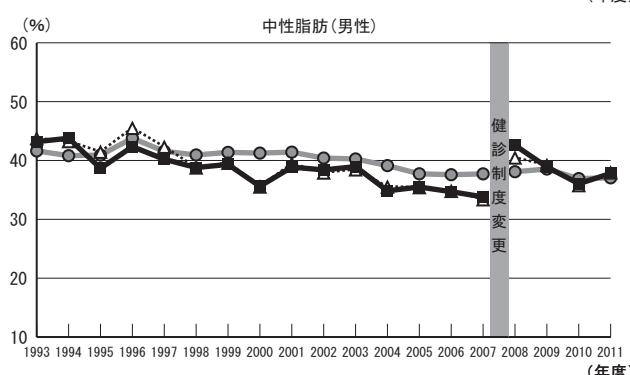
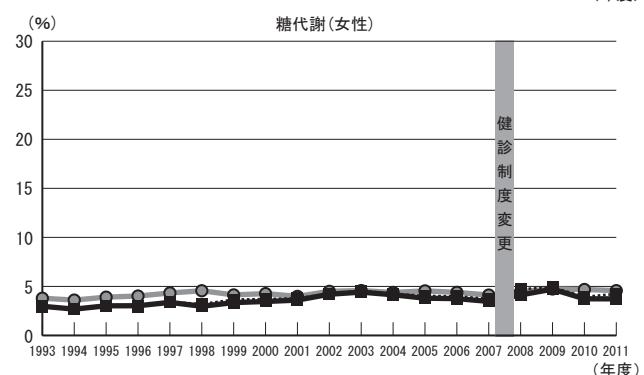
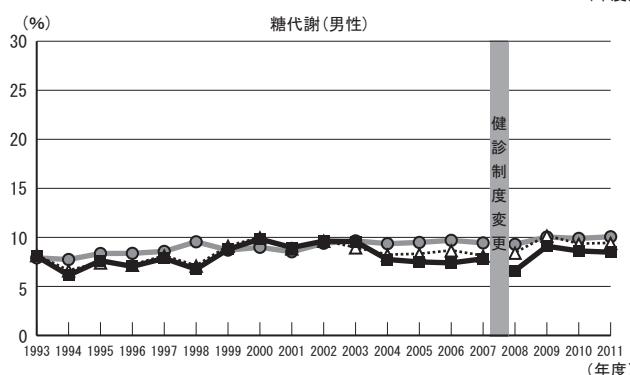
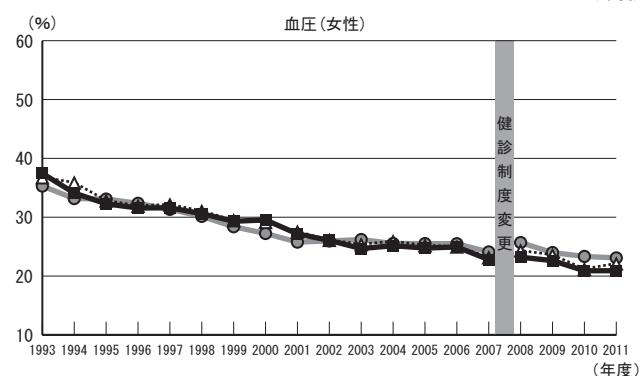
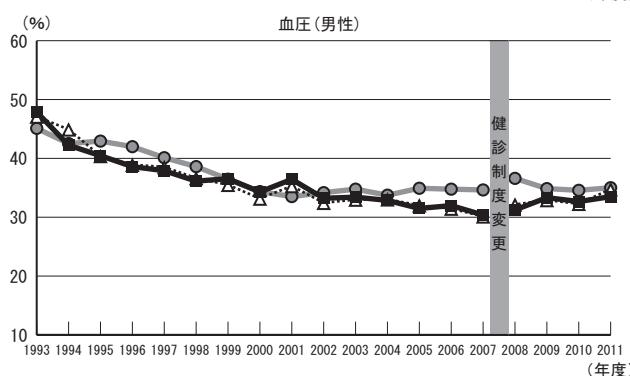
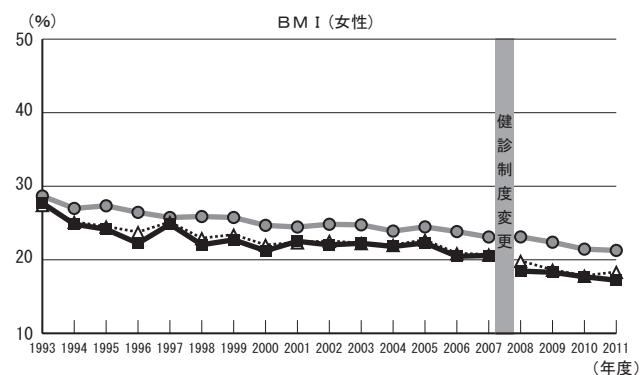
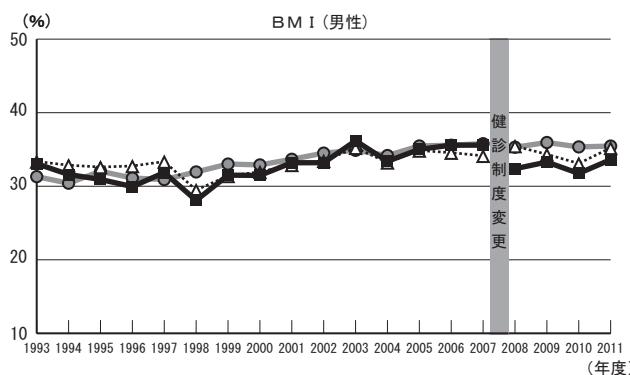
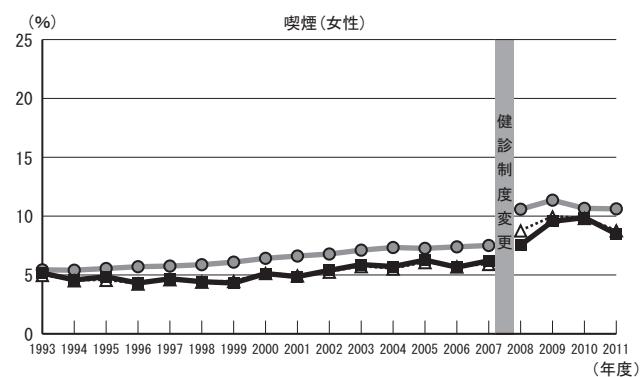
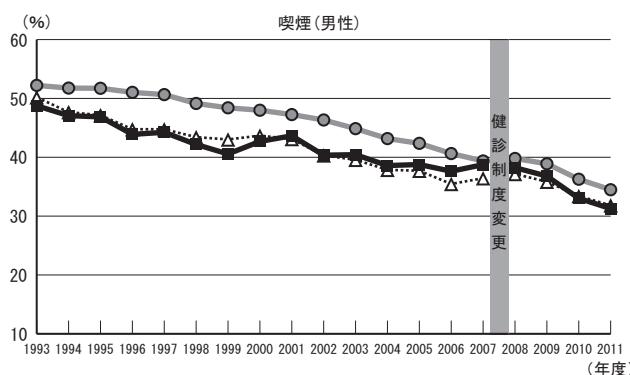
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差
標準化死亡比	0.97	3206	3309.1	-103.1
死亡数	1.02	1164	1139.2	24.8
期待死亡数	1.32	241	182.9	58.1
期待死亡数との差	1.13	146	129.0	17.0
性を除く	0.76	95	124.3	-29.3
心疾患（高血圧）	0.99	264	266.4	-2.4
急性心筋梗塞	1.23	51	41.6	9.4
脳血管疾患	0.92	424	462.5	-38.5
くも膜下出血	1.20	157	131.2	25.8
脳内出血	0.96	313	326.0	-13.0
脳梗塞	1.13	35	31.0	4.0
腎不全	1.16	120	103.2	16.8
全国に比べて有意に高い			○	
全国に比べて有意に低い			○	



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差
標準化死亡比	1.02	2601	2560.4	40.6
死亡数	1.06	726	688.0	38.0
期待死亡数	0.94	81	86.4	-5.4
期待死亡数との差	1.17	113	96.9	16.1
性を除く	0.93	51	55.1	-4.1
心疾患（高血圧）	1.03	94	91.1	2.9
急性心筋梗塞	0.91	59	64.6	-5.6
脳血管疾患	1.06	32	30.3	1.7
くも膜下出血	1.41	45	32.0	13.0
脳内出血	0.96	427	446.7	-19.7
脳梗塞	1.61	151	93.7	57.3
腎不全	0.99	304	308.3	-4.3
全国に比べて有意に高い			○	
全国に比べて有意に低い				

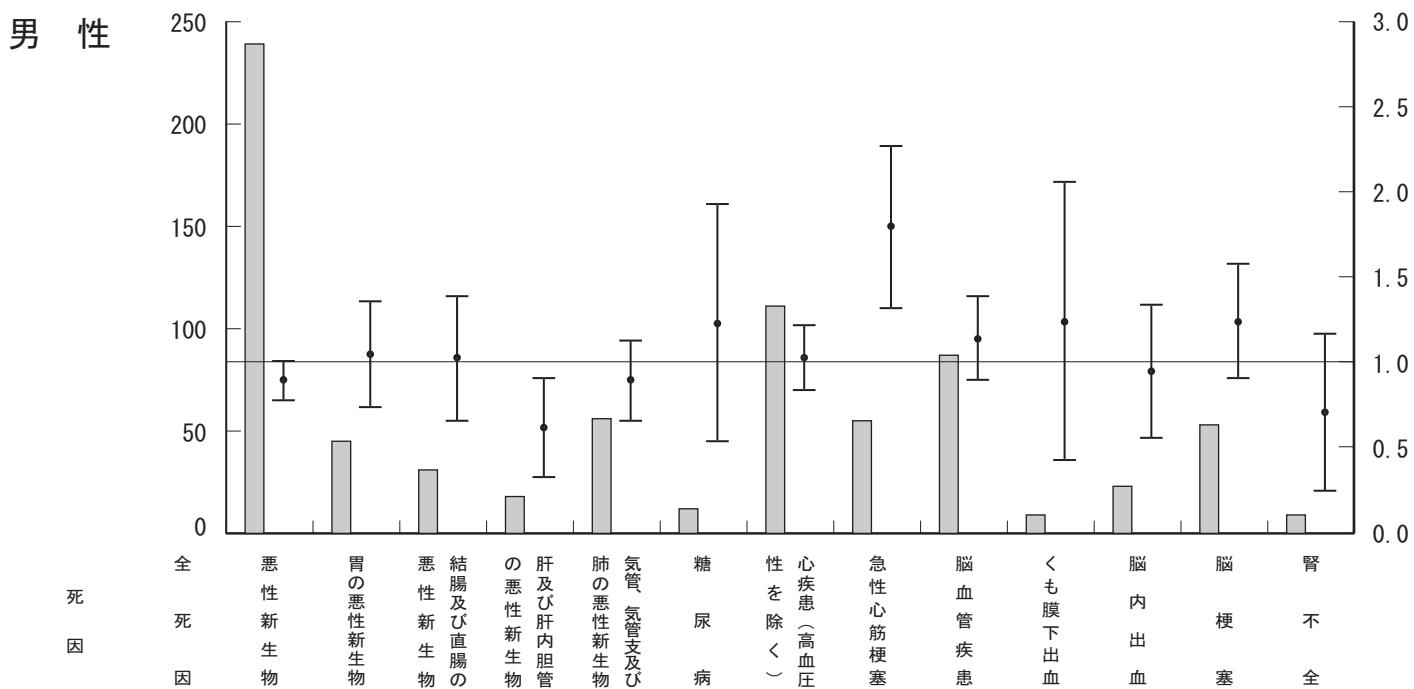
年齢調整有所見率の経年度変化(ひたちなか市)

凡例
 ○ 08: 茨城県
 ▲ 70: ひたちなか保健所
 ■ 8221: ひたちなか市

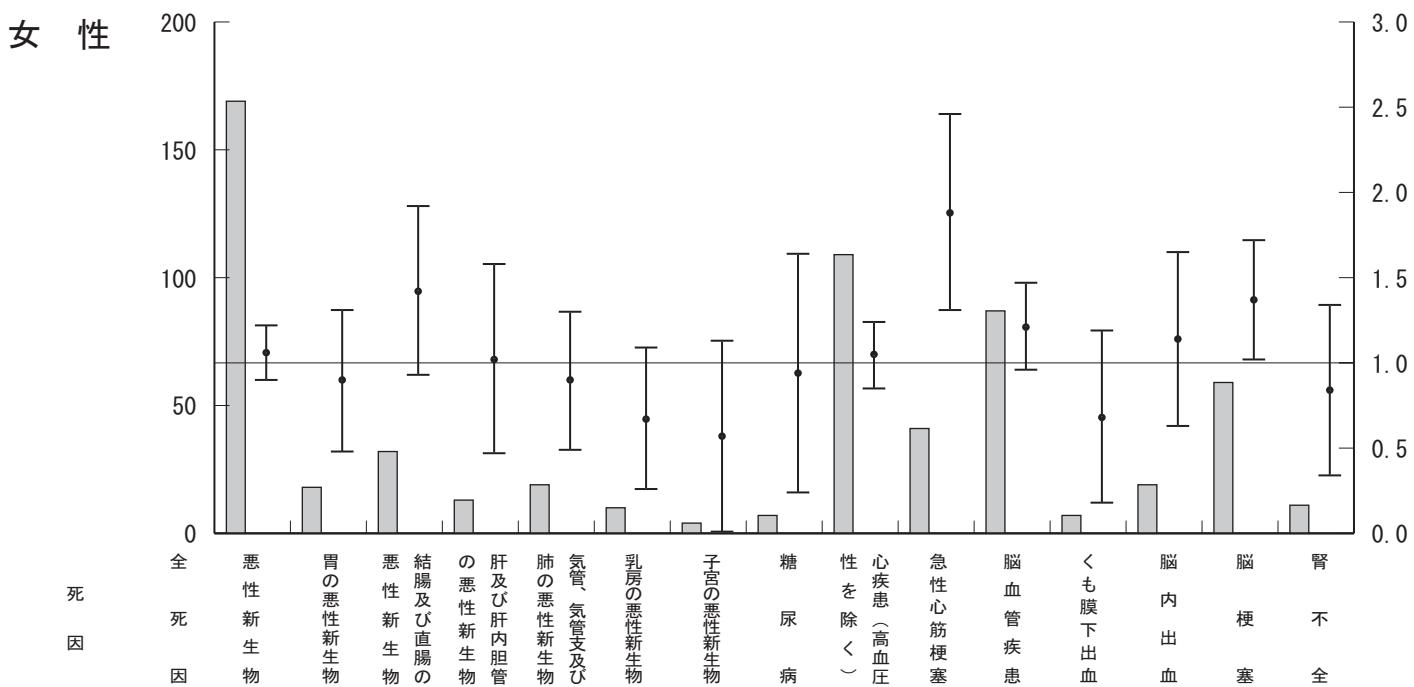


東海村 死亡数及び標準化死亡比 (2006~2010)

男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高く、女性では脳梗塞の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。



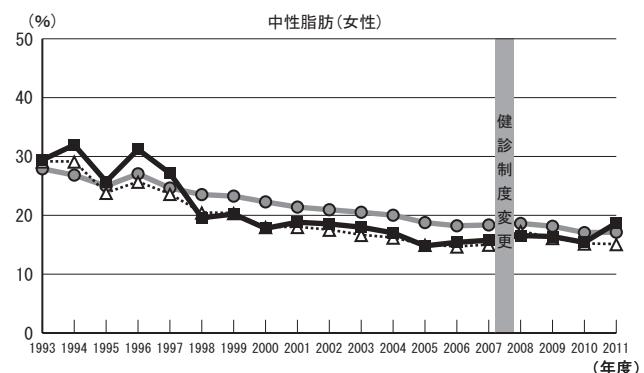
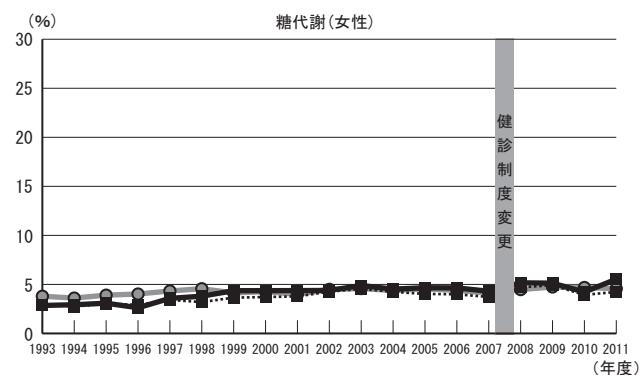
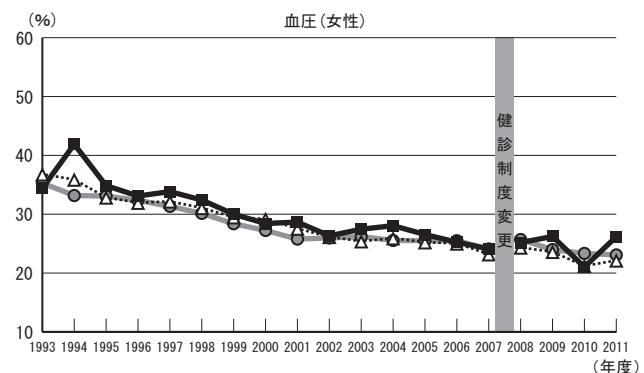
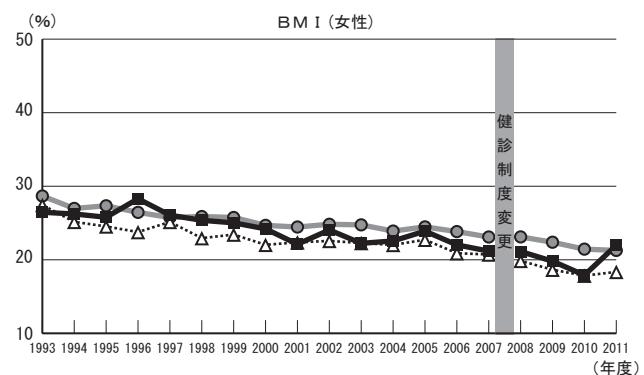
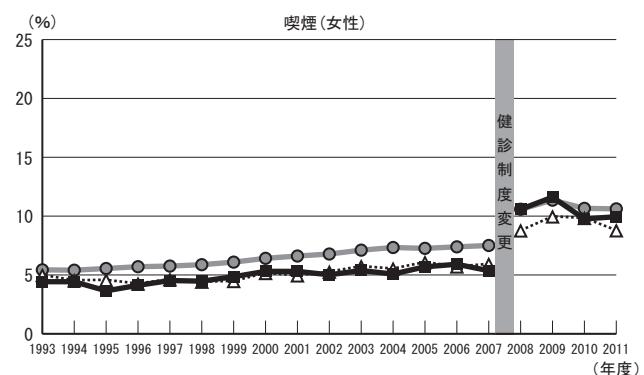
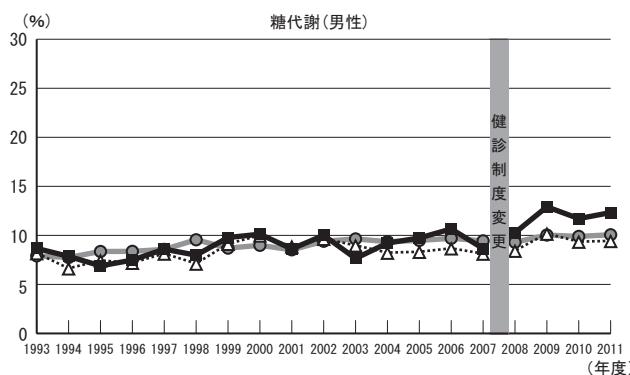
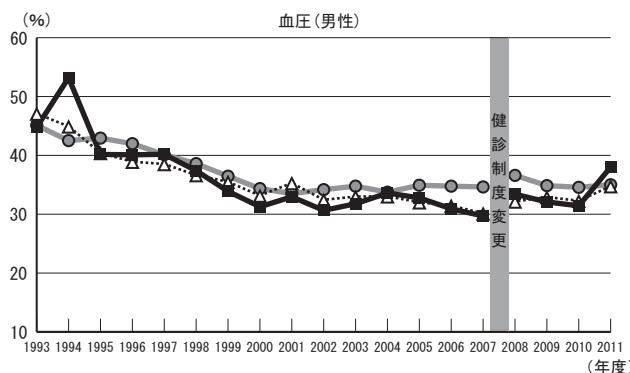
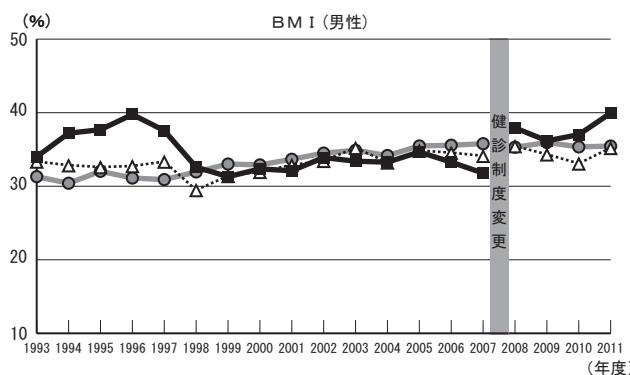
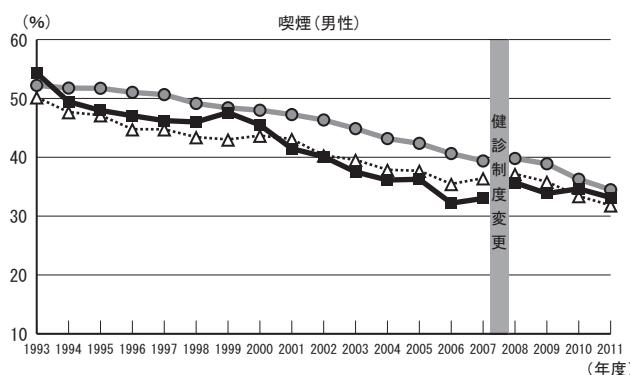
	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	0.91	706	773.6	-67.6		
死亡数	0.90	239	266.6	-27.6		
期待死亡数	1.05	45	42.8	2.2		
期待死亡数との差	1.03	31	30.2	0.8		
全死因	0.62	18	29.0	-11.0		
悪性新生物	0.90	56	62.3	-6.3		
胃の悪性新生物	1.23	12	9.7	2.3		
結腸及び直腸の悪性新生物	1.03	111	108.1	2.9	○	
肝及び肝内胆管の悪性新生物	1.80	55	30.6	24.4		
肺の悪性新生物	1.14	87	76.0	11.0		
気管・気管支及び肺の悪性新生物	1.24	9	7.2	1.8	-1.1	10.3
糖尿病	0.95	23	24.1	2.1	42.7	12.7
性を除く	1.24	53	42.7	10.3		
心疾患(高血圧)	0.71	9	10.3	-3.7		



	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
標準化死亡比	1.00	598	596.3	1.7		
死亡数	1.06	169	159.4	9.6		
期待死亡数	0.90	18	20.1	-2.1		
期待死亡数との差	1.42	32	22.5	9.5		
全死因	1.02	13	12.7	0.3		
悪性新生物	0.90	19	21.1	-2.1		
胃の悪性新生物	0.67	10	14.9	-4.9		
結腸及び直腸の悪性新生物	0.57	4	7.0	-3.0		
肝及び肝内胆管の悪性新生物	0.94	7	7.4	-0.4		
肺の悪性新生物	1.05	109	104.2	4.8	○	
気管・気管支及び肺の悪性新生物	1.88	41	21.8	19.2		
乳房の悪性新生物	1.21	87	71.8	15.2		
子宮の悪性新生物	0.68	7	10.2	-3.2		
糖尿病	1.14	19	16.7	2.3	42.9	13.1
性を除く	1.37	59	16.1	16.1		
心疾患(高血圧)	0.84	11	16.1	-2.1		

年齢調整有所見率の経年度変化(東海村)

凡例
 ○ 08:茨城県
 △ 70:ひたちなか保健所
 ■ 8341:東海村



平成25年 茨城県市町村別健康指標IV

平成25年3月

茨 城 県

(公財)茨城県総合健診協会
茨城県立健康プラザ

〒310-0852 茨城県水戸市笠原町993-2
電話:029-243-4171 FAX:029-243-9785

Copylight(C)2013

茨城県. (公財)茨城県総合健診協会茨城県立健康プラザ. All rights reserved.